

これは、以前に刊行した『広島県立文書館収蔵文書目録』第7・8集の改訂版です。
刊行版の誤りを訂正し、2冊に分かれていたものをひとつに統合しました。橋本家文書を利用される方は、
この改訂版目録を使用してください。

このファイルは、本文の中にある青い文字をクリックすると、該当箇所へジャンプする仕掛けになっています。

広島県立文書館 収蔵文書目録 ————— 第7・8集（改訂版）

びんご みつぎ おのみちちょう
備後国御調郡尾道町

はしもと
橋本家文書目録

もんじょかん
広島県立文書館

平成22年(2010)11月

	凡例	2
総 目 次	利用にあたって	4
	解説	9
	備後国御調郡尾道町 橋本家文書目録	
	細目次	7
	目録	29

凡 例

1 本目録は、当館が、平成12年と14年に刊行した下記の2冊の目録を合体し、いくつか誤りを修正した改訂版である。

『広島県立文書館収蔵文書目録 第7集 備後国御調郡尾道町 橋本家文書目録(1)』

『広島県立文書館収蔵文書目録 第8集 備後国御調郡尾道町 橋本家文書目録(2)』

2 本目録は、解説と本文(文書リスト)に分かれている。解説・本文ともに、その文書群の発生の仕方を考慮し、組織・機能・行為等に基づいて重層的な項目を立てた。

3 解説と目録本文の体裁は次の通りである。

(1) 解説

解説は2で述べたように重層的な項目構造をとった。最上位が文書群全体についての記述で、以下必要に応じて各下位項目ごとの解説を以下のような形式で記述した。

①

②

③

[3] 不動産経営 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] (1124件) [目録本文へ](#)

この項目では、角灰屋橋本家の金穀貸付業によって蓄積された不動産の経営に関する帳簿・書類を収めた。不動産経営に関する文書はぼう大な量を誇るが、ここでは、不動産金穀に関する帳簿・書類や尾道町屋敷経営に関するものを中心に収めた。不動産関係では、とりわけ塩田・新開地に関するものが多いが、橋本家配下の塩田支配人・元締所に関わるもの、あるいは塩田経営に関する一件文書など、塩田・新開地関係文書の大部分は、「3. 塩田・新開地」のほうで収録している。ここで設けた下位項目は以下の通りである。

④

① 項目名

その項目に上位項目がある場合には [] の中に記した。[] の中は全角スラッシュ ‘ / ’ を挟んで右に行くほど上位の項目である。たとえば、上記の例では、次のようになる。

(小項目)

(中項目)

(大項目)

[3] 不動産経営 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家]

② データ件数

その項目に含まれるデータの件数を示す数字。綴や括の内訳が詳しく記述される場合や、重出処理したのものもあるので、実際の文書点数とは異なる数字である。

③ このPDFファイルを Adobe Reader で開いて見ている場合、[目録本文へ](#) という青い文字をクリックすると、目録本文の該当箇所へジャンプする。

④ 解説本文

(2) 目録本文

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
①	(7) 銀談一件 [/ (2) 金融・貸借 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ			
②	2197/6			
③	④	⑤	⑥	⑦
	[田嶋屋銀談の儀につき書簡類]	(文政 9)	岩間与右衛門他 灰屋善助他	括
	9点一括、金子目録・贈答品目録・田嶋屋銀談の儀等につき書簡・借用証文・芸札受取状			
	⑧			

① 項目名

項目名の後ろに [] でその上位項目を記した。全角スラッシュ ‘ / ’ を挟んで右に行くほど上位である(上記(1)の①の説明を参照)。また、[解説へ](#) をクリックすると、解説の該当箇所へジャンプする。

② 文書番号

綴(簿冊)や括などの内訳は「/」のあとに枝番号を付した。なお、できるだけ件名や内訳を示すよう努めたが、煩雑な場合は備考欄でまとめて記した。

③ 重出マーク

複数の項目に重出させた文書には「」を付した。

④ 文書表題

表題は、簿冊表題などを採り、ないものは仮題を付けて〔 〕書きとした。表題だけで内容が判別できないものは内容摘記を()で補った。○は括の内訳であることを示す。

⑤ 年代

和年号で示した。推定年代には()を付した。なお「年」「月」「日」は省略し、「.(ピリオド)」で表記した。

⑥ 作成

授受関係があるものは、差出者と宛先を で結んで表記した。連署文書は適宜省略して「外 名」等と記した。奥書・裏書がある場合は を付して表記した。

⑦ 形態

冊子型文書は、縦冊・横長・横半等に区別し、一紙文書は、縦紙・切紙・縦継紙・切継紙・折紙・一紙等に区別して表記した。また、まとまりのあるものは、括・袋・綴・包等と記した。これらの区分に該当しないものも形態に応じた表記を採った。

⑧ 備考

補足事項がある場合は「」を付けて次行に記述した。簿冊表紙などに記された文書記号・番号、文書の破損状況もここに示した。

4 本目録では、文書の表題などに現れる封建的身分差別を示す言葉はそのまま掲載したが、地名等については一部表記に配慮したところがある。この点は「利用にあたって」(次頁)を参照されたい。

5 本目録の執筆は当館研究員西向宏介が担当した。

利用にあたって

1 利用の方法

本目録に掲載された文書は、原則として広島県立文書館内においてのみ閲覧利用することができます。利用の際は、本目録に記された請求記号と文書表題に基いて史料を特定し、所定の用紙に記入の上、閲覧請求をしていただきます。

請求記号は、「群番号」と「文書番号」から成っています。群番号は出所を同じくする文書群ひとつごとに付けられた番号です。本目録に掲載された「橋本家文書」の文書番号は198806です。

この群番号と個々の文書に付けられた文書番号を組み合わせたものが請求記号になります。以下に掲げる例のように請求記号は3段に分かれています。上段が群番号、中段が文書番号、下段は文書番号の枝番号です。目録本文の番号欄にあるスラッシュ(/)は文書番号と枝番号を分かち印です。

なお、文書の複写などに関しても、所定の様式で当館に申し込んでもらえれば可能です。

【請求記号の例】

1670/17 ◦西灰屋銀子之通 寛保4. 角灰屋 豎冊

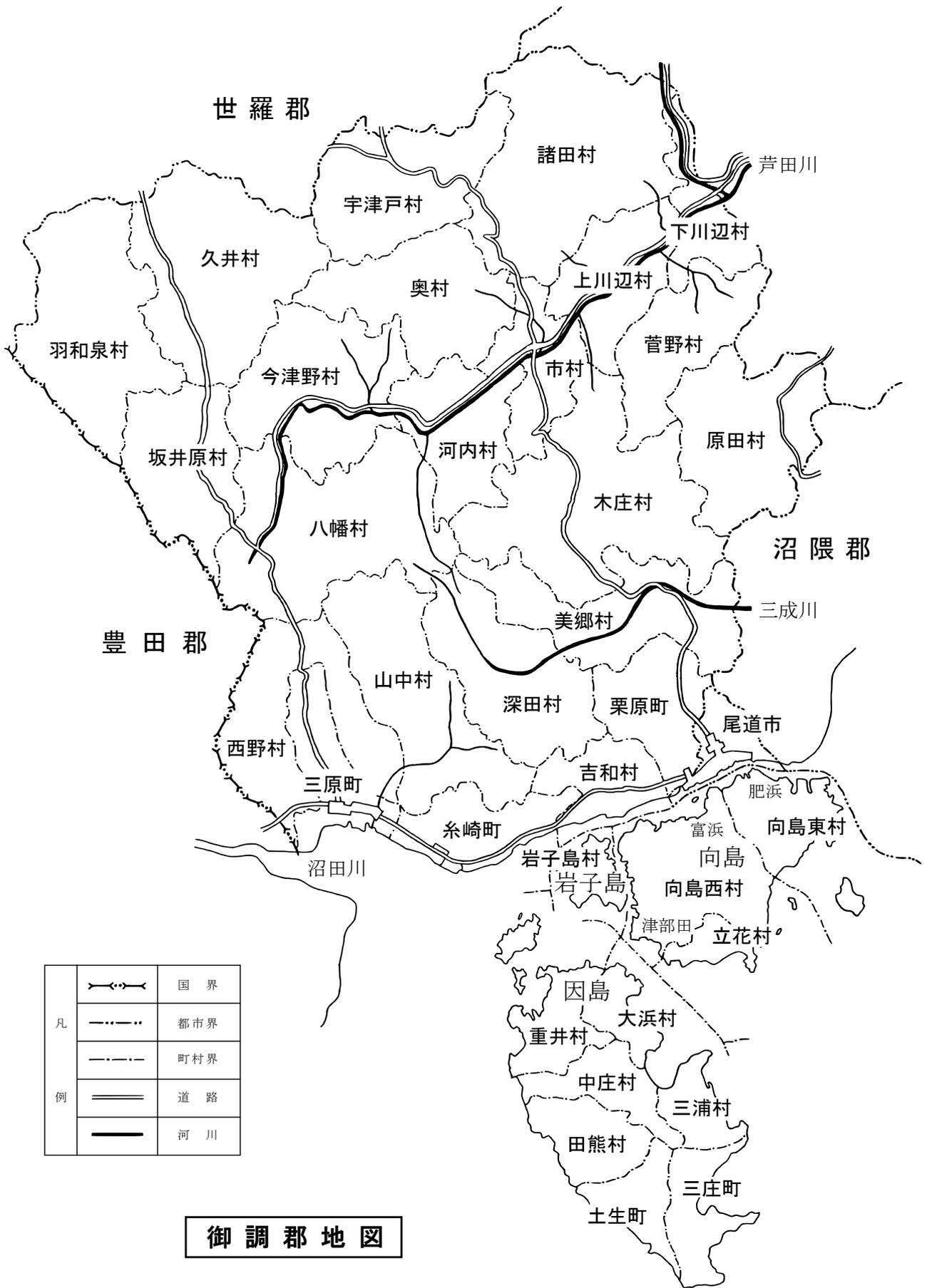


2 閲覧制限等

本文書群は次の2つの理由から、利用に際して一定の条件を付した文書がいくつかあります。

その1つは「基本的人権とプライバシーの尊重」です。一般に、文書資料は図書などとは異なり、不特定多数の人に読まれることを前提として作成されたものではありません。このため、文書資料の中には人に知られたくない個人の秘密や、人に知られることが大きな苦痛となるようなことが書かれている場合があります。また、本文書群の多くは、近世から近代にかけて作成されたものがほとんどであり、そこには当時の社会が持っていた差別の実相が示されているものが少なくありません。利用のされ方によっては他人の人権やプライバシーを侵すかもしれない性格を持っています。これらの理由から、掲載した文書はすべて閲覧対象としますが、内容上安易な利用を許さない文書については、一定の制限を付した上で閲覧に供することをあらかじめお断りしておきます。また、文書の表題などに封建的身分差別を示す言葉が現れる場合がありますが、目録表記上ではそのまま掲載し、地名が現れる場合に限り一部表記に配慮した箇所があります。これらの点をご了解いただき、文書利用にあたっては人権・プライバシー尊重の立場で調査研究に役立てられることをお願いします。

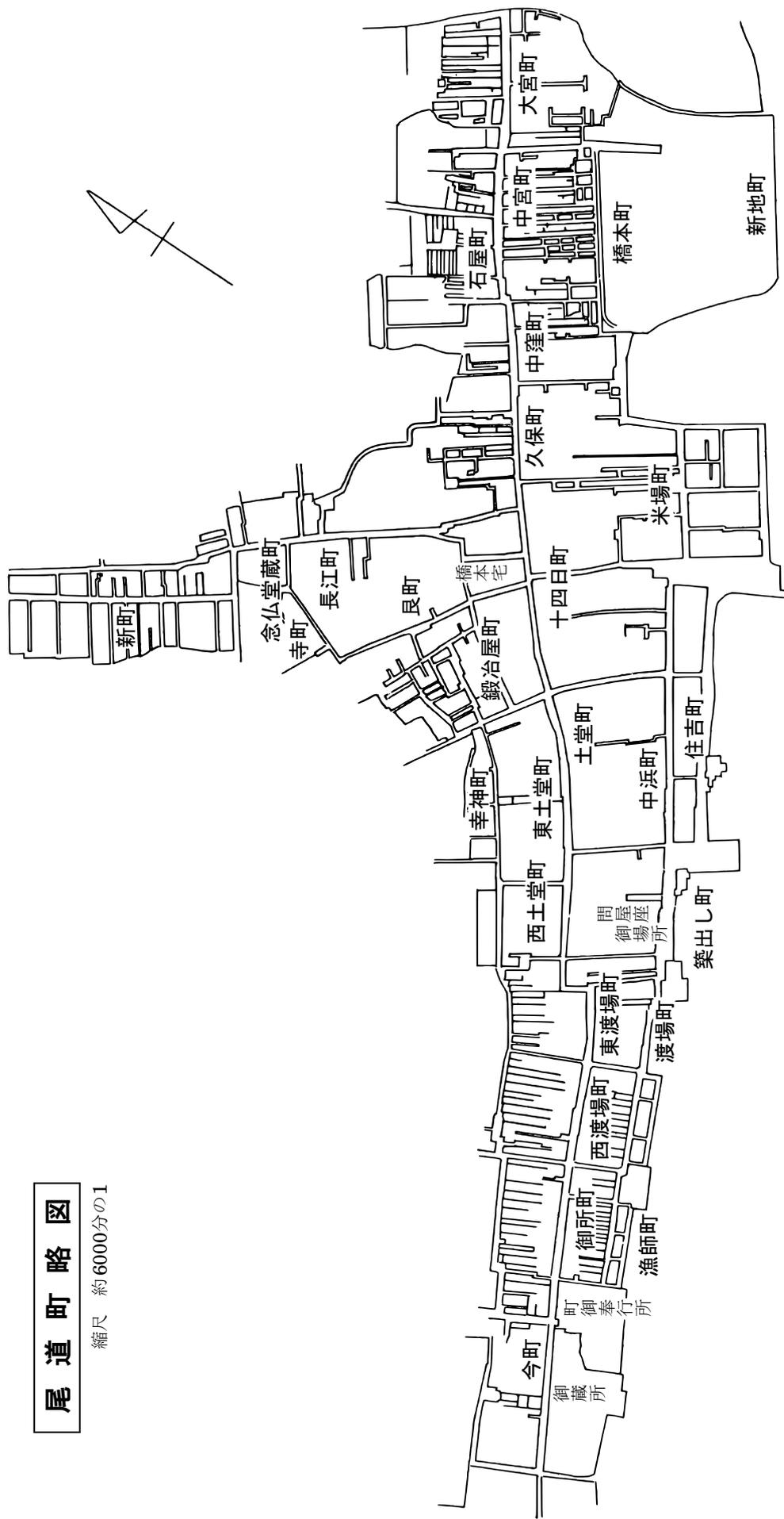
もう1つは資料の保存上の問題です。本文書群は、当館に移管される以前の段階で、破損・劣化の進んだ文書が多く、酸性紙を用いているため早く劣化の進んだ文書や、水損・虫損などで開くことさえ困難な文書も相当数含まれています。今後これらの修復が課題となりますが、当面はこうした事情から利用を制限せざるを得ないことをお断りしておきます。



御調郡地図

尾道町略図

縮尺 約6000分の1



「尾道町惣図」(弘化4年)による。

細 目 次

	解説	目次		解説	目次
I 角灰屋橋本家	12	29	(2) 銀行	17	123
1. 橋本家・納戸	12	29	(3) その他	17	124
〔1〕経営全体	12	29	〔7〕租税公課	17	125
(1) 惣勘定帳	12	29	(1) 年貢・地租関係	17	125
(2) 金銀受払帳	13	30	(2) 所得税関係	17	126
(3) 日記帳	13	32	(3) 地価取調	17	126
(4) 毎日算用帳	13	33	(4) その他	17	126
(5) 勘定扣	13	33	〔8〕講	17	127
(6) 収支勘定覚	13	33	〔9〕小払・内事	17	128
(7) 参考書類	13	33	(1) 小払勘定帳	17	128
〔2〕金融・貸借	13	34	(2) 小払帳	18	130
(1) 為替書抜帳	13	34	(3) 店員関係	18	131
(2) 万貸帳	13	35	(4) 二季届物帳	18	132
(3) 質貸帳	13	36	(5) 飯米出入帳	18	132
(4) 金銀札勘定帳	13	36	(6) 買物関係	18	132
(5) 西灰屋貸借関係	13	36	(7) 進物関係	18	133
(6) 貸付金関係帳簿	14	38	(8) 道具貸物帳	18	133
(7) 銀談一件	14	40	(9) その他	18	133
(8) 借用証書類	14	51	〔10〕その他	18	134
(9) 預り手形	14	74	(1) 相場帳	18	134
(10) 裁判関係	14	76	(2) 穀物帳	18	134
(11) その他	14	76	(3) その他	18	134
〔3〕不動産経営	14	81	2. 店	18	137
(1) 台帳・名寄帳・家券地図	15	81	〔1〕本家店	18	137
(2) 土地経費帳	15	81	(1) 質方勘定帳	18	137
(3) 契約・申請・許可書類	15	82	(2) 質方諸勘定帳簿	18	139
(4) 売買関係	15	83	(3) 福山鍵屋質貸関係	18	140
(5) 家賃・地代関係	15	98	(4) 酒造方勘定帳	19	143
(6) 小作料関係	15	103	(5) 酒造方関係その他	19	143
(7) 借用証書類	15	105	〔2〕西灰屋	19	143
(8) 裁判関係	15	111	(1) 質貸帳	19	143
(9) 絵図・建家図面・届書	15	111	(2) 質方勘定帳	19	144
(10) その他	16	116	(3) 質方関係その他	19	146
〔4〕土木普請	16	117	(4) 酒造方勘定帳	19	146
(1) 砂寄場・船場新地関係	16	117	(5) 金銀出入帳	19	146
(2) 天保浜汐止工事関係	16	117	(6) 小払帳	19	146
(3) 家関係	16	118	(7) 通	19	146
(4) 慈観寺関係	16	119	(8) 証書・書簡類	19	147
(5) 普請買物帳	16	119	(9) 本家引取関係	19	147
(6) 領収証	16	119	(10) その他	19	148
(7) その他	16	119	〔3〕東店	19	148
〔5〕証券投資	16	120	(1) 質方勘定帳	20	148
(1) 有価証券帳	16	120	(2) 酒造方勘定帳	20	148
(2) その他	16	121	(3) 荒芋方勘定帳	20	148
〔6〕会社経営	16	121	(4) 惣勘定	20	148
(1) 食塩商会	16	121	(5) その他	20	149

	解説	目次		解説	目次
[4] 中灰屋	20	149	[4] 津部田浜	23	186
[5] 子店	20	149	(1) 塩浜勘定帳	23	186
(1) 灰屋善助関係	20	149	(2) その他帳簿	23	187
(2) 他子店関係	20	150	(3) 塩浜売買関係	23	187
[6] 不明	20	152	[5] 富浜	23	188
(1) 家業品物改帳	21	152	(1) 塩浜勘定帳	23	188
(2) 質方関係	21	152	(2) 算用目録・算用帳	24	189
(3) 酒造方関係	21	152	(3) その他	24	190
(4) その他勘定帳	21	153	[6] その他	24	190
3. 塩田・新開地	21	153	(1) 算用目録・勘定目録	24	190
[1] 肥浜	21	153	(2) 塩浜売買関係	24	191
(1) 塩浜勘定帳	21	153	(3) 絵図	24	193
(2) 給銀・諸入費仕出帳	21	155	(4) その他	24	194
(3) 小作証書類	21	155	4. その他経営	24	195
(4) 浜道具関係	21	155	II 家	24	198
(5) 絵図	21	156	1. 家族・相続	24	198
(6) その他	21	156	2. 家政	25	207
[2] 常石浜	22	156	3. 教育	25	214
[3] 三原天保浜	22	157	4. 教養・文芸	25	215
(1) 塩浜勘定帳類	22	157	5. 寄付・救恤	25	228
(2) 年貢勘定帳・取立帳	22	160	6. 宗教・信仰	26	234
(3) 反別・人別貢租書上覚	22	163	7. その他	26	241
(4) 年貢・小作関係	22	163	III 公職・行政	26	246
(5) 製塩販売帳・算用帳	22	165	IV 雲州廻米御用	26	271
(6) 地価・製塩高等取調	22	165	V 灰屋甚七	27	276
(7) 諸入費関係	22	167	1. 店	27	276
(8) 石炭等仕入関係	22	168	[1] 質屋・金融	27	276
(9) 当座帳	23	169	[2] 不動産経営	27	287
(10) 上荷仲仕賃算用帳	23	169	[3] 租税公課	27	288
(11) 浜子関係帳簿	23	169	[4] その他	28	290
(12) 塩浜売買関係	23	169	2. 家	28	290
(13) 塩浜用金請渡帳	23	170	[1] 家族・相続	28	290
(14) 仕込帳	23	170	[2] 家政	28	291
(15) 普請修繕関係	23	170	[3] その他	28	292
(16) 諸証書類	23	181	3. 尾道町年寄	28	295
(17) 池田屋力蔵普請引受一件	23	182	VI その他	28	298
(18) 通	23	184			
(19) 絵図	23	185			
(20) その他	23	186			

備後国御調郡尾道町 橋本家文書 解説

【出所・受入】 本目録に収録した橋本家文書は、備後国御調郡尾道町で金穀貸付業・質屋・酒店・塩田地主などを営んだ角灰屋橋本吉兵衛家に伝来した商家文書で、広島県が所有する文書と橋本家からの寄託文書に分かれている。県所有分については、昭和43年(1968)2月13日に広島県立図書館が古書店より購入したのち、昭和63年(1988)4月に広島県立文書館の開館に伴い、当館に移管された。一方、橋本家からの寄託分については、昭和63年7月2日に、同家より県立文書館へ寄託申込みがなされ、当館で整理を終えた後、平成13年2月13日に寄託契約を締結した。

【点数と年代】 本目録に収録した文書群の点数は、括・綴等の内訳点数を除外すると、6426点(2783通, 2351冊, 222点, 611括, 456綴, 3包)で、重出を除いた目録掲載データ件数は8568件(重出を含めると8597件)である。内訳点数も含めると、橋本家文書の総データ件数は15125件(うち寄託文書は1177件)となる。本目録に掲載した文書の及ぶ年代は、寛永7年(1630)から昭和39年(1964)まで。近世後期から明治期のものが多い。

【移管以前の調査整理状況】 本文書群は、広島県立図書館が収蔵していた時期に仮整理がなされている(このとき作成した手書き目録は県立文書館にある)。広島県立文書館に移管される以前の詳しい調査整理状況については不明な点が多いが、整理の手法としては、膨大な帳簿類を優先的に整理した形跡があり、一紙文書や一括文書のうち約半数程度は「雑」文書として未整理のままに置かれていた。

【関連文書について】 橋本家文書については、広島県立文書館が収蔵するもの以外に、青木茂氏旧蔵文書がある。これは、『新修尾道市史』全6巻(1971~1977)の著者である故青木茂氏が、橋本家当主の故橋本龍一氏から寄贈を受けた「十四日町年誌」ほか約140点であり、他の尾道の商家文書が若干混在しているほか、青木氏が尾道市史執筆に際して作成した資料なども含まれているが、本来橋本家文書と一体となるべきものが多く含まれている。青木茂氏旧蔵文書は、現在、広島県立文書館の所蔵となっており、閲覧利用できる(当館ホームページに仮目録が掲載されている)。なお、本目録に収録した橋本家文書は、『新修尾道市史』の中でごく若干の文書が掲載・紹介されているのみであり、ほとんどの文書は未紹介のものである。

このほか、橋本家が所蔵していた書籍類については尾道市立図書館が所蔵しており、これについては同図書館が刊行した『橋本家寄贈古書目録』(1990年)がある。

【橋本家の歴史】 橋本家(屋号灰屋^{はいや})は近世初期以来の尾道の豪商の一つで、寛永の地詰帳に「灰屋次郎右衛門」・「灰屋後家」の各1軒が登場するのが同家の史料上の初見である。橋本家はその後、次郎右衛門家と吉兵衛家の二家に分かれているが、本文書群は「角灰屋」の屋号をもつ橋本吉兵衛家(本家)と「西灰屋」の文書でほぼ占められている。橋本吉兵衛家の系図は本文書群には含まれていないが、青木茂氏旧蔵文書の中に「橋本氏先祖記」があり、灰屋次郎右衛門家の系図が記されている。これに、本文書群に含まれる法事帳などをもとに補足して作成したのが次頁の系図である。これによると、二代目次郎右衛門信孝の長男が別家して角灰屋の祖となったとあり、また三代目三郎左衛門正直の四男である灰屋甚七郎(甚七)章貞が別家して西灰屋の祖となったとされている。

灰屋橋本家の一族は、各家が出揃った享保年間(1716~1736)頃には、それぞれ独立して対等に商業経営をおこなっていたと思われる。中でも西灰屋は、当初の一族においてとりわけ経済力があつたと思われ、初代当主の甚七は、灰屋一族における経営の中心的位置にあつたと考えられる。

しかし、西灰屋の隆盛は、甚七が一線から退いた後、勢力の衰えをみせたと思われる。甚七は享保10年(1725)2月18日に病気を理由に町年寄の退任を願い出ているが、その7年後に死去している。そして、甚七亡きあとの西灰屋では、少なくとも安永6年(1777)までの時期に、店が角灰屋の傘下に置かれた状態で営業されることとなった。

一方、角灰屋の商家経営は、金融と地主経営を二本立てとして、とりわけ文化文政年間から天保年間(1804~1844)にかけて経営発展をとげた。この時期同家では、本業である金穀貸付業を

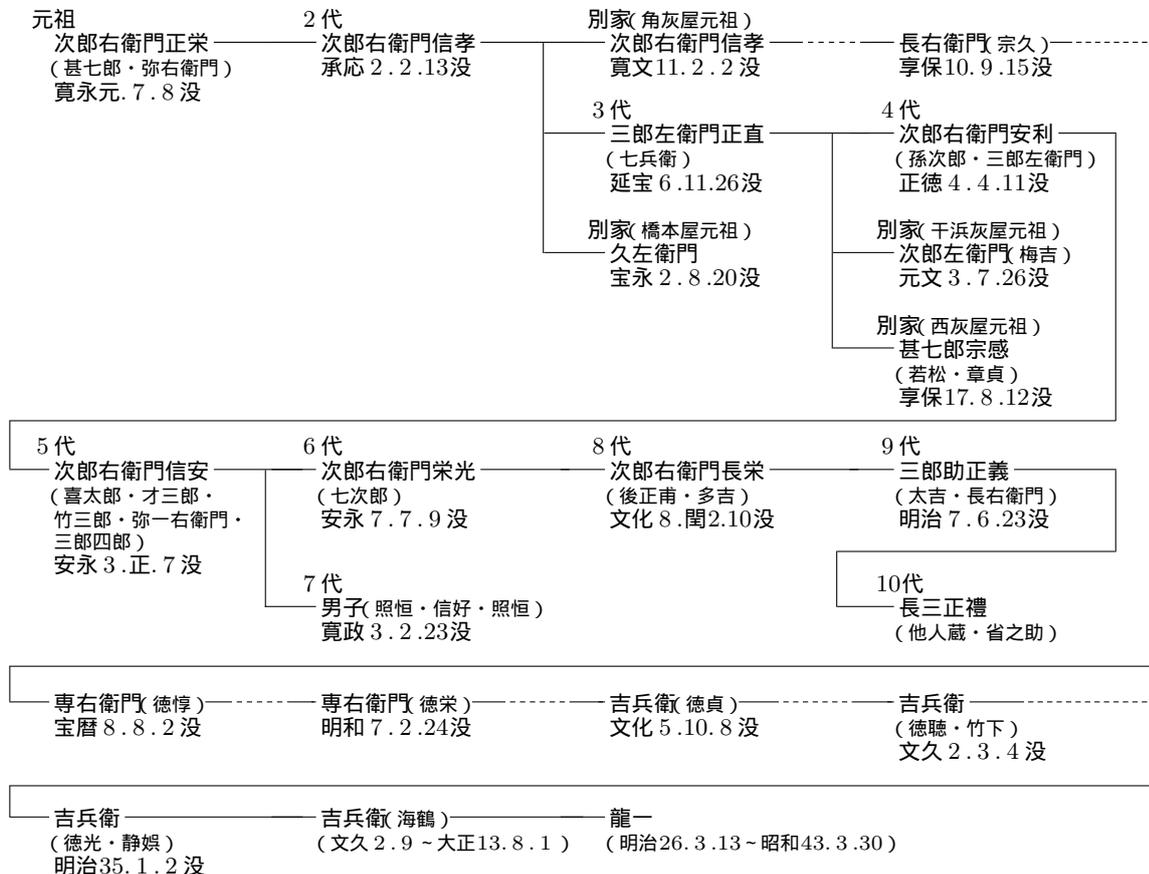
通して家屋敷や塩田などの不動産を大規模に集積し、各塩田には支配人を置いて経営をおこなった。また、新開地として三原天保浜を造成し、元締所を設置して塩田経営の拠点とした。

角灰屋の商家経営は、その後明治2年(1869)に西灰屋の質店を本家店に吸収して廃業するといった変化がみられたが、明治20年代までは、ほぼ江戸期以来の経営を維持していったとみられる。同家の経営にとっての大きな転機は、明治32年(1899)におとずれる。この年、当主の吉兵衛が「内政改革」と称して、従来から営んできた金穀貸付業の停止を宣言した。その後、質屋業も営業を停止させており、家業としての一切の貸金業を停止させている。これは当時、尾道の第六十六国立銀行が普通銀行に転身するにあたり、多額の増資がなされた時期と符合しており、同行の経営を担っていた橋本家が、会社銀行経営としての金融業に大きく乗り出していく意志を示したものと理解できる。第六十六銀行については、国立銀行時代に、橋本吉兵衛(静嫺)が初代頭取に就任しており、その息子の吉兵衛(海鶴)も、明治34年(1901)10月に株式会社第六十六銀行の頭取に就任した。

その後の橋本家の経営は、江戸期とは大きく変容し、有価証券投資と不動産経営の二本立てとなった。証券投資については、普通銀行となった第六十六銀行への投資が圧倒的に多く、家業であった金穀貸付業が銀行経営に転換したことを物語っているが、大正年間になると、次第に畿内・東京の企業株への投資が増えていった。また、不動産経営については、江戸期よりもさらにその比重が増大し、大規模な不動産経営がなされたことがうかがわれる。

橋本家の当主はその後、吉兵衛の長男龍一氏が、昭和8年(1933)に第六十六銀行の後身となる株式会社芸備銀行の頭取に就任し、35年余りにわたって頭取をつとめた。またこの間、全国銀行協会理事、全国地方銀行協会理事、広島銀行協会会長、広島信用保証協会会長、広島経済同友会幹事など、数多くの要職に就いた。なお、現在の橋本家当主は株式会社広島ホームテレビ会長橋本宗利氏である。

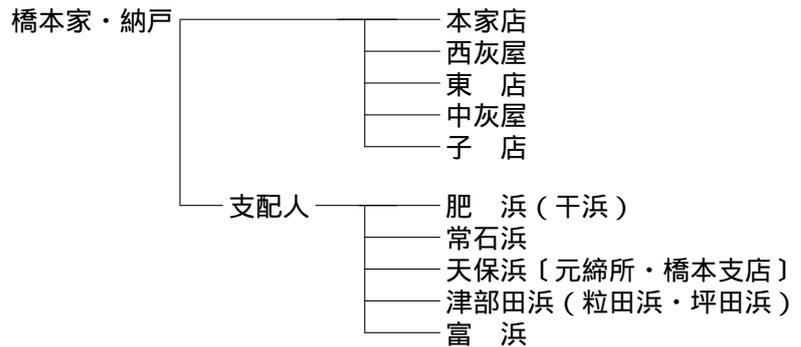
【橋本家系図】



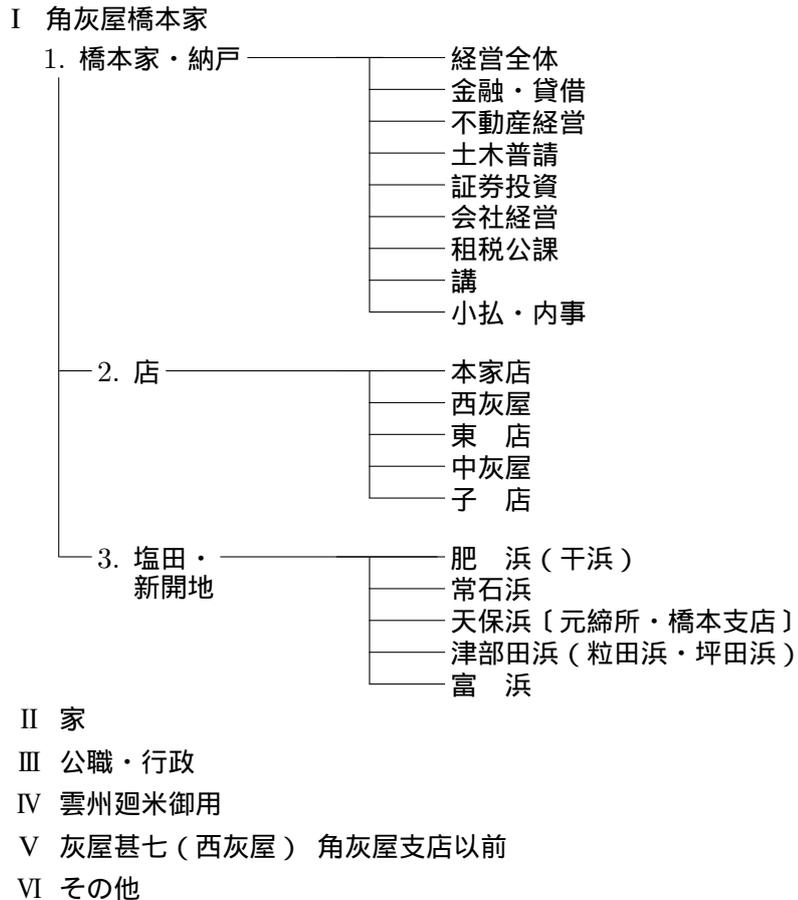
【文書群の構造と目録編成】 本文書群は、はじめに述べたように角灰屋橋本吉兵衛家を出所とする文書であり、大半は角灰屋橋本家で作成・授受されたものであるが、一部西灰屋関係の文書群を含んでいる。本文書群に含まれる西灰屋関係の文書は、角灰屋の支店となった後の西灰屋店に関する勘定帳類と、西灰屋の祖である灰屋甚七に関する各種文書の二種類に分けられるが、おそらく後者の文書は、西灰屋店が角灰屋の支店として取り込まれた際に、経営上の必要から西灰屋に関わる創立以来の文書類を角灰屋のほうへ引き継いだものと思われる。したがって、これらも広い意味で角灰屋の経営関係文書に含まれると言える。

ところで、商家文書の目録編成をおこなう場合、まず商家の経営組織を明らかにしておく必要がある。角灰屋橋本家の経営組織と、それをもとにした文書群の構造を図示すると、以下のようになる。

角灰屋橋本家の組織図



文書群の構造



文書群全体の構造としては、角灰屋橋本家の商家経営文書、経営以外の家関係文書、尾道町年寄役など当主の公職・行政に関わる文書、出雲藩の尾道への廻米御用を請け負った際の雲州廻米御用に関する文書、西灰屋の祖・灰屋甚七関係の文書（西灰屋で作成・授受されてきた文書）の5つのサブグループ、および、それらのいずれにも該当しないものを加えて、6つの大項目に分けら

れる。ただし、雲州廻米御用は本来的には「公職・行政」に含まれる性格のものであるが、文書群のまとまりを考慮して別項目立てとした。また、灰屋甚七関係文書についても、本来は角灰屋橋本家の経営組織のうちの「西灰屋」の部分に含むべきものであるが、他の文書群とは若干発生の過程が異なるため、別項目立てとした。

I 角灰屋橋本家 (5239件) [目録本文へ](#)

角灰屋橋本家の経営関係文書については、さきに示した経営組織の構造をもとに、以下の4つの中項目を設けた。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 橋本家・納戸 | 3. 塩田・新開地 |
| 2. 店 | 4. その他経営 |

1. 橋本家・納戸 [/ I 角灰屋橋本家] (3318件) [目録本文へ](#)

角灰屋橋本家には、商家としての経営を統轄する事務所として「納戸」が置かれている。このような内部組織が存在する場合、本来なら別に項目を立てて目録編成をするべきであるが、「納戸」で作成・管理される文書とそれ以外の場で作成・授受される文書とが、現段階では明確に区別できないため、本目録では「橋本家・納戸」という大項目を立てることとし、以下の10の中項目にもとづいて配列した。

- | | | |
|----------|---------|----------|
| 〔1〕経営全体 | 〔5〕証券投資 | 〔9〕小払・内事 |
| 〔2〕金融・貸借 | 〔6〕会社経営 | 〔10〕その他 |
| 〔3〕不動産経営 | 〔7〕租税公課 | |
| 〔4〕土木普請 | 〔8〕講 | |

なお、角灰屋橋本家は、その内部がいくつかの係に分かれており、「内政改革」が行われた明治30年代以降では、「計算係」・「徴収係」・「現金係」・「土木係」・「内事係」・「庶務係」の6つの係が置かれていた。このうち「計算係」・「現金係」・「内事係」の3つは「納戸」を事務室としており、他の3つは、「内政改革」によって廃止した角灰屋質店を事務室としていた。したがって、本来はこれらの係を中項目とするべきであるが、「内政改革」以前の係については不明な部分が多く、江戸期以来、係の名称や数が変更されてきたと考えられるため、係ごとに文書を分類することはきわめて困難である。従って、「橋本家・納戸」の文書については、係ごとの分類をやめ、経営内容にそくした中項目を立てて分類した。

〔1〕経営全体 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] (192件) [目録本文へ](#)

この項目では、収支計算や貸借計算など、角灰屋橋本家の経営全体に関する帳簿類を収めた。ここで設けた下位項目は以下の通りである。

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| (1) 惣勘定帳 | (4) 毎日算用帳 | (7) 参考書類 |
| (2) 金銀受払帳 | (5) 勘定扣 | |
| (3) 日記帳 | (6) 収支勘定覚 | |

(1) 惣勘定帳は45件。「本家惣勘定帳」と称する横長の帳簿が中心。作成年の前年にあたる年の1年分の経営勘定を記している。記載様式は複式簿記となっており、前半は1年間の損益計算を記し、後半は橋本家全体の資産勘定を記している。ただし「本家惣勘定帳」は江戸期のものし

が残っていない。

(2) **金銀受払帳**は69件。橋本家における金銀の受け払い動向を各費目ごとに日記帳形式で記入していったもの。江戸期には「本家惣勘定帳」を作成するもとなった帳簿と考えられる。費目としては、橋本家における貸付金や利息の収支、米代・小払銀・頼母子講銀の支出、各店での収支、各塩田経営における収支、家賃・地代の収支などがある。なお、「金銀受払帳」は、明治32年分から、それまでの横長の帳簿から罫紙を綴った縦冊に形態が変化し、さらにそれ以降の分については、帳末に橋本家の資産状況をまとめた試算表が付くようになっている。ちょうどこの時期、橋本家では「内政改革」が実施され、商家としての経営内容が質屋業・金穀貸付業から不動産経営・有価証券投資に変化していったが、そのような変化に合わせて、経営帳簿の作成方法も変えたものと思われる。恐らくこの時期には、「金銀受払帳」が惣勘定帳の役割を果たしていたと考えられる。

(3) **日記帳**は53件。この帳簿は、ほぼ「金銀受払帳」の形態が変化する時期から作成されはじめたもので、「金銀受払帳」の下帳簿として、毎日の出納金をその都度記入し、日計・通計を算出している。

(4) **毎日算用帳**は8件。「内政改革」以前において作成されていた経営管理帳簿。「金銀受払帳」をもとにして、橋本家における金銀の出納状況を1ヶ月ごとに各費目別に集計し、さらに年間を通じた集計を記入したもの。1冊につき数年分の集計が記入されている。明治20年以降の分は「計算帳」という名称に変わるが、内容は「毎日算用帳」と同じである。

(5) **勘定扣**は5件。配下の店や塩田支配人から橋本家に提出される勘定帳の内容を1冊にまとめて転記したもの。1冊につき15年分近く記されている。「内政改革」以降においては、橋本家の経営内容の変化により、作成されなくなったと考えられる。

(6) **収支勘定覚**は4件。

(7) **参考書類**は8件。「戸籍営業二関スル願届」は、課税標準届などを綴った書類。橋本吉兵衛の公職履歴、財産目録、店員関係等の記載がある。「将来参考上ルベキ書類綴込」には、橋本家の納戸事務に関する諸記載があり、また橋本家本宅の図面も綴られている。

[2] 金融・貸借 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] (1380件) [目録本文へ](#)

この項目では、角灰屋橋本家の家業である、金穀貸付業に関する帳簿・諸書類を収めた。ここで設けた下位項目は以下の通りである。

- | | | |
|------------|-------------|-----------|
| (1) 為替書抜帳 | (5) 西灰屋貸借関係 | (9) 預り手形 |
| (2) 万貸帳 | (6) 貸付金関係帳簿 | (10) 裁判関係 |
| (3) 質貸帳 | (7) 銀談一件 | (11) その他 |
| (4) 金銀札勘定帳 | (8) 借用証文類 | |

(1) **為替書抜帳**は41件。橋本家納戸における貸付金を、各貸付先別に記入したもの。貸付先は、「東より本町通」「胡町より裏」「東より浜側」などといった地区ごとに分けてまとめられている。

(2) **万貸帳**は38件。橋本家の所有する土地・家屋の賃貸経営や米穀の販売代銀の貸付について、各費目別に記したもの。全体としては、貸家貸地からの家賃・地代収入に関する記載が中心である。

(3) **質貸帳**は9件。灰屋政治郎・専右衛門を名義とする角灰屋初期の帳簿が中心。「万本貸日記」「万本貸帳」「穀物質貸帳」など、それぞれ表題が若干異なるが、基本的には、穀物・家屋などを質に取り、金銀を貸し付けた記録が中心。御用銀の支出や家賃の立て替えに関する記載もある。

(4) **金銀札勘定帳**は7件。金札と銀札の両替を付け込み、その入金・出金合計から正味有金を算出したもの。半期ごとに集計している。

(5) **西灰屋貸借関係**は72件。西灰屋の祖、灰屋甚七の亡きあと、西灰屋の質店は角灰屋の傘下

に置かれた。ここでは、それ以降の時期における角灰屋と西灰屋の金銭貸借関係を示す書類を収めている。「西灰屋請引之目録入」は、享保末期以来の角灰屋と西灰屋との金銭貸借を記した通帳などの一件文書。〔金子借用証文・西灰屋質方本家へ引取関係書類〕は、明治2年4月に西灰屋質店が角灰屋質店に吸収・廃止されたことに関わる一件文書。

(6) 貸付金関係帳簿は58件。「為替書抜帳」や「万貸帳」以外の貸付金関係諸帳簿。「貸附帳」「書出し控」「居貸年賦帳」「銀歩請払帳」「金銀出入帳」などは、いずれも諸貸付金・利息等について当座の記帳をおこなったもの。「貸附金元帳」は、「内政改革」時における貸付状況を把握したもので、貸付金額・抵当契約者名を記入したもの。「預り金台帳」は同時期の橋本家における預り金を記入したもの。これらはいずれも橋本家において数年備付け帳簿として使用された帳簿である。このほか「金穀貸附証券取調書」など、「内政改革」に関連して作成された貸付金の調査書類もある。

(7) 銀談一件は296件。橋本家をめぐる銀談関係の一件文書。銀談とは、金銭貸借をめぐって生じた争論のことで、とくに文化・文政年間(1804~1830)から天保年間(1830~1844)にかけて多く発生しており、この時期の文書が圧倒的に多く残っている。まとまった銀談関係文書としては、尾道の竹原屋七郎右衛門、福山藩領松永村の高須屋吉兵衛、同領鞆津の保命酒屋中村吉兵衛等との争論に関するものが多い。多くの争論は、橋本家から銀札での借銀返済を断られたことから生じており、最終的に、抵当に入れていた塩浜や新開地が橋本家によって売却されるケースが多かった。橋本家の経営拡大の過程をうかがわせる文書である。なお、大紺屋貞兵衛借財一件書類は、上記の銀談とは異なり、尾道の豪商大紺屋の救済に関する一件文書であるが、橋本家との金銭貸借にからむ一件文書であるため、この項に収めた。

(8) 借用証書類は636件。橋本家は質屋業・金穀貸付業を家業とすることから、大量の借用証文・売券状類を集積した。ここでは、金銭貸借に際して借り主から橋本家に出された借用証文・質入証文とその関連文書を収めた。実際には、借用金の返済が滞り、最終的に担保物件が売却されるケースが多いため、借用証文と売券状(永代売渡証文)は一件文書の中に一緒に含まれていることが多い。従って、一件文書の場合是一部売券状類を含んでいるものもある。

(9) 預り手形は59件。預り手形とは、蔵に商品を保管している商人が、その商品の所有者に対して振り出す手形のこと。この手形には、預かっている商品名と数量が記されており、この手形を持参した者に対して商品を渡すことになっていた。橋本家では、これらの預り手形を担保にして金銭を貸し付けることも行っていたため、いくつかの預り手形が本文書群に含まれることとなった。なお、灰屋甚七関係文書などの中にも預り手形が含まれている。

(10) 裁判関係は6件。橋本家の貸付金の返済をめぐって起こされた裁判関係の綴等。とくに「裁判執行未済取調書」「裁判命令訴状等綴込」「判決簿」など、明治31年~明治32年のものは、「内政改革」で金穀貸付業を廃止するのに伴い、借り主に対して返済督促を強化した際のもの。

(11) その他は158件。個別取引相手との間で使用された「通」を中心とするもの。「銀出入勘定帳」「銀出入算用帳」は、橋本家と橋本家内部の店や塩田支配人・元締所との間で行われた内部金融に関する帳簿。

〔3〕不動産経営 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] (1124件) [目録本文へ](#)

この項目では、角灰屋橋本家の金穀貸付業によって蓄積された不動産の経営に関する帳簿・書類を収めた。不動産経営に関する文書は大量に残っているが、ここでは、不動産全般に関する帳簿・書類や尾道町屋敷経営に関するものを中心に収めた。不動産関係では、とりわけ塩田・新開地に関するものが多いが、橋本家配下の塩田支配人・元締所に関わるもの、あるいは塩田経営に関する一件文書など、塩田・新開地関係文書の大部分は、「3. 塩田・新開地」(解説p.21, 目録p.153)のほうで収録している。ここで設けた下位項目は以下の通りである。

- | | |
|-----------------|----------------|
| (1) 台帳・名寄帳・家券地図 | (6) 小作料関係 |
| (2) 土地経費帳 | (7) 借用証書類 |
| (3) 契約・申請・許可書類 | (8) 裁判関係 |
| (4) 売買関係 | (9) 絵図・建家図面・届書 |
| (5) 家賃・地代関係 | (10) その他 |

(1) 台帳・名寄帳・家券地図は32件。橋本家の不動産台帳類。明治23年と「内政改革」時にあたる明治32年前後に作成されたものが大半。「尾道所有家券図」は、所有建物1地番ごとに明細図を作成し、綴った帳簿。異動があるごとに加除修正された。「貸家元帳」「尾道市貸家・貸地台帳」は、橋本家所有の土地・建物について、坪数・賃貸料金・附属品・借り主等を記入し、異動があるごとに加除訂正した帳簿。「借地台帳」は他人の所有地を借用した際に坪数・料金等を記入したもの。これらはいずれも数年備付けの重要帳簿であった。「貸地・貸家台帖材料」は、上記台帳の加除訂正をするために作成された下帳簿。このほか、橋本家が所有した御調郡高須村東新涯の名寄帳もこの項に収めた。

(2) 土地経費帳は4件。尾道市・各町村役場への納付金、地守・小作人等へ渡した修繕費を記入した1ヶ年限り使用の帳簿。

(3) 契約・申請・許可書類は36件。官有地の使用許可書や登記申請書のほか、地目変換届、土地分割・合併届、丈量図など各種申請書・許可書類およびその綴。

(4) 売買関係は419件。橋本家への地所・建家の売券状(永代売渡証文)、および、不動産売買に関する一件文書を中心に収録した。売券状には橋本家宛でないものも多いが、それらも最終的に橋本家のもとに渡ったものと考えられる。

(5) 家賃・地代関係は192件。ここでは橋本家所有不動産の賃貸経営に関する帳簿・証書類を収めた。「銀繫帳」「家賃帳」「家賃書出帳」は江戸期に作成された帳簿。「銀繫帳」は借家の家賃取り立てにおいて使用された当座帳で、家守1人につき1冊ずつ作成されている。「家賃帳」は「銀繫帳」の内容を名寄帳形式で借り主別にまとめたもの。「家賃書出帳」は「家賃帳」と同内容のもの。賃貸関係の帳簿は明治以降、とくに「内政改革」の際に多くの新帳簿が作成されたと考えられる。「貸家・貸地料金収入帳」「家賃地床金入帳」は1ヶ年限り使用の帳簿で、家守から徴収した家賃金額・姓名をその都度記入した当座帳。「貸家・貸地料金徴収帳」「土地・家屋賃貸賃料徴収帳」は3ヶ年使用の帳簿で、橋本家所有不動産の地番・料金・借り主名を、借り主別に記入し、徴収した金額を前記の料金収入帳から転記していった。「尾道市貸地貸家証文」は、借地・借家証文の綴。「金銭受払帳」は、「惣勘定帳」の項に収めた「金銀受払帳」とは全く別の帳簿で、家賃収入を記入したもの。

(6) 小作料関係は56件。ここでは、小作証書類と小作米・小作料の取立帳・徴収帳等を収めている。ただし、橋本家配下の塩田支配人・元締所が置かれた諸塩田に関するものは、「3. 塩田・新開地」(解説p.21, 目録p.153)のほうに収めている。また、小作台帳については「(1) 台帳・名寄帳・家券地図」に収めた。

(7) 借用証書類は169件。橋本家所有の不動産に関する借家請状、地所・建家借用証類。江戸期に都市で借家住まいをする者は、家主との間のみでは契約は成立せず、町の正式な構成員である家持が請人となり、身元を保証する必要があった。借家請状は、請人が借家人と連署して家主に対して身元を保証した書状。元禄年間(1688~1704)のものからある。なお、借家請状は灰屋甚七関係文書の中にもある。

(8) 裁判関係は10件。御調郡向島西村の村民が、橋本吉兵衛へ売り渡した向島西村の土地の取り戻しをめぐる、橋本吉兵衛を相手に訴えた裁判関係文書。

(9) 絵図・建家図面・届書は169件。明治期のものを中心とした尾道町全図、尾道市街地・周辺町村の切絵図、建家図面類。ほかに借地建物届書を含む。なお、塩田関係の絵図類については、

「3. 塩田・新開地」の項で収録している。

(10) その他は37件。ここには、高須村東新涯関係のうち名寄帳を除く豎冊・綴等を含んでいる。

[4] 土木普請 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] (90件) [目録本文へ](#)

この項目では、橋本家が担った土木・普請に関する文書を収めている。明治期後半以降には、橋本家内部の組織として「土木係」・「工事係」といった係が置かれていたことが知られる。また、橋本家配下の塩田支配人・元締所においても、塩田普請等が行われており、これに関するものは本文書群に多数含まれているが、それらについては、「3. 塩田・新開地」(解説p.21, 目録p.153)の項に各浜別に収録した。ここで設けた下位項目は以下の通りである。

- | | |
|----------------|-----------|
| (1) 砂寄場・船場新地関係 | (5) 普請買物帳 |
| (2) 天保浜汐止工事関係 | (6) 領収証 |
| (3) 家関係 | (7) その他 |
| (4) 慈観寺関係 | |

(1) 砂寄場・船場新地関係は4件。西廻り航路の発展にともなって、尾道では海辺部の干拓・整備がなされていったが、宝暦5年(1755)4月には薬師堂浜に米場新地が開かれ、米穀市が開かれた。また、同じ時期に砂寄場新地が開拓され、当時の港町には必須とされた娼家が渡し場から移された(『広島県史』近世2, 505頁)。この項には、砂寄場新地の普請にたずさわった角灰屋納戸の普請諸入用帳を収めた。

(2) 天保浜汐止工事関係は23件。大正4年(1915)4月に実施された三原天保浜の堤防復旧汐止工事に関する一件書類。橋本汐止工事事務所作成のもの。

(3) 家関係は11件。橋本家の土蔵・別荘等の普請・修繕に関する文書。

(4) 慈観寺関係は7件。橋本家の菩提寺である尾道・慈観寺の屋根・本門等の普請・修繕に関する文書。

(5) 普請買物帳は4件。橋本家での普請の際の諸入費の記録。角灰屋橋本家の「工事係」が作成した帳簿。明治32年の「内政改革」の時点では、「土木係」が普請関係を担当し、納戸からの受金を使用するごとに工事記録に記入することとなっていた。

(6) 領収証は13件。工事費支払いの際に受けた領収証の綴。

(7) その他は28件。

[5] 証券投資 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] (11件) [目録本文へ](#)

この項目では、「内政改革」以降橋本家においてなされた有価証券投資に関する文書を収めた。ここでは下位項目として(1)有価証券帳,(2)その他を設けた。

(1) 有価証券帳は3件。橋本家の数年備付け帳簿の1つ。橋本家が所有する諸会社の株券について、株数・金額を記入し、毎年の利益金・配当金を記入したもの。諸公債についても記入している。

(2) その他は8件。

[6] 会社経営 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] (102件) [目録本文へ](#)

この項目では、橋本家が関わった会社経営に関する文書を収めた。ここで設けた下位項目として(1)食塩商会,(2)銀行,(3)その他を設けた。

(1) 食塩商会は66件。橋本吉兵衛が中心となって経営した食塩商会関係の書類を収めた。明治30年代のものが中心である。この時期の日本塩業は、外塩による圧迫と国内での過剰生産のた

め、国による保護育成が要望されていたが、日露戦争に伴う軍費調達が必要が加わって、明治38年(1905)6月1日より塩専売法が施行された。ここには、塩専売制施行までの食塩商会の諸勘定書(貸借対照表・口銭表・経費表)が多く含まれている。食塩商会は、明治30年(1897)時点では従業員9名(社員2名・支配人1名・手代3名・丁稚3名)であり、尾道士堂町にあり、食塩を中心とした諸物品の委託販売・仲買業を行っていた。

(2) 銀行は23件。株式会社第六十六銀行、芸備銀行の規則・内規等を収めている。「内政改革」以降の橋本家では、当主吉兵衛(海鶴)が第六十六銀行の頭取を勤めたが、銀行経営に関する文書は、本文書群にはごく僅かしか含まれていない。

(3) その他は13件。

[7] 租税公課 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] (45件) [目録本文へ](#)

この項目では、橋本家への課税に関する文書を収めた。ここで設けた下位項目は以下の通りである。

(1) 年貢・地租関係 (2) 所得税関係 (3) 地価取調 (4) その他

(1) 年貢・地租関係は24件。尾道町周辺の御調郡栗原村・後地村・向島東村等、橋本家が所有していた田畑にかけられた江戸期の年貢下札を中心とするもの。年貢が割付される際、毎年各村の年貢高を領主が決定し、村宛に免状が発給されるが、その負担を各村民に割り付けるため、庄屋から出されたのが下札である。

(2) 所得税関係は7件。橋本家の所得税申告の際の関係書類。

(3) 地価取調は9件。地価修正取調帳等。

(4) その他5件。

[8] 講 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] (32件) [目録本文へ](#)

頼母子講は、中世から近世を通じて発達した庶民金融組織であり、基本的には相互救済を目的として組織された。尾道でも多数の頼母子講が組織されており、橋本家も尾道の有力商人として数多くの頼母子講に関係している。ただし、本文書群に含まれる頼母子講関係の文書は思いのほか少量である。『新修尾道市史』第5巻476～485頁によると、著者の青木茂氏が、灰屋吉兵衛関係文書の反古箱から多数の講関係文書を見いだしたことが記されている。青木茂氏旧蔵文書には、尾道の頼母子講関係文書が多数含まれているが、同書の記載から、これらが橋本家文書の一部であったことがわかる。

[9] 小払・内事 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] (222件) [目録本文へ](#)

この項目では、橋本家の内部組織の1つである「小払方」(明治期後半には「内事係」に改称)の業務に関する文書を収めた。「小払方」では、橋本家の用度に関する事務を管理するほか、倉庫の管理、店員の指揮監督、夜警、物品購入、諸器具の管理、神仏への奉仕等を担当した。ここで設けた下位項目は以下の通りである。

(1) 小払勘定帳	(4) 二季届物帳	(7) 進物関係
(2) 小払帳	(5) 飯米出入帳	(8) 道具貸物帳
(3) 店員関係	(6) 買物関係	(9) その他

(1) 小払勘定帳は85件。「小払方」の惣勘定帳にあたるもの。「家内雑用諸払引有物勘定帳」「家内雑用小払勘定帳」「小払勘定帳」「小払口訳帳」「小払仕訳帳」など、様々に名称が変化しているが、同種のものと考えられる。最初に橋本家納戸からの受金を中心とした元手金を記し、次にその年の小払金の費目・金額を記し、両者を差引して残高を算出している。

(2) 小払帳は57件。「小払帳」と「小払日記帳」があるが、いずれも「小払勘定帳」の下帳簿である。日々の小払金を各費目ごと分けてその都度記入し、1月分・1年分の集計を各費目ごとに行っている。「小払勘定帳」は「小払帳」でなされた集計を転記して集計したもの。

(3) 店員関係は23件。店員の給金算用帳と出勤簿を中心とするもの。

(4) 二季届物帳は7件。寺院・神社への例年の贈届物を記入した帳簿。

(5) 飯米出入帳は7件。毎日の飯米を精米した升量や諸出米の出納勘定を記入した帳簿。

(6) 買物関係は11件。呉服・酒・茶等の「通」を中心とするもの。

(7) 進物関係は7件。諸進物の贈届について、進物の届人と品目・数量を記した「進物受届扣」「進物帳」を収めている。

(8) 道具貸物帳5件。

(9) その他20件。

[10] その他 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] (120件) [目録本文へ](#)

ここでは、下位項目として (1) 相場帳, (2) 穀物帳, (3) その他 を設けた。

(1) 相場帳 2件。「大坂相場写」は、諸国産米の大坂市場での相場情報を逐次記入した帳簿。

(2) 穀物帳 7件。小作米麦の出納勘定を記入した帳簿。

(3) その他 111件。「御宿帳」は角灰屋橋本家の宿泊関係帳簿。止宿させた各所の役人名が記されている。

2. 店 [/ I 角灰屋橋本家] (515件) [目録本文へ](#)

ここでは、橋本家の傘下で営まれた各店の経営関係文書を収録する。角灰屋自身の店舗である本家店と西灰屋の店については、それぞれ質方(質店)と酒造方(酒店)に分かれており、東店では、明治後期に荒芋方が置かれている。本文書群には、このほか中灰屋の帳簿や橋本家子店に関する文書が含まれており、以下の6つの中項目に分けて配列した。

- | | | |
|---------|---------|--------|
| [1] 本家店 | [3] 東店 | [5] 子店 |
| [2] 西灰屋 | [4] 中灰屋 | [6] 不明 |

[1] 本家店 [/ 2. 店 / I 角灰屋橋本家] (214件) [目録本文へ](#)

この項目では、本家店に関する文書を収録する。本家店は質方と酒造方に分かれる。これらの営業開始時期については不明であるが、酒造方は嘉永2年(1849)まで営業しており、弘化4年(1847)の「尾道町惣図」には、「灰屋酒店」の存在が確認できる。質方は、明治35年(1902)まで存在し、その後は橋本家の事務室として使用された。本文書群に含まれる本家店関係の帳簿・書類の大半は質方に関するものである。ここで設けた下位項目は以下の通りである。

- | | |
|--------------|--------------|
| (1) 質方勘定帳 | (4) 酒造方勘定帳 |
| (2) 質方諸勘定帳簿 | (5) 酒造方関係その他 |
| (3) 福山鍵屋質貸関係 | |

(1) 質方勘定帳は94件。1年ごとに作成された本家店質方の惣勘定帳。1番帳・2番帳・3番帳...、待帳、取替帳など、質店のいくつかの経営帳簿をもとに集計し、作成されたものであるが、それらの下帳簿は残っていない。

(2) 質方諸勘定帳簿は19件。「古手覚日記」や「流質明細」など、質店経営の個別帳簿類を収めている。

(3) 福山鍵屋質貸関係は84件。繰綿質入れ借用銀の返済滞りに関して、福山の鍵屋兵九郎と橋

本家との間で取り交わされた一件文書。角灰屋橋本家における初期の質屋業経営に関わる文書で、享保年間(1716～1736)を中心としたもの。

(4) 酒造方勘定帳は7件。1年ごとに作成された本家店酒造方の惣勘定帳。橋本家では、酒は秋から仕込みを行うため、橋本家では前年9月から当年8月までを1期として勘定帳を作成している。中勘定は半期分(当年2月までの6ヶ月分)を集計した勘定帳で、有物勘定は、8月末時点での酒造方の諸入費と蔵改高(在庫量)を集計したもの。なお、酒造方勘定帳の現物は、ここに収録したものしか残っていないが、「I 角灰屋橋本家 - 1. 橋本家・納戸 - (1) 経営全体 - (5) 勘定扣」(解説p.13, 目録p.33)に連年分の勘定が記されている。

(5) 酒造方関係その他は10件。「銀渡帳」を中心とするもの。「銀渡帳」は、蔵用賃・上白踏賃など、酒造方における諸入費を記した当座帳。

〔2〕西灰屋 [/ 2. 店 / I 角灰屋橋本家] (168件) [目録本文へ](#)

この項目では、橋本家傘下の西灰屋に関する文書を収録する。西灰屋の店も質方と酒造方に分かれる。このうち酒造方については、営業期間が不明である。質方は、明治2年4月11日に本家店に吸収されている。西灰屋質方の支配人であった灰屋儀助は、当時莫大な欠損を出しており、角灰屋橋本家から借銀を受けていたが、質方が有していた家財道具・衣類などについては、角灰屋の計らいでそのまま儀助のもとに据え置くことが許された。なお、ここで設けた下位項目は以下の通りである。

- | | |
|-------------|------------|
| (1) 質貸帳 | (6) 小払帳 |
| (2) 質方勘定帳 | (7) 通 |
| (3) 質方関係その他 | (8) 証書・書簡類 |
| (4) 酒造方勘定帳 | (9) 本家引取関係 |
| (5) 金銀出入帳 | (10) その他 |

(1) 質貸帳は7件。「万貸帳」「穀物為替帳」を収めた。穀物等を担保とした貸付金の状況を記したもの。

(2) 質方勘定帳は90件。1年ごとに作成された西灰屋質方の惣勘定帳。本家店のものと同形式。

(3) 質方関係その他は4件。

(4) 酒造方勘定帳は2件。

(5) 金銀出入帳は9件。「銀請払日記」「銀歩請払帳」「金銀出拾日記」「金銀出入帳」を収めた。これらは、西灰屋における貸付金の支出と返済金の受取を記入し、また本家である角灰屋橋本家からの資金融通についても記入した当座帳。

(6) 小払帳は4件。西灰屋における諸入費のについて、支出のたびごとに記入していった当座帳。

(7) 通は11件。西灰屋と取引先との間で個別にしようされた「通」帳を収めた。

(8) 証書・書簡類は26件。西灰屋における証書・書簡類。なお、初期の西灰屋(灰屋甚七)関係の証書・書簡類については、「V 灰屋甚七」(解説p.27, 目録p.276)に収めた。

(9) 本家引取関係は3件。明治2年4月に西灰屋質方が本家店へ吸収廃止された時期の文書。〔金子借用証文・西灰屋質方本家へ引取関係書類〕(文書番号2105, p.147)の内訳文書については、「1. 橋本家・納戸 - (2) 金融・貸借 - (5) 西灰屋貸借関係」(解説p.13, 目録p.36)に収録している。

(10) その他は12件。

〔3〕東店 [/ 2. 店 / I 角灰屋橋本家] (19件) [目録本文へ](#)

この項目では、橋本家傘下の店の1つである東店関係の文書を収めた。東店については、店の

営業時期がいくつかに分かれている。東質店は営業開始時期が不明であるが、天保13年(1842)8月8日に廃業している。その後、明治4年11月に本家角灰屋が酒造方を引き継いで酒造店を開業し、東店と改称して13年まで営業した。またその後、東店荒苧方が現れ、大正3年までは営業を続けている。廃止されていた質方も、この頃再度開設されたものと思われる。ここでは、以下の下位項目を設けた。

- | | |
|------------|----------|
| (1) 質方勘定帳 | (4) 惣勘定帳 |
| (2) 酒造方勘定帳 | (5) その他 |
| (3) 荒苧方勘定帳 | |

(1) 質方勘定帳は2件。東店質方の惣勘定帳。記載内容は、本家店のものと同形式。

(2) 酒造方勘定帳は5件。「酒造勘定帳」5冊。

(3) 荒苧方勘定帳は1件。荒苧方の貸借勘定帳1冊。「荒苧(粗麻)」は未精製の麻糸のこと。

(4) 惣勘定帳は5件。橋本吉兵衛(静娯)の息子橋本吉次郎名義の勘定帳5冊。東店の荒苧方と質方についての各勘定帳を総括したもの。

(5) その他は6件。

[4] 中灰屋 [/ 2. 店 / I 角灰屋橋本家] (11件) [目録本文へ](#)

この項目では、中灰屋の勘定帳10冊を収めた。中灰屋については、本文書群の中にも関係文書が少ないため、不明な点が多い。角灰屋橋本家との関係についても、「本家惣勘定帳」や「勘定扣」といった店全体の経営を把握する帳簿の中に中灰屋に関する記載が見られないため、角灰屋橋本家の傘下に位置づけられる店かどうかとも判然としない。本目録では、とりあえず傘下の店の1つとして位置づけ、項目を設けることにした。

[5] 子店 [/ 2. 店 / I 角灰屋橋本家] (63件) [目録本文へ](#)

この項目では、橋本家の子店に關係する文書を収めた。橋本家では、本家角灰屋に勤める奉公人の中から独立して店を持つ者が現れ、江戸期には彼らも「灰屋」の屋号を名乗っていた。橋本家の子店の全体像はつかめていないが、灰屋善助や灰屋甚助など、子店を經營したことがうかがわれる者が数名存在する。とくに灰屋善助關係の文書が多いため、下位項目として(1)灰屋善助關係、(2)他子店關係 を設けることにした。

(1) 灰屋善助關係は28件。子店經營關係の証書類が中心であるが、灰屋善助から本家角灰屋に対する借銀の証文も収めている。子店の經營は、その規模が小さかったため、店の經營維持そのものが難しく、本家からの援助に頼るケースが多かったと思われる。灰屋善助家も文政年間(1818~1830)以降經營難に陥っており、弘化3年(1846)に本家角灰屋から資金援助を受けている。

(2) 他子店關係は35件。ここでは、灰屋善助以外の子店關係の文書を収めた。ここでは子店から本家角灰屋に出された借用証書類が中心であり、灰屋善助家と同様に他の子店でも、經營難から本家の資金援助を受けていた様子がうかがわれる。

[6] 不明 [/ 2. 店 / I 角灰屋橋本家] (40件) [目録本文へ](#)

この項目では、橋本家傘下の店の經營に関する文書のうち、店名が特定できない文書を収めた。ここで設けた下位項目は以下の通りである。

- | | |
|------------|------------|
| (1) 家業品物改帳 | (3) 酒造方關係 |
| (2) 質方關係 | (4) その他勘定帳 |

(1) 家業品物改帳は20件。この帳簿は、全て享保年間(1716~1736)もしくはそれ以前のものであり、この時期の文書には西灰屋の粗、灰屋甚七に関する文書が多いことから、灰屋甚七関係の経営文書である可能性がある。

(2) 質方関係は5件。質方勘定帳のうち、店名が不明のもの。

(3) 酒造方関係は9件。「新酒造・夏酒造之法」(文書番号179, p.152)は、橋本家における酒造りの方法を示したもので、三原の角屋勘兵衛が伝えたとされる醸造法を記している。「酒蔵業励之覚書」は、酒造りの各工程で励行すべきことがらを列挙したもの。このほか、酒造勘定帳等を収めている。

(4) その他勘定帳は6件。

3. 塩田・新開地 [/ I 角灰屋橋本家](1315件) [目録本文へ](#)

橋本家は江戸期以来、金穀貸付業を通じて膨大な不動産を集積し、大規模な不動産経営を行った。そのうち、尾道を中心とした町屋敷・田畑の経営については、角灰屋橋本家自身が賃貸経営を手がけ、家守・地守を通じて家賃・地代の徴収を行っていた。一方、塩田については、その主要な部分に支配人を置き、彼らを通じて経営状況を把握する方法をとっていた。また、三原の天保浜など、橋本家自身が開発した塩田・新開地もあり、そこには橋本家の支店に位置づけられる「元締所」を設置し、燃料となる石炭の仕入れ・供給や開拓地の普請・修繕など、経営管理業務を行っていた。ここでは、以下の6つの下位項目を設定し、橋本家の塩田経営に関する一連の文書群について、各浜ごとに分けて収録した。

- | | |
|---------|----------|
| (1) 肥 浜 | (4) 津部田浜 |
| (2) 常石浜 | (5) 富 浜 |
| (3) 天保浜 | (6) その他 |

[1] 肥浜 [/ 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家](122件) [目録本文へ](#)

肥浜(「干浜」とも記される)については、橋本家の塩田経営の中でも比較的早い時期から登場している。また、灰屋甚七の兄にあたる灰屋次郎左衛門が干浜灰屋の祖となったことからうかがわれるように、肥浜と橋本家との関係は江戸中期以前に遡ることができる。天保6年以降の肥浜支配人は、万兵衛が同10年まで勤め、その後は渡助(天保12年~慶応元年)・光平(慶応2年~明治12年)の順で勤めた。ここで設けた下位項目は以下の通りである。

- | | |
|---------------|-----------|
| (1) 塩浜勘定帳 | (4) 浜道具関係 |
| (2) 給銀・諸入費仕出帳 | (5) 絵図 |
| (3) 小作証書類 | (6) その他 |

(1) 塩浜勘定帳は75件。肥浜塩田の惣勘定帳。半期分を集計した中勘定帳と、1年分を集計した本勘定帳がある。

(2) 給銀・諸入費仕出帳は5件。肥浜塩田における普請修繕費を記入した「普請入用帳」と、浜子への給銀前貸等について記した「浜子前貸・諸払仕出帳」等を収めた。

(3) 小作証書類は12件。肥浜塩田の借用証文・小作証文等。

(4) 浜道具関係は13件。支配人が橋本家から受けた塩田諸道具について記した「浜道具請取帳」を中心とするもの。

(5) 絵図は3件。

(6) その他は14件。本家角灰屋と肥浜2番岡元締所との間で使用された「金銀出入通」を中心とするもの。岡元締所については、詳細は不明である。

〔2〕常石浜 [/ 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] (2件) [目録本文へ](#)

橋本家が常石浜(沼隈郡常石村)を経営した期間は短く、「勘定扣」には天保7年(1836)~同9年(1838)の3年間のみの経営であったことがうかがわれる。従って、本文書群に含まれる常石浜関係の文書もごく少量となっている。

〔3〕三原天保浜 [/ 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] (937件) [目録本文へ](#)

ここでは、橋本家の塩田関係文書の中で量的に最も多い三原天保浜関係の文書を収めている。三原天保浜は、現在の三菱重工三原製作所の敷地にあり、海際の塩田とそれに隣接した新開田畑からなる。この塩田・新開地は、広島藩が発起し、橋本家が資金を出して開拓した土地で、池田屋力蔵(理喜蔵)が普請引請方となって、天保13年に造成された。天保年間に開発されたことから、「天保浜」あるいは「天保新開」と称された。また「東沖新開」とも称するが、「東沖新開」は新開地全体の名称であり、塩田部分については「新浜」とも称した。天保浜の支配人には、清三郎(天保14年~安政6年)・得治郎(万延元年~明治18年...)がそれぞれ勤めた。また、天保浜には「元締所」(橋本支店)が設置され、塩や諸物資の委託販売・仲買業なども営まれていた。橋本家自ら開発に関わった塩浜であるため、三原天保浜については、大量の帳簿・書類が残されている。従ってここでは以下の20の下位項目を設けて配列した。

- | | |
|----------------|------------------|
| (1) 塩浜勘定帳類 | (11) 浜子関係帳簿 |
| (2) 年貢勘定帳・取立帳 | (12) 塩浜売買関係 |
| (3) 反別・人別貢租書上覚 | (13) 塩浜用金請渡帳 |
| (4) 年貢・小作関係 | (14) 仕込帳 |
| (5) 製塩販売帳・算用帳 | (15) 普請修繕関係 |
| (6) 地価・製塩高等取調 | (16) 諸証文類 |
| (7) 諸入費関係 | (17) 池田屋力蔵普請引受一件 |
| (8) 石炭等仕入関係 | (18) 通 |
| (9) 当座帳 | (19) 絵図 |
| (10) 上荷仲仕賃算用帳 | (20) その他 |

(1) **塩浜勘定帳類**は143件。三原天保浜の惣勘定帳を中心とするもの。他の塩田や店で作成される惣勘定帳と同形式の帳簿のほか、収支計算書、塩浜諸経費をまとめた「万覚帳」「天保浜経費勘定帳」等を含む。「万覚帳」と「天保浜経費勘定帳」は、同じ性格の帳簿であり、前者が江戸期の帳簿、後者が明治期の帳簿である。

(2) **年貢勘定帳・取立帳**は94件。年貢米・小作米の勘定帳・取立帳を中心とするもの。

(3) **反別・人別貢租書上覚**は18件。小作人名・貢租額を書き上げた切紙一紙文書。

(4) **年貢・小作関係**は46件。貢租書上覚以外の小作関係諸書類を収めた。

(5) **製塩販売帳・算用帳**は13件。「製塩販売帳」は、各塩浜の製塩販売動向を記した帳簿。「製塩算用帳」は、各塩浜につき1冊ずつ作成された帳簿で、釜ごとに製塩高を記入している。

(6) **地価・製塩高等取調**は50件。「地租改正二付塩田租額決定書類」は、塩田地価・地租額の決定に際して作成された地価・製塩高等の調査書類。「天保浜辻売塩(相場)平均表」は、天保浜の各浜ごとに、製塩高・単価・代金を記入し、末尾に売塩の平均相場を算出した帳簿。

(7) **諸入費関係**は35件。塩浜諸入費の勘定覚や買入帳等を収めている。

(8) **石炭等仕入関係**は34件。「万仕切帳」は、石炭・その他の仕入れ状況を記した帳簿。仕入先の船主名・商品名・数量・代金支払動向を記している。「水揚帳」は、各地方から買入れた石炭の水揚動向を記録した帳簿。

- (9) 当座帳は7件。諸取替金・諸入金・売塩代入金・本家出納金等を各費目別に、それぞれ出納のあるごとに金額・費目を記入していった帳簿。
- (10) 上荷仲仕賃算用帳は9件。船主への仲仕・上荷賃の支払動向を記した帳簿。
- (11) 浜子関係帳簿は7件。「浜子給金貸附差引算用帳」は、浜子への給金前貸の動向を記した帳簿。他に天保浜の「飯米算用帳」を収めている。
- (12) 塩浜売買関係は12件。天保浜の売買に関する文書を収めた。「塩浜引渡帳」は、天保浜の買入れに関する帳簿で、支払代金の受け取りを記録している。
- (13) 塩浜用金請渡帳は10件。製塩諸入費について、天保浜元締所(橋本支店)と本家納戸との間の金銭受け取り状況を記したものの。
- (14) 仕込帳は2件。天保浜元締所において、各浜での製塩に必要な諸入費等の供給動向を記した帳簿。この場合の「仕込」とは、金銭や諸物資を貸し付けることをいう。
- (15) 普請修繕関係は293件。天保浜の普請勘定帳を中心とするもの。他に、明治17年8月の暴風雨による破堤に際しての修繕関係書類等を収めている。
- (16) 諸証書類は18件。金子受取状類・借用証文・売券状等を収めている。
- (17) 池田屋力蔵普請引受一件は70件。天保浜開発時の普請引請方となった池田屋力蔵に関する一件文書を収めた。池田屋は、橋本家からの資金提供を受けて実際の築調を担当したものと考えられるが、その際の橋本家からの入用銀借用に関する文書が中心。他に池田屋が関わった塩浜差縫一件に関する文書も含んでいる。
- (18) 通は43件。本家角灰屋と天保浜元締所との間で使用された「金銀出入通」を中心とする「通」帳を収めている。
- (19) 絵図は7件。「三原東沖新開一步間略図」(文書番号1339, p.185)は、天保13年(1842)に広島藩が天保浜の橋本家への引き渡しを許可した際に、藩から下付された天保浜の絵図。他に数種の天保浜関係絵図がある。
- (20) その他は26件。

[4] 津部田浜 [/ 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] (48件) [目録本文へ](#)

御調郡向島西村の津部田浜(「粒田浜」と記されることが多く、他に「坪田浜」とも記される)は、橋本家が買い受けて弘化4年(1847)より経営を始めた塩田で、安政2年(1855)に売却された。津部田浜の支配人は、小平次(弘化4年~嘉永6年)・宗平(安政元年~同2年)が勤め、この間、渡助が「立合人」を勤めている。この項では、以下の下位項目を設けた。

- (1) 塩浜勘定帳 (2) その他帳簿 (3) 塩浜売買関係

- (1) 塩浜勘定帳は9件。津部田浜塩田の惣勘定帳であり、本勘定帳と中勘定帳がある。
- (2) その他帳簿は3件。「諸道具請取控」と「年貢取立帳」を収めた。
- (3) 塩浜売買関係は36件。安政2年(1855)に橋本家が津部田浜を売却する際の一件文書を収めた。

[5] 富浜 [/ 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] (55件) [目録本文へ](#)

富浜塩田(御調郡向島西村)は、他の各浜のように、江戸期の「本家惣勘定帳」や「勘定扣」の中に橋本家が所有する塩田として明確な形では表れてこないが、明治期の文書では、橋本家が所有する塩田の1つであったことがうかがわれる。ここでは、以下の下位項目を設けた。

- (1) 塩浜勘定帳 (2) 算用目録・算用帳 (3) その他

- (1) 塩浜勘定帳は35件。富浜塩田の惣勘定帳で、本勘定帳と中勘定帳がある。大半は匠屋七三

郎名義の帳簿であり、ほとんどが文化年間(1804～1818)のものである。

(2) 算用目録・算用帳は10件。「算用目録」は、富浜での製塩をめぐる諸入費の勘定帳。「算用帳」は、石炭代・諸普請代・浜子給銀等の諸入費を各費目別に記入した帳簿。

(3) その他は10件。

[6] その他 [/ 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] (151件) [目録本文へ](#)

ここでは、上記の各浜以外の塩田に関する文書等を収めた。

- | | |
|---------------|---------|
| (1) 算用目録・勘定目録 | (3) 絵図 |
| (2) 塩浜売買関係 | (4) その他 |

(1) 算用目録・勘定目録42件。塩浜の惣勘定帳に相当する横長の帳簿である。「浜灰屋」の印がある。

(2) 塩浜売買関係57件。重井村青木塩浜差縫一件に関する文書、松永塩田の橋本家への質流れ売却に関する文書等を収めている。

(3) 絵図6件。

(4) その他46件。

4. その他経営 [/ I 角灰屋橋本家] (91件) [目録本文へ](#)

ここでは、部門の特定しにくい帳簿・書類や、橋本家以外の家で作成された文書等を収めた。

II 家 (1631件) [目録本文へ](#)

橋本家文書の大部分は、角灰屋及び西灰屋といった商家の経営文書で占められているが、一方で、橋本家の「家」に関わる文書も相当数含まれており、本目録の中核的部分を占めている。ここでは、これら家関係文書について、以下の中項目に分けて収録した。

- | | |
|----------|----------|
| 1. 家族・相続 | 4. 教養・文芸 |
| 2. 家政 | 5. 寄付・救恤 |
| 3. 教育 | 6. 宗教・信仰 |

1. 家族・相続 [/ II 家] (293件) [目録本文へ](#)

ここでは、橋本家の家に関する文書のうち、冠婚葬祭関係及び時候見舞の書簡類などを収めた。橋本家のうち、もともとの本家であった次郎右衛門家の系図は詳細に分かるものの、本文書群の出所である角灰屋橋本家(橋本吉兵衛家)については詳細が不明である。そのため、前掲の系図作成に当たっては、ここで収録した法事帳などを参考にした。葬儀関係の文書は他に帳場世話人帳や悔帳のほか、悔状などの書簡類が30点程度ある。また、橋本家の家族宛の年賀・暑中見舞・寒中見舞などの書簡類も20点程度ある。寄託分(文書番号が10000以上のもの)では、特に後藤数馬・おりわ関係の書簡類が300点以上残されている。橋本家と後藤家・おりわとの関係については詳細が不明である。後藤家は福山藩阿部家家中であり、本文書群では宝暦期頃の文書に後藤与左衛門・後藤数馬の両名が登場している。後藤数馬については書簡に「福山御浪人」と記されているものもあるが、京都宝町通竹屋町上ル所・滋野井前大納言殿内に在住していたようである。これら後藤家に関わる書簡類が橋本家文書の中に大量に含まれている理由が分からないが、あるいは、おりわが橋本家の娘であり、福山藩士の後藤家に嫁いでいたのではないかと推測される。

2. 家政 [/ II 家] (243件) [目録本文へ](#)

ここでは、橋本家の家事に関わる物品・金銭の授受に関する文書を収めた。祝儀関係の文書には「1. 家族・相続」に収めた文書と関連するものもあるが、献立・目録などは、飲食や物品の授受に関わるものとして、この項目の中に配列することにした。ここに収めた主なものとしては、家事に関わる食品・衣類などの買物帳や通が30点程度、物品購入・飲食代金の請求書・領収書類が80点程度ある。また、橋本家の家族で加入した保険関係の書類や銀行の預金通帳30点余も、この項目に収めている。なお、寄託分については、請求書・領収書類がほとんどである。

3. 教育 [/ II 家] (17件) [目録本文へ](#)

教育関係の文書としては、芸備銀行初代頭取をつとめた橋本龍一氏の小・中学校時代を中心とした卒業証書・作文帳など学業関係の書類が残っている。橋本龍一氏は、橋本吉兵衛（海鶴）の長男として尾道市久保町に生まれ、広島高等師範学校附属中学校、第六高等学校を経て、大正6年（1917）に東京帝国大学独法科を卒業している。

4. 教養・文芸 [/ II 家] (506件) [目録本文へ](#)

ここでは、主に橋本家の当主が嗜んだ文学・文芸関係の文書を中心に収めた。当館所蔵分の方では、特に橋本家が所蔵していたと思われる書籍（和書）類や画集などの目録（あるいはその草稿）が多い。なお、橋本家が実際に所蔵していた書籍類については、現在は尾道市立図書館が所蔵しており、その目録は、『橋本家寄贈古書目録』（1990年、尾道市立図書館）として刊行されている。また、寄託分の方では、橋本竹下（1790～1862）の漢詩文が多く含まれている。橋本竹下は、江戸末期の当主であった橋本吉兵衛の号であり、諱は徳聰、名は旋、字を元吉と称した。竹下は三原町川口家の生まれで、橋本家を嗣いだ。歴代当主の中でも特に詩文についての学才があり、風流洒落君子の称を持っていた。初め菅茶山に学び、後に京都へ出て頼山陽に学んだという。寄託分の中には、竹下が刊行した竹下詩鈔の校正本や爽籟軒詩稿の原稿のほか、竹下が詠んだ漢詩文の草稿・原稿が数多く残されている。

5. 寄付・救恤 [/ II 家] (151件) [目録本文へ](#)

橋本家のような大商人の場合、単に商家としての経営活動だけにとどまらず、寄付・救恤といった非営利的な諸活動についても、地域の側から半ば必然的に求められる側面を有していた。橋本家文書の中にも、こうした諸活動の中味を示す文書が少なからず残されている。寄託分のほとんどは江戸期のもので、尾道町中への施行・救米についての帳簿類であるが、数量は多くない。当館所蔵分の方は、江戸期については寺社等への寄付金の受取状や書簡類が中心であるが、多くは明治期以降のものである。その中で主なものとしては、明治初年から大正期にかけて橋本家が行った寄付・救恤金に対する褒状及び領収証の綴があり、また、道路・港湾設備・その他施設類の建築費寄付に関する賞状や受取状・書簡類などがある。特に多いのは、広島高等師範附属中学校の寄宿舎建築を橋本吉兵衛（海鶴）が請け負った際の一件書類である。明治39年、広島高等師範附属中学校では、比治山山麓の段原村に、民家を借用して第一寄宿舎を開設したが、設備が不十分であったため、同校の2回生であった橋本龍一の父・橋本吉兵衛の援助をえて、明治42年3月に寄宿舎新築の約定が結ばれた。工事は同月中に始まり、7月末には2階建2棟、平屋建3棟の計5棟からなる新寄宿舎が、国泰寺村（高師運動場南側）に完成した（参考文献：広島大学附属中・高等学校八十年誌編纂委員会編『創立八十年史』上巻、1985）。

6. 宗教・信仰 [/ II 家] (254件) [目録本文へ](#)

橋本家文書の宗教関係文書としては、檀那寺である慈観寺関係のものとして、豊田郡小泉村湯原神社祠掌永井一郎に関するものが中心である。慈観寺は、貞治年間(1362~1368)に慈観上人が創建したと伝えられている。もとは御調郡栗原町にあったが、元和8年(1622)に現在の尾道市長江一丁目に移ったとされ、すでに橋本家の檀那寺としての性格を持っていたと見られている。本堂は橋本吉兵衛(竹下)が天保8年(1837)に竣工させたもの。以後の建物も全部橋本家によって営まれている。墓域には橋本家一族のみが葬られている(参考文献:『新修尾道市史』第6巻)。永井一郎に関する文書は、本項目に収めた文書の約3分の1近くを占める。しかし、橋本家との関係は詳細が不明であり、橋本家文書中に永井一郎関係のものが含まれている理由については明らかでない。履歴書によると、永井一郎は、惣定(三原市)の森慎平(万延元年4月~文久元年10月)・大坂の榎林栄輔(文久元年11月~文久2年4月)・忠海の赤阪義一郎(文久2年7月~慶応2年12月)より漢学を計7年にわたって学び、慶応3年正月から明治5年10月まで田神社において6年間皇学研究に努めたという。明治7年3月に湯原神社祠掌・豊田郡浦福田村大乘神社祠掌となり、その後、神官としていくつもの役職を務めた。明治19年4月18日には、広島県から士族編入を認められている。

7. その他 [/ II 家] (167件) [目録本文へ](#)

ここでは、橋本家の家に関する文書のうち、上記項目に該当しないものを収めた。尾道町における火災時の見舞状や他家(組織・団体等)に関する書簡類、尾道商業会議所定款等。

III 公職・行政 (740件) [目録本文へ](#)

ここでは、橋本家当主の公的職務に関する文書を収めた。江戸期における橋本家当主の公職としては、文化6年(1809)極月~天保15年(1839)10月の間、竹下が久保町の町年寄を務め、その後を継いで静娯が嘉永7年(1854)9月まで務めた。また静娯は、同月より明治維新までは十四日町の町年寄を務めている。江戸期の公職関係のものとしては、町奉行所からの通達類は町用銀(町内入用銀)算用帳・役用書類など、町年寄としての職務に関わって作成・收受したものが多く、明治期のものは、主に静娯の長男である海鶴に関する文書が中心である。海鶴は文久2年(1862)9月生まれ。父の跡を継いで明治34年(1901)10月に第六十六銀行の頭取となったが、それに先立つ明治30年9月に、当時広島県内で唯一人の貴族院議員に当選している。海鶴の公職関係の文書の多くは、貴族院議員としての職務に関するものであり、他に尾道町会決議書類なども含まれる(なお、尾道市立図書館には、海鶴の日記が所蔵されており、当館でも複製を所蔵している)。また、海鶴の長男であり、芸備銀行の頭取を長年勤めた龍一は尾道市長(1942~1945)・尾道市議会議員などの公職も勤めたが、これに関する文書は、同家文書中には含まれていない。

IV 雲州廻米御用 (158件) [目録本文へ](#)

橋本家では、嘉永6年(1853)より、出雲藩(松江藩)の年貢米を扱う「雲州御廻米問屋」をつとめている。江戸中後期になると、地方諸港の発展に伴って、諸藩の年貢米を独自に扱う新たな地方市場が現れるようになった。尾道はその代表的な港であり、寛政頃(18世紀末)より鳥取・今治・宇和島・高松・久留米など西国諸藩の年貢米を独自に集荷して尾道町内の酒造米・飯米とし

て売りさばくほか、他の地方へも廻送した。橋本吉兵衛（静娯）は経営不振に陥った大紺屋貞兵衛のあとを受けて雲州廻米御用をつとめることとなり、毎年数千～1万石程度の米を出雲藩から買い入れていた。雲州廻米御用に関する文書は、本来的には公職・行政に含めるべきものであるが、一件文書として比較的まとまって残っているため、別項目にして収録することとした。具体的には、廻米取引の内容を示す仕切帳のほか、廻勤に際しての諸入用帳、雲州御屋敷（出雲藩役人の尾道における滞在場所）での料理仕出しに関する通帳、雲州切符（出雲藩から橋本吉兵衛あてに振り出された雲州廻米諸代金の手形）などがある。

V 灰屋甚七（639件） [目録本文へ](#)

橋本家文書には、角灰屋橋本家とは別に、西灰屋の祖である灰屋甚七関係の文書が大量に含まれている。特に年代の古い享保期（1716～1736）前後のものには、灰屋甚七関係のものが多い。これらが、角灰屋橋本家に伝来した文書群の中に含まれている理由は、恐らく、安永期（1772～1781）前後に西灰屋の経営する店が角灰屋の傘下に取り込まれたことによると考えられる。残存する西灰屋関係文書のうち、安永6年（1777）以降の経営帳簿は、明らかに角灰屋の支店として作成されたものである。灰屋甚七関係の文書は、西灰屋店が角灰屋の支店として取り込まれる際、経営上の必要から帳簿類一式を角灰屋の方へ引き継いだ結果であると考えられる。

ここでは、以下の中項目を立てて収録した。

- | | |
|------|----------|
| 1. 店 | 3. 尾道町年寄 |
| 2. 家 | |

1. 店 [/ V 灰屋甚七] (419件) [目録本文へ](#)

灰屋甚七関係文書は、上記のような伝来経緯により、大部分が西灰屋店の経営関係文書で占められている。西灰屋店の経営内容は質屋と酒造であり、中でも質屋が中心であった。ここでは以下の小項目を設けた。

- | | |
|-----------|----------|
| 〔1〕 質屋・金融 | 〔3〕 租税公課 |
| 〔2〕 不動産経営 | 〔4〕 その他 |

〔1〕 質屋・金融は317件。西灰屋の質店関係の帳簿類は「I 角灰屋橋本家 - 2. 店 -〔2〕 西灰屋」（解説p.19, 目録p.143）に収録しているが、角灰屋の支店となる以前の灰屋甚七関係の帳簿については、この項に収めている。灰屋甚七が質店を創業した元禄8年からの総括的勘定帳簿として、「万覚帳」（「歴年勘定覚」）があり、同12年までの勘定を連年にわたって記帳している。その後は元禄13年「歴年勘定帳」・正徳3年「歴年万要帳」・宝暦11年「毎歳勘定帳」・宝暦12年「曆歳勘定帳」と書き継がれている。これらの帳簿は、角灰屋の支店となって以降は「質方勘定帳」（解説p.19, 目録p.144）として書き継がれていった。この項では、他に商用書簡・諸証文類を中心とした文書を収めている。

〔2〕 不動産経営は42件（うち寄託1件）。不動産関係の主なものは、灰屋甚七あてに出された借家請状である。借家請状とは、町屋を借りた者の身元を家主に対して保証するため、借主の請人（保証人）が家主に対して提出する文書のこと。他に不動産売買関係の証文類、塩浜経営に関する証文類などが若干残っている。

〔3〕 租税公課は44件。ここに収めた文書のほとんどは、所有耕宅地に対して課される年貢・地子

の下札である。下札とは、その年の年貢・地子を村・町宛に割り付けられる徴税令書であり、さらに各地主に対して村の庄屋若しくは町組の組頭から割り付けられた。灰屋甚七が所有した耕宅地は、尾道町内の町屋のほか、栗原村及び向島東村の干浜新開などがあり、これらに対して課された下札が残っている。

〔4〕その他は16件。灰屋甚七の店経営に関するもので、上記項目にあてはまらないものを収めている。商用書簡や仕切状が中心。

2. 家 [/ V 灰屋甚七] (135件) [目録本文へ](#)

灰屋甚七関係文書には、店経営に関するもの以外に、家族の慶弔や家政といった家関係文書も含まれている。灰屋甚七の取引先から出された書簡類が中心で、多くは商用書簡の往復に付随して交わされたものと思われる。商取引関係を背景とした商家同士の家族的なつながりを示すものである。ここでは以下の小項目を設けた。

〔1〕家族・相続 〔2〕家政 〔3〕その他

〔1〕家族・相続は12件。灰屋甚七宛に出された書簡が中心で、主に西灰屋及び橋本家一族の者に対する病氣見舞・法事等に関するもの。

〔2〕家政は20件。染物・呉服・酒などの通のほか、家内諸物品の代金請求書・受取状・送り状など。

〔3〕その他は103件。灰屋甚七の家関係文書のうち、上記項目にあてはまらないもの。慶弔関係の書簡類が中心。

3. 尾道町年寄 [/ V 灰屋甚七] (85件) [目録本文へ](#)

灰屋甚七は、正徳5年から享保10年までの間、尾道久保町の町年寄をつとめていた。この間の町年寄役に関係する文書が橋本家文書の中に含まれている。甚七は、享保17年まで年寄名目を保持し、同年に死去したが、その後、西灰屋は「只今無亭主」という状態となった（「尾道町役人覚」〔文書番号10154〕）。甚七がつとめていた役儀は角灰屋の当主である灰屋吉兵衛がつとめることとなり、やがて西灰屋の店経営は角灰屋の傘下に取り込まれていったのである。この項では、町年寄役に関わって授受した書簡や口上書が中心であり、他に、町年寄が記した役員帳などがある。役員帳は享保4年・同13年・正徳6年の3冊があるが、これらは、青木茂氏旧蔵文書（広島県立文書館所蔵）所収の尾道町年誌帳と同種のものである。

VI その他 (190件) [目録本文へ](#)

この項目では、上記項目にあてはまらない文書を一括して収めた。包紙・断簡類のほか、作成者と橋本家との関係が不明な帳簿・書簡類など、あるいは、橋本家文書中に含まれる理由が判然としない文書などを収めている。

番号	表題	年代	作成	形態
----	----	----	----	----

I 角灰屋橋本家 [解説へ](#)

1. 橋本家・納戸 [/ I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

(1) 経営全体 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

(1) 惣勘定帳 [/ (1) 経営全体 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1681	惣勘定覚日記帖	宝暦 8.10.	角灰屋納戸	横長
1682	惣勘定覚日記帖	宝暦 11.1.	角灰屋納戸	横長
2094	惣勘定覚日記帖	宝暦 12.1.		横長
1683	惣勘定覚日記帖	宝暦 13.2.		横長
1560	内外算用帳	明和 4.1.	橋本徳栄	横長
1684	明和七庚寅年極月算用下書	明和 7.12.		横長
174/2	惣勘定酒造入用積・同有物積り算用仕方帖	文化 8.1.		横長
174/3	惣勘定酒造方入用積り・有物積り算用帖	文化 9.1.		横長
174/4	惣勘定酒造方入用積り・有物積り算用帖	文化 11.1.		横長
174/5	惣勘定酒造方入用積り・有物積り算用帳	文政 2.1.	納戸	横長
174/6	惣勘定酒造方入用積り・有物積り算用帳	文政 8.1.	納戸	横長
1484	申歳本家惣勘定帳	文政 8.2.15	納戸控	横長
1485	亥年分本家惣勘定帳	文政 11.2.15	納戸ひかへ	横長
1486	卯年本家惣勘定帳	天保 3.1.28	ひかへ	横長
1487	壬辰年本家惣勘定帳	天保 4.2.1	ひかえ	横長
1488	巳年本家惣勘定帖	天保 5.1.25	ひかへ	横長
1489	未年本家惣勘定帳	天保 7.2.21		横長
1490	申之年本家惣勘定帳	天保 8.1.		横長
1491	酉之年本家惣勘定帳	天保 9.1.29		横長
1492	戌之年本家惣勘定帳	天保 10.1.		横長
1685	亥之年本家惣勘定帳	天保 11.1.17		横長
991	午之年本家惣勘定帳	弘化 4.2.17		横長
992	未年本家惣勘定帳	弘化 5.2.25		横長
993	申年本家惣勘定帳	嘉永 2.1.23		横長
994	酉之年本家惣勘定帖	嘉永 3.1.21		横長
995	戌之年本家惣勘定帖	嘉永 4.1.27		横長
997	亥之年本家惣勘定帖	嘉永 5.1.6		横長
998	子之年本家惣勘定帳	嘉永 6.1.21		横長
999	丑之年本家惣勘定帳	嘉永 7.1.20		横長
1000	寅年本家惣勘定帳	安政 2.1.19		横長
1001	卯年本家惣勘定帳	安政 3.1.25		横長
1002	辰年本家惣勘定帖	安政 4.1.25		横長
1003	巳年本家惣勘定帳	安政 5.1.21		横長

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
1004	午年本家惣勘定帳	安政 6.1.		横長
1006	申年本家惣勘定帳	万延 2.1.		横長
1831	隠居部出納簿	明治23.	橋本氏	縦冊
1125/29-5	〔質店・納戸勘定控〕	明治34.1.1		縦継紙
1083	申春(本家惣勘定帳)	申.春		横長
1493	申年惣勘定	申.		横長
2187/6-4	〔本家勘定覚〕 折紙1通・切紙2通			括
2187/6-7	覚(「子改有物年符」)			切継紙
2187/6-13	〔元利勘定覚〕			折紙
2231/7	〔有物勘定帳断片〕			綴
3317/11	巳之年本家惣勘定帳	弘化 3.正.16		横長
2233/35	八月 <small>方</small> 霜月迄払寄(惣勘定覚 後欠) (裏面表題)10月18日「〔書簡〕(御向仰せ付けられ候につき)」小橋屋才助・定八 灰屋林治郎			切継紙

(2) 金銀受払帳 [/〔1〕経営全体 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

690	金銀請取帳	寛政 5.		横長
691	金銀請取帖	文政 3.	灰屋吉兵衛	横長
1481	金銀請取帳	文政10.1.	灰屋吉兵衛	横長
1470	金銀請払帳	天保 7.1.	灰屋吉兵衛	横長
692	金銀受払帳	嘉永 2.	橋本吉兵衛	横長
693	金銀請払帳	万延 2.	橋本吉兵衛	横長
1471	金銀請払帳	文久 2.1.	橋本吉兵衛	横長
1472	金銀請払帳	慶応 3.1.	橋本吉兵衛	横長
1473	金銀請払帳	明治 5.1.	橋本吉兵衛	横長
1474	金銀請払帳	明治 9.1.	橋本吉兵衛	横長
1475	金銀請払帳	明治10.1.	橋本吉兵衛	横長
1476	金銀受払帳	明治19.1.	橋本吉兵衛	横長
1477	金銀受払帳	明治20.1.	橋本吉兵衛	横長
898	覚日記	明治24.1.	橋本納戸	横長
1478	金銀受払帳	明治29.1.	橋本吉兵衛	横長
1498	預金出納帳	明治30.4.	橋本氏	縦冊
694	金銀受払帳	明治30.	橋本吉兵衛	横長
1125/29-4	明治三十年度金銀受払帳	明治30.		罫紙
695	金銀受払帳	明治31.	橋本吉兵衛	横長
591	金銀受払帳	明治32.	橋本氏	縦冊
592	金銀受払帳	明治33.	橋本氏	縦冊
593	金銀受払帳	明治34.	橋本氏	縦冊
683	仮受金・仮払金記入帳	明治34.~	橋本	縦冊
1499	利息計算帳	明治34.	橋本氏	縦冊
594	金銀受払帳	明治35.	橋本氏	縦冊
1458	金銀受払帳	明治36.	橋本氏	縦冊
595	金銀受払帳	明治37.1.	橋本吉兵衛	縦冊
1459	金銀受払帳	明治38.1.	橋本吉兵衛	縦冊
596	金銀受払帳	明治39.1.	橋本吉兵衛	縦冊
597	金銀受払帳	明治40.1.	橋本吉兵衛	縦冊

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
598	金銀受払帳	明治41.1.	橋本吉兵衛	豎冊
2230/4	試算表(断片)	明治41.4.1 ~ 明治41.10.31		綴
599	金銀受払帳	明治42.1.	橋本吉兵衛	豎冊
600	金銀受払帳	明治43.1.	橋本吉兵衛	豎冊
601	金銀受払帳	明治44.1.	橋本吉兵衛	豎冊
1545	別方勘定帖	明治44.1.	橋本納戸	横半
684	仮受金・仮払金記入帳	明治44.4.~	橋本納戸	豎冊
602	金銀受払帳	明治45.1.	橋本吉兵衛	豎冊
603	金銀受払帳	大正2.1.	橋本吉兵衛	豎冊
604	金銀受払帳	大正3.1.	橋本吉兵衛	豎冊
605	金銀受払帳	大正4.1.	橋本吉兵衛	豎冊
606	金銀受払帳	大正5.1.	橋本吉兵衛	豎冊
607	金銀受払帳	大正6.1.	橋本吉兵衛	豎冊
1460	金銀受払帳	大正7.1.	橋本吉兵衛	豎冊
1461	金銀受払帳	大正8.1.	橋本吉兵衛	豎冊
1462	金銀受払帳	大正9.1.	橋本吉兵衛	豎冊
1463	金銀受払帳	大正10.1.	橋本吉兵衛	豎冊
1759	貸借対照簿	大正10.3.		豎冊
1763	収入支出計算簿	大正10.3.		豎冊
1464	金銀受払帳	大正11.1.		豎冊
608	金銀受払帳	大正12.1.	橋本吉兵衛	豎冊
1465	金銀受払帳	大正13.1.	橋本龍一	豎冊
1466	金銀受払帳	大正14.3.	橋本	豎冊
1467	金銀受払帳	大正15.3.	橋本	豎冊
1468	金銀受払帳	昭和3.4.	本橋本	豎冊
609	金銀受払帳	昭和8.4.		豎冊
1469	金銀受払帳	昭和9.4.		豎冊
610	金銀受払帳	昭和11.4.		豎冊
521	金銀受払帖	昭和32.	橋本	横半
1479	〔金銀受払帳〕		灰屋吉兵衛	横長
1480	〔金銀受払帳〕		橋本吉兵衛	横長
2095	勘定下調書類入(袋表題) 袋入り			括
2095/1	○明治三十三年度収入支出金下調書	明治34.4.調査		豎冊
2095/2	○明治三十三年度収入支出書	明治34.3.31調査	納戸	豎冊
2095/3	○明治四十年年度収入支出表・明治四十年 年度別方収入支出	(明治41)		綴
2095/4	○日表(貸借対照表)	明治34.		綴
2095/5	○試算表(貸借対照表・損益勘定表)	明治34.4.1 ~ 明治35.3.31		綴
3267	〔金銀受払帳 断片〕 もと横長だったもの			折紙
3322/35	試算表 断片 もと1冊だったもの			罫紙

番号	表題	年代	作成	形態
(3) 日記帳 [/〔1〕経営全体 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
651	出納金日計簿	明治29. 8 .		豎冊
1497	日計簿	明治30. 1 .		豎冊
652	出納金日計簿	明治31. 4 .	橋本納戸	豎冊
1433	日記帳	明治33. 1 .	橋本納戸	豎冊
645	日記帳	明治33.	橋本氏	豎冊
639	日記帳	明治34. 4 .	橋本吉兵衛納戸	豎冊
640	日記帳	明治35.	橋本氏	豎冊
641	日記帳	明治36.	橋本氏	豎冊
1434	日記帳	明治37. 1 .	橋本	豎冊
1435	日記帳	明治38. 1 .	橋本	豎冊
642	日記帳	明治39. 1 .	橋本吉兵衛	豎冊
643	日記帳	明治40. 1 .	橋本吉兵衛	豎冊
644	日記帳	明治41. 1 .	橋本吉兵衛	豎冊
1436	日記帳	明治42. 1 .	橋本吉兵衛	豎冊
1437	日記帳	明治43. 1 .	橋本吉兵衛	豎冊
1438	日記帳	明治44. 1 .	橋本吉兵衛	豎冊
1439	日記帳	明治45. 1 .	橋本吉兵衛	豎冊
1440	日記帳	大正 2 . 1 .	橋本吉兵衛	豎冊
1441	日記帳	大正 3 . 1 .	橋本吉兵衛	豎冊
1442	日記帳	大正 4 . 1 .	橋本吉兵衛	豎冊
1443	日記帳	大正 5 . 1 .	橋本吉兵衛	豎冊
646	日記帳	大正 6 . 1 .	橋本吉兵衛	豎冊
1444	日記帳	大正 7 . 1 .	橋本吉兵衛	豎冊
1445	日記帳	大正 8 . 1 .	橋本	豎冊
647	日記帳	大正 9 . 1 .	橋本吉兵衛	豎冊
1446	日記帳	大正10. 1 .	橋本吉兵衛	豎冊
1447	日記帳	大正11. 1 .	橋本吉兵衛	豎冊
1448	日記帳	大正12. 1 .	橋本	豎冊
1449	日記帳	大正13. 1 .		豎冊
1450	日記帳	大正14. 3 .	橋本	豎冊
1451	日記帳	昭和 2 . 3 .		豎冊
648	日記帳	昭和 3 . 4 .		豎冊
649	日記帳	昭和 4 . 4 .		豎冊
1452	日記帳	昭和 5 . 4 .	橋本	豎冊
1453	日記帳	昭和 6 . 4 .	橋本	豎冊
1454	日記帳	昭和 7 . 4 .		豎冊
1455	日記帳	昭和 8 . 4 .		豎冊
650	日記帳	昭和 9 . 4 .		豎冊
1456	日記帳	昭和10. 4 .		豎冊
1736	日記帳	昭和17. 3 . ~ 同21. 8 .		豎冊
1457	日記帳	昭和19.	角橋本	豎冊
1749	金銭出納簿	大正11. 4 .		豎冊
1750	金銭出納簿	大正13.11.		豎冊

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
1751	金銭出納簿	昭和8.9.		豎冊
1752	金銭出納簿	昭和9.4.		豎冊
1753	金銭出納簿	昭和18.1.		豎冊
1764	〔金銭出納簿〕	昭和21.9.		豎冊
1754	金銭出納簿	昭和22.1.		豎冊
1765	〔金銭出納簿〕	昭和24.8.		豎冊
1755	金銭出納簿	昭和27.4.		豎冊
1766	金銭出納帳	昭和30.1.		豎冊
1767	金銭出納帳	昭和33.4.		豎冊
3317/13	〔日記帳〕		橋本吉兵衛	横半

(4) 毎日算用帳 [/〔1〕経営全体 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1225	毎日算用帳	天保8.7.	橋本納戸両替方	横半
835	毎日算用帳	天保9.	灰屋納戸	横半
836	毎日算用帳	天保11.	橋本納戸	横半
837	毎日算用帳	弘化2.	橋本納戸	横半
838	毎日算用帳	嘉永4.	橋本納戸	横半
538	算用帳	安政4.	橋本納戸	横半
840	毎日算用帳	安政6.	橋本納戸	横半
1483	計算帳	明治20.1.	橋本(納戸)	横半

(5) 勘定扣 [/〔1〕経営全体 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

831	勘定扣	天保7.	灰屋納戸	横半
560	質方月算用扣帳	天保10.	橋本納戸	横半
832	勘定扣	嘉永3.	灰屋納戸	横半
501	勘定扣 納戸	文久2.	橋本	横半
833	勘定扣	明治9.	橋本納戸	横半

(6) 収支勘定覚 [/〔1〕経営全体 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2187/6-10	〔収支勘定覚〕			折紙
2187/6-11	〔収支勘定覚〕			折紙
2187/6-12	〔年中収支勘定覚〕 (裏面表題)「献立」			切継紙
3307/60	〔日記・書籍目録他〕 13点一括, 日記・書籍目録・書籍注文書・同受取書・漢文・橋本家収支決算勘定書・宮本氏別邸茶事・浄土寺後住職選定に関する評議決定事項覚書他			括

(7) 参考書類 [/〔1〕経営全体 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1832	戸籍営業二関スル願届	明治30.	橋本納戸	豎冊
1358	将来参考上ルベキ書類綴込	明治36.	橋本	豎冊
3315/78	〔正写・利附当座預ケ金條約書他〕 3点一括, 紙綴付	明治12. / 明治20.	第六十六国立銀行	括
3314/74	帳簿目録 橋本吉兵衛納戸用箋使用	明治34.	橋本納戸	豎冊

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
3314/76	口演(当家内政改革につき)	明治32.7.15	主人 ^印 店中	罫紙 罫紙綴
3305/5	[貸借対照表 断片]			ノート 用紙
3306/42	記(金銭出入勘定)			罫切紙
3316/96	本家屋舗地面惣躰図 袋入り		角はい屋	罫継紙

〔2〕金融・貸借 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)(1) 為替書抜帳 [/〔2〕金融・貸借 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

792	丑極月為替書抜帳	明和 6.	にし灰や	横長
1519	為替取替扣	文政 6.1.	灰屋納戸	横半
1520	為替取替控	文政 8.1.	灰屋納戸	横半
1521	為替取替控	文政10.1.	灰屋納戸	横半
540	為替取替控	天保 2.	灰屋納戸	横半
541	為替取替帳	天保 6.	灰屋納戸	横半
542	為替書抜帳 大福入	天保 9.	灰屋納戸	横半
543	為替取替扣	天保 9.	橋本納戸	横半
545	別方書取帳	天保10.	橋本納戸	横半
1522	為替書抜帳	天保11.1.	橋本納戸	横半
544	別方出入書取帳	天保11.	橋本氏納戸	横半
546	為替別請払	天保11.	橋本納戸	横半
1095	別方出入書取帳	天保13.1.	橋本氏納戸	横半
1523	為替書抜帳	天保13.1.	橋本納戸	横半
547	為替前受払	天保13.	橋本氏納戸	横半
1096	別方出入書取控	天保14.1.	橋本納戸	横半
1524	為替書抜帳	天保14.1.	橋本納戸	横半
548	為替別請渡	天保14.	橋本氏納戸	横半
1525	為替書抜帳	天保15.1.	橋本納戸	横半
549	為替書抜帳 大福	弘化 3.	橋本納戸	横半
1526	為替書抜帳	弘化 4.1.	橋本納戸	横半
1527	為替書抜帳	嘉永 3.1.	橋本納戸	横半
1528	為替書抜帖	嘉永 6.1.	橋本納戸	横半
1529	為替書抜帳	嘉永 7.1.	橋本納戸	横半
1530	為替書抜帳	安政 2.1.	橋本納戸	横半
1531	船為替御通	安政 3.11.	橋本吉兵衛(木綿御改所)	横半
550	為替書抜帳	安政 4.	橋本納戸	横半
1532	為替書抜帳	安政 5.1.	橋本納戸	横半
551	為替書抜帳 大福入	安政 6.	橋本納戸	横半
552	為替書抜帳	安政 7.	橋本納戸	横半
553	為替書抜帳 大福	万延 2.	橋本納戸	横半
1533	為替書抜帳	文久 2.1.	橋本納戸	横半
1534	為替書抜帳	文久 3.1.	橋本吉兵衛	横半
554	為替書抜帳 大福	元治 2.	橋本納戸	横半
1535	為替書抜帳	明治 2.1.	橋本納戸	横半

番号	表題	年代	作成	形態
1536	為替書抜帳	明治 3.1.	橋本納戸	横半
555	為替書抜帳 大福	明治 4.	橋本納戸	横半
1537	為替書抜帳	明治 5.1.	橋本納戸	横半
1839	別方出入控	明治 6.5.		横半
556	為替書抜帳	明治14.	橋本吉兵衛	横半
1203	銀請込之覚	巳.		横半

(2) 万貸帳 [/ (2) 金融・貸借 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

488	万貸帳	寛延 3.	灰屋	横半
491	万貸帳 大福	寛政11.	灰屋吉兵衛	横半
492	万貸帳 大福	文化 3.	灰屋吉兵衛	横半
1503	万貸帖	文化11.1.		横半
493	万貸帳 大福	文化13.	灰屋吉兵衛	横半
494	万貸帳 大福	文化15.	灰屋吉兵衛	横半
495	万貸帳 大福	文政 2.	灰屋吉兵衛	横半
496	万貸帳 大福	天保 2.	灰屋吉兵衛	横半
1505	万貸帳	天保 3.1.	灰屋吉兵衛	横半
1506	万貸帳	天保 9.1.	灰屋吉兵衛	横半
1507	万貸帳	天保11.1.	橋本吉兵衛	横半
1508	[万貸帳]	天保12.	橋本納戸	横半
1509	万貸帳	天保15.1.	橋本吉兵衛	横半
1510	万貸帳	弘化 4.	橋本吉兵衛	横半
1511	万貸帳	嘉永 3.1.	橋本吉兵衛	横半
1512	万貸帳	嘉永 4.1.	橋本吉兵衛	横半
497	万貸帳 大福入	嘉永 5.	橋本吉兵衛	横半
498	万貸帳 大福入	嘉永 6.	橋本吉兵衛	横半
499	万貸帳 大福入	安政 4.	橋本吉兵衛	横半
500	万貸帳 大福入	万延 2.	橋本吉兵衛	横半
1513	万貸帳	文久 2.1.	橋本吉兵衛	横半
1514	万貸帳	元治 2.1.	橋本吉兵衛	横半
502	万貸帳 大福入	慶応 2.	橋本吉兵衛	横半
1515	万貸帳	慶応 3.1.	橋本吉兵衛	横半
503	万貸帳 大福入	慶応 4.	橋本吉兵衛	横半
505	万貸帳 大福	明治 4.	橋本吉兵衛	横半
506	万貸帳 大福	明治 5.	橋本吉兵衛	横半
1516	万貸帳	明治 7.1.	橋本吉兵衛	横半
507	万貸帳 大福	明治12.	橋本吉兵衛	横半
1517	万貸帳	明治13.1.	橋本吉兵衛	横半
508	万貸帳 大福	明治14.	橋本吉兵衛	横半
1518	万貸帳	明治16.1.	橋本吉兵衛	横半
509	万貸帳	明治21.	橋本吉兵衛	横半
510	万貸帳 大福	明治25.	橋本吉兵衛	横半
504	万貸帳			横半
1504	[万貸帳]		灰屋吉兵衛	横半
2226	萬貸帳			横半

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
3329/1	〔万貸帳(表紙欠)〕			横半
(3) 質貸帳 [/〔2〕金融・貸借 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
1501	万本貸日記	享保6.	灰屋政治郎	横半
487	万本貸日記 大福	享保8.1.	灰屋政治郎	横半
584	万本貸帳 大福	享保10.1.	灰屋政治郎	横半
585	穀物質貸帳 大福	享保12.1.	灰屋政治郎	縦冊
567	万本貸日記 大福	享保14.1.	灰屋政治郎	横半
586	穀物買入帳 大福	享保19.1.	灰屋専右衛門	縦冊
1502	本貸帳	享保21.1.	灰屋専右衛門	横半
589	穀物為替帖	明和9.1.	灰屋吉右衛門	縦冊
2125/1	〔横半表紙〕(「質貸帳」) 袋として使用	天保8.1.		一紙
(4) 金銀札勘定帳 [/〔2〕金融・貸借 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
1266/1	札歩請払控 括り紐付	文化15.1.		横半
529	金銀札勘定	文政11.	加登灰屋納戸	横半
531	金銀札勘定	文政11.	葉為屋納戸	横半
532	金銀札勘定	天保4.	灰屋納戸	横半
564	金福札当分日記	天保12.	橋本納戸	横半
565	金福札当分日記	天保13.	橋本納戸	横半
1554	金福札当分日記	亥.11.		横半
(5) 西灰屋貸借関係 [/〔2〕金融・貸借 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
807/38	覚(銀子借用手形)	酉(享保14).12.29	西灰屋 かと灰屋	切紙
1670	西灰屋請引之目録入(箱表題) 箱入り	宝暦5.12.24		括
1670/1	○〔箱〕(表題「西灰屋請引之目録入」)	宝暦5.12.24		箱
1670/2	○銀子請渡シ之通目録	子丑寅卯.1. ~同.2.5	角灰屋・西灰屋	横長
1670/3	○丙子八月八日勘定之覚	宝暦6.8.8		横長
1670/4	○勘定目録之覚帖	宝暦9.2.18		横長
1670/5	○乙丑年銀子之通 袋入り	延享2.6.	角灰屋 西灰屋	横長
1670/6	○銀子之通 袋入り	延享3.	角灰屋 西灰屋	綴
1670/7	○銀ノ通覚 袋入り	延享4.1.	西灰屋 角灰屋	綴
1670/8-1	○延享五戊辰年銀子通 袋入り	延享5.	角灰屋 西灰屋	綴
1670/8-2	○巳年銀子通 袋入り	延享6.	角灰屋 西灰屋	綴
1670/9	○午ノ年銀差引 袋入り	寛延3.	角灰屋 西灰屋	折紙
1670/10	○〔未ノ年銀差引〕 袋入り	宝暦1.	角灰屋 西灰屋	折紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
1670/11	○〔銀子通〕 袋入り	宝暦2.		綴
1670/12	○〔銀子通〕 袋入り	宝暦4.		綴
1670/13	○〔銀子通〕 袋入り	宝暦5.		綴
1670/14	○未年銀子通 袋入り	未.	角灰屋 西灰屋	綴
1670/15-1	○西灰屋銀子通 袋入り	元文5.	角灰屋	折紙
1670/15-2	○西灰屋銀之通 袋入り	寛保1.	角灰屋	綴
1670/15-3	○西灰屋銀請払通 袋入り	寛保2.	角灰屋	綴
1670/16	○銀子之通 袋入り	寛保3.	角灰屋 西灰屋	綴
1670/17	○西灰屋銀子之通 袋入り	寛保4.	角灰屋	綴
1670/18-1	○銀子請取通 袋入り	享保20.9.	西灰屋 角灰屋	横長
1670/18-2	○西灰屋江銀錢渡又通 袋入り	元文2.1.	角灰屋	横長
1670/19	○銀受払之通 袋入り	元文3.1.	角灰屋 西灰屋	横長
1670/20-1	○〔西灰屋納銀覚〕	宝暦5.12.24		豎継紙
1670/20-2	○〔西灰屋納銀覚〕	宝暦5.12.24		切継紙
1222	金銀諸払之日記	宝暦9.3.	西灰屋 かと灰屋	横半
1224	銀子出入通	明和2.9.	かと灰屋 西灰屋	横長
1500	本家指引帖	安永5.8.	西灰屋	横半
1266/9	三社講預り銀出入通	嘉永6.5.	西灰屋 本家	横長
2105	〔金子借用証文・西灰屋質方本家へ引 取関係書類〕	(慶応4.~明治23.)	借主高須屋貞平・証人浜屋善兵衛他 橋本御支配方林次郎他	括
2105/1-1	○借用申証文之事 包2枚入り	明治2.3.	借主高須屋貞平・証人浜屋善兵衛 橋本御支配方林次郎	豎紙
2105/1-2	○金子借用証文之事 包2枚入り	明治2.3.	借主出雲屋貞兵衛・受人紺屋善兵衛 橋本御支配方林次郎	豎紙
2105/1-3	○金子借用証文之事 包入り	巳(明治2)3.	借主竹原屋幸助・証人栗原屋常助 橋本御支配方林次郎	豎紙
2105/1-4	○借用証文之事〔他〕 包2枚入り(包表題「借用証文一通」)	明治2.3.	借主塩屋茂兵衛・証人同安兵衛 橋本御支配方林二郎	豎紙
2105/1-5	○金子借用証文之事〔他〕 包3枚入り	明治2.3.	借主富吉屋与兵衛後家・証人鍛冶屋友助 橋本御支配方林治郎	豎紙
2105/2-1	○覚(借用証文) 包2枚入り	己巳(明治2)4.	借主出雲屋清八・請人大坂や徳兵衛 橋本御支配方林治郎	豎紙
2105/2-2	○金子借用証文之事 包2枚入り	明治2.4.	借主魚屋清助 橋本御支配方林治郎	豎紙
2105/2-3	○借用金年賦約足証文之事 包2枚入り	明治2.4.	借主灰屋源八他2名 御本家御支配方林次郎	豎紙
2105/2-4	○御拝借金証文之事 包2枚入り	明治2.4.	借主灰屋為助・証人栗原屋儀助 御本家御支配方林次郎	豎継紙
2105/2-5	○覚(借用証文) 包2枚入り	明治2.4.	借主川口屋嘉兵衛 灰屋納戸	豎紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2105/2-6	○記(年賦払出約定一札) 包入り	明治7.7.	白市屋喜平次・証人角屋茂八郎 橋本	豎紙
2105/2-7	○借用金年賦約定証文之事〔他〕 包2枚入り	明治2.4.	借主灰屋新助・同林次郎・証人 紺屋善兵衛 御本家御支配方林 次郎	豎継紙
2105/2-8	○西灰屋質方本家江引取二付支配義助 莫太引負二相成諸帖取弾之上借用二 相改書類(包表題) 包2枚入り	明治2.4.11		括
2105/2-8-1	○引負金拝借証文之事 包2枚入り	明治2.4.	引負借主儀助他5名 橋本御支 配林治郎	豎継紙
2105/2-8-2	○相納申上置証書之事(西灰屋質店 御引取につき) 包2枚入り	明治2.4.	儀助他3名 橋本御支配方林治 郎	豎紙
2105/3	○借用証 包入り	明治23.4.6	備後尾道士堂町野田騰助 橋本 吉兵衛	豎紙
2105/4	○〔包紙〕		白市屋喜平次	包紙
2105/5-1	○覚(支払勘定)	寅1.~辰3.26		切継紙
2105/5-2	○〔仕向銀之内儀助分書上〕			切紙
2105/5-3	○〔借用手形下書〕		林次郎	切紙
2105/5-4	○覚(借金勘定)			切紙
2105/5-5	○覚(いづ貞分元利差引勘定)			切継紙
2105/5-6	○〔商売向キたぶん損亡につき再応相 続返納の儀約定書〕	慶応4.4.	灰屋平助	切継紙
2105/5-7	○〔元利勘定覚〕	巳(明治2)3.	すし灰屋 灰屋平助	切継紙
2105/5-8	○借用金年賦証文之事	未.1.28	橋本御支配方林次郎	切継紙
2105/5-9	○覚(収入勘定)		辰利	切紙
2105/5-10	○覚(借用書)	巳(明治2)3.	儀助 林次郎	切継紙
2105/5-11	○覚(手元取引勘定・借用手形)	(明治2)3.	儀助 林次郎	切継紙
2105/5-12	○覚(西灰屋・酒店勘定)			切継紙
2105/5-13	○〔西灰屋御店支配儀助迫々引負相嵩 につき親類加判一札〕	明治2.3.	親類灰屋平助他2名 灰屋伴蔵 他3名	豎紙
2105/5-14	○〔包紙〕(「御指紙二」)			包紙
2105/5-15	○〔仕向銀之内儀助分書上〕 包入り(包表題「指紙 儀助」)	西.1.		切紙
2105/5-16	○〔包紙〕(「上」)		竹原屋幸助	包紙
2105/5-17	○〔包紙〕(「上」)			包紙
807/8	覚(取替銭・米代差引皆済証文)	未.1.26	かと灰屋 にし灰屋	切継紙
1186/4	定(西灰屋家内行儀御法)	戌.1.	従本家	切継紙
2145/4-7	覚(請求書)	丑.2.9	かと灰や にし灰や	切継紙
2145/4-8	覚(請求書)	丑.2.22	かと灰屋 にし灰屋	切紙
807/53	覚(小判相当代受取状) 包入り	午.7.19	かと灰屋 西灰屋	切継紙
2978	〔書簡〕(西灰屋普請にて反古足り申さ ずにつき)	正.12	灰や長右衛門 丹羽七左衛門様	切継紙

(6) 貸付金関係帳簿 [/〔2〕金融・貸借 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1558	銀請払算用日記	延享2.3.		横長
1563	万立用銀覚并心附預銀覚	天明6.	橋本徳貞	横半
1596	亥年五月改メ之写シ(〔銀請取帳〕)	文政10.		横長

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
1031	丑七月書出シ扣	丑(文政12カ)7.	かと灰屋	横長
1041	辰七月書出シ扣	辰(天保3)7.	かと灰屋	横長
1042	辰極月書出帖	辰(天保3)12.		横長
1598	書抜帳	天保10.1.		小横長
1482	銀払帳	安政2.11.	灰屋	横半
1617	当分取替帖	明治2.7.	橋本納戸	横半
808/2-2	貸附帳二記載ナキ証書	明治14.4.6 ~同39.3.14		綴
1538	貸附帳	明治17.1.	橋本吉兵衛	横半
1539	貸附帳	明治18.1.	橋本吉兵衛	横半
1540	貸附帳	明治21.1.	橋本吉兵衛	横半
1541	貸附帳	明治24.1.	橋本吉兵衛	横半
1543	別貸帳	明治25.1.	橋本納戸	横半
1542	貸附帳	明治29.1.	橋本吉兵衛	横半
1618	貸附帳	明治29.7.		豎冊
1622	貸金請求派出先各自押合事由書	明治30.12.	派出木曾義次郎	豎冊
663	別方貸附帳	明治31.4.	橋本氏	豎冊
1544	貸附金書抜帳	明治31.4.	橋本氏	横半
1628	貸附金記入帳	明治31.4.	橋本氏	豎冊
1619	金穀貸附証券取調書 現今貸附帖二記載ナキ分	明治32.5.1	橋本氏	豎冊
1620	本業貸附証書取調帳	明治32.7.8	橋本氏	豎冊
1621	帳簿二記載アリテ証書ナキモノ書抜	明治32.7.10	橋本氏	豎冊
1627	預り金台帳	明治32.9.	橋本	豎冊
664	貸附金元帳 甲種	明治33.4.	橋本吉兵衛	豎冊
665	貸附金元帳 乙種	明治33.4.	橋本	豎冊
2014	貸金年賦書抜	明治35.2.~同37.1.		綴
1495	書抜帳	子.1.		横長
1019	御内御用別取引当分扣	酉.8.20	橋本兩替方	横半
1600	巳極月書出し控	巳.12.	角灰屋	横長
1009	三月諸払扣			横長
1494	書抜帳			横長
1496	申ノ年書抜帳	申.		横長
1553	出銀扣			横半
1566	{銀出入帳}			横半
1597	{年賦銀請取帳}			横長
1601	子盆前書出し控		角灰屋納戸	横長
1602	未盆前書出シ扣		灰屋納戸	横長
1603	午盆前書出し控		角灰屋	横長
1697	巳盆前書出し扣		角灰屋	横長
568	居貸年賦帳	安永8.	加登灰屋納戸	横半
569	居貸年符帳	天明3.1.	加登灰屋納戸	横半
570	居貸年賦帳	寛政12.1.	加登灰屋納戸	横半
571	居貸年賦帖	文化8.	灰屋吉兵衛	横半
1559	諸取替之帳	明和4.1.	橋本徳栄	横長
1552/2	銀出入之覚	寛政10.6.10方		横半

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
1556	銀歩請払	文政9.1.	角灰屋納戸	横半
1557	銀フ請払帖	天保6.1.	灰屋納戸	横半
518	金銀出入帳	弘化2.	橋本納戸	横半
519	金銀出入帳	弘化5.	橋本納戸	横半
520	金銀出入帖	安政2.	橋本納戸	横半
788	〔金銀出入帖〕	明治19.~同28.		横長
3321/17	〔貸付帳・別貸帳書抜他〕 144点一括,〔天保新開田地図面〕・浄土貸金利息計算・〔貸附帳断片〕・〔日記帳断片〕・〔仕訳帳断片〕・未納地租金年賦延納証書(御調郡向島西村)・地処壳渡証・合名会社食塩商会第拾八期明治三十一年上半季勘定書・広島高等師範附属中学校寄宿舎家賃収入帳・本業部出訴見込ノモノ書抜・証券他人名宛ノ分取調・小作証他	天保4.~昭和12.		括
3330/28	金子受渡通 袋入り	万延元.9.	かと灰屋 [㊤] 東川口屋	折紙
3322/34	貸金・年賦金書抜	明治36.1.1		罫紙綴
2864	丑年書抜	丑.		横長
3329/9	野間直兵衛所有之通帖中取引未済ノ分 書抜			折紙綴

(7) 銀談一件 [/〔2〕金融・貸借 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2071	〔松永一件書類一〕 8点一括,高須屋吉兵衛銀談差纏一件関係書類	(天保7.~弘化3.)		括
2072	〔松永一件書類二〕 59点一括,付札(表題「保存書類」)付,高須屋吉兵衛銀談差纏一件関係書類(願書・口上書・借銀皆済状他)	(文化4.~天保10.)		括
2072/1	○福山内貸附銀年数統合書抜	文化13.~天保4.		横長
2072/2	○乍恐口上之覚(高須屋吉兵衛銀談差纏の儀につき)			罫冊
2072/3	○高須屋吉兵衛申出之廉々此度灰屋吉兵衛 ^方 夫々答書備御内覧二置候写	戌.6.	灰屋吉兵衛	罫冊
2072/4	○入質銀書抜	天保9.4.	橋本吉兵衛	横半
2072/5	○高須屋銀談取引書抜	文化4.		横長
2072/6	○ひかへ(入質銀書抜控)	文化4.~		綴
2072/7	○高須や吉兵衛江請引対談中前後手続(商売用心覚他)	酉(天保8.)11.9		綴
2072/8	○〔入質銀書抜控〕	文政2.~		綴
2072/9	○〔高須屋一件日記〕	12.2~同.16		綴
2072/10	○〔高須屋一件覚書〕			切継紙
2072/11	○覚(入質銀書抜控)	文政4.~天保8.		切継紙
2072/12	○覚(入質銀書抜控)			切継紙
2072/13	○乍恐奉申上候口上之覚(高須屋吉兵衛証文銀返済方熟談に至り申さずにつき)	戌(天保9.)5.		切継紙
2072/14	○乍恐以書附奉願上候(高須屋吉兵衛不道理の儀につき)	天保9.4.	灰屋吉兵衛煩につき代善助・沖之助 福山御役所	切継紙
2072/15	○乍恐奉願上口上覚(高須屋吉兵衛借用銀の儀につき 案)		灰屋吉兵衛煩につき召仕下代善助他 福山御役所	切継紙
2072/16	○乍恐口上之覚(高須屋吉兵衛銀談差纏の儀につき)			切継紙
2072/17	○奥書草稿(灰屋吉兵衛より高須屋吉兵衛へ貸附銀の儀につき)			切継紙
2072/18	○乍恐再御願奉申上候口上之覚(高須屋吉兵衛証文銀返済方熟談に至り申さずにつき)			切継紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2072/19	○乍恐口上之覚(高須屋吉兵衛銀談差縫の儀につき)			切継紙
2072/20	○乍恐口上之覚(高須屋吉兵衛銀談差縫の儀につき)			切継紙
2072/21	○覚(灰屋吉兵衛方借用銀子返済方の儀につき)			切継紙
2072/22	○乍恐以書附奉願上候(証文銀差引の儀につき理不尽申し立て難渋出入)		訴訟人灰屋吉兵衛代召仕沖之助・善助	切継紙
2072/23	○乍恐以書附奉願上口上之覚(高須屋吉兵衛不道理の儀につき)	天保9.2.	灰屋吉兵衛代沖之助・手代善助 福山御奉行所	豎継紙
2072/24	○乍恐以書附奉願上候口上之事(高須屋吉兵衛へ貸附銀差縫につき答書)			豎継紙
2072/25	○乍恐口上之覚(高須屋吉兵衛銀談差縫の儀につき)			豎継紙
2072/26	○乍恐以書附奉願上口上之覚(高須屋吉兵衛不道理の儀につき)	天保9.2.	灰屋吉兵衛代沖之助・手代善助 福山御奉行所	豎継紙
2072/27	○〔高須屋一件御判断下されたき旨願書(前欠)〕			豎継紙
2072/28	○乍恐以書附奉願上候(高須屋吉兵衛貸付銀返済方の儀につき 案)			豎継紙
2072/29	○〔極秘條々堅く相守り申すべき旨誓帛〕	戌(天保9カ)3.	善助他2名 橋本吉兵衛	豎継紙
2072/30	○〔極秘條々書上〕			切継紙
2072/31	○覚(高須屋一件につき可申上條々)			豎継紙
2072/32	○〔高須屋差縫関係断簡〕			括
2072/33	○口上(今晚出船仕度につき)	2.12	三津屋佐兵衛	豎紙
2072/34	○〔書簡〕(右一件打ち続き御心配につき) 包入り	8.23	灰屋嘉兵衛	切紙
2072/35	○貫井出雲殿方来ル書附之写		福山御役所	豎継紙
2072/36	○乍恐奉願上候口上覚(灰屋吉兵衛儀高須屋吉兵衛と銀談佐縫一件につき) 包入り		沖之介 灰屋嘉兵衛	切継紙
2072/37	○松永差縫頭書控	天保9.2.		横半
2072/38	○福山領松永村高須屋吉兵衛其外江灰屋吉兵衛方貸附銀取引辻寄帖	亥(天保10)6.	町年寄同格与三平・組頭繁右衛門	横長
2072/39	○覚(借銀皆済状)	亥(天保10)7.7	高須屋吉兵衛	切継紙
2072/40	○覚(借銀皆済状)	亥(天保10)7.6	井筒屋恭助・大松屋豊太	切継紙
2072/41	○覚(借銀皆済状)	亥(天保10)7.7	大木屋喜与八 御役場	切紙
2072/42	○覚(借銀皆済状)	亥(天保10)7.7	井出良逸 御役場	切継紙
2072/43	○覚(借銀皆済状)	亥(天保10)7.7	高須村恭助 御役場	切継紙
2072/44	○覚(借銀皆済状)	亥(天保10)7.6	東村静太郎	切紙
2072/45	○覚(借銀皆済状)	亥(天保10)7.7	井出元永 御役場	切紙
2072/46	○〔書簡〕(高須屋吉兵衛差縫一件につき) 包入り	8.13	沖之助 灰屋嘉兵衛・善助	豎紙
2072/47	○内密用書(福山表御駈合の一件につき)	8.7	松屋真平 灰屋嘉兵衛	切継紙
2072/48	○〔貸附銀証文類付紙〕			切紙
2072/49	○乍恐口上覚(高須屋吉兵衛へ貸附銀の儀につき)	天保10.2.	灰屋吉兵衛代沖之助・儀助 町年寄作右衛門	豎継紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2072/50	○乍恐奉願上口上之覚(高須屋吉兵衛差縫一件につき 下書)	戌(天保9)2.	灰屋吉兵衛 年寄・組頭中	豎継紙
2072/51	○乍恐奉願上口上之覚	戌(天保9)2.	灰屋吉兵衛 年寄・組頭中	豎継紙
2072/52	○乍恐以書附奉願上候事(高須屋吉兵衛差縫一件につき)		灰屋吉兵衛代善助・沖之助 福山御役所	豎継紙
2072/53	○乍恐以書附奉願上候事(高須屋吉兵衛差縫一件につき 下書)	天保9.3.	灰屋吉兵衛 町年寄亀山元助他3名	豎継紙
2072/54	○乍恐再御願奉申上候口上之覚(高須屋吉兵衛差縫一件につき)			豎紙
2072/55	○乍恐以書附奉願上候口上之覚(高須屋吉兵衛差縫一件につき)	天保9.2.	灰屋吉兵衛代人沖之助・手代善助 福山御奉行所	豎継紙
2072/56	○〔高須屋吉兵衛差縫一件につき御賢考成し下されたき旨(前欠)〕			豎継紙
2072/57	○奉願口上覚(高須屋吉兵衛と銀子取引差縫一件につき)	亥(天保10)9.	町年寄上席橋本吉兵衛 諏訪民次郎	豎継紙
2072/58	○乍恐以書附奉願上口上之覚(高須屋吉兵衛差縫一件につき)	天保9.2.	灰屋吉兵衛手代善助・代沖之助 福山御奉行所	豎継紙
2072/59	○乍恐以書附奉願上候(高須屋吉兵衛差縫一件につき)	天保9.4.	灰屋吉兵衛煩につき代善助・沖之助 福山御役所	豎継紙
2073	〔松永一件書類3〕	(天保7.~天保9.)		括
2073/1	○覚(高須屋その他決して加談仕るまじき旨誓紙 案)	天保9.2.		切継紙
2073/2	○〔高須屋吉兵衛差縫一件につき覚書〕			切継紙
2073/3	○奉歎上候口上覚(高須屋・灰屋差縫出来につき)			切継紙
2073/4	○覚(高須屋吉兵衛差縫一件につき)			切紙・切継紙
2073/5	○〔高須屋差縫一件御添書の儀につき書付〕			切継紙
2073/6	○覚(高須屋一件差縫につき)			切継紙
2073/7	○舌代(高須屋私双方差縫一件大庭の儀は居り合に至り候につき)	西.12.	(橋本吉兵衛)	切継紙
2073/8	○乍恐奉願上口上之覚(高須屋吉兵衛差縫一件につき)			切継紙
2073/9	○〔高須屋方差縫一件の儀につき覚書〕			切継紙
2073/10	○〔高須屋吉兵衛差縫一件の儀につき覚書〕			切紙・切継紙
2073/11	○覚(入質浜書上)			切継紙
2073/12	○乍恐奉願上候口上之覚(高須屋吉兵衛差縫一件につき 下書)			切継紙
2073/13	○〔貸附銀差引勘定覚〕			切紙
2073/14	○乍恐奉願上口上之覚(高須屋吉兵衛差縫一件につき)			切継紙
2073/15	○下附帛(東村静太郎取替銀の儀につき)			豎継紙
2073/16	○乍恐再御願奉申上口上之覚(高須屋吉兵衛差縫一件につき)			切継紙
2073/17	○乍恐奉申上候口上之覚(高須屋吉兵衛差縫一件につき)	戌(天保9)5.		切継紙
2073/18	○乍恐奉願上候口上之覚(高須屋吉兵衛差縫一件につき)			切継紙
2073/19	○覚(高須屋吉兵衛差縫一件につき 条々)			切継紙
2073/20	〔高須屋吉兵衛銀子借用証文写〕	(天保7.11.)		切継紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2073/21	○〔高須屋吉兵衛差縫一件につき問答覚書〕			切継紙
2073/22	○〔高須屋吉兵衛差縫一件につき覚書〕			切継紙
2073/23	○〔書簡〕(無難にて舟町島屋半兵衛方まで着仕候旨) 包入り	4.16	灰屋善助 灰屋嘉兵衛	切紙
2073/24	○〔書簡〕(松永一件金光屋与三平頼み入り下濟取り計らい致し候儀につき)	2.17	橋本吉兵衛 堀渡人	切継紙
2073/25	○〔永代苗字帯刀御免被為蒙仰儀につき礼状〕	閏4.12	沖之助他2名 灰屋嘉兵衛	切継紙
2073/26-1	○〔書簡〕(去暮利銀の儀銀にして御預け申し置き候儀につき) 包入り	1.14・同.17	忍知屋松助 角灰屋嘉兵衛	切継紙
2073/26-2	○〔書簡〕(御借用仕り候銀子の儀御尋ねにつき) 包入り	3.25・同.26	岡本源五郎 灰屋嘉兵衛	切紙・切継紙
2073/26-3	○〔書簡〕(銀子払口一件の儀につき) 包入り	4.1	岡本源五 灰屋嘉兵衛	切継紙
2073/27	○〔書簡〕(右一条相叶い申さず候ては帰り申さず候旨) 包入り	3.20	児玉沖之助 角灰屋嘉兵衛	切継紙
2073/28	○〔書簡〕(右一条追々面白く相成り申し候につき) 包入り	3.26	児玉沖之助 角灰屋嘉兵衛	切紙
2073/29	○〔書簡〕(右一条御心配仕り候につき) 包入り, 切紙2通付	3.25	沖之助 灰屋嘉兵衛	切継紙
2073/30	○〔書簡〕(御内談申上度義御座候につき)	閏.23	沖之助 灰屋嘉兵衛	切継紙
2073/31	○〔書簡〕(過日御伝声之趣委曲承知仕候につき) 包入り	4.14・同.22	梶山土佐守 児玉沖之介	切継紙
2073/32	○口上(沖之助書簡添状)		沖之助 灰屋嘉兵衛	切紙
2073/33	○覚(高須屋吉兵衛才取替銀其外差縫一件につき)			折紙
2073/34-1	○覚(福礼引渡依頼状)	戌.9.29	河本斎士 嶋屋甚兵衛	切継紙
2073/34-2	○〔札銀差引勘定覚〕			切継紙
2073/34-3	○覚(札銀利息勘定)			切継紙
2073/34-4	○〔伊予米仕切状〕			切継紙
2073/34-5	○覚(諸代銀皆済目録)	子.	大紺屋与兵衛 角灰屋	切継紙
2073/34-6	○覚(白米仕切状)			切紙
2073/35	○〔書簡〕(旧臘高須屋并二灰屋一件寺戸氏御内意の趣につき)	1.8	帛屋直平 秋庭久太郎	切継紙
2073/36	○〔別紙銀借用証文写の通り元居に相成り候旨覚書(後欠)〕			切紙
2073/37	○〔書簡〕(灰屋・高須屋一件双方御呼び出しにつき) 包入り	4.20	紙屋直平 灰屋嘉兵衛	切継紙
2073/38	○〔書簡〕(高須屋一件寺戸より別紙申し越し候儀につき) 包入り, 12月28日付前欠書簡1通付	1.16	秋庭久太郎 紙屋直平	切継紙
2073/39	○口上(貴人様でき物病気遣い居り申す旨書簡) 包入り, 未開封だったもの	閏4.16	紋七 家内供	切継紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2073/40	○銀談二付松井方福山行書状写		松井俊卓 鼓宇平	切継紙
2073/41	○返翰写し(高須屋吉兵衛銀子返弁方証文面相違の趣につき下書)			切継紙
2073/42	○〔書簡〕(御添書御役筋へ差し出し候旨につき) 包入り	4.17	灰屋善助 灰屋嘉兵衛	切継紙
2073/43-1	○〔書簡〕(右一件願書出来次第参上致すべくにつき)	2.11	貫井平兵衛 嘉兵衛・善助	切紙
2073/43-2	○口上(雨天につき一日延引致したき旨)	20	沖之助 灰屋嘉兵衛	切紙
2073/43-3	○〔書簡〕(橋本氏今度の願書一件につき)	2.18	貫井平兵衛 児玉沖之介	切紙
2074	松永事書類 四 (文化15.~天保9.) 9点一括, 高須屋吉兵衛銀談差縫一件関係書類(松永一件諸事控・口上書他)			括
2114/1	〔笠岡屋作右衛門借銀一件(1)〕 (文化3.2.~天保10.) 8点一括, 包入り, (包表題「年賦証文」), 笠岡屋作右衛門御救銀拜借証文・書簡・達書類		横路太兵衛他 亀山本助他	括
2114/2	〔笠岡屋作右衛門借銀一件(2)〕 (文政5.~嘉永2.) 10点一括, 借用証文・入銀勘定書類		舩屋文助他 橋本	括
2093/3	質入証文之事 (文化7.12.) 包入り(包表題「竹原塩浜質入証文写シ」)		賀茂屋松太郎他9名 灰屋吉兵衛	豎継紙
2197/4	〔田嶋屋銀談一件関係書類〕 (文政9.) 16点一括, 田嶋屋銀談一件につき書簡・芸札広島相場并年七朱廻し詰頼母子の儀につき書簡・芸州札借用証文他		岩間与右衛門他 橋本吉兵衛他	括
2197/6	〔田嶋屋銀談の儀につき書簡類〕 (文政9.) 9点一括, 金子目録・贈答品目録・田嶋屋銀談の儀等につき書簡・借用証文・芸札受取状		岩間与右衛門他 灰屋善助他	括
2093/1	竹原塩浜役場銀取引之次第 (天保4.12.~天保15.9.)			豎冊
2077	〔竹原屋銀談一件〕 (天保6.9.~天保12.10.15)			括
2077/1	○竹原屋銀談一件覚書 (天保6.9.~丑(天保12))			豎冊
2077/2	○竹原屋七郎右衛門殿方取引此度御役人様御納評決已後相改り候御差函之書類為後日委ク書抜帳 (天保12.10.15)			豎冊
2077/3	○差入申証文之事(問屋座年賦証文包紙表題) (天保8.12.) 包入り		竹原屋七郎右衛門・商人大咲屋貞次郎 橋本吉兵衛	豎紙
2077/4	○小書入竹七一件(包紙表題) (天保12.10.15) 5点一括, 包入り, 竹原屋七郎右衛門松永村塩浜五軒流質の儀につき覚書他		借主高橋七郎右衛門・証人三木屋繁右衛門 橋本吉兵衛	括
2197/3	銀談二付片付方書附(包表題) (天保7.6.16) 6点一括, 包入り, 当表御取替につき田嶋屋甚兵衛名代出銀証文献上願他		石州浜田松周防守 善助	括
2135	証文数通入(包表題) (天保10.~安政5.)		広村東文三郎(橋本吉兵衛他)	括
2135/1	○〔包紙〕(「証文数通入」)			包紙
2135/2	○正金百両也, 鼠質売切証文并二受合証文共式通入(包表題) (弘化5.2.) 2点一括, 包入り		広村東文三郎取次安芸郡源四郎	括
2135/3	○覚(証文預り手形) (嘉永4.4.)		おきのや直平 灰屋嘉兵衛	切紙
2135/4	○銀子借用証文之事 (天保10.11.)		借主中野屋長兵衛他3名 銀主橋本吉兵衛	豎継紙
2135/5	○借用証文之事(質入借用証文) (天保12.12.) 包入り		借主熊崎屋新左衛門他2名 銀主橋本吉兵衛	豎継紙
2135/6	○覚(銀段取引手残分このたび御済下さるにつき済口書) (嘉永6.2.)		広村東文三郎他4名 橋本吉兵衛支配頭嘉兵衛	豎継紙
2135/7	○覚(取替銀受取勘定)			綴

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2135/8	○〔包紙〕(「広村東屋文三郎是迄ノ銀段一件片附証書」) 8299の包紙カ	嘉永6.2.24		包紙
2135/9	○〔書簡〕(銀段御頼の儀御受合約定仕り候につき御貸し下さるべき旨) 包入り	(嘉永6カ)2.13	東文三郎 橋本御内嘉兵衛	切継紙
2135/10	○広村東文三郎長浜中屋後家差纏につき内通書(包表題) 包入り	安政5.5.25		括
2135/10-1	○〔書簡〕(東文三郎と長浜中屋後家と差纏の節阿賀宮尾貸地の儀につき)	(安政5.5)25		切継紙
2135/10-2	○〔葉欄御洗御用い下さるべき旨書添〕	(安政5)5.25	沖野屋直平 橋本	切紙
2135/10-3	○〔私義帰着につき書添〕			切継紙
2135/11	○〔包紙〕(「白石屋受合」)	未.4.	手棒屋好助証人	包紙
2135/12	○〔包紙〕(「証文」)		借主徳平・地主源左衛門・証人文三郎	包紙
2135/13	○〔包紙〕(「証文三通,惣体取替銀引当之外後質物」)	未.3.1	広東文三郎	包紙
2135/14	○〔包紙〕(「一,札五拾貫目,未広新開質証文東屋通江付込」)	天保10.8.28	東屋文三郎取次・借主徳平分	包紙
2135/15	○〔包紙〕(「呉・広村二河新開証文書通」)	亥(天保10)11.	中野屋長兵衛・取次東屋文三郎	包紙
2135/16	○〔包紙〕(「証文」)			包紙
2135/17	○〔福山繰綿一件書類〕		東文三郎他 灰屋嘉兵衛他	括
2135/17-1	○〔書簡〕(福山綿一件御番組・多賀谷無利無法之御吟味につき添簡共) 各1	弘化4.2.25	東文三郎 灰屋嘉兵衛	切継紙・切紙
2135/17-2	○〔書簡〕(福山繰綿一条の儀多賀谷氏借用銀払方延引等につき) 包入り	(弘化4)3.17	東文三郎 灰屋嘉兵衛	切継紙
2135/17-3	○〔書簡〕(当村清助儀銀札御恩借につき皆済方御聞せ下さるべき旨他) 2点一括,包入り	(弘化4カ)2.24.	東文三郎 灰屋嘉兵衛	切継紙
2135/17-4	○覚(質入借用証文写)	天保10.11.~弘化2.2.		切継紙
2135/17-5	○〔書簡〕(春来たびたび申し上げ候約物の儀今もって一口も御様子等御聞かせ下されず候につき)	卯.8.4	灰屋嘉兵衛 東屋文三郎	切継紙
2135/17-6	○〔私病中につき御挨拶成し下さる旨書添〕			切紙
2135/17-7	○〔書簡〕(東文三郎一条阿賀貸地の儀につき) 包入り	7.25	中野屋長兵衛 灰屋真七郎	切継紙
2135/17-8	○〔福山一件銀子取立方の儀につき勘定覚他) 3点一括	7.25	文三郎 灰屋嘉兵衛	括
2135/17-9	○〔書簡〕(福山一件当取引方および差纏埒明き申さずにつき)	(弘化4カ)11.10	東屋文三郎 灰屋嘉兵衛	切継紙
2135/17-10	○貴下要用書(包表題)(覚(入質阿賀村地所家屋敷の分東屋文三郎へ御渡し下されたきにつき))付 切紙,2点一括,包入り	(弘化4カ)5.1	東屋文三郎 灰屋嘉兵衛	括
2135/17-11	○〔書簡〕(矢口文七借用金依頼につき銀子御出成下さるべき旨)	12.14	東文三郎 灰屋嘉兵衛	切継紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
2135/17-12	○蕃祉講用口上	西. 5 .16	灰屋嘉兵衛 広用所源平	切紙
2135/17-13	○〔書簡〕(直平着仕延引および鞆津において借用銀等につき)	12.17	東文三郎 灰屋嘉兵衛	切継紙
2135/17-14	○〔書簡〕(銀談御駆け引きの廉々大意相片付き候儀につき) 包入り	4 .22	東文三郎 橋本御内嘉兵衛	切継紙
2135/17-15	○〔書簡〕(峯吉方加地子米一円払出申さざる儀等につき)	12.14	東文三郎 灰屋嘉兵衛	切継紙
2069	保存書類 天保十三年福山野上村六三郎・平右衛門兩人へ貸金指縫一件並二福山藩ヨリ借入金交渉手紙	大正 8 . 7 . (天保11. ~ 天保13.)		括
2069/1	○灰屋吉兵衛代人方差出候手續答書	子(天保11カ).12.	野上村平右衛門・六三郎	豎冊
2069/2	○質流二相渡田畑証文之事 袋入り(袋表題「福山野上村平右衛門・六三郎縫片付書類一切在中」)	天保13. 5 .	野上村平右衛門・六三郎 松永村田嶋屋甚兵衛	豎継紙
2069/3	○〔野上村口銀談一条につき書簡他〕	(天保12. ~ 天保13.)	大文字屋伝兵衛他 灰屋御店御衆中他	括
2069/3-1	○覚(買物代受取状)	寅(天保13カ). 6 . 9	大文字屋伝兵衛 灰屋御店御衆中	切継紙
2069/3-2	○〔福山渡し金銀札受取状他〕 4点一括	(天保12カ). 7 .	平屋篤左衛門他 灰屋嘉兵衛	括
2069/3-3	○〔書簡包紙〕		野上村庄屋庄三郎 尾道町庄屋平助	豎紙
2069/3-4	○覚(受取状)		大文字屋伝兵衛 灰屋御店	切紙
2069/3-5	○覚(宿料勘定書)			折紙
2069/3-6	○〔書簡〕(灰屋吉兵衛より銀談一件の儀対談聞き糺し出来難きにつき) 包入り	(天保12) 閏1.25	野上村庄屋庄三郎 尾道町庄屋平助	切継紙
2069/3-7	○〔書簡〕(野上口一件役筋へ内窺につき)	10.14	灰屋嘉兵衛 藤村条平	切継紙
2069/3-8	○覚(送り状)	寅(天保13カ). 6 . 9	中村吉兵衛 大文字屋伝兵衛	切紙
2069/3-9	○〔書簡〕(平右衛門へ疑心相晴れ候様委曲申聞候儀につき) 包入り	3 .25	三好市左衛門 灰屋嘉兵衛	豎継紙
2069/3-10	○代人不引取儀二付高須麻生伝七殿へ遣又紙面写	丑(天保12). 2 .28	灰屋嘉兵衛 麻生伝七	切紙
2069/3-11	○覚(野上村平右衛門・六三郎貸付広札福札勘定書)	寅(天保13). 6 .11		切継紙
2069/3-12	○〔書簡〕(領主納戸方要用につき銀談御口入の儀につき) 包入り	8 .26	手城村土屋喜左衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2069/3-13	○〔書簡類〕 4点一括, 包入り	8 .26 出入	土屋喜左衛門 灰屋嘉兵衛(他)	括
2069/3-14	○〔書簡類〕 2点一括, 包入り		藤村条平 灰屋嘉兵衛	括
2069/3-15	○〔書簡〕(銀談一条につき) 包入り	8 .20	藤村条平 灰屋嘉兵衛	豎紙
2069/3-16	○〔書簡〕(銀談一条喜左衛門へも相咄し候儀につき) 包入り	8 .23	藤村条平 灰屋嘉兵衛	切継紙
2069/3-17	○藤村返事(〔書簡〕(先だつてよりご心配下さる儀につき 添簡共))	9 .6 着	条平 嘉兵衛	切紙・切継紙
2069/3-18	○〔書簡〕(野上村口一条色々御手付成され候よう仰せ聞かされ候につき) 包入り	10.16	藤村条平 灰屋嘉兵衛	切継紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2069/3-19	○〔書簡〕(銀談野上口一条につき) 包入り	7.28	藤村条平 灰屋嘉兵衛	切継紙
2069/3-20	○〔書簡〕(野上村庄屋直々御掛合につ き) 包入り	8.10	藤村条平 灰屋嘉兵衛	切紙
2147	〔借用証文〕(包表題「金百六拾両」) 17点一括,包入り,福山紀伊国屋年賦 銀銀談につき書簡・取替金返済勘定書 類他	安政2.3. (天保14.~嘉永5.)	福山紀伊国屋芳太郎・加判東川 口(橋本吉兵衛)	括
2045/2	保存書類 是八吳・阿賀・広・矢野村 ノ者へ金子貸附又八土地引受書類ニテ 今日八不用ナルモ広村ニ八現在所有地 アリ依テ保存ス 5点一括,書抜帳・宮尾彦五郎より買受地所差縫一件控・徳田屋峯吉買切地所差縫一件控・橋本氏田 畑畝高控	大正8.7. (天保15.~嘉永4.2.)	長浜・広・阿賀・吳村中	括
2108	小笹屋助右衛門取次銀証文集(包表 題)	(弘化2.~嘉永7.)	小笹屋助右衛門 灰屋嘉兵衛 他	括
2108/1	○〔町辻借用証文差送状〕	11.18	小笹や助右衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2108/2	○〔書簡〕(かやの市三良証文の儀不手 合につき) 包入り(包表題「弘化二巳十月 札銀百貫目 本郷村辻庄屋吉右衛門」)	11.8	小笹や助右衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2108/3	○〔証文差送状および貸付算用覚〕	11.29	小笹や助右衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2108/4	○〔書簡〕(入野又一殿両株殊の外不廻 りにつき)		小さゝや助右衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2108/5	○〔札銀差送状〕	11.5	小笹や助右衛門 灰屋嘉兵衛	切紙
2108/6	○〔札銀差送状〕	9.1	小笹や助右衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2108/7	○覚(出銀勘定) 包入り(包表題「弘化二年巳暮算用書」)	弘化2.10.	助右衛門	切継紙
2108/8	○〔金子差送状〕	12.10	小笹や助右衛門 灰屋嘉兵衛	切紙
2108/9	○〔書簡〕(三良一件心痛仕候につき)	11.10	小笹や助右衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2108/10	○〔書簡〕(三笠屋銀談一件役方へ言語 道断の儀御座候につき)	2.29	小笹や助右衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2108/11	○〔書簡〕(田中屋助八証文の儀につ き)	11.11	小笹や助右衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2108/12	○〔書簡〕(田野浦金百両株の儀元金皆 済調べ兼ね候由につき)	嘉永1.6.22	小笹屋助右衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2108/13	○〔書簡〕(銀札貸付方の儀につき)	10.6	小笹屋助右衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2108/14	○〔書簡〕(田野浦村坂本笠蔵利弘渋滞 の儀につき)	嘉永7.5.19	小笹や助右衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2108/15	○〔書簡〕(打森五十両株に相当たり治 定に至り申さず困り入り申し候につ き)	申(嘉永1カ)11.6	小笹や助右衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2108/16	○覚(証文金支払)	嘉永2.12.	尾道町灰屋嘉兵衛 町組頭助右 衛門	切継紙
2108/17	○〔金子差送状〕	申(嘉永1カ)10.9	小笹や助右衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2108/18	○〔書簡〕(田野浦の分当人出奔仕り候 由につき)	嘉永3.8.21	小笹屋助右衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2108/19	○〔目録の内金切貸しの分差送状〕	11.7	小笹や助右衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2108/20	○〔書簡〕(灰伴酒造株・松作幸十儀に つき)	9.14	小笹や助右衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2108/21	○〔札銀差送状〕 包入り(包表題「弘化二巳九月 札銀五拾貫目 大田村脇屋亀太郎」)	11.7	小笹や助右衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2108/22	○〔借用証文〕 包入り,(包表題「弘化貳巳年九月取替 一、百貫目」)		堀内哲之助他2名 小笹屋助右 衛門	括

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2108/22-1	○借用証文之事 包入り(包表題「証文 壱通 堀内氏」)	弘化 4.9.	借主堀内哲之助他2名 銀主小 笹屋助右衛門	竪紙
2108/22-2	○借用証文之事 包入り(包表題「証文 壱通 末堀内分」)	嘉永 1.4.	借主堀内哲之助他2名 小笹屋 助右衛門	竪紙
2108/23	○〔証文包紙〕			包紙
2108/24	○〔包紙〕(「小笹屋助右衛門取次銀証 文」,「竹原小笹屋助右衛門取次銀証 文集」)			包紙
2099/2	永代売渡申家屋敷之事 包入り(包表題「売券状一通」)	弘化 3.11.	売主住屋源兵衛・証人住屋儀七 橋本吉兵衛	竪紙
2099/1	〔津雲新開差縫関係書類〕 10点一括,津雲新開作徳米不約りにつき取交証文・永代売切証 文・故障出来の儀につき願書・津雲新開絵図他	(弘化 3.~安政 2.)	広村徳田屋峯吉他(尾道町橋 本氏内嘉兵衛他)	括
2070	〔広村徳田屋峯吉田地差縫一件〕	(嘉永 4.2. ~慶応 1.5.)	町年寄上席頭取亀山元助他 辻 小八郎他	括
2070/1	○広村徳田屋峯吉田地差縫二付願書之 写	嘉永 4.2.	町年寄上席頭取亀山元助 辻小 八郎	竪冊
2070/2	○広村徳田屋峯吉貸附銀滞流質所此 度売払二付故障ヲ入候一条手扣	丑(慶応 1).5.16		切継紙
2070/3	○〔書簡〕(徳田屋峯吉一件につき)	(慶応 1).5.25	沖野屋直平 灰屋真七郎・林次 郎	切継紙
2070/4	○〔書簡〕(徳田屋峯吉一件につき)	(慶応 1).5.29	灰屋真七郎・林次郎 沖野屋直 平	切継紙
2070/5	○〔書簡〕(新開売払の儀につき徳田 屋峯吉故障申し立て候につき 添簡 共)	慶応 1.5.15	紺屋善兵衛 沖野屋直平	切紙・ 切継紙
2116/18	濟口証文壱通(包表題) 2点一括,包入り,多賀谷千兵衛へ綿代金取替差縫の儀につき濟 口証文	文久 2.6.27	木次屋文助他(橋本氏御支配 中紺屋善兵衛取次)	括
2075	福山片山銀談一件濟口取為替書入(包 表題)	慶応 2.12.4		括
2075/1	○覚(濟口取為替証文) 包入り(包表題「取為替証書一通」)	慶応 2.12.	片山吉兵衛 橋本吉兵衛	竪紙
2075/2	○畑質金取替(包表題) 5点一括,包2枚入り,福山川本屋吉兵衛銀談関係書類(銀子借用証文他)	天保 3.12.	川本屋吉兵衛・隅屋忠右衛門	括
2075/3-1	○舌代(利金差し進らせ候節取落上げ 申さずにつき幸便) 包入り	(嘉永 3).12.28	増井秀蔵 灰屋嘉兵衛	切紙
2075/3-2	○〔書簡〕(利金差し進らすべきのと ころ取落とし候儀につき 返簡共)	嘉永 3.12.12・同.同.14	増井秀治 灰屋嘉兵衛	切継紙
2075/3-3	○〔書簡〕(利息川本屋方へ差し進らせ 預け置き候につき)	亥(嘉永 4).1.5	後藤滋太 灰屋嘉兵衛	切継紙
2075/3-4	○借用申銀子之事 包入り	天保 3.3.	借主福山川本屋吉兵衛 橋本吉 兵衛	切継紙
2075/3-5	○〔書簡〕(御恩借の利息差し進らせ候 につき 返簡共)	戌(嘉永 3).12.27	増井秀治 灰屋嘉兵衛	切継紙
2075/3-6	○中川藤蔵殿手紙取引(包表題) 3点一括,包入り,御屋敷趣法銀借用の儀につき書簡	天保10.6.20	灰屋嘉兵衛 中川藤蔵	括
2075/3-7	○〔書簡〕(証文書替の時節につき差し 上げ延引成し下されたき旨)	10.21	中川藤蔵 灰屋嘉兵衛	切継紙
2075/3-8	○〔元入に利息を加え返金の儀につき 書簡〕 2点一括	寅.12.22	中川藤蔵 灰屋嘉兵衛	括
2075/3-9	○〔人膳丸受注の儀につき書簡類〕 2点一括		比名宗左衛門 中川藤蔵	括

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2075/3-10	○〔恩借の利金落手の儀につき書簡〕 3点一括	(弘化 4.12.)	堀兵左衛門内村岡豊蔵他 灰屋嘉兵衛他	括
2075/3-11	○〔恩借の銀子払込の儀につき書簡〕 2点一括	(弘化 4.~嘉永 1.)	堀兵左衛門内役人共他 灰屋嘉兵衛他	括
2075/3-12	○〔書簡〕(利銀払込の儀延引相成り候儀は甚だ難しきにつき) 他	(嘉永 1カ).12.22	片山内仁助 橋本御内御店御衆中	切継紙
2075/3-13	○〔書簡〕(先年御取次口質證文年限切れ候儀につき)	亥. 5.13	片山吉兵衛内喜助 橋本吉兵衛御内嘉兵衛	切継紙
2075/3-14	○〔御屋敷銀談一件につき礼状・丸葉の儀につき書簡〕 2点一括		川本屋岩五郎他 灰屋善助他	括
2075/3-15	○〔福山片山銀談一件書類〕 9点一括, 銀談一条につき書簡・福山片山銀談覚・片山借入口覚書・利息勘定覚		灰屋清三郎他 片山御内仁助他	括
2199/2	鞆津中村吉兵衛銀談済為取替書并二中庄竹内手紙(包表題) 2点一括, 包入り, 為取交証・書簡	慶応 3. 6.	(鞆津中村吉兵衛他 尾道橋本吉兵衛)	括
2113/7	〔津雲新開一件関係書類〕 17点一括, 借入金送り状・金子預り手形・津雲新開一件につき書簡・松井氏銀談一条御配意につき書簡・三津口松井氏借用証文受取覚他	(慶応 3)	沖野屋直平他 灰屋林次郎他	括
2078	因之嶋宮地與三兵衛貸金出訴事件書類 入(袋表題) 袋入り	明治11.11.		括
2078/1	○貸金催促之訴状	明治11.10.28	野間直兵衛	豎冊
2078/2	○委任状之事(野間直兵衛を以て部理代人と相定める旨)	明治11. 6. 24	橋本吉兵衛	罫紙
2078/3	○〔宮地與三兵衛借用証文入質尋出につき外役印掛りこれ無き旨証書〕	明治11. 9. 28	広島県代十大区第七事務所 ^印	罫紙
2078/4	○委任状之事(野間直兵衛を以て部理代人と相定める旨)	明治11.10.	橋本吉兵衛	罫紙
2078/5	○記(元利差引勘定)	明治11.10.		豎紙
2078/6	○〔上納覚〕	明治11.11. 7	野間直兵衛 広島県裁判所長判事鳥居断三	豎紙
2078/7	○〔貸金催促の訴御差目につき出頭令状〕	明治11.11. 7	渡辺	豎紙
2078/8	○記(目録一封領収書)	明治11.11.20	天野鉄輔 橋本	豎紙
2078/9	○記(訴訟入費書上)	明治11.11.	橋本吉兵衛代人野間直兵衛 宮地與三兵衛	豎紙
2078/10	○記(尾道区裁判所勸解係御呼出状・受取状)	明治11. 6. 25	宮地與三兵衛	切紙
2078/11	○利引落ノ精算			豎紙
2078/12	○御願申上候事(貸金催促の儀元利共皆済致し呉れ候につき御下げ渡し下されたき旨)	明治11.11. 7	野間直兵衛 広島裁判所長判事鳥居断三	罫紙
2078/13	○宮地事件入用記			綴
2078/14	○記(訴状他受取状)	明治11.11. 7	竹内辰三郎 野間直兵衛	切紙
2078/15	○〔貸金催促の訴所持出頭令状〕	明治11.10.28		豎紙
2076	鞆津保命酒屋吉兵衛二係ル銀談一件書類保存モノ	大正 8. 6. 20取調		括
2076/1	○鞆津中村吉兵衛殿銀談手續扣	嘉永 1.11.		豎冊
2076/2	○鞆津保命酒屋吉兵衛銀談一件二付同領赤坂村有木長三郎・佐波村壇上序助・松永村田嶋屋甚兵衛罷越甚兵衛伝駈ケ合手續有懸日記	万延 1.		豎冊
2076/3	○保命酒屋銀談一件福山二而御約メ之廉々日記	文久 1.		豎冊

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2076/4	○保命酒屋銀談一件戌五月御白測押合 手続廉々大意	戌(文久2)5.		豎冊
2076/5	○文久二戌六月廿五日行書出会所方至 来之分	文久2.6.25		豎冊
2076/6	○鞆津保命酒屋銀談福山表二而双方御 約メ去酉年方当戌七月迄一向相片付 不申候御吟味通將明兼候二付盆前近 寄代人附係共引取依之福山郷宿帯吉 方差出候義毎々書状差越候得共差出 候而も只長引而已二而無註次第二付 左之通願書差出し御添翰ヲ以御駈合 被為下福山方御返翰至來文意とも扣 置候事	文久2.10.		豎冊
2076/7	○鞆津中村吉兵衛へ天保五年十月取替 金追々払込残金子年方洪滞度々催促 およひ候所一円不相片依而此度清三 郎・林や駈合二罷越	安政4.3.10		綴
2076/8-1	○証書之事(先年御取替金差し纏れの 儀取引及び下済候につき 案)		橋本吉兵衛 中村吉兵衛	切継紙
2076/8-2	○保命酒屋銀談濟口為取交書類草稿并 二年賦金引受金屋証文とも入(包表 題) 5点一括,包入り	(慶応2)3.6	平岡屋へ出入	括
2076/8-3	○〔請質書上〕	寅(嘉永7)~ 卯(安政2.)		豎紙
2076/8-4	○鞆津保命酒屋銀談差纏植田平岡屋弥 作取暖并二濟口書下書とも手幣入此 余八数通弥作手元二有(包表題) 3点一括,包入り,年賦引請証文他	慶応2.9.26	植田楽斎他 平岡屋弥作他	括
2076/8-5	○証文之事(先年取替金差し纏れの儀 取引下済につき) 包入り	慶応2.3.	橋本吉兵衛・証人灰屋真七郎 中村吉兵衛	豎紙
2076/8-6	○中村方利足参算用書(包表題) 包入り	丑(元治2カ)2.12	中村吉兵衛 田嶋屋甚兵衛	切紙
2076/8-7	○鞆津保命酒屋吉兵衛取替銀洪滞二付 福山表二而去酉五月方御吟味二相成 候処当戌盆前迄二相約候依之代人得 次郎附添弥作一応引取成行申出御駈 合之義出願中村宗仙与申仁浅野外衛 様御内福原軍兵衛様添書ヲ以暖二立 入度趣二而当戌九月六日罷越不条手 扣	文久2.9.6		豎冊
2076/8-8	○〔証文入〕			包紙
2093/4	〔書簡〕(塩浜銀談の儀取約延引につ き) 包入り	10.1	竹原塩浜庄屋三平 橋本吉兵衛	切継紙
821	〔いわしや平三郎金融差纏一件問答書〕	午.11.20		横長
2089	〔大紺屋貞兵衛借財一件書類〕			括
2089/1	○〔包紙〕			豎紙
2089/2	○覚(酒造仕込銀借用証文) 包入り	文政9.11.	大紺屋貞兵衛・証人金屋喜助 灰屋吉兵衛	豎継紙
2089/3	○問屋株売券状 灰屋次郎右衛門・大 紺屋貞兵衛両通入(包表題) 8点一括,包入り,問屋株売券状・大紺屋貞兵衛頼母子講請合書出し候証文写・大紺屋貞兵衛相続 方引請証文他	(文政9.~嘉永4.)	売主灰屋太吉他 大紺屋貞兵衛 他	括
2089/4	○大紺屋貞兵衛株問屋役場へ引受二相 成株銀洪滞二付横被ヲ以御歎申上候 書附之扣	元治2.1.20	橋本吉兵衛	豎冊

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2089/5	○覚(天寧寺講掛け込銀借用証文) 包入り	天保11.7.	大紺屋貞兵衛他2名 橋本吉兵衛	豎紙
2089/6	○[大紺屋貞兵衛借財銀片付方の儀につき覚書・金子借用添証文] 4点一括	天保13.10.	大紺屋貞兵衛他 橋本虎蔵	括
2089/7	○覚(大紺屋貞兵衛借財年賦御延引につき証書) 包入り(包表題「証書一通三ヶ所浜」)	弘化4.3.	富浜取立方仲間役・吉和浜同仲間役・天女肥浜同仲間役 橋本吉兵衛	豎継紙
2089/8	○[三ヶ所出金覚・借財年賦勘定] 2点一括			括
2089/9	○[付札](「此之通大紺屋貞兵衛方江返証文相渡置申候事」)			切紙
2093/2	竹原塩浜貸付金二関スル書類(袋表題) 2点一括,袋入り,御開浜入札払頭書・竹原塩浜絵図			括
2747	預り申銀子之事(控)	天保5.10.	銀子預り主鞆津西町保命酒屋吉兵衛・同町請人平野屋嘉右衛門 灰屋吉兵衛御取次松永村田嶋屋甚兵衛殿	豎継紙
2377/1	[書簡](鞆津保命酒屋と灰屋銀談一件御約め方につき)	5.3	得次郎 真七郎様・林次郎様	切継紙
2377/2	[書簡](鞆町役所月番伝い差し出し候添簡その後等閑の取計方につき)	5.22	弥作 得次郎様・吉兵衛様	切継紙
2376	[書簡](吉兵衛銀談訴訟一件)	5.20	得二郎 真七郎様	切継紙
2379	[書簡](吉兵衛銀談一件につき)	5.24	(得次郎 真十郎)	切継紙
2380	[上路中村徳右衛門跡役へ申達につき通知書]			切紙

(8) 借用証書類 [/ { 2 } 金融・貸借 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

807/74	覚(受取状)	(正徳3)閏5.26	つほや七兵衛代孫兵衛 橋本宗久	切紙
10361	証文式通外二古証文式通(包表題) 3点一括,包入り,質物二入申問屋客株之事他	正徳4.~文政4.	灰屋次郎右衛門他 灰屋吉兵衛他	括
2200/3	質物二入申家屋敷之事	享保9.12.26	借り主天目や半十郎・請人采女 灰屋政治郎	豎紙
2124/4	塩浜預手形之事	享保11.12.	預り主忠海泉屋忠左衛門他2名 灰屋政治郎	豎継紙
2200/4	覚(家売代銀皆済証文)	享保12.10.13	天目屋半十郎・請人中之段采女 灰屋政治郎	豎紙
2124/5	預り申畠ヶ之事	享保15.8.	預り主六兵衛他2名 灰屋専右衛門	豎紙
2124/6	預り申畠ヶ之事	享保15.11.	預り主仁助・請人六蔵 灰屋専右衛門	豎紙
807/4	預り申銀子之事 包表題「手形巻通」	享保17.5.22	預り主宮屋半蔵・証人服部半兵衛 土生弥三兵衛	豎紙
2136/2	覚(天満宮御輿入用銀借用証文) 包入り	宝暦5.3.	中衆中間作兵衛他9名 灰屋伝七	豎紙
2159/2	預り申銀子之事	宝暦6.7.	預り主鍵屋甚左衛門他6名 たはこや六右衛門	豎継紙
2136/7	[借用証文・証文送り状] 2点一括	宝暦8.11.3	灰屋惣助・請人坂野屋惣右衛門 灰屋伝七	括
2136/1-3	覚(年賦借用銀返并相滞出入につき方約定書) 包入り	宝暦12.12.	借主富吉屋勘右衛門・請人同藤三郎 灰屋長右衛門	豎紙
2146/2	覚(年賦取替銀算用帳)	寛政4.8.~		綴

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
10363	借用申証文之事(銀六拾貫目) 包入り	寛政11.4.12	灰屋次郎右衛門他 津田松屋藤 左衛門	豎紙
10366	覚(問屋株質入証文添書) 包入り	寛政12.12.	灰屋次郎右衛門 灰屋吉兵衛 (町年寄作右衛門他2名裏書)	豎紙
10365	覚(借銀証文)	享和3.3.	灰屋次郎右衛門他証人3名 富 吉屋藤三郎・金屋甚右衛門(問 屋中買頭友右衛門他2名裏書)	豎紙
2126	判除諸証文(包表題) 74点一括,包入り,借用証文・銀札振替依頼につき書簡・拝借銀延引につき書簡・富浜浜方不動定に つき年賦証文他	(寛政6.~天保11.)	大坂屋保十郎他 角灰屋他	括
2126/1	○〔包紙〕(「判除諸証文」)	天保8.春.		包紙
2126/2-1	○証文(包表題) 2点一括,包入り	文政2.2.	大坂屋保十郎	括
2126/2-2	○覚(橋本様銀子一件私儀不埒筋御座 候につき心得方) 包入り	文政12.7.	本人大坂屋保十郎・証人鍛次屋 新七 鎌田屋七三郎・灰屋善助	豎紙
2126/3	○覚(借用証文) 包入り	文政12.12.	借主笠屋林兵衛・受人灰屋要助 角灰屋	豎紙
2126/4	○覚(年賦証文) 包入り	申.12.	借主森要祐・受人最上助右衛門 大咲屋貞次	豎紙
2126/5	○手形上 一札 年符手形(包表題) 包入り		綿方三人	括
2126/5-1	○覚(払出勘定)	寅.6.		切継紙
2126/5-2	○覚(年賦証文)	文政8.9.	綿方林屋儀助・大こんや伊助・ 住屋源七 角灰屋	豎紙
2126/5-3	○借用申銀子之事	文政11.10.15	請人西村や嘉兵衛他2名 灰や 善助・油や友兵衛	豎紙
2126/5-4	○覚(借用証文)	文政11.10.15	請人西村屋嘉兵衛・同住屋源七・ 借主大紺屋伊助 灰屋善助・油 屋友兵衛	豎継紙
2126/6	○証文(包表題) 包入り		庄野清左衛門	括
2126/6-1	○借用申銀子証文之事(年賦証文)	文化12.7.	庄野清左衛門・庄野慶次郎 灰 屋吉兵衛	豎継紙
2126/6-2	○〔書簡〕(庄野氏相統方の儀借財方 多分御座候につき)	7.27	近江屋彦兵衛 橋本吉兵衛	切継紙
2126/7	○覚(年賦証文) 包入り	寛政6.7.	金屋甚右衛門・請人住や富三郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2126/8	○手形証文(借用証文) 包入り	天保5.12.	借主備中屋善兵衛・取次人灰屋 藤助 灰屋嘉兵衛	豎紙
2126/9	○〔書簡〕(一統止金不融通の儀につき 銀札振り替え下されたき旨) 包入り	2.9	寿志屋平助 灰屋嘉兵衛	切継紙
2126/10	○証文(包表題) 包入り	辰(天保3).12.		括
2126/10-1	○証文(包表題) 2点一括,包入り	(文政10.12.~天保3.12.)	借主鉄屋庄十郎・証人鎌田屋平 三郎他 橋本	括
2126/10-2	○覚(借用証文) 包入り	子.7.	鉄屋庄十郎・証人油屋武兵衛 角灰屋	切紙
2126/11	○覚(借用証文) 包入り	天保3.7.	借主奴利屋清祐・請人灰屋伊助 角灰屋	豎紙
2126/12	○年符手形(包表題) 包2枚入り	天保6.	秋田屋利八	括
2126/12-1	○覚(年賦証文)	天保6.12.	借主秋田屋理八他2名 角灰屋	豎紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2126/12-2	○覚(年賦証文 下書)	天保6.12.	借主秋田屋理八他2名 角灰屋	切継紙
2126/13	○覚(借用証文)	文化10.12.	借主天満屋仁兵衛・証人松屋九郎右衛門 灰屋与兵衛	豎紙
2126/14-1	○〔拝借銀延引の儀につき書簡類〕 2点一括	(天保7.8.23)	内藤雄太郎 灰屋嘉兵衛	括
2126/14-2	○借用申銀子之事 包入り	文政9.6.	吉川長兵衛	豎紙
2126/14-3	○借用申銀子之事 包入り	天保3.5.	吉川幾太郎	豎紙
2126/15	○覚(借用証文) 包入り	文政8.12.13	借主最上助右衛門・証人中屋保三郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2126/16	○覚(年賦証文) 包入り	文政9.12.	油屋武兵衛・同八十七屋 角灰屋	豎紙
2126/17	○覚(借用証文) 包入り	子.12.28	舩屋正兵衛・請人灰や庄三郎 かと灰屋	切紙
2126/18	○覚(借用証文) 包入り	文政2.2.23	上文字屋東七 角灰屋	豎紙
2126/19	○手形書通(包表題) 2点一括,包入り	(文政2.12. ~文政7.12.)	竹原中村屋祐三郎	括
2126/20	○判除五百目(包表題) 包入り	天保5.	本笠岡屋・松田卜隠	括
2126/20-1	○覚(借用証文)	天保5.8.	借主松田卜隠・引受笠岡屋作右衛門 橋本吉兵衛	豎紙
2126/20-2	○〔証文・利足送り状〕 包入り	7.27	笠作右衛門 灰善助	切紙
2126/21	○覚(借用証文) 包入り	寅.2.19	山方や弥祐・請人はいや安兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2126/22	○覚(年賦証文) 包入り	天保4.12.	慶徳庵・証人紙屋直平 角灰屋	豎紙
2126/23	○証文二通(包表題) 包入り	(文政6.12.)	鮎屋吉三郎	括
2126/23-1	○覚(年賦証文)	文政6.12.	請人灰屋与兵衛・借主鮎や吉三郎 かと灰屋御支配方	豎紙
2126/23-2	○覚(年賦証文)	文政6.12.	請人鮎屋万次郎他2名 角灰屋御支配方	豎紙
2126/24	○すしや吉三郎分(包表題) 包入り	(文政3.7.)	寿志屋吉三郎・同万次郎・灰屋与兵衛	括
2126/24-1	○御恩借銀返納建		すしや吉三郎	綴
2126/24-2	○覚(年賦証文)	文政3.7.	証人灰屋与兵衛他2名 角灰屋	豎継紙
2126/24-3	○覚(年賦証文添手形)	文政3.7.	すしや万次郎・はるや与兵衛 角灰屋	豎継紙
2126/25	○覚(借用証文) 包入り	文政7.5.	富吉屋小兵衛 かと灰屋	豎紙
2126/26	○判除・上・壹貫三百目(包表題) 包入り	(天保4)8.12	平野屋孫右衛門	括
2126/26-1	○覚(借用証文)	天保4.8.12	平野屋孫右衛門 かと灰屋	豎紙
2126/26-2	○覚(東城煙草蔵入預り証文)	巳(天保4)8.12	西灰屋 本家	切紙
2126/27	○年賦証文一札之事 包入り	天保6.1.	借主大入屋宇兵衛他2名 安井屋仁右衛門	豎紙
2126/28	○証文之事(年賦証文)	文政6.2.	借主紺屋忠兵衛・証人富吉屋嘉兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2126/29	○借用手形之事 包入り	文政7.12.	大坂播摩屋平兵衛・証人鞆屋平六 角灰屋	豎紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2126/30	○覚(富浜の内浜方不勘定につき年賦証文) 包入り	文政4.1.	内匠屋七三郎他2名 灰屋吉兵衛	豎継紙
2126/31	○覚(借用証文) 包入り	天保11.7.	甲田守祐	切継紙
2126/32	○覚(借用証文)	文政8.7.	平や篤左衛門 かと灰屋	豎紙
2126/33	○年賦証文之事 包入り	享和3.12.	借主いわしや徳右衛門・証人泉屋次右衛門 何鹿喜兵衛	切継紙
2126/34	○証文一通入(包表題) 包入り	(文政2.4.)	(笠岡屋吉十郎他2名 灰屋吉兵衛)	括
2126/34-1	○売券状之事	文政2.4.	売主笠岡や屋吉十郎他2名 灰屋吉兵衛	豎紙
2126/34-2	○覚(年賦証文)	文政2.4.	借主笠岡屋吉十郎他2名 灰屋吉兵衛	豎紙
2126/35-1	○覚(年賦証文) 包入り	文政13.11.	借主灰屋久兵衛・証人灰屋甚助 御本家	豎紙
2126/35-2	○覚(借用証文) 包入り	天保7.12.	借主灰屋直助他2名 灰屋嘉兵衛	豎紙
2126/36	○銀札借用手形 包入り	文政4.12.	久山田村庄屋嶋屋新右衛門 尾道灰屋甚助・同善助	豎紙
2126/37	○証文壹通(包表題) 包入り	申(天保7)9.	鮎屋清三郎	括
2126/37-1	○覚(借用証文)	天保7.9.	寿志屋清三郎 大咲屋貞次郎御取次	豎紙
2126/37-2	○〔借用証文送り状〕		寿志屋清三郎 大咲屋貞次郎	切継紙
2126/38	○覚(借用証文) 包入り	丙戌(文政9)7.	森安祐 灰屋吉兵衛	豎紙
2126/39	○覚(借用証文) 包入り	文政10.7.	借り主福本屋茂兵衛・請人木屋太兵衛 灰屋善助	豎紙
2126/40	○覚(歳々払出銀書上) 包入り	文化13.	嶋屋芳兵衛 角灰屋御内甚助	豎紙
2126/41	○茶立奉公人請状之事 包入り	天保5.6.	金比羅内町高松屋喜右衛門他2名 玉湊富五郎	豎継紙
2126/42	○〔借用証文〕 包入り	(天保5.3.)	借主玉湊富之進・受人八汐山富五郎 橋本旦那	括
2126/42-1	○借用申銀子之事(年賦証文) 包入り	天保5.3.	借主玉湊富之進・受人八汐山富五郎 橋本旦那	豎紙
2126/42-2	○添証文之事 包入り	天保5.6.	借主玉湊富五郎・請人朋里屋徳兵衛 灰屋善助	豎紙
2126/43	○〔借用証文他〕	(文政10.7.)	三宅儀三郎 灰屋善助	括
2126/43-1	○覚(借用証文之事) 包入り	文政10.7.	三宅儀三郎 灰屋善助	豎紙
2126/43-2	○〔証文送り状〕	(文政10)7.14	三宅儀三郎 灰屋善助	切紙
2126/44	○年符銀(包表題) 包入り		福岡や清兵衛	括
2126/44-1	○覚(年賦証文)	文政4.12.	借主福岡屋清兵衛・証人扇屋庄兵衛 加登灰屋	豎紙
2126/44-2	○借宅証文之事	文政5.閏1.	借主鍛次屋長右衛門・証人石名屋勘三郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2126/45	○〔借用証文〕	(文政13.閏3.)	借主金田屋宗一郎・受人向嶋東宮児玉勝馬 灰屋善助	括
2126/45-1	○借用証文之事 包入り	文政13.閏3.	借主金田屋宗一郎・受人向嶋東宮児玉勝馬 灰屋善助	豎紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2126/45-2	○覚(借用証文) 包入り	文政13.閏7.	借主金田屋宗一郎・受人向東宮 児玉沖 灰屋善助	豎紙
2126/46	○証文 三貫目 年符手形共二通(包 表題) 包3枚入	天保11.7.	山本次兵衛	括
2126/46-1	○覚(年賦証文)	天保4.8.	借用主山本次兵衛・請人買地屋 忠助 灰屋善助	豎紙
2126/46-2	○〔証文送り状〕	(天保4)8.6	次兵衛 善助	切紙
2126/46-3	○覚(借用証文)	天保11.7.	山本嘉内他3名 橋本	豎紙
2126/47	○〔借用証書類〕	(文化4.2. ~文化7.10.)	鯉屋平三郎他 灰屋吉兵衛	括
2126/47-1	○覚(借用証文) 包入り	文化4.2.	鯉屋平三郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2126/47-2	○覚(借用銀返納の儀につき休年請 書) 包入り	文化7.10.	鯉屋平三郎他7名 灰屋吉兵衛	豎紙
10404	質物二入申問屋客株之事 包入り(包表題「証文」)	文政4.12.	灰屋次郎右衛門・問屋組矢野屋 七右衛門 灰屋吉兵衛	豎継紙
10403	覚(借用証文)	文政7.正.	灰屋太吉 油屋正右衛門	豎紙
2127/35	〔借用証文〕	(文政13.11. ~天保7.12.)	借主灰屋久兵衛・証人灰屋甚助 他 御本家	括
10362	覚(東灰屋西隣竹原屋借屋表蔵修理に つき証文) 包入り	天保3.8.	竹原屋七郎右衛門 灰屋吉兵衛	豎継紙
2141	〔借用証文他〕 17点一括	(寛政6.~明治11.)	筋屋弥四郎他 橋本氏他	括
2125/35	一札(借用証文) 包入り	寛政12.5.14	伊藤直 はみや与兵衛	豎紙
2125/3	〔舩屋半兵衛借用銀関係書類〕 7点一括, 取替銀勘定書類・借用銀返済約定書・受取書・講銀預之通・売券状改証文案	(享和2.~天保10.)	灰屋吉兵衛他 舩屋半兵衛他	括
2084	〔塩浜預り証文〕	(文化1.~天保11.)	浜預主嶋屋権七・請人灰屋與兵 衛他 灰屋吉兵衛他	括
2156/1	〔家屋敷問屋株酒造株永代売渡証文〕 23点一括	(文化6.~文化14.)	売主魚屋清右衛門・証人宇津登 屋要助他 灰屋吉兵衛他	括
2156/5	不用塩浜売券状(包表題) 7点一括, 包入り	(文化9.~文化13.)	(大紺屋保右衛門・竹原屋七郎 右衛門他 灰屋吉兵衛)	括
2156/3	塩浜返シ証文之事	文化10.11.	尾道灰屋吉兵衛・請人田嶋屋甚 兵衛 福山鉄屋与一右衛門	豎紙
2156/4	塩浜返シ証文之事	文化10.閏11.	尾道灰屋吉兵衛・請人田嶋屋甚 兵衛 福山鉄屋与一右衛門	豎紙
2156/2	返り証文之事(借用銀取替証文)	文化14.9.2	尾道灰屋吉兵衛 大木屋民へ い・受人大木屋喜代八	豎紙
2158	〔久保茶園他家屋敷永代売渡証文・問 屋株他永代売渡証文・古地新地他略図 面〕 3点一括	(文政3.~天保10.)	うづとや重兵衛他 灰屋吉兵 衛他	括
2125/44	畑買切証文式通(包表題) 3点一括, 包入り, 畑永代売渡証文・借用証文	(文政5)7.11	(売主岩屋喜惣次・証人伊和志 屋与吉 灰屋 文五郎)	括
2125/39	覚(入銀塩代・御役印の銀子借用につ き払出請証文) 包入り	文政7.10.	判組松屋嘉兵衛他6名 金屋八 郎右衛門他3名	豎継紙
2125/41	年符銀添証文(包表題) 3点一括, 包入り	文政8.1.	大西屋庄蔵・証人塩飽屋幸八 灰屋吉兵衛	括
1232	家屋敷并二建物不残其外酒株道具諸式 番入申帖	文政8.	甲山町帯屋助右衛門	横長

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2125/48	覚(年賦証文) 包入り	文政10.6.	小店山三郎・同母・受人半兵衛 御本家	豎紙
2125/16	覚(借用証文) 包入り	文政10.12.6	舛屋半兵衛 橋本吉兵衛	豎紙
2125/2	年賦△り利息証文(包表題) 9点一括,包入り,借用証文	天保8.春.(文政10.~ 文政11.)	舛屋半兵衛 橋本吉兵衛他	括
2125/15	覚(借用証文) 包入り	文政11.3.7	舛屋半兵衛 橋本吉兵衛	豎紙
2125/47	証文(包表題) 2点一括,包入り,借用証文・受取状	(文政12.~文政13.)	灰屋源兵衛他(角灰屋)	括
2125/45	証文之事(手元不如意の儀につき借用 銀返戻約定書) 包入り	文政13.6.	灰屋太吉 橋本吉兵衛	豎継紙
2125/14	覚(借用証文) 包入り	文政13.9.26	舛屋半兵衛 橋本吉兵衛	豎紙
2125/7	糸崎竹田伊予守年符証文(包表題) 2点一括,包2枚入	辰(天保3)4.	三原町役所(糸崎宮神主武田伊 予守 橋本吉兵衛・龜山本助)	括
2125/5	覚(借用証文) 包入り	天保4.12.	借主富浜庄屋源右衛門・証人嶋 屋権七 灰屋吉兵衛	豎紙
2125/43	蔵預り証文二通(包表題) 6点一括,包入り,蔵預り証文・借用証文	巳(天保4)12.	米屋半七(橋本吉兵衛)	括
2125/21	覚(借用証文) 包入り	天保5.2.	借主住屋吉兵衛・受人鎌田屋平 三郎 角灰屋	豎紙
2152	〔借用証文他〕 6点一括,福札金子借用証文・取替証 文他	(天保6.1. ~明治3.5.)	加口屋万兵衛他 角灰屋他	括
2125/13	覚(借用証文) 包入り	天保6.3.7	舛屋半兵衛他2名 橋本吉兵衛	豎紙
2125/18	証文(包表題) 2点一括,包3枚入り,借用銀返済約定書・年賦証文	天保6.	かまたや平三郎(角灰屋)	括
2125/19	覚(年賦証文) 包入り(包表題「年符手形 一通」)	天保7.1.	灰屋要助・証人灰屋甚助 灰屋 嘉兵衛	豎継紙
2125/20	覚(年賦証文) 包入り	天保7.2.	矢野屋清左衛門他2名 橋本吉 兵衛	豎紙
2125/17	指入候証文之覚(取替銀返済約定書) 包入り	天保7.5.	鎌田屋平三郎 角灰屋	豎紙
2125/25	覚(実綿預り証文) 豎紙3点一括	(天保7.10.)	いわしや為松 角灰屋	括
2044	〔借用証文〕	(天保7.11. ~弘化3.5.)	借主高須村元右衛門・受人同村 六左衛門他 取次田嶋屋弥兵衛 他	括
2044/1-1	○借用仕銀子之事 包入り(包表題「借用証文 壹通 高須村本右衛門」・「天保七 申年畑賃銀式貫目高須村本右衛門」)	天保7.12.	借主高須村元右衛門・受人同村 六左衛門 取次田嶋屋弥兵衛	豎紙
2044/1-2	○畑家証文(包表題) 5点一括,包入り,売渡証文・借銀催促延期願書・取替元利勘定目録他	天保11.11.	田熊安土屋正右衛門	括
2044/1-3	○畑賃六貫目・五貫目(包表題) 3点一括,包入り,借用証文・同送り状	天保7.12.	三成村宮屋延右衛門	括
2044/2	○借用証文之事	天保15.3.	借主田熊村安土屋庄右衛門他2 名 尾道灰屋嘉兵衛	豎紙
2044/3	○借用証文之事	弘化2.12.	借主田熊村安土屋庄右衛門他2 名 尾道灰屋嘉兵衛	豎紙
2044/4	○借用証文之事	弘化3.5.	田熊村安土屋庄右衛門他1名 角灰屋嘉兵衛	豎紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2125/29	覚(年賦証文) 包入り	天保8.2.	取次藤助・借主忠助 加登灰屋 御仕配人	豎紙
2125/24	覚(借用証文) 包入り	天保8.3.	証人藤助他3名 灰屋嘉兵衛	豎紙
806	証文(木箱表題) 31点一括,木箱入り,田畑質入証文・問屋株質入証文・借用証文・書簡他	(天保8.~安政4.)	郁田屋宇一郎他 橋本吉兵衛他	括
2109	〔借入金返済約定書類〕 12点一括	(天保8.~文久1.)	借主買地屋忠助・証人石橋屋利 助他 角灰屋他	括
2125/22	覚(借用銀返済約定書) 包入り	天保9.11.	舩屋半兵衛・証人同別家文助 橋本吉兵衛	豎紙
807/58	質物書入畑証文之事	天保10.12.	借り主治助他6名 池田屋政太 郎	豎紙
2140	〔借用証文他〕	(天保10.~明治9.)	墨屋孟平他 橋本氏内林次郎他	括
2140/141	○〔借用証文他〕 2点一括	(安政4.)7.13	竹島武兵衛 橋本御氏他	括
2140/142	○〔書簡〕(拝借願の儀につき) 包2枚入り	(安政4.)7.13	武兵衛 橋本御大人	切継紙
2140/1	○〔銀子借用証文他〕	文久2.7.14	墨屋孟平 橋本御氏内林次郎	括
2140/1-1	○覚(借用証文) 包入り	文久2.7.14	墨屋孟平 橋本御氏内林次郎	豎紙
2140/1-2	○〔銀子借用願書〕	(文久2.)7.14	孟平 灰屋林次郎	切継紙
2140/1-3	○〔銀子借用依頼書〕	(文久2.)7.14	墨屋孟平 灰屋林次郎	切継紙
2140/2	○覚(借用証文) 包入り	未.7.12	古江福蔵 はる屋林治郎	豎紙
2140/3	○覚(借用証文) 包入り	未.5.13	玉津屋吉郎兵衛 橋本	切継紙
2140/4	○記(借用証文) 包2枚入り	明治7.12.6	借主鍵屋清兵衛・請人金屋長兵 衛 紺屋善兵衛御取次	豎紙
2140/5-1	○覚(借用証文) 包2枚入り	丑.11.28	平岡屋弥作 灰屋嘉兵衛	豎紙
2140/5-2	○借用証文之事 包2枚入り	安政2.10.1	借り主吉田屋力蔵・証人平岡屋 弥作 灰屋嘉兵衛	豎紙
2140/6-1	○覚(借用証文) 包2枚入り	万延1.7.	借主富吉屋清十郎・証人紺屋善 兵衛 灰屋林治郎	豎紙
2140/6-2	○覚(受取状) 包2枚入り	申(万延1.)7.3	富吉や清十郎 灰屋林次郎	切紙
2140/7	○覚(借用証文) 包2枚入り	乙丑(慶応1.)8	島屋重助 橋本	豎紙
2140/8	○〔借用証文他〕	嘉永7.12.14	山本屋養次郎・林屋和助 灰屋 林次	括
2140/8-1	○覚(借用証文) 包入り	寅(嘉永7.)12.14	山本屋養次郎・林屋和助 灰屋 林次	切紙
2140/8-2	○〔銀子当分拝借願書〕 包入り	(嘉永7.)12.14	山本屋養次郎 灰屋林次	切継紙
2140/8-3	○〔金子調達願書〕 包入り	(嘉永7.)12.14	山本屋養次郎 灰屋林次	切継紙
2140/8-4	○〔借用手形送り状〕 包入り	(嘉永7.)12.14	山本屋養次郎 灰屋林次	切紙
2140/9-1	○覚(借用証文) 包2枚入り	申(嘉永1.)12.	借主三佐尾金次・請人三宅儀一 郎 橋本吉兵衛	豎紙
2140/9-2	○〔借用証文添状〕 包2枚入り	(嘉永1.)12.24	三宅儀一郎 橋本吉兵衛	切紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2140/10	○覚(借用証文) 包2枚入り	文久2.11.	借主塩屋儀助・証人大紺屋喜兵衛・塩屋庄平 橋本	豎紙
2140/11	○借用証文之事 包2枚入り	安政6.7.	近江屋幸助 橋本御支配新七・林治	豎紙
2140/12	○〔銀子拝借窺書〕 包入り	寅.7.14	嶋屋重助 橋本	切紙
2140/13-1	○証(借用証文) 包2枚入り	明治7.6.6	宮本幸次郎 紫(柴カ)田善兵衛	豎紙
2140/13-2	○添書(借入金返済依頼相成につき) 包2枚入り	明治7.9.6	宮本幸次郎 紫(柴カ)田善兵衛	豎紙
2140/15	○覚(年賦証文) 包2枚入り	明治2.7.	借主栗原屋清兵衛・受人紺屋善兵衛	豎紙
2140/16	○覚(借用証文) 包入り	午.10.15	舛見屋保介 橋本御納戸林次	切紙
2140/17	○覚(借用証文) 包入り	嘉永2.1.6	米屋喜右衛門 橋本氏	豎紙
2140/18	○覚(借用証文) 包入り	弘化4.7.	米屋善兵衛 橋本	豎紙
2140/19	○覚(借用証文) 包2枚入り	安政7.1.6	大にしや半兵衛 橋本御内林次	豎紙
2140/20	○金子借用証文之事 包2枚入り	明治2.3.	借主灰屋平助・証人胡屋藤助 灰屋真七郎	豎紙
2140/21-1	○覚(借用証文) 包入り	辰.10.6	借主出羽屋栄治・請人立原孝太夫 橋本御支配嘉兵衛	豎紙
2140/21-2	○〔出羽屋銀談の儀につき請取人差送状〕 包入り	(辰).10.6	元ノ清三郎 本加兵衛	切継紙
2140/22	○覚(借用証文) 包入り	天保10.10.6	かり主三好屋助八郎・請人川口 屋次左衛門 松居俊卓	豎紙
2140/23	○覚(借用証文) 包入り	明治5.2.	古江福蔵 はみ屋林治郎	豎紙
2140/24	○覚(借用証文) 包入り	安政4.7.14	帯屋幾助 灰屋真七郎・同林次郎	豎紙
2140/25	○金子借用申一札之事 包2枚入り	文久3.8.	米屋貞吉 橋本吉兵衛	豎紙
2140/26-1	○覚(銀札支払内訳断簡)			切継紙
2140/26-2	○覚(支払勘定)			切継紙
2140/27	○覚(借用証文) 包2枚入り	明治5.8.	熊谷幾右衛門 紫(柴カ)田善右衛門取次	豎紙
2140/28	○証(借用証文) 包2枚入り	明治6.1.	宮本幸次郎 紫(柴カ)田善右衛門	豎紙
2140/29	○〔金札包紙〕(「小田屋為助銀談差纏一件取約中小内運ひ合二寄差向相預り置候事二相成候二付御預ケ申上候」)	巳.12.晦	帯屋直次郎	包紙
2140/30	○記(古手商法本手金取替証文) 包入り	明治9.2.	借主内藤徳十郎他2名 橋本氏	豎紙
2140/31	○覚(借用証文) 包入り	巳.12.晦	灰屋源八郎・源兵衛 灰屋林治郎	豎紙
2140/32	○覚(借用証文) 包2枚入り	明治5.2.	借主紺屋儀兵衛 浜御氏	豎紙
2140/33-1	○覚(借用証文) 包入り	申.2.	灰屋源兵衛 御本家御支配所	切紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2140/33-2	○覚(借用証文) 包2枚入り	弘化4.8.	灰屋源兵衛 御本家御支配処	豎紙
2140/34	○覚(借用証文) 包入り	万延1.7.13	借主油屋春斎・請人笠岡屋作右衛門 橋本吉兵衛	豎紙
2140/35	○〔借用証文他〕	(弘化2.)	灰屋和七 灰屋嘉兵衛	括
2140/35-1	○覚(借用証文) 包入り	弘化2.4.	灰屋和七 灰屋嘉兵衛	切継紙
2140/35-2	○覚(借用証文) 包入り	弘化2.5.	灰屋和七 灰屋嘉兵衛	切紙
2140/35-3	○覚(受取状)	(弘化2.)4.6	灰屋和七 灰屋嘉兵衛	切紙
2140/35-4	○〔包紙〕(「金廿兩取替」)	巳(弘化2.)1.	灰和	包紙
2140/35-5	○覚(借用証文)	弘化2.	灰屋和七 御本家	切紙
2140/36	○覚(借用証文) 包2枚入り	明治5.10.	栗原屋清兵衛 紺屋善兵衛	切紙
2140/37	○記(借用証文) 包2枚入り	明治6.9.19	清水半七・引受人中村芳兵衛 橋本御納戸	豎紙
2140/38	○覚(借用証文) 包2枚入り	申.4.	柊市郎右衛門 橋本御氏	豎紙
2140/39	○〔受取状他〕		大かぢ屋善兵衛 橋本氏御店	括
2140/39-1	○覚(白金請求書) 包入り	巳.10.23	大かぢ屋善兵衛 橋本氏御店	切紙
2140/39-2	○覚(請取状) 包入り	巳.10.13	大かぢ屋善兵衛 橋本氏御店	豎紙
2140/39-3	○覚(請取状) 包入り	巳.11.13	大かぢや善兵衛 橋本御店	切紙
2140/39-4	○覚(鉄御蔵出諸入用勘定) 包入り	巳.11.	大かぢや善兵衛 橋本	切継紙
2140/40	○覚(借用証文) 包入り	明治5.2.	浜達眼 干浜屋善兵衛	豎紙
2140/41	○借用証文事 包入り	安政4.3.	福尾屋喜助 橋本御氏	豎紙
2140/42-1	○覚(年賦金請取状) 包入り	明治2.12.5	有木長三郎 橋本吉兵衛	切紙
2140/42-2	○覚(年賦金請取状) 包入り	巳(明治2.)12.	西屋十治郎 橋本吉兵衛	切紙
2199/17-2	〔袋用紙〕(表題「諸証拋請判物都而後來用書入」)	天保11.2.		切紙
2113/1	証文(包表題) 3点一括,包入り,借用証文	天保11.4.	灰屋和七(御本家)	括
2111/3	〔包紙〕(「金三拾五兩」)	庚子(天保11.)9.28	田島屋甚兵衛	包紙
2194/3	質物証文之事 包入り	天保11.9.	借主兼吉組佐七他4名 池田屋政太郎	豎継紙
807/59	質物証文之事 包入り	天保11.12.	借用主惣助他5名 池田屋政太郎	豎継紙
2111/1	〔借用証文〕 豎紙5点一括,包入り	(天保11.~天保13.)	田嶋屋甚兵衛他 尾道灰屋膳助他	括
2111/2	〔金子振替依頼関係書類〕 3点一括,札手形送り状・家質被更の儀につき書簡・金子振替依頼につき書簡	(天保11.)	田嶋屋松治郎 灰屋善介他	括
2134	〔借用証文他〕	(天保11.~明治12.)	木屋徳右衛門取次吉和浜連借他 橋本吉兵衛他	括
2134/1	○金拾九兩壹歩也 手形(包表題) 包入り	嘉永7.5.	木屋徳右衛門取次吉和浜連借	括

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2134/1-1	○借用証文之事(他覚)包入り	丑(嘉永6)11.25	木屋徳右衛門 河口屋小平次	切継紙
2134/1-2	○覚(借受金返弁御延引の儀御頼み申す一札)包入り	寅(嘉永7)5.	吉和浜元 ^ノ 木屋徳右衛門取次	豎紙
2134/1-3	○借用証文之事	丑(嘉永6)11.25)	木屋徳右衛門 河口屋小平次	豎紙
2134/1-4	○覚(元利返弁約定につき別紙一札)	丑(嘉永6)11.25	木屋徳右衛門 川口屋小平次	切継紙
2134/1-5	○覚(木徳石炭代銘々借用証文)	丑(嘉永6)11.	惣代広三郎 御元 ^ノ 処	豎継紙
2134/2	○手形之事(借用証文)包入り	嘉永1.12.	天保浜七番弥右衛門 元 ^ノ 清三郎	豎紙
2134/3	○証巻通(包表題)包入り		宮地与兵衛 橋本	括
2134/3-1	○金借用証	明治12.12.9	宮地与兵衛 橋本吉兵衛	豎継紙
2134/3-2	○記(長崎干鰯預り証文)	明治12.12.5	野村喜兵衛 宮地与兵衛	罫紙
2134/4	○銀子借用証文之事(新浜塩捌方の儀につき五嶋大和守様御産物交易取組につき)包入り	天保11.12.	銭屋六平他4名 橋本吉兵衛	豎継紙
2134/5	○記(年賦証文)包入り	明治7.7.4	借主壇上儀助・証人同最三良 橋本吉兵衛・伊藤直治郎取次	豎紙
2134/6	○覚(借用証文)包入り	嘉永6.12.	借主出入ぬしや友七・受人ぬしや幸兵衛 灰屋嘉兵衛	豎紙
2134/7	○〔付札〕(「判断不用トモ」)	明治12.5.		切紙
2134/8	○借用証文之事	明治4.8.	借主小橋や喜助・請人橋屋常七郎 干浜屋善兵衛	豎紙
2134/9	○借用証文之事	明治4.8.	借主小橋屋喜助他3名 干浜屋善兵衛	豎継紙
2134/10	○借用証文之事(年賦証文)	明治8.1.	借主小橋屋喜助・請人国長雅四郎 紺屋善兵衛	豎紙
2134/11	○借用申金子之事(年賦証文)	明治6.2.	堀真照他2名 橋本吉兵衛	豎継紙
2134/12	○添証文之事(返済御延引下さるにつき)	未.12.	小橋屋喜助 干浜屋善兵衛	豎紙
2134/13	○借用金年賦約定証文之事	明治2.4.	塩崎屋伝六他2名 橋本様御支配方林治	豎継紙
2134/14	○金子借用証(年賦証文)包2枚入り	明治10.11.15	借主前田定助・受人土谷清太郎 山田林次郎	罫紙
2134/15	○〔書簡〕(銀札御借用依頼につき)	子(天保11)12.26	納所重田屋照五郎 灰屋嘉兵衛	切継紙
2134/16	○覚(銀札御指引願)	子(天保11)12.26	重田屋照五郎 灰屋嘉兵衛	切紙
2134/17	○借用証文之事	天保11.12.	借主重田屋照五郎 銀主御取次 尾道灰屋嘉兵衛	豎紙
2148	御証文(包表題) 4点一括,包入り,新田普請要用金子借用証文・元利皆済方につき御下知願書・地所売渡証・永代上ヶ金証文	(天保12.2.~明治9.3.9)	橋本吉兵衛他 三宅謙之進他	括
2116/2	覚(借入金受取)包入り	丑(天保12カ)7.14	松村八郎平・林弥三郎 橋本吉兵衛	切紙
2153/1	借用申金子之事 包入り(包表題「証文」)	天保13.3.22	借主金屋哲之助・請人松井俊卓 灰屋嘉兵衛	豎紙
2116/9	覚(借用証文) 包入り(包表題「証文 巻貫目 天満屋源右衛門」)	天保13.3.	富浜庄屋源右衛門・受人新右衛門 灰屋嘉兵衛	豎紙
2132/5	証文 金拾五両(包表題) 7点一括,包入り,借用金請印証書・久場応介拝借銀の儀につき書簡類他	天保13.12.	三原家中久場応助他(灰屋嘉兵衛他)	括

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2130/1	覚(借用銀皆納約定書) 包入り(包表題「銀札追々立直候共無菟口書類」)	天保15.10.	熊崎新左衛門・三穂屋次郎四郎 橋本吉兵衛	豎継紙
2130/2	覚(借用銀皆納約定書) 包入り(包表題「銀札立直り之節書類」)	天保15.10.	宮尾彦五郎出府留守中につき同 兵左衛門・証人東屋文三郎 橋 本吉兵衛	豎紙
2130/4	銀札追々立直り候共無菟口書類(包表 題)	辰(天保15).10.	大林林右衛門 橋本吉兵衛	括
	2点一括,包入り,金相場下落二附添手形之事他			
50/6	覚(銀札借用証文) 包入り	天保15.12.	大紺屋貞兵衛・受人池田屋利喜 蔵 石井九右衛門	豎紙
2145/3	添証文(借入金返弁につき)	弘化2.6.	田熊安土屋庄右衛門 橋本嘉兵 衛	切紙
2153/6	証文拾両(包表題) 2点一括,包入り,借用証文・銀札引替願	巳(弘化2).7.	(借主)立原(平太夫 橋本御支 配人嘉兵衛)	括
2153/5	証文(包表題) 2点一括,包入り,借用証文・加地子納方延引願書	巳(弘化2).12.	借主灰屋嘉兵衛 御本家	括
2047	[矢野村姫宮弥六借用銀関係書類]	(弘化2.~万延1.)	矢野村姫宮久次他 尾道町手棒 屋芳助他	括
2047/1	○[札銀御恩借二付礼状] 包入り	2.3	矢野村姫宮久次 尾道町手棒屋 芳助	切継紙
2047/2	○[当村辻借用銀御世話二付礼状] 包入り	12.3	矢野村姫宮久次 灰屋嘉兵衛	切継紙
2047/3	○覚(借用銀皆済目録)	午.12.5	矢野村用処 尾道町橋本御氏	切紙
2047/4	○[村借用銀拝借依頼状および添状]	11.晦	矢野村姫宮久次 尾道町手棒屋 芳助	切継紙
2047/5	○約定書之事(借用元利皆済約定書下 書)			切紙
2047/6	○姫宮へ御調御送り被下候案文([書 簡](貸付金利息引下につき)・[算 用目録下書]) 包入り(包表題「呉村中長下書入」)	末(弘化4).10.20	灰屋嘉兵衛 姫美屋久次	切継紙
2047/7	○金借添書之事(正金100両借用証文)	嘉永2.4.	矢野村ひめみや久次 手棒屋芳 助	豎紙
2047/8	○質入証文之事	嘉永5.5.	借主矢野村姫宮弥六・受人重光 武右衛門 銀主尾道町手棒屋芳 助	豎継紙
2047/9	○覚(銀札借用証文) 付札1枚入り	弘化2.10.	呉中野屋長兵衛 手棒屋芳助	豎紙
2047/10	○覚(借用銀御帳切聞き届けにつき一 札)・口上(御帳切御祝儀下さるべ き旨) 包入り一括(切紙1通・切継紙1通),(包表題「矢野村御役方書附入」)	戌(嘉永3).11.・ 同.12.18	与頭覚八 手棒屋芳助,矢野村 用所(御帳切方) 橋本御氏	括
2047/11	○御年貢下札 包入り	嘉永5.10.	庄屋彦次郎他2名	切継紙
2047/12	○作徳書抜 包入り	嘉永6.7.18	吉田屋兵三郎	折紙
2047/13	○金子借用証文之事・覚(質入差縫出 願につき) 包入り一括(豎継紙1通・切継紙1通),(包表題「一,矢野村橋本屋友助地所券状并二書類入」)	嘉永2.閏4.・ 万延1.12.14	借主矢野村姫宮弥六他 手棒屋 芳助取次橋本吉兵衛	括
2047/14	○[書簡](村辻銀子御調下さるべき 旨) 包入り	2.3	橋本屋供助 手棒屋芳助	切継紙
2047/15	○覚(矢野村弥六分証文亀山に有る訳 存寄書) 包入り(包表題「矢野証文亀山二有訳」)	丙午(弘化3).12.19	橋本 亀山氏	切紙
2047/16	○覚(借入金受取状)	申.5.25	代菊次 灰屋嘉兵衛	切紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2047/17	○〔書簡〕(矢野村借受銀につき御調下さるべき旨) 包入り	12.11	中野野長兵衛 手棒屋芳助	切継紙
2047/18	○〔書簡〕(年始御祝詞につき 添簡共) 包入り	2.3	橋本屋友助 灰屋嘉兵衛	切紙
2047/19	○〔書簡〕(矢野村姫宮方借入金取り計らい方につき) 包入り	10.28	久保田屋新之助 橋本氏半七	切継紙
2047/20	○覚(借入金御帖切聞き届けにつき一札)	嘉永3.11.	与頭覚八 手棒屋芳助	切継紙
2047/21	○金借用証文之事	嘉永2.5.	借主矢野村姫宮弥六他4名 尾道手棒屋芳助	縦継紙
2047/22	○〔借用証文包紙〕	弘化2.10.13	中野野長兵衛 取次引受手棒屋好助	包紙
2047/23	○覚(札銀借用手形一札) 包入り	弘化2.12.	矢野村辻(㊦「矢野村用場」)他2名 橋本吉兵衛	縦紙
2047/24	○約定書之事(金札元利返済約定書)・〔書簡〕(銀談につき今日御落手くださるべき旨) 包入り一括(縦継紙1通・切継紙1通・包紙1枚),包紙の年代は嘉永2年5月	弘化3.12.	姫宮弥六他2名 橋本吉兵衛, 姫宮弥六他1名 灰屋嘉兵衛・手棒屋好助	括
2047/25	○金借用証文之事	嘉永2.11.	借主矢野村姫宮弥六他4名 手棒屋芳助	縦紙
2047/26	○〔書簡〕(講銀借之儀月廻困難につき) 包入り	亥.10.24	姫宮弥六 手棒屋芳助	切継紙
2047/27	○矢野村文次へ貸附金返弁滞滞一件御聞約口上書・〔書簡〕(尾道より駈合申し来たるにつき) 一括(縦継紙1通・切紙1通)	未.11.・申3.	橋本吉兵衛・手棒屋芳助代広村直平 割庄屋野村孫兵衛他2名	括
2111/4	月代所取引之節田嶋屋松次郎へ恩儀之続書類入(包表題) 2点一括,包入り,月代所取替金取引心得書覚他	弘化3.10.21	田嶋屋松治郎 灰屋嘉兵衛	括
2153/4	〔借用証文他〕 2点一括,包2枚入り,(包表題「金拾両」「証文」)	弘化3.10.24	吉和灰屋嘉兵衛(橋本御内嘉兵衛)	括
2110/1	三原郡御役所受取書(包表題) 2点一括,包入り,三原郡方御役所備金受取状・同備金につき書簡	弘化3.12.26	郡銀方 三好屋庄八郎 橋本吉兵衛	括
2104/1	〔質入証文・借用証文〕 2点一括	(弘化3)	借主矢野村大和屋円助・証人同橋本屋友助他 金主尾道町橋本吉兵衛他	括
2205/8	覚(入質証文受取状) 包入り(包表題「弘化四年未六月 一、金五拾両・家質証文」)	(弘化4)6.10	岩見屋常七他2名 橋本	切継紙
2199/4	口上之覚(新開一統橋本町と改名の段請状) 包入り(包表題「太鼓灯燈遣ス口上書書通」)	弘化4.7.	橋本町世話人川崎屋茂助他4名 橋本御支配人嘉兵衛	縦紙
2153/3	借用証文一通(包表題) 2点一括,包入り	未(弘化4).11.	森(武源太)他(灰屋嘉兵衛)	括
2139	〔借用証文他〕	(弘化4.~明治9.)	木綿屋禎次郎他 橋本御氏他	括
2139/1	○覚(受取状)	未.1.7	木綿屋禎次郎 橋本御氏	切紙
2139/2	○証文三通(包表題) 包入り	文久3.10.7	塩屋庄平	括
2139/2-1	○覚(借用証文)	文久1.12.	塩屋庄平	切紙
2139/2-2	○覚(受取状)	申(万延1ヵ)7.14	塩屋庄平 橋本氏	切紙
2139/2-3	○覚(借用証文)	戌(文久2)7.14	いわし屋庄平 橋本御内林治郎	切紙
2139/3	○借用証文之事 包入り	嘉永6.9.	加登屋与兵衛 橋本御支配所嘉兵衛	縦紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2139/4	○記(利金請取状)	明治 8.7.8	亀井仁右衛門 山田林次郎	切紙
2139/5	○記(受取状)	戊.6.7	菅谷新助 橋本	切紙
2139/6	○証文之覚(借用証文) 包入り	安政 4.12.	甚造 真七郎	豎紙
2139/7	○借用証文之事 包2枚入り	慶応 2.12.	住屋茂兵衛 橋本様御支配林治郎	豎紙
2139/8	○覚(借用証文) 包2枚入り	明治 2.12.	受人直助・同久右衛門・借用主 新次郎 橋本氏	豎紙
2139/9	○証文之事(借用証文) 包2枚入り	巳(明治 2カ).12.	出入甚造 御納戸様	豎紙
2139/10	○記(借用証文) 包入り	明治 9.1.24	借主中脊中甚七他8名 橋本御氏	豎紙
2139/11	○借用証文之事 包2枚入り	明治 3.12.	金屋長兵衛 灰屋林次郎	切紙
2139/12	○覚(借用証文) 包入り	嘉永 3.5.	島屋利八 灰屋	豎紙
2139/13	○借用手形	申.12.30	塩浜重井次郎七 灰屋嘉兵衛	切継紙
2139/14	○〔金子受取状他〕 紙縫付	(明治 3.12.)	有木長三郎他 橋本吉兵衛	括
2139/14-1	○覚(請取状) 紙縫付	庚午(明治 3).12.6	有木長三郎 橋本吉兵衛	切紙
2139/14-2	○覚(金子受取依頼) 紙縫付	午(明治 3).12.	西屋十次郎 橋本	切紙
2139/15	○借用証文之事 包入り	明治 7.8.5	借り主喜多英七郎・証人伊藤真 治郎 紫(柴カ)田善兵衛	豎紙
2139/16	○御恩借申証文之事 包入り	弘化 4.12.	怒しや与七 御本家様	豎紙
2139/17	○覚(綿実質入借用証文) 包入り	嘉永 5.5.	出入友七・請人与七 灰屋嘉兵 衛御取次	豎紙
2139/18	○借用証文之事 包入り	文久 1.9.	借主粒田組勝次郎・請人同村紋 次郎 橋本之内林次郎	豎紙
2139/19	○〔借入金返納延引依頼につき書簡類〕 包入り	7.13	宇都宮清記 灰屋嘉兵衛	括
2139/19-1	○覚(借入金返納延引依頼) 包2枚入り	7.13	宇都宮清記 灰屋嘉兵衛	切継紙
2139/19-2	○〔書簡〕(借入金返納延引依頼につ き) 包入り	7.13	清記 灰屋嘉兵衛	切継紙
2139/20	○金百両,引当質札式数(包表題) 包入り	子.12.27	にし儀助取次	括
2139/20-1	○〔白砂糖之分質札借用依頼状〕	1.11	にし儀助 酒屋中助	切紙
2139/20-2	○〔黒砂糖之分質札借用依頼状〕	17	にし儀助 酒屋重助	切紙
2139/20-3	○口演(質札借用依頼)	2.20	にし儀助 酒真七郎	切紙
2139/20-4	○覚(借用証文)	寅.12.27	灰屋儀助取次 灰屋真七郎	切紙
2139/21	○覚(惣取立勘定)	申.4.	問屋座御役所	切継紙
2139/22	○覚(支払勘定)	酉.9.26	(問屋座迄持参)	切継紙
2104/4	〔帳証文残銀につき書簡・借用証文〕 2点一括	(嘉永 1.4.)	沖直にて和助他 灰屋嘉兵衛他	括
2153/2	覚(借用証文) 包入り(包表題「手形一通」)	嘉永 1.12.	住屋小兵衛 灰屋嘉兵衛	豎紙
2113/3	〔富浜善一郎金子取替関係書類〕 6点一括,借用証文・金子取替依頼につき書簡・金子受取状	(嘉永 1.)	富浜善一郎他 灰屋嘉兵衛	括

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2153/8	借用証文書通(包表題) 3点一括,包入り,金子借用証文・金子拝借願	酉(嘉永2)2.	森(武源太 灰屋嘉兵衛)	括
2104/5	〔正金払込勘定覚・包紙〕 3点一括	嘉永2.4.5	借主広村幸助・立合長百姓政兵衛 尾道橋本氏御内灰屋嘉平取次 広村冲野屋直平	括
2104/6	金子借用証文之事 包入り	嘉永2.6.	借主冲野屋貞七・同直平 灰屋嘉兵衛	豎紙
2144/3	覚(借用証文) 包入り	嘉永2.7.	大黒屋善蔵 橋本御氏	豎継紙
2116/4	〔包紙〕(「正金百四拾兩 弥生新開凡 老丁四反」)	嘉永2.10.	多賀谷千兵衛	包紙
2116/6	借用証文之事 豎紙2点一括	(嘉永2.~嘉永4.)	加登屋与兵衛 橋本御支配所嘉兵衛	括
2153/48	〔借用証文・灰甚書類下書・金子借用願他〕	(嘉永2.~嘉永3.)	住屋小兵衛他 橋本氏他	括
2153/10	借用証文之事 包入り,(包入り)「手形」	嘉永3.1.	灰屋助一 灰屋嘉兵衛	豎紙
2153/11	〔借用証文他〕 20点一括,借用証文・受取状・年貢上納銀等借用願他	(嘉永3.~文久3.)	京・徳屋権右衛門他 橋本吉兵衛他	括
2083/3-1	上作人別帳	嘉永4.4.	庄山田村熊崎新左衛門 尾道町橋本御氏	横半
2116/7	覚(年賦返済約定書) 包入り(包表題「一、金貳拾兩 三ヶ年休年十ヶ年符」)	嘉永4.6.	借主米屋半七他2名 橋本御支配嘉兵衛	豎紙
2116/17	借用証文之事 包入り(包表題「一、金五拾兩 広村用所直平取次」,「証文 書通」)	嘉永4.7.	庄屋多賀谷千兵衛他10名 銀主尾道灰屋嘉兵衛取次	豎紙
2132/10	金五拾兩 島質証文割元両書(包表題) 4点一括,包入り,金子御無心の儀につき人足送り状・借入金証文	嘉永4.8.27	切田村庄屋新十郎・同祖平太(銀主灰屋嘉兵衛他)	括
2116/11	添書之事(借入金元利返弁延引につき請書)	嘉永4.10.27	斗搔屋貞兵衛 手棒屋為助	豎紙
2104/7	〔包紙〕(「金三拾兩」)	嘉永4.12.	借主冲のや貞七取次矢口文七 手棒屋芳助	包紙
2132/8	〔借用証文〕(「金百兩 子四月切」) 2点一括,包2枚入り,金子借用証文他	亥(嘉永4)12.	広村用所代人庄蔵(銀主尾道灰屋嘉兵衛)	括
2153/9	借用証文書通(包表題) 2点一括,包入り	子(嘉永5)7.	森武源太(灰屋嘉兵衛)	括
2132/9	金子借用証文之事 包入り	嘉永5.8.25	借主阿賀村又五郎他2名 金主尾道手棒屋芳助	豎継紙
2132/11	金五拾兩 京橋町家屋舗入質証文役印 附并二添書共式通(包表題) 5点一括,包入り,利息銀送り状・受取状・借用証文	嘉永6.1.23	広島京橋町大津屋平兵衛・御帖元松村氏(橋本吉兵衛)	括
2153/7	証文(包表題) 5点一括,包入り,借用証文・金子受取願他	嘉永6.12.	福岡屋新助(橋本吉兵衛他)	括
2199/9	龜山取引相済為後日ため取交状(包表題) 9点一括,包2枚入り,(中包表題「為取替証文并目錄共式通」),取替銀示談の儀につき覚書・金銀出入通・借用証文他	嘉永7.7.	(龜山元助他 橋本吉兵衛他)	括
2104/13	〔書簡〕(仕入金取立方一円相約り申さずにつき)	(嘉永7カ)閏7.2	直平	切継紙
2104/3	永代売切田地証文之事	嘉永7.9.6	売主新開文七・証人同所儀平 大新開御役人中立合長百姓政兵衛	豎継紙
2153/14	借用証文之事 包2枚入り(包表題「証文」,「一、札巻目」)	安政3.1.	借主吉田屋力蔵・請人平岡屋弥作 灰屋嘉兵衛	豎紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2104/8	覚(借用証文)	安政3.9.	沖野屋直平 灰屋嘉兵衛・同林治	豎紙
2129/2	一金証文数通倅作二借用金也(包表題) 11点一括,包入り,取替銀勘定・取替金依頼につき書簡・問屋金一件算用書他	安政3.11.22	灰屋清兵衛	括
2101	〔煙草株家屋敷永代売渡証文〕 4点一括	(安政3.~安政4.)	売主紙屋直平・証人七十屋民次郎他 橋本吉兵衛	括
2115/2	〔改革趣法につき返済約定証文〕 3点一括	(安政3.~安政4.)	福尾屋喜助他 橋本氏他	括
2202/40	於広村二弥生新開之内東灰屋ヶ所畝数書(包表題) 2点一括,弥生新開永代売切につき覚書・書簡	安政4.7.11	(沖野屋直平他 灰屋林次他	括
2110/2	覚(借入金払出約定一札) 包入り(包表題「年符手形入」)	安政4.7.	借主紙屋直平・証人七十や民次郎 橋本吉兵衛	豎紙
2115/1	添書証文之事(家明ヶ売券証文添書) 包2枚入り(包表題「金三百五拾兩也 高五百兩次々年符再趣法 同人出店家附物不残相渡菟口附次第追本元返約定書」,「添証文巻通」)	安政4.11.	福尾屋喜助・同佐兵衛 橋本御氏	豎紙
2153/15	覚(借用証文) 包2枚入り(包表題「借用証文」,「金五兩」)	安政5.4.	辰巳屋庄兵衛 橋本旦那	豎紙
2104/15	〔書簡〕(利息御勘弁遣わされ候につき)	(安政5.)5.25	沖野屋直平 灰屋真七郎・同林次	切紙
2153/13	覚(借用証文) 包入り(包表題「手形巻通」)	安政5.7.	借主塩崎屋伝六・請人灰屋儀助 灰屋真七郎	豎紙
2104/9	覚(商事仕込銀その他必用銀証文御戻しにつき受取) 包入り(包表題「未七月手形一通」)	安政6.7.	借主沖野屋直平・同伴直之助 橋本御氏御支配灰屋真七郎・灰屋林次	豎紙
2104/10	金借証文之事 包入り	文久1.8.19	沖野屋直平 灰屋林次郎・灰屋友七	豎紙
2153/21	覚(借用証文) 包2枚入り(包表題「上」,「金五兩(文久2年4月27日)」)	文久2.4.	大西屋半兵衛 橋本内林次	豎紙
2153/28	借金証文之事 包2枚入り(包表題「手形一札」,「金五兩」)	文久2.12.	灰屋嘉兵衛 本家角灰屋御支配中	豎紙
2153/17	差入申証文之事(借用証文) 包2枚入り(包表題「差入証文」,「金四兩」)	文久3.10.	借主鎌田城衛他2名 橋本御支配林次郎	豎紙
2153/18	松永田嶋屋無心手紙返書共附り片山一条之儀も有之(包表題) 3点一括,包入り,金子取替の儀につき書簡類	文久3.11.23	田嶋屋直治郎他 灰屋直七郎	括
2132/3	借用申証文之事 包2枚入	文久3.11.	河口源右衛門 橋本吉兵衛	豎紙
2153/19	〔借用証文他〕(包表題「金拾兩」) 4点一括,包入り	文久3.12.4	松永田嶋屋松次郎(灰屋真七郎)	括
2138/2	通入(袋表題) 4点一括,袋入り,入質出入通他	元治2.1.	橋本 栗原村石丸氏	括
2116/19	証書(包表題) 2点一括,包3枚入り(包表題「金式拾兩 丹羽精蔵」,「証書 丹羽精蔵」),借用証文・証書の儀につき書簡	慶応1.5.20(元治1.5.)	丹羽精蔵(三原家中丹羽精蔵 橋本氏林次郎)	括
2198/2	覚(銀子勘定)	丑(慶応1.)閏5.10	尾道長江町戎 屋伊兵衛 橋本	切紙
2090	〔松浦屋儀十郎銀取引済口書札他〕 9点一括,包入り,借用証文差上の儀につき口上他	慶応1.8.	松浦儀十郎 橋本納戸真七郎・林次郎他	括
2104/11	〔金子借用依頼につき書簡・借用証文〕(慶応1.102.) 3点一括		沖野屋直平 灰屋林次郎	括
2132/4	金五拾兩 家質証文添書とも家付見込(包表題) 4点一括,包入り,借用証文・受取状	慶応1.11.	玉沢や吉兵衛・証人紺善(借主 玉沢屋吉郎兵衛・証人紺屋善兵衛 橋本氏林次郎)	括

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2110/3	鍛冶手間中取替小内九十人余歎書借用 証文掛役奥書附式通入(包表題) 2点一括,包入り,鍛冶職手間働き渡世難渋につき拝借金願・拝借証文	慶応2.12.晦	鍛冶頭取大かしや善兵衛他2名	括
2113/9	買仕切(中国御蔵米)	卯(慶応3)9.2	林野屋徳右衛門 蛭子丸清三郎	豎継紙
2199/12	金八拾五兩延藤川口分年符請取(包表題) 2点一括,包入り,受取状	卯(慶応3)10.6	(菅屋新助 角灰屋)	括
2113/8	覚(米為替預書) 包入り(包表題「米為替津伴預書式通」)	卯(慶応3)10.28	津伴	切紙
2113/6	証書之事 包2枚入り(包表題「金五拾両」,「金借手形 壱通」)	慶応3.12.	借主斗搔屋沢之助 銀主沖野屋直平取次	豎紙
2199/14	覚(受取状) 包入り(包表題「金貳拾五兩延藤五百兩五月七日利足受取書」)	戊辰(慶応4)7.20	味噌屋儀三郎 橋本吉兵衛	切継紙
2199/13	覚(受取状) 包入り(包表題「金八拾五兩 菅屋受取」)	戊辰(明治1)10.7	菅屋新助 橋本吉兵衛	切継紙
2132/2	〔包紙〕(「金百九拾両」)	明治2.4.	塩崎屋伝六	包紙
2153/22	〔年賦証文〕 2点一括,包2枚入,(包表題「上 証文一」,「金拾五両」)	明治2.7.	島屋利八他(灰屋真七郎)	括
2199/17-7	〔包紙〕(表題「銀札五拾五貫目御拝借証文壱通」) 紙縫付(どの括りに使用していたか不明)	明治2.7.	新開釜屋中	包紙
2153/37	覚(借用証文) 包2枚入り(包表題「証文一札之事」,「金三拾両」)	明治3.2.	光明寺大門伊豫屋十兵衛 灰屋林次郎	豎紙
2113/4	差入申一札之事(借入金返済約定につき) 包2枚入り(包表題「金拾両」,「年賦証文 壱通」)	明治3.8.	借主三好屋東助・請人三好屋勝助 干浜屋善兵衛	豎紙
2153/25	覚(借用証文) 包2枚入り(包表題「当分証書」,「金五拾両」)	明治3.9.26	佐伯屋讓之助 橋本氏御納戸方	豎紙
2199/16	覚(受取状)	明治3.10.13	菅屋新助 かと灰屋	切紙
2153/36	証文之事(借用証文) 包入り	明治3.10.	借主灰屋栄三郎・証人灰屋平兵衛 橋本	豎紙
2132/6	覚(借用証文) 包2枚入り	明治3.12.	借主佐伯讓之助・証人伊藤直次郎 灰屋林治郎取次	豎紙
2104/14	証書一通(包表題) 3点一括,包入り,金子借用手形	(明治3)	沖野屋直平 灰屋林次郎	括
2184/4	川尻河野四郎左衛門工田地売戻明治十二年三月代金受取相済(包表題) 16点一括,包入り,沖田徳兵衛田地一件の儀につき書簡類他	(明治3)	(河野四郎左衛門他 橋本御内山田林次郎他)	括
2199/15	覚(受取状)	明治4.7.6	菅屋新助 角灰屋	切紙
2153/38	覚(残金年賦払出約定) 包入り(包表題「一、未進銀入残り半季拾刃つゝ入定書附」)	明治4.12.	中津屋茂助 角灰屋	豎紙
2185/1	永代売渡申証文之事 包入り	明治5.1.	売主福尾屋治兵衛他2名 大具屋栄三郎	豎紙
2113/5	金子借用証文之事 包2枚入り(包表題「金六拾両」,「手形一通」)	明治5.7.	借主川崎屋喜四郎・証人玉嶋屋喜七 伊藤直治郎御取次	豎紙
2116/15	証書之事(借用証文) 包2枚入り(包表題「金札五百兩 川口六蔵」,「証書 壱通」)	壬申(明治5)8.	借主川口六蔵・受人嶋屋儀右衛門 橋本吉兵衛	豎紙
2132/1-1	金貳百兩 無利七ヶ年符当酉年方卯年迄,同百兩 辰年・戌年迄七ヶ年符(包表題) 2点一括,包2枚入,年賦証書	明治6.4.	新屋嘉兵衛野村取次(野村喜兵衛 橋本御納戸)	括
2185/2	添書差入候事 包入り	明治6.6.	借主仙田栄三郎他2名 橋本林治郎	豎紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2138/3	金拾兩, 印紙付証文巻通(包表題) 2点一括, 包入り, 借用証文	明治 6.7.15	魚屋芳兵衛・稲野重助分(橋本御納戸他)	括
2138/13	〔包紙〕(「金式拾四兩 印紙付学費入用取替」)	明治 6.7.	蔵本屋8名連印	包紙
2138/8	別証文野事(借用証文) 包入り	明治 6.9.	栗田始太郎 橋本吉兵衛	豎紙
2138/9	記(塩浜引当金札借用証文) 包入り(包表題「証書」)	明治 6.9.	栗田始太郎 橋本吉兵衛	豎紙
2153/27	金子借用証 包入り(包表題「証書巻通」)	明治 7.4.	東野村長井勝 尾道町橋本吉兵衛	豎紙
2153/40	借用証文之事 包入り(包表題「証書」)	明治 7.8.25	借主喜多英七郎 中村芳兵衛	罫紙
2153/39	証文一札之事(借用証文) 包入り(包表題「一札 取次」)	明治 8.2.	借主栗原屋清助 紺屋善兵衛取次	豎紙
2185/3	記(借用証文) 包2枚入り	明治 8.4.	借主大具屋栄三郎・証人川口屋嘉助 橋本林治	豎紙
2138/4	〔小学校設立につき取替勘定書類〕 3点一括	明治 8.12.~ 明治 9.11.	橋本吉兵衛 学区取締御中	括
2153/43	証(借用証文)	明治 8.	尾道町借主中村好兵衛・請人野村理助 橋本御納戸又兵衛	豎紙
2199/6	金百五拾円元六百円残金元利開催受取証(包表題) 2点一括, 包入り	明治 9.6.3	菅谷新助他(橋本吉兵衛)	括
2138/6	証(借用証文預り証)	明治 9.10.17	戸長兎玉恒太郎 橋本吉兵衛	罫紙
2138/5	記(小学校設立取替金償却依頼)	明治 9.12.	橋本吉兵衛 戸長	豎紙
2153/30	借用証 包入り(包表題「証書入」)	明治 10.9.	借主岸本慶助 大石政助	罫紙
2153/20	金子借用証 包入り(包表題「証書一通」)	明治 10.10.8	借主中村芳兵衛・請人真田太郎 二 橋本	豎紙
809	松本真七郎証券入(袋表題) 2点一括, 袋入り, 松本真七郎金借用証他	明治 10.12.1 ~ 同 22.5.	松本真七郎他(橋本)御本家御納戸所	括
2153/44	金式拾円借用証(包表題) 2点一括, 包入り	(明治 11.1.)	柏原嘉助(橋本吉兵衛他)	括
2153/26	借用記	明治 11.7.29	借主沢田久助・請人水成幾太郎 橋本吉兵衛	豎紙
2153/31	借用証 包入り(包表題「証書入」)	明治 11.8.	御調郡尾道十四日町借主柏原嘉助 橋本吉兵衛	豎紙
810	吉川文七・同安遠書類入(袋表題) 37点一括, 袋入り, 貸借計算表・預け金証・吉川文七宛金預証他・借入金一件につき書簡・電報他	(明治 11.~明治 30.)	大和敬一郎他 橋本吉兵衛他	括
2132/1-5	〔西洋型船抵当金子借用関係書類〕 7点一括, 金子借用証書・借入金抵当船書入・西洋形船登簿船仮免状・貸金抵当船平運丸内務省御免状預り状・金銭渡勘定	(明治 11.~明治 12.)	借主平尾喜平治他 橋本吉兵衛他	括
2187/1	金取替通 袋入り(袋表題「明治十五年改メ 通」)	明治 11.	灰林	綴
2184/3	証文(田地買戻しにつき) 2点一括, 包入り	明治 12.3.	(賀茂郡広村沖貞二他 橋本吉兵衛)	括
2199/17-1	記(受取状)	明治 12.5.13	広島丹後屋嘉兵衛 橋本	豎紙
2132/1-2	古金差入金子借用証約定書	明治 12.11.6	借主松井丑蔵 橋本吉兵衛	罫紙
2199/17-4	古金差入金子借用証約定書	明治 12.11.6	借主松井圭蔵 橋本吉兵衛	罫紙
2153/29	金借用証	明治 13.5.	御調郡尾道久保町借主池本猪太郎・受人池本新助 橋本	豎紙
2153/45	〔借用証文・当分金子立用願書〕 2点一括	(明治 13.5.)	借主早川清八・受人林淳蔵 山田林次郎	括

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2198/4	〔書簡〕(年賦金百円丈け取約仕り候につき) 封筒入り	明治13.6.2	渡橋善兵衛 山田林治郎	罫紙
2199/17-3	武岡藤右衛門取引済証書(封筒表題) 5点一括,封筒入り	明治13.6.14	渡橋善兵衛 山田林治郎	括
2199/17-6	〔古金請取証他〕 2点一括,請取証・書簡	(明治13)	松井圭蔵 天野又兵衛他	括
2153/41	金借用証	明治14.4.7	御調郡向島東村借主米田七兵衛・受人池本新助 橋本吉兵衛	罫紙
2153/46	金借用証	明治14.6.3	御調郡向島東村借主榊原三木蔵・受人池本新助 天野又兵衛	罫紙
50/12	〔西洋型汽船売渡関係書類〕 3点一括,西洋形汽船賣渡確証・蒸汽平運丸画図面	(明治15.3.16 ~明治16.3.17)	売主尾道士堂町浅田新三・受人広内元良他 橋本吉兵衛他	括
2138/10	〔借用証文〕 罫紙2点一括	明治15.3.	借主高田策左衛門・受人高田常右衛門 金主橋本吉兵衛	括
2144/6	副証書(借入金元利返償につき) 包入り	明治15.5.26	宮地与兵衛 橋本吉兵衛	罫紙
2153/42	証書(包表題) 2点一括,包入り,手許趣法につき年賦証文・家附物品控	(明治15)	矢野作平他(橋本吉兵衛)	括
2153/47	伊藤喜助取替(封筒表題) 封筒入り	明治15.		切紙
2187/2	金借用証(商業資本金借用証)	明治16.5.23	山田林治郎悻直之助 御本家	罫紙
814	竹鶴万太郎抵当物 但破産会社ノ株券(包表題) 4点一括,包入り,株主扣・大坂精糖会社株式券状他	(明治16.5. ~明治18.4.)	竹鶴万三郎・大坂精糖会社社長川田勘兵衛	括
2150	証券(借用証文) 包入り	明治17.9.1	御調郡尾道久保町借主藤本義八郎・証人藤本昌次郎 橋本吉兵衛	罫紙
2187/3	〔上坂につき金子借用願・金子受取状・借用証文他〕 12点一括	(明治17)	山田林次郎 本家納戸(天野亦兵衛)	括
808/2-26	〔貸違ひ仕り大いに延引につき副書送り状・同副証書〕 2点一括,封筒入り	(明治18.10.)	榑崎宇兵衛 橋本内天野又兵衛	括
2144/2	杉山幸吉へ返却之証券(包表題) 2点一括,包入り,借入金返済方につき定約証・借用証	(明治19.6.)	御調郡尾道久保町木村徳兵衛方へ同居杉山幸吉 金主土居助三郎	括
808/2-28	岸本喜七(袋表書) 5点一括,袋入り,岸本喜七借用証	(明治19.~明治22.)	御調郡尾道十四日町借主岸本喜七 橋本納戸御中	括
808/2-8	事由書	明治20.5.31	御調郡中野村吉川建三 橋本吉兵衛	綴
808/2-27	〔良社世話係よりの預り証券紛失につき返り証〕	明治20.10.29		罫紙
2199/3	口上(借証二通送り状)(包表題) 3点一括,包入り,地所借用証	(明治21)2.9	松井(恕助) 橋納天野	括
808/2-12	借用証	明治22.8.	御調郡尾道町字尾崎借主池田夕三他2名 天野又兵衛	罫紙
1125/13	〔拝借金返済方につき書簡他〕 7点一括,金員借用証・拝借金返済方につき書簡・預け金利子領収書	(明治22.~昭和20.)	橋本吉兵衛 山科常右衛門他	括
808/2-6	明治三十六年・同三十七年二於テ処分セントセシモ種々ノ事情ノ為メ処分未済モノ	明治23.7.23 ~同38.7.5	天野又兵衛他	綴
808/2-11	借用証書	明治23.11.12	豊田郡大崎南村負債主坂本六他2名 御調郡尾道町字十四日債主天野又兵衛	罫紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
808/2-22	借用証	明治26.12.8	御調郡尾道町字久保町借主鶴川乙七他2名 金主橋本吉兵衛	縦紙
808/2-9	延期書(借入金返済期限延期書)	明治31.9.4	尾道市十四日町借主吉川建三 金主天野又兵衛	縦紙
808/2-13	定約証	明治31.10.6	御調郡本庄村加度幸吉 橋本吉兵衛	縦紙
808/2-7	定約書	明治32.2.1	御調郡菅野村字仁野後藤力太郎・同郡八幡村字本庄証人加藤喜助 尾道十四日町天野又兵衛	縦紙
808/2-17	金子借用証	明治32.3.	尾道市久保借主吉春伊勢松代人竹中清七・尾道市尾崎町証人竹中清七 金主橋本吉兵衛	縦紙
808/2-3	高須小作米二付不始末取調書類入, 寺岡保次郎・佐々木福次郎証書入(袋表題)	明治32.5.	寺岡保次郎・佐々木福次郎他	括
	12点一括, 袋入り, 金借用証他			
1125/18	[島野喜一右衛門趣法貸金引受につき書簡]	(明治34.1.)	橋本吉兵衛 村上・木曾	括
	2点一括			
811	島居喜右衛門貸附証書入 但各金主組合貸附ノ株(袋表題)	明治34.2.	尾道市土堂町七百六番邸嶋居喜右衛門 橋本吉兵衛	括
	3点一括, 袋入り, 島居喜右衛門金借用証・橋本吉兵衛債権証明書			
655	貸附金証券	明治36.4.	橋本	綴
1623	貸附金証券	明治36.4.	橋本	綴
484	[地所建物書入金借用証・地所貸金受取証ほか]	明治37.3.初	借主藤本タマ他 金主天野又兵衛他	括
	7点一括, 袋入り			
813	豊田維徳氏ヨリ岡島抵当抹消二付担保国庫債券貯蓄債券(袋表題)	(明治43.4.)	豊田菊吉・豊田維徳 橋本吉兵衛他	括
	20点一括, 袋入り, (袋但書「但シ明治四十三年四月右国庫債券を郵便局保管預り通帳二引替ル」)			
808/2-29	[札紙](表題「大正九年二月貸金相済本証書返戻ス」)	大正9.2.		一紙
2187/4	亥正月勘定之節約メ書抜(「此後是等見合算用仕立候時は便利ニモ可相成哉」)	亥.1.		括
	包入り一括			
2145/4-1	御奉行所四百両之利足受取書	寅.2.20	尾道町奉行所	切継紙
	包入り			
2144/5	覚(借用証文)	午.2.22	東灰屋 橋本納戸	切紙
	包入り			
808/2-24	[旧証券受取状]	3.24	松井恕助 橋本納戸御中	切紙
2144/4	覚(借用証文)	巳.3.	う越屋利助 橋本御支配灰屋林次郎	縦紙
	包入り			
2196/1	書残候一書(近年不勝手の上去年不意の損多分につき)	5.1	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久・政次郎・灰屋甚七	折紙
2146/3	[書簡](別紙証文名寄引合の儀につき)	5.3		切紙
2146/4	口上(別紙証文引合仰せ付けらるにつき)	5.4	格之介 石井九右衛門	切紙
2145/4-12	覚(札銀勘定)	辰.5.5	尾道好之助	切継紙
2194/4	口上(福山口利銀払の儀につき)	6.22	権四郎 嘉兵衛	切紙
2194/5	口演(力蔵出浮の節様子申出られたき旨)	6.25	権四郎 灰屋嘉兵衛	切継紙
2145/4-13	覚(銀子相納め申し候分勘定)	申.6.	平六	切紙
2145/4-15	覚(銀札送り状)	7.9	文九郎 六兵衛	切継紙
	括り紐付			

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2200/2	預申銀子之事	申.7.9	塩屋伝助 灰屋政次郎	豎紙
2144/9	〔借用金御渡依頼状〕	7.14	元ノ清三郎 本嘉兵衛	切紙
2145/4-10	〔包紙〕(「金百両」)	申.7.14	帛油屋	切紙
2145/4-11	証文添(御面倒御頼み申し上げ候につき)	(申).7.14	春齋 嘉兵衛・林次郎	切継紙
2104/12	手形一通(包表題) 2点一括,包入り,沖新開普請入用金につき書簡	西.8.19	沖野屋直平 灰屋友七・同林次郎他	括
181/7	〔書簡〕(今月限之銀子今一ヶ月御待ち下されたき旨 下書)	9.29		豎紙
2202/61	〔書簡〕(御無心申し上げ候儀受取人差 し上げ申し候につき) 包入り	10.13	いづかや万兵衛 灰屋嘉兵衛	切継紙
2132/1-4	〔天野へ御返却の書につき依頼状〕	11.2	松井丑 橋本御納戸中	切紙
2202/41	〔書簡〕(当分手元にて御振替え置き下 さるべき旨)	11.10	川口屋次左衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
2187/5-2	〔金子借受御承引につき礼状〕	12.4	塩さきや伝六 灰屋真七郎	切継紙
2083/3-2	〔書簡〕(出帆当度案外の儀につき) 包入り	12.15	山本屋養 灰屋林次	切継紙
2125/34	覚(受取状) 包入り	戌.12.28	亀山 橋本氏	切継紙
2083/3-3	覚(締り合附方の儀につき)	寅.12.	山本屋養・林屋和助 灰屋友七・同林次	切紙
2146/6	覚(取替銀勘定)	戌.12.	かと灰屋 巻や佐兵衛	切継紙
2198/3	覚(銀子諸入費勘定)	戌.12.~辰.		切継紙
2145/4-9	〔御支配所へ相頼み置き申し候旨書付〕	(申.7.)14	春齋	切紙
807/75	覚(銀子買上)			折紙
808/2	〔「貸附帳二記載ナキ証書」他〕			括
808/2-1	〔紙縫〕 810-2の紙縫			紙縫
808/2-5	桑田栄俊証券入(袋表題) 13点一括,袋入り,紙縫付,桑田栄俊拝借金の儀につき書簡類		桑田栄俊 天野又兵衛	括
808/2-14	手元限り消却済貸金書抜			切継紙
808/2-15	覚(証券・現金納勘定)			切紙
1014	〔借用高等約メ帳〕	午.~辰.		横長
1085	別方預り銀二而両替当分出入之日記			横半
2116/20	〔包紙〕 7195~7230の包紙			包紙
2132/1-3	〔包紙〕(「証文壱通」)			包紙
2138/11	〔包紙〕(「証」)			包紙
2144/8	おほへ(取替金算用覚)			綴
2144/10	〔借用金渡高勘定覚〕			切紙
2145/4-5	戌とし分覚亥ノ十月二書出し覚			切紙
2145/4-14	〔銀札両替依頼につき書付〕			切紙
2146/1	覚(年賦取替銀算用帳)			綴
2146/5	〔旧冬出府仕り候折柄につき(断簡)〕			切紙
2187/5-4	〔上文字屋東七儀近来不仕合につき書付〕 折紙2通・切紙1通			括
2788	質物二入申家屋敷之事	正徳3.2.20	かり主こん屋又兵衛 ^印 ・証人こん屋勘十郎 ^印 山上桃の老	豎継紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2232/3	覚(金子送り状)	7.14	[]半兵衛 橋本様御納戸	切紙
2232/7	覚(金子受取状)	戌.2.6	妻賀屋新助 かと灰屋様	切継紙
2232/12	覚(銀子受取状)	巳.12.12	[]屋与兵衛 灰屋嘉兵衛殿	切継紙
2232/13	覚(上荷賃送り状)	卯.2.8	幸助 かと灰や徳三郎殿	切紙
2234/2	[元利勘定覚 後欠]			切紙
2234/3	覚(銀札借用証文)	辰.7.	かり主住屋庄十郎・証人油屋武兵衛 角灰屋様	切紙
2234/5	質物渡切一札之事(質物多分不足の儀御歎き申し上げ候につき 雛形)		灰屋基助跡おふさ他2名 御本家様支配人嘉兵衛殿	切継紙
2234/6	質物差入申家屋敷之事(雛形)		銀主取主橋本吉兵衛 頼母子連中之内大紺屋保右衛門殿	切継紙
2234/7	添証文之事(銀主借用仕り候につき 雛形)			切継紙
2234/9	家附物(家付物借用証文)	丑.8.	生のや幸右衛門 灰屋	切継紙
2234/11	借用申銀子之事(要用の儀につき質入証文 雛形)	文政12.1.		切継紙
2234/12	借用仕銀子之事(雛形)			切継紙
2234/14	覚(札銀借用証文 雛形)	文政12.5.		切継紙
2234/15	覚(札貸分正銀取替)			切紙
3331/51	借用証文之事 包入り	天保12.5.	重井吉兵衛,同村請人長八 向嶋池田屋力蔵殿	竪紙
2244/4	[西江寺鐘鏝の残銀預け証文他] 9点一括,[書簡](西江寺勘定の儀につき)・[慈観寺様銀子御持参につき書付]他	天保14.6.28	常称寺 灰屋御内嘉兵衛	括
2837	覚(家屋舗引当金子借用証文) 包入り	天保14.8.	借主姫路屋五兵衛 [㊤] ・引請人魚屋清右衛門 [㊤] 諸品御会所頭取役繁右衛門殿・半治郎殿	竪継紙
2716	[書簡](拝借金長々預り厄介の儀につき)	弘化4.11.22	中村吉次郎 灰屋嘉兵衛様	切継紙
2744	覚(金子借用証文)	弘化4.12.29	借主松井俊平・証人同直蔵 灰屋嘉兵衛殿	切継紙
3167	[富吉屋土井嘉七地所家財関係一件] 15点一括			括
3167/1	○覚(白金拾両かり)	申.10.30	店人古江奥治三郎 [㊤]	竪紙
3167/2	○覚(家代受取状)	明治6.5.24	岡田正助 [㊤] 土井嘉助殿	竪紙
3167/3	○金三百円 此度三百円二而家屋敷其外家附物家財諸道具共悉皆一円之代金其儘取かへ遣シ利足も引下ケ帳合を以て取計置事年々払込可申数通手形入(包表題) 12点一括,包入り	明治6.6.	富吉屋土井嘉七	括
2259/5	証(八品商社取扱年給の内前借証文) 証券界紙使用	(明治)12.6.17	岸本多助 [㊤] 橋本様御納戸	罫紙
3316/106	金子借用証(橋本吉兵衛所有地借り受け抵当差入)	明治23.6.27	借主御調郡貢村村上俊造・抵当貸渡人橋本吉兵衛・引受証人橋本吉次郎 第六十六国立銀行御中	罫紙 罫冊
3315/91	元藤江村当時尾道住山路氏ヨリ旧証書二依り申込一件書類入(袋表題) 8点一括,袋入り,預り申金子之事・記(山路氏より旧証書に対する返金方申込につき)他	明治44.9.		括
3315/95	浄土寺預り金之内壱通証券分 二付返り証入(封筒表題) 封筒入り,切紙8・切継紙5	明治25.12.10		竪紙 切紙 切継紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
3330/30	覚(借用証文)・覚(受取状) 包入り,各1	寅.2./(寅)2.5.	借主出京・請人吉和屋徳助 [㊞] 三嶋屋栄五郎様,竹光屋亀之助 [㊞] 常松どの	竪紙・ 切継紙
3330/38	高木籠蔵外証券書類入(袋表題) 8点一括,袋入り,[書簡](半田氏より返済方嚴重の御断し有る につき)・金借用証書写・金銭受渡通・定約証付録(資本金貸 付御許諾につき)他	明治27.2.1~	借主高木籠蔵他 金主橋本吉兵 衛他	括
3290	宮原保証一款 7点一括,封紙入り	明治31.	福井市佐久良上町宮原六之助保 証人尾道市土堂町倉田栄助他 橋本吉兵衛他	括
3309/33	附属品借用証用紙	明治		綴
3286/9	〔質権設定金銭借用証書〕 2点一括	昭和9.3.31	債務者橋本龍一他 昭和興信株 式会社	括
2242/1-1	〔紙縫〕			紙縫
2242/1-2	〔大西冉八金子取替依頼関係書類〕 9点一括,金子拝借願等につき書簡・金子勘定覚他		大西冉八 灰屋冉四郎・又兵衛 他	括
2242/1-3	〔大西冉八金子取替依頼関係書類〕 7点一括,仕出し銀高差引勘定覚・代金受取等につき書簡他		大西冉八 灰屋冉四郎	括
2242/1-4	〔付紙(白紙)〕 紙縫付			切紙
2242/1-5	覚(買入高他差引勘定) 綴じ穴2ヶ所有り			切紙
2242/1-6	覚(金受取状) 付紙1通(白紙)付	巳.正.13	住屋儀右衛門表店(尾道) [㊞] 橋本氏	切紙
2242/1-7	目録(林四郎・友七・又兵衛他銭配分 につき)	6.27	大西冉八 灰屋林四郎	切継紙
2242/1-8	〔付紙(白紙)〕			切紙
2242/1-9	〔書簡〕(鞆津より先刻罷り帰り申すに つき)	2.23	大野冉八 灰屋冉四郎様	切紙
2242/1-10	〔勘定覚〕			切継紙
2242/1-11	諸雑費 綴じ穴2ヶ所有り			折紙
2242/1-12	覚(代銀勘定)	4.21	竹次 はし本様	折紙
2242/1-13	覚(衣服代請求)	巳.2.24	福尾屋喜助 橋本御氏	切継紙
2242/1-14	覚(諸入用勘定) もと横半だったもの	丑.4.11		折紙
2820	〔御取次の質物銀につき依頼状〕	2.25	伝六様	竪紙
3151/1	〔書簡〕(先日の算用事延引致し候につ き)	2.28	天藤 灰屋嘉兵衛様	切継紙
3151/2	〔書簡〕(御入湯御仕廻成さるべき儀に つき 下書)			切継紙
2768	覚(銀子借用証文)	辰.3.4	みうらや権三郎 [㊞] (尾道・三浦 屋)・同手代与四郎(花押) か とはいや宗久様	竪紙
2235/4	覚(受取状)	酉.3.30	中灰屋 角灰屋	切継紙
2235/5	覚(受取状)	戌.7.6	中灰屋 角灰屋	切紙
2235/6	覚(受取状)	戌.12.10	中灰屋 角灰屋	切紙
2235/7	覚(受取状)	申.12.24	中灰屋 角灰屋	切紙
2235/8	覚(大坂金代受取状)	酉.3.30	中灰屋 角灰屋	切紙
2235/10	覚(受取状)	酉.5.9	中灰屋 角灰屋	切紙
2235/11	覚(受取状)	酉.4.9	中灰屋 角灰屋	切紙
2235/12	覚(受取状)	酉.3.11	中灰屋 角灰屋	切継紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
2235/15	覚(受取状)	西.5.9	中灰屋 角灰屋	切紙
2235/16	覚(銀子受取)			切紙
2235/18	覚(受取状)	6.17	中灰屋 角灰屋	切紙
2235/19	覚(受取状)	申.4.29	中灰屋 角灰屋	切紙
2235/20	覚(受取状)	西.7.12	中灰屋 角灰屋	切紙
2235/22	覚(菰包古手借用証文)	午.5.4	中灰屋 かと灰屋	切継紙
2235/25	覚(受取状)	申.5.2	中灰屋 角灰屋	切継紙
2235/26	覚(受取状)	7.12	中灰屋 角灰屋	切紙
2235/27	覚(受取状)	申.8.27	中灰屋 角灰屋	切紙
2235/29	覚(銀子勘定)			切継紙
2235/30	〔繰綿預り戻代銀覚〕	12.		切紙
2235/31	口上(御無心申し候儀につき)	4.7	灰伝様	切紙
2235/32	覚(受取状)	12.16	石見や藤兵衛 角灰屋様	切紙
2235/33	覚(受取状)	戌.4.9	中灰屋 角灰屋	切紙
2235/34	覚(受取状)	申.6.6	中灰屋 角灰屋	切継紙
2235/37	覚(銀子勘定)	12.15	藤兵衛 御本家様	切紙
2235/38	覚(銀子勘定 後欠)			切紙
2235/40	覚(銀子勘定)			切紙
2235/41	覚(醤油店銀送り状)	申.9.15	にし灰屋 本家	切紙
2235/42	金取かへ			切継紙
2235/43	覚(金子取替)			切継紙
2235/44	〔銀子勘定覚〕			切継紙
2235/45	〔収支勘定覚〕	申.3.22		切継紙
2834	覚(西灰屋蔵へ預け候肥前米引当て銀子借用につき)	3.14	なへ屋新兵衛 [㊦] 角はみ屋様	切継紙
2756	覚(多賀谷取替銀札皆済につき証文受取状)	亥.3.27	東久三郎他2名 灰屋嘉兵衛様	切継紙
2838	覚(銀子受取状)	子.4.6	富よしや清十郎 [㊦] 角灰屋様	切継紙
2245/14	覚(借用銀年賦返済約定証文)	卯.7.27	かとや嘉七郎 はい屋専右衛門殿	切紙
2245/22	〔書簡〕(銀高借用願)	12.2	蔵本源兵衛 灰屋吉兵衛様	切継紙
2245/23	〔茶碗等借用願〕	申.11.	二番灰屋 御本家様	切紙
2245/30	覚(銀受取状)	丙戌(文政9)12.5	天満屋治兵衛 [㊦] 灰屋長右衛門殿	切紙
2245/37	覚(銀札受取状)	寅.4.19	慈観寺 [㊦] 灰屋御手代中	切紙
3147/1	〔書簡〕(桝金頂戴願)・覚(買上品代受取状)	西.4.22	柵屋市兵衛 山田林次郎様, 柵屋市兵衛 [㊦] 「京都・柵市」橋本御納戸様	切継紙
3147/2	〔書簡〕(桝金御下げ願)	24	柵屋市兵衛 山田様	切継紙
2283	〔書簡〕(本家方取替一件につき)	7.11	御平 吉兵衛様	切継紙
3307/59	〔臨時入用金調達依頼関係書類〕 42点一括,年中会計予算契約・浄土寺収入ノ見積・小島谷一部字図描写・金子調達依頼関係書簡・塩浜質入金子受取状他		山科半右衛門他 橋本吉兵衛他	括
3307/63	〔書簡〕(金子借用依頼) 封筒入り	7.15	三原町松岡君子 田坂修蔵様	便箋
3035	覚(豊後大豆・木附子代借用依頼)	巳.9.8	蒟蒻屋文助 [㊦] (大福丸文助船) 角灰屋様	切紙
2282/5	〔伊藤宗七資力取調べにつき尋合書〕	10.2	[㊦] (御調郡尾道士堂町・尾道十四日町戸長役場) 山田林次郎殿	切継紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2945	覚(三原小豆・越後米・肥後大豆代銀借用願)	巳.10.10	田嶋や茂兵衛 [㊞] 橋本様	切紙
2934	覚(紫根代金借用証文)	巳.10.23	宇津戸屋要助 [㊞] 橋本吉兵衛殿	切紙
2284	〔書簡〕(各家附受取証の儀につき)	11.16	伊藤 山田御氏	切紙
2936	覚(紫根代金借用証文)	巳.霜.26	宇津戸や要助 橋本吉兵衛殿	切紙
2857	覚(銀札借用証文)	亥.12.8	常称寺 [㊞] 角灰屋	切紙
2849	覚(銀子借用証文)	戌.極.11	常称寺 [㊞] 角灰屋	切紙
2874	覚(銀子受取状)	未.12.20	しほや清左衛門 灰や吉兵衛様	切継紙
2746	〔書簡〕(銀子借用願につき)	12.24	帯屋吉助 灰 得次郎様	切継紙
2758	〔書簡〕(町庄屋貞兵衛より断り手形其元へ御取り成さるべき旨)	12.25	木門田藤四郎 はいや内伝兵衛様	切継紙
2845	〔書簡〕(借用銀御返上の儀につき)	極.29	かとや嘉八郎 灰屋専右衛門様	切継紙
2764	吉和屋新八抱家出入相済断之手形(包表題) 包入り	酉.12.		括
2254	〔諸書付写他(「質物差入申塩浜証文之事」等)〕 紙背文書			切継紙
2748	覚(金子借用証文雛形)			切継紙
2818	覚(銀子送り状)		かと灰屋	切紙
2862	請取申銀子之利	亥.		切継紙
2875	〔書簡〕(銀子借用依頼)			切紙
2986	〔諸入用・借用・取立銀算用〕			切継紙

(9) 預り手形 [/ { 2 } 金融・貸借 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2200/11	覚(質物受取手形)	享保12.11.15	高洲村十兵衛 灰屋政次郎	豎紙
2144/1	覚案紙(繰綿質入借用手形)	延享1.10.	国所御家名いわしや宿治郎三郎 はいや専右衛門	豎紙
2136/9	覚(風早餅米蔵入預り手形) 紙縫付	宝暦1.12.3	いわしや平三郎 はいや伝七	豎紙
2136/11	口上(餅米預り手形)	(宝暦1.)12.4	いわしや次郎三郎 はいや伝七	切紙
2136/10	鱒屋次郎三郎殿手形(包表題) 2点一括,包入り,繰綿魚油肥後大豆蔵入預り手形	未(宝暦1.)	阿賀屋喜右衛門 角灰屋専右衛門	括
2136/12	嶋屋次兵衛殿手形(包表題) 5点一括,包入り,福山米蔵入預り手形・銀子借用願・銀子銀札送り状他	(宝暦1.~宝暦2.)	富よしや勘右衛門他 灰屋伝七	括
2136/6	覚(銀子預り手形) 包入り	宝暦2.9.28	いわしや豊三郎 はいや専右衛門	豎紙
2136/1-2	覚(秋田米蔵入預り手形) 包入り	辰(宝暦10.)8.10	いわしや平三郎 はいや伝七	豎紙
2133	本金屋家質手形式通(包表題) 6点一括,包入り,家屋敷質入証文・同証文につき書簡類他	寛政4.6.	借主金屋治郎三郎・証人金屋甚右衛門 灰屋吉兵衛	括
938/2	〔預り手形・金銀貸借関係書類〕 130点一括,米繰綿干鱒預り手形・紀州絵屋作兵衛分年賦金受取状・諸入費請求覚他	(文化6.~明治18.)	角鱒屋他 角灰屋他	括
2125/23	舩屋半兵衛手形入(包表題) 3点一括,包入り,質入家屋敷につき証書類	天保9.11(文政11.3.)	舩屋半兵衛(橋本吉兵衛)	括
2125/6	年賦手形式通(包表題) 2点一括,包入り	辰(天保3.)9.	住屋政兵衛・灰屋茂助他(角灰屋)	括
2125/50	〔包紙〕(「年賦手形三通」)	天保6.	舩はいや住半・栗貞	包紙
2125/26	借用手形之事(年賦証文) 包入り	天保9.11.	借主金屋長兵衛他2名 灰屋嘉兵衛	豎紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2130/3	手形(包表題) 3点一括,包入り,借用銀皆納約定書他	(天保15.10.)	有田屋幾平(灰屋吉兵衛)	括
2104/2	〔払出延期手形・借用証文・預り手形〕 3点一括	(弘化3.~弘化4.)	借主広村浜屋幸助・請人沖野屋直平他 橋本氏内灰屋嘉兵衛	括
2132/7	添手形之事(借入金返弁約定につき) 包2枚入り	嘉永1.11.	広村矢口林蔵・証人沖之屋直平 灰屋嘉兵衛	切紙
2116/10	添手形巻札(借用証文) 「覚」1通付	嘉永4.5.	借主広村斗かきや貞兵衛・証人沖屋直兵衛 銀主尾道手棒屋芳助取次	豎紙
2116/5	金百四拾兩 弥生新開売切証文并二借 用手形とも数通有之(包表題) 4点一括,包入り,金子借用証文	嘉永4.12.20	広村多賀谷千兵衛他 灰屋嘉兵衛他	括
2153/12	手形巻通(包表題) 2点一括,包入り,借用証文	辰(安政3).1.	灰屋半七(灰屋嘉兵衛)	括
2153/32	借用手形之事 包入り	明治5.8.	金岡屋佐兵衛 灰屋林次郎	豎紙
2153/33	借用手形之事 包入り	明治6.2.	金岡屋佐兵衛 橋本御支配方林次郎	豎紙
2153/34	借用手形之事 包入り	明治6.2.	金岡屋佐兵衛 紺屋善兵衛御取次	豎紙
2153/35	借用手形之事 包入り	明治6.2.	金岡屋佐兵衛 灰屋林次郎	豎紙
2138/12	〔包紙〕(「金七拾五圓 学校入用当取 替手形入」)	明治6.7.30	嶋居喜右衛門他2名	包紙
2172/3	覚(金子預り手形)	申.2.17	橋本吉兵衛 問屋座御場所	切継紙
1670/21	〔繰綿預り手形〕	酉.3.6	かとや久右衛門 灰屋専右衛門	豎紙
148/20	銀子取替手形入(包表題) 5点一括,包入り	酉.12.11	岡本内蔵進	括
2187/5-3	〔御銀請取手形連署につき書付〕	12.18	佐兵衛・市兵衛・勝助 御銀主御連中	切継紙
2136/3	覚(佐伯干鯛蔵入預り手形) 包入り	申.12.晦	いわしや次郎三郎 はいや伝七	豎紙
807/65	広島二而売申ス大豆之大切巻通・大豆 預り手形巻通(包表題) 5点一括,包入り,越後大豆預り手形・越後大豆他仕切状	辰.	森田屋四郎兵衛他 灰屋半三郎他	括
2124/2	〔包紙〕(「浜手形」)	未.	いわしや久右衛門・忠海忠左衛門	包紙
3335/65	〔干鯛預り手形他〕 3点一括,覚(銀子貸付証文)・覚(野代干鯛預り手形)・覚(庄内干鯛・越後干鯛預り手形)	享保12.	くり原や五郎三郎他 はいや政次郎他	括
2815	覚(越中干鯛預り手形)	午.2.10	にし灰や [㊦] 本家	切継紙
2232/8	覚(唐津・伊予米蔵預り証文)	寅.10.21	にし灰屋 かと灰屋殿	切継紙
2232/10	覚(筑前餅米・蠟預り証文)	午.12.9	にし灰や 本家	切紙
2232/11	覚(実蔵蔵預り証文)	卯.4.24	西灰屋 本家	切紙
2232/14	覚(繰綿預り証文)	2.23	にし灰や 本家	切紙
2232/16	記(金子預り願)		棒頭弥七 御納戸様	切継紙
2776	覚(銀子受取仮手形)	子.4.9	富吉屋清十郎 [㊦] かと灰屋	切紙
2777	覚(銀子受取仮手形)	子.4.17	富吉屋藤三郎 [㊦] 灰屋吉兵衛殿	切紙
2235/3	覚(繰綿・秋田干鯛預り証文)	午.6.5	にし灰や 本家	切紙
2235/9	覚(肥後茶預り証文)	子.11.22	にし灰や 本家	切紙
2235/21	覚(福山・豊前米預り証文)	辰.8.22	西灰や 本家	切紙
2235/23	覚(荒川干鯛預り証文)	巳.7.14	にし灰や 本家	切紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2235/36	覚(蠟預り証文)	巳.10.26	にし灰や 本家	切紙
2235/39	覚(からし預り証文)	う.9.25	にし灰や 本家	切紙
2866	覚(荒川干鰯預り手形)	亥.7.4	西灰や ^印 本家	切紙
2775	覚(中津米預り手形)	子.7.	にし灰屋 ^印 本家	切継紙
2872	覚(晒蠟預り手形)	卯.9.17	にし灰や ^印 本家	切継紙
2827	覚(大和綿預り手形)	う.9.19	西灰や ^印 本家	切紙
2824	覚(銀子預り手形)	酉.10.6	[] ^印 灰屋吉兵衛殿・藤助分	切紙
2805	覚(実綿預り手形)	卯.10.16	にし灰や ^印 本家	切紙
2873	覚(扱苧預り手形)	卯.霜.19	にし灰や ^印 本家	切継紙
2836	覚(扱苧預り手形)	卯.12.4	にし灰や ^印 本家	切紙
2828	覚(墨預り手形)	戌.12.10	西灰や ^印 本家	切紙
2825	覚(筑前干鰯・晒蠟預り手形)	亥.極.	にし灰や ^印 本家	切紙
2954	覚(白ごま預り証文)	酉.12.	にし灰屋 ^印 本家	切継紙
2856	覚(預り手形銀子書上)			切継紙

(10) 裁判関係 [/〔2〕金融・貸借 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1980	裁判所二関スル書類	明治17.~同21.	橋本	綴
156	訴訟表	明治19.1.	黒塚常助	豎冊
1981	裁判所命令書・判決書綴込	明治23.~同29.	橋本	綴
1982	自明治二十四年至同二十九年裁判執行未済取調帖	明治31.10.		豎冊
1983	裁判命令訴状等綴込	明治32.5.	橋本	綴
1984	判決簿	明治32.9.1		綴

(11) その他 [/〔2〕金融・貸借 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1024	明和四丁亥別物銀集	明和4.	橋本徳栄	横長
1561/1	毎日金銀出入帖	寛政10.1.	灰屋吉兵衛	横長
10364	覚(差紙米御下げにつき借銀へ払込の件)	寛政11.4.16	灰屋次郎右衛門・請人天満屋平左衛門 松屋藤左衛門	豎紙
2197/1	石州浜田表要用書并書翰るい其外諸書附入(袋表題)袋入り	文政9.7.		括
2197/1-1	○石州取替銀一件扣	文政9.7.	橋本吉兵衛	豎冊
2197/1-2	○七朱廻頼母子割合書写	文政11.10.		横長
2197/1-3	○七朱頼母子算用帳写	文政11.		豎冊
10358	覚(寸志銀受取状)	文政13.6.	津田松屋藤左衛門 灰屋実吉	豎継紙
10356	覚(札銀等譲り証文)包入り	天保4.2.8	橋本吉兵衛徳旋 橋本太吉	豎継紙
539	問屋銀払帳	慶応3.	志満屋幸八	横半
1624	金銭判取帳	昭和10.4.	尾道市久保町角橋本	横半
1625	金銭判取帳	昭和14.7.	角橋本	横半
1078	午二月橋本氏方銀札三百五拾貫目借受商事致算用覚帖	午.2.	東文三郎	横長
1131	借用銀并取替銀扣			横長
1869	払			横半

番号	表題	年代	作成	形態
1870	払			横半
2199/17-5	〔芸州産物通用札〕 「銭百文預り(2枚), 「銭五百文預り(2枚), 4枚	天保15.	引替所・大阪蔵屋舗・木綿改会 所	札
2145/1	銀札切符	申.	灰屋	札
1129/1	銀借用之通	安永1.12.	灰屋次郎右衛門	横半
1129/2	銀請払之通	安永3.1.	灰屋次郎右衛門	横半
2171	銀請払通 もと1綴だったもの	文化14.9.	角灰屋 海老屋嘉兵衛	折紙
2113/2	通(袋表題) 2点一括, 袋入り, 金銀出入通・銀子不埒の儀につき書簡	(天保15.7.)	田熊村安土屋庄右衛門 屋	角灰 括
1266/2	金子請取通	嘉永1.5.	橋本吉兵衛 上杉家三郎	折継紙
1266/31	金銀出入通	安政2.1.	かと灰屋 勝次郎	横長
1266/48	取替金請取之通	安政4.12.	加登灰屋 手棒屋芳助	折紙
1080	町内入用銀拝借受納通	慶応4.3.	新屋儀助 橋本	横長
2138/7	〔請取金通〕	明治6.9.	稲野重助	綴
522	銀請払日記	享保11.	灰屋伝兵衛	横半
1266/25	銀出入勘定帖	享和1.9.~同.12.	納戸	横長
1155	銀出入算用帳	享和1.	納戸	横長
1266/29	金銀出入勘定帳	享和2.8.	納戸	横長
1266/26	銀出入算用帳	文化1.1.~同.7.晦	納戸	横長
1266/28	銀出入算用帳	文化2.1.~同.7.晦	納戸	横長
1266/27	銀出入中勘定帳	文化3.1.~同.7.晦		横長
2763	覚書(借銀差引勘定) 包入り(包表題「岡灰屋一巻之積」)	享保10.6.		綴
3318/1	〔銀受払帳〕	(明和・安永期)		横半
3318/4	〔為替取替帳〕	(天保15カ)	橋本納戸	横半
3318/6	〔頼母子銀・取替銀勘定帳〕		灰屋納戸	横長
3318/7	〔金銀札勘定帳〕	(文政期)		横長
2245/4	〔書簡〕(取約銀の儀につき)	5.15	沖野屋直平 灰屋真七郎様・御 同林次様	切継紙
2245/6	覚(取替銀勘定)	3.6	油屋六郎右衛門 灰屋吉右衛門 殿	切継紙
2245/7	口上(利銀につき)	12.29	丈助 与兵衛様	切継紙
2245/8	〔書簡〕(干鰯売代残り銀につき)	5.15	丈助 与兵衛様	切継紙
2245/9	覚(札銀差引勘定)	12.30	丈助 角与兵衛様	切継紙
2245/11	覚(利銀勘定伺書)			切紙
2245/12	覚(払出銀勘定)	癸酉(文化10)12.11	三原青木屋新四郎 [㊞] 尾道かと 灰屋様	切紙
2245/15	有物(有物勘定)	申.7.22		切継紙
2245/16	覚(拝借利金受納状)	戌.12.17	京七条道場仮者 [㊞] 備後尾道慈 観寺	切紙
2245/21	〔灰屋専右衛門年賦銀・利銀覚〕			切紙
2245/26	〔銀勘定覚〕			切紙
2245/27	覚(銀勘定)	正.14	[]権六 にし灰屋様	切紙
2245/29	〔包紙〕(表題「手形書通」)		鉄屋庄十郎	縦紙
2245/33	〔灰屋専右衛門年賦銀・利銀覚〕			切紙
2245/34	〔年賦銀差引勘定覚〕			切紙
2245/35	覚(平すみ代請求)		灰屋半七 柳本家様	切紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2245/36	〔灰や専右衛門年賦銀覚〕	申.11.17		切紙
2245/39	覚(指引残銀送り状)	寅.5.6	中はいや かとほみや	切紙
2245/40	覚(取替銀・加地子銀差引勘定)	卯.11.	山屋茂八殿	切継紙
2822	覚(当年柄不融通につき返済延期承諾の旨)	嘉永3.極.	橋本代人半七 [㊟] 他2名 有田屋幾平殿	切継紙
2259/6	〔銀勘定覚〕 書簡紙背文書	未.正.13		切紙
2259/7	覚(本門寄進金受取状)	巳.5.13	福善寺世話方 [㊟] ・銀預り灰屋真七郎 [㊟] 飴屋与十郎様	切継紙
2259/8	〔書簡〕(諸品方へ御戻し申したきにつき請取書差し上げ申す旨)	5.24	寿左衛門 吉兵衛様	切継紙
2259/10	〔金出入勘定〕			切紙
2259/13	〔包紙〕(表題「文久二戌年改諸取替」) 書簡紙背文書	元治元.10.		切紙
2259/16	〔包紙〕(表書「西三月改 金四百五拾両 毎年十一月限り年賦」)	西.3.	福山堀氏	包紙
2847/1	〔書簡〕(私儀殊の外差し支え難渋につき)	3.20	丹羽七左衛門 灰屋長右衛門様	切継紙
2850	口上(貸銀依頼)	巳.正.18	亮三 甚十様	切継紙
2852	〔書簡〕(御手形落手につき)	5.20	油屋六郎右衛門 橋 長右衛門様	切継紙
2853	〔書簡〕(長右衛門殿御用立申すにつき)	6.22	油屋六郎右衛門 灰屋吉右衛門様	切継紙
2855	預り銀子	子.7.11		切継紙
2858	覚(貸銀元利勘定)	戌.5.28~亥10.26		切紙
2860	〔書簡〕(手形仕替依頼)		島屋好兵衛 池田屋力蔵様	切紙
2861	覚(豊前米預り貸銀返済勘定)			切継紙
2863	〔書簡〕(銀子貸付依頼)	7.11	大 や喜与八 灰屋吉兵衛様	切紙
2871	〔書簡〕(橋本様より証文利息につき)	9.10		切紙
2876	〔書簡〕(綿座銀貸付につき)	12.16	友之丞 平左衛門様	切継紙
2877	鱈屋平三郎取かへ銀指算用書也(端裏表題)	天保9.7.24		切継紙
2879	〔貸銀勘定〕 もと横長だったもの			折紙
2911	取替え証文之事(問屋株附の客先買請)	文政6.6.	大崎屋伊七 石原屋勘四郎殿	切紙
2913	覚(紫根代銀為替願)	巳.2.11	宇津戸屋要助 [㊟] 橋本氏様	切継紙
2914	覚(代銀受取状) 2点一括	(丑.4.)	三井喜七他 喜助他	括
2944	〔書簡〕(少々入用の儀これ有るにつき)	9.12	丹羽七左衛門 灰屋長右衛門様	切紙
2961	覚(繰綿他納入につき算用書)	申.4.7	大紺屋貞兵衛 かと灰屋様	切継紙
2967	覚(しこん代銀)	巳.10.29	うづとや要助 [㊟] 橋本氏様	切紙
2976	〔書簡〕(切月物・新貸等御申し出の儀につき)	10.5	糺屋藤五郎・大坂屋貞右衛門 灰屋吉兵衛様	切継紙
3050	覚(池田屋米俵代相渡皆済につき勘定書)	辰.正.10	大紺屋貞兵衛 橋本氏	切継紙
3053/1	覚(銀子借用依頼)	8.24	玉や平兵衛 ひしや治兵衛様	切紙
3053/2	〔正野清右衛門様分銭戻し書付〕	3前.		切紙
3053/3	〔正ノ清右衛門書付〕	3まへ.		切紙
3053/5	覚(縄代他金子受取状)	9.29	かまや作兵衛 橋本様	切継紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
3053/6	覚(旱竿仕立代・綿荷物代他銀子受取状)		ひし屋次兵衛 橋本奥様	切継紙
3053/7	覚(酒代他不足銀受取皆済)	未.7.12	かと灰屋 にし灰屋	切紙
3053/9	[田熊屋保兵衛質残銀書上]	戌.9.~霜.		切紙
3053/10	[蔵有銀書上]			切紙
3053/11	覚(済銀書付)	い.3.	宮崎久兵衛 越後や利助様	切紙
3053/12	覚(済銀書付)	2.28	西沢貞助 庄野清右衛門様	切紙
3053/13	覚(済銀書付)	3まへ.	樽屋長兵衛 三条堺町東入系ちこ屋儀介様	切紙
3053/14	覚(紺地傘染め代・紺日傘代銀勘定)	9.6	ふや利兵衛 橋本様	切紙
3053/15	[志う野清右衛門様分銭書付]	亥.3前.		切紙
3053/16	覚(代銀請求)	亥.3前.	いつミ仙 正野清右衛門様	切紙
3053/17	覚(御肴・御膳代銀請求)	2.3	柄多 [㊤] (京都・刻肴積物所・つかや重次郎) 越前や様御取次御客様	切紙
3053/18	覚(かご送り賃請求)	亥.3前.	立花や伝七 庄野様御内御客内	切紙
3053/19	覚(代銀受取状)	亥.7前.	橘屋伝七	切紙
3053/20	覚(醤油代受取状)	9.29	きぬ屋惣助 橋本吉兵衛様	切紙
3053/21	[蔵有銀書上]			切紙
3053/22	[蔵有銀書上]			切継紙
3053/23	覚(宿料勘定)	亥.9.27	いつミ屋善兵衛 坂本屋茂兵衛様	切紙
3053/24	記(取替金元利書上)	明治9.8.16~ 明治9.10.3		切紙
3314/65	金穀貸附営業鑑札	明治20.10.7	御調郡役所 [㊤] 橋本吉兵衛	洋紙
3057	[橋本家宛諸請求書綴]	午(明治22カ).12.		切紙綴・ 切継紙綴
3316/100	天野義太郎・植村喜助・三木イソ領収証入(封筒表題) 5点一括,封筒入り,[書簡](亡父又兵衛追善供養として金員御下賜につき礼状)・[書簡](調書提出延引につき)他			括
3305/13	[振替貯金通知票] 封筒入り	昭和16.		括
3305/15	[ダンボール](表題「旧証書 御居間押込内ノ引 アリシ書類ナリ,明治四十四年六月 押込内書類整理二付此合利内へ 纏メ入ル」)	明治44.6.		ダンボール紙
3055	覚(本俵代金勘定)	辰.正.10	大紺屋貞兵衛 橋本氏	切継紙
2808	[書簡](銀子御配意成し下され候儀につき)	午.正.12	大原や才次 灰屋長右衛門様	切継紙
3132	書出し(くし仕立他諸代銀書上)	3.前	むし屋次兵衛 角灰屋吉兵衛様	切継紙
2840	[書簡](浄泉寺借銀滞方一件につき)	5.26	弥源太 吉兵衛様	切継紙
2817	[書簡](元利返済申し来たり候につき)	5.27	御作事所元ノ共 灰屋清三郎様	切継紙
2785	覚(貸銀勘定)	未.7.2	初野利兵衛 橋本吉兵衛様・田島屋甚兵衛様	切継紙
2286	[書簡](当年分入銀等荒々算用書付御目にかけて申すにつき)	7.9	天満屋・笠岡屋(端裏書)	切継紙
2813	[書簡](銀御用立の儀につき)	8.24	油屋六郎右衛門 灰屋吉右衛門様	切継紙
2780	覚(銀札貸付)	8.29		切継紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2287/1	覚(手洗・手桶代受取状)	亥.9.28	樽屋仁右衛門 いつみや御さし き様	切継紙
3136	〔書簡〕(御預け置き申し候正文書き替 えにつき)	9.	灰や甚助 御本家様林次郎様	切継紙
2821	〔書簡〕(銀子手形落手につき)	10.13	油屋六郎右衛門 灰屋長右衛門 様	切継紙
2779	〔借金銀利金につき触書控〕	西.10.		豎紙
2816	〔書簡〕(当年新借御断り仰せられ候に つき)	11.2	入江屋四郎三郎 灰屋吉兵衛様	切紙
2832	〔書簡〕(証文御書替につき)	11.2	新浜五番内 本家林次郎様	切紙
2789	〔書簡〕(銀子返済差延の依頼)	11.3	向東村勘一右衛門 灰屋長右衛 門様	切継紙
2770	覚(利息勘定)	戌.霜.29	かと灰や 大井氏	切継紙
3308/21	〔書簡〕(稲作不熟につき借銀返済猶予 願) 包入り	12.4	小坂村出雲屋彦三郎 灰屋嘉兵 衛様	切継紙
2774	〔書簡〕(随分実綿奥方買い銀子大差し 支えにつき)	12.5	川崎屋幸三郎 灰屋長右衛門様	切継紙
2844	〔書簡〕(塩浜銀借用返弁の儀につき)	12.16	友之丞 平左衛門様	切継紙
2797	〔書簡〕(前代預り置き候銀子余方と相 違につき)	極.21	胡や吉郎右衛門・つぼや正右衛 門 いわしや平三郎様	切継紙
3251	〔書簡〕(銀子御配意御送り下され候に つき謝礼)	臘.25	元ノ得二郎 林次郎	切継紙
2843	覚(借用銀元利返弁約定書 下書)	丑.極.29	池田屋力蔵 蔵本屋武一郎様	切継紙
3248	〔貸付銀・上納銀高勘定覚〕	極.晦		切紙
2830	覚(貸銀勘定)	辰.12.	西灰や 田熊 八郎	切紙
2249	〔諸入用勘定覚他〕 3点一括			括
2250/1	覚(池田屋力蔵分取替金他差引勘定)			切継紙
2250/2	覚(利金勘定)			切継紙
2253	〔「福山銀利足之訳」・「此度力蔵殿仕 出」他〕 紙縫付			綴
2255	〔諸入用勘定覚〕			綴
2288/3	〔書簡〕(本家金屋支配の手形の儀につ き)			豎紙
2745	覚(裏家住の者へ貸付銀)			切紙
2761	覚(銀貸付)			折紙
2765	〔書簡〕(長右衛門へ取替銀につき)		油屋六郎右衛門 灰屋吉右衛門 様	切継紙
2769	渡シ申銀子之利			折紙
3249	〔銀高書上覚〕			切紙
3250	〔貴所様御来駕の節勘定損益の目録差 し出すべき旨書付〕			切継紙
3252	覚(諸種銀高書上)			切紙
3257	〔極月払金差引勘定覚断簡〕			切紙
3272	〔銀高勘定覚〕			切紙
3273	〔銀高書上覚〕			切紙
3330/39	〔出銀覚他帳面断簡〕 もと横長だったもの			折紙
10238	〔書簡〕(旅費払底につき取替依頼) 封筒入り	9.7	坂本箕山 橋本吉兵衛	切継紙

番号	表題	年代	作成	形態
10367	〔銀札切符〕 100枚			札
10368	〔米切符〕 1823枚			札

〔3〕不動産経営 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)(1) 台帳・名寄帳・家券地図 [/ {3} 不動産経営 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

13	御調郡東野村東新田・新浜畝高帳	嘉永7.9.	庄屋幾四郎	豎冊
16	天保新開小作台帳 第弐号	明治20.	橋本	豎冊
653	尾道所有家券図	明治21.	橋本	括
17	小作台帳 第参号	明治23.	橋本	豎冊
18	尾道町所有地籍 第壹号	明治23.		豎冊
1349	第二号 賀茂郡広村所有地籍	明治23.		豎冊
1350	第三号 所有地籍 (栗原村他)	明治23.		豎冊
1351	第四号 所有地籍 (沼隈郡山波村他)	明治23.		豎冊
1352	第五号 所有地籍 (美ノ郷村他)	明治23.		豎冊
1406	第一号小作台帳 (賀茂郡広村)	明治23.	橋本	豎冊
1407	第五号小作台帳 (沼隈郡山波村・藤江村・高須村・世羅郡神田村・今津村・西村・神村)	明治23.	橋本	豎冊
1353	東新涯土地台帳	明治27.10.	沼隈郡高須村東新涯	豎冊
657	貸家元帳 東部	明治30.	橋本	豎冊
658	貸家元帳 中央部	明治30.	橋本	豎冊
659	貸家元帳 西部	明治30.~	橋本	豎冊
660	貸家元帳 新地部	明治30.	橋本	豎冊
1355	沼隈郡西村・今津村・神村・松永村・柳津村・藤江村所有土地台帳	明治31.4.	橋本	豎冊
1357	土地台帳 (東新涯)	明治31.		豎冊
1638	貸地貸家台帖材料 (第三部)	明治32.9.調	橋本	豎冊
36	借地台帳	明治32.10.1	橋本	豎冊
666	尾道市貸地貸家台帳	明治33.8.	橋本	豎冊
1644	尾道市貸地貸家台帳 (第一部)	明治33.8.	橋本	豎冊
1427	所有塩田 (天保浜・吉和浜・肥浜・富浜) 台帳附建物明細図	明治34.1.	橋本	豎冊
19	名寄帳 高須村東新涯	明治34.		豎冊
20	土地名寄帳 東新涯	明治34.		豎冊
21	土地台帳 高須村東新涯	明治34.		豎冊
1184	小作台帳	明治.		豎冊
2025	東新涯名寄帳	大正13.3.	沼隈郡高須村役場	豎冊
25	高須村東新涯名寄帳	大正13.6.		豎冊
1399	地券台帳 甲 (藤江村)			豎冊
3321/16	貸地貸家台帖材料 第弐部	明治32.9.	橋本	豎冊
3335/66	〔橋本吉兵衛所有塩田切図綴〕			豎紙綴

(2) 土地経費帳 [/ {3} 不動産経営 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

563	土地所有経費帳	大正11.	橋本納戸	横半
-----	---------	-------	------	----

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
5	所有土地経費帳	大正12.1.	橋本納戸	横半
6	所有土地経費帳	大正13.4.	橋本納戸	横半
1375	所有土地経費帳	昭和2.3.	本橋本	横半
(3) 契約・申請・許可書類 [/ {3} 不動産経営 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
1645/1	尾道市土地家屋関係契約証書(将来二及ス分)	文政6.~昭和13.	橋本	竖冊
1430	塩田堤防官有地使用願綴込	明治18.~大正5.	橋本	竖冊
1354	土地建物関スル願届	明治30.~同39.		竖冊
1637	貸家貸地契約証書綴込	明治32.2.ヨリ	橋本	竖冊
1359	土地建物売買登記書類綴込	明治36.~大正10.	橋本	竖冊
22	田畑・宅地・山林・池沼・堤防関スル契約願届 各町村之部	明治40.(~昭和4.)	橋本	竖冊
23	土地建物二関スル願届 尾道市之部	明治40.(~昭和4.)	橋本	竖冊
1125/27	{不動産所有権登記保証書他}	大正6.12.28		綴
688	経伺書類	大正11.		竖冊
1126	{請求書類他}	(大正11.~昭和24.)		括
	37点一括, 請求書類・浄土寺関係書付・訪問者名刺・貸借対照表・不動産登記保証書・申請書・領収書他			
1360	土地建物売買登記書類綴込	大正11.	橋本	竖冊
1645/2	参考書類綴	昭和11.12.	橋本事△所	竖冊
1124/2	{住宅建築見積書他}	昭和12.~同.24.	建築主橋本龍一	括
	9点一括, 袋入り,(袋表題「橋本様」), 見積書・橋本貸家修繕見積書・土地丈量誤謬訂正申請書・橋本家本宅物置等建替明細書他			
1125/4	{登記申請書}	昭和14.~同.19.		綴
50/34	登記申請書 封筒入り	昭和19.9.2	申請人橋本龍一・代理人脇本一郎 尾道区裁判所	綴
1125/6	登記申請書	昭和20.12.18		綴
1125/28	{不動産所有権登記保証書}	昭和20.12.		竖紙
1124/1	{登記申請書他}	昭和23.~同.26.	申請人橋本龍一他	括
	14点一括, 袋入り,(袋表題「作田剛殿」), 登記申請書・領収書・請求書・家屋台帳謄本・土地台帳謄本・戸籍謄本・不動産売渡証・不動産所有権移転登記申請委任状他			
3322/20	登記申請書	明治33.2.10	申請人橋本吉兵衛, 代理人半田篤一 尾道区裁判所御中	竖紙綴
3322/23	{官有地使用願}	(明治14.~明治30.)	使用主橋本吉兵衛 広島県令 (知事)千田貞暁殿	綴 竖紙
3322/41	{地所建物書入証・解除証}	明治25.5.14, 明治28.2.13	尾道町土堂借主村上新助 [㊦] , 受人吉田佐兵衛 [㊦] 金主山根源四郎殿, 尾道久保町債主山根源四郎 負債主村上新助殿	竖紙綴
3310/46	木造建物建築許可申請書	昭和16.2.9	橋本龍一 [㊦] 広島県知事相川勝六殿	綴
3310/48	建築許可申請副本	昭和12.1.2	橋本龍一 [㊦] 広島県知事富田愛次郎	綴
3310/50	{登記書類}	昭和14.~20.		竖紙綴
3310/52	{土地売買契約並ニ附随契約書他}	明治31.~昭和25.		括
	98点一括, 登記申請書・委任状・保険証書(簡易生命保険)・貸家貸宅地調査回答書他			
3316/98	尾道市久保町家屋明渡二付移転料支払二付借主藤代城次郎外一人方差入ノ契約証書在中(封筒表題)	大正2.		括
	3点一括, 封筒入り			

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
3316/107	家守地守関スル契約証及書類及当家庭員身元引請証書	明治32.10.	橋本	綴
3275	指令土第二三七五号(国道占用許可書) 封筒入り	昭和10.10.21	広島県 橋本龍一	罫紙
3286/6	登記申請書	昭和12.8.28	申請人橋本龍一代理人高橋清介 Ⓜ 尾道区裁判所松永出張所御中	綴
3286/8	登記申請書	昭和14.11.13	申請人橋本龍一代理人高橋愛次郎 Ⓜ 尾道区裁判所松永出張所御中	綴
3309/29	登記申請書 封筒入り(封筒表題「吉和町木曾延一書類在中」)	昭和19.5.27	申請人橋本龍一, 右代理人岡田豊 Ⓜ 尾道区裁判所	綴
3309/30	登記申請書 封筒入り,(封筒表書)「吉田義章殿」	昭和19.8.	申請人橋本龍一, 右代理人岡田豊 Ⓜ 尾道区裁判所	綴
3309/40	不動産売渡証	昭和14.5.4	売主橋本伸二Ⓜ 買主橋本龍一殿	罫紙綴
3305/7	登記申請書	昭和20.11.13	申請人橋本龍一 代理人五井操 尾道区裁判所	綴
3330/33	保証書(尾道市久保町橋本龍一不動産登記)	昭和20.12.20	沼隈郡松永町保証人高橋清介Ⓜ, 同高橋興市Ⓜ 尾道区裁判所松永出張所御中	罫紙綴
3321/2	農地賃貸借契約書	昭和24.12.1	貸主橋本龍一	綴

(4) 売買関係 [/ (3) 不動産経営 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2200/8	永代売渡申家屋敷之事(写) 旧整理封筒に「57の資料に本文があるかも」と有り	延宝2.12.12	売主新町新蔵・証人同源十郎 灰や長右衛門	罫紙
2098	〔家屋敷塩浜等永代売渡証文〕	(享保11.~享和1.)	売主森原屋嘉平太他 灰屋吉兵衛他	括
2098/1	○〔塩浜・家屋敷売渡証文他〕	(寛政4.~享和1.)	売主鍛冶屋又助・証人鍛冶屋嘉右衛門他 鍛冶屋久蔵他	括
2098/1-1	○永代売渡シ家屋敷之事	寛政4.6.	売主鍛冶屋又助・証人鍛冶屋嘉右衛門 鍛冶屋久蔵	罫紙
2098/1-2	○永代売渡塩浜事	寛政7.12.	売主森原屋嘉平太他2名 灰屋吉兵衛	罫紙
2098/1-3	○永代売渡家屋敷之事 包入り(包表題「家屋敷売渡証文一通」)	寛政11.12.	売主灰屋次郎右衛門・証人富吉屋喜助 灰屋吉兵衛	罫紙
2098/1-4	○永代売渡申家建之事 包入り(包表題「手形」)	享和1.12.	藤江村欽兵衛・証人胡や太郎右衛門 灰屋吉兵衛	罫紙
2098/1-5	○〔書簡〕(右一件藤江より証文差し越し候儀につき) 包入り(包表題「藤江表屋新地蔵売建」)		胡屋太郎右衛門 灰屋吉兵衛	切紙
2098/1-6	○家建売渡し証文 2点一括,包入り	享和1.	売主金屋辰次郎他2名 灰屋吉兵衛	括
2098/2	○〔塩浜・家屋敷売渡証文他〕	(享保11.~15.)	売主坪屋正之助他 鯛屋平三郎他	括
2098/2-1	○永代売渡シ申塩浜一軒	享保11.5.9	売主坪屋正之助他3名 鯛屋平三郎	罫紙綴
2098/2-2	○永代売渡シ申塩浜之事	享保11.5.9	売主津保屋勝助他3名 灰屋政治郎	罫紙綴
2098/2-3	○永代売渡シ申塩浜之事	享保11.12.28	売主胡屋藤五郎他2名 尾道町灰屋政治郎	罫紙綴
2098/2-4	○永代譲り渡シ申家屋敷之事	享保12.9.	譲り主灰屋屋一右衛門・請人同治郎左衛門 角灰屋政治郎	罫紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2098/2-5	○永代売渡申家屋舗之事	享保12.10.	売主灰屋幾蔵・証人阿賀屋喜右衛門 灰屋政治郎	豎紙
2098/2-6	○永代売渡申家屋舗之事	享保12.10.	灰屋幾蔵・同清三郎 灰屋政治郎	豎紙
2098/2-7	○〔永代売渡証文他〕	享保15.9.	売主紙屋庄蔵娘おひて・証人紺屋喜三右衛門 灰屋専右衛門	括
2098/3	○永代売り渡シ申家屋敷之事 包入り	延享2.9.	売主三原屋忠兵衛他2名 灰屋専右衛門	豎紙
2098/4	○一貫五百目 売券状(包表題) 包入り		うをや八右衛門	括
2098/4-1	○永代売渡ス家屋敷之事	宝暦7.8.	売主うをや八右衛門・受人はりまや伝七 かとはいや専右衛門	豎紙
2098/4-2	○質物二入申家屋敷事	宝暦6.5.	借り主魚屋八右衛門・請人はりま屋伝七 いわし屋徳右衛門・富吉屋藤三郎	豎紙
2098/5	○永代売渡申家屋敷之事	宝暦8.12.	売主大入屋丈右衛門・請人鯛屋豊三郎 福山屋市右衛門	豎紙
2098/6	○永代売渡申家舗之事 包入り	宝暦12.12.	売主住屋源三郎・請人伝右衛門 灰屋長右衛門	豎紙
2098/7	○永代売渡申家屋敷之事 包入り	宝暦13.12.	売主西屋市右衛門・証人・住屋理三郎 灰屋長右衛門	豎紙
2098/8	○永代売渡申塩浜之事	宝暦13.12.27	灰屋治郎右衛門・請人木次屋伝三郎 灰屋長右衛門	豎紙
2098/9	○新開売券手形(包表題) 包2枚入	宝暦13.		括
2098/9-1	○返り証文之事(新開一ヶ所買い求めにつき)	宝暦13.9.	灰屋長右衛門・栗原屋五郎治郎	豎紙
2098/9-2	○覚(宿料受取証文) 包入り	明和5.8.27	栗原屋五郎治郎 灰屋長右衛門	豎紙
2098/9-3	○永代売渡シ申新開之事	宝暦13.9.	売主栗原屋五郎治郎・証人嶋屋兵右衛門 灰屋長右衛門	豎紙
2098/9-4	○覚(樽代銀請取)	明和5.8.27	栗原屋五郎治郎 灰屋長右衛門	豎紙
2098/9-5	○覚(久保町内新開売券状)	明和5.8.27	栗原屋五郎治郎 灰屋長右衛門	豎紙
2098/10	○〔蔵・地所売渡証文〕	(明和6.~明和8.)	売主鯛屋平三郎・証人沢屋栄蔵他 灰屋長右衛門他	括
2098/10-1	○永代売渡申蔵并地床之事 包入り(包表題「売券状一通」)	明和6.4.	売主鯛屋平三郎・証人沢屋栄蔵 灰屋長右衛門	豎紙
2098/10-2	○永代売渡申蔵屋敷事 包入り	明和8.5.	売主すみや善吉・証人ひらのや孫右衛門 はみや吉右衛門	括
2098/10-3	○永代売渡申田地証文之事	明和8.11.	売主鮓屋七三郎・証人大崎や九兵衛 灰屋源助	豎継紙
2098/10-4	○永代売渡申畠腰林山藪之事 袋入り(袋表題「手形」)	明和8.12.	売主地藏堂かとの次三郎・証人地藏堂久七 灰屋吉右衛門	豎継紙
2098/11	○〔田畑・家屋敷売渡証文〕 包入り	(安永1.~安永9.)	銀山屋与吉・証人鮓屋庄五郎他 灰屋吉兵衛	括
2098/11-1	○永代売渡申家屋舗証文 包入り	安永1.12.	銀山屋与吉・証人鮓屋庄五郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2098/11-2	○永代売渡申家屋舗証文 包入り	安永3.12.	売主塩飽屋忠兵衛・証人塩飽屋善七 灰屋吉兵衛	豎紙
2098/11-3	○永代引渡申畠証文之事 包入り(包表題「札場家附畠手形」)	安永3.12.	畠引渡主大西屋庄兵衛・受人久保町大にしや市助 はみや吉兵衛	豎継紙
2098/11-4	○永代売渡シ申証文之事 包入り(包表題「売券状一通」)	安永8.11.	売主泉屋勘兵衛・証人泉屋次右衛門 灰屋吉兵衛	豎紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2098/11-5	○永代売渡申家屋敷之事 包入り(包表題「売券手形」)	安永9.11.	売主大工屋仁兵衛・証人大工屋 伊兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2136/5	川口田畠之覚(包表題) 2点一括,包入り,田畑反敷石高書上	(延享1)4.2		括
2136/1-1	〔家屋敷永代売渡証文〕 2点一括	宝暦10.10.	売主鍛冶屋八三郎・請人胡鍛冶 屋正治郎 亀田屋伝六	括
2043	〔地所売渡証文類〕	(享和1.3.~明治24.)	売主島屋伝兵衛他 しわく屋與 七他	括
2043/1-1	○永代売渡シ申畑屋敷証文之事 包入り	享和1.3.	売主島屋伝兵衛他 しわく屋與 七	豎継紙
2043/1-2	○借用手形之事 包入り	未.11.	借主栗田覚之助	豎紙
2043/2-1	○永代売切証之事 袋入り(袋表題「広村弥生新開売券状一通」)	天保9.12.	売主広村多賀屋千兵衛他1名 御役人中	豎継紙
2043/2-2	○覚(畑計算用指引残銀返済目録) 袋入り(袋表題「広村弥生新開売券状一通」)	天保9.12.18	橋本吉兵衛 多賀谷千兵衛	切紙
2043/3	○広田地売切証文 取替金引当二預り 置(包表題) 3点一括,包入り,永代売切証文他証文類	子(嘉永5)3.28	信福講	括
2043/4	○〔永代売切証文他〕 5点一括,永代売切証文・阿賀村小倉新開之内尾道町橋本氏田 地下作帖他	(天保13.~安政2.)	売主賀茂郡阿賀村宮尾彦五郎他 橋本吉兵衛他	括
2043/5	○地処売渡シ証	明治18.3.27	売渡人御調郡大山田村掛田常四 郎他2名 買受人尾道十四日町 黒塚常助	豎継紙
2043/6	○〔地所売渡証・地券〕 3点一括	(明治18.~明治24.)	売渡人尾道町岡田甚助他 買受 人天野又兵衛他	括
2154	〔家屋敷質入証文・同永代売渡証文〕	(文化5.~文政11.)	宇津登屋十兵衛他 灰屋吉兵衛 他	括
2154/1	○質券家屋舗之事	文化11.12.	借主三成屋芳右衛門・証人住屋 助三郎 宇津戸屋十兵衛	豎紙
2154/2	○質物二入申家屋敷之事	文政3.11.	宇津登屋十兵衛・同保蔵 灰屋 吉兵衛	豎紙
2154/3	○家屋敷売券状(包表題) 包入り	文政4.	鮎屋忠八	括
2154/3-1	○永代売渡申家屋敷之事	文政4.3.	売主鮎屋忠八・証人灰屋与兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/3-2	○覚(受取状)	巳(文政4)3.27	鮎屋忠八 灰屋吉兵衛	切紙
2154/3-3	○覚(借用証文)	戌.7.10	すみや政兵衛 角灰屋	切紙
2154/4	○永代売渡し申家屋舗之事 切紙1通付,包入り(包表題「文政五午とし 家屋舗売券状」)	文政5.9.	売主富吉屋甚四郎・証人富吉屋 久右衛門 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/5	○永代売渡申家屋舗之事 包入り(包表題「文政五午とし 家屋敷売券状」)	文政5.閏1.	売主鍛冶屋長右衛門・証人油屋 政助 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/6	○永代売渡申家舗之事 包入り(包表題「文政五午年 家屋敷売券状」)	文政5.5.	売主三成屋直三郎・証人笠屋林 兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/7	○返り証文之事(銀子取替証文)	文化5.9.	灰屋吉兵衛 大木屋代蔵・同喜 与八	豎紙
2154/8	○質物二入申家屋舗之事	文政5.3.	宇津登屋十兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/9	○質物二入申家屋舗之事	文政5.3.	宇津登屋十兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/10	○質物二入申家屋敷之事	文政5.3.	宇津登屋十兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/11	○質物二入申家屋舗之事	文政5.3.	宇津登屋十兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/12	○永代売渡し申家屋舗之事 包入り(包表題「文政六末年 家屋敷売券状」)	文政6.7.	売主富吉屋甚四郎・証人富吉屋 久右衛門 灰屋吉兵衛	豎紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2154/13	○家屋敷売券状三通(包表題) 包入り	文政7.	大紺屋保右衛門	括
2154/13-1	○永代売渡し申家屋舗之事	文政7.1.	売主大紺屋保右衛門・証人同貞兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/13-2	○返り証文之事(永代買請代銀支払(文政7)証文扣)			切紙
2154/13-3	○借宅証文之事	文政7.1.	借主大紺屋保右衛門・証人同貞兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/13-4	○永代売渡申家屋敷之事	天保6.11.	年寄格問屋座元 役五郎右衛門 橋本吉兵衛	豎紙
2154/14	○永代売渡申家屋敷之事 包入り(包表題「文政八酉年 家屋敷売券状」)	文政8.12.	売主うづと屋十兵衛・証人三成屋芳右衛門 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/15	○永代売渡申家屋舗之事 包入り(包表題「文政八酉年 家屋敷売券状」)	文政8.12.	売主うづと屋十兵衛・証人三成屋芳右衛門 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/16	○家屋敷売券状(包表題) 包入り	文政8.	うづとや重兵衛	括
2154/16-1	○永代売渡申家屋舗之事	文政8.12.	売主うづとや十兵衛・証人三成屋芳右衛門 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/16-2	○覚(借用証文)	天保2.8.20	借主宇津登屋十兵衛・証人玉屋佐助 灰屋吉兵衛	豎継紙
2154/16-3	○覚(借用証文)	卯(天保2).8.20	う津登屋十兵衛・証人玉屋佐助 灰屋吉兵衛	切紙
2154/17	○永代売渡申家屋舗之事 包入り(包表題「文政八酉年 家屋敷売券状」)	文政8.12.	売主うづと屋十兵衛・証人三成屋芳右衛門 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/18	○永代売渡申家屋敷之事	文政8.12.	売主うつと屋十兵衛・証人三成屋芳右衛門 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/19	○永代売渡申家屋敷之事 包入り(包表題「文政九戌年 家屋敷売券状 赤沢養助」)	文政9.12.	売主赤沢泰助後家ひて・証人油屋伝六 灰屋助三郎	豎紙
2154/20	○永代売渡申家屋敷之事 包入り(包表題「文政九戌年 家屋敷売券状」)	文政9.6.	売主木頃屋貞四郎・証人笠屋林兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/21	○蔵家屋敷売券状(包表題) 包入り	文政9.(12.)	住屋市太郎	括
2154/21-1	○永代売渡申家屋敷之事	文政9.12.	売主住屋市太郎・証人七十屋篤左衛門 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/21-2	○永代売渡申家屋敷之事	文政9.12.	売主住屋市太郎・証人七十屋篤左衛門 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/22	○家屋敷売券状(包表題) 包入り	文政9.(12.)	住屋市太郎	括
2154/22-1	○永代売渡申家屋敷之事	文政9.12.	売主住屋市太郎・証人七十屋篤左衛門 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/22-2	○永代売渡申家屋敷之事	文政9.12.	売主住屋市太郎・証人七十屋篤左衛門 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/23	○家屋敷売券状三通(包表題) 包入り	文政11.(文化13.12.)	うづとや重兵衛	括
2154/23-1	○永代売渡申家屋敷之事	文化13.12.	売主うつと屋十兵衛・証人竹はらや常十郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/23-2	○永代売渡申家屋舗之事	文化13.12.	売主うつと屋十兵衛・証人竹はらや常十郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/23-3	○永代売渡申家屋舗之事	文化13.12.	売主うつと屋十兵衛・証人竹はらや常十郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/24	○永代売渡申家屋敷之事 包入り(包表題「文政十一子年 家屋敷売券状」)	文政11.4.	売主石原屋国之助・証人石原屋勘四郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/25	○永代売渡シ申家屋舗之事 包入り(包表題「文政十一子とし 家屋敷売券状」)	文政11.11.	売主元屋作三郎・証人福岡屋廣三郎 西郷寺	豎紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2154/26	○永代売渡申家屋舗之事 包入り(包表題「文政十一年五月 家屋舗売券状」)	文政11.5.	売主住屋祐次郎・証人笠屋林兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/27	○家屋舗売券状二通(包表題) 包入り	文政13.(文化13.12.)	うづとや重兵衛	括
2154/27-1	○永代売渡申家屋舗之事	文化13.12.	売主うつと屋十兵衛・証人竹原 屋常十郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/27-2	○永代売渡申家屋舗之事	文化13.12.	売主うつと屋十兵衛・証人竹は らや常十郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/28	○永代売渡申家屋舗之事 包入り(包表題「文政十三子年 家屋敷売券状」)	文化13.12.	売主うつと屋十兵衛・証人竹は らや常十郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/29	○家屋敷売券状三通(包表題) 包入り一括(8231~8232)	文政13.(文化13.12.)	うづとや重兵衛	括
2154/29-1	○永代売渡申家屋舗之事	文化13.12.	売主うつと屋十兵衛・証人竹は らや常十郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/29-2	○永代売渡申家屋舗之事	文化13.12.	売主うつと屋十兵衛・証人竹原 屋常十郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2154/30	○永代売渡申家屋舗之事 包入り(包表題「文政十三子とし 家屋敷売券状」)	文化13.12.	売主うつと屋十兵衛・証人竹原 屋常十郎 灰屋吉兵衛	豎紙
135/14	{地所売渡証他} 6点一括,地所建物売渡証・新浜御運上増銀につき歎願書・借用 証文・樋替願書	(天保10.~明治21.)	御調郡尾道士堂町砂取丈八他証 人2名 買受人同郡尾道十四日 町橋本吉兵衛	括
2116/16	{田地永代売渡証文・中野屋本元戻し 証文} 4点一括	(嘉永4)	売主吳村中野屋長兵衛他 買主 尾道橋本吉兵衛他	括
148/29	{家屋敷永代売渡証文} 3点一括,家屋敷永代売渡証文・家屋敷代銀受取状	安政5.11.	売主樋屋政七・証人小物屋理八 他 灰屋新蔵他	括
2191/1	覚(包表題「児玉家附物代受取書」) 包入り	文久2.12.	児玉玄益後室くすゑ・証人佐伯 屋讓之助 灰屋林次郎	豎紙
2155	{家屋敷質入証文・同永代売渡証文・地 所建物売渡証}	(明治3.~明治18.)	譲り主橋本吉兵衛・灰屋真七郎 他 灰屋林次郎他	括
2155/1	○永代譲り渡申家屋敷之事	明治3.11.	譲り主橋本吉兵衛・灰屋真七郎 灰屋林次郎	豎紙
2155/2	○永代譲り渡申家屋敷之事	明治3.11.	譲り主橋本吉兵衛・灰屋真七郎 灰屋友七	豎紙
2155/3	○旧運上所買受(包表題) 包入り	明治9.10.	高木保蔵	括
2155/3-1	○定約証(地所売渡代金請取証)	明治13.7.27	尾道十四日町売主児玉恒太郎・ 保証人岸本多助 橋本吉兵衛	豎紙
2155/3-2	○第八拾三号 明治九年十月三十日 売渡第十大区一小区尾道町百八拾 八番地建物(図面)	(明治9.10.30)	建物持主高木保蔵 橋本吉兵衛	豎紙
2155/3-3	○御調郡尾道字久保町百八拾八番地 分裂略図	明治12.	持主橋本吉兵衛・親類橋本他人 蔵	豎紙
2155/4	○永代売渡家屋敷之事 包入り(包表題「明治五申十一月 家屋舗売券証」)	明治5.11.	一小区用係児玉恒太郎 橋本吉 兵衛	豎継紙
2155/5	○永代売渡申畠証文之事 包入り(包表題「明治六年五月 畑ヶ所売券証」)	明治6.5.	売主柴田善兵衛・証人柴田倉次 郎 橋本吉兵衛	豎継紙
2155/6	○{地所・家屋敷売渡証文} 包入り	(明治5.6. ~明治7.9.13)	売主後家土屋ナツ・証人柴田善 兵衛他 橋本吉兵衛他	括
2155/6-1	○地所建物売渡証 包2枚入り(包表題「明治七申戌九月廿一日 売券状并二地 券共」,「借用証書巻通」)	明治7.9.13	売主後家土屋ナツ・証人柴田善 兵衛 橋本吉兵衛	豎継紙
2155/6-2	○質物二入申家屋舗・畑証文之事 包入り(包表題「申六月六日 金札百五拾両」)	明治5.6.	借主栗原屋六兵衛・証人干浜屋 庫次郎 干浜屋善兵衛	豎継紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2155/7	○築地売渡証式通(包表題) 包入り	明治8.2.	嶋居儀右衛門	括
2155/7-1	○永代地所売渡証	明治7.12.	尾道町嶋居儀右衛門・岡本和平 橋本吉兵衛	豎紙
2155/7-2	○永代地所売渡証	明治8.12.	尾道町藤岡松兵衛・岡本和平 橋本吉兵衛	豎紙
2155/8	○畑ヶ所売渡証(包表題) 包入り	明治9.10.	重井村峰松治郎七	括
2155/8-1	○地所売渡証	明治9.10.	売主峰松治郎七・受人村上多蔵 買主橋本吉兵衛	豎紙
2155/8-2	○記(受取状)	明治9.9.7	峰松治郎七 橋本吉兵衛	豎紙
2155/9	○建家売渡証(包表題) 包入り	明治10.4.	鈴木松五郎	括
2155/9-1	○建家売渡証	明治10.4.16	尾道町久保町鈴木松五郎・親類 近江徳助 買主橋本吉兵衛	豎継紙
2155/9-2	○第七拾四号 明治十年四月十六日 売渡第十大区一小区尾道久保町 改正四百六十八番地之内借地建物 (図面)	(明治10.4.16)	建物持主鈴木松五郎 橋本吉兵 衛	豎紙
2155/9-3	○改印届	明治11.4.	尾道久保町鈴木松五郎 戸長児 玉恒太郎他5名	綴
2155/10	○地所讓請之証書(包表題) 包入り一括	明治10.	西濱仲背中	括
2155/10-1	○地所讓請之証	明治11.9.	西濱仲背中總代尾道士堂町讓請 主湊甚次他3名 橋本様御支配 人	豎紙
2155/10-2	○改正丈量写	明治11.8.6	富嘉	豎紙
2155/11	○地所建家売渡証(包表題) 包入り	明治10.5.7	出水政兵衛	括
2155/11-1	○地處建家売渡証	明治10.5.7	売主尾道久保町出水政兵衛・証 人佐賀田善兵衛 買主橋本吉兵 衛	豎紙
2155/11-2	○第八拾六号 明治十年五月七日 売渡第十大区一小区尾道久保町 改正四百廿一番地建物(図面)	(明治10.5.7)	建物持主出水政兵衛 橋本吉兵 衛	豎紙
2155/11-3	○定約証(地所売渡代金受取証)	明治12.7.	尾道久保町売主出水政兵衛・保 証人岸本多助 橋本吉兵衛	豎紙
2155/12	○地所建家売渡証(包表題) 包入り一括	明治10.11.	其阿弥権次郎	括
2155/12-1	○地處建家売渡証	明治10.11.15	尾道町十四日町売主其阿弥権治 郎・証人山戸常助 橋本吉兵衛	豎継紙
2155/12-2	○第百九拾貳号 明治十年十一月十 五日売渡第十大区一小区尾道久保 町故後地村百三拾貳番地改正三百 六拾九番地之内建物(図面)	(明治10.11.15)	建物持主其阿弥権治郎 橋本吉 兵衛	豎紙
2155/13	○〔建家売渡証他〕 包入り(包表題「明治十三年八月 建家造作共売渡証」)	明治13.7.	売主宇都宮龍山他 橋本吉兵衛	綴
2155/14	○地所建家売渡証(袋表題) 袋入り	明治16.2.28	平田源助	括
2155/14-1	○〔地處建家売渡証他〕	明治16.2.24	売主平田萬五郎他 橋本吉兵衛	綴
2155/14-2	○物品売渡シ証	明治16.2.	御調郡栗原村売主平田萬五郎他 橋本吉兵衛	豎継紙
2155/14-3	○委任状之事	明治16.2.24	平田萬五郎・後見人平田調助	罫紙
2155/15	○畑地売渡シ証券(包表題) 包入り一括	明治16.7.(27)	井上藤助	括

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2155/15-1	○地所売渡証	明治16.7.27	尾道久保町売渡人井上藤助 橋本吉兵衛	縦紙
2155/15-2	○貸金催促訴対決後済口証文	明治16.7.27	土肥熊蔵 尾道治安裁判所長判事補小助川光顕	綴
2155/16	○倉庫売渡証(袋表題) 袋入り	明治18.1.12	松本真七郎	括
2155/16-1	○〔建家売渡シ証他〕	明治18.1.10	尾道士堂町売主松本真七郎・証人野間直兵衛 橋本吉兵衛	綴
2155/16-2	○委任状ノ事	明治18.1.10	松本真七郎	縦紙
812	豊田郡維徳証券取纏入(袋表題) 20点一括,袋入り,地券之証・貸金返済状況記・地所建家売渡証・芸備会訴訟一件入費借用証文他	(明治5.~明治36.)	第十大区一小区尾道十四日町売渡人小林栄三郎・保証人幸村巳之助他 松本新七郎他	括
157	明治十四五年ノ頃ヨリ十七八年二至ル 裁判掛リ証書類(包表題) 62点一括,包入り,地所建家売渡証・同書入証・金子借用証・借地建物図面他	(明治12.~明治20.)	(御調郡木門田村売渡人実井与八他 買主黒塚常助他)	括
2183	〔地所建家売渡証書類〕	明治19.	(橋本吉兵衛)	括
2183/1	○建家売渡シ証	明治19.11.27	売主岸本喜七・証人天野又兵衛 橋本吉兵衛	綴
2183/2	○地所建家売渡シ証	明治19.12.21	売渡人土居助三郎・保証人福島吉太郎 橋本吉兵衛	綴
2183/3	○地所建家売渡証	明治19.12.21	売渡人土居助三郎・保証人福島吉太郎 橋本吉兵衛	綴
2183/4	○地所建家売渡シ証	明治19.11.14	売主黒塚常助・証人岸本喜七 橋本吉兵衛	縦継紙
2183/5	○地処売渡シ証	明治19.11.27	売主天野又兵衛・岸本喜七 橋本吉兵衛	縦紙
2183/6	○地処建家売渡シ証	明治19.12.	売渡人黒塚常助・保証人福島吉太郎 橋本吉兵衛	綴
2183/7	○地処売渡シ証	明治19.12.28	売主土居助三郎・保証人福島吉太郎 橋本吉兵衛	縦継紙
2183/8	○〔家屋売渡証文〕	明治19.5.12	売渡人三浦恒太郎・保証人三浦卯平 天野又兵衛	括
2183/8-1	○家屋売渡証	明治19.5.12	売渡人三浦恒太郎・保証人三浦卯平 天野又兵衛	縦紙
2183/8-2	○明治十九年五月十二日売渡(売渡建物図面)	明治19.5.12	持主三浦恒太郎 天野又兵衛	縦紙
2183/8-3	○証(領収書)	(明治19.5.)		切紙
2183/9	○地所売渡シ証	明治19.12.28	売渡人土居助三郎・保証人福島吉太郎 橋本吉兵衛	縦紙
2183/10	○建家売渡証	明治19.7.21	売主黒塚常助・保証人土居助三郎 橋本吉兵衛	綴
2183/11	○地処売渡証	明治19.10.	売渡人黒塚常助・保証人岸本喜七 天野又兵衛	縦継紙
2183/12	○地処売渡証	明治19.4.22	売主上野文次郎・保証人川口金兵衛 天野又兵衛	縦継紙
2183/13	○建家売渡シ証	明治19.11.26	売主野間直兵衛・証人土居助三郎 橋本吉兵衛	綴
2183/14	○地所建家売渡証	明治19.5.6	売人嶋居佐吉・証人伊東庄治郎 土居助三郎	綴
2183/15	○地処建家売渡証	明治19.12.21	売渡人天野又兵衛・保証人福島吉太郎 橋本吉兵衛	綴
2183/16	○〔地所建家売渡証文〕	明治19.9.11	売渡人藤原文吉・保証人盛久菊平 天野又兵衛	括
2183/16-1	○地処建家売渡証	明治19.9.11	売渡人藤原文吉・保証人盛久菊平 天野又兵衛	綴

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2183/16-2	○家附物品売渡証	明治19.9.	藤原文吉・盛久菊平 天野又兵衛	豎紙
2183/17	○建家売渡証	明治19.10.4	売主清水ムラ他2名 橋本吉兵衛	綴
2183/18	○地処売渡証	明治19.12.14	売主黒塚常助・証人福島吉太郎 橋本吉兵衛	豎継紙
2183/19	○地所建家売渡シ証	明治19.11.2	売主黒塚常助・証人土居助三郎 橋本吉兵衛	綴
2183/20	○地所建家売渡シ証	明治19.10.2	売主黒塚常助・証人土居助三郎 橋本吉兵衛	綴
2183/21	○地処建家売渡シ証	明治19.12.22	売主黒塚常助・証人福島吉太郎 橋本吉兵衛	綴
2183/22	○〔地所売渡証文・図面〕	明治19.4.	売渡人上野文次郎他2名 天野又兵衛	括
2183/22-1	○地処売渡証	明治19.5.7	売渡人上野文次郎他2名 天野又兵衛	豎継紙
2183/22-2	○〔売渡地所図面〕	明治19.4.	上野文次郎	綴
2183/22-3	○御調郡木原村元四百六拾六番地之内第拾四ノ地裂地図面	明治19.5.7	上野文次郎・福地方三郎 天野又兵衛	豎紙
2183/23	○地処建家売渡し証	明治19.8.1	売主円福寺喜三郎・証人森本織吉 買主土居助三郎	綴
2183/24	○地所建家書入証	明治19.11.19	借主今井源吉・証人藤田儀助 金主橋本吉兵衛	綴
2183/25	○地所売渡証	明治19.11.9	売主黒塚常助・証人岸本喜七 橋本吉兵衛	豎継紙
2183/26	○地所建家売渡シ証	明治19.10.30	売主黒塚常助・証人土居助三郎 橋本吉兵衛	綴
2183/27	○〔地所建家売渡シ証他〕	明治19.9.	売主竹中乙吉・小澤源治郎 土居助三郎	綴
2183/28	○地処建家売渡証	明治19.12.21	売渡人土居助三郎・保証人福島吉太郎 橋本吉兵衛	綴
2183/29	○〔地所売渡証文〕	明治19.10.29	売主黒塚常助・証人岸本喜七 橋本吉兵衛	括
2183/29-1	○地所売渡証	明治19.10.29	売主黒塚常助・証人岸本喜七 橋本吉兵衛	豎紙
2183/29-2	○地券裏書御証印願	明治19.10.	買受人橋本吉兵衛・売渡人黒塚常助 御調世羅郡長小島範一郎	豎紙
2183/30	○地所売渡証	明治19.8.	売主黒塚常助・証人岸本喜七 橋本吉兵衛	豎継紙
2183/31	○〔地所売渡証文〕	明治19.12.27	沼隈郡高須村売渡人岡田和平・証人崎浜長蔵 天野又兵衛	括
2183/31-1	○地所永代売渡証券	明治19.12.27	沼隈郡高須村売渡人岡田和平・証人崎浜長蔵 天野又兵衛	豎継紙
2183/31-2	○証(領収書)	明治19.12.28	沼隈郡高須村分一ヶ村戸長役場 納人天野又兵衛	切紙
2183/31-3	○〔地所売渡証文渡し状〕			切紙
2183/32	○建家売渡シ証	明治19.9.	尾道十四日町売主黒塚常助・証人土居助三郎 橋本吉兵衛	綴
2183/33	○建家売渡証	明治19.10.20	尾道久保町売渡人三浦観次郎 岸本喜七	綴
2183/34	○建家売渡シ証	明治19.11.15	尾道久保町木村マチ・請人木村実太郎 買主橋本吉兵衛	綴
2183/35	○〔建物・宅地書入借用証文〕	(明治14.~明治19.)	沼隈郡山波村借主博田茂七・証人片山桑蔵 金主橋本吉兵衛	括
2183/35-1	○建物并二宅地書入借用証	明治19.4.1	沼隈郡山波村借主博田茂七・証人片山桑蔵 金主橋本吉兵衛	豎紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2183/35-2	○〔質入建物図面届書〕	明治19.4.1	沼隈郡山波村建物主博田茂七 買主橋本吉兵衛	豎紙
2183/35-3	○借用証券	明治17.1.18	沼隈郡山波村借主博田茂七他2 名 金主橋本吉兵衛	豎紙
2183/35-4	○借用証券	明治14.10.27	沼隈郡山波村借主博田茂七他2 名 金主橋本吉兵衛	豎継紙
2183/36	○地所建家売渡証	明治19.5.3	尾道十四日町売渡人黒塚常助・ 土堂町保証人岸本喜七 買主天 野又兵衛	豎継紙
2183/37	○田畑永代売渡シ証	明治19.3.22	沼隈郡高須村売主麻生治郎右衛 門・証人麻生慈郎 天野又兵衛	豎紙
2183/38	○地所売渡シ証	明治19.10.	尾道十四日町売主黒塚常助・証 人岸本喜七 橋本吉兵衛	豎継紙
2183/39	○〔宅地・田畑売渡証文〕	明治19.3.22	沼隈郡高須村売主麻生治郎右衛 門他2名 買主天野又兵衛	括
2183/39-1	○永代売渡シ証	明治19.3.22	沼隈郡高須村売主麻生治郎右衛 門他2名 買主天野又兵衛	豎継紙
2183/39-2	○記(売渡田畠反別地価書上)			折紙
2183/39-3	○〔売渡宅地反別地価書上〕			切紙
2183/39-4	○〔宅地畑二受換致候旨書付〕			折紙
2183/39-5	○記(年賦金勘定)			切継紙
2183/39-6	○〔年賦金勘定〕			切継紙
2183/40	○〔建家売渡証文〕	明治19.3.22	沼隈郡高須村売主麻生慈郎・証 人麻生鉦太郎 天野又兵衛	括
2183/40-1	○建家売渡シ証	明治19.3.22	沼隈郡高須村売主麻生慈郎・証 人麻生鉦太郎 天野又兵衛	豎紙
2183/40-2	○〔売渡建物図面届書〕	明治19.3.	沼隈郡高須村建物主麻生慈郎 買主天野又兵衛	豎紙
2183/41	○永代売渡証券	明治19.4.	沼隈郡高須村売渡人高卯嘉八・ 証人麻生鉦太郎 天野又兵衛	豎継紙
2183/42	○地処売渡証	明治19.11.18	尾道十四日町売主黒塚常助・証 人岸本喜七 橋本吉兵衛	豎継紙
2183/43	○売渡シ証	明治19.10.29	御調郡木門田売主奥田忠七・証 人岸本喜七 土居助三郎	豎継紙
2183/44	○地処売渡証	明治19.5.12	御調郡向島東村売渡人三浦恒太 郎・保証人三浦卯平 天野又兵 衛	豎紙
2186	〔地所建家売渡証書類〕 6点一括	(明治19.~明治24.)	尾道十四日町売主黒塚常助・保 証人土居助三郎他 橋本吉兵衛 他	括
2182	明治二十年(包表題)	(明治20)	(橋本吉兵衛他)	括
2182/1	○地処建家売渡証・登記済之証御下附願	明治20.3.14~3.17	橋本太一他2名 橋本吉兵衛, 橋本吉兵衛 尾道登記所	綴
2182/2	○〔為取換証書他〕	明治20.7.~8.	松井亮吉・橋本吉兵衛他	綴
2182/3	○〔地所売渡証文〕	明治20.10.13	松井亮吉他 橋本吉兵衛他	括
2182/3-1	○地所売渡証	明治20.10.10	松井亮吉 橋本吉兵衛	豎紙
2182/3-2	○地処登記済証御下附願	明治20.10.13	岸本喜七 尾道登記所	豎紙
2182/3-3	○〔領収書〕	明治20.10.13	尾道登記所 橋本吉兵衛	罫紙
2182/4	○〔建家売渡証文〕	明治20.2.12~14	売渡人後藤弥太郎・保証人島谷 吉兵衛 買受人橋本吉兵衛	括
2182/4-1	○建家売渡証	明治20.2.12~14	売渡人後藤弥太郎・保証人島谷 吉兵衛 買受人橋本吉兵衛	豎継紙
2182/4-2	○〔売渡建物図面〕	明治20.2.12	売渡人後藤弥太郎・買受人橋本 吉兵衛	豎紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2182/5	○〔建家・地所売渡証文・図面〕	明治20.12.19	売渡人柿本源三郎・証人入船富助 橋本吉兵衛	括
2182/5-1	○地処建家売渡証	明治20.12.19	売渡人柿本源三郎・証人入船富助 橋本吉兵衛	豎紙
2182/5-2	○〔売渡建物図面〕	明治20.12.19	売渡人柿本源三郎・買受人橋本吉兵衛	豎紙
2182/5-3	○〔借地建物図面〕	明治20.12.21	借主柿本源三郎・金主天野又兵衛・地主橋本吉兵衛	豎継紙
2182/5-4	○〔領収書〕	明治20.12.21	尾道登記所 橋本吉兵衛	罫紙
2182/6	○建家売渡証	明治20. 7 .11	売渡人栗原与兵衛・保証人土井弥三良 買受人橋本吉兵衛	綴
2182/7	○建家売渡証	明治20. 8 .29	売渡人松井亮吉 買受人橋本吉兵衛	綴
2182/8-1	○永代売渡シ証券	明治20. 1 .	売主浜田源七・証人崎浜長蔵 天野又兵衛	豎紙
2182/8-2	○永代売渡シ証券	明治20. 1 .	売主博多茂七・証人崎浜長蔵 天野又兵衛	豎紙
2182/8-3	○地券御書換願	(明治20)	売渡人浜田長蔵・保証人崎浜長蔵 深津・沼隈・安那郡長岡田吉顕	豎紙
2182/8-4	○委任状	(明治20)	浜田源七	豎紙
2182/9	○〔永代売渡証文〕	(明治20)	沼隈郡山波村売主浜原国松・証人崎浜長蔵 天野又兵衛	括
2182/9-1	○永代売渡シ証券	明治20. 1 .	沼隈郡山波村売主浜原国松・証人崎浜長蔵 天野又兵衛	豎紙
2182/9-2	○地券御書換願	(明治20)	売渡人浜原国松・保証人崎浜長蔵 深津・沼隈・安那郡長岡田吉顕	豎紙
2182/9-3	○委任状	(明治20)	浜原国松	豎紙
2182/10	○地所并二家屋売渡証(売渡建物図面)	明治20. 1 .	野田種蔵・松本惣平 橋本吉兵衛	綴
2182/11	○〔永代売渡証文〕	明治20. 8 .15	売主加慶幸吉他4名 橋本吉兵衛	括
2182/11-1	○永代売切証	明治20. 8 .15	売主加慶幸吉他4名 橋本吉兵衛	豎継紙
2182/11-2	○〔領収書〕	明治20. 8 .26	尾道登記所 橋本吉兵衛	罫紙
2182/12	○〔永代売渡証文〕	明治20.12.20	売渡人黒塚常助・証人岸本喜七 橋本吉兵衛	括
2182/12-1	○地処売渡証	明治20.12.20	売渡人黒塚常助・証人岸本喜七 橋本吉兵衛	豎紙
2182/12-2	○〔領収書〕	明治20.12.22	尾道登記所 橋本吉兵衛	罫紙
2182/13	○〔地所売渡証文〕	明治20.11. 9	売主黒塚常助・証人福嶋吉太郎 橋本吉兵衛	括
2182/13-1	○地所売渡之証	明治20.11. 9	売主黒塚常助・証人福嶋吉太郎 橋本吉兵衛	豎紙
2182/13-2	○〔領収書〕	明治20.11. 9	尾道登記所 橋本吉兵衛	罫紙
2182/14	○〔建家売渡証文〕	明治20. 1 .19	売渡人土居助三郎・保証人福島吉太郎 橋本吉兵衛	括
2182/14-1	○建家売渡証	明治20. 1 .19	売渡人土居助三郎・保証人福島吉太郎 橋本吉兵衛	豎継紙
2182/14-2	○明治二十年一月十九日売渡シ証(売渡建物図面)	明治20. 1 .19		豎紙
2182/15	○〔地所売渡証文〕	明治20.12.20	売渡人谷河調三郎 天野又兵衛	括
2182/15-1	○地処売渡証	明治20.12.20	売渡人谷河調三郎 天野又兵衛	豎紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2182/15-2	○〔領収書〕	明治20.12.24	尾道登記所 天野又兵衛	罫紙
2182/16	○〔地所売渡証文〕	明治20.11.9	売主石森与四郎他2名 橋本吉兵衛	括
2182/16-1	○地処売渡シ証	明治20.11.9	売主石森与四郎他2名 橋本吉兵衛	豎継紙
2182/16-2	○〔領収書〕	明治20.11.14	尾道登記所 橋本吉兵衛	罫紙
2182/17	○〔地所売渡証文〕	明治20.11.25	売渡人清水敏 天野又兵衛	括
2182/17-1	○地所売渡証	明治20.11.25	売渡人清水敏 天野又兵衛	豎継紙
2182/17-2	○〔領収書〕	明治20.12.1	尾道登記所 天野又兵衛	罫紙
2182/18	○地処売渡シ証	明治20.1.22	売渡人土居助三郎・保証人福島吉太郎 橋本吉兵衛	豎継紙
2182/19	○地処売渡シ証	明治20.9.16	売渡人黒塚常助・保証人福島吉太郎 天野又兵衛	豎継紙
2182/20	○〔地所売渡証文〕	明治20.12.6	売主黒塚常助・証人福島吉太郎 橋本吉兵衛	括
2182/20-1	○地所売渡シ証	明治20.12.6	売主黒塚常助・証人福島吉太郎 橋本吉兵衛	豎紙
2182/20-2	○〔領収書〕	明治20.12.6	尾道登記所 橋本吉兵衛	罫紙
2182/21	○〔地所売渡証文〕	明治20.12.31	売渡人子迫民助・代書岸本喜七 橋本吉兵衛	括
2182/21-1	○地処売渡証	明治20.12.31	売渡人子迫民助・代書岸本喜七 橋本吉兵衛	豎紙
2182/21-2	○〔領収書〕	明治21.1.14	尾道登記所 橋本吉兵衛	罫紙
2182/22	○〔地所売渡証文〕	明治20.10.6	売渡人黒塚常助・証人福島吉太郎 天野又兵衛	括
2182/22-1	○地処売渡シ証	明治20.10.6	売渡人黒塚常助・証人福島吉太郎 天野又兵衛	豎継紙
2182/22-2	○〔領収書〕	明治20.10.7	尾道登記所 天野又兵衛	罫紙
2182/23	○〔地所売渡証文〕	明治20.11.17	売主黒塚常助・証人福島吉太郎 天野又兵衛	括
2182/23-1	○地所売渡シ証	明治20.11.17	売主黒塚常助・証人福島吉太郎 天野又兵衛	豎継紙
2182/23-2	○地券(持主天野又兵衛)	明治20.1.31	広島県主事御調世羅郡永小島範一郎	一紙
2182/24	○〔地所売渡証文〕	明治20.11.9	売主石森芳太郎他2名 橋本吉兵衛	括
2182/24-1	○地処売渡シ証	明治20.11.9	売主石森芳太郎他2名 橋本吉兵衛	豎継紙
2182/24-2	○〔領収書〕	明治20.11.14	尾道登記所 橋本吉兵衛	罫紙
2182/25	○〔地所売渡証文〕	明治20.11.9	売主石森嘉六他2名 橋本吉兵衛	括
2182/25-1	○地所売渡シ証	明治20.11.9	売主石森嘉六他2名 橋本吉兵衛	豎継紙
2182/25-2	○〔領収書〕	明治20.11.14	尾道登記所 橋本吉兵衛	罫紙
2182/26	○〔地所売渡証文〕	明治20.11.25	売主広田サノ・証人清水常三郎 天野又兵衛	括
2182/26-1	○地所売渡証	明治20.11.25	売主広田サノ・証人清水常三郎 天野又兵衛	豎継紙
2182/26-2	○〔領収書〕	明治20.11.30	尾道登記所 天野又兵衛	罫紙
2182/27	○地処売渡シ証	明治20.1.	売渡人土居助三郎・保証人福島吉太郎 橋本吉兵衛	豎継紙
2182/28	○地処建家売渡証(売渡建家図面)	明治20.1.	売渡人土居助忠五郎・保証人土居貫二 橋本吉兵衛	綴

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
148/27	〔建家売渡証他〕 3点一括, 建家売渡証・家屋造作品扣・家屋図面	明治21.1.31	御調郡尾道町土堂町売り主杉原藤兵衛・保証人川上鉄造 橋本吉兵衛	括
2107	〔地所売渡証文他〕 18点一括	(明治21.~明治25.)	沼隈郡山波村氏子惣代人熊丸元太郎他 天野又兵衛他	括
474/19	〔地所売渡証他〕 37点一括, 地所売渡証・金子受取状・為取換定約証	(明治27)	売主橋本吉兵衛他 御調郡中之庄村買主宇都宮常松他	括
2106	〔地所売渡証文他〕 23点一括	(明治29)	沼隈郡高須村普門寺住職藤井良善他 御調郡尾道町字十四日天野又兵衛他	括
1125/26	〔地所売渡証・地所交換証〕 5点一括	(明治30)	石井サト他 橋本吉兵衛他	括
1125/31	〔不動産代理人委任状・登記申請書・不動産ノ表示・地所建物売渡証〕 8点一括	(明治33.~明治34.)	長井弥吉他	括
2031	明治三十三年売買証書(袋表題) 12点一括, 袋入り, 橋本吉兵衛宛地所売渡証・橋本吉兵衛申請登記申請書・土地台帳謄本・保証書他	明治33.		括
2100	大紺屋栄助売券状・雲州米二付(包表題) 包入り		問屋座御役所	括
2100/1	○問屋株生野屋幸右衛門名目客名前帖 定目共煙草株七歩五厘両株売券状二通(包表題) 5点一括, 包入り, 問屋株永代売渡証文他	嘉永4.11. (天保9.8.~天保14.12.)	大咲屋藤助他 橋本他	括
2100/2	○永代売渡申問屋株之事(生野屋幸右衛門名前株・御定目并仕切帳客名寄帳)	嘉永4.9.	売主大咲屋藤助他2名 灰屋嘉兵衛	豎紙
2100/3	○永代売渡申煙草株之事	嘉永4.11.	売主大咲屋藤助・証人有地屋嘉三郎 灰屋嘉兵衛	豎紙
2100/4	○問屋株附書類(包表題) 3点一括, 包入り	(寛政7.8.~嘉永4.9.)	大咲屋藤助他 灰屋友七他	括
2100/5	○証文 売切証文返り証文写友(包表題) 2点一括, 包入り	嘉永3.12.19	大林源蔵(橋本他)	括
2100/6	○賀茂郡広村田地売券状(包表題) 2点一括, 包入り, 永代売切証文	嘉永4.12.	先主広村白石徳平(灰屋林次郎他)	括
2100/7	○〔包紙〕(「金拾両」)	嘉永1.7.22	借主広白石徳平	包紙
2100/8	○永代売渡申建物之事 包入り(包表題「新地建物売券状一通」)	嘉永5.1.	竹光屋伴五郎他3名 かと灰屋御支配嘉兵衛	豎継紙
2100/9	○永代売渡申畑家屋舗証文之事 包入り(包表題「売券証文一通」)	嘉永5.12.	売主大紺屋栄助他3名 灰屋吉兵衛	豎継紙
2097	売券状 延宝至正徳十二通(包表題) 包入り, 家屋敷永代売渡証文他	(延宝2.12.12~正徳6.閏2.)	灰屋長右衛門他	括
159/17	魚屋伊右衛門家売手形之写シ	正徳3.3.4	売主うをや伊右衛門他請人1人 甚九郎	豎紙
159/18	覚(海蔵寺小路魚屋伊右衛門家屋敷永代買請候につき) 包入り	享保7.2.8	家買主石屋甚九郎・家売買口入石屋清三郎 町庄屋空右衛門	豎継紙
158/1	たはこ屋善兵衛・匠屋徳三郎・匠屋久兵衛跡目論	享保7.3.13		豎冊
158/2	魚屋伊右衛門・石屋甚九郎家売買論	享保7.3.13		豎冊
148/35	奉願書付之事(灰屋庄七借宅明け渡し申さざるにつき)	享保12.3.4	帯屋平兵衛 町御年寄いわしや平三郎他3名	豎紙
148/32	口上覚(借宅帯屋平兵衛等へ抱家明け渡すよう申し遣わし候儀につき)	末(享保12.)3.6	平三郎他2名	豎継紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
159/9	誤申断証文之事(銀子取違引負につき)	安永6.9.	奉公人伊助他4名 灰屋内太郎他2名	切継紙
159/13	〔向嶋浜人常七他連中書上覚〕	酉(安永6)8.		切継紙
159/14	覚(向嶋浜人常七他連中書上)	酉(安永6)8.		切紙
159/12	覚(伊助一件の弁済につき 控)	安永6.9.	住や内政七他2名 灰や太助他2名	切継紙
159/2	覚(白市村山本や助吉倅伊助不行跡の風聞につき)	安永6.9.	加茂郡白市村山本や助吉他4名 灰屋伝六他2名	切継紙
159/3	覚(白市村山本や助吉倅伊助不行跡の風聞につき)	安永6.9.	賀茂郡白市村山本屋助吉他6名 灰屋内太郎他2名	切継紙
2145/2	〔家所譲渡目録〕	寛政1.11.~享和2.11.		切継紙
148/37	永代売渡し申家屋舗之事	天保14.10.	売主富吉屋藤三郎・証人清十郎 灰屋新蔵	豎紙
2099/3-1	永代売渡し手形之事	弘化3.10.	売主重井村油屋嘉兵衛・請人同所助惣 灰屋嘉兵衛	豎紙
2099/3-2	覚(重井村津浦新開売渡返銀請取)	弘化3.10.	重井村油屋嘉兵衛・請人助惣 灰屋嘉兵衛	豎紙
2045/1	賀茂郡阿賀村抱地所一件願書控	嘉永3.6.下旬		豎冊
2184/2	覚(田畑永代売渡証文他写)	明治3.11.25~明治11.1.	売主川尻村好四郎他2名 橋本吉兵衛	綴
50/16	永代建物賣渡証文之事	明治6.8.	売主旭佐七・証人藤原甚太郎 村上新蔵	豎継紙
148/28	地所建家売渡証 付図・領収書共, 豎紙1・豎継紙1・切紙1	明治21.5.18	御調郡尾道町土堂町紀田寅吉他3名 買受人橋本吉兵衛	豎紙・豎継紙・切紙
148/17	〔地所建家公売につき引渡証〕 2点一括	明治17.4.	御調郡吉和村引渡人宮地金治郎 土居助三郎	括
474/6	建家書入証	明治17.8.7	御調郡尾道十四日町借主石井清三郎他 橋本吉兵衛	綴
1667	家附附属品売買証書建家及居住人係ル契約証書	明治17.~同30.	橋本	豎冊
1268/35	〔地所売渡証および裂地売渡図〕	明治18.6.22	売主永井一郎・証人兼弘治六 買主大下源助	綴
474/11	地所売渡証	明治18.9.23	御調郡宮内村売渡人田中清七郎他 橋本吉兵衛	豎継紙
50/26	〔建家地所売渡証〕 32点一括, 包入り,(包表題「明治廿貳年」), 50-26の紙縫付	(明治20.~明治22.)	(御調郡尾道町売主熊谷咲蔵他 橋本吉兵衛)	括
135/10	地所建物売渡証	明治21.1.21	売渡人御調郡尾道尾崎町阿草庄吉他4名 買受人橋本吉兵衛	豎紙
148/18	建物売渡証 付図・領収書共, 切紙1・豎継紙1・豎紙1	明治21.1.27	御調郡尾道十四日町売渡人小松トウヨ・証人木原太助 買受人橋本吉兵衛	切紙・豎紙・豎継紙
50/11	地所建家賣渡証	明治21.9.30	売主今治村神村ミツ・証人尾道久保町栗田茂助 買主橋本吉兵衛	豎継紙
135/13	建物売渡証 紙縫付	明治21.11.24	御調郡尾道土堂町新宮干賀松他後見人3人 買受人同郡尾道十四日町橋本吉兵衛	豎紙
2112	〔証(地所取引定約証文)・売渡証綴〕	明治26.9.~同.11.	売主竹内栄治郎 天野又兵衛	綴
1398	土地建物売買二関スル書類	明治26.10.~同31.3.	橋本	豎冊
148/33	地処建物売渡シ証	明治26.12.14	沼隈郡柳津村売主村上ユキ 買主御調郡尾道町天野又兵衛	綴
1125/22	地所建物売渡証	明治27.2.28	売主岡本重吉	綴
50/27	〔建家地所売渡証〕 28点一括, 包入り,(包表題「明治廿八年」), 50-27の紙縫付	(明治27.~明治28.)	(世羅郡西大田村売渡人小野理吉郎他 買受人天野又兵衛他)	包紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
1125/33	地所売渡証	明治31.7.5	川本松吉 橋本吉兵衛	罫紙
1125/20	地所売渡証	明治31.7.28	売主天野又兵衛	綴
47	土地家屋買得証書	明治32.5. (明治7~明治24.)	橋本氏	綴
808/3	明治三十二年土地家屋売買証券(袋表題) 12点一括,袋入り,登記申請書・契約書・保証書・地所建物売渡証	明治32.	尾道市十四日町売渡人後藤伊八 他 買受人橋本吉兵衛他	括
789	天野又兵衛へ関スル書類・同人へ対スル諸取引計算書・天野義太郎へ関スル書類(袋表題) 袋入り	明治33.9. ~同36.3.31		括
789/1	○{袋}(表題「天野又兵衛へ関スル書類・同人へ対スル諸取引計算書・天野義太郎へ関スル書類」)	明治33.9. ~同36.3.31.		袋
789/2	○又兵衛諸計算書類(袋表題) 12点一括,袋入り,天野又兵衛所有金仮出納帳・天野又兵衛へ貸金勘定書類	(明治31.~同33.)		括
789/3	○最終局計算 封筒入り	明治33.9.		綴
789/4	○又兵衛大阪へ滞在中俊造ヨリ問合要件(袋表題) 14点一括,袋入り,貸金関係書類	(明治29)	天野又兵衛他 橋本氏納戸他	括
789/5	○又兵衛所有高須東新涯田地売買二関スル又兵衛書面 但シ書面ノ内二八外ノ件問合セ等ノヶ条モアリ(袋表題) 8点一括,袋入り	(明治32.11.17 ~同33.4.7)	天野又兵衛 角橋本にて木曾義次郎	葉書
789/6	○又兵衛歎願書(封筒表題) 6点一括,封筒入り,天野又兵衛借用金関係歎願書類	(明治30.~35.)	天野又兵衛 苧橋本氏御主君	括
789/7	○証券類(袋表題) 2点一括,袋入り,天野又兵衛借用証文	(明治24.12. ~明治33.11.18)	天野又兵衛他 橋本吉兵衛他	括
789/8	○天野又兵衛関係書類入(袋表題) 17点一括,袋入り,為替方へ借用覚・領収証・天野又兵衛借用金歎願の儀につき書簡類他	(明治31.~明治33.)	沼隈郡高須村山波村組合村助役 井上章一他 天野又兵衛他	括
789/9	○又兵衛書面(袋表題) 10点一括,袋入り,天野又兵衛借用金の儀につき書簡類	(明治23.~明治33.)	天野又兵衛他 木曾義次郎・福島豊七	括
789/10	○{葉書}(東新涯所有地売却の儀につき)	明治33.4.1	天野亦兵衛 角橋本木曾義次郎	葉書
789/11	○証(借用証文)	明治30.5.4	天野亦兵衛 御本家橋本	罫紙
789/12	○天野又兵衛最終決算書(封筒表題) 封筒入り	明治33.9.25		折紙
789/13	○{天野亦兵衛金子送付依頼の儀につき書簡類} 5点一括,紙縫付	(明治33.~明治35.)	尾道薬師堂町天野義助他 宇都宮他	括
48	神田村上徳良所有地二筆道路敷地成其他八豊田郡戸野村賀川伍蔵へ売却一件書類在中(袋表題) 7点一括,袋入り	明治35.	木曾扱	括
1125/14	{地所売渡証他}	明治39.3.	橋本吉兵衛 小川保治	綴
474/17	建築届書	昭和13.7.19	橋本龍一	綴
1875	土地売却	昭和19.		罫冊
1762	土地家屋売却帳	昭和21.	角橋本	罫冊
148/41	覚(久保町抱家帳面送り状)	辰.2.3	いわしや九兵衛 町庄屋与兵衛	罫継紙
159/19	尾道浦市蔵船御鉄漏申候儀二付沖船頭仁兵衛へ差出申書付ひかへ 控 包入り	辰.3.11	尾道浦沖船頭仁兵衛 庄屋与兵衛他年寄3名	罫継紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
148/26	〔書簡〕(抱家明け渡し貸し置き申すにつき) 下書共	3.13		切紙・切継紙
159/6	いわしや甚四郎方へ伊助預ケ之儀申出候夫与兵衛受引之覚	7.24		切継紙
159/5	覚(奉公人伊助儀引追銀目録此方勘定方と相違につき)	7.晦		切継紙
159/1	伊助儀甚四郎方へ掛り合問答書	酉(安永6)7.		横長
159/16	伝六方之夫与取口上(先弁御返答の儀につき)	8.14	甚四郎	切継紙
159/7	覚(いわしや甚四郎召抱候奉公人の儀掛り合につき)	8.20	源七他2名	切継紙
50	〔地所売買証書類〕			括
50/15	〔田畑等級別石高書上〕			罫紙
53	〔東沖新開関係書類〕 49点一括,材木下渡願・新開検地畝高帳・見取加地子につき願書・地所売渡証・年賦金勘定覚他		御作事所他	括
148/24	帯屋平兵衛家請状(包表題) 3点一括,包入り	午.		括
148/25	〔包紙〕(表題「借宅帯屋平兵衛家明渡不申候二付申上候書付之扣」)			縦継紙
159/4	伊助請引諸目録(包表題) 5点一括,包入り			括
159/8	誤り断証文之事(銀子取違引負につき難形)		伊助他	切継紙
159/10	覚(地米・干鰯等勘定)			切継紙
159/11	口上覚(賀茂郡白市村山本や吉助倅伊助請人いわしや甚四郎へ預け置一件につき)			罫紙
159/15	覚(かいちや喜八他連中書上)			切継紙
1268/36	〔屋敷見取図・平面図〕			縦紙
3324/13	〔天保新開売却一件書類他〕 170点一括,〔豊田郡小泉村湯原神社祠掌永井一郎関係書類〕・〔質屋営業鑑札他〕・〔永井映子家出の儀等につき書簡類他〕・地所建家売渡証(図面・領収書共)・〔小作料仮徴収帖・疎開跡地に関する通知・地目変更願・各種図面他〕〔橋本吉兵衛所有塩田・宅地・製塩場等の図面〕他	享保8.~昭和21.		括
3324/14	〔地所建物売却関係書類他〕 138点一括,試算表・支払原票・処有地修正地価取調帳・天保浜八戸諸建物修繕書類(帯表題)・尾道市家賃地床料収入一覧表・貸地貸家敷金書抜・敷金預額取調表・書抜帳(家賃他)・諸事ひかへ・〔地所・建家売渡証・借用証他〕他	明治2.~昭和14.		括
2418	永代譲り渡し申家屋敷事(控)	寛政12.6.	灰屋伝右衛門 伊予屋宇右衛門殿・証人灰や儀八	切継紙
2997	永代売渡申証文之事,永代譲渡申証文之事(船問屋株売渡証文 写)	文政6.6.	売主石原屋勘四郎他4名 大咲屋伊七殿,譲り主大咲屋伊七他2名 石州屋かぢ殿	切継紙
3308/15	永代譲渡畑証文之事	天保8.3.	後地村役場 [㊤] 大坂伊兵衛様	縦紙
3019	覚(深浦新開畑売切証文受取状 下書)	弘化3.11.朔		切継紙
3306/39	地所売渡証	明治26.6.7	沼隈郡柳津村売主木村保治 [㊤] 御調郡尾道町字十四日天野又兵衛殿	縦紙
3306/41	落札命令書(尾道町新開地)	明治26.11.21	尾道町長横山亮一 橋本吉兵衛殿	罫紙綴
3306/64	地処売渡シ証	明治26.3.28	沼隈郡山波村売主中浜膳五郎 [㊤] 御調郡尾道町字十四日買主天野又兵衛殿	縦紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
3306/65	[] 売渡シ証	明治24.3.30	御調郡尾道町字久保売渡人岡田甚助 [㊞] 御調郡尾道町字十四日買受人天野又兵衛殿	豎紙
3306/66	定約証	明治26.3.28	沼隈郡山波村中浜膳五郎 [㊞] ・正人崎浜長蔵 [㊞] 御調郡尾道町字十四日天野又兵衛殿	罫紙
3306/67	地所建物売渡証	明治26.3.30	沼隈郡柳津村売主橋高廉次郎 [㊞] 御調郡尾道町字十四日天野又兵衛殿	豎紙綴
3306/68	委任状・証(受取状)	明治23.4.17	御調郡向島東村吉原治助 [㊞] ・松浦晶五郎 [㊞] 天野又兵衛殿	豎紙
3306/69	[登記料・手数料領収書・畑反別書付]	明治21.4.18	松永登記所 [㊞] 天野又兵衛	切紙
3306/70	定約証	明治21.6.7	御調郡大山田村掛田常四郎(現今広島監獄既決直監) [㊞] 橋本吉兵衛殿	豎紙
3306/71	地処売渡シ証	明治18.3.27	御調郡大山田村掛田常四郎 [㊞] 他2名 買主黒塚常助殿	豎継紙
3321/13	[所有地公売関係書類]	(明治20.~明治22.)	橋本吉兵衛他	括
	12点一括, 公売代価ノ内諸税引去額・証(所有地公売代価余剰金受取状)・[領収書綴]他			
3323/43	建物売渡証	明治21.12.25	尾道十四日町売渡人石井清三郎 [㊞] , 証人永井明 買受人橋本吉兵衛殿	豎紙
3313/48	地所売渡証 帯付	明治24.9.15	沼隈郡高須村竹内楨三郎 [㊞] 御調郡尾道町天野又兵衛殿	豎紙
3331/46	地所売渡証	明治31.4.9・ 明治31.7.4	沼隈郡高須村売渡人鎌田富五郎他 尾道市十四日町買受人橋本吉兵衛殿	豎紙
3322/19	[世羅郡神田村上徳良分地所書上]			罫紙綴
3322/21	地処売渡証	明治34.12.9	尾道市十四日町売主天野又兵衛 豊田郡戸野村戸野買主賀川伍蔵殿	豎紙綴
3322/22	不動産ノ表示			豎紙綴
3286/22	不動産売渡証	昭和	尾道市久保町253番地売主橋本龍一	罫紙綴
2234/10	永代売渡申家屋敷之事(雛形)			切継紙
2929	吉和屋新八抱家売り出入手紙三通すしや庄兵衛(包表題) 3点一括, 包入り		すしや庄兵衛 はゐや伝兵衛様	括
3280	訊問事項(家屋売却につき)			綴

(5) 家賃・地代関係 [/ { 3 } 不動産経営 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

37	嘉永二酉年新開見取米人別取立帖	嘉永2.		横長
2129/3-4	差入申年賦并家賃不納銀約定書之事 包入り	嘉永4.4.	借主米屋喜右衛門・請人嶋屋金五 橋本氏	豎継紙
2153/23	手形一札加地子銀払出約定書(包表題) 4点一括, 包入り	文久2.12.	吉和十六番(灰屋)嘉兵衛(御本家)	括
2129/3-5	覚(家賃銀払出約定書) 包入り(包表題「家賃銀百兩余未進出情払之手形」)	文久3.4.	筋屋弥四郎 橋本御氏	豎紙
2153/24	手形一札(包表題) 2点一括, 包入り, 加地子銀延引請書	亥(文久3).12.	吉和十六はん(灰屋)嘉兵衛(御本家林次郎)	括
808/2-10	隠居部財産取調書	明治33.6.10		綴
654	尾道市貸地・貸屋証文	明治33.8.	橋本	綴

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2033	市街地々価修正材料書類(袋表題) 袋入り, 賃貸価格比較表・市街地々価修正二関スル調査事項他	明治39.9.	橋本他	括
1125/32	{ 家賃支払誓約書 }	大正5.7.		豎紙
1124/3	公正証書 40点一括, 家屋賃貸借契約公正証書他	昭和2.~同.14.	公証人亀田正憲役場(貸主橋本龍一)	括
2129/3-2	矢野村文次貸付返済出来流質田畑建物御帖切後御年貢作得米家賃等滞滞一件御取捌之義追御願申上候書付ひかへ	午.3.	広村直平 矢野村御役人中	豎継紙
2192/7-5	覚(家賃蔵敷納入勘定)	丑.7.20	大根や喜三 御納戸林次郎	切継紙
1186/15	西七月家賃方(家賃勘定)	酉.7.		切継紙
2192/7-8	覚(家賃蔵敷納入勘定)	丑.11.26		切継紙
1266/38	覚(家賃済算書)	12.	升田や半兵衛 橋本	切継紙
50/35	{ 賃貸価額書上 }			切紙
462	{ 屋敷・田地面積及び地代人別勘定帳 }			横半
1011/2-13	{ 畑反別地代書上 }			綴
54	加地子定帳	安永8.1.	加登灰屋納戸	横半
55	地子銀扣帖	文化6.1.	灰屋吉兵衛	横半
56	地子銀控帖	文化14.~文政1.	加登灰屋納戸	横半
1034	卯極月家賃銀内入帖	卯(天保2カ).12.	かと灰屋	横長
572/1	家賃帳	天保5.1.	加登灰屋家守状助	横半
572/2	家賃帳	天保5.1.	加登灰屋家守弥兵衛	横半
1205	銀繫帳	天保6.12.	角灰屋家守要助	横半
533	銀繫帖	天保6.	角灰屋家守友七	横半
573	家賃書出帳	天保8.1.	加登灰屋家守友七	横半
575	家賃書出帳	天保8.1.	加登灰屋家守丈祐	横半
576	家賃書抜帳	天保8.7.	加登灰屋湊町家守定	横半
577	地床年貢帳	天保8.7.	加登灰屋	横半
574	家賃書出シ仮帳	天保8.	加登灰屋新地家守仮支配丈助	横半
1157	銀繫帳	天保8.	角灰屋家守定七	横半
578/1	家賃帳	天保9.1.	橋本家守貞七	横半
578/2	家賃帖	天保9.1.	橋本家守茂助	横半
579/1	家賃帳	弘化4.7.	橋本家守要助	横半
579/2	家賃帳	弘化4.7.	橋本家守新六	横半
579/3	家賃帳	弘化4.7.	橋本家守茂祐	横半
579/4	家賃帳	弘化4.7.	橋本家守友七	横半
581	家賃取立帳	安政4.	灰屋与兵衛	横半
2184/1	加地子米算用帖	明治4.~明治10.	川尻村世話人河野四郎左衛門 橋本吉兵衛	横長
2142	銀繫帳	寅(明治11).7.	橋本家守丈助	横半
1669/1	貸家図式簿	明治14.	橋本氏	豎冊
116/6	徴収金上納簿	明治15.	尾道町橋本吉兵衛	横半
2028	尾道家賃金未納証書	明治16.~同31.	橋本	豎冊
50/21	昭和貳拾四年家賃収入票	(明治24)		綴
661	東部家賃帳	明治30.~同32.	橋本	豎冊
1646	新地部家賃帳	明治30.~同33.	橋本	豎冊
580	家賃金入帳	明治31.4.1 ~同32.11.16	橋本納戸	横半

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
662	貸地元帳 新開部	明治31.	橋本	豎冊
1409	土地小作料・建家賃貸料未納証書綴込 (他町村ノ部)	明治32. 2.	橋本	豎冊
2029	家賃・敷地料未納金証書綴込 (朱書)「尾道部」	明治32. 2.	橋本	豎冊
1639	家守地守人名簿	明治32.10.調製	橋本	豎冊
1361	第二号貸家賃地料金収入帳	明治32.11.	橋本納戸	横半
1647	尾道市土地家屋賃貸料下調帖	明治32.12.	家守木原弥七	豎冊
1640	尾道市賃地貸家証文(第一部)	明治33. 8.	橋本	豎冊
1641	尾道市賃地貸家証文(第三部)	明治33. 8.	橋本	豎冊
1642	尾道市賃地貸家証文(第四部)	明治33. 8.	橋本	豎冊
1643	尾道市賃地貸家証文(第五部)	明治33. 8.以降	橋本	豎冊
668	土地家屋賃貸料徴収帳 第一部	明治33.~同35.	橋本	豎冊
669	土地家屋賃貸料徴収帳 第二部	明治33.~同35.	橋本	豎冊
670	土地家屋賃貸料徴収帳 第四部	明治33.~同35.	橋本	豎冊
671	土地家屋賃貸料徴収帳 第五部	明治33.~同35.	橋本	豎冊
1648	所有土地家屋賃貸料修正帖	明治33.	橋本	豎冊
682	未納家賃収入一覧表	明治34. 4.	橋本	豎冊
1428	塩田加地子徴収材料塩価平均表	明治34.	橋本	豎冊
1362	家賃地床金入帳	明治35. 4.	橋本納戸	横半
667	家賃帳	明治36.~同38.	橋本	豎冊
672	貸家賃地料金徴収帳 第二部	明治36.~同38.	橋本	豎冊
673	貸家賃地料金徴収帳 第四部	明治36.~同38.	橋本	豎冊
674	貸家賃地料金徴収帳 第五部	明治36.~同38.	橋本	豎冊
1649	家賃帳	明治36.~同38.	橋本	豎冊
1652	貸家賃地料金徴収帳(第一部)	明治36.~同38.	橋本	豎冊
582	家賃地床金入帳	明治38. 4.	橋本納戸	横半
1650	市部家賃地料修正帖	明治38. 7.調査		豎冊
583	家賃地床金入帳	明治39. 4.	橋本	横半
1363	家賃地床金入帳	明治40. 1.	橋本納戸	横半
1364	家賃地床金入帳	明治41. 1.	橋本納戸	横半
1429	塩田加地子修正材料綴	明治43.~大正 6.		豎冊
1229	預ケ金扣帳 横半1冊(天保2年「家賃不足扣 卯ノ年分」)・質札4枚付	明治44. 1.	初原乙吉	横半
675	貸家賃地料金徴収帳 一部	明治44.~大正 4.	橋本吉兵衛	豎冊
676	貸家賃地料金徴収帳 三部	明治44.~大正 4.	橋本吉兵衛	豎冊
677	貸家賃地料金徴収帳 五部	明治44.~大正 4.	橋本吉兵衛	豎冊
1653	貸家賃地料金徴収帳(四部)	明治44.~同48.	橋本吉兵衛	豎冊
678	中野・木門田・向島東・向島西・吉和・ 糸崎・三原・山波・広村・広島賃貸料 徴収帳	大正 8.~同12.	橋本	豎冊
1654	賃貸料徴収帳(第二区)	大正10.~同14.	橋本	豎冊
1365	一区納金帳	大正11. 1.	橋本	横半
1371	二区納金帳	大正11. 1.	橋本	横半
1372	二区納金帳	大正13. 4.	橋本納戸	横半
8	壱区納金帳	大正14. 4.(~大正15. 3.)	橋本納戸	横半
205	弍区納金帳	大正14. 4.	橋本納戸	横半

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
1366	一区納金帳	大正15.4.	橋本納戸	横半
1367	一区納金帳	昭和2.4.	橋本納戸	横半
1368	一区納金帳	昭和4.4.	角橋本	横半
9	壹区納金帳	昭和5.4(～昭和6.3.)	角橋本	横半
1369	一区納金帳	昭和6.4.	角橋本	横半
1373	二区納金帳	昭和6.4.	角橋本	横半
1651	敷金原簿	昭和6.10.10	橋本	豎冊
679	賃貸料徴収帳 第一区	昭和6.～同10.	橋本	豎冊
680	賃貸料徴収帳 第二区	昭和6.～同10.	橋本	豎冊
1370	一区納金帳	昭和7.4.	角橋本	横半
1374	二区納金帳	昭和7.4.	角橋本	横半
1655	仮徴収帳(三号)	昭和9.4.～同.9.	角橋本二区掛	豎冊
1656	仮徴収帳(四号)	昭和9.10.～同10.3.	角橋本二区掛	豎冊
1657/1	仮徴収帳(五号)	昭和10.4.～同.9.	角橋本二区掛	豎冊
1657/2	仮徴収帳(六号)	昭和10.10.～同11.3.	角橋本二区掛	豎冊
1658	仮徴収帳(七号)	昭和11.4.～同.9.	角橋本二区掛	豎冊
1659	仮徴収帳(八号)	昭和11.10.～同12.3.	角橋本二区掛	豎冊
681	土地家屋賃貸料徴収帳 第一区	昭和11.～同15.	橋本	豎冊
1660	仮徴収帳(一号)	昭和12.4.～同.9.	角橋本一区掛	豎冊
1661/1	仮徴収帳(二号)	昭和12.10.～同13.3.	角橋本一区掛	豎冊
1661/2	仮徴収帳(二号)	昭和12.10.～同13.3.	角橋本一区掛	豎冊
1662	仮徴収帳(三号)	昭和13.4.～同.9.	角橋本一区掛	豎冊
1663	仮徴収帳(四号)	昭和13.10.～同14.3.	角橋本一区掛	豎冊
1664	仮徴収帳(五号)	昭和14.4.～同.9.	角橋本一区掛	豎冊
1665	仮徴収帳(六号)	昭和14.10.～同15.3.	角橋本一区掛	豎冊
1666	徴収帳	昭和15.	一区	豎冊
50/17	貳区徴収帖	昭和16.4.～同.9.		豎冊
10	壹区納金帳	昭和19.4. (～昭和20.5.)	角橋本	横半
11	壹区納金帳	昭和20.4. (～昭和22.3.)	角橋本	横半
1376	仮徴収帳	昭和20.4.～同.9.	一区角橋本	豎冊
12	納金帳	昭和22.5. (～昭和25.10.)	角橋本	横半
1758	金錢受入帳	昭和33.6.	角橋本	豎冊
1626	家賃金領収元帳	昭和35.	角橋本	豎冊
2227	金錢受払帳	昭和36.3.	角橋本	簿冊
2228	金錢受払帳	昭和37.7.	角橋本	簿冊
2229	金錢受払帖	昭和39.1.	角橋本	簿冊
2128/2	町内家賃其外入銀覚	申.4.	肝煎平六 角灰屋	綴
758	銀繫帳	辰.7.	橋本家守丈助	横半
797	辰七月家賃銀内入帳	辰.7.	加登灰屋	横長
1206	銀繫帖	丑.7.	橋本家守要助	横半
1207	銀繫帳	寅.7.	橋本家守茂助	横半
1605	卯七月家賃銀内入帖	卯.7.	角灰屋	横長
1631	巳ノ七月分家賃取立	巳.7.	肝煎平六 角灰屋	横長

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
1633	辰七月上納銀并地床家賃銀取立納メ帖	辰.7.		横長
801	子極月町方見取米取立帳	子.極.		横長
1178	戌極月銀繫帳	戌.12.	橋本家守茂助	横半
1179	銀繫帳	酉.12.	加登灰屋家守要助	横半
1180	銀繫帖	申.12.	角灰屋家守要助	横半
1181	銀繫帳	酉.12.	加登灰屋家守城助	横半
1183	戌極月銀繫帳	戌.12.	橋本家守貞七	横半
1209	銀繫帳	寅.12.	橋本家守城助	横半
1211	銀繫帳	辰.12.	橋本家守丈助	横半
1214	戌極月銀繫帳	戌.12.	橋本家守要助	横半
1215	戌極月銀繫帳	戌.12.	橋本家守丈助	横半
1608	巳極月家賃銀内入帳	巳.12.	灰屋納戸	横長
1609	午十二月家賃銀内入帖	午.12.	角灰屋納戸	横長
1610	銀繫帳	子.12.	橋本家守茂助	横半
1611	銀繫帖	申.12.	角灰屋家守丈助	横半
1612	銀繫帳	卯.12.	橋本家守丈輔	横半
1616	丑極月銀繫帖	丑.12.	橋本家守貞七	横半
1630	卯極月家賃利銀・畑御年貢・借屋賃銭 書出シ日記	卯.12.		横長
243	〔町内諸入用・家賃取立関係書類〕 3冊2通一綴, 町内諸入用書付・家賃取立勘定覚・家賃銀・諸入用勘定帳		肝煎平六 角灰屋	綴
798	子年町内家賃地床年賦取立帳	子.		横長
1182	盆前銀繫帳	戌.	加登灰屋家守要助	横半
1208	子盆前銀繫帳	子.	橋本家守寅七	横半
1210	銀繫帳	卯.	橋本家守要助	横半
1212	未盆前銀繫	未.	加登灰屋家守要助	横半
1213	申盆前銀繫	申.	加登灰屋家守友七	横半
1216	盆前銀繫帳	戌.	角灰屋家守丈助	横半
1604	未盆前家賃銀内入帳		角灰屋納戸	横長
1606	午盆前家賃銀内入帳		角灰屋	横長
1607	酉年家賃取立高控			横長
1613	亥盆前銀繫帳	亥.	橋本家守城助	横半
1614	未盆前銀繫	未.	角灰屋家守友七	横半
1615	午盆前銀繫帖	午.	角灰屋家守用助	横半
1632	亥年町内家賃地床年賦取立控			横長
1634	〔地床家賃銀取立帳〕			横長
1635	〔地床石高算用帳〕			横長
2143	銀繫帳	亥.盆前	橋本家守要助	横半
2230/10	〔金銭受払帳(表紙欠)〕		角橋本	簿冊
3316/101	賃貸借金授受覚	明治18~22.	天野義太郎 寄井シゲ代殿	横半
3316/105	敷金預り証用紙	明治37.3.~ 明治39.4.	橋本納戸	綴
3316/111	明治三十二年二月一日現在家賃地床料 収入一覧表	明治32.2.1		罫紙綴
3330/21	番号帳(家賃地床・家附敷金・借主姓 名書上)			罫冊
3330/41	〔敷金預り証文他〕 2点一括	明治22.8.24	橋本納戸 ^印 木曾卯三郎殿	括

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態	
3314/70	勇徳社前明地ヲ地床料ニテ貸与スルノ 比較表 図面共 各1			罫紙 一紙	
3314/71	明治三十三年二月家賃地床料収入一覽 表	明治33.2.1		罫紙	
3314/72	明治三十三年度家賃地床収入表	明治33.		罫紙	
3309/34	敷金預り証用紙 第弐号	明治35~37.	橋本納戸	綴	
3309/35	敷金預り証用紙 第五号	明治41~44.	橋本納戸	綴	
3309/36	〔敷金預り証用紙 は号〕	大正7~9.	橋本	綴	
3309/37	敷金預り証用紙 は号・に号	大正9.6.4~ 大正13.9	橋本	綴	
3335/11	寄留引受簿	大正4.3.	橋本納戸	豎冊	
3308/8	賃貸借金授受覚 袋入り(袋表題「旧通帳之預り」)	(昭和6.~昭和14.)		横半	
2814	覚(家賃銀送り状)	未.12.28	帯や平兵衛	はいや七兵衛様	切継紙
10213/1	〔借家人書上〕				切継紙
10213/2	覚(借家人書上)	12.26			切紙
10213/3	〔借家人書上〕				切紙
10213/4	覚(借家人書上)	12.28	魚屋與兵衛		切継紙
10213/5	〔借家人書上〕				切紙
10213/6	〔借家人書上〕				切紙
10155	〔借家同居人利助難渋につき家札下渡 し願書〕	14	肝煎清三郎	橋本御店	切継紙

(6) 小作料関係 [/〔3〕不動産経営 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ

1401	土地小作証書(沼隈郡山波村)	明治17.12.~同29.2.	橋本	豎冊
1402	土地小作証文(奥筋綴込)	明治18.~同19.11.	橋本	豎冊
1403	土地小作証文(尾道町・向島西村・向 島東村・栗原村・吉和村・宮ノ浦村・ 木原村)	明治18.~同25.5.	橋本	豎冊
1404	土地小作証書(沼隈郡高須村)	明治19.4.~同31.1.	橋本	豎冊
1405	土地小作証書(沼隈郡各村綴込 但高 須・山波八除夕)	明治20.10.~同30.	橋本	豎冊
1125/1-11	〔小作米書上〕	明治25.		折紙
1408	土地小作証書(賀茂郡広村・世羅郡神 田村)	明治30.5.~同33.2.	橋本	豎冊
1356	荒地免租開墾鍬下地目変換等年期取調 帖・貸与地取調帳・市町村所有地一 地目限集計帳・市町村限り小作料収入及 公課其他費用支出一覽表	明治31.4.	橋本	豎冊
49	〔吉和村小作米取立帳他一件書類〕	(明治35~同37.)	尾道橋本	括
49/5	吉和正徳浜葛藤一件実費計算書	明治37.7.11		豎冊
49/6	吉和村小作料金通知書切符	明治37.	尾道市 橋本納戸	綴
49/7	吉和村小作料通知書切符 拾三葉	明治38.	角橋本	綴
49/10	〔小作料通知書切符〕	(明治38)	(橋本)	綴
49/8	吉和村小作米金通知書切符 拾三枚	明治40.12	(橋本)	綴
49/12	四十年吉和村関係書類 4点一括	(明治40)		括
49/9	吉和村小作米通知書切符 十四枚	明治42.	尾道市 橋本	綴
49/11	〔明治四十二年度後期塩田小作料徴収 一件綴〕	(明治42)		綴

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
49/13	四十三年分小作米代金 吉和村	(明治43)		罫紙
49/20	〔封筒〕		天野常三郎 角橋本納戸御中	封筒
1125/16	〔小作料勘定控〕 封筒入り(封筒表題「小作者一件」)			切紙
116/2	年貢米価金入帳	明治13.2.6	西町大徳院二於テ	横長
116/5	年貢価過金戻し判取帖	明治14.2.		横半
116/3	年貢金入帳	明治16.1.		横長
42	小作地(小作米受取書)	明治19.(~明治23.)	高下伊平	横半
49/1	吉和村小作米取立帖 地守用	(明治32~明治34.)		罫冊
49/2	吉和村小作米取立帖 地守用	明治35.~同37.	尾道 橋本	罫冊
49/3	明治三拾七年吉和村小作料金取立帳	明治37.	尾道市 橋本納戸	横長
49/4	吉和村小作米取立帳	明治41.12.	尾道市 橋本	横長
30	御調郡糸崎町・三原町小作料徴収帳	大正3.~大正7.	橋本	罫冊
31	高須村小作料徴収帖	大正4.~大正7.	橋本	罫冊
1410	沼隈郡高須村小作徴収帳	大正8.~同12.	橋本	罫冊
1411/1	小作米金入帳	大正10.1.	橋本納戸	横半
1411/2	小作米金入帳	大正11.1.	橋本納戸	横半
32	沼隈郡高須村小作徴収帳	大正13.~大正17.	橋本	罫冊
51	小作米金入帳	大正13.~同14.		横半
1412	大門田・向島西・吉和・糸崎・広村・ 広島小作徴収帳	大正13.~同17.	橋本	罫冊
7	小作米金入帳	大正14.4.	橋本納戸	横半
207	小作米金入帳	昭和5.4.	橋本納戸	横半
26	高須村小作見取帖	昭和6.	橋本	罫冊
27	高須村小作見取帳	昭和7.	橋本	罫冊
28	高須村小作見取帳	昭和8.	橋本	罫冊
33	高須村小作料仮徴収帳	昭和8.	角橋本	罫冊
3310/51	〔請求書・領収書・荷物送り状他〕 62点一括,〔塩田小作人反別地価加地子書上〕・〔漢詩文〕・書簡類他	天保4.~昭和19.		括
2277	明治二十三年修正以後木ノ庄村本門 田・美ノ郷村白江小作証文	(明治23)	橋本	罫冊
3314/75	賞与一件(小作人等麦作・稲作・仕事 向優秀につき) 橋本吉兵衛納戸用箋使用	明治33.~ 明治34.2.16	橋本	罫紙綴
3308/3	明治三十四年度・塩田加地子一件書類 入(袋表題) 7点一括,袋入り	(明治35)		括
3308/4	塩田加地子取調書類入(袋表題) 12点1括,袋入り	明治36.3.		括
3308/9	所有塩田納塩及加地子算出取調表(富 浜・肥浜・貢村)	明治44.12.		罫紙
3321/15	土地小作証用紙(様式綴) 無記入	明治.		罫紙綴
3329/11	〔東新涯小作料下作〕 113通	昭和11.11.	橋本農業部	綴
3331/43	通知書(小作料払込)	昭和13.1.	橋本農業部 [㊞]	綴
2917	覚(加地子銀差引算用目録) 包入り(包表題「灰屋次郎右衛門殿指引目録一通」)	未.正.		切継紙
2712	〔吉和塩浜加地子銀・拝借銀・塩代等 につき窺書〕	12.20	甚七 伝兵衛との	切継紙

番号	表題	年代	作成	形態
2423	覚(塩浜加地子・運上銀上納につき)	12.25	田中や小十郎 灰や弥助様	切継紙
3330/22	[小作米勘定帳]			折紙綴
3332/61	[小作掛米・反別・地価表]			罫紙綴

(7) 借用証書類 [/〔3〕不動産経営 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2119	[借家請状] 4点一括	(元禄9.~寛延2.)	請人新町吉兵衛・家借主吉蔵 灰屋長右衛門	括
2124/1	[借家請状]	(享保10.~享保14.)	借主灰屋庄六他 角灰屋政次郎 他	括
2124/1-1	○借屋請状之事	享保10.2.	かり主はいや庄六・請人さどや 七郎兵衛 かと灰屋政次郎	豎紙
2124/1-2	○借屋請状之事	享保12.2.	借主宮崎可倉坊・請人持光寺廓 順 灰屋政治郎	豎紙
2124/1-3	○借宅請状之事	享保12.12.	借宅主はいや十兵衛・請人太兵 衛 灰屋政次郎	豎紙
2124/1-4	○借宅請状之事	享保12.12.	借宅主富吉屋善助・請人同勘右 衛門 灰屋政治郎	豎紙
2124/1-5	○借屋請状之事	享保12.8.2	家借主市兵衛・請人吉兵衛 灰 屋政治郎	豎継紙
2124/1-6	○借屋請状之事	享保12.2.	借主宮崎仁兵衛・同所向五郎八 灰屋政治郎	豎紙
2124/1-7	○借屋請状之事	享保12.2.	借主宮崎吉三郎・請人久保町紺 屋甚九郎 灰屋政治郎	豎紙
2124/1-8	○借屋請状之事	享保12.2.	借主宮崎権助・請人怒田屋市兵 衛 灰屋政治郎	豎紙
2124/1-9	○借宅請状之事	享保13.2.	借主伊和志屋与七郎・請人万徳 屋平右衛門 灰屋政治郎	豎紙
2124/1-10	○借宅請状之事	享保13.1.	借宅主竹田屋弥七郎・請人金屋 半兵衛 灰屋政治郎	豎紙
2124/1-11	○借宅請状之事	享保13.2.	借宅主山田屋半三郎・請人嶋屋 与三右衛門 かと灰屋政治郎	豎紙
2124/1-12	○借屋請状之事	享保14.8.2	かり主嶋屋勘七・請人海老屋吉 兵衛 灰屋政治郎	豎継紙
2124/1-13	○借家請状之事	享保14.8.	家かり主定七・同請人清八 灰 屋政治郎	豎紙
2137	[借家請状・預り塩浜請状]	(宝暦3.~宝暦14.)	借主富吉や小兵衛・請人大工屋 伊三郎他 灰屋専右衛門他	括
2137/1	○借屋請状之事	宝暦3.8.	借主富吉や小兵衛・請人大工屋 伊三郎 灰屋専右衛門	豎紙
2137/2	○借宅請状之事	宝暦6.2.	借主竹原や伝蔵・受人宮崎猶四 郎 灰屋専右衛門	豎紙
2137/3	○借宅請状之事	宝暦8.8.	借主市原や善三郎・請人塩屋嘉 兵衛 灰屋専右衛門	豎紙
2137/4	○借宅請状之事	宝暦9.2.	借主綿打や忠四郎・請人帯や惣 三郎 灰屋忠吉	豎紙
2137/5	○借宅請状之事	宝暦10.8.	借主今治屋善六・請人綱干屋理 右衛門 灰屋唯吉	豎紙
2137/6	○借宅請状之事	宝暦13.9.	借主阿免屋甚助・請人吉和屋徳 次郎 はる屋長右衛門	豎継紙
2137/7	○借宅請状之事	宝暦13.9.	借主新屋利兵衛・請人いつミヤ 又七 灰屋長右衛門	豎紙
2137/8	○借宅請状之事	宝暦13.9.	借主きとや善四郎・請人大工久 右衛門 灰屋長右衛門	豎紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2137/9	○借宅請状之事	宝暦13.9.	借主坊土や長十郎・請人大西屋市兵衛 灰屋長右衛門	豎紙
2137/10	○借宅請状之事	宝暦13.9.	かり主半六・請人匠屋源八 灰屋長右衛門	豎紙
2137/11	○借宅請状之事	宝暦13.9.	借主かまつりや八三郎・請人大鍛冶や助右衛門 灰屋長右衛門	豎紙
2137/12	○借宅請状之事	宝暦13.9.	借主畳屋左七・請人吉和屋五郎兵衛 灰屋長右衛門	豎紙
2137/13	○借宅請状之事	宝暦13.9.	借主鈴屋武兵衛・請人大工五郎兵衛 灰屋長右衛門	豎紙
2137/14	○借宅請状之事	宝暦13.9.	借主栗原屋伝兵衛・請人塩飽屋市三郎 灰屋長右衛門	豎紙
2137/15	○借宅請状之事	宝暦13.9.	借主しま屋文三郎・請人しま屋十三郎 灰屋長右衛門	豎紙
2137/16	○借宅請状之事	宝暦13.9.	借主福田屋弥八郎・請人嶋屋小七郎 灰屋長右衛門	豎紙
2137/17	○借宅請状之事	宝暦13.9.	借主住屋徳八・受人大入屋惣三郎 灰屋長右衛門	豎紙
2137/18	○借宅請状之事	宝暦13.9.	借主市助・請人たくミ屋徳三郎 灰屋長右衛門	豎紙
2137/19	○借宅請状之事	宝暦13.9.	借主善助・請人川崎屋佐重郎 灰屋長右衛門	豎紙
2137/20	○借宅請状之事	宝暦13.9.	借主きとや源助・受人大工藤七 灰や長右衛門	豎紙
2137/21	○借宅請状之事	宝暦14.2.	請人坂野屋忠右衛門・同貞七 灰屋長右衛門	豎紙
2137/22	○預り申塩浜請状之事	宝暦13.12.	塩浜預り主仁かや忠三郎他2名 灰屋長右衛門	豎継紙
2121	{借家請状}	(明和2.~明和9.)	借主三次郎他 灰屋長右衛門他	括
2121/1	○借宅請状之事	明和2.8.	借主三次郎・請人ぬたや弥三郎 灰屋長右衛門	豎紙
2121/2	○借宅請状之事	明和2.2.	かり主市兵衛・証人若狭屋善兵衛 灰屋長右衛門	豎紙
2121/3	○借宅請状之事	明和2.2.	かり主善八・請人尾崎由兵衛 灰や長右衛門	豎紙
2121/4	○借宅請状之事	明和2.2.	かり主長兵衛・請人吉和屋徳治郎 灰屋長右衛門	豎紙
2121/5	○借宅請状之事	明和3.2.24	かり主藤兵衛・請人たはこや壱右衛門 はみ屋長右衛門	豎紙
2121/6	○借宅請状之事	明和3.2.	かり主与八郎・受人吉わや徳次郎 灰や長右衛門	豎紙
2121/7	○借宅請状之事	明和(和)4.8	かり主大黒屋喜介・請人田熊屋小七 灰屋長右衛門	豎紙
2121/8	○借宅請状之事	明和5.2.	借り主鯉屋吉三郎・受人銀山屋与吉 灰屋長右衛門	豎継紙
2121/9	○借宅請状之事	明和5.8.	借主三原屋幸助・請人すし屋忠八 はみ屋長右衛門	豎紙
2121/10	○借宅請状之事	明和5.2.	借主大工屋助三郎・請人加儀屋利兵衛 灰屋長右衛門	豎紙
2121/11	○借宅請状之事	明和5.8.	借主大場屋権兵衛・請人今津屋長右衛門 灰屋吉右衛門	豎紙
2121/12	○覚(借宅証文)	明和5.8.	かり主油屋半助・請人泉屋仁兵衛 灰屋長右衛門	豎紙
2121/13	○借宅請状之事	明和5.7.	借主三六・請人石屋甚右衛門 灰屋長右衛門	豎継紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2121/14	○借宅請状之事	明和5.3.	かり主権七・請人いしや喜右衛門 灰屋長右衛門	豎継紙
2121/15	○借宅請状之事	明和6.8.	借主又六・請人吉和屋徳治郎 灰屋長右衛門	豎紙
2121/16	○借宅請状之事	明和6.12.	借主大工作三郎・請人大工利兵衛 灰屋長右衛門	豎紙
2121/17	○借家請状之事	明和6.11.	借主うおや儀兵衛・請人綿打屋清兵衛 灰屋長右衛門	豎紙
2121/18	○借宅請状之事	明和6.8.	借主彦三郎・請人栗原屋源六 灰屋長右衛門	豎紙
2121/19	○借宅請状之事	明和6.8.	借主ひめしや九兵衛・受人手棒屋助八 灰屋長右衛門	豎紙
2121/20	○借宅請状之事	明和6.8.	借主庄六・請人入舟屋八三郎 灰屋長右衛門	豎紙
2121/21	○借宅請状之事	明和7.2.	借主あぶらや勘兵衛・請人からつや要助 灰屋長右衛門	豎紙
2121/22	○借宅請状之事	明和7.8.	かり主あるちや伊兵衛・受人有地屋藤四郎 灰屋長右衛門	豎紙
2121/23	○借宅請状之事	明和7.8.	借り主与四郎・請人かたと弥一郎 灰や長右衛門	豎紙
2121/24	○借宅請状之事	明和8.8.	借主天満屋八次郎・請人大工屋佐平次 灰屋吉右衛門	豎紙
2121/25	○借家請状之事	明和8.3.10	借主大工屋藤八・請人大工屋五郎兵衛 灰屋吉右衛門	豎紙
2121/26	○借宅請状之事	明和8.8.	かり主庄助・請人道屋茂三郎 はいや吉右衛門	豎紙
2121/27	○借宅請状之事	明和8.1.	借主仕立屋源吾・請人あほしや源右衛門 灰屋吉右衛門	豎紙
2121/28	○借宅請状之事	明和9.8.	借主かたと半助・請人かと屋弥市 灰屋吉兵衛	豎紙
2121/29	○借宅請状之事	明和9.5.	借り主しまや小兵衛・請人買地や喜八 灰屋吉兵衛	豎紙
2121/30	○借宅請状之事	明和9.7.	借り主栗原屋藤八・請人扇屋金兵衛 灰屋吉兵衛	豎継紙
2121/31	○借宅請状之事	明和9.8.	借り主樽屋善蔵・請人浜屋弥八郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2121/32	○借宅請状之事	明和9.10.	借主かまかりや源次郎・請人木戸屋孫九郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2123	〔借家請状〕 22点一括	(安永2.~安永9.)	かり主桶屋源七・請人同助市 灰屋吉兵衛	括
2120	〔借家請状・塩浜預り証文〕	(天明2.~天明8.)	請人高須屋庄治郎他 灰屋吉兵衛他	括
2120/1	○預り申塩浜之事	天明2.12.	請人高須屋庄治郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/2	○借宅請状之事	天明1.6.	借主む路屋忠三郎・請人角屋弥市郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/3	○借宅請状之事	天明1.6.	福山屋太助・請人鞆屋市三郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/4	○借宅請状之事	天明1.10.	借主いわみや武七・請人たくみや市三郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/5	○借宅請状之事	天明3.8.	家借主札場小路仁三郎・請人吉和屋甚四郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/6	○借宅請状之事	天明3.4.	かり主うをや政吉・受人吉和屋源次 はみや吉兵衛	豎紙
2120/7	○借宅請状之事	天明3.6.	借主三原屋徳兵衛・請人栗原屋和吉 灰屋吉兵衛	豎紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2120/8	○借宅請状之事	天明3.8.	借主胡屋六兵衛・請人手棒屋助 八 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/9	○借宅請状之事	天明3.8.	借主胡屋半兵衛・請人二木屋要 助 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/10	○借宅請状之事	天明3.7.	借主笠岡屋吉十郎・請人越後屋 仙助 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/11	○借宅請状之事	天明3.8.	家借主吉和屋徳八・請人吉和屋 徳次郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/12	○借家受状之事	天明3.8.	借主吉六・受人扇や市右衛門 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/13	○借宅請状之事	天明4.2.	借主広嶋屋清蔵・請人村田屋惣 十郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/14	○借宅請状之事	天明4.2.	家借主住屋小兵衛・受人住屋平 八 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/15	○借宅請状之事	天明5.2.	家借主塩飽屋惣兵衛・請人塩飽 屋忠兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/16	○借宅請状之事	天明5.7.	家借主平野屋次助・請人栗原屋 和吉 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/17	○借宅請状之事	天明5.8.	借主弥助・請人宇兵衛 灰屋吉 兵衛	豎紙
2120/18	○借宅請状之事	天明5.2.	家借主木戸屋武右衛門・請人糸 び屋伝兵衛 灰屋吉兵衛	豎継紙
2120/19	○借宅請状之事	天明6.6.	家借主樋屋次三郎・請人嶋屋半 五郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/20	○借宅請状之事	天明6.2.	福光屋小兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/21	○借宅請状之事	天明6.4.	家借主くり原や甚三郎・請人た くみや権三郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/22	○借宅請状之事	天明6.4.	家借主谷光屋吉平・請人住屋宇 兵衛 はい屋吉兵衛	豎紙
2120/23	○借宅状之事	天明6.2.	家借主嶋屋喜介・請人灰屋宇八 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/24	○借宅請状之事	天明6.10.	借主笠岡屋治郎三郎・請人塩屋 佐七 はいや吉兵衛	豎紙
2120/25	○借宅請状之事	天明7.2.	家借り主久五郎・請人忠三郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/26	○借宅請状之事	天明7.2.	借主吉和屋甚兵衛・請人石原屋 勘四郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/27	○借宅請状之事	天明7.8.	請人かじや庄七・借り主たはこ や只七 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/28	○借宅請状之事	天明7.8.	家借主大工屋儀兵衛・受人樋屋 勘兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/29	○借宅請状之事	天明7.2.	橋本屋保右衛門・灰屋伝右衛門 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/30	○借宅請状之事	天明7.2.	栗原屋半次郎・請人天満屋半兵 衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/31	○借宅請状之事	天明7.2.	請人富吉屋平七・借り主嶋屋幸 助 灰屋吉兵衛	豎紙
2120/32	○借宅請状之事	天明8.2.	借主仁兵衛・請人宮屋兵蔵 灰 屋吉兵衛	豎紙
2120/33	○借宅請状之事	天明8.12.	家借主かしまや孫兵衛・嶋屋与 三次 灰屋吉兵衛	豎紙
2118	〔借家請状〕	(寛政1.~12.)	借主なつ・請人灰屋茂兵衛他 灰屋吉兵衛	括
2118/1	○借宅請状之事	寛政1.8.	借主なつ・請人灰屋茂兵衛 灰 屋吉兵衛	豎紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2118/2	○借宅請状之事	寛政1.8.	家借主八幡屋七兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/3	○借宅請状之事	寛政3.2.	借主清蔵・請人塩屋徳左衛門 灰屋吉兵衛	豎継紙
2118/4	○借宅請状之事	寛政4.2.	借主亀井屋藤蔵・請人餅屋仁兵衛 灰や吉兵衛	豎継紙
2118/5	○借宅証文之事	寛政4.2.	借主松永屋新三郎・請人金や兵助 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/6	○覚(借宅証文)	寛政5.2.	福光屋小兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/7	○借宅請状之事	寛政5.8.	栗原屋幸助・受人今出屋金助 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/8	○借宅請状之事	寛政5.8.	生野屋幸右衛門・受人嶋屋与三次 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/9	○借家請状之事	寛政6.2.	借主笠岡や吉十郎・請人越後や専助 灰や吉兵衛	豎紙
2118/10	○借宅請状之事	寛政6.2.	借主宇兵衛・請人島屋源三郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/11	○借宅請状之事	寛政8.8.	借主徳兵衛・請人石原屋勘四郎 はゐや吉兵衛	豎紙
2118/12	○借家請状之事	寛政8.8.	借主金や宗兵衛・請人金屋政兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/13	○借宅証文之事	寛政8.6.	借受和泉屋久兵衛 灰屋吉兵衛	豎継紙
2118/14	○借宅請状之事	寛政8.2.	借主高須屋伝蔵・請人海老屋伊兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/15	○借宅請状之事	寛政8.8.	大にしや定六・請人飴屋喜三郎 灰屋吉兵衛	豎継紙
2118/16	○借宅請状之事	寛政9.8.	借主嶋屋龍助・請人油屋宇兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/17	○覚(借宅証文)	寛政10.8.	借主幸十郎・請人桶屋庄蔵 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/18	○借宅請状之事	寛政10.8.	家借主小路八兵衛・請人塩屋徳左衛門 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/19	○覚(借宅証文)	寛政10.12.	借主権六・請人半五郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/20	○覚(借宅証文)	寛政10.5.	借主森のや利兵衛・請人島屋丈七 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/21	○覚(借宅証文)	寛政10.6.	白市屋忠蔵・受人嶋屋藤次郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/22	○覚(借宅証文)	寛政10.8.	借主向嶋哥浦藤兵衛・請人寄良屋新八 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/23	○覚(借宅証文)	寛政11.2.	家借主魚屋十三郎・請人豊屋仁兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/24	○借宅証文之事	寛政12.8.	塩屋徳兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/25	○借宅証文之事	寛政12.2.	政兵衛・受人角屋武兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/26	○借宅証文之事	寛政12.2.	借主田中屋新蔵・請人角屋武兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/27	○覚(借宅証文)	寛政10.8.	借主竹原屋和七・受人岩城屋新兵衛 角灰屋	豎紙
2118/28	○覚(借宅証文)	寛政12.	借主栗原屋半七・家請人嶋屋藤次郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/29	○借屋証文之事	寛政12.8.	借主はいや甚十郎・請人橋本屋甚六 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/30	○借宅証文之事	寛政12.2.	借主保兵衛・請人系バや嘉兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2118/31	○借宅請状之事	寛政12.1.	高須屋伝蔵 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/32	○借宅証文之事	寛政12.2.	みよしや藤助・請人天満屋半十郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/33	○覚(借宅証文)	寛政12.8.	借主髪ゆひ小兵衛・請人魚屋八十右衛門 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/34	○借宅証文之事	寛政12.2.	受合木や庄七・借主丈助 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/35	○借宅証文之事	寛政12.2.	かめ屋利兵衛 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/36	○覚(借宅証文)	寛政12.8.	借主岩兵衛・受人はいや文五郎 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/37	○借宅請状之事	寛政13.2.	田中屋庄蔵 灰屋吉兵衛	豎紙
2118/38	○借宅証文之事	寛政12.2.	借主松永屋仁八・請人田中屋庄蔵 灰屋吉兵衛	豎紙
2122	〔借家請状〕 12点一括	(享和1.~享和3.)	家借主橋本屋政兵衛他 灰屋吉兵衛	括
2102	〔借家請状〕 23点一括	(文化1.~文久4.)	借宅主三好屋藤兵衛・請人大坂屋市兵衛他 橋本吉兵衛	括
2103	〔借家請状〕 6点一括		大崎屋新八他 灰屋吉兵衛	括
2023	〔家・地所借用証綴〕	明治6.10.~同16.4.		綴
157	明治十四五年ノ頃ヨリ十七八年ニ至ル 裁判掛り証書類(包表題) 62点一括,包入り,地所建家売渡証・同書入証・金子借用証・借地建物図面他	(明治12.~明治20.)	(御調郡木門田村売渡人実井与八他 買主黒塚常助他)	括
1125/38	家借用証 付札1点付,付紙表題「証書未納ノ分」	明治19.~同.30.		豎紙
808/2-19	家借用証	明治20.10.	御調郡尾道久保町借主石本小兵衛・受人杉山幸助 家主橋本吉兵衛	豎紙
808/2-21	地処借用証	明治25.10.1	御調郡尾道久保町借り主勇八ル他2名 地主橋本吉兵衛	豎紙
808/2-20	家借用証	明治26.5.	御調郡尾道久保町借主壬生川為助他2名 家主橋本吉兵衛	豎紙
808/2-16	家借用証	明治32.3.25	御調郡尾道町借主藤原式部他3名 家主橋本吉兵衛	豎紙
50/10	定約証(尾道久保町地所貸借契約)	明治32.11.8	借主債務継承人松井恕助・金主橋本吉兵衛	罫紙
808/2-18	家借用証	明治33.4.1	尾道市字久保町三浦文助他2名 家主橋本吉兵衛	豎紙
808/2-23	建物借用証	明治33.8.	尾道市借主辻クミ 家主橋本吉兵衛	豎紙
2230/3	〔地所借用証用紙〕	大正.	地主橋本吉兵衛	豎紙
807/71	〔借家略図面〕			豎紙
1949	〔新町借家人名覚〕(断片)			切継紙
2314	塩浜預り手形之事	享保11.12.	預り主いわし屋久右衛門 [㊤] ・請人尾道町白市や藤兵衛 [㊤] はみ屋政治郎殿	豎継紙
3332/62	宮野浦村地券証書換之節前地券同村戸長へ相渡候預り証三通(包表題) 包2枚入り	明治13.1.8	[㊤] 「御調郡宮野浦村戸長役場」	切紙
3329/4	家借用証・地所借用証 豎紙綴5・豎紙36	明治17.~明治31.	家主橋本吉兵衛殿	豎紙綴 豎紙
3324/4	拝借地所約定証(包表題) 包入り	明治22.4.16	御調郡三原町三原借主宇都宮常松 [㊤] 御調郡尾道町橋本吉兵衛殿	豎紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
3321/14	家借用証用紙(様式綴) 無記入	明治		縦紙綴
3330/26	家借用証 もと豎冊だったもの	明治		縦紙
3306/63	地所借用証(用紙)	大正	地主橋本吉兵衛殿	一紙
3253	[包紙](表題「借屋請状」)		岡田立端	包紙

(8) 裁判関係 [/ {3} 不動産経営 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2020	地所取戻控訴従参加事件(袋表題) 袋入り	明治25.10.10	控訴人岡田操・被控訴人岡本幸次郎・従参加人橋本吉兵衛・訴訟代理人安部改造	括
2020/1	○[地所取戻控訴従参加事件一件書類](明治25.10.10) 43点一括,財産差押通知書・松永村建物図面・訴状送達状・領収書・財産売却調書他		控訴人岡田操・被控訴人岡本幸次郎・従参加人橋本吉兵衛・訴訟代理人安部改造	括
2020/2	○判決書正本(控訴人岡田操・被控訴人岡本幸次郎・従参加人橋本吉兵衛)	明治26.2.1	広島県地方裁判所書記柳川清波	豎冊
2020/3	○原被告答口供及び証拠物写	明治13.3.23(写取)	橋本吉兵衛代理柏原嘉助	豎冊
2020/4	○広島地方裁判所二対スル控訴事件ノ書類之内証拠物トシテ呈セザル分(岡田操二関スル証拠物)	明治11.6.21 ~同12.11.19		綴
2020/5	○判決書(尾道区才判所へ岡田操ヨリ係訴状・同該訴についての答書控)	明治25.3.25 ~同10.23.		綴
2020/6	○岡田操扣訴状写・訴訟告知書・甲証拠物写・新旧反別対照書	明治25.8.12 ~同11.10.		綴
2020/7	○従参加申請書扣・申請書并証拠方法訂正扣・朝日変更申請扣・欠席判決対スル故障申立扣・甲号証二対スル申立書扣・参考書扣	明治25.11.10 ~同26.11.		綴
2020/8	○参加第一号ヨリ拾六号二至証拠物(広島地方裁判所二対スル控訴事件)	明治11.10.10 ~同26.1.20		綴
2020/9	○判決書正本(控訴人岡田操・被控訴人岡本幸次郎・従参加人橋本吉兵衛)	明治25.12.6	裁判所書記太多尚文	豎冊

(9) 絵図・建家図面・届書 [/ {3} 不動産経営 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2213	先主金屋哲之助家絵図面家附物書抜控(包表題) 2点一括,包入り	天保10.3.		括
1338	別荘絵図面 袋入り	天保11.	橋本	絵図
2129/1	[八軒小路岩吉下側貸家二軒絵図面・年賦証文・受取状] 4点一括	(弘化4.~嘉永2.)	大黒屋善蔵他 橋本氏	括
2016	改正宅地図面調整二付参考図面入(袋表題)	(文久2.~明治23.)	尾道久保町建物持主次拳半兵衛・地主橋本吉兵衛他 戸長龜山元介他	括
2016/1	○[屋敷地図面]			豎継紙
2016/2	○[町家地図]			豎継紙
2016/3	○[借地建物届書]	明治20.	尾道久保町建物持主次拳半兵衛・地主橋本吉兵衛 戸長龜山元介	縦紙
2016/4	○[借地建物届書]	明治20.4.	尾道久保町建物持主壬生川為助・地主橋本吉兵衛 戸長龜山元介	縦紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2016/5	○〔借地建物届書〕	明治20.3.	尾道土堂町建物持主渡橋善兵衛・地主橋本吉兵衛 戸長龜山元介	豎紙
2016/6	○〔借地建物届書〕		尾道久保町木村トク・地主橋本吉兵衛	豎紙
2016/7	○〔借地建物届書〕	明治20.	尾道久保町建物持主次拳半兵衛・地主橋本吉兵衛	豎紙
2016/8	○〔借地建物届書〕	明治20.3.	尾道久保町建物持主藤野喜七・地主橋本吉兵衛 龜山元介	豎紙
2016/9	○〔借地建物届書〕	明治20.2.	尾道十四日町建物持主児玉伊兵衛・地主橋本吉兵衛 戸長龜山元介	豎紙
2016/10	○〔借地建物届書〕	明治20.3.	尾道久保町建物持主小林重助・地主橋本吉兵衛 戸長龜山元介	豎紙
2016/11	○〔借地建物届書〕	明治20.3.	尾道尾(崎カ)町建物持主長浜幸兵衛・地主橋本吉兵衛 戸長龜山元介	豎紙
2016/12	○〔借地建物届書〕	明治20.	尾道久保町建物持主竹中エイ・地主橋本吉兵衛	豎紙
2016/13	○〔借地建物届書〕		尾道久保町建物持主竹中甚八・地主橋本吉兵衛	豎紙
2016/14	○〔借地建物届書〕	明治20.	尾道十四日町建物持主三木謙斎・地主橋本吉兵衛	豎紙
2016/15	○〔田畑反別図面〕			豎紙
2016/16	○〔官有地使用出願区域図〕		橋本吉兵衛	豎紙
2016/17	○〔借地建物届書〕	明治20.	尾道久保町建物持主山村広助・地主橋本吉兵衛	豎紙
2016/18	○〔屋敷略図面〕			豎紙
2016/19	○官有地使用願	明治18.11.	橋本吉兵衛他 広島県令千田貞暁	括
2016/19-1	○官有地使用願	明治18.11.		罫紙
2016/19-2	○〔官有地使用出願区域図〕	明治18.11カ.	橋本吉兵衛	豎紙
2016/20	○〔建物屋敷地図面〕			豎継紙
2016/21	○十四日町薬師堂筋西側五百九拾壹番宅地貸家新建三竈三戸土蔵付井戸付雑作付(封筒表書)封筒入り			括
2016/21-1	○〔借地建物届書〕	明治20.4.	賀茂郡三ツ口村建物持主松井亮吉 戸長龜山元介	豎紙
2016/21-2	○〔地床料・家賃等明細計算書覚〕	明治20カ.		切紙
2016/21-3	○〔敷金催促願口上書〕封筒入り	13	松本連蔵 天野又兵衛	切継紙
2016/22	○〔屋敷略図面〕		竹中伴五郎	豎紙
2016/23	○〔屋敷略図面〕		遠藤貞兵衛	豎紙
2016/24	○〔橋本御抱地図面(朱入り)〕			切紙
2016/25	○〔屋敷略図面〕			豎紙
2016/26	○〔屋敷略図面〕		松岡音五郎	豎紙
2016/27	○〔屋敷略図面〕		武田半七	豎紙
2016/28	○〔屋敷略図面〕		嘉肴園清兵衛	豎紙
2016/29	○沼隈郡神村字奥田西平五百五拾九番地図	明治23.4.	尾道十四日町地主天野又兵衛	豎紙
2016/30	○〔尾道町部分地図〕			継紙
2016/31	○〔当方所有地地番図〕			豎紙

番号	表題	年代	作成	形態
2016/32	○〔尾道町海岸通り付近地図〕			継紙
2016/33	○〔屋敷略図面〕		竹中工井	豎紙
2016/34	○〔橋本吉兵衛私有屋敷図面届書〕		橋本吉兵衛	豎継紙
2016/35	○〔建物屋敷地図面〕(官門・勤務所・分隊長室等)			豎紙
2016/36	○官有地使用願	明治18.11.	橋本吉兵衛他 暁	広島県令千田貞 野紙
2016/37	○〔官有地使用出願区域図〕		橋本吉兵衛	豎紙
2016/38	○〔屋敷(米場町通り式千百七拾八番邸)図面〕 切紙1通付			豎継紙
2016/39	○〔倉庫類焼届(雛形) 付十四日町五百廿番地八百四拾壹番邸図〕			切継紙
2016/40	○〔屋敷略図面〕		三阪栄助	豎紙
2016/41	○〔元岡田平兵衛屋敷略図面〕			豎紙
2016/42	○地床借用所旧図写	文久2.7.14	かど灰屋	豎継紙
2016/43	○〔字下堂面・天満平地図〕			豎紙
2016/44	○〔幸ノ前通り町家図面〕			豎紙
2016/45	○〔番地反別書上図面〕			豎紙
2016/46	○〔町家間数改図面〕			豎紙
2016/47	○〔旧銀座家賃間数書上図面〕			切紙
2016/48	○〔尾道町部分地図〕			継紙
2016/49	○〔町家面積書上部分図〕			豎紙
2016/50	○〔屋敷(式千六百六十八番)面積書上図面〕			切紙
2016/51	○〔町家人別間数等書上略図綴〕			綴
2016/52	○〔面積・間数書上記〕			切継紙
2016/53	○〔屋敷地略図面〕			折紙
2016/54	○〔芝居小家付近部分図〕			切紙
2016/55	○〔新地栗源屋敷略図面〕			豎紙
2016/56	○〔町家面積間数等書上略図面〕			豎紙
2016/57	○〔万年町通り付近町家図面〕			切紙
2016/58	○〔人別町家面積間数書上略図〕			折紙
2016/59	○〔町家面積間数等書上略図〕			豎紙
2016/60	○〔石ノ八幡宮付近町家小地図〕			切紙
2016/61	○〔石市前通り付近町家小地図〕			切紙
2016/62	○〔長屋小地図〕			括
2016/62-1	○〔長屋小地図〕			切紙
2016/62-2	○〔長屋小地図〕			切紙
2016/63	○〔屋敷略図面〕		清水半七	豎紙
2016/64	○〔屋敷略図面〕		広安利助	豎紙
2016/65	○〔屋敷略図面〕		吹上半兵衛	豎紙
2016/66	○〔町家部分地図・略図面綴〕			綴
2016/67	○〔町家略図面〕			豎紙
2016/68	○〔尾道町内部分地図〕			豎紙
2016/69	○〔町家図面〕			豎継紙
2016/70	○〔尾道町部分地図〕			継紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2016/71	○〔尾道町内部分略地図〕			豎紙
2016/72	○〔尾道町部分地図〕			継紙
2016/73	○〔米俵送り状〕 包入り	未.12.25	沖野屋貞七 灰屋林次郎	切紙
2016/74	○広村津雲新開代書類入(袋表題) 3点一括	寅.12.		括
2016/74-1	○津雲新開売捌帖	慶応1.4.		横長
2016/74-2	○〔金子送り状〕	12.7	沖野屋直平 灰屋林次郎	切紙
2016/74-3	○〔買物覚〕	8.3	謙吉 橋本氏	切継紙
2016/75	○〔尾道町部分(茶園付近)地図付佐藤政兵衛屋敷略図面〕 切紙1通付			継紙
1342	尾道町惣図并村境当家貸家等記有之事 袋入り	慶応2.11.6	橋本氏	絵図
40	地租御改正量地反別野取図扣	明治9.1.	橋本吉兵衛	豎冊
1345	絵図面入(袋表題) 3点一括,袋入り,畑并新古地床改絵図面・旧宅略図他	明治12.		括
1346	絵図面入 袋入り	明治12.		絵図
2214	市街図入(袋表題)	(明治)13.3.		括
2214/1	○新地・新開・西川端地券改正画図式扣(包表題) 包入り,豎紙1・豎継紙1・切紙3	明治9.12.		豎紙・ 豎継紙・ 切紙
2214/2	○第拾貳号字新開(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/3	○第拾壹号字新地(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/4	○第拾号字築地町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/5	○第拾九号字中久保町(絵図面)	(明治)13.3.		豎継紙
2214/6	○第拾七号字西国寺谷(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/7	○第拾六号字常福院下(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/8	○第拾五号字北正言町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/9	○第拾四号字南正言町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/10	○第拾三号字東久保町(絵図面)	(明治)13.3.		豎継紙
2214/11	○第拾号字西川端町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/12	○第七号字三軒家(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/13	○第八号字山脇町西側(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/14	○第拾八号字 木阪(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/15	○御調郡尾道町第壹号字尾崎町(絵図面)	(明治)13.3.		豎継紙
2214/16	○第貳号字西尾崎町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/17	○第壹号之内新壹号字東尾崎町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/18	○第三拾四号字鍛冶屋町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/19	○第三号字筒湯町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/20	○第四号字川端町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/21	○第五号字西筒湯町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/22	○第六号字山脇町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/23	○第九号字宮崎町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/24	○字米場町第廿壹号(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/25	○字新町第二十九号(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙

番号	表題	年代	作成	形態
2214/26	○字山城戸第二十八号(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/27	○字上新町第二十七号(絵図面)	(明治)13.3.		豎継紙
2214/28	○字天神平第二拾六号(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/29	○字天神町第二拾五号(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/30	○字円花町第二十四号(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/31	○字長江東側第二十三号(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/32	○第四拾七号字東今町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/33	○字寺町第三十号(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/34	○第三拾壹号字長江町	(明治)13.3.		豎紙
2214/35	○第三拾貳号字十四日町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/36	○第三拾六号字薬師堂町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/37	○第三拾三号字良前(絵図面)	(明治)13.3.		豎継紙
2214/38	○第四拾五号字宝土町上(絵図面)	(明治)13.3.		豎継紙
2214/39	○第四拾四号字渡シ場町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/40	○第四拾三号字築出シ町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/41	○第四拾壹号字新道町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/42	○第四拾貳号字西土堂町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/43	○第四拾号(絵図面)	(明治)13.3.		豎継紙
2214/44	○第三拾九号字幸之町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/45	○第三拾八号字東土堂町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/46	○字本久保町第二十二号(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/47	○第三拾七号字住吉町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/48	○第五拾号字光明寺谷(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/49	○第四拾九号字今町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/50	○第四拾八号字漁師町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/51	○第五拾壹号字持光寺谷(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/52	○第五拾貳号字塚本町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/53	○第五拾三号字塚西町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/54	○第四拾六号字千光寺平(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
2214/55	○第三拾五号字西十四日町(絵図面)	(明治)13.3.		豎紙
1344	山波村縮図・切絵図(袋表題) 4点一括,袋入り,山波村絵図・東新涯橋本分書抜	明治23.11.		括
2035	尾道町全図	明治26.3.	測量師松下勘造	洋紙
1669/2	家屋図面 但シ反古同様ナレトモ参照 之為メ保存シ置ク者也	明治32.5.8		豎冊
2036	尾道市地図 筒入り	大正2.		巻紙
1125/1-5	[沼隈郡柳津村上岡百松元持家絵図]			一紙
1125/1-6	[本建絵図]			一紙
1125/1-7	[尾道町字十四日六百七拾番邸絵図]			一紙
1343	[高浜村絵図] 絵図10点一括,高浜村縮図・高浜村切絵図			括
1348	尾道切絵図入 6点一括,各袋入り,尾道切絵図			括
3336/2	御花畠樹木屋敷・同御射場屋敷共絵図	嘉永6.9.改	小細工方御扶持人正之助,御扶持人忠八	豎継紙
3336/12	[沿岸地所絵図]			豎継紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
3313/47	中通線字図			一紙
3313/53	〔図面他〕	明治22.~昭和21.		括
	97点一括,〔夜直規則・当宿直内規・業務分掌細則他〕・〔別荘地貸家図面・立面図〕・尾道字新地切図他			
3292	藤野旧見積(封筒表題)(建物図面・見積書) 封筒入り	昭和5.	尾道橋本農業部 板原亀松	一紙 罫紙綴
2259/4	〔町屋図面〕			罫紙
3238	〔胡小路付近略絵図〕			切継紙
3274	貸家届(尾道久保町三百三拾三番邸家賃入金書上)			折紙
3306/43	〔橋本所有地図面〕			罫紙
3324/3	〔字新地四百五十五番~四百六十三番図面〕			罫紙綴
10481/28	〔屋敷図面〕			罫紙

(10) その他 [/ { 3 } 不動産経営 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2151	久保藪小路借家前江下肥汲口明候一件書附 包入り	文政8.2.	大堤屋甚次郎 加登灰屋	罫紙
1636	栄宝帳 袋入り	安政6.1.	灰屋真七郎	横半
2026	地所書貫徴	明治20.	豊田郡小田村大田義一	罫冊
43	他町村二於テ土地ヲ所有スル者	明治22.9.	豊田郡小泉村	横半
50/22	日本土地月報 第八号	昭和2.12.15	日本土地改良研究所	一紙
2194/9-2	〔帝国耕地協会總會等通知状〕 封筒入り	昭和4.3.25	帝国耕地協会広島県支会長・坂間棟治	洋紙
2194/9-1	〔高知協会広島県支会長より通知につき出席依頼状〕 封筒入り	(昭和4)4.11	高須村東新涯耕地整理組合副長 高橋愛次郎 橋本龍一(組合長)	罫紙
34	高須村字東新涯規約書	明治34.5.	高須村字東新涯地主 橋本吉兵衛他122名	罫冊
1396	高須村東新涯地位点数取調帖	明治34.		罫冊
24	高須東新涯耕地整理一件	大正7.(~昭和10.)		罫冊
35	東新涯所有権移転届綴	大正8.(~大正14.)		罫冊
2230/1	〔沼隈郡高須村東新涯図面〕			罫継紙
3291/1	地所売渡証(沼隈郡高須村字東新涯)	明治24.12.18	売主御調郡向島東村若住伊助・証人沼隈郡高須村石井音五郎 買主御調郡尾道町十四日天野又兵衛殿	罫紙
3291/2	地所売買定約証(沼隈郡高須村字東新開)	(明治24.12.18カ)	売主御調郡向島東村若住伊助・証人沼隈郡高須村石井音五郎 買主御調郡尾道町十四日天野又兵衛殿	罫紙
3313/54	〔書簡〕	明治28.~昭和17.		括
	153点一括,商店設計図(平面図・軸組展開図)・投書類(袋表題)・〔広島高等師範学校附属中学校寄宿舎建築関係他書類〕他			
3312/40	全国田畑利廻り調	明治45.4.30	日本勸業銀行	冊子
3322/36	辞職届(高須村東新涯耕地整理組合関係)	昭和11.2.12	岡田軌道・橋本龍一 高橋愛次郎・高須村東新涯地区組合役員	罫紙綴
3322/39	所有権移転届	大正9.~10.	地主総代橋本吉兵衛殿	綴
3322/40	委任状(用紙)	大正14.4.2		罫紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
3329/3	委任状(東新涯地主総会) 紙縫入り	昭和6.3.21		縦紙
3329/13	〔沼隈郡高須村農業委員会議事録〕・送達申立書 沼隈郡高須村役場用紙使用	昭和11.1.	沼隈郡高須村農業委員長竹内亀之助 松永警察署長殿、橋本龍一 [㊦] 尾道区裁判所執達吏役場御中	罫紙 縦紙綴
3286/2	〔書簡〕(道路調査道順につき概念図共)			罫紙
3286/5	土地反別及見積価額仕訳書			綴
3286/7	証(領収書)	昭和17.11.30	児玉祐吉 [㊦] 橋本龍一殿	縦紙
3286/10	高須村所有地反別価額取調書	昭和11.5.10	角橋本	罫紙 縦罫
3286/13	土地反別及見積価額仕訳書(式号)			罫紙綴
3286/14	土地反別及見積価額仕訳書(参号)			罫紙綴
3286/15	〔書簡〕(字河原新涯畑地取調につき急啓)		広島県沼隈郡西部方面聯合会用箋使用	罫紙
3286/16	〔封筒〕	昭和9.3.22	広島市紙屋町昭和興信株式会社 尾道久保町253橋本龍一殿	封筒
3286/17	〔新涯地地価反別など書上雑紙〕 クリップ綴じ			綴
3286/18	土地台帳謄本(沼隈郡高須東新涯)	昭和12.8.12	福山税務署 [㊦]	一紙
3286/19	土地反別及見積価額仕訳書(四号)			罫紙綴
3286/20	受領証 クリップ綴じ	昭和12.8.28~ 昭和12.9.6	司法書士高橋清介 [㊦]	綴
3321/12	〔宅地建物等価格統制令関係法規〕 10点一括、証(所有地公売代価余剰金受取状)・〔田租請求書〕・記(地方税請求書)他	昭和15.~昭和22.	広島県經濟部他	括
2339	〔書簡〕(吉浦一条につき)	5.26	広村にて林次郎 尾道灰屋真七郎様	切継紙
2337	〔書簡〕(吉浦一件下作不居合につき帰宅延引)	5.27	林次郎 真七郎様	切継紙
3269	〔祇園祭礼・定番所借家繕い入用算用書〕			切紙

〔4〕 土木普請 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)(1) 砂寄場・船場新地関係 [/〔4〕 土木普請 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1	砂寄場新地普請入用帳	安永8.11(~ 享和1.)	かとはいや納戸	横半
2	船場新地諸入用帖	天明2.1(~ 寛政2.)	加登灰屋納戸	横半
3	船場新地諸入用帖	寛政3.1(~ 寛政12.)	加登灰屋納戸	横半
2783	用意銀算用目録覚			横長

(2) 天保浜汐止工事関係 [/〔4〕 土木普請 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

471	潮止メ工事書類(袋表題) 袋入り	(大正4.4.4)		括
471/1	○〔袋〕(表題「潮止メ工事書類」) 470の紙縫付	(大正4.4.4)		袋
471/2	○仮堰一件(包表題) 8点一括、包入り、仮堰破壊口修繕工事関係書類	(大正4.4.4)		括
471/3	○仮堰費用計算	(大正4.4.4)		罫紙
471/4	○仮堰費書附(封筒表題) 封筒入り	(大正4.4.4)		切紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
471/5	○煙草貯蔵所後埋戻シ	(大正4.4.4)		綴
471/6	○領収書等綴	(大正4.4.4)		綴
471/7	○工所用臨時買物帳	(大正4.4.4)	橋本汐止工場渡辺	横半
471/8	○工所用臨時買物帳	大正4.4(4)	橋本潮止事務所	横半
471/9	○天保浜仮堰潮止工費予算・超過額参考書(封筒表題)・〔書簡〕(堤防復旧汐止工事御手伝につき) 封筒入り(封筒は2枚綴),封筒入切継紙1・同縦紙2	(大正4.4.4)	渡辺栄治 橋本・宇都宮	封筒綴
471/10	○土砂・職工人夫日計簿	大正4.4.4	橋本汐止工場渡辺事務所	縦冊
471/11	○仕払伝票(人夫賃) 帯付5束・2綴	(大正4.4.4)		切紙綴
471/12	○〔袋〕(表題「渡辺ヨリ回送書類」)	(大正4.4.4)		縦紙
3322/24	工事請負定約証	大正4.3.16	大西和吉 [㊤] 橋本工事係り兼監督村上俊造殿,木曾義次郎殿	罫紙綴
3322/25	〔仮堰・石垣・樋門工事仕様書・見積書〕	大正4.	大西和吉 [㊤] 他 橋本殿他	綴
3322/26	向島下川国松石材定約表・仮送状(注文石材)		尾道市向島東村石材商下川国松橋本様	綴
3322/27	材料石仕様書			綴
3322/28	石材組立図			綴
3322/29	〔石垣・石灯笼見積書・樋門略図面他〕 6点一括			括
3322/30	天保新開樋門改築村上俊造考案図	大正3.3.初旬		縦長
3322/31	〔堤防断面図〕			縦紙綴
3322/32	〔堤防工事見積書他〕		三原東町平中角三郎他 橋本工事係・土地係他	綴
3322/33	〔杭打方図面他〕 4点一括			括

(3) 家関係 [/〔4〕土木普請 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

49/14	〔家修繕工事見積り・請負一件綴〕	明治42.		綴
2024	久保別荘内御隠居増築二付経費帖在中(包紙表題) 6点一括,包紙(新聞紙)入り,普請買物帳・受取証・傭人勤務控・久保別荘普請受払帖他	大正13.10.	角橋本工事係(工事方)	括
1190	糸崎別荘工事中勤惰簿	昭和10.10.	橋本工事方	縦冊
50/32	修繕二付不用書類(帯表題) 帯付			綴
2204/30	兌宮土蔵改正普請(「当癸巳九月二十四日破家すへし」) 9904以下の包紙			縦紙
2204/32	〔建物普請につき覚書〕			縦紙
3315/92	明治三十年一月胡小路貸家焼失跡改築書類入(袋表題) 32点一括,袋入り,胡小路家屋建築予算表・受払表・材木送り引渡シ御通・胡小路普請用小書附入(袋表題)・〔建築地所図面〕	明治32.6.	納戸	括
3315/93	土堂町式丁目類焼跡建築書類(袋表題) 4点一括,袋入り,仕様帳・〔焼失前後図面〕	明治37.		括
3316/99	健治元年乙亥二月貢之郡尾道旧図・大正六年丁巳七月初旬本宅台所井戸六間掘下之際地所ヨリ掘り出シタル螺螄・朽木類紀念ノ為保存ス(袋表題) 袋入り(袋入り縦紙1通,袋入り螺螄・朽木1括)	大正6.7.	橋本吉兵衛	括

番号	表題	年代	作成	形態
3321/3	別荘建築日誌 壱号	大正9.3.~		ノート
3277	工事方 別荘新築二付京都岡田永齋往復書面其他金領収証建築書類入(箱表題) 49点一括,箱入り	大正9.~大正10.	京都市一条通西洞院角岡田永齋 橋本吉兵衛他	括
(4) 慈観寺関係 [/ {4} 土木普請 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
2204/6	慈観寺屋根(普)請之訳	嘉永1.4.		切継紙
2203/1	慈観寺家根換書附(袋表題) 4点一括,袋入り,金子受取状	明治13.7.	(武田佐兵衛他 橋本氏支配人他)	括
2092/5	[本門用銀勘定他] 9点一括,本門用銀勘定・諸色勘定・本門寄附集銀他	巳.7.	大咲屋他 福善寺他	括
2092/6	[本門用銀勘定他] 3点一括	巳.7.	入作金屋他 福善寺	括
1347	慈観寺再建絵図入 6点一括,三尊仏宮殿絵図・安養院額面絵図・布簾書付・慈観寺再建絵図他			括
2092/4	[本門普請諸入用勘定書類] 34点一括		鍛冶屋元助他 灰屋真七郎他	括
3308/25	[慈観寺本堂家根換普請・遊行上人御(明治14)1.5順国一件書留]		橋本静娯・橋本吉兵衛 藤沢御山内桂光院様	罫紙綴
(5) 普請買物帳 [/ {4} 土木普請 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
1797	普請買物帳	大正14.7.	角橋本工事係	横半
206	普請買物帳	大正15.10.	角橋本工事係	横半
1798	普請買物帳	昭和4.1.	角橋本工事係	横半
474/20	本月廿八日限買物帳 切継紙6通付(紙縫一括)		橋本氏	横半
(6) 領収証 [/ {4} 土木普請 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
472	工事定約証・金銭受取証(袋表題) 9点一括,袋入り	(明治17)	御調郡東野村胡木吉十郎他 繕係野間正兵衛・村上俊造他	修括
456	七・八・九三ヶ月分領収証綴	大正14.	工事係	綴
474/1	大正十四年十・十一・十二月分領収証綴	大正14.	工事方	綴
457	七・八・九三ヶ月分領収証綴	昭和10.	橋本工事部	綴
458	昭和十四年五月分工事費支払領収証	昭和14.5.	角橋本工事係	綴
460	昭和十四年七月分領収証	昭和14.7.		綴
461	昭和十四年八月分領収証	昭和14.8.		綴
459	六月分領収証	昭和14.	角橋本	綴
3309/32	三ヶ月分受取証綴	大正13.7.~9.	工事係	綴
3309/38	受取証用紙	昭和13.2.	橋本	綴
3297	七八九・三ヶ月分支払伝票綴	昭和10.	橋本工事部	綴
3298	四五六・三ヶ月分支払伝票綴	昭和10.	橋本工事部	綴
3324/2	当方ヨリ本工事及復旧費伝票 包入り			綴
(7) その他 [/ {4} 土木普請 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
1094	西郷寺庫裏再建職人工料算用帖	天保8.1.22	西郷寺棟梁方	横半
1011/2-15	吉浦東新開川堀人夫覚帖控	安政2.5.		横長

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2164/1	〔火葬場工料日雇賃覚他〕 22点一括,日雇賃勘定覚・人別勘定覚・工料勘定覚・火葬場寄進銀送り状他	(慶応1)	大工善兵衛他	括
849	材木帳	明治10.	橋本納戸	横半
850	材木勘定帳	明治17.	棒頭弥七	横半
1799	材木帳	明治24.	橋本納戸	横半
1125/1-1	〔炭納家普請金依頼書〕	明治26.12.28	平林秀造 橋本	罫紙
1796	材木勘定帳	明治27.9.	棒頭太助	横半
49/17	契約証ニヨル委員選挙之決果	明治36.1.15		罫紙
1668	工事書類附雑書類	大正5.~同10.		罫冊
474/18	〔道路一時使用の許可書〕	昭和13.9.5	尾道警察署長植木文司 橋本龍一	一紙
1833	橋本作業場	昭和15.9.23		罫冊
49/16	〔官有地修築保存に関する書類〕 5点一括			括
1125/1-4	〔普請用建具手間等書上〕			綴
1160	表修繕概算表			横長
3318/8	論船并水尾掘入用銀年賦上納取立通・ 天保十三丑・十四寅年別帖方出入差引 書立帖・〔他〕 折紙1・折紙綴4・横長1	天保13./天保14.		括
3309/39	道路工事受益者負担金決定通知	昭和13.8.11	広島県 橋本龍一殿	綴
3309/41	庇新建之義二付伺	大正元.9.30	十五番浜小作人元木平七郎 橋本様納戸御中	罫紙綴
3310/42	大正十三年六月廿二日提案家屋改築ノ 件・見積書・富永商店改築工事設計書	大正13.6.22	時枝福松 橋本様御中	罫紙綴
3310/44	天災破損所修繕費補助願	大正元.9.30	小作人元木平七郎 [㊦] 橋本様御中	罫紙綴
3310/47	〔倉庫及作業所建築関係書類〕			綴
3282	〔支払原票綴〕	大正2.~昭和2.	(橋本工事係)	綴
3331/48	昭和貳年七八九三ヶ月分支払原票綴	昭和2.7.~昭和2.9.	橋本工事係	綴
3283	昭和貳年十・十一・十二三ヶ月分支払 原票綴	昭和2.	橋本工事係	綴
2854	覚(差引銀渡し請求)	寅.6.11	御作事所元 ^ㄨ	切罫紙
3296	[]表門普請諸入用			横半
3308/14	等持院西郷寺(棟カ)梁方庫裏再建 (包表題) 5点一括,包入り,(包裹書)「丁酉職人工料帳」			括
3316/109	常称寺本門修繕見積			罫紙

〔5〕証券投資 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)(1) 有価証券帳 [/〔5〕証券投資 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

656	有価証券帳	明治39.	橋本吉兵衛	罫冊
1877	有価証券記入帳	昭和2.		罫冊
1876	有価証券記入帳	昭和8.		罫冊

番号	表題	年代	作成	形態
(2) その他 [/ {5} 証券投資 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
808/1	栗田吉郎証券入 銀行株五枚在中 (袋表題) 2点一括, 袋入り, 包入り, 栗田吉郎金借用証・株式会社第六十六銀行仮株券	(明治16.~明治30.)	栗田吉郎・完六他 橋本吉兵衛	括
10283	[株金第三回払込金額・期日通知書]	明治34.9.6	尾道汽船株式会社専務取締役豊田維徳 株主御中	豎紙
1760	隠居	大正12.12.		豎冊
3314/77	丸二紡糸有限会社設立から解散まで関係書類綴	昭和23.10.4 ~ 昭和25.1.15		綴
3311/7	火災保険証券 (袋表題) 3点一括, 袋入り	(明治28.~明治30.)	東京火災保険株式会社社長安藤則命 [㊞] , 支配人心得鈴木為吉 [㊞] 他 橋本吉兵衛	括
3313/49	領収証 (日韓瓦斯電気株式会社株金払込)	大正2.3.5	株式会社第一銀行 橋本吉兵衛殿	一紙
10235	[書簡] (福山紡績株払込の意見問い合わせ)			切継紙
3237	[包紙] (表題「証券」)			包紙

[6] 会社経営 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

(1) 食塩商会 [/ {6} 会社経営 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

470	合名会社食塩商会契約書 包入り	明治26.12.	橋本吉兵衛他1名	豎冊
1985	第貳拾壹期明治卅二年下半季口銭表	明治32.		豎冊
1986	明治卅三年上半季第貳貳期諸勘定書 (袋表題) 袋入り	明治33.		括
1987/1	○第貳拾貳期明治三十三年上半季口銭表	明治33.		豎冊
1987/2	○第貳拾貳期明治卅三年上半季貸借対照表	明治33.3.~同.8.		綴
1988	第貳参期諸勘定書 (袋表題) 袋入り	明治33.		括
1989/1	○合名会社食塩商会第貳三期明治卅三年下半季諸勘定書	明治34.3.		綴
1989/2	○第貳三期明治卅三年下半季貸借対照表	明治33.9.~同34.2.		綴
1989/3	○第貳拾参期明治三十三年下半季口銭表	明治33.9.~同34.2.		豎冊
1989/4	○第貳拾参期明治卅三年下半季経費	明治33.9.~同34.2.		綴
1990	明治卅四年上半季第貳四期諸勘定書 (袋表題) 袋入り	明治34.		括
1990/1	○合名会社食塩商会第貳四期明治卅四年上半季諸勘定書	明治34.9.		綴
1990/2	○第貳四期明治卅四年上半季貸借対照表	明治34.3.~同.8.		綴
1990/3	○第貳四期明治卅四年上半季経費	明治34.3.~同.8.		綴
1990/4	○第貳拾四期明治三十四年上半季口銭表	明治34.3.~同.8.		豎冊

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
1991	明治三十四年下半季第貳拾五期諸勘定書(袋表題) 袋入り	明治34.		括
1991/1	○合名会社食塩商会第廿五期明治卅四年下半季諸勘定書	明治35.3.		綴
1991/2	○第廿五期明治卅四年下半季口銭表	明治34.9.~同35.2.		豎冊
1991/3	○第廿五期明治卅四年下半季経費	明治34.9.~同35.2.		綴
1992	明治三十五年下半季第廿七期諸勘定書(袋表題) 袋入り	明治35.		括
1992/1	○合名会社食塩商会廿七期明治卅五年下半季諸勘定書	明治35.		綴
1992/2	○第廿七期明治卅五年下半季経費	明治35.9.~同36.2.		綴
1992/3	○第廿七期明治卅五年下半季貸借明細表	明治35.9.~同36.2.		綴
1992/4	○第貳拾七期明治三十五年下半季口銭表	明治35.9.~同36.2.		豎冊
1992/5	○第廿六期・第廿七期明治卅五年度備考表	明治35.3.~同36.2.		綴
1994	第廿九期明治卅六年下半季貸借明細表	明治36.9.~同37.2.		綴
1993	明治卅六年上半季第廿八期諸勘定書(袋表題) 袋入り	明治36.		括
1993/1	○合名会社食塩商会廿八期明治卅六年上半季諸勘定書	明治36.		綴
1993/2	○第廿八期明治卅六年上半季経費	明治36.3.~同.8.		綴
1993/3	○第廿八期明治卅六年上半季貸借明細表	明治36.3.~同.8.		綴
1995	合名会社食塩商会廿九期明治卅六年下半季諸勘定書	明治36.		綴
1997/1	第三拾期明治卅七年上半季経費	明治37.3.~同.8.		綴
1997/2	第三拾期明治卅七年上半季貸借明細表	明治37.3.~同.8.		綴
1997/3	第三拾期明治卅七年上半季貸借明細表	明治37.3.~同.8.		綴
1996	第參拾期明治卅七年上半季口銭表	明治37.		豎冊
2019	食塩商会引継諸勘定書(袋表題) 袋入り			括
2019/1	○証書拾通(袋表題) 12点一括,袋入り,為替金借用証他	(明治23.~明治34.)	越後直江津矢島吉五郎他10名 合名会社食塩商会	括
2019/2	○約束手形控	明治34.8.~同37.8.	合名会社食塩商会	豎冊
2019/3	○〔借用金証書・延期証書〕 2点一括	(明治30.)	借主合名会社食塩商会・引受証人天野又兵衛 第六十六国立銀行	括
2019/4	○田村丈太郎二係ル書類入(袋表題) 19点一括,袋入り,袋に貼紙有り,合名会社食塩商会売附書・金繋書・田村丈太郎債務支払命令書・委任状他	(明治33.~明治35.)	合名会社食塩商会	括
2019/5	○林并二松本二関係書 8点一括,袋入り,袋に貼紙有り,金銭貸借契約校正証書正本・約諾証・委任状謄本・合名会社登記簿抄本・松本及林ヨリ差入証書他	(明治33.~明治35.)	松本末吉・林小次郎他	括
2019/6	○〔貨物預り証(鯨ノ粕)〕	明治33.10.16	橋本吉兵衛 瀬戸又七・勢運丸 与平	一紙
2019/7	○〔書簡〕(食塩商会取引勘定につき利息割合通知) 封筒入り	4.2	食塩商会ヤヅ津市橋本御納戸	罫紙
2019/8	○買附貨物預り証(松永塩)	明治35.8.14	委託主木下武兵衛	一紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2019/9	○蔵出証書(鯨粕)	明治31.3.16	株式会社第六十六銀行 橋本吉兵衛	一紙
2019/10	○〔約束手形・委任状綴〕	明治35.3.10	食塩商会 橋本吉次郎	綴
2019/11	○〔尾道町字土堂四百六拾壹番邸家附并二附属品目録・問屋株式会社并二家屋等預り証綴〕	明治23.3.28	食塩商会藤井与右衛門・橋本吉兵衛 島居儀右衛門	綴
2019/12	○食塩商会預書類入(封筒表題) 12点一括,封筒入り,蔵出証書他	(明治22.~明治23.)	食塩商会・児玉喜三他 橋本吉兵衛他	括
2019/13	○〔領収証〕	明治28.6.29	尾道米塩肥料取引所理事長橋本吉兵衛 浜口栄助	罫紙
2019/14	○〔領収証(食塩商会出資金)〕	明治32.11.1	合名会社食塩商会 橋本	一紙
2019/15	○〔領収証(受納金差引利息)〕	明治28.12.31	合名会社食塩商会 橋本	一紙
2019/16	○〔領収証(前季勘定繰越利息)〕	明治30.2.28	合名会社食塩商会 橋本	一紙
2019/17	○〔領収証〕		橋本	切紙
2019/18	○〔領収証(食塩商会譲り渡しにつき取引勘定残余金)〕 下書1通付	明治37.9.20	橋本吉兵衛 天野半次郎	罫紙
2019/19	○預り証(伊予米)	明治28.9.28	橋本吉兵衛 浜口栄助	一紙
2019/20	○〔委任状預り証〕	明治27.9.8	児玉喜三 合名会社食塩商会	切紙
2019/21	○諸証券引渡目録	明治37.9.	合名会社食塩商会 橋本	罫紙
2019/22	○〔食塩商会譲り渡しにつき取引勘定覚書〕			綴
2019/23	○食塩商会譲り受二付取引勘定書	明治37.9.	食塩商会代表社員天野半次郎 橋本吉兵衛・藤井与右衛門	罫紙
2019/24	○合名会社食塩商会第三拾期明治卅七年上半季諸勘定書	明治37.8.31	児玉 ㊦	綴
2019/25	○食塩商会書類(封筒表題) 6点一括,封筒入り,支出収入勘定覚書・収支予算表他	明治32.11.	食塩商会	括
2019/26	○第貳拾貳・第貳拾三期明治卅三年度自三十三年三月至三十四年二月備考表	明治33.(年度)	合名会社食塩商会	綴
3321/17	〔貸付帳・別貸帳書抜他〕 144点一括,〔天保新開田地図面〕・浄土貸金利息計算・〔貸付帳断片〕・〔日記帳断片〕・〔仕訳帳断片〕・未納地租金年賦延納証書(御調郡向島西村)・地処売渡証・合名会社食塩商会第拾八期明治三十一年上半季勘定書・広島高等師範附属中学校寄宿舎家賃収入帳・本業部出訴見込ノモノ書抜・証券他人名宛ノ分取調・小作証他	天保4.~昭和12.		括
3322/37	第拾八期明治三十一年上半季貸借対照表 合名会社食塩商会用紙使用	明治31.3.~ 明治31.8.		罫紙綴
3329/16	〔収支勘定帳〕 合名会社食塩商会用紙使用		合名会社食塩商会	罫紙綴
3330/25	〔貸借勘定〕 合名会社食塩商会用紙使用		合名会社食塩商会	罫紙綴

(2) 銀行 [/〔6〕会社経営 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2003	株式会社広島合同貯蓄銀行内規草案	大正10.12.23		罫冊
2009	〔広島県農工銀行貸出高表他〕	大正11.1.~ 昭和3.11.		綴
2001	答申書写	大正11.10.18	株式会社芸備銀行	罫冊
2000	〔芸備銀行引継書類〕	大正.	芸備銀行	綴
2002	株式会社芸備銀行内規	大正.		罫冊
2004	株式会社第六十六銀行規則草案			罫冊
3305/1	〔店婦女子心得書〕	天保辰(3)	竹馬主人㊦	罫紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
3305/4	〔芸備銀行本支店貸出高書上(大正9~11年)〕 株式会社芸備銀行用箋使用,ピン綴じ	大正11.10.12		便箋綴
3305/14	〔書簡〕(柳父預り居候頭取役印専務突然取揚につき)			罫紙
3314/67	証(第六十六国立銀行株券預証文) 第六十六国立銀行用箋使用	明治23.7.5	尾道第六十六国立銀行 [㊞] 橋本吉兵衛殿	罫紙
3303/3	〔橋本龍一芸備銀行頭取就任祝書簡類〕 118点一括,〔人事興信所調査報告書〕・〔貴族院議員御在任中の御懇交につき礼状他書簡類〕・〔橋本龍一婚儀案内等につき書簡〕他	明治27.~昭和8.		括
3329/12	頭取様 親展(袋表題) 4点一括,〔書簡〕(銀行事務上の件答申方につき)・株式会社第六十六銀行本店業務上ニ就テ他	(明治37.4.)	三上卓爾 頭取様	括
3304/25	〔芸備銀行関係書簡類〕 〔橋本龍一婚約の儀につき祝詞他書簡〕・〔書簡〕(当地財界漸次悪化致すべき儀につき)・〔書簡〕(諸行合同につき統率依頼)・〔書簡〕(大蔵省検査官の現金書類検査につき)・〔書簡〕(芸備銀行内規改正及び海塚取締役と野田専務の紛議状態につき)他	明治37.~大正12.	野田藤馬他 橋本吉兵衛他	括
3333	〔橋本龍一作文・銀行通帳他一括〕 箱入り			括
3333/4	○当座預金通帳	昭和20.1.13	株式会社芸備銀行尾道支店 橋本龍一殿	綴
3333/13	○代金取立手形通帳	大正10.	株式会社芸備銀行尾道支店 橋本吉兵衛殿	一紙
3301	芸備銀行綴 クリップ綴じ(大正12年4月20日分はバラ)	大正12.4.20/ 大正12.6.5/ 大正13.3.27		綴
3286/1	〔封筒〕 括り紐付		株式会社芸備銀行 橋本祥吉殿	封筒
3286/3	〔封筒〕(表題「昭和興信株式会社ヨリ引受芸備銀行第三新株五千六百株二開スル契約其他関係書類」)	昭和9.3.31		封筒
3286/11	〔芸備銀行株売却につき契約書他〕 6点一括	昭和9.~昭和29.	昭和興信株式会社取締役福永鐵之助他 橋本龍一他	括
3286/12	〔芸備銀行株売却につき書簡他〕 5点一括	昭和9.~昭和11.	昭和興信株式会社取締役福永鐵之助他 橋本龍一他	括
3307/3	〔書簡〕(一件専務深入につき)			切継紙
3307/4	〔書簡〕(芸備銀行県下財界の為め一大慶事につき礼状)	5.21	橋本様	切継紙

(3) その他 [/〔6〕会社経営 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

148/23	〔地所建家金入証・借入金約定証〕 2点一括	明治16.9.26	御調郡尾道士堂町借主村上新助・証人吉田佐兵衛 諸品会社々長島居儀右衛門・同天野嘉四郎	括
2008	諸品会社維持方法書	明治21.4.	諸品会社	豎冊
2006	〔尾道軽便鉄道株式会社・尾道造酢株式会社会社決算報告書他書類綴込〕	大正10.~昭和3.		綴
2007	〔尾道軽便鉄道株式会社・尾道造酢株式会社会社決算報告書他書類綴込〕	大正10.~昭和2.		綴
3316/102	収支伝票	明治23.10.~ 明治23.12.	丸二紡絲有限会社	綴
3306/45	請求書	昭和24.8.25	尾道鉄工具株式会社 [㊞] 丸二紡績殿	一紙
3306/47	収支計算表・貸借対照表 封筒入り	明治43.6.~ 明治43.11.	東京市京橋区・橋本商店	ノート用紙
3304/12	〔株式払込義務履行訴訟分未済者名簿〕 尾道鉄道用箋使用			綴

番号	表題	年代	作成	形態
3304/14	〔書簡〕(株金払込につき)	大正12.3.3	尾道軽便鉄道株式会社専務取締役児玉喜三 [㊟] 相談役橋本吉兵衛殿	罫紙
3305/3	〔納品書・雑紙〕 各1	昭和24.11.18	丸二会社 久保町野村芳夫	一紙 罫紙
3305/10	仮領収証	昭和	尾道市久保町株式会社大宝組 丸二紡絲有限会社殿	一紙
3305/17	〔袋〕(表題「尾三鉄道二関スル書類」)			袋
3307/58	〔書簡〕(五拾万余の負債を生じ候儀につき) 尾道鉄道株式会社用箋使用	昭和		便箋

〔7〕租税公課 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)(1) 年貢・地租関係 [/〔7〕租税公課 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2201/51	御調郡後地村御年貢下札	享保12.10.	庄屋与三右衛門 はいや政次郎	切紙
2049	〔年貢米下札他〕 17点一括, 年貢米下札・御貯枳栗原粉蔵迄諸賃算用覚・地子銀下札	(寛政7)	庄屋貞五郎他 灰屋千右衛門他	括
2051	〔年貢米下札他〕 25点一括, 年貢米下札・地子銀下札	(寛政8)	庄屋貞五郎他 灰屋千右衛門他	括
2052	〔年貢米下札他〕 9点一括, 年貢米下札・地子銀下札	(寛政10)	庄屋貞五郎他 灰屋専右衛門他	括
2048	町方在方分下札(付札表題) 6点一括, 地子銀下札	寛政11.	組頭長十郎他 灰屋吉兵衛・専右衛門他	括
2200/38	〔年貢下札・書簡〕 4点一括, 年貢下札・近年諸向不印につき書簡	(天保3)	鞆西町他 松永村田嶋屋甚兵衛・取次津国屋文助他	括
114	西野村・宮之浦御上納物下札類(袋表題) 15点一括, 袋入り	(明治7.~明治20.)	(御調郡西野村・宮野浦村戸長役場 橋本吉兵衛)	括
50/30	〔地租金下札他〕	明治13.5.~ 明治14.1.	御調郡東野村戸長役場 橋本吉兵衛	綴
133	未納地租金年賦延納証書(御調郡向島西村)	明治18.7.	御調郡尾道久保町橋本長三他1名 広島県令千田貞暁	綴
479/17-1	昭和十九年度広町年貢計算書	昭和19.		罫紙
113	東野村上納もの下札受取書類(袋表題) 49点一括, 袋入り			括
479/17-2	〔書簡〕(年貢計算書受け取られたき旨)		沖 橋本	便箋
1267/9	覚(新開入用・年貢下免参り申さずにつき取立分納入目録他)			折紙
1267/10	〔米上納目録〕			横長
2050	〔年貢米下札他〕 19点一括, 年貢米下札・地子銀下札・地床銀算用覚・下札米算用覚		庄屋貞五郎他 灰屋専右衛門他	括
2311	〔御調郡後地村御年貢下札〕 包入り(包表題「辰暮下札」)	享保9.10.	庄屋与三右衛門 [㊟] 海龍寺	切紙
3331/59	〔塩浜年貢・取替銀関係書類他〕 99点一括, 紙縫付,〔塩田関係諸税費用勘定他書類〕・灰屋江渡し銀覚・覚(米代勘定)・宮沖御年貢米下札・尾道町地子下札・向嶋東村干浜新開御年貢下札・〔書簡〕(沖之助算用残催促の儀につき)他	(享保10.~明治21.)	高田屋鴻三郎他 灰屋嘉兵衛他	括
3321/17	〔貸付帳・別貸帳書抜他〕 144点一括,〔天保新開田地図面〕・浄土貸金利息計算・〔貸附帳断片〕・〔日記帳断片〕・〔仕訳帳断片〕・未納地租金年賦延納証書(御調郡向島西村)・地処売渡証・合名会社食塩商会第拾八期明治三十一年上半季勘定書・広島高等師範附属中学校寄宿舎家賃収入帳・本業部出訴見込ノモノ書抜・証券他人名宛ノ分取調・小作証他	天保4.~昭和12.		括

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
3313/51	本年七月ヨリ十二月マデ税下札	明治13.10.8	㊦(御調郡尾道戸長役場) 橋本吉兵衛	切紙
3315/80	昭和貳拾四年度地租税明細・昭和貳拾四年度家屋税明細	昭和24.	橋本吉兵衛, 橋本龍一	罫紙綴
2297/1	向嶋東村干浜新開御年貢下札	午.10.	庄屋佐兵衛㊦ 灰屋宗久	切紙
2297/2	向嶋東村干浜新開御年貢下札	未.10.	庄屋佐兵衛㊦ 宗久	切紙綴
2297/3	向嶋東村干浜・古地附御年貢下札	申.10.	庄屋佐兵衛㊦ はい屋宗久	切紙
2310	〔尾道町地子下札〕 包入り(包表題「亥ノとし本家抱家之御下札」)		いわしや三右衛門組・与頭助四郎組	切紙

(2) 所得税関係 [/〔7〕租税公課 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

818	所得税領収書(他)	明治23.		綴
689	所得税届書綴込	明治26.~	橋本	綴
50/28	明治三十七年度所得税申告二付取調材料書類入(封表題) 3点一括, 封入り	明治37.		括
1125/5	家賃地代昭和二十年度所得申告税務署写	昭和20.		罫冊
1125/7	昭和二十一年度家賃地代所得申告書写	昭和21.		罫冊
1125/9	〔地代所得申告書〕			綴
3310/52	〔土地売買契約並二附随契約書他〕 98点一括, 登記申請書・委任状・保険証書(簡易生命保険)・貸家貸宅地調査回答書他	明治31.~昭和25.		括

(3) 地価取調 [/〔7〕租税公課 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2013	市街宅地々価修正取調帖	明治39.9.	橋本	罫冊
1397	明治四十三年法律第三号二依ル地価修正取調帖	明治44.2.	橋本氏	罫冊
1377	字地番反別地価取調帳(豊田郡小田村)	昭和20.1.		罫冊
1125/8	財産税不動産評価倍数表(尾道・三原・御調・世羅)		尾道税務署	罫冊
1400	〔字地番反別地価取調帳〕			罫冊
3314/60	明治四十三年宅地価修正ノ時取調タル材料書類(帯表題) 3点一括, 帯付	明治43.		括
3316/110	尾道市各町名合計表・尾道市各町村集計表(地価・売買地価・評定価格)	明治44.9.		罫紙綴
3317/16	〔地番別土地面積・地価書上〕 もと横長だったもの			折紙
3329/7	雑書類(袋表題) 58点一括, 袋入り, 委任状・代人願・証明願(地価租税その他公課証明願)・土地共有連名簿閲覧願・土地共有権之申立・土地台帳謄本請求書・答申(御調郡吉和村古浜原野所有権申立に対し御尋の廉につき)他		尾道十四日町天野又兵衛他	括

(4) その他 [/〔7〕租税公課 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

50/20	地方税戸数割及附加市税取調書	(明治31・同32)	(十州塩田組合芸備支部)	罫紙
1761	公課諸経費仕訳帳	昭和9.4.	橋本	罫冊
50/18	課税標準明細書(下書)			綴
50/19	課税標準明細書(雛形)			罫紙
3312/41	相続税廃止陳情書	明治45.	東京市本郷区相続税廃止期成会	一紙

番号	表題	年代	作成	形態
〔8〕講 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
815	頼母子講繁昌帖	享保12. 1. 29		豎冊
816	頼母子講扣	文政 7. 2.	上文字屋東七	豎冊
819	頼母子講通(袋表題) 6点一括, 袋入り, 頼母子講通・頼母子講銀預け証文・拝借銀の儀につき覚書・拝借銀上納通他	(文政10. 5. ~天保 5. 7.)	寿しや弁三 油屋伝六	括
2197/1-2	七朱廻頼母子割合書写	文政11.10.		横長
2197/1-3	七朱頼母子算用帳写	文政11.		豎冊
2125/4	覚(頼母子講銀借用証文)	文政13. 7.	講主木屋十平他2名 加登灰屋	豎紙
2116/1	福恵講銀受渡通 袋入り(袋表題「福恵講之通」)	天保12.12.	銀主東富吉屋・他3軒 橋本	横半
2116/3	〔包紙〕(「金四両式朱 入講代り取替」)	丑(天保12カ).12.	福岡屋新助	包紙
2144/7	恵統講御通 包2枚入り	天保14. 4.	灰屋貞兵衛 灰屋嘉兵衛	折紙
820	分栄講之通 袋入り	天保14.	油屋幾兵衛・亀山屋儀助 閑治 屋伝蔵	横長
2149	〔積善講他通〕 4点一括, 積善講之通・潤米講金請渡通・頼母子御掛銀受取通	(天保14. ~弘化 2.)	世話方他 唐津屋林兵衛他	括
2127/1	覚(吉和十五番浜差縫一件落着につき 積善講銀受取約定証文)他 包入り	弘化 3. 8.	暖主天寧寺他2名 富吉屋甚四郎	豎継紙
2127/2	積善講通 卜甚一件(袋表題) 6点一括, 袋入り,(袋裏面表題「此中書類いろいろ委ク訳アリ」), 積善講通・加地子不足差縫一件覚書	弘化 3. 10. 22	天寧寺他 灰屋嘉兵衛他	括
566	証文受渡帳	嘉永 1.	成福講世話方出羽屋友兵衛他2名 橋本	横半
2116/12	覚(蕃社講通質出金証文)	亥(嘉永 4) . 5.	橋本嘉兵衛 手棒屋芳助	切紙
2116/14	〔包紙〕(「蕃社講斗搔屋貞兵衛名前通 吉口入質金四拾兩取替流質二相成, 此度同講此元返御見合二相成, 此通外二 福田講質通田中庄兵衛分吉口, 兼屋三 右衛門通吉口, 〆三口ヲ以済候」)	文久 3. 3. 14		包紙
817	米頼母子講帳	明治 3. 11.	永井氏	豎冊
1125/1-12	〔共和講通・御通入袋〕 綴7(各綴袋入り)・一紙2	明治21.12.	橋本 土屋忠三郎他	綴・ 一紙
2116/13	〔包紙〕(「金四拾兩当家方同三拾五両 手棒や芳助方来十月切取かへ」)			包紙
2203/9	覚(六会法加入銀受取状) 3点一括		町役方 三嶋屋栄五郎	括
2865/1	覚(頼母子銀受取状) 紙縫付	享保 5. 3. 8	はみや正七 [㊦] ・請人弥一右衛門 [㊦] 頼母子講御連中	豎紙
2865/2	〔書簡〕(頼母子講御連中の内灰屋正七 最初請取申すにつき)	(享保5) 3. 14	灰屋弥一右衛門 かまかりや小 兵衛様他2名	切継紙
2795	頼母子講証文之事	弘化 2. 3.	取主灰屋新蔵・証人池田屋政二 郎 証文預り住屋松右衛門殿・ 頼母子講御連中	豎紙
2261	金銀出納帳	明治34. 7. 22 ~ 明治35. 6. 9	楽善講	豎冊
3316/103	壬寅講通帳	明治35.	壬寅講 [㊦] 角橋本殿	綴
2738	〔書簡〕(蕃社講一条につき)	9. 11	得次郎 真七郎様・林次郎様	切継紙
2245/1	〔紙縫〕			紙縫
2245/2	積善講御受合歎願之事		灰屋善助他2名 御本家支配嘉 兵衛殿	切継紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2245/3	積善講へ差入申証文之事(下書)		橋本	切継紙
2260	仮出納簿		楽善講	豎冊
2289	[大成講印章] 木箱入り2点, 附属品1点付,(木箱表書「自由温泉カルハス」)			印鑑
2831	丹羽氏返書下書(頼母子御企の由につき)			切紙

〔9〕小払・内事 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)(1) 小払勘定帳 [/〔9〕小払・内事 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1220	家内雑用諸払指引有物勘定帖	明和4.1.	納戸	横長
1800	家内雑用諸払指引有物勘定帖	明和5.1.	納戸	横長
1801	家内雑用諸払指引有物勘定帖	明和6.1.	角灰屋	横長
1802	家内雑用諸払指引有物勘定帖	明和7.1.	角灰屋納戸	横長
1221	家内雑用諸払差引有物勘定帳	明和8.1.	灰屋納戸	横長
1803	家内雑用諸払指引有物勘定帖	明和9.1.	角灰屋納戸	横長
1805	家内雑用諸払差引有物勘定帖	安永3.1.	角灰屋納戸	横長
1806	家内雑用諸払指引有物勘定帖	安永4.1.	角灰屋納戸	横長
1807	小払出銀払指引算用	安永4.1.	角灰屋納戸	横長
1817	家内雑用払方勘定帖	安永4.1.	加登灰屋納戸	横長
1133	戌年中家内雑用勘定帖	安永8.	納戸	横長
1135	丑年中家内雑用小払勘定帳	天明2.	納戸	横長
1136/2	寅年中家内雑用小払勘定帖	天明3.	納戸	横長
1136/1	卯年中家内雑用小払勘定帳	天明4.	納戸	横長
1137	巳年中家内雑用小払勘定帳	天明5.	納戸	横長
1138	午年中家内雑用小払勘定帖	天明6.	納戸	横長
1143	申年中家内雑用小払勘定帖	天明9.	納戸	横長
1148	酉年中家内雑用小払勘定帖	寛政1.	納戸	横長
1151	戌年中家内雑用小払勘定帖	寛政3.	納戸	横長
1154	亥年中家内雑用小払勘定帖	寛政4.	納戸	横長
1055	丑年中家内雑用小払勘定帳	寛政6.1.		横長
1056	歳中家内雑用小払勘定帖	寛政7.1.	納戸	横長
1057	卯歳中家内雑用小払勘定帖	寛政8.1.	納戸	横長
1058	辰歳家内雑用小払勘定帖	寛政9.1.	納戸	横長
1059	巳年中家内雑用小払勘定帳	寛政10.1.	納戸	横長
1060	午歳中家内雑用小払勘定帖	寛政11.1.	納戸	横長
1061	未歳中家内雑用小払勘定帖	寛政12.1.	納戸	横長
1062	申歳中家内雑用小払勘定帖ひかへ	寛政13.1.		横長
1063	酉歳分家内雑用小払勘定帖	享和2.1.	納戸	横長
1086	酉歳文家内雑用小払勘定帖ひかへ	享和2.1.		横長
1064	戌年中家内雑用小払勘定帖	享和3.	納戸	横長
1065	亥歳分家内雑用小払勘定帳	享和4.1.	納戸	横長
1156	亥歳分家内雑用小払勘定帖ひかへ	享和4.1.		横長
1066	子年中家内雑用小払勘定帖	文化2.1.	納戸	横長
1067	丑年中家内雑用小払勘定帳	文化3.1.		横長
1068	寅歳分家内雑用小払勘定帖	文化4.1.		横長

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
1069	卯歳家内雑用小払勘定帳	文化5.1.		横長
1165	卯年分家内雑用小払勘定帖	文化5.1.		横長
1070	辰歳分家内雑用小払勘定帳	文化6.1.	納戸	横長
1071	巳歳中家内雑用小払勘定帳	文化7.1.		横長
1072	午歳中家内雑用小払勘定帳ひかへ	文化8.1.		横長
1808	午歳中家内雑用小払勘定帳	文化8.1.		横長
1026	未歳分家内雑用小払勘定帖ひかへ	文化9.1.		横長
1073	戌年中家内雑用小払勘定帖控	文化11.3.		横長
1810	寅歳中家内雑用小払勘定帳	文政2.3.		横長
1809	酉年中小払勘定帳ひかへ	文化10.		横長
1815	子年中小払方勘定帖	天保12.1.		横長
1266/18	寅年中小払方勘定帳	天保14.1.		横長
1266/14	卯年中小払方勘定帳	天保15.1.		横長
834	小払勘定帖	弘化4.	納戸	横半
1792	小払方取替扣帳	慶応3.1.	橋本納戸	横半
1793	小払方取替扣	明治3.1.	橋本納戸	横半
1825	明治十八年度経費決算内訳書	明治18.		竖冊
1826	明治十九年度経費決算内訳書	明治19.		竖冊
1827	明治二十年度経費内訳書	明治20.		竖冊
1828	明治二十一年度経費内訳書	明治21.		竖冊
1829	明治二十二年度経費内訳書	明治22.		竖冊
2193/3	[小払方・飯米方・醤油方・店方勘定覚]			綴
1737	小払口訳帳	明治34.4.	橋本氏	竖冊
1738	小払口訳帳	明治35.	橋本氏	竖冊
611	小払口訳帳	明治36.	橋本氏	竖冊
612	小払口訳帳	明治37.1.	橋本	竖冊
613	小払口訳帳	明治38.1.	橋本	竖冊
614	小払仕訳帳	明治39.1.	橋本	竖冊
615	小払仕訳帳	明治40.1.	角橋本	竖冊
1739	小払仕訳帳	明治41.1.	橋本	竖冊
1740	小払仕訳帳	明治42.1.	橋本	竖冊
1741	小払仕訳帳	明治43.1.	橋本	竖冊
616	小払仕訳帳	明治44.1.	橋本	竖冊
617	小払仕訳帳	明治45.1.		竖冊
618	小払仕訳帳	大正2.1.	橋本	竖冊
619	小払仕訳帳	大正3.1.	橋本	竖冊
1744	小払仕訳帳	大正4.1.	橋本氏	竖冊
620	小払仕訳帳	大正5.1.	橋本氏	竖冊
621	小払仕訳帳	大正6.1.	橋本	竖冊
622	小払仕訳帳	大正7.1.	橋本	竖冊
1745	小払仕訳帳	大正8.1.	橋本	竖冊
1746	小払仕訳帳	大正9.1.	橋本	竖冊
1747	小払仕訳帳	大正10.1.	橋本氏	竖冊
623	小払仕訳帳	大正12.1.	橋本	竖冊
1748	小払仕訳帳	大正14.3.	橋本	竖冊

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
624	小払仕訳帳	大正15.3.	橋本	豎冊
1731	小払仕訳帳	昭和2.3.		豎冊
625	小払仕訳帳	昭和3.4.	本橋本	豎冊
2259/2	〔小払勘定帳 断片〕 横長断片			折紙

(2) 小払帳 [/〔9〕小払・内事 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1549	月払帖	天明4.1.	加登灰屋	横半
824	毎日出銀覚	天明6.	灰屋納戸	横半
1770	小払帖	文化5.1.	灰屋吉兵衛	横長
696	小払帳	文政3.		横長
697	小払帳	文政4.	灰屋吉兵衛	横長
1771	小払帳	文政7.1.	灰屋吉兵衛	横長
1812	酉之年小払勘定帳	天保9.1.25		横長
1813	戌年小払勘定帖	天保10.1.		横長
698	小払帳	天保10.	灰屋吉兵衛	横長
1814	亥年小払勘定帳	天保11.1.		横長
699	小払帳	弘化2.	灰屋(吉兵衛)	横長
1768	小払帖	嘉永3.1.	灰屋吉兵衛	横長
1769	小払帖	嘉永5.1.	灰屋吉兵衛	横長
700	小払帳	安政5.	灰屋吉兵衛	横長
701	小払帳	元治2.	灰屋吉兵衛	横長
702	小払帳	慶応3.	灰屋吉兵衛	横長
1772	小払帳	慶応4.1.	灰屋吉兵衛	横長
703	小払帳	明治3.	灰屋吉兵衛	横長
1773	小払帳	明治5.1.	灰屋吉兵衛	横長
1778	当座帳	明治7.1.	灰屋吉兵衛	横長
1774	小払帳	明治10.1.	橋本吉兵衛	横長
704	小払帳	明治15.	灰屋吉兵衛	横長
705	小払帳	明治16.	橋本吉兵衛	横長
706	小払帳	明治21.	橋本吉兵衛	横長
896	当座帳	明治23.1.	橋本納戸	横長
1702	月払帳	明治29.1.	橋本納戸	横長
10209	小拂帖	明治30.12.	橋本新宅納戸	横半
707	小払帳	明治31.	橋本吉兵衛	横長
1733	小払帳	明治32.	橋本氏	豎冊
1734	小払帳	明治33.	橋本氏	豎冊
636	小払帳	大正8.1.	橋本	豎冊
637	小払帳	大正10.1.		豎冊
1735	小払帳	大正11.1.	橋本	豎冊
808/2-4	小払扣	丑.7.	久兵衛	横半
708	小払帳		灰屋吉兵衛	横長
626	小払日記帳	明治34.4.	橋本氏	豎冊
1721	小払日記帳	明治35.	橋本氏	豎冊
627	小払日記帳	明治36.	橋本氏	豎冊

番号	表題	年代	作成	形態
1722	小払日記帳	明治37.1.	橋本	豎冊
1723	小払日記帳	明治38.1.	橋本	豎冊
628	小払日記帳	明治39.1.	橋本	豎冊
629	小払日記帳	明治40.1.	角橋本	豎冊
630	小払日記帳	明治41.1.	橋本	豎冊
1724	小払日記帳	明治42.1.	橋本	豎冊
631	小払日記帳	明治43.1.	橋本	豎冊
1725	小払日記帳	明治44.1.	橋本	豎冊
1726	小払日記帳	明治45.1.	橋本	豎冊
632	小払日記帳	大正2.1.	橋本	豎冊
1727	小払日記帳	大正3.1.	橋本	豎冊
633	小払日記帳	大正5.1.	橋本氏	豎冊
634	小払日記帳	大正6.1.	橋本	豎冊
635	小払日記帳	大正7.1.	橋本	豎冊
1728	小払日記帳	大正9.1.	橋本	豎冊
1729	小払日記帳	大正12.1.	橋本	豎冊
638	小払日記帳	大正13.1.		豎冊
1730	小払日記帳	大正14.3.	橋本	豎冊
1732	小払日記帳	昭和3.4.	本橋本	豎冊

(3) 店員関係 [/〔9〕小払・内事 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ

2201/42	奉公人請状之事	享保8.8.2	はいや弥一右衛門借や長兵衛 灰屋伝兵衛	豎紙
851	給金算用帳	明治22.2.	橋本氏	横半
968	給金算用帖	明治23.2.	橋本	横半
1261	小払方当分取替帳	大正10.3.	納戸小払方	横半
685	出勤簿	昭和4.	橋本	豎冊
686	出勤簿	昭和5.	橋本	豎冊
687	出勤簿	昭和6.	橋本	豎冊
2201/56	覚(双助と申す者奉公相勤め申し候につき)	卯.8.5	帯屋平兵衛 角はいや政治郎	豎紙
1125/19	〔欠勤届〕 封筒入り		木曾義次郎	名刺
1820	〔雇人名簿〕			横長
3316/104	〔人事興信録原稿訂正依頼〕	(明治43)	人事興信所所長内尾直二 [㊞] 橋 本吉兵衛殿・同令夫人殿	綴
3316/107	家守地守関スル契約証及書類及当家店 員身元引請証書	明治32.10.	橋本	綴
3316/108	〔雇人届書綴〕	明治26.~大正2.		綴
3315/81	雇傭契約証書正式謄本	明治32.10.29	雇主天野又兵衛・被雇人半田篤	罫紙綴
3315/84	覚(店員事務につき) 袋入り(袋表題「店務二関スル書類入参考書類入」)			切継紙
3315/85	又兵衛退身二付仕向金領収証入(封筒 表題) 封筒入り	明治33.10.24	天野又兵衛 [㊞] 橋本様	豎紙
3315/86	表彰一件(橋本店員十五年以上勤続者 表彰関係)(封筒表題) 11点1括,封筒入り,罫紙2・切紙3・便箋4・新聞紙1・紙1	(大正2.10.)		括

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
3313/50	〔店員奨励参考資料提出依頼書〕 尾道市役所用紙1通付	大正 6.2.8		一紙
3313/56	天野義太郎二関スル書類(帯表題) 3点一括,本籍地変更届・契約証(橋本家支配人在職中亡父名義の財産につき)他	(明治36)-(明治38)		括
3314/73	〔勤続十五年以上の店員御内報依頼・ 回答綴〕	大正 5.3.28・ 大正 5.4.20	尾道市助役小林徳太郎 [㊟] 橋本 吉兵衛殿,主人 尾道市助役小 林宛	綴
3306/72	大正十年度事務報告・御案内(女子勤 続篤行者表彰式)	(大正11)	尾道婦女会	一紙
2233/43	吉右衛門弟子入用			切紙
3312/44	人事興信所営業案内		東京市京橋区人事興信所	冊子

(4) 二季届物帳 [/〔9〕小払・内事 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1193	二季節料物丙午年改帳	享保 11.7.		横長
960	二季届物帖	天保 6.12.	橋本氏納戸	横半
961	二季届物帖	嘉永 1.12.	橋本氏納戸	横半
962	二季届物帖	万延 2.1.	橋本納戸	横半
963	二季届物扣	明治 9.1.	橋本納戸	横半
1795	二季届物帳	明治 25.1.	橋本納戸	横半
1262	二季届物帖	昭和 21.1.	橋本納戸	横半

(5) 飯米出入帳 [/〔9〕小払・内事 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

210	飯米出入帳	大正 8.4.	橋本納戸	横半
211	飯米出入帳	大正 9.4.		横半
212	飯米出入帳	大正 12.3.	橋本納戸	横半
1874	寅年中雑用書	寅.		横長
10211	出入中并米算用			切継紙
10212/1	覚(飯米等算用)			切継紙
10212/2	〔白米渡し覚〕			折紙

(6) 買物関係 [/〔9〕小払・内事 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1834	御呉服染物通	寛政 3.7.	坂本屋武兵衛 橋本吉兵衛	横半
858	酒勘定	享和 1.9.	灰屋吉兵衛	横半
1836	米炭薪醬油之御通	文化 2.4.	河内屋久四郎 灰屋吉兵衛	横半
1835	橋本様御通	文化 2.	玉屋小兵衛	横半
1093	御呉服染物通	天保 7.1.	坂本屋武兵衛 橋本	横半
1837	御呉服染物通	天保 7.7.	坂本屋武兵衛 橋本	横半
912	茶方買物扣	弘化 4.8.	橋本納戸	横長
842	買物帳	明治 38.4.	橋本吉兵衛	横半
1860	納戸買物帳	10.	納戸	横半
843	京都大坂仕入諸色買下シ物御通		津国屋友兵衛 角灰屋	横半
2243	呉服物之通(表題のみ)	戊.5.	呉服物尾道いせや京出店 橋本 氏様	横長

番号	表題	年代	作成	形態
(7) 進物関係 [/ {9} 小払・内事 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
1089	大宝恵	文化 2.4.23	かと灰屋納所	横半
957	進物受届扣	天保 7.1.	橋本氏納戸	横半
1775	進物受届控	弘化 2.11.	橋本納戸	横長
1776	進物受届帳	文久 3.1.	橋本納戸	横長
1780	進物帳	明治 2.11.	橋本吉兵衛	横長
1781	進物帳	明治 45.7.		横長
2245/20	〔書簡〕(何寄の品御恵につき礼状)	6.26	関本猪之助・益田庄助 灰屋吉兵衛様	切紙
(8) 道具貸物帳 [/ {9} 小払・内事 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
1791	諸道具貸并直シ物覚帖	天保 9.6.	橋本納戸	横半
958	諸道具貸并直し物覚帖	嘉永 6.9.	橋本納戸	横半
959	道具貸物帖	明治 4.1.	橋本納戸	横半
1794	道具貸及直物扣帖	明治 23.	橋本氏	横半
1873	諸道具覚			横長
(9) その他 [/ {9} 小払・内事 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
946	万覚帖	明和 3.	加登灰屋納戸	横半
1562	明和八辛卯歳毎日出銀覚	明和 8.	橋本徳貞	横長
948	歳始万覚帖	安永 2.1.	賀登灰屋納戸	横半
1550	銀出帳	天明 8.1.	灰屋納戸	横半
1551	銀出帳	寛政 3.1.	灰屋納戸	横半
1564	寛政七乙卯歳毎日出銀覚	寛政 7.	橋本徳貞	横半
1552/1	銀出帳	寛政 10.1.	灰屋納戸	横半
1565	寛政十三辛酉歳毎日出銀覚	寛政 13.	橋本徳貞	横半
1092	献立控後來見合	文政 6.1.	角灰屋納戸	横長
964	毎日献立帖	天保 10.1.	灰屋納戸	横半
1125/36	〔小払領収書類〕 封筒入り一括、(封筒表題「昭和二年六月ヨリ十月末小払領収入」)	昭和 2.		括
1043	午八月勘定納戸分	午.8.	納戸	横長
2244/1	〔紙縫〕			紙縫
2244/2	紙勅之御礼 包入り			紙札
2244/3	天満宮燈明料寄付証定(包表題) 包入り	文化 5.12.	天神坊 [㊦] 橋本吉治郎殿	折紙
2244/5	〔神勅の御札〕			包入札
2245/10	〔書簡〕(端裏書「此状屏風御戻し二相成候趣白石屋方申参候二付為御心得奉入御披見候」)	正.15	四郎左衛門 直平様	切継紙
2245/13	〔小払勘定覚〕			切継紙
2245/17	俵石勘定			切継紙
2285	祝之物到来・祝儀御先方より出されざる者			折紙

番号	表題	年代	作成	形態
〔10〕 その他 [/ 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
(1) 相場帳 [/〔10〕その他 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
1555	金銀相場帖	文政 3 .	橋本氏納戸	横半
913	大坂相場写	嘉永 6 .	橋本	横長
(2) 穀物帳 [/〔10〕その他 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
911	穀物帳	天保 6 . 1 .	灰屋吉兵衛	横長
1629	潤米購入札控帳	天保14.10.	世話方	横半
1690	穀物帳	明治20. 1 .	橋本納戸	横半
1701	飯米出入帳	明治29. 1 .	橋本納戸	横長
1691	穀物蔵出入帳	明治32.11.	角橋本	縦冊
1692	穀物蔵出入帳	明治34. 9 .	橋本	縦冊
1720	穀物出入帳	昭和 5 .	橋本	横半
(3) その他 [/〔10〕その他 / 1. 橋本家・納戸 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
2159/1	〔煙草仕切状〕 5点一括	(享保13)	坂本屋太兵衛他 灰屋伝兵衛	括
839	売概帳	天明 6 . 9 .20	灰屋納戸	横半
915	御宿帖	天明 3 . 1 .	加登灰屋	横半
914	御宿帖	寛政 9 . 1 .	加登灰屋	横半
916	御宿帳	文化 5 . 1 .	角灰屋	横半
46	〔鉄道線路買収地及収用金等書上〕	明治24. 3 .		縦冊
45	山陽鉄道布設用地裂地及買取金表	明治24. 4 .	御調郡尾道町 天野又兵衛	縦冊
1125/3	使用料金取調書	明治31.12.	使用人天野又兵衛	綴
1125/10	電話譲渡契約書			罫紙
1125/11	電話機械移転請求書			縦紙
1125/12	〔電話料金支払簿〕			綴
2012	〔東讃支部違約者川崎舎正造裁判言渡書〕	明治24. 1 . 9	十州塩田組合本部 芸備支部長 橋本吉兵衛	綴
474/12	規約証(小川脩三夫婦の財産維持につき)	明治24. 3 .	橋本吉兵衛他5名・保証人2名	縦継紙
474/13	定約書(小川脩三夫婦破産の節諸氏より御恩恵あるにつき)	明治24. 3 .		縦継紙
1779	覚日記	明治28. 1 .		横長
2232	〔仕切状他〕			切紙 切継紙
2232/1	覚(保命酒仕切状)	7.12	住屋太助 灰屋林治郎様	切紙
2232/4	覚(諸品代銀仕切状)	申.12.	松屋佐兵衛 橋本氏様	切紙
2232/9	覚(銀子勘定)			切継紙
2792	〔大束入札払い鬮札〕	天保 5 . 閏11. 3	Ⓜ(大束支配所) 楊枝屋丈蔵	縦紙
2257	巳年 ^ふ 午年迄切符入(袋表題) 袋入り	安政 5 .	大紺屋・七十屋・石見屋	切紙
2287/2	記(取替金勘定)	丑(明治10) 8 .25	山田林次郎	切紙
2287/3	伊藤宗七取引書扣	丑(明治10) 8 .25		切継紙

I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
3315/94	売葉営業鑑(鑑)札入(袋表題) 袋入り	明治13.4.7	売葉営業人・尾道久保町野村正雄 [㊞] , 売葉請売人・橋本吉兵衛 [㊞]	綴
3331/44	〔尾道市高額所得者国民貯蓄組合関係 通知書〕	昭和19.3.~ 昭和19.6.	尾道市長 橋本龍一殿	一紙
3331/45	〔明治十四年十二月一日より三十日迄 本町米相場日順〕	明治14.12.		折紙
3331/47	米麦見本入札会規程	昭和3.12.1施行		一紙
3305/6	記(領収書)	明治15.12.15	大阪心齋橋筋南本町南へ入・白水堂事田向重右衛門 小林様	切紙
3308/17	烟草小売営業免許鑑札	明治22.2.22	㊞(広島県) 御調郡尾道土堂町山本元助	一紙
3308/18	烟草製造営業免許鑑札	明治22.2.22	広島県庁㊞(広島県) 御調郡尾道土堂町山本元助	一紙
3308/19	烟草仲買営業免許鑑札	明治28.1.9	広島県庁㊞(広島県) 御調郡尾道土堂町山本元助	一紙
3308/20	〔製造烟草買受先等指定二付通知〕	明治38.4.1	烟草専買局長仁尾惟茂 烟草元売捌人山本元助	一紙
2800	〔小川脩三夫婦財産維持法規約証・金子 預り証〕 5点一括	明治24.3.	橋本吉兵衛	括
3314/61	入庫米通告票 橋本吉兵衛印鑑1本付	明治44.12.	備後松永米券倉庫尾道出張倉庫保管部長橋本吉兵衛 [㊞] 備後松永米券倉庫長石井四郎三郎殿	一紙
3314/62	倉荷証書(伊予米79俵) 帯付	明治28.12.24	備後国尾道町橋本吉兵衛 [㊞] 杉本英造殿	一紙
3314/66	証(俵米品評会四等賞授与)	大正2.5.3	第三尾道市俵米品評会長西村益三 [㊞] 橋本吉兵衛	西洋厚紙
2235/2	覚(諸入用勘定)	丑.12.	さめや喜右衛門 灰屋儀十郎	切継紙
2235/13	覚(米送り状)	申.正.15	沖野屋直平 橋本様	切継紙
2235/14	覚(米送り状)	申.正.15	沖野屋貞七 橋本様	切紙
2235/28	覚(出切手渡依頼)	3.7	角いわしや 角灰や	切紙
2235/35	覚(塩仕切状)	10.1	中灰屋 角灰屋	切継紙
3135	〔書簡〕(弟左源太遣し候節貴様御不快 の由につき)	正.15	丹羽七左衛門(花押) 灰屋長右衛門様	切紙
2905	覚(伊予簾等代銀)	未.正.28	伏見屋助七 [㊞] 道正様御店新助様	切継紙
2259/1	〔包紙〕			豎紙
2259/9	〔諸木勘定〕	未.1.		折紙
2259/11	〔主人の事色々たずね見申すにつき書 付〕			切紙
2259/14	〔諸国米勘定〕 もと横長だったもの			折紙
2259/15	〔地床払他諸入用勘定〕 切紙1・折紙2			切紙 折紙
3139	〔書簡〕(御内密一件相済み落手仕るに つき)	2.朔	貞右衛門 嘉兵衛様	切継紙
2923	相場書	2.14	かはち屋三右衛門 [㊞] (河内屋) かしまや弥三郎様	切継紙
2233/3	覚(諸入用金勘定)			切継紙
2233/4	〔店勘定覚〕	5.29		切継紙
2233/5	覚(札銀諸勘定)			切継紙
2233/6	覚(四人分銀子勘定)	申.12.	橋本吉兵衛	切継紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (橋本家・納戸)

番号	表題	年代	作成	形態
2233/7	〔諸品代銀・家賃勘定覚〕	申.12.	かと灰屋	切継紙
2233/8	覚(年中売買勘定)			切継紙
2233/9	覚(金子受取勘定)	子.9.		切継紙
2233/11	〔諸勘定覚・書簡綴〕			切継紙
2233/12	〔灰屋専右衛門利銀勘定覚〕			切紙
2233/13	覚(越後米仕切)	酉.7.	平田や米店 橋本氏	切紙
2233/14	〔差引勘定覚〕			切紙
2233/15	覚(諸品代銀勘定)	7.4	土佐辰 上様	切継紙
2233/16	〔店勘定覚〕			切継紙
2233/17	〔入銀書上覚〕			切継紙
2233/18	記(糯米・燈油仕切) 写		本家 車店・灰林・灰助・はみ よ・灰亦	切継紙
2233/19	覚(店勘定)	申.7.22		切紙
2233/22	〔上米勘定書付〕		組合頭	切紙
2233/23	覚(諸品勘定)	未.12.	上ノ住屋 橋本内林次様	切継紙
2233/25	覚(勘定)		為春	切継紙
2233/26	〔竹仕切状〕	11.7	浜弥 橋本様	切紙
2233/27	覚(諸入用支払勘定)	8.2		切継紙
2233/28	覚(餅米送り状)	申.12.12	沖野屋貞七(広村) 橋本様	切継紙
2233/29	正月方七月迄払(惣勘定覚)			切継紙
2233/33	覚(酉年中小内算用)	戌.2.	いわしや	切継紙
2233/37	覚(丑・寅年元利勘定)			切継紙
2233/38	〔諸入用勘定覚〕			切継紙
2233/39	覚(酉年収支勘定) 年賦銀入・繰綿かゝり銀・綿座宿料等	戌.2.	いわしや	切継紙
2233/42	〔諸入用勘定覚〕			切継紙
2233/44	覚(西二月三日迄白米・餅米勘定)			切継紙
2233/45	〔札銀収支勘定覚〕			切紙
2233/46	〔札銀収支勘定覚・諸入用勘定覚〕			切継紙
2759	覚(旅籠代皆済証文)	3.26	松屋甚右衛門 [㊤] 川春殿	切紙
2895	〔書簡〕(当所殊の外肴高値につき)	5.3	得次郎 林次郎様	切継紙
2341	〔書簡〕(昨晚兩人帰福につき)	5.27	得次郎 真七郎様	切継紙
2907	〔書簡〕(蠣灰の儀委細承知仕るにつ き)	5.28	沖野や直平 灰屋真七郎様	切継紙
2915	覚(長崎張尺他仕切書)	丑.6.21	山川堂忠六 灰屋吉兵衛様	切継紙
2902	覚(小さいも等代銀)	6.26	くわなや清兵衛	切継紙
3141	口上(私弟神村屋孫右衛門悪事仕るに つき)	10.10	石井平助 松永村庄屋忠兵衛 様・同藤右衛門様	切紙
3150	〔書簡〕(美酒・美肴御恵投につき礼状)	極.15	松下 清三郎様	切継紙
2922	覚書(諸入用銀算用)	酉.12.19		切継紙
3045	覚(書状・苴包受取状)	辛酉.12.23	帯屋吉助 [㊤] 灰屋得治郎様	切継紙
2906	〔書簡〕(胡屋手形我等加判につき)	12.30	塩飽屋万右衛門 川崎屋幸三郎 様	切紙
10262	〔書簡〕(国庫金現送・村上惣七荷為替 一件につき)	6.5	吉村鴻次郎 福原支配人	切継紙
2242/3	〔包紙〕		沖野屋貞七 灰屋嘉兵衛様	豎紙
2245/18	〔封紙〕(「受合手形」)		つ国や伴助 丸山忠八郎	封紙

番号	表題	年代	作成	形態
2245/38	〔十四日町他町人名書上〕			切紙
2256	〔御所町家数人数書上〕			切継紙
2280	〔型紙〕(帯表書「長三十四枚」・「二間朱八十枚」) 帯付			一紙
2319	〔紙縫〕			紙縫
2740	ひかへ(背戸蔵の儀につき)			切継紙
2868	〔蔵有銀勘定〕			綴
2920	〔書簡〕(人參代等受取申すにつき)			折紙
2925	〔茶値段目録〕		京三条通柳馬場西へ入町三木本 米三郎 宇治出店御茶所	切紙
2957	覚(仕切残金算用) 2点一括			括
2958	〔越中干鯛等出切手〕 4点一括		角鯛屋他 角灰屋	括
3091	九月中(支出勘定)			切継紙
3137	〔書簡〕(専右衛門殿より申立の儀につき)			切継紙
3144	覚(蔵有物勘定)			切継紙
3329/10	辰巳ノ綿さん用(他) 越後大豆さん用・空豆さん用・白麦さん用			折紙綴
3329/17	〔買物帳〕		尾道十四日町西原見世	折紙綴
3329/20	〔通〕 2冊			罫紙 罫冊

2. 店 [/ I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

〔1〕 本家店 [/ 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

(1) 質方勘定帳 [/〔1〕本家店 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1139	未正月勘定帖	天明7.	本家嘉兵衛	横長
1144	申正月勘定帳	申(天明8カ)1.	本家嘉兵衛	横長
1147	酉正月勘定帖	寛政1.1.	本家嘉兵衛	横長
1150	戌正月勘定帖	寛政2.	本家嘉兵衛	横長
1153	亥正月質勘定帳	寛政3.	本家嘉兵衛	横長
709	質方勘定帖	寛政4.	本家店嘉兵衛	横長
710	質方勘定帳	寛政7	本家重蔵	横長
711	質方勘定帖	寛政8.	本家重蔵	横長
712	質方勘定帳	寛政9.	本家十蔵	横長
713	巳歳分質勘定帖	寛政10.	本家店重蔵	横長
714	午歳分質勘定帖	寛政11.	本家支配十蔵	横長
715	申歳分質勘定帳	寛政12.	本家重蔵	横長
716	申歳分質勘定帖	寛政13.	本家十蔵	横長
717	酉歳分質勘定帳	享和2.	本家重蔵	横長
718	戌歳分質勘定帳	享和3.	本家重蔵	横長
719	亥歳分勘定帳	享和4.	本家十蔵	横長
720	子歳分質勘定帳	文化2.	十蔵	横長
721	丑歳分質勘定帳	文化3.	本家	横長

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (店)

番号	表題	年代	作成	形態
722	寅歳分質勘定帳	文化4.	本家十蔵	横長
723	卯歳分質勘定帳	文化5.	本家	横長
724	辰歳分質勘定帳	文化6.	本家十蔵	横長
559	質方勘定帳	文化7.	本家	横半
725	巳歳分質勘定帳	文化7.	友兵衛	横長
726	午歳分質勘定帳	文化8.	本家	横長
727	未歳質勘定帳	文化9.	本家	横長
1266/58	申歳分質勘定帖	文化10.1.9	本家	横長
1266/49	酉歳分質勘定帖	文化11.1.8	本家	横長
1567/2	戌歳分質勘定帳	文化12.1.	本家ひかへ	横長
760	丑年質方勘定控	文化15.		横長
1568	子歳質方勘定扣	文政12.1.10	本家店	横長
1569	丑年質方勘定	文政13.1.9	本家店	横長
1571	卯之年質方勘定	天保3.1.10	本家店	横長
1572	辰之歳質方勘定	天保4.1.10	本家店	横長
1573	巳ノ年質方勘定	天保5.1.	本家店	横長
1574	午ノ年質方勘定	天保6.1.	本家店	横長
754/1	酉年質方勘定帳	戌(嘉永3)1.	本家	横長
775	質方勘定帖	明治25.7.	店	横長
1161	質方勘定扣	明治26.		横長
1162	質方勘定扣	明治26.		横長
783	廿七年一月ヨリ十二月迄質方勘定帖	(明治27.1.~同.12.)		横長
782	廿七年七月ヨリ十二月迄質方勘定帖	(明治27.7.~同.12.)		横長
1163	廿六年年末質方勘定扣	明治27.		横長
786	明治三十年度質方勘定表	明治30.	店	横長
787	質方勘定表	明治32.1.	店	横長
1585	亥年質方勘定帳	子.1.6	本家店	横長
175	質方勘定帖	戌.1.	店	横長
267	子歳質方勘定帳	丑.1.	本家店	横長
271	丑歳勘定帳	寅.1.	本家店	横長
323	酉年質方勘定帖	戌.1.	本家店	横長
343	卯年勘定帳	辰.1.	本家店	横長
344	辰年勘定帳	巳.1.	本家店	横長
769	申年質方勘定帳	酉.1.	本家店	横長
1158	午正月勘定帖	午.1.	本家嘉兵衛	横長
1217	亥年質方勘定帳	子.1.	本家店	横長
1266/19	午年勘定帳	未.1.	本家店	横長
1266/21	亥歳勘定帳	子.1.	本家店	横長
1266/22	丑年質方勘定帳	寅.1.	店	横長
1266/33	子年質方勘定帳	丑.1.	店	横長
1587	午歳勘定帳	未.1.	本家店	横長
1588	寅歳質方勘定帳	卯.1.	本家店	横長
1589	巳年勘定帖	午.1.	本家店	横長
1590	巳歳質方勘定帳	午.1.	本家店	横長
1593	未歳勘定帳	申.1.	本家店	横長

番号	表題	年代	作成	形態
1594	未年勘定帳	申. 1.	本家店	横長
1693	子正月勘定帖	子. 1.	西灰屋	横長
1694	丑乃正月勘定帳	丑. 1.	角灰屋	横長
1695	寅正月勘定帳	寅. 1.	角灰屋貞八	横長
1698	酉ノ正月勘定帳	酉. 1.	角灰屋	横長
1699	亥乃正月勘定帳	亥. 1.	角灰屋貞八	横長
1586	申歳質方勘定帖	酉. 2.	店	横長
781	寅歳質方勘定帖	卯. 4. 17		横長
800	〔質勘定帳〕	戌. 7. 24		横長
1696	卯七月中勘定帖	卯. 7.		横長
390	質方勘定帳		店	横長
391	質方勘定帖		店	横長
728	丑正月勘定帳		本家十蔵	横長
730	寅正月勘定帖		本家重蔵	横長
776	質方勘定帖		店	横長
779	質方中勘定帖		店	横長
784	質方勘定帖		店	横長
785	質方勘定表		店	横長
1011/2-1	質方勘定帖		店	横長
1011/2-2	質方勘定帖		店	横長
1011/2-4	質方勘定帖		店	横長
1084	質方勘定帖		店	横長
1575	質方勘定帳		店	横長
1577	質方勘定帖		店	横長
1578	質方勘定帳		店	横長
1579	質方勘定帖		店	横長
1580	質方勘定帖		店	横長
1581	質方勘定帖		店	横長
3317/12	宝曆六子正月勘定扣日記	宝曆 6. 正.		横長
2246	宝曆八年寅十月勘定	宝曆 8. 10.		横長
3321/1	〔流質計算表他〕 30点一括, 地所借用証(様式)・地租名寄帳(様式)・永代回向簿・備後タイムス他	明治 18. / 昭和 23.		括

(2) 質方諸勘定帳簿 [/〔1〕本家店 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2223	当時覚日記	宝永 2. 8.	灰屋長右衛門	横長
557	古手覚日記	明和 8.	加登灰屋	横半
2128/1	取質請質之算用	文政 2. 1.	本家店	横長
537	金相場日記	嘉永 7.	橋本店	横半
1007	戌歳勘定〔 〕	亥(文久 3 カ) 1.	本家	横長
1189	日嘉恵	明治 13. 7.		横半
561	流質代金入帳	明治 30.	橋本店	横半
1576	流質明細	明治 32. 5.		竖冊
562	元利帳	明治 34.	橋本店	横半
796	申七月流質岩子嶋十九間也	申. 7.		横長
2201/22	繰綿買置懇改之日記(包表題) 6点一括, 包入り, 繰綿勘定覚	酉. 10. 28	かきや弥兵衛 はいや伝七	括

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (店)

番号	表題	年代	作成	形態
138	蔵舗書出帳	西.12.	加登灰屋	横半
1267/4	覚(算用帳)		加登灰屋	横長
2292	[勘定目録]			括
2292/1	○〔紙縫〕			紙縫
2292/2	○亥春勘定小目録(包表題) 包入り	亥.正.26		折紙綴
2292/3	○宝暦六子正月勘定目録(包表題) 包入り,横長1・折紙綴1・切紙1	宝暦6.正.		横長 折紙綴 切紙
2292/4	○古手勘定目録入(包表題) 8点一括,包入り,古手店算用目録・古手勘定目録・質方勘定目録他	西.7.		括
2859	初定(質物有銀勘定)	巳.7.4		綴

(3) 福山鍵屋質貸関係 [/〔1〕本家店 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2196	[福山鍵屋質貸一件]	(享保8.~文久2.)	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久・政次郎・ 灰屋甚七	括
2196/1	○書残候一書(近年不勝手の上去年不意の損多分につき)	5.1	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久・政次郎・ 灰屋甚七	折紙
2196/2-1	○〔繰綿質銀進らせ申候儀につき書付〕 包入り	閏4.8	かきや新七 灰屋伝兵衛・同与 七郎	切継紙
2196/2-2	○〔書簡〕(古手代并書付依頼につき添簡) 包入り	(閏4)8	新七 伝兵衛	切紙
2196/3	○卯ノ歳繰綿質銀目録	辰.7.19	鑰屋甚兵衛 灰屋政治郎	綴
2196/4	○銀之通(袋表題) 4点一括,袋入り,銀請取通帳・綿質銀受取の儀につき書簡	卯(享保8)	かきや(鑰屋甚兵衛 灰屋宗 久他)	括
2196/5	○覚(代銀請取)	辰(享保9)12.5	鍵屋甚兵衛 灰屋政次郎	豎継紙
2196/6	○卯年方辰七月迄さん用手形(包表題) 7点一括,包入り,代銀受取覚他	(享保9)7.19	かきや(鑰屋新七他 灰屋伝兵 衛他)	括
2196/7	○福山鍵屋二関スル書類 鍵屋八蓮誉 栄薫様里方ニテ宗久翁先妻也参考之 為保存ス(包付札表題) 3点一括,古手代銀受取につき書簡類	大正8.6.	(鍵屋甚左衛門他 灰や仁兵衛 他)	括
2196/8	○福山書類入(袋表題)	卯.9.2(享保8.)	(鑰屋甚兵衛他 灰屋宗久他)	括
2196/8-1	○〔屋敷図面〕			豎紙
2196/8-2	○酒道具(酒造諸道具書上)			切継紙
2196/8-3	○逐啓(鉄屋八郎次家屋舗払物に仰 せ付けられ候積もりにつき)	9.15	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/8-4	○〔書簡〕(借用銀年賦御定下され候 につき)			切継紙
2196/8-5	○〔繰綿余慶相調べ申し候につき急 便書付〕	10.19	かきや甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/8-6	○〔書簡〕(妙清儀并繰綿質銀貸付に つき) 包入り	9.22	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/8-7	○〔書簡〕(昼夜御興行の儀并繰綿景 気悪しき儀につき)	9.15	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久	折紙
2196/8-8	○〔書簡〕(大坂三浦彦右衛門ここも とへ罷り越し申すにつき)	3.12	鑰屋甚兵衛 灰屋伝兵衛	折紙
2196/8-9	○〔書簡〕(繰綿質銀請出し申すにつ き)	9.23	かきや新七 灰屋伝兵衛	切継紙
2196/8-10	○逐啓(繰綿・酒米相場等につき書 付)	8		切紙

I 角灰屋橋本家 (店) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2196/8-11	○〔書簡〕(年頭祝詞)	1.13	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久・政次郎	折紙
2196/8-12	○〔書簡〕(銭銀つつがなく御積越の儀并入綿の儀につき)	9.1	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/8-13	○〔質銀書上〕	8.2		切継紙
2196/8-14	○〔書簡〕(野波子福善寺御隠居様へ落付につき)	9.2	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/8-15	○〔書簡〕(線綿不景気等につき)	9.12	かきや甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/8-16	○〔書簡〕(年頭祝詞)	1.8	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久	折紙
2196/8-17	○〔書簡〕(鉄屋家いよいよ望御座なく候由等につき)	12.12	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/8-18	○〔鉄屋払道具につき書付〕			切紙
2196/8-19	○〔書簡〕(年頭祝詞)	1.13	鑰屋兵九郎 はいや政二郎	折紙
2196/8-20	○〔書簡〕(遠境御使簡下さるにつき)	11.4	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久	折紙
2196/8-21	○くり綿売仕切状之事	享保5.7.1	古手屋喜右衛門 鍵屋甚兵衛	豎継紙
2196/8-22	○覚(線綿仕切残銀皆済)	子(享保5).7.25	鑰屋甚兵衛 灰屋政次郎	豎継紙
2196/8-23	○〔蒲刈屋より鉄代取りに越され候につき書付〕	3.3	鑰屋甚左衛門	豎紙
2196/9	○福山鍵屋甚左衛門殿・同専助殿手形入(袋表題) 袋入り			括
2196/9-1	○覚(線綿質銀返弁方につき)	巳.7.6	鑰屋兵九郎 灰屋甚七・同政次郎	折紙
2196/9-2	○預り申銀子之事 包入り	文久2.9.	鍵屋甚左衛門 灰屋専右衛門	豎紙
2196/9-3	○元銀三貫目当七月切也(包表題) 3点一括,包入り,銀子預り証文・書簡	子(延享1).3.28	鍵屋専助他(灰屋専右衛門)	括
2196/9-4	○預り申銀子之事 豎紙2点一括	(享保10)	鑰屋甚兵衛他 灰屋政次郎	括
2196/9-5	○福山鍵屋手形入(包表題) 6点一括,包入り,銀子預り手形	(元文3.9.1 ~延享2.9.28)	(鍵屋甚左衛門他 灰屋専右衛門)	括
2196/9-6	○福山手形三通(包表題) 12点一括,包2枚入り,福山鍵屋銀子借用の儀につき書簡・ 銀子借用証文・取替銀差引目録他	(明和1.~安永6.)	鍵屋甚左衛門他 灰屋長右衛門 他	括
2196/10	○鑰屋一款(付札表題)		(鑰屋兵九郎他 灰屋宗久他)	括
2196/10-1	○〔念頭祝詞書簡并妹尾渡世向書付〕 付札付	1.15	鑰や 橋本政次郎	折紙
2196/10-2	○〔書簡〕(先頃申し上げ候一儀委曲御聞き届けなされ候につき)	5.15	かきや兵九郎 灰屋宗久	切継紙
2196/10-3	○〔書簡〕(今度政右衛門殿・甚右衛門殿そこもとへ参られ候につき断簡)			切継紙
2196/10-4	○〔書簡〕(私儀本家へ引越申し候儀并線綿質銀受取につき)	7.27	かきや兵九郎事甚左衛門 はいや宗久	切継紙
2196/10-5	○〔書簡〕(銭代・金子・米代支払の儀につき)	12.5	かきや甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/10-6	○追啓(線綿質銀の儀につき)	6.3	鑰屋兵九郎 はいや宗久	切継紙
2196/10-7	○〔書簡〕(御蔵米買取の儀并金子支払の儀につき)	11.2	かきや甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/10-8	○〔書簡〕(線綿・蔵米代金子支払の儀につき)	丑.12.4	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/10-9	○〔書簡〕(質銀入用につき鞆津へ様子申遣わし候につき)	子.12.9	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/10-10	○〔書簡〕(其元銀きれ申さず高歩に御座候由につき)	11.27	かきや甚兵衛 灰屋宗久	折紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (店)

番号	表題	年代	作成	形態
2196/10-11	○〔書簡〕(繰綿質銀の儀并米高値にて脇酒屋一円酒造り申さず候儀につき)	11.25	鍵や甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/10-12	○〔書簡〕(紋右衛門・甚右衛門へ嘉兵衛宿本申遣し候儀并御入用金子承合申すべき儀につき)	6.4	鑰屋兵九郎 灰屋宗久	切継紙
2196/10-13	○〔書簡〕(甚兵衛帰宿仕らず候跡の儀につき)	7.6	岩田や紋右衛門・同甚右衛門 はる屋宗久	切継紙
2196/10-14	○〔書簡〕(金子受取申し候につき)	子.12.13	鑰や甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/10-15	○覚(金子受取状)	丑.11.29	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久	切紙
2196/10-16	○〔書簡〕(勝三郎殿御妹子竹原御縁組の儀并綿景気・米価につき)	10.13	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/10-17	○追啓(宗久老方の儀兎角不仕合につき書簡)	1.8	かきや甚兵衛 はるや甚七	切継紙
2196/10-18	○〔書簡〕(甚兵衛儀大坂川崎屋嘉兵衛処に当分落ち着き居申す趣につき)	6.3	かきや兵九郎 はいや宗久	切継紙
2196/10-19	○〔書簡〕(大坂金銭相場余程高値につき)	1.9	かきや甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/10-20	○〔書簡〕(綿質取立の儀并米価・御用銀の儀につき)	櫛2).29	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/10-21	○追啓(繰綿相場并綿質御取なされ候儀につき書簡)	9.19	かきや甚右衛門 はいや宗久	切継紙
2196/10-22	○〔書簡〕(綿質受け申し候儀につき)	4.3	鑰や甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/10-23	○〔書簡〕(甚兵衛帰宅一刻も早く仕らせ申したきにつき)	5.15	岩田屋甚右衛門 灰屋宗久	切継紙
2196/10-24	○〔書簡〕(鑰屋甚兵衛儀大形の儀にては帰宅仕るまじく千万心もとなき儀につき)	5.20	岩田や甚右衛門 宗久	切継紙
2196/10-25	○〔書簡〕(私発足の儀延引仕り候につき)	5.20	岩田屋紋右衛門 灰屋宗久	切継紙
2196/10-26	○〔書簡〕(繰綿質の儀御尋ねなされ候につき)	8.14	鑰屋甚左衛門 はいや宗久	折紙
2196/10-27	○〔書簡〕(木綿屋六兵衛口綿質残利銀の儀につき)	9.6	鑰屋甚左衛門 はる屋宗久	切継紙
2196/10-28	○〔書簡〕(金子・銭貸付の儀并繰綿相場の儀につき)	子.12.19	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/10-29	○〔書簡〕(繰綿段々売り申し候えど昨日より弱く相見え申し候につき)	10.7	鑰屋甚左衛門 はいや宗久	切継紙
2196/10-30	○〔書簡〕(質入綿の聞立て申し候儀につき)	子.12.12	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久	切継紙
2196/10-31	○〔書簡〕(銭相場并質綿の儀につき)	10.5	かきや甚左衛門 はいや宗久	切継紙
2196/10-32	○〔書簡〕(歳暮の御祝儀につき) (裏面表題)「逐章(当春御取替下され候銀子の利銀につき)」	4.25・ 丑.12.25(裏面)	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久	折紙
2196/10-33	○〔書簡〕(紋右衛門・甚右衛門方より大坂へ着船甚兵衛宿所相尋ね候儀につき)	6.9	鑰屋兵九郎 はる屋宗久	切継紙
2196/10-34	○〔書簡〕(御公辺御用銀仰せ付けられ候儀等につき) 断簡カ			切継紙
2196/10-35	○〔書簡〕(私儀大坂に於いて甚兵衛殿対談仕り候儀につき)	7.2	岩田や紋右衛門・同甚右衛門 はるや宗久	切継紙
2196/10-36	○〔書簡〕(綿質残銀相渡し申し候儀につき)	7.6	かきや兵九郎 はるや宗久	折紙

番号	表題	年代	作成	形態
2196/10-37	○〔書簡〕(彼地迎え遣わし候儀につき今一度御相談仕りたきにつき) 包入り	5.12	かきや兵九郎 はいや宗久	切継紙
2196/10-38	○覚(綿質残り高)	8.3	鑰屋甚左衛門 はみ屋宗久	切継紙
2196/10-39	○覚(線綿等売買)	7.6	かきや兵九郎 灰屋宗久	切紙
2196/10-40	○〔書簡〕(甚兵衛大坂にて表商売致すべき由申し来たり候儀につき)	10.10	岩田屋甚右衛門 灰屋宗久	切継紙
2196/10-41	○追啓(銭代銀米代為替にて仕り候旨)	丑.12.4	鑰屋甚兵衛 灰屋宗久	切紙
2196/10-42	○〔書簡〕(相変わらず御懇意下され候儀につき)	9.25	妹風甚兵衛 橋本甚七・橋本政次郎	折紙
2196/10-43	○〔書簡〕(遠方御見舞につき)	10.8	岩田屋紋右衛門 灰屋宗久	折紙

(4) 酒造方勘定帳 [/〔1〕本家店 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1266/54	酒通方有物勘定	申.1.14	蔵元兵衛・店新助	切継紙
1047	〔丑正月寄り八月迄酒造方有物勘定他〕	寅.1.	店保兵衛・蔵元兵衛	切継紙
2187/6-5	酒造方有物勘定	丑.1.	店保兵衛・蔵元兵衛	切継紙
388	寅十一月 ^方 卯八月中迄酒造中勘定	卯.8.		横長
2187/6-3	丑秋仕込酒造本勘定	丑.9.~寅.9.	店保兵衛・蔵元兵衛	切継紙
2187/6-1	酒中勘定			切継紙
2187/6-6	戌秋仕込酒造本勘定	戌.		切継紙

(5) 酒造方関係その他 [/〔1〕本家店 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

528	銀渡帖	文化12.	灰屋出店	横半
534	銀渡帖	天保8.	葉為屋酒店	横半
535	銀渡帖	天保12.	灰屋酒店	横半
536	銀渡帖	弘化3.	灰屋酒店	横半
1082	酒目附并見廻之者心得之事酒屋中扣	弘化4.4.	筆役格清六再写	豎冊
2187/5-1	口上(天井木挽賃受取願)	11.19	塩崎屋伝六 灰屋酒店久兵衛	切継紙
2232/15	覚(銀子請求)	戌.9.16	蔵本源兵衛 灰屋吉兵衛様	切紙
3315/79	障子紙寸法・帳紙数表紙扣	弘化2.	かと灰屋店	横半
2258/3	〔書簡〕(足袋の儀質物御預り置き下さるべき旨)	3.8	[] 庄助 灰や伝七様	切継紙
2245/31	口上(銀札請求)	辰.11.9	泉屋 [㊤] はみ屋御店	切紙

〔2〕西灰屋 [/ 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)(1) 質貸帳 [/〔2〕西灰屋 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

489	万貸帳 大福	宝暦3.	西灰屋	横半
490	万貸帳	宝暦9.	西灰屋	横半
587	穀物為替帳	明和4.1.	西はみや	豎冊
1671	穀物為替帖	明和4.12.	西灰屋	豎冊
588	穀物為替帖 大福	明和6.1.	西灰屋	豎冊
590	為替帳 大福	安永2.1.	西灰屋	豎冊
793	為替預り物引当テ覚帳	午.	にしはいや	横長

番号	表題	年代	作成	形態
(2) 質方勘定帳 [/〔2〕西灰屋 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
790	質物勘定帳	宝暦11.	西灰屋	横長
791	質物勘定帳	宝暦12.	西灰屋	横長
1022	申十二月引渡シ勘定	明和1.12.	にしはいや	横長
329	明和二年酉正月勘定帖	明和2.1.	にしはい屋	横長
1023	明和三年戌正月勘定帖	明和3.	にしはみや	横長
1145	未正月勘定帳	未(天明7カ)1.	西灰屋	横長
1142	申正月勘定帳	天明8.	西灰屋	横長
1146	酉正月勘定帳	酉(寛政1カ)1.	西灰屋助二郎	横長
1152	亥正月勘定帖	寛政3.	西灰屋	横長
1266/55	質方勘定帳	寛政7.1.	西灰屋	横長
1074	質勘定ひかへ	寛政8.1.	西灰屋	横長
1266/56	質方勘定帳	寛政8.1.	西灰屋	横長
756	質方勘定帳	寛政9.	西灰屋茂七	横長
774	巳歳分質勘定帖	寛政10.	西灰屋支配茂七	横長
1266/23	午歳分質勘定帳	寛政11.1.	西灰屋	横長
732	未歳分質勘定帳	寛政11.	西灰屋茂七	横長
755	申歳分質勘定帳	寛政13.	西灰屋茂七	横長
1266/42	酉歳分質勘定帳	享和2.1.	西灰屋	横長
990	戌歳分質勘定帳	享和3.1.	西灰屋	横長
757	亥歳分質勘定帳	享和4.	西灰屋	横長
1266/37	子歳分質勘定帳	文化2.1.	西灰屋	横長
1266/39	丑歳分質方勘定帳	文化3.1.11	西灰屋	横長
1266/36	寅歳分質勘定帳	文化4.1.8	西灰屋	横長
1266/8	卯歳質勘定帳	文化5.1.	西はみや	横長
1266/11	辰歳分質勘定帳	文化6.1.8	西灰屋	横長
1266/12	巳歳分質勘定帖	文化7.1.8	西灰屋	横長
1266/43	午歳分質勘定帳	文化8.1.7	西灰屋	横長
1266/44	未歳分質勘定帳	文化9.1.7	西灰屋	横長
759	酉年分質勘定帳	文化11.	西灰屋伴蔵	横長
794	戌年質方勘定帳	文化11.	西灰屋	横長
1567/1	戌歳分質勘定帖	文化12.1.	西灰屋ひかへ	横長
795	亥年質方勘定帳	文化13.	西はみや	横長
734	寅歳質方勘定控	文政2.	西伴蔵	横長
735	巳歳勘定帳	文政5.	にし灰屋	横長
736	午年質方勘定帖	文政6.	西灰屋	横長
737	未年質方勘定帳	文政7.	西灰屋	横長
738	申質方勘定帳	文政8.	西灰屋	横長
739	酉年質方勘定帳	文政9.	西灰屋	横長
740	戌年分質方勘定帳	文政10.	西灰屋	横長
741	亥歳質方勘定帳	文政11.	にし灰屋	横長
1028	丑乃正月勘定帳	丑(文政12カ)1.		横長
1030	丑正月勘定改帳	丑(文政12カ)1.		横長
742	子歳質方勘定帳	文政12.	にし灰屋	横長

番号	表題	年代	作成	形態
1032	寅正月勘定帖	寅(文政13カ)1.	西灰屋	横長
1033	寅乃正月勘定帳	寅(文政13カ)1.	にし灰屋助三郎	横長
743	丑年質方勘定帖	文政13.	西灰屋	横長
1035	卯正月勘定帳	卯(天保2カ)1.	西灰屋	横長
1036	卯之正月勘定扣	卯(天保2カ)1.	にし灰屋見世	横長
744	寅年質方勘定帖	天保2.	西灰屋	横長
1038	壬辰正月勘定帳	壬辰(天保3)1.	西灰屋	横長
1044	乙未正月為替勘定帖	乙未(天保6)1.	にしはみや	横長
1045	乙未正月勘定帖	乙未(天保6)1.	にしはみや	横長
1049	未ノ年中請銀改	丙申(天保7)1.18	にし灰屋	横長
1048	丙申正月勘定帳	丙申(天保7)1.	にし灰屋見世	横長
1050	丁酉正月勘定帳	丁酉(天保8)1.	西灰屋	横長
1051	酉ノ七月算用覚	酉(天保8)7.	にし灰屋	横長
754/3	酉年質方勘定帖	戌(嘉永3)1.	西灰屋	横長
1021	丙申正月勘定帳	丙申(明治29カ)1.	にしはみや	横長
749	戌年質勘定	亥.1.6	西灰屋	横長
272	丑年質方勘定帖	寅.1.	西灰屋	横長
569	子年質方勘定帖	丑.1.	西灰屋	横長
748	巳年質方勘定帖	午.1.9	西灰屋	横長
752	辰年質方勘定帖	巳.1.	西灰屋	横長
753	巳年質方勘定帖	午.1.	西灰屋	横長
766	戌之正月勘定帳	戌.1.	にし灰屋	横長
768	申年質方勘定帖	酉.1.	西灰屋	横半
772	丑正月勘定帖	丑.1.		横長
773	亥乃正月勘定帖	亥.1.	西灰屋助三郎	横長
1076	巳正月勘定帳	巳.1.	西灰屋	横長
1107	店算用勘定帖	戌.1.		横半
1266/15	午年質方勘定帖	未.1.	西灰屋	横長
1266/30	戌年質方勘定帖	亥.1.	西灰屋	横長
1266/51	丑正月勘定帖	丑.1.	西灰屋	横長
1266/52	子正月勘定帳	子.1.	西灰屋	横長
1266/53	寅正月勘定帖	寅.1.	西灰屋	横長
1267/12	{子正月勘定} 前欠・綴じ紐欠	子.1.	西灰屋助三郎	横長
1591	辰之年質方勘定帖	巳.1.	西灰屋	横長
1592	寅歳質方勘定帖	卯.1.	西灰屋	横長
1595	未正月質物勘定	(申.1カ.)	西灰屋	横長
364	戌正月勘定帳		西灰屋	横長
729	亥年質方勘定帳		西灰屋	横長
747	巳正月質方勘定帖		西灰屋	横半
751	辰正月質方勘定帖		西灰屋	横長
767	戌ノ年中算用	戌.	にし灰屋	横長
770	{勘定帳}		にしはみや	横長
771	{勘定帳}			横長
1267/5	申七			横長
822	毎歳勘定帖	宝曆11.	西灰屋	横半

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (店)

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
823	曆歳勘定帖	宝暦12.	西灰屋	横半
558	質勘定銀目録控	文化2.	西灰屋	横半
(3) 質方関係その他 [/〔2〕西灰屋 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
1127	勘定請引之ひかへ帖	宝暦5.12.24	西はみや	横長
1149	請貸物書抜	寛政2.	西灰屋	横長
1029	銀渡通	己丑(文政12カ)3.	にし灰屋	横長
804	質銀溜り相渡又通帳		西灰屋	横長
(4) 酒造方勘定帳 [/〔2〕西灰屋 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
857	酒場帳	享保7.	西灰屋	横半
1140	酒中勘定帳	天明8.	西灰屋	横長
(5) 金銀出入帳 [/〔2〕西灰屋 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
526	銀請払日記	宝暦14.	西灰屋	横半
527	銀歩請払帖	明和4.	西はみや	横半
511	金銀出入拾日記	明和6.	西灰屋	横半
512	金銀出入拾日記	明和7.	西灰屋	横半
513	金銀出入拾日記	安永2.	西灰屋	横半
514	金銀出入拾日記	安永3.	西灰屋橋本徳貞	横半
515	金銀出入拾日記	安永4.	西灰屋	横半
516	金銀出入帳	安永5.	西灰屋	横半
517	金銀出入帳	安永6.	西灰屋	横半
(6) 小払帳 [/〔2〕西灰屋 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
955	当座帖	宝暦12.1.	西灰屋	横半
1689	当座帖	明和5.1.	西灰屋	横半
1789	小払帖	明和7.1.	西灰屋	横半
1790	小払帖	文化1.1.	西灰屋	横半
(7) 通 [/〔2〕西灰屋 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
807/68	弥兵衛手形沓通(包表題) 2点一括,包入り,奉公人証文他	享保10.1.	豊田郡久芝村弥兵衛	西灰屋 括
1196	田中屋御詔物渡シ申通	享保17.3.	西はいや	横長
807/1	銀子渡通入(袋表題) 10点一括,袋入り,西灰屋質物預り証文	子(享保17)8.	西灰屋 嶋屋新七他	括
1117	越利様御座敷様御着通	丑.4.	にし灰屋徳兵衛	横長
1245	通		にし灰屋 めしや	横半
1863	着之通 1863~1867は1綴	寅.益後	うをやん 西灰屋	横半
1864	鍛冶細工通	寅.益後	かぢや八兵衛 西灰屋	横半
1865	豆腐通	寅.益後	よしや幸十郎 西灰屋	横半
1866	紙之通	寅.益後	帛屋金兵衛 西灰屋	横半

番号	表題	年代	作成	形態
1867	八百屋物通	寅.盆後	灰屋甚兵衛 西灰屋	横半
2916	酒之通	享保12.3.	かとはい屋 にし灰屋	横半
(8) 証書・書簡類 [/〔2〕西灰屋 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
2136/4	家売券手形 (包表題) 2点一括, 包入り, 家屋敷永代売渡証文他	子(延享1).12.23	西灰屋与三郎	括
2136/8	〔借用証文・手形送り状〕 2点一括	延享2.12.	銀預り主備中甲怒村登市郎・与 之助 西灰屋伝七・灰屋弥助	括
2125/28	証文 (包表題) 2点一括, 包入り, 銀子借用証文	(天保9.6.11)	にし嘉(借主西村屋嘉兵衛・証 人綿屋庄治郎 橋本氏)	括
2129/3-3	証書 (咸韶館入用借用証文) 包2枚入り	文久2.11.	三木充・長尾淳 橋本・亀山・ 東灰屋・西灰屋	豎継紙
2201/3	〔貨銭麦書上〕	1.7方	西灰や	折紙
2202/55	〔書簡〕(今までの座敷移り申す儀につ き) 包入り	3.15	かとはいや母 にしはゐや御 []	切継紙
2145/4-16	〔書簡〕(大紺屋より受け取り申す銀子 につき)	4.8	かと にし	切紙
2145/4-17	〔書簡〕(金子の儀笠岡屋作右衛門方請 合に相成り候につき)	7.13	油屋春斎 橋本吉兵衛	切継紙
2145/4-18	〔書簡〕(隣家より御面倒の御儀申し参 り困り入り候につき)	(7)13	桐斎 斎	切継紙
2145/4-19	〔書簡〕(隣家の儀私へ受け合い呉れと の儀につき)	(7)13	桐斎 斎	切紙
2145/4-6	覚 (渡し済書)	申.9.8	にしはいや	切紙
2232/2	仕切	寅.7.9	[] や与三右衛門 にし灰 や殿	切継紙
2245/28	覚 (銀渡し勘定)	とら.7.14	にし灰や	切継紙
2809/3	〔西灰屋分取替銀渡覚〕	極.27	与兵衛 西灰屋佐市殿	折紙
2757	覚 (隠居より取替銀)	未.12.	かと灰屋 西灰屋	切継紙
10174/1	船木米請取通	巳.12.	本家 にし灰屋	折紙
10174/2	覚 (伊予米受取)	巳.11.~午.8		切継紙
10174/3	米受取通	7.1	本家 にし灰屋	折紙
10174/4	覚 (福山米・餅米)	巳.12.		切継紙
10174/5	覚 (松山米・西条米帳面引合申さずにつ き)			切継紙
10174/6	覚 (松山米請取通)	7.	本家 にし灰屋	折紙
10174/7	五はん (西条米受取通)			折紙
10174/8	六はん (松山米受取通)・七はん (麦受 取通)			折紙
10174/9	覚 (米受取通)			切継紙
10174/10	覚 (米受取につき)			切継紙
3243	〔包紙〕(表題「上」)		かと手代共 西灰屋御旦那様	包紙

(9) 本家引取関係 [/〔2〕西灰屋 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2105	〔金子借用証文・西灰屋質方本家へ引 取関係書類〕 37点一括, 金子借用証文・「西灰屋質方本家江引取二付支配義助莫太引負二相成諸帖取弾之上借用二 相改書類」・西灰屋御店支配儀助追々引負相高につき親類加判一札他	(慶応4.~明治23.)	借主高須屋貞平・証人浜屋善兵 衛他 橋本御支配方林次郎他	括
746	西灰年賦銀扣	明治4.		横長

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (店)

番号	表題	年代	作成	形態
750	西店質取越銀突合勘定仕出し惣目録			横長
(10) その他 [/ (2) 西灰屋 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
1231	諸道具控帳	明和 6.3.	にしはみや	横半
947	万集帖	明和 7.1.	西灰屋	横半
1187/5	口上之覚(西灰屋店支配勤めの際不埒の儀につき内済請書)	安永 6.9.	奉公人伊助他3名	縦継紙
1201	煙艸方勘定帖	文政11.10.	にし灰屋	横長
1052	西灰屋諸道具入日記	酉(天保 8.)		横長
1186/20	覚(次郎右衛門殿那屋普請入目受取状)	未.11.5	灰屋伝兵衛 ^印 にし灰屋	切継紙
807/6	覚(才之前甚次郎質札失い申候につき断書) 包入り(包表題「才之前甚次郎質物ニノ無札之請人御所獵師町吉和屋清吉手形一通有之候」,未開封だったもの)	申.11.23	御所獵師町獵師貞右衛門家吉和や清吉 西はいや藤三郎・同才一郎	縦紙
2224	[算用帳(表紙欠)] 「渡し銀」・「蔵舗渡」・「以呂渡」座		にし灰屋	横半
2230/9	[横半裏表紙]		西灰屋	一紙
3317/6	万買入日記	享保21.3.吉	西灰屋	縦冊
2939	覚(古手代銀受取状)	亥.6.18	中灰屋 にし灰屋	切紙
3305/22	[木箱蓋](表題「西灰屋」)			木板

〔3〕東店 [/ 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)(1) 質方勘定帳 [/ (3) 東店 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1583	亥年質方勘定帳	子.1.6	東店	横長
1584	亥年質方勘定帳	子.1.6	東出店	横長

(2) 酒造方勘定帳 [/ (3) 東店 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

375	酒造勘定帳	明治 7.11.1	東店	横長
376	酒造勘定帖	明治 8.10.	東店	横長
377	酒造勘定帳	明治 9.11.	東店	横長
172	酒造勘定帳	申.9.1	東店	横長
173	酒造勘定帳	酉.11.1		横長

(3) 荒苧方勘定帳 [/ (3) 東店 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1125/29-2	東店荒苧方分貸借勘定	明治32.3.1		綴
-----------	------------	----------	--	---

(4) 惣勘定 [/ (3) 東店 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1013	明治二十三年寅三月ヨリ同二十四年卯二月マテ大勘定	明治23.3.~ 同24.2.	橋本吉次郎	横長
1017	明治三十二年度勘定	明治32.	橋本吉次郎	横長
1018	明治三十六年三月ヨリ明治三十七年二月マテ卯年大勘定	明治36.3.~ 同37.2.	橋本吉次郎	横長
1016	従辰三月至巳正月辰年大勘定	辰.3.~巳.1.	橋本吉次郎	横長

番号	表題	年代	作成	形態
1015	卯大勘定	卯.	橋本吉次郎	横長
(5) その他 [/ {3} 東店 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
171	酒造方記則	弘化 4 .		竖冊
1125/29-1	[借入金・納金勘定控]	明治32. 2 .28	橋本東店 本家納戸	切継紙
1125/29-1	[借入金・納金勘定控]	明治32. 2 .28	橋本東店 本家納戸	切継紙
1582	東店勘定帳	寅. 8 . 9	東店	横長
1125/29-3	[金銀貸借勘定帳]			綴
10281	荒芋方差引整理之事	7 ~ 9		罫紙
(4) 中灰屋 [/ 2. 店 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
733	酉歳盆前・盆後勘定帳	文化10.	中灰屋	横長
335	戌歳盆前勘定帖	文化11. 8 .	中灰屋	横長
337	亥歳盆前勘定帖	文化12. 8 .	中灰屋	横長
1075	子歳盆前勘定帖	文化12. 8 .	中灰屋	横長
1219	戌歳盆前勘定帳	文化12.	中灰屋	横長
338	亥歳盆後分勘定帖	文化13. 1 .	中灰屋	横長
339	子歳盆前分勘定帖	文化13. 8 .	中灰屋	横長
342	子歳盆後分勘定帖	文化14. 1 .	中灰屋	横長
989	辰歳分惣勘定帖 以下4冊一括	文政 4 . 1 .	中灰屋	横長
1130	中灰屋覚			横長
2235/24	[包紙]		中はゐ屋	切紙
(5) 子店 [/ 2. 店 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
(1) 灰屋善助関係 [/ {5} 子店 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
2125/38	拝借申銀子之事 (年賦証文) 包入り	文政 6 .12.	藤村條右衛門 灰屋善助	竖紙
2125/40	覚 (借用証文) 包入り	文政 7 .12.	魚屋吉兵衛 角灰屋善助	竖紙
2125/42	覚 (頼母子講銀年賦証文) 包入り	文政 9 . 7 .	借用主関屋藤吉・請人帯屋貞七 灰屋善助	竖紙
2197/5	[岩間与右衛門差越銀子示談の儀につ き書簡類]	(文政 9)	岩間与右衛門他 灰屋善助他	括
2197/6	[田嶋屋銀談の儀につき書簡類]	(文政 9)	岩間与右衛門他 灰屋善助他	括
2116/8	手形入 (包表題) 2点一括, 包入り, 田畑質入証文・借用証文	(文政12.12. ~ 天保 3 . 2 .)	鍛冶屋政五郎 (灰屋善助)	括
2125/46	借用仕候証文之事 包入り	天保 2 .11.	銀借り主河内屋善助他2名 本 灰屋	竖紙
2125/9	覚 (借用証文) 包入り	天保 4 .12.28	借主木なしや和平・かいちや貞 平 大工屋元蔵	竖紙
2125/11	覚 (借用証文) 包入り	天保 4 .12.	登茂屋栄助 灰屋善助	竖紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (店)

番号	表題	年代	作成	形態
2125/8	年符手形四通(包表題) 4点一括,包入り一括,借用証文	天保4.	灰屋藤助他(灰屋善助他)	括
2125/10	覚(借用証文) 包入り	天保5.4.7	家根屋半三郎他2名 灰屋善助	豎紙
2199/7	覚(板屋喜右衛門相企て申し候頼母子御承引につき証文) 包入り(包表題「板屋喜右衛門講受合二付此手形入」)	天保5.6.	住福屋半七 角灰屋支配善助	豎紙
2197/2	〔書簡〕(当国の札不評判にて御取替の噂大騒動につき) 包入り	申(天保7カ)2.12	岩間与右衛門 灰屋善助	切継紙
2197/3	銀談二付片付方書附(包表題) 6点一括,包入り,当表御取替につき田嶋屋基兵衛名代出銀証文献上願他	天保7.6.16	石州浜田松周防守 善助	括
2128/3	覚(年賦証文) 包入り	天保11.1.	高田屋嶋三郎・証人池田屋力蔵 はみ屋善助	豎紙
2125/32	御恩借証文之事 2点一括,包入り,(包表題「拾貫目 巳暮より年々〆勿宛入」)	天保15.10.	三原町灰屋良助 灰屋甚助・灰屋善助・御本家嘉兵衛	括
2131	趣法歎書并二銀目書類入(包表題) 4点一括,包入り,御恩借銀証文・収支勘定覚他	弘化3.7.26	灰屋善助(御本家)	括
2199/1	備中足守之家中橋本氏之系図(包表題) 包入り	弘化4.5頃.	「灰屋善助方へ尋見写取置候分」 (包上書)	切継紙
2198/1	通入(袋表題) 2点一括,袋入り,金請渡通・金納メ通	(嘉永4.11~嘉永7.5)	灰屋善助 御本家	括
2110/5	御拝借金年賦御約定証文之事 包2枚入り(包表題「金六百七拾八兩拾五ヶ年賦」,「年賦証文巻通」)	明治3.5.	灰屋善助倅跡目儀兵衛・証人灰屋直兵衛 御本家御支配方林治郎	豎継紙
2110/6	覚(借用証文) 包2枚入り(包表題「金六百兩御蔵米買入年付金之取替」,「借用証文巻通」)	明治3.8.	借主灰屋伴造・請人同直兵衛 御本家御支配林治郎	豎紙
2110/4	記(酒造持不仕合につき金子拝借証文) 包2枚入り(包表題「趣法二付格別ヲ以無利年符出情払」,「証」)	明治5.11.	借主灰屋善助他5名 御本家林治郎	豎継紙
2125/12	〔手形送り状〕	5.15	舛や半兵衛 灰屋御内善助	切紙
2125/49	〔借銀差引勘定〕 2点一括	丑.5.	舛屋半兵衛 灰屋善助	括
2200/22	覚(年貢勘定)	巳.12.7	東村庄屋藤兵衛 灰や善助	切紙
181/28	〔梅・槻送り状〕 8点一括		塩屋徳治郎 灰屋善助	括
2075/3-14	〔御屋敷銀談一件につき礼状・丸薬の儀につき書簡〕 2点一括		川本屋岩五郎他 灰屋善助他	括
2235/17	口上(銀札渡依頼)		泉屋健蔵 はみ屋善助様	切紙

(2) 他子店関係 [/〔5〕子店 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2125/31	御恩借証之事 包入り	天保10.3.	小店治兵衛・親類惣代油屋和助 御本家嘉兵衛	豎継紙
2125/30	年符判除手形四通(包表題) 3点一括,包入り	天保10.	灰屋吉兵衛(灰屋小店治兵衛他 御本家嘉兵衛他)	括
2125/33	銀預り証文之事 包入り	天保14.3.	小店保兵衛 御本家	豎紙
2125/32	御恩借証文之事 2点一括,包入り,(包表題「拾貫目 巳暮より年々〆勿宛入」)	天保15.10.	三原町灰屋良助 灰屋甚助・灰屋善助・御本家嘉兵衛	括

番号	表題	年代	作成	形態
2117	灰屋甚助一件書三通(包表題) 9点一括,包入り,天保5番浜仕込金借用証文・灰屋甚助家名相 続願他	嘉永2.4.	(灰屋甚助跡おふさ他 御本家 支配嘉兵衛他)	括
2129/3-1	金百両 先借大増勘弁残金也 格別ヲ 以無利足廿ヶ年符兩年始約定添一通入 歎願加判(包表題) 3点一括,包入り,金借用証文類	文久2.4.	灰屋甚助	括
2172	銀通入(袋表題) 袋入り		灰屋与兵衛 御本家	括
2172/1	○銀請払之通	天保10.	灰屋与兵衛	横半
2172/2	○勘定算用帖	申.7.		横半
2172/3	○覚(金子預り手形)	申.2.17	橋本吉兵衛 問屋座御場所	切継紙
2172/4	○覚(銀子勘定)			切紙
2846	覚(銀札受取状)	壬辰(天保3ヵ) 正.10	金光屋隠居 [㊤] 灰屋善助殿	切紙
2234/1	[書簡](中元御賀儀につき礼状)	7.13	松邨能泰 灰屋甚助様	切継紙
2234/4	[手形引替依頼につき書付]	8.12	林や要助 はる屋与兵衛様・同 甚助様	切紙
2234/8	頼母子書入証文之事(控)	天保13.11.	取番灰屋甚助・証人油屋茂助 頼母子御連中衆中	切継紙
2234/16	[書簡](塩売申さず差し支えにつき札 銀借用願)	卯.3.1	吉和灰屋嘉兵衛 かと灰屋与兵 衛様	切紙
2282/1	[書簡](鍛冶屋共より証文相調べ参り 候につき)	臘.30	灰屋甚助様	切継紙
2282/2	[書簡](初代入用につき)	辰.11.30	かみや亮三印 はるや甚助様	切継紙
2282/3	[書簡](油掛方未だ取り立て集まり申 さず何かと取込みにつき)	7.4	三原屋俊蔵 北村貞広様	切継紙
2282/4	[書簡](御奉行様富浜元へ御越しに つき)	9.8	半蔵 専右衛門様	切紙
2282/6	[書簡](例年の香算料金子寺納の旨)	3.7	本喜院他3院 [㊤] 橋本荘右衛門 様・同苗吉兵衛様	切紙
2282/7	口演(海龍寺海会銀札入用につき借用 願)	9.4	浄土寺納処 灰屋甚助様	切紙
2282/8	[書簡](私借用分にて三百目御貸し下 されたき旨)	卯.7.13	まつや嘉兵衛 灰屋与兵衛様	切継紙
2806	口上(取替銀証文送り状)	4.22	泉屋健蔵 灰屋善助様	切紙
2233/21	[書簡](森野屋利兵衛御振家借宅につ き)	5.19	島屋十兵衛 灰屋与兵衛様	切紙
2233/31	覚(利足家賃地床銀等御廻し下された き旨依頼)	申.7.5	かと灰屋嘉兵衛 灰屋甚助殿	切継紙
2233/32	[包紙](表題「銀八貫目福山米豊前米 分」) (裏面表題)8月13日「手城村浜へ船頭付候につき書付」藤村大助	辰.8.22	にし加兵衛 灰屋甚助	切継紙
2233/40	副(小札・目札相場意見)		能泰 甚助様	切継紙
2245/24	[書簡](御噂の分二千俵貴家様分と御 一緒に御渡し下されたき旨)	午.7.13	嶋屋芳兵衛 灰屋甚助様	切継紙
2781	[書簡](居りもの御渡し下されたき旨 等)	9.3	川口常次郎 灰屋善助様	切継紙
2833	[書簡](御無心申し入れ候銀子依頼)	9.26	川口常次郎 灰屋善助様	切継紙
2870	[書簡](借銀取り計らい依頼)	12.3	川口常次郎 灰屋善助様	切継紙
2739	[書簡](頼みの金子為替にて借り受け 候につき)	閏.24	油屋与市 灰屋善助様	切継紙
2904	[書簡](御厨子の仕立箔買上の儀につ き)	閏.24	あふらや与市 灰屋善助様	切継紙

番号	表題	年代	作成	形態
3169	〔諸品仕切書・代金受取状〕 34点一括		灰屋善助他	括

〔6〕不明 [/ 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)(1) 家業品物改帳 [/〔6〕不明 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

969	家業品物改之帖	宝永 5. 6.	豎冊
970	家業品物改之帖	宝永 6. 7. 14	豎冊
971	家業品物改之帖	宝永 7. 7. 14	豎冊
972	家業品物改之帖	正徳 1. 7. 14	豎冊
973	家業品物改之帖	正徳 2. 7. 14	豎冊
974	家業品物改之帖	正徳 3. 7. 14	豎冊
975	家業品物改之帖	正徳 4. 7. 14	豎冊
976	家業品物改之帖	正徳 5. 7. 14	豎冊
977	家業品物改之帖	正徳 6. 7. 14	豎冊
978	家業品物改之帖	享保 2. 7. 14	豎冊
979	家業品物改之帖	享保 3. 7. 14	豎冊
980	家業品物改之帖	享保 4. 7. 14	豎冊
981	家業品物改之帖	享保 5. 7. 14	豎冊
982	家業品物改之帖	享保 6. 7. 14	豎冊
983	家業品物改之帖	享保 7. 7. 14	豎冊
984	家業品物改之帖	享保 8. 7. 14	豎冊
985	家業品物改之帖	享保 9. 7. 14	豎冊
986	家業品物改之帖	享保 10. 7. 14	豎冊
987	家業品物改之帖	享保 11. 7. 14	豎冊
988	家業品物改之帖	享保 12. 7. 14	豎冊

(2) 質方関係 [/〔6〕不明 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1134	戌正月勘定帳	安永 8.	横長
1570	寅年質勘定	天保 2. 1. 8	横長
1218	亥正月勘定日記	亥. 1.	横長
807/9	〔質物勘定覚〕		切紙・ 切継紙
1132	戌歳勘定帳		横長

(3) 酒造方関係 [/〔6〕不明 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

379	酒造勘定帳	明治 10. 11.	横長
380	酒造勘定帳	明治 11. 11.	横長
179	新酒造之法・夏酒造之方 (袋表題) 3点一括, 袋入り		括
180	酒蔵業励之覚書 包入り (包表題「酒造込算用立覚」)		豎冊
181/17	覚 (酒仕込方につき)		切継紙
181/19	新酒算用書		折紙
181/20	七斗五升酒かゝし元酒造様 (酒仕込方覚)		折紙

番号	表題	年代	作成	形態
181/25	甘露酒(仕込方につき覚)			切継紙
2235/1	酒勘定之覚	申.7.20		切紙

(4) その他勘定帳 [/〔6〕不明 / 2. 店 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1561/2	銀帖	宝暦5.1.		横半
1159	仮覚日記	明治13.		横長
1128	西十一月勘定帳			横長
1141	銀出入算用			横長
2230/5	〔勘定帳(断片)〕			綴
2242/5	〔請質勘定〕 付紙1通付,もと豎冊だったもの			豎紙

3. 塩田・新開地 [/ I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)(1) 肥浜 [/ 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)(1) 塩浜勘定帳 [/〔1〕肥浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

276	寛政七年分干浜弍番・三番浜勘定帖	寛政8.1.	浜支配重助他	横長
278	寛政八年分干浜弍番・三番浜勘定帖	寛政9.1.	支配重助	横長
279	干浜弍番・弍番・三番・四番巳歳分浜勘定帖	寛政10.1.	浜支配重助	横長
280	肥浜弍番・弍番・三番・四番浜勘定帳	寛政11.1.	重助	横長
332	未歳分肥浜弍番・弍番・三番勘定帖	寛政12.1.	重助	横長
333	肥浜弍番・弍番・三番・四番浜勘定帳 申歳分	享和1.6.29		横長
282	肥浜弍番・弍番・三番・四番浜戌年分 本勘定帳	享和3.3.8		横長
283	肥浜弍番・弍番・三番・四番浜亥歳勘 定帳	享和4.1.		横長
284	肥浜弍番・弍番・三番・四番子歳浜勘 定帳	文化2.8.22		横長
285	干浜弍番・三番丑歳分浜勘定帳	文化3.1.		横長
334	干浜弍番・三番寅歳本勘定帳ひかへ	文化4.2.17		横長
286	卯年弍番・弍番・三番浜本勘定帳	文化5.4.8		横長
287	肥浜弍番・弍番・三番辰本勘定帳	文化6.1.24		横長
288	肥浜弍番・二番・三番巳歳本勘定帖	文化7.2.3		横長
289	肥浜弍番・弍番・三番午年本勘定帖	文化8.2.12		横長
291	干浜弍番・弍番未歳分本勘定	文化9.5.12		横長
325	肥浜弍番・弍番浜子歳本勘定帳	文化14.6.	源兵衛	横長
250/2	肥浜弍番・弍番浜分申歳本勘定帳	文政8.2.10		横長
251	肥浜弍軒分酉歳本勘定帳	文政9.2.21	支配万兵衛	横長
1266/10	肥浜弍番三番浜午年分本勘定帖	弘化4.1.		横長
754/4	肥浜二番・三番浜酉年本勘定帖	(嘉永3.)		横長
318	肥浜三軒分辰年本勘定帳	(明治1.)		横長
319	肥浜二番・三番巳年本勘定帳	(明治2.)		横長
450	肥浜四戸分十八年度勘定帳	(明治18.)		横長
451	明治十九年度勘定帳 肥浜	(明治19.)		横長

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
2187/6-2	覚(浜方勘定)	子. 1.	干 式番 本家	切継紙
176	肥浜二番・三番酉年勘定帳			横長
246	肥浜四軒分酉年本勘定帳			横長
255	肥浜三軒分卯年本勘定帳			横長
256	肥浜式番・三番浜巳年分本勘定帳			横長
258	肥浜四軒分午年勘定帖			横長
259	肥浜二軒分午年本勘定帳			横長
260	肥浜未年本勘定帳			横長
261	肥浜二番・三番未年勘定帳			横長
262	肥浜二番・三番戌年本勘定帳			横長
264	(肥浜二番浜・三番浜勘定帳)			横長
269	肥浜三軒分子年本勘定帳			横長
273	肥浜三軒分丑年本勘定帳			横長
317	肥浜式番・三番・四番寅年分本勘定帖			横長
321	肥浜二番・三番申年勘定帳			横長
322	肥浜四軒分申年本勘定帳			横長
384	肥浜二番・三番亥年本勘定帳			横長
385	肥浜二番・三番子年本勘定帳			横長
386	肥浜壹・二・三番丑年勘定帳			横長
387	肥浜三軒分寅年勘定帳			横長
389	肥浜壹・二・三番辰年勘定帳			横長
479/15	肥浜四軒分申年本勘定帳	申.		横長
479/16	(肥浜四軒分勘定覚)			切継紙
1005	肥浜四軒分申年本勘定帳			横長
1011/2-3	肥浜廿年度本勘定帳			横長
1011/2-10	肥浜一・二・三番浜卯年勘定帳			横長
1266/13	肥浜式番・三番・四番浜戌年本勘定帖	戌.		横長
1266/45	肥浜四軒分戌年本勘定帳	戌.		横長
1266/47	肥浜三軒分亥年本勘定帳	亥.		横長
1425	肥浜二番三番浜未年本勘定帳			横長
1426	肥浜三軒分寅年本勘定帳			横長
330	干浜式番・三番浜中勘定	寛政 7.11. 5	支配重助他	横長
277	干浜式番・三番浜中勘定	寛政 8.11.15		横長
331	塩浜中勘定帖 壹番・式番・三番・四番	寛政10.11.	支配重助	横長
281	塩浜中勘定帳 壹番・式番・三番・四番	寛政12.11.18	支配重助	横長
290	干浜壹番・式番浜中勘定	文化 8.12.15		横長
298	干浜壹番・式番浜子歳中勘定帳	文化13.11.		横長
250/1	肥浜壹番・式番浜分未年中勘定帳	文政 6.11.晦	支配金兵衛	横長
252	肥浜式軒分丑年中勘定帖ひかへ	文政12.11.晦		横長
1011/2-6	十九年度中勘定帳	明治19.	肥浜	横長
452	明治廿二年度中勘定帳 肥	(明治22)		横長
244	肥浜壹番・式番浜丑歳中勘定控		源兵衛	横長
247	肥浜四軒分酉年中勘定帳			横長
257	肥浜四軒分午歳中勘定帖			横長

番号	表題	年代	作成	形態
263	肥浜二番・三番戌年中勘定帳			横長
292	肥浜式番・三番浜申年中勘定帖			横長
474/5	肥浜式番・三番・四番丑年中勘定帖			横長
1266/3	肥浜式番・三番浜午年中勘定帖	午.		横長
1266/41	肥浜二番・三番・四番辰年中勘定帖			横長
2999	戌年浜指計算用	享保15.極.27	干浜灰屋儀助 [㊟]	横長仮綴

(2) 給銀・諸入費仕出帳 [/〔1〕肥浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

249	壹番浜蔵普請入用帖	文化15.2.		横長
301	四番浜浜子前貸・諸払仕出シ帳	巳(明治2).1.		横長
303	取替物仕出シ帳 岡四番浜・式番	巳(明治2).1.		横長
304	四番浜取替物仕出帳	巳(明治2).1.		横長
2085/2-2	干浜一番浜二而蔵・源兵衛・伊之助喧嘩之節諸入用仕出し帖	酉.3.		横長

(3) 小作証書類 [/〔1〕肥浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2125/36	覚(年賦証文) 包入り	文政6.6.	天女肥浜中間役勘兵衛・証人灰屋次郎右衛門 灰屋吉兵衛	竖紙
2153/16	証文一札之事(借用証文) 包2枚入り(包表題「一札証文之事」,「金拾四両」)	酉(万延2).1.22	借主辰巳屋昇兵衛・請人加口屋茂兵衛 干浜屋善兵衛取次	竖紙
2015/3	塩田借用定約証	明治20.1.	御調郡吉和村借用人木曾徳八・同村請人川本種蔵 橋本吉兵衛	竖冊
2015/16	塩田並二諸建物預り証	明治21.2.	拾六番・拾七番浜小作人稲田伊兵衛・証人平田長七	竖冊
2015/6	塩田並二諸建物借用証	明治21.3.	小作人柳井光平・証人恵谷米助	竖冊
2015/1	塩田預り小作証 包入り(包表題「小作証巻通」)	明治21.6.19	御調郡向島西村小作人豊田雅徳・同村受人松浦壮一郎 地主橋本吉兵衛	竖継紙
2015/2	塩田小作証巻通(包表題) 3点一括,包入り,塩田預り小作証・家借用証・阿蘇類三郎家受証	(明治22.~明治29.)	御調郡向島西村小作人阿蘇類三郎・同村受人松浦孝兵衛 地主橋本吉兵衛	括
2015/5	塩田定約証	明治26.1.	御調郡吉和村小作人川本光太郎・同村請人岡咲万吉 地主橋本吉兵衛	竖冊
2015/18	塩田並二諸建物借用証	明治29.1.	尾道町浜口栄助	竖冊
2015/17	[塩田小作証・浜附道具建家附属雑品預り証]	明治32.2.	御調郡貢村小作人山本千代吉 地主橋本吉兵衛	綴
2015	肥浜塩田書類 但塩田小作証・浜附道具類・建物図等(袋表題)			括
2427	覚(運上銀分米割符につき)	巳.12.2	浜庄屋市兵衛 干浜衆中	切継紙

(4) 浜道具関係 [/〔1〕肥浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

300	四番浜道具渡シ帳	明治2.1.19		横長
302	肥浜四番諸道具請取扣帳	明治2.1.19		横長
253	岡四番浜諸道具渡帳	明治2.1.		横長
378	肥浜壹番浜道具請取帳	明治9.12.	橋本	横長
2085/8	記(干浜岡四番浜道具代請取状)	明治15.1.29	古谷保兵衛 橋本	切継紙
2015/4	肥浜拾六番・拾七番浜諸道具引渡帳	明治21.1.21	稲田伊兵衛	横長

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
2015/10	肥濱拾八番居宅道具言〔抜帳(破損)〕	明治21.3.10	御調郡向島東村柳井光平 橋本吉兵衛	横長
2015/12	肥浜十八・十九番浜諸道具言抜帳	明治21.3.10	御調郡向島東村柳井光平 橋本吉兵衛	横長
2015/11	家附道具言抜帳(十八・十九番浜附道具トモ)	明治21.3.	柳井光平	綴
2015/13	塩田並二諸道具建物借用証	明治24.1.	小作人柳井光平・証人石井鶴吉	豎冊
2015/7	拾四番浜諸道具并二残物扣			綴
2015/8	拾参番諸道具并二残物扣			綴
2015/9	拾五番浜諸道具并二残物扣			綴

(5) 絵図 [/〔1〕肥浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2200/18	〔干浜田畑図面〕	正徳4.10.		豎紙
2085/5	〔官有地改正願副申他(干浜六軒手先図付)〕	明治11.7.1	第十大区六事務所詰副戸長堀内静造	綴
2085/9	〔包紙〕(「干浜処塩田手崎悪水向ヒ所有畑宅地従前ヨリ土揚場之名称ニ有之候ニ付明治九年丈量之際官有地ニ御取究ニ付願書私有ニ許可受候書附図面中入外ニ塩田図面ニ番有リ 包表題」)	明治11.8.24		一紙

(6) その他 [/〔1〕肥浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1266/7	金銀出入通	嘉永2.1.	本家 肥浜式番浜	横長
241	金銀出入通	嘉永6.1.	本家 肥浜式番岡元ノ所	横長
1266/50	金銀出入通	嘉永7.1.	本家 肥浜式番岡元ノ所	横長
2085/1	宝永四亥ノ四月廿六日向嶋東村灰屋安兵衛六軒嶋手崎売手形請取置代銀同四月廿七日ニ相渡又(包表題) 3点一括,包入り,干浜手先永代売渡証文他	宝永4.4.	干浜三郎右衛門・同紺屋一心他 灰屋三郎左衛門他	括
2085/2-1	備後国御調郡向嶋東村之内干浜新開御地詰帖	正徳3.5.8	松浦角左衛門	横半
2085/3	覚(干浜明神地内売手形) 包入り(包表題「享保拾九年寅之六月蔵本佐兵衛方干浜明神地内売手形請取置請人浜崎利兵衛」)	享保19.6.	蔵本佐兵衛・証人浜崎利兵衛 干浜浜主衆中	豎紙
2085/4	覚(干浜明神南脇地内売手形) 包入り(包表題「享保十九年寅六月干浜明神南脇蔵本佐兵衛持地売券手形証人浜崎理兵衛加判」)	享保19.6.	蔵本佐兵衛・証人浜崎利兵衛 灰屋次郎左衛門	豎紙
2085/6	地並帳改正願	明治11.3.18	区長石川完治 広島県令藤井勉三	綴
2015/15	橋本ニテ借入金計算	明治21.3.	柳井光平	横半
213	申年浜算用指引覚	享保13.12.25	干浜灰屋太兵衛	豎冊
3032	覚(一釜につき入用銀相渡)	戌.3.12	干浜義助	折紙
2762	覚(塩浜勘定)	亥.12.21	干浜儀助	綴
2298	戌年浜仕込銀覚	酉.12.26	灰屋太兵衛	折紙綴
2317	干浜算用立			切継紙

〔2〕常石浜 [/ 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2125/27	〔常石浜塩俵取替書付・米金送り状・借(天保9)用証文他〕 7点一括		元屋吉兵衛他 米屋藤兵衛他	括
1432	常石浜勘定下書	酉.1.		横長

番号	表題	年代	作成	形態
----	----	----	----	----

〔3〕三原天保浜 [/ 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)(1) 塩浜勘定帳類 [/〔3〕三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

479/6	〔諸入用勘定帳 断片〕	文政11.12.		折紙 (横半断片)
239	卯年天保浜惣勘定帖	天保15.1.	支配清三郎	横長
10374	〔木箱〕	天保13.5.~ 弘化3.12.		木箱
10375	東沖新開勘定帳拾巻冊(包表題) 11点一括,包入り	天保13.5.	御作事所	括
10375/1	○東沖新開日雇銀勘定帳	天保13.5.	日雇銀弘方	竖冊
10375/2	○東沖新開諸職人作料銀勘定帖	天保13.5.		竖冊
10375/3	○東沖新開竹木代銀勘定帖	天保13.5.	竹木方	竖冊
10375/4	○東沖新開石砂船銀勘定帳	天保13.5.	場所銀弘方	竖冊
10375/5	○東沖新開用諸品代銀勘定帳	天保13.5.	御普請方頭取	竖冊
10375/6	○東沖新開釘鉄物銀勘定帳	天保13.5.	鍛冶方	竖冊
10375/7	○東沖新開入用小道具方勘定帳	天保13.5.	小道具方	竖冊
10375/8	○東沖新開入用無代物勘定帳	天保13.5.	小道具方	竖冊
10375/9	○東沖新開銀請拂勘定帳	天保13.5.	沢井剛助・倉橋六藤太・片岡権丞	竖冊
10375/10	○東沖新開用御山木并竹伐出賃銀勘定帳	天保13.5.	御山方	竖冊
10375/11	○東沖新開入用無代物勘定帳	天保13.5.	竹木方	竖冊
745	天保十五辰年小弘方勘定帳	弘化2.		横半
761	巳年天保浜一番浜・二番浜勘定帖	弘化3.		横長
316	午之年天保浜壹番浜・貳番浜・三番浜勘定帖	弘化4.1.	支配清三郎	横長
763	未年中天保浜一番・二番・三番勘定帖	弘化5.	支配清三郎・久右衛門	横長
368	辰年中天保浜三軒分勘定帳	安政4.1.		横長
369	未年天保浜貳軒分勘定帖	安政7.1.		横長
370	申年天保浜三軒分本勘定帳	万延2.1.		横長
371	酉年天保浜三軒分勘定帳	文久2.1.		横長
270	子年天保浜壹番・貳番勘定帖	元治2.1.		横長
274	丑年天保浜貳軒分勘定帳	慶応2.1.		横長
1419	寅年天保浜一番二番浜勘定帳	慶応3.1.		横長
765	卯年天保浜二軒分勘定帳	慶応4.		横長
392	辰年壹番・貳番浜分勘定帳	明治2.1.		横長
393	〔天保浜壹番貳番貳軒分勘定帖他〕 3点一括,天保浜壹番貳番貳軒分勘定帖・新開普請并二浜方普請定リ渡物共書抜・年貢取立米算用覚	明治5.1.		括
174/1	酉年天保浜三軒分勘定帳	明治7.3.		横長
394	戌年天保浜貳軒分勘定帳	明治8.2.		横長
1011/2-7	亥年天保浜壹番・貳番はま勘定帳	明治9.2.		横長
1011/2-16	子年天保浜貳軒分勘定帳	明治10.2.		横長
381	丑年中天保浜壹番・貳番浜勘定帳	明治11.2.		横長
395	寅年中天保浜壹番・貳番勘定帖	明治12.2.		横長
479/7	年々勘定下書類入(袋表題) 13点一括,袋入り,明治26年天保浜諸入用勘定書・同年飯米勘定書類・明治24年三原往復実費帳	(明治24~明治26.)	天保浜十四番他 本家納戸他	括

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
396	巳之年天保浜壱番・貳番勘定帖	明治15.2.		横長
398	明治十六未之年天保浜壱番・貳番勘定帖	明治17.2.		横長
399	申之年天保浜壱番・貳番勘定帳	明治18.3.		横長
424/1	十九年勘定有物内訳書抜帖	明治19.		横長
403	明治十九年度天保浜拾壱番・拾貳番勘定帖	明治20.2.		横長
404	明治十九年度天保新開勘定帖	明治20.2.		横長
402	明治二十年亥九月マテ拾壱番・拾貳番捲り概略中勘定帖	明治20.10.		横長
406	明治二十年度天保浜拾壱番・拾貳番捲り浜勘定帖	明治21.2.		横長
187	天保塩浜勘定帖	明治23.2.	橋本	横半
408	天保浜明治廿二年度計算書抜	明治23.4.		横長
423	明治廿二年度天保浜支店出入決算帖	明治23.4.		横長
407	明治廿三年分天保塩浜并二問屋勘定書抜	明治23.		横長
429	明治二十三年分天保塩浜諸買入之内越物取調帖	明治24.1.	橋本	横長
437/2	天保浜明治廿三年勘定計算書抜	明治24.3.		横長
409	天保浜明治廿三年度出納決算書	明治24.4.		横長
479/1	三原天保浜二関スル書類入(包表題) 43点一括,包入り,塩浜諸勘定書類・代金支払等証書類・石炭納屋修繕関係書類・天保浜一件取調関係書類	明治24.9.9	天保十四番浜橋本支店・天野又兵衛・高田策右衛門他 橋本御店方村上俊造他	括
191	[天保浜用勘定帳]	明治24.	橋本支店	横半
410/2	[塩浜勘定明治廿三・同廿四両年比較表]	明治24.		縦冊
437	年々勘定帳簿入 天保浜(包表題) 包入り	明治24.~		括
466	明治廿四年九月中勘定取調二付書類入(袋表題) 袋入り	明治24.		括
466/1	○[袋](表題「明治廿四年九月中勘定取調二付書類入」)	明治24.		袋
466/2	○[塩俵等勘定覚]	(明治24)9.12	拾四番浜	綴
466/3	○[塩俵等勘定覚]	(明治24)	拾五番浜	綴
466/4	○[塩俵等勘定覚]	(明治24)	拾三番浜	綴
466/5	○[塩俵等勘定覚]	(明治24)	拾八番浜	綴
466/6	○[塩俵等勘定覚]	(明治24)	拾三番浜	綴
466/7	○[天保浜諸勘定書類] 8点一括,金出入扣帳・材物扣・諸入用米勘定・塩俵等勘定覚・浜子不参書出し扣他	(明治24)	天保浜	括
479/3	明治廿四年度勘定取調二付書類入(袋表題) 17点一括,袋入り,天保浜諸勘定書類・石炭買入関係書類・天保新開埋立の儀他書類	明治24.	天保十四番他 村上俊造他	括
479/13	金目録(問屋・浜純益等)	明治24.~同25.		切継紙
193	天保塩浜勘定帖	明治25.1.	橋本	横半
411	明治廿四年度天保拾参番・拾四番・拾五番・拾八番緒勘定帖	明治25.2.		横長
437/3	[明治二十四年度天保新開飯米出入勘定帳他] 4冊一綴	明治25.2.		綴
412	明治廿五年十月天保浜四戸勘定帖	明治25.10.20		横長

番号	表題	年代	作成	形態
410/1	塩浜勘定明治廿四・同廿五両年比較表	明治25.		豎冊
437/5	〔天保新開毎月出入勘定書抜他〕 4冊一綴	明治25. ~ 26. 2.		綴
195/1	天保浜用勘定帳	明治26. 1.	橋本	横半
413	明治廿五年度天保浜四軒勘定帖	明治26. 2.		横長
440	明治廿五辰年塩浜勘定帖	明治26. 2.		横長
437/4	〔明治二十六年前半季塩浜勘定帳他〕 2冊一綴	明治26. 9.		綴
441	明治廿六巳年前半季勘定下書	明治26.		横長
442	〔明治二十六年度天保浜四戸半営業勘定帳他〕 5冊一綴	明治27. 2. 15 ~ 同. 3. 7		綴
442/1	明治廿六年度天保浜四戸半営業勘定帖	明治27. 2. 15		横長
442/2	越シ有物書抜帖	明治27. 2. 15		横半
442/3	当分取替金書抜	明治27. 2. 15		横半
442/5	明治廿六年度勘定利益分配帖	明治27. 3. 7		横半
442/4	廿七年度仕入物書抜帖	明治27.		横半
415	明治廿七年度天保浜四戸半営業勘定帳	明治28. 2.		横長
443	越シ有物書抜帖	明治28. 2.		横半
444	明治廿九年天保浜勘定帳	明治29.		横長
1164	明治廿八年ヨリ越シ有物書抜帖	明治29.		横半
1020	明治廿九年ヨリ越シ有物書抜帖	明治30. 2.		横半
418	三十年度勘定下書	明治30.		横長
445	明治卅年天保浜勘定帳	明治30.		横長
419	明治三十年天保浜勘定帳	明治31. 2.		横長
416	明治廿八年度天保浜四戸半勘定帖			横長
417	明治廿九年天保浜勘定帳			横長
422	勘定差引決算金目録謄載訳書			豎冊
474/10	天保浜必用計算書類入(袋表題) 5点一括, 袋入り		高田策右衛門他 村上俊造	括
197	天保塩浜経費内訳帳	明治27. 1.	橋本	横半
198	天保塩浜経費内訳帳	明治28. 1.	橋本	横半
201	天保塩浜入費内訳帳	明治29. 1.		横半
1422	天保塩浜入費内訳帳	明治30. 1.	天保浜橋本	横半
949	万覚帖 大福入	天保13. 1.	天保浜元ノ	横半
953	万覚帳 大福入	明治5. 1.	天保浜元ノ所	横半
954	万覚帳 大福入	明治6. 1.	天保浜元締所	横半
952	万覚帳 大福入	明治7. 1.	天保浜元締所	横半
3335/14	申年中浜方勘定帳	己酉(嘉永2カ)正.改		横長
3335/15	巳年天保浜式軒分勘定帳	午.正.		横長
3335/16	〔酉年中浜方勘定帳〕			横長
3335/17	酉年有物勘定帖	戌.正.		横半
3335/18	戌年銀取かへ有物勘定帖	亥.正.改正		横半
3335/19	卯年六番浜勘定帖	慶応4.正.改		横長
3335/20	子年中式軒分本勘定帖	元治2.正.改		横長
3335/21	子年六番浜本勘定帖	元治元.正.改		横長
3335/22	午年中下勘定帖	(未)		横長

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
3335/23	午年六番浜下勘定	未.正.改		横長
3335/24	戌年勘定下書 綴紐なし	亥.正.改		横長
3335/25	〔浜方勘定帳〕			折紙綴
3335/26	〔浜方勘定帳〕			横長
3335/27	戌年有物勘定帖	亥.正.改		横長
3335/28	戌年中三軒分勘定下書	亥.正.改		横長
3335/30	巳年中三軒下勘定帖			横長
3335/31	辰年中天保浜三軒分勘定帳	安政4.正.改		横長
3335/32	辰年中天保浜壹番・貳番・三番浜下勘定帖	寅.正.改		横長
3335/33	〔浜方勘定帳〕			横長
3335/34	中勘定帳			横長
3335/35	亥年壹番・貳番勘定帖	文久4.正.改		横長
3335/36	亥年中天保浜壹番・貳番勘定帳	文久4.正.改		横長
3335/37	戌年中天保浜三軒分勘定帳	文久3.正.改		横長
3335/38	酉年勘定帖	文久2.正.改		横長
3335/39	酉年中六番浜本勘定帳	文久2.正.改	灰屋得次郎	横長
3335/41	午年天保浜貳軒分勘定帖	安政6.正.		横長
3335/44	卯年中天保浜三軒勘定帳	安政3.正.改		横長
3335/45	寅年中天保三軒分勘定帖	嘉永8(安政2). 正.改		横長
3335/46	丑年中天保浜三軒分勘定帖	嘉永7.正.改		横長
3335/47	子年天保浜三軒下勘定帳	嘉永6.正.改		横長
3335/48	子年中天保浜壹番・貳番・三番勘定帳	嘉永6.正.改		横長
3335/49	亥年中天保浜壹番・貳番・三番勘定帳	嘉永5.正.改		横長
3335/50	戌年天保浜壹番・貳番・三番勘定帳	嘉永4.正.改		横長
3335/51	酉年天保浜壹番・貳番・三番勘定帳	嘉永3.正.改		横長
3335/55	卯年中下勘定帖	天保15.正.		横長
3335/56	天保十五辰年天保浜勘定帖	弘化2.正.改		横長
3335/57	勘定帖下書	弘化4.正.		横長
3335/58	下ヶ坪受取帖・浜道具改扣帖	(天保14カ)閏9.	元ノ所㊦	横半
3335/63	申年中天保浜壹番・貳番・三番勘定帳	嘉永2.正.改		横長
3318/2	〔浜勘定帳〕(釜入俵分)		天保東浜橋本	横半
3318/3	〔浜勘定帳〕			横半

(2) 年貢勘定帳・取立帳 [/ { 3 } 三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

50/25	明治十九年度宮沖年貢取立帳(包表(文政3.~昭和4.) 題) 74点一括,包入り,小作米代金皆済約定証文・借用証書他		御調郡三原町小作人井原玉吉・ 受人森田徳介他 橋本吉兵衛他	括
70	東新開下作年貢取立帖	弘化3.12.		横長
71	新開年貢町受人別取立帖	嘉永3.11.		横長
72	東新開懸ヶ作取立引合帳	安政2.12.		横長
73	東新開懸ヶ作米取立引合帳 東野村	安政3.12.		横長
74	東新開懸ヶ作取立引合帳	安政3.12.		横長
75	東新開見取米人別取立帖	安政4.12.		横長

番号	表題	年代	作成	形態
122	東新開見取米人別取立帳・村受分名寄書抜	安政 4.12.		横長
57	御年貢算用帳	文久 2.1.	天保浜元ノ所	横半
82	辰極月村方年貢米書抜帳	明治 1.		横長
84	〔巳極月村方年貢米書抜帳〕	明治 2.		横長
83	町方下作年貢米取立帖	明治 3.10.	新浜元ノ所	横長
119/4	庚午極月分御年貢米取立并下作人名控他	(明治 3.カ)		綴
85	町方年貢米取立帳	明治 4.12.	天保浜元ノ所	横長
86	村方下作年貢米取立帖	明治 4.12.		横長
87	町方年貢米取立帳	明治 5.12.	天保浜元ノ所	横長
88	村方下作年貢米取立帖	明治 5.12.		横長
89	町方年貢米取立帳	明治 6.12.	天保浜元締所	横長
90	村方下作年貢米取立帳	明治 6.12.		横長
135/2	沼田屋文蔵宮沖年貢方(包表題) 11点一括,包入り	(明治 7) 3.		括
91	町方年貢取立帳	明治 7.12.	新浜元ノ所	横長
92	村方下作年貢米取立帳	明治 7.12.		横長
93	東新開下作年貢米取立帳	明治 7.12.	新浜元ノ	横長
94	村方下作年貢米取立帖	明治 9.1.		横長
95	町方年貢取立帳	明治 9.1.	新浜元締所	横長
96	町方年貢取立帖	明治10.1.		横長
97	村方下作年貢取立帳	明治10.1.		横長
98	丑年貢米代取立帳	明治11.1.	天保浜元ノ所	横長
382	年貢方算用表	明治11.2.		横長
99	寅年貢米代取立帳	明治12.1.	天保浜元締所	横長
383	東新開宮沖年貢方勘定帳	明治12.2.		横長
108	卯年貢米代取立帳	明治13.1.	天保浜元締所	横長
126	宮野浦下作年貢取立帳	明治13.2.	天保浜元締処	横長
100	辰年貢米代取立帳	明治14.1.	天保浜元締所	横長
109	辰年貢米代取立帳	明治14.1.	天保浜元締所	横長
101	巳年貢米代取立帳	明治15.1.	天保浜元締所	横長
104	巳ノ年宮沖年貢取立帳	明治15.1.	天保浜元ノ所	横長
116/11	年貢取立書類(帯表題) 2点一括	明治15.2.		括
105	午年宮沖年貢取立帳	明治16.2.	天保浜元ノ所	横長
110	午之年貢米代取立帳	明治16.2.	天保浜元締処	横長
102	未歳宮野浦村・西野村年貢米取立之帖	明治17.1.	天保瀬元締処	横長
111	未年貢米代取立帖	明治17.1.	天保浜元締処	横長
116/4	年貢米代金入之帖	明治17.1.	天保浜元ノ所	横長
397	天保新開・宮沖新開年貢勘定帖	明治17.2.		横長
103	申年宮野浦村・西野村年貢取立帳	明治18.2.	天保浜元締所	横長
401	天保新開・宮沖新開年貢方勘定帖	明治18.3.		横長
4	小作米代金入帳	明治18.5.	天保浜元締所	横半
81	天保十五年ヨリ元治年間至ルマテ天保新開年貢下札類(包表題) 26点一括,包入り,年貢米下札・年貢金受取状	明治18.11.	庄屋理兵衛・与頭門平他 橋本吉兵衛他	括

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
107	宮沖年貢先小作人不納取立帳	明治18.12.28	天保浜元締処	横長
135/1	宮沖年貢先小作人子細金取立帳(包表題) 16点一括,包入り	明治18.12.28	天保浜元締処	括
106	明治十九年度宮沖年貢取立帳	明治18.12.	天保浜元締処	横長
112	酉年年貢米代取立帳	明治19.1.	天保浜元締処	横長
474/4	宮沖新開年貢金入	明治19.7.15		横長
29	明治二十年度小作米代取立帖	明治20.1.	天保新開元締処	竖冊
405	明治十九年度宮沖年貢方勘定帖	明治20.2.		横長
129	明治貳拾壹年度小作米取立帖	明治21.1.	天保新開元締処	竖冊
1011/2-5	天保新開・宮沖新開年貢方勘定帖	明治21.2.		横長
119/9	覚(年貢上納二付勘定)	申.1.28	新浜元ノ所 三原屋元介	切継紙
116/19	記(年貢金受取状)	2.3	西本伊太郎 元ノ所	切継紙
119/6	記(三原屋なみ年貢算用)	酉.2.	西野村宮沖組	切紙
59	寅極月村方年貢米書抜帳		天保浜元ノ所	横半
60	町方子極月年貢銀取立帖		天保浜元ノ所	横長
61	町方丑極月年貢米取立帖		天保浜元ノ所	横長
62	町方寅極月年貢米取立帖		天保浜元ノ所	横長
63	町方卯極月年貢米取立帖		天保浜元ノ所	横長
64	町方辰極月年貢米取立帖		天保瀨元ノ処	横長
65	町方巳極月年貢米取立帳		新浜元ノ所	横長
66	町方未極月年貢米取立帳		天保浜元ノ所取立方仲蔵	横長
67	町方申極月年貢米取立帳		天保浜元ノ所	横長
68	町方酉極月年貢取立帳		天保浜元ノ所取立方仲蔵	横長
69	町方戌極月年貢銀取立帳		天保浜元ノ所	横長
115	宮沖新開旧地守友助年貢算用書類集メ (袋表題) 11点一括,袋入り,貢租取立帳・宮沖下札年貢書抜帳・貢租人別書上覚・貢租受取状			括
116	宮沖年貢取立書類集メ(袋表題) 袋入り		地守西本伊太郎受ケ	括
116/1	[袋](表題「宮沖年貢取立書類集メ」)		地守西本伊太郎	袋
119	宮沖三原屋百助支配中年貢書附并二畝 数扣共集メ(包表題) 包入り			括
119/3	記(年貢算用)			横長
119/8	覚(年貢上納金書上)			切紙
77	銀入帳	未.12.	天保浜元ノ所取立方仲蔵	横半
78	銀入帳	申.12.	天保浜元ノ所取立方仲蔵	横半
79	銀入帳	酉.12.	天保浜元ノ所取立方仲蔵	横半
80	銀入帳	戌.12.	天保浜元ノ所	横半
3322/38	三原東新開畝高并二下作取立米後來見 合帳	明治2.		竖冊
3335/29	巳年中年貢方算用	安政5.正.改		折紙
3335/40	未年浜方并二普請年貢方勘定帖	安政7.正.改		横長
3335/42	三原新開年貢方并二普請方勘定帳	安政5.正.改		横長
2265	明治九子年早損引見取帖	(明治9)		横長
2266	明治十四年分宮沖麦作枯し見取帳 地守西本伊太郎同道二て廻ル	明治14.2.16	橋本・松本・阪井・村上分	横長

I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2264	天保新開麦塩枯見取之帳	明治14.4.11	天保浜元ノ処,立会人山崎三之助・岡本丈助	横長
2271	天保新開田方早損見取帳	明治16.11.4	立会人広友大下信助他2名	横長
2274	天保新開年貢金入帖	明治19.1.	元締所	横長
2270	卯九月十六日田方見取	卯.9.16		綴
2269	子年田方見取帖	9.24		綴
2267	卯九月新開田方下見帖	卯.9.		綴
2268	新開秋作見取帖	巳.10.14		綴

(3) 反別・人別貢租書上覚 [/ {3} 三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

119/1	宮沖御新開下作人名扣	明治2.1.		横長
119/2	庚午極月分下作人名并畝数改控	(明治3.カ)		横長
116/12	{人名書上}			切紙
116/13	{貢租人別書上}			切紙
116/15	{反別貢租書上覚}			切継紙
116/16	{反別貢租書上覚}			切紙
116/17	{貢租人別書上覚}			切継紙
116/18	控(人別貢租納入状況覚)			切継紙
116/20	{貢租人別書上覚}			切継紙
116/21	{田畑貢租上納金書上覚}			切紙
116/22	{貢租人別書上覚}			切紙
116/23	{畑反別貢租掛ケ米書上覚}			切紙
116/24	記(畑反別貢租書上)			切紙
116/25	{人別書上}			罫紙
116/27	{貢租人別書上覚}			切紙
119/5	覚(下作人名控)			折紙
119/7	{下作人名控}			綴
2275	東新開番号人別書抜帳	明治9.2.		横長

(4) 年貢・小作関係 [/ {3} 三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

120	地租改正二付塩田租額決定書類(袋表題) 29点一括,袋入り,吉和村塩田収塩積俵・製塩平均・天保東浜沼并数収穫塩俵・塩田製塩場地等調査示達書他	(明治3.~明治12.)		括
468	明治十三年度天保新開加地上ケ之書類(袋表題) 袋入り	明治13.		括
468/1	○{袋}(表題「明治十三年度天保新開加地上ケ之書類」)	明治13.		袋
468/2	○天保新開田畠宅塩田等級字限小計并二集計帳 {等級別反数及び高書上}1通付	明治12.		横長
468/3	○定約書(天保新開掛作割増につき案文)			縦紙
468/4	○天保新開掛り作人証書連印簿	明治11.12.	井上秀助他65名 地主橋本吉兵衛	縦冊
468/5	○天保新開改正掛作米書抜帖 {掛ケ米別書上}1通付	明治14.1.		横長

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
468/6	○〔書簡〕(一件世話係の示談行き届き申さず候につき)	12.22	長井董平 村上俊造	罫紙
468/7	○口上(田畑加地子上げの儀至急取り掛りたく候につき)	旧.10.25	首尾木 新はた元ノ	罫紙・罫継紙
468/8	○〔東新開掛作米人別取立帖携帯出頭相成たき旨照会状〕	12.17	戸長役場 村上俊造	切継紙
468/9	○〔浜内寄合仕りたきにつき書付〕		俊造 新浜元ノ所	切紙
468/10	○〔書簡〕(小作寄合の面々一統へ談事ならでは決答でき難き旨通知)	旧.11.8	首尾木新蔵 新浜村上得次郎	罫継紙
468/11	○〔新開一件聞済に至り候儀につき書付〕			切継紙
468/12	○〔悪水坪数書上〕			切紙
468/13	○記(加地子人別書上)			切継紙
116/14	記(大束取立覚)	明治15.3.4	西本伊太郎	切紙
124	十八年改正掛浜小作証写シ拾壹番ヨリ拾八番ニ至ルマテ但本証本家へ蔵ム(包表題) 包入り,掛ケ浜定規・塩田小作定約証	明治18.1.~ 明治21.1.	橋本吉兵衛	括
476	嘉永年間ヨリ明治十年ニ至ル掛ケ浜二開スル書類定約書(包表題) 4点一括,包入り	明治18.11.	東野村灰屋(村上)甚次郎他 本家浜支配村上得次郎	御 括
135/4	定約証(小作米金上納定約書)	明治19.6.10	御調郡三原町 橋本吉兵衛	罫紙
121	地番反別地価小作米小作人姓名書抜帖	明治19.12.	天保新開	罫冊
127	天保新開加地子米改正二付小作人応答筆記	明治19.12.	天保浜元締処	罫冊
128	宮之浦故小作人未納金列記録	明治20.1.	橋本・阪井・村上	罫冊
438	明治廿四年度天保新開書類入(袋表題) 12点一括,袋入り	明治24.		括
479/10	記(宮沖作物補償金小作へ戻し成さるべき旨書簡)	明治26.	村上 野田	切継紙
116/10	〔書簡〕(加地子一件につき) 封筒入り	1.25	藤田政七 村上得次郎	切継紙
116/7	記(上納金書上)) 封入り	2.9	西本伊太郎 天保浜元ノ所	切紙
116/9	算用(伊太郎取替金勘定覚)	7.7		切継紙
116/8	西町小作人巡廻	7.14	藤井吾助	折紙
52	天保新開小作米改正新旧石数比較表			罫冊
116/26	証(借用証文 下書)			切紙
116/28	〔日雇賃金勘定覚〕			罫紙
116/29	〔反別地代書上覚〕			切紙
131/1	〔小作米収納通知書〕		天保浜元締所	綴
135/5	小作証券(御調郡東野村)			切継紙
135/6	西宮沖小作人年収納取調扣			綴
135/8	〔東町他小作人筆数増減帳〕			綴
135/9	〔小作帳断簡〕(広村分)			折紙
483/14	塩田小作証		地主橋本吉兵衛	綴
1269/36	宮沖畝之覚			切継紙
3330/32	〔宮沖年貢米下札〕 包入り(包表題「三原宮沖新開之内畑ヶ所買求売券状者御役所江預り二相成目方ヨリ此手形証受」)	明治4.2.初		切継紙
3323/44	塩田小作証		地主橋本吉兵衛殿	罫紙綴

I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
3323/48	地所預り小作証 紙縫付	明治19.1.15	地主橋本吉兵衛殿	縦紙
2276	安之浦小作人年貢金入帖	明治20.2.	天保浜元締処	横長
3329/2	天保新開小作台帳未調ノ分(包表題) 包入り, 縦紙綴4・縦紙2, 括り紐付	明治20.		縦紙綴 縦紙
2441	[書簡](畑方御出銀算用につき)	7.1	作事所元 灰屋清三郎様	切継紙
2279	[天保新開小作台帳]			縦冊

(5) 製塩販売帳・算用帳 [/ { 3 } 三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

186	製塩算用帳 拾五番浜	明治22.3.		横半
427/1	製塩算用帳 拾八番浜	明治22.3.		横半
427/2	製塩算用帳 拾三番浜	明治22.3.		横半
188	製塩算用帖 拾五番浜	明治23.2.	橋本	横半
434	製塩算用帖 拾八番浜	明治23.12.	橋本	横半
901	製塩販売帳	明治23.2.	橋本	横長
903	製塩販売帖	明治25.1.	橋本	横長
902	製塩販売帳	明治25.2.	橋本	横長
904	製塩販売帳	明治26.2.	天保浜橋本	横長
905	[製塩販売帳(飯米算用帳)] 表紙欠	(明治27.)	橋本	横長
906	製塩販売帳	明治28.1.	天保浜橋本	横長
907	製塩販売帳	明治29.	天保浜橋本	横長
908	製塩販売帳	明治30.	天保浜橋本	横長

(6) 地価・製塩高等取調 [/ { 3 } 三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

120	地租改正二付塩田租額決定書類(袋表 題)	(明治3.~明治12.)		括
120/1	○[明治三年四月一日より八月三十日 までの塩価書上表]	明治3.4.1~ 明治3.8.1		縦紙
120/2	○御調郡吉和村塩田収塩積表			綴
120/3	○代理人届	明治17.7.7	橋本吉兵衛他6名 御調郡長石川完治	綴
120/4	○塩浜号役			綴
120/5	○[壱等浜製塩高等尋書]			罫紙
120/6	○請書(御調郡東埜村塩田ならびに製 塩場収獲地価額)	明治12.7.8	三原町・東野村塩田所有代理村 上得次郎 御調郡長石川完治	縦冊
120/7	○東野村戸長役場示達書(明治三年分 塩値段書出につき)	(明治4.)4.14	村上得次郎	切継紙
120/8	○明治四末年ヨリ同八亥年迄製書出シ 写(壱番浜~八番浜)	明治4.~明治8.		折紙
120/9	○明治四末年ヨリ同八亥年迄製塩平均 裏文書「午極月奉公人給銀帖」	明治4.~明治8.		横長
120/10	○宮沖新開等級地価録			横長
120/11	○[明治四年より同八年迄製塩合計・ 平均高表]	明治4.~明治8.		縦紙
120/12	○製塩請負書出シ・明治六年ヨリ十年 マテ五ヶ年平均製塩高壱ヶ年二当	明治11.10.24		綴
120/13	○[塩浜表離書]			縦継紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
120/14	○〔老番～八番浜略図〕			縦紙
120/15	○記(沼井数・収穫塩)			折紙
120/16	○記(天保東浜沼井数・収穫塩)			縦冊
120/17	○〔塩田租額之義伺出に対し指令〕	明治12.7.4	御調郡石川完治	縦冊
120/18	○〔御調・加茂・豊田塩田計算〕			罫紙
120/19	○〔塩田筒新調費等表〕			罫紙
120/20	○〔天保浜塩田反別・収穫塩・製塩場反別につき書上〕			罫紙
120/21	○〔明治四年雑費・員数・価表〕	明治4.		罫紙
120/22	○〔三原浜新浜・古浜につき記〕			罫紙
120/23	○〔釜屋・塩蔵につき調査表〕			縦紙
120/24	○〔製塩五ヶ年平均・代価等につき記〕			罫紙
120/25	○〔塩田及び製塩場地等調査につき示達書〕	明治11.10.17	県令藤井勉三代理少初期官符ら山靖吉	縦冊
120/26	○〔塩田地価決定につき示達書綴〕	明治11.11.～ 明治12.6.		綴
120/27	○〔塩田租額決定につき書類綴〕			綴
120/28	○〔書簡〕(委任者決定につき)	28	栄 隅田他3名	切継紙
120/29	○〔塩浜地価・小作人書上〕			縦冊
474/9	明治三年度塩相場書出二付網出シ書類入(袋表題) 10点一括,袋入り,塩田地味順序差し出すべき旨通達他	明治3.	御調郡三原町戸長役場他	括
464/1	〔天保浜辻売塩相場平均表〕(明治24～31年度分) 8冊一綴	明治25.～同32.		綴
130	明治三十二年度辻売塩相場平均表	明治32.	三原東天保浜	縦冊
1423	明治三十三年度天保浜辻売塩平均表	明治34.2.	天保浜	縦冊
464/2	〔宅地等面積・地価・収用地他書上〕			縦冊
2278	地租改正二付天保新開二関スル諸書類袋入り			括
2278/1	○〔袋〕(表題「地租改正二付天保新開二関スル諸書類」)			袋
2278/2	○〔御調郡東野村地位等級・天保新開反別地価取調書類〕	明治12.		綴
2278/3	○〔御調郡東野村反別地価取調書〕			折紙
2278/4	○記(地代受取状)	戊.5.5	東野村会議所㊦	切継紙
2278/5	○内訳(天保新開反別地価取調)			切紙
2278/6	○〔天保新開反別書上〕 落書に使用			折紙
2278/7	○地券廿番控			折紙
2278/8	○三原天保新開(反別取調書)		橋本吉兵衛	切紙
2278/9	○〔反別地価取調書〕			切紙
2278/10	○〔橋本吉兵衛他所有地反別書上〕 地並帖と同様のもの			縦紙
2278/11	○字天保塩田地並帖			縦冊
2278/12	○〔宮ノ浦地並書上〕			切継紙
2278/13	○天保新開旧高			罫紙綴
2278/14	○東野村字天保東浜(反別取調書)			縦紙綴

番号	表題	年代	作成	形態
(7) 諸入費関係 [/ { 3 } 三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
1025	毎日出入算用帖	天保13.12.	天保浜元ノ所	横長
454	塩田製塩場要用人名・賃金・物価雑控 并二定約書控	明治17.11.		横長
1253	拾五番浜志多買入帳	明治22.12.	橋本浜	横長
430	拾三番浜した買入帳	明治23.12.		横長
431	拾八番濱した買入帳	明治23.12.		横長
50/36-2	{ 辻入費割勘定覚他 }	明治23. 1 .	元締所 十四番浜	綴
909	当座日記帳	明治24. 2 .	橋本	横長
437/1	明治廿四年盆前東浜辻入費割	明治24.		横長
447	{ 塩田事項取調表他 } 3冊一綴, 塩田事項取調表・両浜辻費	明治24. ~ 同25.		綴
439	尾道ニテ勅支払帳 天保浜十四番	明治26.		横半
414	明治廿六年度本支店ノ出納金利足勘定	明治27. 2 .15		横長
483	{ 明治三十一年より天保浜十八番宇都宮に関する諸計算書類 } 袋入り	明治31. ~		括
483/1	○宇都宮氏手続ノ分			罫紙
483/2	○十八番浜計算帳	明治30. ~ 同32.		横半
483/3	○{ 塩浜一戸分営業予算他 }			綴
483/4	○{ 封筒 } (表題「浜諸計必用書類在中 式ツ」)			封筒
483/5	○宇都宮氏取替控	明治31. ~ 同32.		切紙
483/6	○拾八番浜諸道具売渡シ扣	明治30. 2 .		横長
483/7	○{ 宇都宮氏取替座 }	明治31. ~ 同33.		折紙
483/8	○{ 宇都宮氏取替座 }	明治22. ・ 同24. ・ 同30.		切継紙
483/9	○宇都宮氏取替座	明治34. 3 .		綴
483/10	○宇都宮氏天保塩浜二関スル計算書	明治31. ~ 同32.		綴
483/11	○{ 書簡 } (宇都宮氏塩田につき) 封筒入り	明治34. 1 .13	横浜橋本太吉 (橋本吉兵衛内 村上) 俊造	切継紙
483/12	○{ 受取証 } 封筒入り	明治34. 2 .10	戸田養 橋本納戸	切紙
483/13	○{ 台所建替・地場普請等諸費控 }			綴
483/14	○塩田小作証		地主橋本吉兵衛	綴
125	新開借家御入用積	巳. 2 .	栄蔵	横長
50/36-3	大寶恵	11. 3		横半
807/62	覚 (御算用差引不足銀送り状)	7. 10	灰屋清三郎 御泊事御元ノ	切継紙
50/36-1	{ 包紙 } 296 ~ 298の包紙			包紙
50/36-4	{ 浜諸入費勘定覚 }			切紙
131/2	{ 賦課金書上 }			切紙
135/3	{ 借入金返済延滞二付御詫ヒ并二定約 書綴 }			綴
1118	御山方諸入用元ノ			横長
3330/27	記 (諸入用勘定)	寅. 2 .19	元ノ 本家納戸	切継紙

番号	表題	年代	作成	形態
(8) 石炭等仕入関係 [/ [3] 三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
44	〔計算書他〕(石炭仕切金計算・問屋仕切金出入口銭決算帖・問屋口銭書抜・問屋出納決算書)	明治20.~明治24.	豊田維徳	綴
425/1	石炭正種万御通	明治22.1.	三藤万兵衛 天保浜三番浜	横半
425/2	石炭正種万御通	明治22.1.	三藤万兵衛 天保浜八番浜	横半
425/3	石炭正種万御通 天保浜五番浜	明治22.1.	三藤万兵衛 天保浜五番浜	横半
428	明治二十二年度分天保浜製塩高石炭焚合取調書	(明治23)		横長
479/9	〔書簡〕(大嶋郡住徳丸三池まがい石炭買入につき仕切に御越し下されたき旨) 封筒入り	(明治27)3.6	天保浜十四番橋本支店(三原)橋本にて村上俊造	切紙
479/11	〔書簡〕(元山石炭買入につき仕切に御出浮下されたき旨) 封筒入り	(明治27)3.16	天保浜十四番浜 橋本にて村上	切継紙
848	石炭当座帳	明治28.	橋本支店	横半
421	天保浜石炭問屋営業明治三十一年度勘定帳	明治32.3.31		横長
420	天保浜石炭問屋営業明治三十二年八月マデ勘定帖	明治32.12.		横長
870	万之仕切帳	明治7.	天保浜元ノ所	横長
871	万之仕切帳	明治11.	天保浜元ノ	横長
872	万仕切帖	明治14.	天保浜元ノ	横長
873	万仕切帳	明治18.~同20.	天保浜元ノ	横長
874	万仕切帖	明治21.	天保浜問屋肆	横長
888	買仕切覚帳	明治22.9.	橋本支店	横長
889	買仕切覚帖	明治23.3.	橋本支店	横長
890	買仕切覚帖	明治24.2.	橋本支店	横長
875	万仕切帳	明治25.	橋本支店	横長
876	万仕切帳	明治26.	橋本支店	横長
877	万仕切帳	明治27.	橋本支肆	横長
892	石炭仕切帖	明治28.	橋本支店	横長
878	一番仕切帳	明治29.	天保浜橋本支店	横長
879	万仕切帳	明治31.	橋本支店	横長
893	〔石炭仕切帳〕 表紙欠		橋本吉兵衛	横長
854	水揚帖	明治22.7.	橋本支店	横半
852	水揚帳	明治23.2.	橋本支店	横半
853	水揚帳	明治24.7.	橋本支店	横半
844	石炭水揚帳	明治25.10.	尾道橋本支店	横半
855	水揚帳	明治25.	橋本支店	横半
845	石炭水揚帖	明治26.9.	橋本支店	横半
846	石炭水揚帳	明治27.	尾道橋本支店	横半
847	石炭水揚帖	明治28.	尾道橋本支店	横半
2771	〔書簡〕(石炭買入仕切金入用の由につき)	8.13	池田屋 元ノ所	切継紙

番号	表題	年代	作成	形態
----	----	----	----	----

(9) 当座帳 [/ {3} 三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

894	売附当座帳	明治22.9.	橋本支店	横長
895	売附当座帳	明治23.3.	橋本支店	横長
897	売附当座帳	明治24.2.	橋本支店	横長
192	天保塩浜当座帖	明治25.1.	橋本支店	横半
899	売附当座帳	明治25.1.	橋本支店	横長
956	当座帳	明治30.1.	橋本支店	横半
951	当座帳	明治32.2.	橋本支店	横半

(10) 上荷仲仕賃算用帳 [/ {3} 三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

880	仲脊上荷賃払帳	明治22.9.	橋本支店	横長
881	上荷仲脊賃払帖	明治23.3.	橋本支店	横長
882	上荷仲仕賃払帖	明治24.2.	橋本支店	横長
883	上荷仲仕賃渡帖	明治25.	橋本支店	横長
891	荷押仕賃渡帖	明治26.2.	橋本支店	横長
884	上荷仲仕算用帖	明治27.	橋本支肆	横長
885	上荷仲仕賃銭算用帳	明治28.	橋本支店	横長
886	上荷仲仕賃算用帳	明治29.	天保浜橋本支店	横長
887	上荷仲仕算用帳	明治31.	橋本支店	横長

(11) 浜子関係帳簿 [/ {3} 三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

426	浜引書附 6冊一綴	明治22.		綴
435	浜子給金貸附差引算用帖	明治24.8.		横長
436	浜子給金貸附差引算用帖	明治24.11.		横長
208	天保浜飯米算用帖	明治22.2.	橋本氏	横半
209	飯米算用帖	明治23.2.	橋本	横半
910	飯米算用帖	明治26.2.	天保浜橋本	横長
2272	天保新開 旱魃勞力補助内訳簿	明治16.	元締処	豎冊

(12) 塩浜売買関係 [/ {3} 三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1431	十八番浜十六番浜江入替二付諸道具請渡帖	元治1.12.13	木綿屋類三郎 高田屋恒次郎	横長
478	四番浜掛り主長井董平揚り浜二付引渡し帖其他一切取集メ(袋表題) 袋入り	明治15.9.		括
478/1	○{袋}(表題「四番浜掛り主長井董平揚り浜二付引渡し帖其他一切取集メ」)	(明治15.9.)		袋
478/2	○四番浜引渡惣控之記	明治16.1.10		横長
478/3	○四番浜一件書類(包表題) 20点一括,包入り,紙縫付,天保四番浜塩浜勘定書類	(明治16.1.)	渡シ方長井董平・引受方阪井善三郎他	括
478/4	○必用証(包表題) 21点一括,包入り,紙縫付,天保四番浜売渡一件につき関係書類		売渡人長井董平他 三原新浜元ノ所村上得次郎・俊造	括

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
1420	天保二番浜引渡帳	明治21.2.18	引受人村上俊造	横長
1421	天保浜十三番引渡帳	明治22.2.		横長
3324/13	〔天保新開売却一件書類他〕 170点一括,〔豊田郡小泉村湯原神社祠掌永井一郎関係書類〕・〔質屋営業鑑札他〕・〔永井映子家出の儀等につき書簡類他〕・地所建家売渡証(図面・領収書共)・〔小作料仮徴収帖・疎開跡地に関する通知・地目変更願・各種図面他〕〔橋本吉兵衛所有塩田・宅地・製塩場等の図面〕他	享保8.~昭和21.		括
3332/63	定約証(天保新開小作地鉄道用地のため裂地につき)	明治25.1.27	御調郡貢村字東野加美儀衛門 ^印 橋本吉兵衛殿	縦紙
3323/49	〔糸崎天保新開売買一件書類他〕 149点一括,袋入り,浜・新開地券書類入(袋表題)・地守西元伊太郎引込金取調べ書類(包表題)・木門田登記書類(封筒表題)・〔地所売渡証・借用証類〕他	大正6.12.		括
2259/12	天保十三壬寅年三原東沖新開築調費御役所作事方ヨリ引渡シ当時ノ勘定	大正年間		罫紙

(13) 塩浜用金請渡帳 [/〔3〕三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

185	天保浜用仕入帖	明治22.2.	橋本	横半
195/2	天保浜用金請渡帖 本家納戸	明治25.	橋本支店	横半
196	天保浜用金請渡帳 本家納戸	明治27.1.	三原天保浜橋本支店	横半
199	天保浜用金請渡帳 本家納戸	明治28.1.	三原天保浜橋本支店	横半
200	天保塩浜金請納帳	明治29.1.	天保浜橋本支店	横半
202	天保浜用金請渡帳	明治30.1.	天保浜橋本支店	横半
203	天保浜金請納帳	明治31.1.	橋本支店	横半
204	天保浜金請納帖	明治32.2.	橋本支店	横半
190	明治二十三年分天保浜用金請渡通		高田策右衛門 橋本	横半
194	明治二拾四年分天保浜用金銭受渡通		高田策右衛門 橋本	横半

(14) 仕込帳 [/〔3〕三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1414	米銀仕込帳	天保13.	天保浜元ノ所	横長
1415	浜方仕込帳	天保14.	天保浜元ノ所	横長

(15) 普請修繕関係 [/〔3〕三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2221	天保三五年方理喜蔵・清三郎引請普請石方土船方払出算用并二池田屋出入書抜	天保3.~天保13.		綴
2222	天保三五年方理喜蔵・清三郎引請普請石方土船方払出算用并二御役所算用池田屋出入さん用書抜	申(天保7カ)6.		綴
481	〔三原東沖御開作中御普請書状一切書類〕	(天保11.~天保15.)	橋本吉兵衛他 三原郡役所他	括
481/1	○〔東野村沖新開塩浜諸事節俟仰せ付けられたき旨口上書〕 包入り	天保13.12.13	橋本吉兵衛 三原郡役所	縦継紙
481/2	○〔東野村御開地他借利息につき福山銀利息一円に御償い下されたき旨歎願書〕 包入り	天保13.12.1	灰屋善助・嘉兵衛 御作事方御役人中	縦継紙
481/3	○〔東御新開引渡後村方御規則等の儀につき口上書〕 包入り	天保13.8.	灰屋嘉兵衛・清三郎 澤井剛助 他2名	切継紙
481/4	○〔新田普請要用につき拝借銀証文〕 包入り	天保11.11.	橋本吉兵衛 三宅讓之進他3名	縦継紙

I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
481/5	○〔書簡〕(普請追々積候儀につき) 包入り	(天保13) 8.1	澤井剛助他2名 池田や力蔵	切継紙
481/6	○〔書簡〕(回帛をもって御意を得候に つき) 袋入り	11.20	澤井剛助・片岡権丞 灰屋善助・ 嘉兵衛	切継紙
481/7	○〔東新開出来につき祝儀目録・地所 引渡約定等書上〕	天保13. 6.	橋本吉兵衛	綴
481/8	○〔浜方諸建物普請引受方改正につき 触書〕	3.26		豎継紙
481/9	○〔書簡〕(新田入用銀受け取りたき旨 他)	8.14	長谷川正作他3名 橋本吉兵 衛	括
481/9-1	○〔書簡〕(新田入用銀受け取りたき 旨)	8.14	長谷川正作他3名 橋本吉兵衛	切継紙
481/9-2	○〔書簡〕(証文残銀請取方につき返 答)	8.14	橋本吉兵衛 三宅讓之進・長谷 川正作	切継紙
481/10	○〔塩浜諸願下書他〕	9.25		括
481/10-1	○〔塩浜諸願下書〕			切継紙
481/10-2	○〔書簡〕(浜方一条につき)	9.25	剛助 嘉兵衛	切継紙
481/11	○〔新田入用銀につき口上書〕	寅(天保13カ) 1.15	片岡権丞他2名 橋本吉兵衛	切継紙
481/12	○〔書簡〕(浜方諸普請につき)	6.18	清三郎 嘉兵衛	切継紙
481/13	○〔書簡〕(新田開発成就につき鯉魚進 上) 包入り	9.28	片岡権丞他2名 橋本吉兵衛	折紙
481/14	○〔新田普請要用につき拝借銀証文・ 添証文〕 包入り	天保11.12.	橋本吉兵衛 三宅讓之進他3名	切継紙
481/15	○〔書簡〕(御役頭御出張畑所御見分に つき) 包入り	(天保13) 3.13	清三郎 灰屋御伯父様	切継紙
481/16	○〔書簡〕(新開入用銀につき) 袋入り	天保13. 3.	灰屋 澤井剛助他2名	切継紙
481/17	○〔書簡〕(瀬留役につき) 袋入り	9.18	片岡権丞他2名 灰屋善助・嘉 兵衛	切継紙
481/18	○〔利息御償朔月御口演書他〕	寅(天保13) 5.末		括
481/18-1	○〔新浜普請出来につき他借利息償 口演書〕 包入り	寅(天保13) 5.		切紙
481/18-2	○〔新浜釜焚上首尾につき別紙の通 り御意を得べき旨書付〕 包入り	寅(天保13) 5.29	片岡権丞他2名 橋本吉兵衛	切継紙
481/18-3	○〔書簡〕(新浜普請出来一件につき) 包入り	6.5	剛助 善助	切継紙
481/19	○〔書簡〕(東沖御開地皆出来につき礼 状) 包入り	7.15	倉橋六蔵太他 橋本吉兵衛	括
481/19-1	○〔書簡〕(東沖御開地皆出来につき 礼状) 包入り	7.15	倉橋六蔵太 橋本吉兵衛	折紙
481/19-2	○〔書簡〕(東沖御開地皆出来につき 礼状) 包入り	7.15	澤井剛助他2名 橋本吉兵衛	切紙
481/19-3	○〔書簡〕(東沖御開地皆出来につき 礼状) 包入り	7.15	澤井剛助 橋本吉兵衛	折紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
481/19-4	○〔書簡〕(東沖御開地皆出来につき礼状) 包入り	7.15	片岡権丞 橋本吉兵衛	折紙
481/20	○子六月十七日沢井・井上御主人と対談出来之日限也,借用金利足築調迄は三原表二御弁二相成候証跡(包表題)			括
481/20-1	○〔書簡〕(御借入銀利足取計の儀につき) 袋入り	6.16	澤井剛助・井上甚右衛門 灰屋善助・嘉兵衛	切継紙
481/20-2	○〔書簡〕(借用金利足の儀御主人様へ御示談御座候につき) 包入り	6.16	井上甚右衛門 灰屋善助	切継紙
481/21	○〔書簡〕(御普請御成就御下げ渡につき鯉魚御恵贈の儀礼状)	9.29	橋本吉兵衛 澤井剛助他2名	切紙
481/22	○〔書簡〕(新田御普請銀増銀につき十ヶ年据置拝借仰せ付けられたき願)	丑(天保12カ)8.	灰屋嘉兵衛・善助 御普請御元方御役人中	切継紙
481/23	○〔書簡〕(御開地一件金子御借入の儀につき) 包入り	2.29	川口源右衛門 橋本吉兵衛	切継紙
481/24	○〔書簡〕(普請入用拝借銀返済につき) 袋入り	10.晦	権丞他2名 嘉兵衛	切継紙
481/25	○〔新開所之儀につき口演書〕			切紙
481/26	○〔東沖御開地他借利足につき福山銀利足一円に御償い下されたき旨願書〕	12.1	善助・嘉兵衛 御作事方御役人中	切継紙
481/27	○覚(嘉兵衛・清三郎より差出候新開所一条の袖扣につき)			切継紙
481/28	○〔書簡〕(大坂銀御証文御延引につき添簡共) 包入り	12.27	片岡権丞他2名 灰屋善助・嘉兵衛	切継紙
481/29	○〔普請入用銀拝借一件・新田一件につき書簡他〕 包入り	2.17	沢井剛助・片岡権丞他 灰屋善助・嘉兵衛	括
481/29-1	○〔書簡〕(普請入用銀拝借一件および新田一件につき) 包入り	2.17	御取より 灰屋御兩人	切継紙
481/29-2	○〔御面談申したき儀につき口上書〕 包入り	2.18	沢井剛助・片岡権丞 灰屋善助・嘉兵衛	切紙
481/30	○〔書簡〕(新田普請の儀につき) 包入り	閏1.7	片岡権丞他2名 灰屋善助・嘉兵衛	切継紙
481/31	○金式百兩取替手形并二御紙面とも入(包表題) 包入り	丑(天保12カ)3.7		括
481/31-1	○〔書簡〕(三好屋助八郎金子借用仕りたき旨厚頼につき) 包入り	丑(天保12カ)3.6	剛助・権丞 嘉兵衛・善助	切継紙
481/31-2	○〔金子取替手形〕		灰屋善助 嘉兵衛	切紙
481/32	○〔書簡〕(新田入用銀請取申したきにつき) 包入り	5.25	長谷川正作他3名 橋本吉兵衛	切継紙
481/33	○〔書簡〕(別紙両通返戻の旨)	12.7	沢井剛助他2名 灰屋善助・嘉兵衛	切紙
481/34	○〔書簡〕(新開御普請入用銀才覚相整申すにつき) 包入り	丑(天保12カ)3.4	片岡権丞他2名 橋本吉兵衛	切継紙

I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
481/35	○〔書簡〕(御役所差し向け三百両程廻しくれたき旨御談じにつき) 包入り	8.28	三原にて力蔵 灰屋嘉兵衛	切紙
481/36	○〔書簡〕(新田入用銀請取申したき旨) 包入り	7.8	長谷川正作他3名 橋本吉兵衛	切継紙
481/37	○〔書簡〕(新田入用銀の儀につき御対談申したき旨) 包入り	1.17	片岡権丞他2名 灰屋善助・嘉兵衛	切継紙
481/38	○〔書簡〕(新開入用銀御廻し下されたき旨) 包入り	7.27	沢井剛助他2名 灰屋嘉兵衛	切継紙
481/39	○〔東沖新開浜所支配につき口演書〕	10.	池田屋理喜蔵	切継紙
481/40	○〔書簡〕(金子借用一条につき) (天保12.2.)		片岡権丞他 橋本吉兵衛他	括
481/40-1	○〔書簡〕(阿州銀利息取引につき)	丑(天保12).12.4	片岡権丞他2名 橋本吉兵衛	切継紙
481/40-2	○〔書簡〕(当春御才覚銀の証文御書き換えにつき)			切継紙
481/40-3	○〔書簡〕(銀証文の儀につき) 袋入り	(天保12カ).2.24	権丞・剛助 嘉兵衛・善助	切継紙
481/40-4	○〔祝儀御納めの口上書〕	28	両人 善助	切紙
481/40-5	○〔金子借用につき御印形持参致されたき旨書付〕			切継紙
481/40-6	○〔書簡〕(金子借用一条治定につき) (天保12カ).2.28		剛助・権丞 嘉兵衛・善助	切継紙
481/40-7	○〔書簡〕(金子借用証文並びに為取替共持ち進らせ申すにつき) 袋入り	(天保12カ).2.29	剛助・権丞 嘉兵衛・善助	切継紙
481/40-8	○〔書簡〕(金子借用一条につき吉兵衛加判承引下されたき旨他) 4点一括	(天保12カ).2.	片岡権丞・沢井剛助他 灰屋善助・嘉兵衛他	括
481/41	○〔書簡〕(力蔵御指し越し委曲仰せ出さるにつき) 袋入り	8.1	権丞他2名 善助・嘉兵衛	切継紙
481/42	○〔書簡〕(先般御惠贈につき礼状) 包入り	10.29	片岡権丞 橋本吉兵衛	折紙
481/43	○〔書簡〕(普請入用銀一件につき) 包入り	丑(天保12カ).1.20	井上甚右衛門 灰屋善助・嘉兵衛	切継紙
481/44	○〔書簡〕(新開所石垣出来の儀につき) 包入り	6.17	権丞他 嘉兵衛他	括
481/44-1	○〔書簡〕(新開所石垣並びに地場上げ所追々出来につき) 包入り	6.17	権丞他2名 善助・嘉兵衛	切継紙
481/44-2	○〔書簡〕(新開所床下石垣の儀につき) 包入り		善助 嘉兵衛	切紙
481/45	○〔平仁銀払証文〕 包入り	天保13.11.~同14.1.	灰屋清三郎	切継紙
481/46	○〔浜方持方・居宅・役儀等御評定の願書〕	寅(天保13カ).9.	橋本吉兵衛	切継紙
481/47	○〔書簡〕(御用向御座候につき御出浮なさるべき旨)	6.22	三野喜市郎 橋本吉兵衛	切継紙
481/48	○〔書簡〕(新開普請入用拝借銀の儀につき)	丑(天保12カ).7.	橋本吉兵衛他 沢井剛助他	括
481/48-1	○〔書簡〕(新開普請入用銀助精筋につき御取りなし下されたき旨)	丑(天保12カ).7.	橋本吉兵衛 沢井剛助他2名	切継紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
481/48-2	○〔書簡〕(新開普請入用拝借銀につき増銀十ヶ年据えに拝借仰せ付けられたき旨)	丑(天保12カ)7.	灰屋嘉兵衛・善助 御普請御元 方御役人中	切継紙
481/49	○〔東新開新浜橋本吉兵衛へ御下げの旨触書〕	寅(天保13カ)6.25	郡方御役所 東野村庄屋理兵衛・幾四郎	切継紙
481/50	○〔書簡〕(新田普請入用金請取申したき旨) 包入り	3.26	長谷川正作他3名 橋本吉兵衛	切継紙
481/51	○〔書簡〕(金子借用証文一条につき) 袋入り		権丞・剛助 善助・嘉兵衛	切継紙
481/52	○新開御引渡シニ付答礼扣 包入り	天保13.7.		切継紙
481/53	○〔書簡〕(品々御恵投につき礼状) 袋入り	10.28	沢井剛助 橋本吉兵衛	切継紙
481/54	○〔書簡〕(御開地御入用金約諾につき御調印下されたき旨) 包入り	11.23	川口源右衛門 橋本吉兵衛	切継紙
481/55	○〔書簡〕(証文差引残金御渡し下されたき旨)	11.13	長谷川正作他3名 橋本吉兵衛	切紙
481/56	○〔書簡〕(すれ札引き替え下されたき旨並びに残銀御渡し方につき)	8.15	長谷川正作・三宅讓之進 橋本吉兵衛	切継紙
481/57	○〔新浜普請出来につき他借利息償方口演書〕	寅(天保13)5.		切紙
481/58	○〔新浜普請出来につき他借利息償方口演書・返書控〕	寅(天保13)6.9		切継紙
481/59	○〔書簡〕(新田入用銀受け取りたき旨) 包入り	2.17	長谷川正作他3名 橋本吉兵衛	切継紙
481/60	○〔東沖開地支配人手代清三郎指し置くにつき一札・口上書〕		橋本吉兵衛 三原郡役所	切継紙
481/61	○〔御普請所引渡約定につき書付〕	7.12	御作事所元共 灰屋清三郎	切継紙
481/62	○〔東沖御開地支配人清三郎差し置くにつき願書〕	8.25	橋本吉兵衛 湯浅十蔵・板原武右衛門	切継紙
481/63	○〔書簡〕(佐木嶋新開普請につき須久根島割石残より少々御下げ下されたき旨)		(不明)	切継紙
481/64	○銀証加印の儀三次屋紙面持参申参り書状同返文写共(包表題) 包紙のみ			包紙
481/64-1	○丑八月六日沢井氏・片岡御主人応対来本様方口演書受答之節書類(包表題) 2点一括	丑(天保12カ)	木本直馬他 沢井剛助他	括
481/64-2	○〔新開諸事入用方嵩み積切相成るにつき覚書〕	7.19	権丞他2名 善助・嘉兵衛	切継紙
481/64-3	○〔書簡〕(新開諸事入用方度々積切相成るにつき)	7.24	権丞他2名 善助・嘉兵衛	切継紙
481/64-4	○〔書簡〕(新開入用方の始末につき) 包入り	8.12	片岡権丞・沢井剛助 橋本吉兵衛	切継紙
481/65	○〔書簡〕(手続一件池田屋・灰善殿と種々申し合わせにつき)	9.27	嘉兵衛 清三郎	切継紙
481/66	○〔書簡〕(新田入用銀大坂表借用の儀につき)	11.7	長谷川正作他 橋本吉兵衛他	括
481/66-1	○〔書簡〕(新田入用大坂表借用銀返済につき) 包入り	11.7	長谷川正作・他3名 橋本吉兵衛	切継紙

I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
481/66-2	○〔書簡〕(大坂御返済銀につき) 袋入り	11.12	沢井剛助・片岡権丞 灰屋嘉兵衛	切継紙
481/66-3	○〔書簡〕(大坂銀返納并に他借利息 御償の儀手元差し支えにつき)	11.13	橋本吉兵衛 三宅讓之進他3名	切継紙
481/66-4	○〔書簡〕(大坂銀返済方当季殊の外 御差し支えにつき) 包入り	11.17	長谷川正作他3名 橋本吉兵衛	切継紙
481/66-5	○〔書簡〕(新田銀御返済の儀につき) 包入り	11.18	片岡権丞他2名 橋本吉兵衛	切継紙
481/66-6	○〔書簡〕(新田入用借用銀返済の件 につき)	11.18	沢井剛助他2名 灰屋清三郎	切継紙
481/67	○〔書簡〕(阿州銀証文引替の儀につ き) 包入り	寅(天保13).12.11	川口源右衛門他 橋本吉兵衛他	括
481/67-1	○〔書簡〕(阿州銀証文御調印御取り 計らい申すべき旨) 包入り	寅(天保13).12.11	権丞他2名 嘉兵衛	切継紙
481/67-2	○〔書簡〕(阿州金証文引替につき御 入印下されたき旨) 包入り	寅(天保13).12.11	川口源右衛門 橋本吉兵衛	切紙
481/68	○〔東沖開地支配人手代清三郎指し置 き申す口上書他〕	天保13.9.	橋本吉兵衛 三原郡役所	括
481/68-1	○〔東沖開地支配人手代清三郎指し 置き申すにつき一札〕	天保13.9.	橋本吉兵衛 三原郡役所	豎紙
481/68-2	○〔東沖新田所支配人手代清三郎指 し置き申す口上書〕	(天保13.9.)	橋本吉兵衛	切紙
481/68-3	○〔入帖草案別紙落手下されたき旨 口上書〕		利兵衛 立原孝太夫	切継紙
481/69	○三原新開歎一件(2146の端裏表題)	天保15.6.		括
481/69-1	○〔西新開築調方の儀御免許下され たき旨願書 下書〕			切継紙
481/69-2	○〔東沖開地普請仕り出銀夥しきた め上納御宥免下されたき旨願書〕			切継紙
481/69-3	○〔書簡〕(新浜一条御引渡御歎筋の 儀につき)	11.23	三野 灰屋嘉兵衛	切継紙
481/69-4	○〔浜方算用控〕			切継紙
481/70	○丑二月十九日沢井・片岡御出御逗留 二相成同廿日御船迄善助・嘉兵衛罷 出御談事合之上二度紙面借用金利足 築調迄は三原表二御弁二相成候証類 (包表題)	(天保12.2.)		括
481/70-1	○〔書簡〕(借用証文取り替わせの儀 につき 別紙口上書共) 包入り	丑(天保12).2.20	片岡権丞他2名 灰屋善助・嘉 兵衛	切紙
481/70-2	○〔御才覚銀利足償方御示談に応じ 難き旨口上書〕 包入り	丑(天保12).2.21	灰屋善助・嘉兵衛	切継紙
481/71	○〔書簡〕(石垣築調方惣右衛門一円引 受申したき儀につき) 袋入り	6.27	三人 嘉兵衛・善介	切継紙
481/72	○〔御炭役所にて借用の改銀証書・添 書他〕	12.28	橋本 沢井他	括
481/72-1	○〔書簡〕(御炭役所にて借用の改銀 証書・添書につき)	12.28	三人 善助・嘉兵衛	切継紙
481/72-2	○〔金子借用証書・添書〕		橋本 沢井他2名	切紙
481/73	○〔御償銀領収証書〕	天保13.12.4	橋本吉兵衛 三原表御勘定所	豎紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
481/74	○〔新開入用才覚銀請取の儀につき書簡他〕	(天保11)	橋本吉兵衛他 三宅讓之進・長谷川正作他	括
481/74-1	○〔書簡〕(証文残銀一円御渡の儀当年柄銀支えにつき) 包入り	子(天保11).9.6	橋本吉兵衛 三宅讓之進・長谷川正作	切継紙
481/74-2	○〔福山銀利足・三原才覚銀等につき口演書〕 包入り	12.7		切継紙
481/74-3	○〔書簡〕(正金必用につき御渡下されたき旨) 包入り	(天保11).9.6	正作・讓之進 吉兵衛	切紙
481/74-4	○福山銀利足請取書	3.3	剛介他2名 力蔵	切紙
481/74-5	○〔書簡〕(半次郎返済三百両につき)	10.3	権丞他2名 嘉兵衛	切継紙
481/74-6	○指引書付 包入り	寅(天保13).6.	御作事元	切紙
481/74-7	○〔金二百両請取書〕	丑(天保12).11.11	新田御場所銀方 灰屋嘉兵衛	切紙
481/74-8	○金四百両請取書 包入り	丑(天保12).9.8	三原新田御場所銀方 灰屋善助	切紙
481/74-9	○〔御才覚銀の内金式百両請取書〕 包入り	丑(天保12).11.2	片岡権丞他2名 灰屋嘉兵衛	豎継紙
481/74-10	○〔大坂返済残金百五拾両請取書〕 包入り	丑(天保12).12.2	片岡権丞他2名 灰屋善助	切紙
481/74-11	○〔書簡〕(御渡し下さるべき式百両の内百両札にて御引替下されたき旨) 包入り	(天保12).11.2	権丞他2名 嘉兵衛	切継紙
481/74-12	○〔新開入用才覚金の内三百両請取書〕 包入り	丑(天保12).10.26	片岡権丞他2名 灰屋嘉兵衛	豎紙
481/74-13	○〔書簡〕(新開入用銀三百両手当出来につき御渡し下されたき旨)	(天保12).10.26	片岡権丞他2名 灰屋嘉兵衛	切紙
481/75	○〔東沖御開地普請銀につき書簡他〕	(天保12)		括
481/75-1	○〔塩浜普請御示談の趣につき書簡類〕	(天保12)		括
481/75-2	○〔東沖御開地出銀につき口上書〕 包入り	(天保12).閏1.22		切継紙
481/76	○〔書簡〕(大和田案御断書につき御面談致したき旨他) 包入り	(天保12.閏1).25	権丞他2名 善助・嘉兵衛	括
481/76-1	○〔書簡〕(大和田案御断書につき御面談致したき旨) 包入り	(天保12.閏1).25	権丞他2名 善助・嘉兵衛	切継紙
481/76-2	○〔添簡〕(太閤記六編御貸し下されたき旨) 包入り	(天保12.閏1).26		切紙
481/77	○〔書簡〕(才覚銀証文草稿御廻し申す儀につき) 包入り	天保12.3.	沢井剛助他 橋本吉兵衛他	括
481/77-1	○〔書簡〕(才覚銀証文草稿御廻し申すにつき) 包入り	天保12.3.13	沢井剛助他2名 橋本吉兵衛	切継紙
481/77-2	○〔書簡〕(借入金証文草稿御調下されたき旨) 包入り	天保12.3.18	剛助 嘉兵衛	切継紙
481/78	○〔福山銀談の儀につき書簡類〕	(天保12)	川口屋嘉兵衛他 灰屋嘉兵衛他	括

I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
481/78-1	○〔書簡〕(福山口川口屋駈引につき取り計らい頼みたき旨)	(天保12)10.23	清三郎 嘉兵衛	切紙
481/78-2	○〔書簡〕(面談致したきにつき御出浮下されたき旨)	(天保12)10.27	川口屋 灰屋嘉兵衛	切継紙
481/78-3	○〔書簡〕(福山銀談の儀御賢免に預りたき旨)	(天保12)11.6	灰屋嘉兵衛 川口様御支配所	切紙
481/78-4	○〔書簡〕(福山銀談の儀運び違い・間違い等申し出の廉御尋ねにつき)	(天保12)11.	(不明)	切継紙
481/78-5	○〔書簡〕(御決答相待ち申す儀につき今日は是非帰りたき旨)	(天保12)11.9	松崎屋仲兵衛 灰屋嘉兵衛	切紙
481/78-6	○〔書簡〕(福山金談の儀運び違い・間違い等御尋ねにつき御面談致すべき旨)	(天保12)10.27	源右衛門 灰屋嘉兵衛	切継紙
481/78-7	○老朱銀引替之事	(天保12)10.13		切紙
481/78-8	○〔書簡〕(福山銀談未だ治定申し上げ難きにつき御執り成し御頼み申したき旨)	(天保12カ)	(不明)	切継紙
481/79	○〔書簡〕(御面談につき出浮致されたき旨) 包入り	(天保12カ)8.25	権丞他2名 嘉兵衛	切継紙
481/80	○〔書簡〕(新田入用銀請け取り申したき旨) 包入り	5.20	長谷川正作他3名 橋本吉兵衛	切継紙
481/81	○〔書簡〕(新田借用銀の儀納所屋五兵衛通り駈合申すにつき) 包入り	9.24	片岡権丞 灰屋嘉兵衛	切継紙
481/82	○〔書簡〕(御才覚銀の儀につき) 包入り	(天保12)11.14	沢井剛助 灰屋嘉兵衛	括
481/82-1	○〔書簡〕(才覚銀質書御本家の御威光無くては一同居り合い難き旨) 包入り	(天保12)11.14	沢井剛助 灰屋嘉兵衛	切継紙
481/82-2	○〔書簡〕(金子御才覚につき) 包入り	(天保12)11.14	灰屋嘉兵衛 沢井御氏	切継紙
481/83	○〔書簡〕(無難にて着仕につき御休意下されたき旨) 包入り	7.3	灰屋善助 灰屋嘉兵衛	切継紙
481/84	○三原東沖御開作仲御普請御書状一切書類入			包紙
1416	石舟算用帳	天保14.9.	天保浜元ノ所	横長
1417	毎日出入算用帳	天保14.9.	天保浜元ノ所	横長
1418	新開普請土舟算用帳	天保14.9.	天保浜元ノ所	横長
2218	土船算用控(「佐木嶋新開」)	天保15.4.	酒店新助存	横半
367	巳年中天保浜普請入用書抜帖	弘化3.1.		横長
50/31-3	佐木嶋新開見取〔 〕扣	弘化3.		綴
762	未年中三原新開普請勘定帖	弘化5.		横長
754/2	酉年中三原新開普請帳	嘉永3.1.		横長
1266/35	戌年中三原新開普請方書抜帳	嘉永4.1.		横長
764	子年中三原新開普請帳	嘉永6.		横長
1266/20	丑年中三原新開普請帳	嘉永7.1.		横長
374	三原新開年貢方并二普請方勘定帳	安政4.1.		横長
38	普請方諸事扣帳	安政5.7.	天保浜元ノ所	横長
372	酉年普請方控	文久2.1.		折紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
1266/46	三番浜大坪普請諸入引帳	文久3.1.		横長
268	子年普請方・年貢方勘定帖	元治2.1.		横長
50/31-5	記(新開御見取米取立世話料受取状)写	明治8.1.30	岡本文助 長井董平他2名	竖紙
477	天保新開堤坊修繕費差出書類写シ(袋表題) 10点一括,包入り	明治12.	地主橋本吉兵衛・支配人村上得次郎	括
467	塩田修繕費地主小作区域意見書并二加地子金改正方意見(袋表題) 14点一括,袋入り	明治13.	野間正兵衛他2名	括
41	請書(天保浜塩蔵修繕・浜子固屋新建・大坪修繕請負につき)	明治17.11.7	御調郡三原町沢井他4名 係り野間正兵衛他1名	修繕 竖冊
453	天保浜七軒左官入札書抜帖	明治17.11.7		横長
474/16	{四番大坪・八番塩蔵・八番固屋大工入札廿七名書上} 包入り	明治17.11.7		綴
184	塩田・製塩場・建家修繕費勘定帳	明治17.12.	天保浜元締処修繕係兼出納方村上俊造	横半
1054	塩田製塩場建家修繕費内訳書抜帳	明治17.12.	天保浜元締所	横長
424/2	明治十七破(被)唐修繕物品残り越シ内訳帖	明治17.		折紙
480	昭和十七年甲申八月廿五日夜暴風高潮ノ為メ破堤二付塩田製塩場建家修繕費書類(袋表題) 袋入り	明治17.	天保浜元締役村上俊造・出張員野間正兵衛・岸本喜七	括
480/1	○{袋}(表題「昭和十七年甲申八月廿五日夜暴風高潮ノ為メ破堤二付塩田製塩場建家修繕費書類」) 480の括り紐入り	明治17.		袋
480/2	○塩田製塩場普請覚日記	明治17.10.		横長
480/3	○入替土野取帖	明治17.11.	土方請取方三藤他1名	横半
480/4	○臨時買物帖(肥浜組)	明治17.12.27	天保浜元締所	横半
480/5	○天保浜建家修繕内訳帖	明治17.11.	天保浜元締処	横長
480/6	○大坪・沼井用ねば受取帖	明治17.10.		横半
480/7	○工事人夫野取帖・附請負工事諸控・工事出来記載	明治17.11.7		横半
480/8	○四番大坪八番増蔵固蔵大工入札控帳	明治17.12.7		横長
480/9	○普請覚日記	明治18.2.	天保浜元締	横長
480/10	○人夫控帳	明治17.12.	工事検査方邑上真三郎・村上弥太郎	横半
480/11	○諸品野取帖	明治17.12.	買入品請取方三藤・邨上	横半
480/12	○八番・四番はま式番地場押掘丈量図(明治17)面(包表題) 3点一括,包入り			括
480/13	○諸品受渡通	明治17.12.27	拾三番浜	横半
480/14	○雑書類并二沼井盛二付書類共(袋表題) 11点一括,袋入り,八軒沼井修繕につき取調書類			括
480/15	○工事見積書(袋表題)(明治16) 19点一括,袋入り,浜方工事見積書・沼井盛替関係書類		向島東村肥浜森永高助・丸山秀次郎他 三原天保浜元締村上俊造他	括
480/16	○諸書附類并二押掘埋立地場タル揚ケ(明治17.~明治18.)書類共(袋表題) 8点一括,袋入り,天保浜塩田土砂土手揚関係書類		天保浜元所	括

I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
480/17	○左官四名入札入(包表題) 2点一括,包入り,左官見積書	明治17.11.10	東町左官才兵衛	括
480/18	○松浜好五郎算用書(付札表題) 15点一括,沼井板改算用書・諸事請渡シ控帳・工事諸入用覚・受取状他	(明治17.~明治18.)	借主森岡好五郎他 新浜元ノ所 村上俊造	括
480/19	○〔人別沼井盛等寸法略図覚他〕 5点一括,括り紐付,工事諸入用覚・人別沼井盛寸法略図帳・瓦枚数問合書・浜方通樋寸法覚他			括
480/20	○〔包紙・木札〕 2点一括,紙縫付			括
1122	必用書類(袋表題) 6点一括,袋入り,普請中諸控・天保新開破堤修繕請負金助成歎願方につき願書他	(明治17.)	三原町本田保吉他 尾道十四日 町橋本他	括
2021	明治十七年甲申八月廿五日陰曆七月五 日夜暴風高潮ノ為破堤二付堤坊修繕費 書類 袋入り	明治17.	修繕係兼出納方村上俊造(天保 浜元締処支配)・出張員野間正 兵衛・岸本喜七	括
2021/1	○堤坊破壊修繕費計算長帳	明治17.8.	天保浜元締所修繕係兼出納方村 上俊造	横半
2021/2	○ねば砂野取帖	明治17.8.28	天保浜元締処	横半
2021/3	○普請買物帖(弍号)	明治17.8.	天保浜元締所	横半
2021/4	○堤坊修繕下調書抜			横長
2021/5	○普請方諸事控帳	明治17.8.	天保浜元締所	横長
2021/6	○切レ口請負人通・担当者控帖其他書 類入(袋表題) 11点一括,袋入り,諸事受渡通・請ケ所諸事控帖他	明治17.9.	請負豊田楳吉・担頭人平佐庄次 郎他	括
2021/7	○契約証并二金額領収証入(袋表題) 8点一括,袋入り,工事渡シ之証・塩 田堤坊破壊略図・工事請負條約証・ 領収書	(明治17.9. ~明治18.8.19)	当浜上荷中頭正兵衛他 御元ノ (村上俊造)他	括
2021/8	○第貳回海岸修繕見積書(袋表題) 7点一括,袋入り,塩田堤防修繕見積書		橋本豊吉他	括
2021/9	○公用書類(袋表題) 8点一括,袋入り,堤防修繕補助願・堤塘破壊修繕目論見帖・ 堤防破壊二付耕宅塩田荒地被害届他	(明治17.~明治18.)	天保新開地主橋本吉兵衛他 東 野村戸長宇都宮常松他	括
2021/10	○普請中萬日加恵	明治17.8.	天保浜元ノ処	横半
2021/11	○堤防修繕費勘定下書			綴
2021/12	○普請中買物帖(弍号)	明治17.8.	天保浜元締所	横半
2021/13	○切レ損二付書類取集メ(袋表題) 11点一括,袋入り,塩田堤防破壊略図・工事請負條約証他	(明治17.)	修繕係野間正兵衛・元ノ村上俊 造	括
2021/14	○普請中金払帖	明治17.8.28	天保浜元締処	横半
2021/15	○諸工人請負・日役費金積書入(袋表 題) 袋入り一括(切紙6通・豎紙1通・折紙2通・綴1綴)			括
2021/16	○堤防潮留用土俵縄残り配分代価諸扣			横長
2021/17	○不用物(包表題) 包入り一括			括
2021/18	○切レ口修繕見積書(袋表題) 15点一括,袋入り,塩田堤防修繕入費請負書類・塩田堤防破壊略図・工事請負定約証・同明細書・ 塩留入費見積書他	(明治17.)	請負人浦崎村豊田楳吉他	括
2021/19	○舌演(堤防破壊修繕の儀につき)		首尾木新蔵 村上得次郎	罫継紙
465	天保年間ヨリ慶応二至ル浜勘定新開普 請方方々々勘定帳(袋表題)	明治18.11.		袋
474/2	非常用土俵菰年々検査帳	明治18.~	天保浜	横長
455	字天保壱番新開之内開墾地埋立砂扣帳	明治19.4.	天保浜元締処	横半

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
50/31-12	〔地主より出金覚〕	明治19.	小作人吉井軽吉	折紙
169/2	荒地低価上願書類・荒地起返取調書類 (袋表題) 51点一括,袋入り,宮沖小作米代取立帖・反別丈量低価年期取調書・荒地起返取調費用書・天保新開 図面・工事中雑書他	明治19.	(橋本吉兵衛他)	括
474/8	拾八番浜製塩場ノ建家普請書附 包入り	明治19.		綴
50/31-1	〔釜屋建替入費録他〕 50-32の紙綴付	明治20.1.~ 明治21.2.	田辺兵七 東浜元ノ番	綴
50/31-4	明治十二年ヨリ同廿一年マテ天保新開 営繕費書出シ方馴令有之候趣役場より 達シニ相成別紙之通り書出候事(包表 題) 包入り	明治22.1.8		罫紙
189	天保新開塩浜諸普請入費帖	明治23.2.~	橋本	横半
2079	貢村東野天保新開西堤防へ排水大土管 埋設工事二開スル書類入 7点一括,袋入り	明治39.5.	工事設計・同監督村上俊造	括
1424	天保新開樋門改築并二堤防決潰二付復 旧費受取証綴込	大正4.1.		竖冊
2096	潮止メ工事現金支払帳・七月十二日引 揚ケ渡本店二於テ金支払仮帳・天保浜 事務所雑費帳・受金・天保浜出費扣	大正4(4)・大正4(7)		綴
479/4	工事二付買物帳及金銭書付・領収証類 (袋表題) 10点一括,袋入り,樋門工所用臨時買物帳・糸崎事務所出張中小払方書類・支払内容書付他	(大正4)	尾道橋本他	括
463	塩田部復旧工事書類(袋表題) 8点一括,袋入り,天保浜塩田大坪釜家諸建物復旧費関係書類	(大正5)		括
373	未年普請方勘定帖	申.1.		横長
1266/32	子年中三原新開普請帳	卯.1.		横長
50/31-6	〔書簡〕(旦那様御帰館につき)	3.30	天野 福圓	切継紙
50/31-13	覚(出高勘定)	6.7		切継紙
50/31-8	〔書簡〕(慈観寺本尊寸法につき)	7.3	油屋與市 灰屋善助	切継紙
1263	普請中買物帖	午.7.	天保浜元ノ所	横半
49/19	奉願上口上之覚(東沖御新開御普請に つき<後欠>)			切紙
50/13	〔書簡〕(荒地起返につき依頼)			切継紙
50/31-2	〔新開反別書上〕			綴
50/31-7	〔石盛書上〕			折紙
50/31-9	〔書簡〕(御石塔の御用につき 下書)			折紙
50/31-10	〔免相地価勘定覚〕			切継紙
50/31-11	〔延米勘定覚〕			切継紙
50/33	〔包紙〕		三嶋や幸助	包紙
53	〔東沖新開関係書類〕 49点一括,材木下渡願・新開検地畝高帳・見取加地子につき願書・地所売渡証・年賦金勘定覚他		御作事所他	括
135/7	〔沖ノ鼻境川西側堤防添等二付人足書 上他〕			綴
410/3	〔修繕費書上〕			罫紙
474/22	〔天保浜工事関係書類他〕 20点一括,天保浜塩田概要記載項目書上・天保浜築堤図面・減等願・未納地租金年賦延納証書・地主 總會開催通知状・同委任状・仮徴収帳他			括
483/13	〔台所建替・地場普請等諸費控〕			綴
1077	本家取替書抜			横長

番号	表題	年代	作成	形態
3330/23	[]年中三原新開普請入用帳 もと横長だったもの	安永5.正.		折紙
3335/43	午年普請方下勘定帖			横長
3335/52	三原新開新浜寅年中普請入用并二浜方 勘定帖	天保14.正.改正		横長
3335/53	三原新開普請勘定帖	天保13.正.改正		横長
3335/54	中土手普請日記	嘉永3.3.		横長
3335/59	御山材木出方引合帖	天保12.11.		横半
3335/60	石垣見取帖	天保12.2.		横半
3335/61	弘化四年未年新開普請方勘定帖	申(弘化5).正.改		横長
3335/62	申年三原佐木新開普請帖	嘉永2.正.改		横長
966	明神社 諸入用帳	安政4.	引請方元ノ所	横半
3318/9	[県会議員総選挙各候補者宣伝書他] 53点一括, 拾五番釜家・拾八番助坪建替并 []・明治十三年度塩相場取調書類(袋表題)・御調郡東 村新浜樋積り証・覚(東厓先生門弟他書上)・巳九月会入札銀預り他	明治4.~昭和2.		括
2262	修繕費予算取調書(包表題) 包入り	(明治17.)		括
2262/1	○[包紙](表題「修繕費予算取調書」)	(明治17.)		包紙
2262/2	○塩田製塩場修繕費予算下調帖	明治17.10.		横長
2262/3	○[浜別修繕費書上]	(明治17.)		綴
3331/55	十七年旧十二月マテ八軒修繕費一覧表 (包表題) 包入り	(明治17.12.)		縦紙
3331/56	命令書(官有溝渠上使用許可)	明治29.12.22	広島県知事折田平内 [㊟] 兵衛	橋本吉 縦紙綴
3321/18	[官有溝渠上使用許可命令書他] 29点一括, [糸崎港船渠図面]・[坂堰・樋門工事見積書・仕様書] 他	明治29.12.	広島県知事折田平内 [㊟] 兵衛	橋本吉 括
3329/19	普請金出納帳・臨時普請買物帳(天保 新開)・[他]	大正4.10.~	角橋本(他)	横半他 綴
2930	覚(塩浜普請諸入用)	巳.4.	八番浜 元ノ所	切継紙
3025	覚(天保浜七番普請銀惣積り定銀相 渡)	辰.5.6	かと灰や 灰甚助暖池田屋力蔵 殿	切継紙
1273/5	明神社新建物御願書	酉.9.	新湊元ノ清三郎 [㊟] 殿	庄屋理兵衛 縦紙
2705	新開用普請書抜帖			綴
3308/11	天保新開西堤防宅地新設二付勘定書			折紙綴

(16) 諸証文類 [/ {3} 三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] 解説へ

479/5	四月十九日支払内容書附 封筒入り	大正4.4.19		綴
1125/24	[酒肴料贈与金請書]	大正7.1.31	天保新開旧小作人及借家人惣代 橋本吉兵衛	罫紙
1125/25	[酒肴料贈与金請書]	大正7.1.31	天保浜塩田小作人惣代 兵衛	橋本吉 縦紙
50/7	記(東浜分辻費割符金受取)	2.18	(塩浜)元締ところ 拾四番浜	切紙
1670/22	三原東沖伴治新開買代請取書 袋入り	丑.7.8	倉橋六蔵太・深井武助 灰屋善 助	切紙
479/14	[代金請求書・受取状] 2点一括	9.26	天保浜十四番橋本支店(印・中 原) 橋本にて村上俊造	括
131/3	[受取証紙]		天保浜元締所	綴

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
2125/37	添証文之覚(銀子借用証文添書)包入り	文政6.6.	天女浜元 ^ノ 所理平太 灰屋吉兵衛	縦紙
1188	豊田郡佐木島村拾式名証券(袋表題) (明治22.~明治33.) 22点一括,袋入り,年賦借用証・年賦金入金通他		豊田郡佐木島借主御畠元三郎他	括
2091	永代売渡証文事(富浜西拾軒塩浜・畑(天保13.6.~慶応2.11.)地)他 2点一括,永代売渡証文・三原東沖新開御下渡につき請書		広島藤井和七郎他 尾道町橋本吉兵衛他	括
731	覚(宮沖新開所関係)	明治4.2.20	役場	横長
135/10	地所建物売渡証	明治21.1.21	売渡人御調郡尾道尾崎町阿草庄吉他4名 買受人橋本吉兵衛	縦紙
1125/23	〔天保新開売却につき贈与金請書案〕			切継紙
3308/5	塩浜二関スル証書入(袋表題) 39点一括,袋入り	弘化4.~明治29.		括
2245/5	覚(天保五番掛り浜仕込金借用証文)	嘉永2.正.	灰屋甚助跡おふさ・親類惣代加判閑次屋九兵衛 御本家様支配人嘉兵衛殿	切継紙
3300	官有地使用願(御調郡糸崎町東野字天保東浜土揚場として使用願・絵図共)	大正5.7.18	尾道市十四日町橋本吉兵衛 御調郡糸崎町長山本千代吉殿	綴(絵図付)
3004	覚(塩代金支払)	巳.11.5	大 ^印 (大紺屋) 元 ^ノ	切紙
2964	覚(金渡し方)	12.25	大 天保浜	切紙

(17) 池田屋力蔵普請引受一件 [/ { 3 } 三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2170	金銀勘定帳	天保12.10.	三原新開請方池田屋	横半
2081	池田屋力蔵一件(木札表題)	(天保12.~嘉永5.)	池田屋力蔵他 灰屋嘉兵衛他	括
2081/191	○覚(金銀出入算用書)包入り	天保14.1.12	池田屋力蔵 灰屋	切継紙
2081/197	○覚(天保浜佐木嶋普請方諸費皆済証文) (端裏表題)「池田屋へ相渡し申候書付写」	天保14.1.	池田屋	切継紙
2081/211	○取交手形之事(向島東村沖之助へ御貸銀の儀につき)	嘉永5.11.	向島西村池田屋力蔵・同証人栄蔵 橋本吉兵衛・同支配人嘉兵衛	縦継紙
2081/214	○取交証文覚(向島東村沖之助へ貸付金の儀につき)	嘉永5.11.	尾道町橋本吉兵衛・同支配人嘉兵衛 向島西村池田屋力蔵	縦継紙
2081/212	○〔取交証文送り状〕	(嘉永5)12.2	貞兵衛 灰屋嘉兵衛	切紙
2081/196	○覚(取替銀勘定)包入り	巳.1.12	灰屋嘉兵衛 池田屋力蔵	切継紙
2081/194	○覚(本家の場池田屋と卯年分出入勘定)	1.13	本家(灰屋) 天保はま元 ^ノ	切継紙
2081/195	○覚(取替銀勘定)	巳.1.16	池田屋力蔵 灰屋嘉兵衛	切継紙
2081/192	○覚(池田屋力蔵分金銀出入勘定)			切継紙
2081/193	○覚(金銀出入勘定)		「池田や書付」	切継紙
2081/213	○〔沖之助より売切畑代書上〕			切継紙
2081/1	○〔木札〕(池田屋力蔵一件)	卯.11.29		木札
2081/2	○石船銀貸附帖	天保12.7.	三原新開請方池田屋・石船佐兵衛	横半
2081/3	○覚(返金請求書綴)	天保12.~	池田屋力蔵 灰屋嘉兵衛	切継紙
2081/4	○池田屋力蔵殿取次銀控	午(弘化4カ)		縦冊
2081/5	○覚(七浜不勘定につき借用証文)包入り	弘化2.1.	本人池田屋政太郎・請人同家力蔵 灰屋嘉兵衛	縦紙
2081/6	○〔包紙〕(塩浜規則并二元 ^ノ 格合被仰付候書類 包表題)	天保14.3.		縦紙

I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2081/7	○福山銀利足之訳・此度力蔵殿仕出			綴
2081/8	○〔寅年分算用覚〕	寅.		切紙
2081/9	○〔書簡〕(東村沖之助借用銀払出し出来難く候につき)	12.16		切継紙
2081/10	○覚(金銀出入勘定)	辰. 1. 12	池田屋力蔵 灰屋	切継紙
2081/11	○〔池田屋へ相渡し候金銀出入勘定覚〕			切継紙
2081/12	○〔書簡〕(天保浜世話料証文の儀其の意を得ざるにつき)	午.11.18	池田屋力蔵 灰屋嘉兵衛	切継紙
2081/13	○覚(石灰勘定)	辰. 1. 25	天保浜元ノ所 池田屋	切継紙
2081/14	○〔書簡〕(旦那様御帰館の儀遠路御無音につき 下書)			切紙
2081/15	○〔寅年分勘定覚〕	寅.		切紙
2081/16	○〔金銀出入勘定覚〕			切継紙
2081/17	○〔書簡〕(先年沖之助畑所手続一件の儀内済方仕りたきにつき)	12.19	灰屋嘉兵衛 高田屋嶋三郎・池田屋力蔵	切継紙
2081/18	○覚(諸事三ヶ年利子勘定)	午.12.26	角灰屋 池田屋力蔵・高田屋御出店	切継紙
2081/19	○〔池田屋力蔵分金銀出入勘定覚〕 (天保14. 1.)		池田屋力蔵 灰屋嘉兵衛	括
2081/20	○覚(天保浜佐木嶋普請方諸費皆済証文) (端裏表題)「池田屋へ相渡し申候書付写」	天保14. 1.	角灰屋 池田屋力蔵	切継紙
2081/21	○〔向島東村沖之助へ貸付金の儀につき取交証文他〕 (嘉永5)		向島西村池田屋力蔵・同証人栄蔵他 橋本吉兵衛・同支配人嘉兵衛	括
841	買物帳	天保13. 8.	左木島新開普請方引受池田屋力蔵	横半
2219	池田屋理喜蔵取引年々算用書抜	嘉永 1. 6. 23	池田屋力蔵 灰屋嘉兵衛	横長
2220	池田屋理喜蔵取引年々算用書抜	嘉永 1. 6. 23	池田屋力蔵 灰屋嘉兵衛	横長
1686	〔池田屋力蔵殿取次口覚〕			豎冊
1687	〔池田屋力蔵殿取引控〕			豎冊
1688	〔池田屋力蔵殿取引控〕			豎冊
2082	〔佐木嶋新開築調一件書類〕			括
2082/1	○覚(新田塩浜築調諸入用凡積)	亥.12.		綴
2082/2	○金銀請取帳	天保12. 9.		横長
2082/3	○下勘定扣帳	寅. 1.		横長
2082/4	○丑春再積	丑.		綴
2082/5	○佐木嶋新開普請銀算用帳	寅.12.	池田屋利喜蔵	横長
2082/6	○積前之内未出来不申分左之通り但シ当春再積り之節積落之分共			綴
2082/7	○魚池新開石垣面坪積出之覚			綴
2082/8	○家床石垣見覚			横長
2082/9	○覚(佐木嶋新開売渡代金につき)	天保10.11.	佐木嶋新開発起主棕之浦徳左衛門玄篤 橋本氏御支配方	豎継紙
2082/10	○証文一札之事(佐木嶋新開沖手石垣腰築等入用銀借用につき)	天保11. 8.	佐木嶋新開発起築主棕之浦嶋屋徳左衛門玄庵 橋本氏御支配方 嘉兵衛他2名	豎継紙
2082/11	○〔御調郡棕之浦村篤左衛門玄庵築調候新開売渡し之儀につき歎書〕	天保12.12.	橋本吉兵衛 郡方御役所	豎継紙
2082/12	○流質御引渡口上之覚	天保13. 4.	棕之浦嶋屋徳左衛門・同松本玄庵留守につき代玄篤 橋本吉兵衛	豎継紙
2082/13	○売渡証文之事(佐木嶋新開)	嘉永 1. 12.	橋本吉兵衛	切継紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
2082/14	○豊田郡本佐木嶋新開図面 包入り			縦紙
3026	口上(残銀算用御渡し依頼)	4.3	池田屋 元ノ所	切紙
3024	覚(米代銀勘定)	4.8	池田屋力蔵 元ノ所様	切継紙
3029	覚(諸品代差引算用)	巳.5.1	池田屋⑩(向島・池田屋) 元ノ所	切紙 切継紙
2773	口上(金子取替につき)	5.21	池田屋 天保浜元ノ所	切継紙
3022	[書簡](丸大より米積送り等の儀につき)	5.25	池田や 天保浜元ノ所	切継紙
3039	覚(金子池田屋分差引相渡)	8.9	池田屋⑩ 元ノ所	切紙
2826	口上(東灰屋銀子借用につき)	8.14	池田屋 元ノ所	切紙
2772	[書簡](角灰屋方証文仕替の儀につき)	霜.27	島屋好兵衛 池田屋力蔵様	切継紙
3028	覚(人夫賃等送り状)	12.4	池田屋 元ノ所嘉助様	切継紙
3027	[書簡](印鑑の儀いづれ差縫に相成るべきにつき)	卯.極.23	向島池田屋 天保浜元ノ所	切紙
3054	口上(直蔵船働き前借り・日雇銀借用依頼)	12.25	池田屋利喜蔵 三原新浜元ノ所 清三郎様	切紙
2963	覚(白米・茶代塩俵差入)	12.26	大紺屋貞兵衛⑩ 池田屋利喜蔵様	切継紙
2973	覚(七八番浜付売渡代銀請求)	午.極.	池田屋力蔵 天保浜元ノ所 清三郎様	切継紙
2250	[池田屋力蔵分取替金他差引勘定覚他] 2点一括			括
2949	惣出入池田屋差引算用			切紙

(18) 通 [/ (3) 三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1266/17	金銀出入通	弘化 5.1.	本家 天保浜元ノ所	横長
240	金銀出入通	嘉永 3.1.	本家 天保浜元ノ所	横長
1266/40	金銀出入通	嘉永 4.1.	本家 天保浜元ノ所	横長
1027	金銀出入通	嘉永 6.1.	本家 天保浜元ノ所	横長
134	金銀出入通	安政 2.1.	本家 天保浜元ノ所	横長
1266/5	金銀出入通	安政 4.1.	本家 天保浜元ノ所	横長
1266/6	金銀出入通	安政 5.1.	本家 天保浜元ノ所	横長
1266/16	金銀出入通	安政 6.1.	本家 天保浜元ノ所	横長
1266/24	金銀出入通	文久 2.1.	本家 天保元ノ所	横長
265	金銀出入通	文久 4.1.	本家 天保浜元ノ所	横長
266	金銀出入通	元治 2.1.	本家 天保浜元ノ所	横長
320	金銀出入通	明治 2.1.	本家 天保浜元ノ所	横長
1100	清酒御通	明治22.3.	拾八番浜村上儀平	横半
1256	荒物御通	明治22.3.	平佐庄次郎 東浜拾四番	横半
1254	荒物御通	明治22.8.	平佐庄次郎 拾三番	横半
1257	荒物御通	明治22.8.	平佐庄次郎 拾五番	横半
1258	荒物御通	明治22.8.	平佐庄次郎 拾八番	横半
1099	荒物類御通 袋入り	明治22.10.	安井受平 天保浜拾四番橋本	横半
1248	鉄細工御通	明治22.	鍛冶屋小三郎 天保浜十五番	横半
1250	鉄細工御通	明治22.	鍛冶屋小三郎 天保浜十八番	横半

I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
433	清酒御通	明治23.2.	竹之内喜代松 拾四番	横半
1102/2	荒物御通	明治23.2.	平佐庄次郎 東浜拾五番	横半
1113	醤油御通 包入り	明治23.2.	三藤弥三朗 橋本拾八番浜	横長
1247	塩菰御通 袋入り(袋表題「菰通袋」)	明治23.2.~同24.1.	漆原喜市 三原四番中原民右衛門	綴
1255/1	荒物御通	明治23.2.	平佐庄次郎 東浜拾三番	横半
1255/2	荒物御通	明治23.2.	平佐庄次郎 東浜拾四番	横半
177	清酒御通 問屋用	明治23.3.	竹之内喜代松 拾四番浜	横半
1244	豆腐御通	明治23.3.	笠岡藤介 十四番問屋用	横半
1252	仕出シ御通	明治23.3.	笠岡藤助 十四番問屋用	横半
1243	醤油御通	明治23.4.	榑崎醤油店 新浜十四番	横半
1102/1	酒御通	明治23.	三原東榑原孝 天保浜三番浜橋本	横半
1241	酒御通	明治23.	三原東榑原孝三郎 天保浜四番浜橋本	横半
1242	御酒御通	明治23.	天保浜四番	横半
1249	鉄細工御通	明治23.	鍛冶屋小三郎 天保浜拾五番	横半
1251	鉄細工御通	明治23.	鍛冶屋小三郎 天保浜拾八番	横半
1121	御酒通	丑.1.	三条通柳馬場西江入町井筒屋吉右衛門 橋本	横半
1112	菓種之御通	丑.5.	小田原屋惣兵衛 橋本	横半
1119	覚(万御通)	丑.6.5	笹屋喜助 橋本	綴
1111	清酒御通	丑.	竹之内喜代松 天保浜拾五番浜	横半
1114	御通袋(袋表題) 2点一括,袋入り,塩菰縄御通	寅.	松永小川喜三次・石井岩治郎 橋本	括
1116	万御通	寅.	三藤勘兵衛 橋本御手浜拾五番	横半
1120	万御通	寅.	三藤万兵衛 橋本御手浜拾八番	横半
1265	荒物類御通 (袋表題「寅年 万御通」)安井貞平 橋本様(紙背文書)	寅.	安井貞平 十四番浜橋本	横半

(19) 絵図 [/ { 3 } 三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1339	三原東沖新開一步間略図 袋入り	天保13.6.		絵図
1340	新地新開絵図面 袋入り	弘化4.5.	橋本氏	絵図
15	三原天保新開限り地処関スル願伺届指 令綴込,附絵図面・金銭領収証・布告 達写	明治20.(~明治31.)		豎冊
482	御本家御家督御相続二付天保浜建物図 面差出写 包入り			絵図
1341	天保新開・宮沖新開略図 袋入り			絵図
2082/14	豊田郡本佐木嶋新開図面 包入り			豎紙
2263	野取絵図帖(御調郡東野村)	明治21.12.	御調郡尾道町橋本吉兵衛 [㊤] 広島 島県知事千田貞暁殿	豎冊

番号	表題	年代	作成	形態
(20) その他 [/〔3〕三原天保浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
58	畑わり間数之帖	天保13.10.		横長
76	戌九月新開稻毛見取帳	文久2.9.7		横長
123	東新開村方受分下作畝高帳	文久3.12.		豎冊
14	東新開下作畝高名寄帳			豎冊
135/11	〔天保式番新開地宅地田畑等書上〕			綴
446	御調郡東野村天保新開改正反別并二字番号控			横長
1811	天保三辰年小払勘定	天保3.		横長
1816	天保八酉年正月同七申小払勘定	天保8.1.		横長
10376	目録(包表題) 包入り			括
10376/1	○覚(東沖開地支配の儀につき条々)	天保13.6.	三原郡方 橋本吉兵衛	豎継紙
10376/2	○〔贈与品目録〕			豎紙
10378	〔東新開引渡の旨達書〕 包入り(包表題「書付」)	天保13.6.	戸田宇衛他2名 橋本吉兵衛	切紙
10379	地所引渡約定之覚 包入り(包表題「三原東沖開地所引渡約定書付」)	天保13.6.	三原作事所 橋本吉兵衛	豎継紙
10377	覚(東野村沖新々開築調の儀につき) 包入り(包表題「御奉書」)	午(弘化3).12.28	牧村伴三郎・伊藤欽十郎 橋本吉兵衛	切継紙
474/7	天保新開西堤坊本庄滝人拝借保証印依頼出之書類写シ(包表題) 6点一括,包入り,官地使用願・隣地地価比較表・本庄滝人西堤坊拝借之義上願二付書類他	明治16.	御調郡三原町本庄滝人他	括
474/14	〔十一月七日御着の夜献立書上〕	(明治17).11.7		豎継紙
474/15	〔献立表〕	(明治17.11.7)		切継紙
432	水覚帳	明治23.	竹之内喜代松 十八番	横半
479/12	〔代金請求書〕 2点一括	(明治27.3.)	天保浜十四番他 橋本にて村上他	括
474/3	天保新開之件	大正6.7.30~同.11.8		横半
2202/60	〔年賦口銭の儀につき書簡〕 2点一括	12.26	元ノ清三郎 本嘉兵衛	括
2202/59	口述(暮中払方貸付および新開一件につき)	12.28	(天保浜)元ノ清三郎 本嘉兵衛	切継紙
410/4	〔民右衛門事務・出納係り事務・監督人二付規定〕			豎冊
2273	人夫帳	明治17.9.	天保浜元締処	横長
3330/34	控(築調新開所支配交の儀につき願書)	寅.9.		豎冊
3330/36	覚(東野村沖新開築調につき申達書)	午.12.28	郡方御役所 東野村庄屋利兵衛他2名	切継紙

〔4〕津部田浜 [/ 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)(1) 塩浜勘定帳 [/〔4〕津部田浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

313	粒田浜式軒分申年本勘定帖	嘉永2.1.		横長
754/5	粒田浜二軒分酉年本勘定帖	(嘉永3)		横長
1266/57	粒田浜式軒分戌年本勘定帖	嘉永4.1.		横長
307	粒田浜式軒分丑年本勘定帖			横長

番号	表題	年代	作成	形態
308	坪田浜式軒分寅年本勘定帖			横長
309	坪田寺番浜卯年勘定帖			横長
1266/34	粒田浜式軒分子年本勘定帖			横長
254	坪田浜式軒分寅年中勘定帖			横長
312	坪田浜式軒分申年中勘定帖			横長

(2) その他帳簿 [/〔4〕津部田浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

310	坪田浜式軒分諸道具請取控	弘化 4.1.12		横長
311	坪田浜式軒分諸道具請取方控帖	弘化 4.1.12		横長
314	粒田年貢取立帳	安政 4.11.	取立方新右衛門	横長

(3) 塩浜売買関係 [/〔4〕津部田浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2046	津部田新開并二古地二係ル書類入 11点一括、袋入り、津部田沖新開一円譲渡につき為取交証文・永代売渡証文・津部田新開売渡下作中口上書写・橋本より古地代取戻の儀につき綴他	明治11.11.	売主尾道灰屋伴蔵他 買主中之庄竹之内与三兵衛他	括
2199/8	粒田新開元治元年子極売払古地之義二付宮地と葛藤永年差縫居処今般濟口為取換書并二手続書共在中(袋表題) 10点一括、袋入り、向嶋津部田古地畑開山畑等手続控・津部田新開同古地代計算書類・津部田新開同古地灰屋伴造へ売却の儀につき書簡他	明治15.10.22	中之庄村宮地与三兵衛外仲裁連署とも(橋本吉兵衛)	括
2087	保存書類 向島粒田浜買受当時ヨリ売渡迄ノ径路ヲ知り且ツ製塩売捌ヲ富浜へ編入シタル顛末ヲ知ル事ヲ得(付札表題)	大正 8.7.調		括
2087/1	○奉歎上口上書(向嶋西村坪田新開塩浜年々不引合につき)	申(弘化 5).2.	橋本吉兵衛	竖冊
2087/2	○坪田浜割仕舞一件二付(口演書他写)	嘉永 1.4.7	粒田浜持主橋本吉兵衛	竖冊
2087/3	○粒田浜買塩割賦加入二附書類入(包表題) 24点一括、包入り、粒田新開田畑売渡証文・加地子金約定証文・粒田浜樋守関係書面・粒田浜売券状・富浜粒田浜内改方につき定書他	弘化 5.4.1 落着 (天保 4.~万延 1)	松浦屋惣次郎他 灰屋嘉兵衛他	括
2087/3-1	○包紙(「粒田浜買塩割賦加入二附書類入」「取交定書」)			包紙
2087/3-2	○〔種々御馳走仰せ付けらるにつき礼状〕	(弘化 5).4.8	松浦屋惣次郎 灰屋嘉兵衛	切継紙
2087/3-3	○田畑売渡証文之事(向島粒田新開一円) 包入り	万延 1.11.	讓主加登灰屋他2名 灰屋伴蔵	竖継紙
2087/3-4	○口上之覚(粒田浜塩富浜場売塩の内へ相見え売り捌きたき段富浜においては不便利につき) (端裏表題)「後々仕替之廉下書」	嘉永 2.3.	粒田浜持主橋本吉兵衛 出役篠根村庄屋権五郎他3名	切継紙
2087/3-5	○加地子金約定之事(天保浜一軒分) 包入り(包表題「加地子約定諸一通」)	嘉永 1.12.	四五番浜懸り主灰屋甚助他3名 元々清三郎	竖紙
2087/3-6	○坪田浜入替土并二捨土賃銀定書(包表題) 包入り	嘉永 1.8.13		切継紙
2087/3-7	○坪田浜割入二付証文 一切入用出銀之訳并二委敷次第此中二有(包表題)	嘉永 1.7.2		包紙
2087/3-8	○覚(出飯米並びに諸入用銀受取)	嘉永 1.7.1	庄屋善一郎 粒田浜主橋本吉兵衛	竖紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
2087/3-9	○覚(富浜・粒田浜塩割賦方の儀につき他村役人中出勤中賄い出飯米代諸入用)他	嘉永1.4.・同.7.1	善一郎 粒田浜	切継紙
2087/3-10	○〔坪田浜割仕舞加入方一切入用銀相渡し申すにつき覚〕	(嘉永1)7.1	橋本吉兵衛内嘉兵衛 富浜御庄屋善一郎	切継紙
2087/3-11	○割府二付已後心得書(端裏付札表題)	嘉永1.7.8.		切継紙
2087/3-12	○〔粒田浜塩割賦方諸入用銀速かに御承知につき礼状〕	(嘉永1)7.1	天満や善一郎 灰屋嘉兵衛	切継紙
2087/3-13	○定書之事(富浜・粒田浜内改方等につき)	弘化5.3.	富浜地主亀山元助他12名 粒田浜持主橋本吉兵衛	縦継紙
2087/3-14	○覚(坪田浜二軒分富浜割賦加入成されたき趣御示談折り合いにつき) 包入り(包表題「粒田浜割府書類」)	弘化5.4.	津国屋太郎右衛門他2名 御扱灰屋藤助他1名	縦継紙
2087/3-15	○坪田新開樋守相除書面(包表題) 包入り	弘化4.12.17	地主橋本支配嘉兵衛 坪田太助	切継紙
2087/3-16	○〔坪田新開樋守申付書面〕 包入り	弘化5.1.9	下作一統代源次郎他2名	切継紙
2087/3-17	○坪田浜塩割仕舞一件濟口御出役江指出候口上書草稿(包表題) 包入り	弘化5.3.	粒田浜持主橋本吉兵衛 出役公文村庄屋六右衛門他3名	切継紙
2087/3-18	○富浜書抜(包表題) 包入り	弘化5.3.中旬	坪田出銀方	切継紙
2087/3-19	○向嶋津部田塩浜二軒并新開売券状(包表題) 6点一括,包入り,津部田浜塩田絵図入他	天保4.8.	先主棕ノ浦新屋藤吉	括
2087/3-20	○売切証文之事	天保4.8.	売主新屋藤吉他5名 灰屋吉兵衛	縦継紙
2087/4	○粒田二番浜預り手形并二道具類借用手形(包表題) 5点一括,包入り,塩浜預り証文・坪田二番浜掛ケ渡之節浜付道具扣帳他	安政2.1.	粒田新右衛門倅勝二郎	括
2087/5	○粒田浜二軒普請入用書附入(包表題) 3点一括,包入り,粒田浜普請人別入用帳・同入用覚	卯.3.6		括
2087/6	○〔包紙〕(一、金四十一両二歩) 4点一括,包入り,借用証文・一番浜道具借用覚	安政2.12.15	一番浜(值良屋)宗平(橋本御氏嘉兵衛)	括
2087/7	○塩浜預り証文一通(包表題) 2点一括,包入り	安政2.12.	粒田勝次郎 橋本御内嘉兵衛	括
2087/8	○津部田浜新開持主相分候已後普請方申値約定書 包入り	文久3.3.	塩浜持主新屋新蔵・証人新屋新右衛門 新開持主灰屋伴蔵	縦継紙
2087/9	○粒田浜新開下札算用書(包表題) 2点一括,包入り	安政4.10.25	庄屋正三郎・富浜役場 灰屋吉兵衛	括
2087/10	○永代譲渡証文之事	万延2.3.	譲主灰屋吉兵衛・証人灰屋真七郎 灰屋伊蔵	切紙
2087/11-1	○約定書(浜方諸普請につき 下書)		灰屋吉兵衛	切継紙
2087/11-2	○〔加地子等算用覚〕			切紙
2087/12	○〔付札〕(木作開畑二反二畝)			切紙

〔5〕富浜 [/ 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)(1) 塩浜勘定帳 [/〔5〕富浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

223	肥浜壱番・式番浜酉歳中勘定帖	文化10.11.26	源兵衛	横長
293	酉年拾貳番浜中勘定	文化10.12.16	富浜多久美屋七三郎	横長

番号	表題	年代	作成	形態
296	戌年拾貳番浜中勘定	文化11.12.16		横長
229	肥浜壹番・貳番浜中勘定帖	文化12.12.9		横長
1185	亥年拾貳番浜中勘定	文化12.12.24	宅浜多久美屋七三郎	横長
340	子年拾貳番浜中勘定	文化13.12.22	富浜多久美屋七三郎	横長
233	十貳番浜中勘定	文化14.12.27	多久美屋七三郎	横長
235	寅年拾貳番浜銀出入中勘定	文政1.12.16	多久美屋七三郎	横長
236	辰年拾貳番浜中勘定	文政3.12.17		横長
237	辰年拾貳番浜銀出入中勘定	文政3.12.17		横長
215	巳歳分拾貳番浜勘定	文化7.6.28	富浜匠屋七三郎	横長
216	巳歳分拾貳番浜銀出入勘定	文化7.6.28		横長
218	午歳分拾貳番浜勘定	文化8.4.28	富浜匠屋七三郎	横長
248	午歳分拾貳番浜銀出入勘定	文化8.4.28	富浜匠屋七三郎	横長
221	未年分拾貳番浜勘定	文化9.6.8		横長
222	未年分拾貳番浜銀勘定	文化9.6.8	多久美屋七三郎	横長
220	干浜壹番・貳番浜申歳分本勘定帖文化九年分	文化10.5.26	源兵衛	横長
225	申年分拾貳番浜勘定	文化10.6.10	富浜多久美屋七三郎	横長
226	申年分拾貳番浜銀勘定	文化10.6.10	富浜多久美屋七三郎	横長
294	酉年拾貳番浜銀出入勘定	文化10.12.16	富浜多久美屋七三郎	横長
227	肥浜壹番・貳番浜酉歳本勘定帖	文化11.2.10	支配源兵衛	横長
295	酉年分拾貳番浜勘定	文化11.5.2	富浜匠屋七三郎	横長
336	酉年分拾貳番浜銀勘定	文化11.5.2	富浜匠屋七三郎	横長
324	戌年拾貳番浜銀勘定	文化11.12.16	富浜多久美屋七三郎	横長
297	戌年拾貳番浜勘定	文化12.4.晦		横長
228	戌年分肥浜壹番浜・貳番浜本勘定帖	文化12.5.10		横長
1166	亥年拾貳番浜銀出入勘定	文化12.	富浜多久美屋七三郎	横長
1167	戌年拾貳番浜銀勘定	文化12.	富浜匠屋七三郎	横長
230	肥浜壹番・貳番亥年分勘定帖控	子(文化13).4.		横長
231	亥年分拾貳番浜勘定	文化13.5.18	富浜多久美屋七三郎	横長
341	子年拾貳番浜銀出入勘定	文化13.12.22	富浜多久美屋七三郎	横長
299	子年拾貳番浜銀出入勘定	文化14.6.8	富浜多久美屋七三郎	横長
232	拾貳番浜銀出入勘定	文化14.12.27	多久美屋七三郎	横長
1168	子年拾貳番浜勘定	文化14.	富浜多久美屋七三郎	横長
234/1	肥浜壹番・貳番浜丑歳本勘定帖	文化15.4.	源兵衛	横長

(2) 算用目録・算用帳 [/〔5〕富浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

275	安永七戌年富浜算用目録	(安永7)		横長
217	文化八未年拾貳番浜灰屋算用目録	文化8.		横長
219	文化九申年分拾貳番浜灰屋算用目録	文化9.		横長
829	算用帳 大福入	文化13.	富浜拾貳番	横半
530	算用帳 大福入	文化14.	富浜十二番	横半
214	文化五戊辰とし算用目録 拾貳番浜			横長
3321/9	米銀渡し通	辰.8.	かと灰屋 富浜拾貳番分	折紙綴
2294	向嶋富浜拾貳番浜諸算用状下札	午.12.	庄屋源右衛門 [㊤] 富浜元 ^ノ	切継紙
2968	向嶋富浜拾貳番浜諸算用状下札	巳.極.	庄屋源右衛門 [㊤] 元 ^ノ 所	切紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
2293	〔袋〕(表題「例年浜方下札入」)			袋
(3) その他 [/〔5〕富浜 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
224	肥浜四番小屋普請入用帖	文化10.11.		横長
238	文政四巳年分十二番浜給銀覚帖	文政3.12.17		横長
234/2	〔十二番匠屋七三郎手元懸り合二付前貸金致させ候書抜〕	辰(文政3.)12.晦	富浜元ノ所 尾道かと灰屋	横長
2091	永代売渡証文事(富浜西拾軒塩浜・畑地)他 2点一括,永代売渡証文・三原東沖新開御下渡につき請書	(天保13.6.~慶応2.11.)	広島藤井和七郎他 尾道町橋本吉兵衛他	括
469	塩売附証式通入(包表題) 3点一括,包入り	明治20.8.25~ 明治21.2.3	富浜式番浜営業人土屋忠三郎他 天野亦兵衛	括
1125/2	御調郡向島西村富浜分明治十七年荒地成ノ箇所年賦延納棄捐取調表	明治17.		縦冊
2015/14	富浜十九番建物物品之控	明治22.2.19	松浦壮一郎 橋本吉兵衛	綴
3308/6	塩浜二関スル雑書(包表題) 23点一括,拾六番浜釜家普請入費・富浜西十軒直打分・証(天保新開今般入用につき返戻補償金受取状)・〔向島西村九軒島塩田期明丈量野取図〕・天女浜売却端書	明治15.~明治29.		括
3308/24	〔豊田より受取沼井補償書類他〕 7点一括,袋入り,小作証・〔富浜資金支出証明書〕・沼井竹管補償集計表・〔九軒島塩田坪数メモ〕・不動産鑑定評価書(表紙表題)他	明治34.~昭和39.		括
2708	〔書簡〕(召抱入貸銀の儀につき)	午.12.20	灰屋清三郎 富浜天満屋御内定助様	切紙

〔6〕 その他 [/ 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)(1) 算用目録・勘定目録 [/〔6〕その他 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

1011/2-12	広弥生新開地券書出し小内扣	明治6.1.23	橋本吉兵衛	綴
1125/21	〔塩浜勘定一覧表〕	明治13.~同.14.		綴
1011/2-9	〔浜勘定帳〕	(明治16.9.)		横長
1011/2-8	明治十九年度丙戌九月マテ拾壹番・拾式番椿浜勘定帖	明治19.10.		横長
305	未ノ年浜算用目録	申.1.14		横長
349	亥年浜本勘定覚	子.1.17		横長
350	亥年本勘定銀目録	子.1.17		横長
358	子年本勘定銀目録	丑.1.18		横長
359	子年本勘定目録	丑.1.18		横長
328	申ノ年浜算用目録	酉(明和2)1.21		横長
326	巳ノ年浜算用目録	午.1.		横長
355	酉年銀目録	戌.2.7		横長
362	辰年本勘定浜算用目録	巳.2.20		横長
356	酉之年浜算用目録	戌.2.		横長
360	戌ノ年中算用目録	11.15		横長
352	申ノ年中算用目録	11.23		横長
346	卯之年申勘銀目録	11.晦		横長
357	卯之年申勘浜算用目録	11.晦		横長
351	亥乃年中勘定覚	亥.12.2		横長
361	亥中銀目録	亥.12.2		横長
1170	子ノ年中勘定銀目録	子.12.9		横長

番号	表題	年代	作成	形態
345	午年中算用目録	午.12.10		横長
354	子乃年中勘定	子.12.10		横長
347	酉之年中銀目録	12.15		横長
363	酉之年中浜算用目録	12.15		横長
1079	中勘定	巳.12.19		横長
306	中算用目録			横長
327	午年浜算用目録			横長
348	未ノとし銀目録			横長
353	巳年中算用目録			横長
1012	卯之年銀目録			横長
1037	辰年本勘定銀目録	辰.		横長
1109	巳年浜算用目録	巳.		横長
1171	丑年中算用目録	丑.		横長
1172	丑年中銀目録	丑.		横長
1173	申ノ年銀目録	申.		横長
1174	寅之年浜勘定目録	寅.		横長
1175	戌ノ年浜本勘定目録	戌.		横長
1176	戌ノ年銀目録	戌.		横長
1177	巳年勘定改之帖	巳.		横長
2291	申酉両歳塩浜算用目録		田中屋小十郎	横長
3330/24	〔浜勘定帳〕			横半

(2) 塩浜売買関係 [/〔6〕その他 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2088	〔重井村青木塩浜差縫一件〕	(天保13.~弘化3.)	銀主尾道灰屋嘉兵衛他 重井村御役人衆中・同割庄屋他	括
2088/1	○覚(質物差戻につき)	天保13.8.	銀主尾道灰屋嘉兵衛 重井村御役人衆中・同割庄屋	切継紙
2088/2	○村受借用証文之事	天保15.11.	金借主御調郡重井村川口屋伝六・請人2名,同村長百姓5名 銀主三原檜崎屋仲兵衛他1名	縦継紙
2088/3	○金借用証文之事	天保15.12.	借主川口屋伝六,請人有地屋嘉三郎 灰屋嘉兵衛・池田屋力蔵	切継紙
2088/4	○塩浜預り証文之事 包入り(包表題「塩浜預り証文一札」)	弘化2.1.	掛り主重井村川口屋伝六,請人福崎屋忠兵衛 御地主橋本吉兵衛	縦継紙
2088/5	○永代売渡シ塩浜証文之事 包入り(包表題「上 売渡証文」)	弘化2.3.	売主重井村川口屋伝六,証人向嶋池田屋力蔵 買主尾道橋本吉兵衛	縦継紙
2088/6-1	○覚(質物買受証文) 包入り(包表題「証書」)	弘化2.3.	橋本吉兵衛,証人池田屋力蔵 割庄屋理兵衛他2名	縦紙
2088/6-2	○〔質物買受証文返り証文等写〕	弘化2.3.	橋本吉兵衛他証人1名 割庄屋理兵衛他	切継紙
2088/7	○手控(重井村青木塩浜買受一件につき)	午(弘化3).4.		切継紙
2088/8	○覚(伝六儀浜所差縫一件根方にこれ有るにつき歎願)	午(弘化3).4.	橋本吉兵衛代人惣助・同嘉兵衛中之庄村庄屋与三兵衛	切継紙
2088/9	○口上之覚(重井村青木塩浜買受銀子払い出し仕り難きにつき)	午(弘化3).4.	尾道町橋本吉兵衛 御出役中庄村庄屋与三兵衛	切継紙
2088/10	○乍恐口上覚(重井村青木塩浜差縫につき御下知被下度願) (端裏書「閏五月廿二日認め」)	午(弘化3).閏5.20		切継紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
2088/11	○乍恐口上覚(重井村青木塩浜差縫につき御下知被下度願) (端裏表題)「午閏五月廿四日池田屋力蔵作文」	(弘化3)5.23	池田屋力蔵	切継紙
2088/12	○青木塩浜差縫一件諸入用帳	弘化3.10.	重井村	横長
2088/13	○永代売渡シ塩浜証文之事(青木塩浜一軒)	弘化3.11.	売主橋本吉兵衛・証人灰屋嘉兵衛	縦紙
2088/14	○重井青木新開普請入用扣			横長
2088/15	○〔重井村青木塩浜差縫一件書簡類〕	(弘化3)		括
2088/15-1	○橋本氏証書入(包表題) 2点一括,包2枚入,塩浜一件につき才覚金請求書・重井村と橋本氏故障につき一札	(弘化3.7.)	榑崎屋仲兵衛・川口源右衛門・橋本氏	括
2088/15-2	○〔書簡〕(塩浜一件事に寄り破談も出来候様につき 下書)			切継紙
2088/15-3	○〔書簡〕(重井村青木塩浜一件居合に至り兼ねるにつき 下書)	4.15		切継紙
2088/15-4	○〔書簡〕(浜所帳切致し置き伝六永統仕りたき志願につき 断簡)			切継紙
2088/15-5	○口代御答(重井村塩浜論中にて普請指図の儀出来難き由につき)	(弘化3)4.23・ (弘化3)4.24	池田屋力蔵 灰屋嘉兵衛	切継紙
2088/15-6	○口代(重井塩浜普請の儀懸主戻し浜に致したく候につき)	午(弘化3)4.20・ 同.4.22	池田屋力蔵 灰屋嘉兵衛	切継紙
2088/15-7	○〔書簡〕(塩浜一件事に寄り破談も出来候様につき)			切継紙
2088/15-8	○口上(橋本より払出銀渋滞一件につき私出浮申すべき旨)	(弘化3)4.22	佐伯屋淳蔵 灰屋嘉兵衛	切紙
2088/15-9	○〔書簡〕(向嶋塩浜差縫一件につき困り入り候旨)	午(弘化3)3.23	橋本吉兵衛 川口源右衛門	切紙
2088/15-10	○〔書簡〕(塩浜一件諸事手違に相成り困り入り居り申す旨 断簡)			切継紙
2088/15-11	○〔包紙〕	11.4	川口屋伝六 池田屋力蔵	包紙
2088/15-12	○〔塩浜差縫一件書類〕 7点一括,伝六塩浜差縫一件につき覚書・伝六証文一件につき書簡重井村青木塩浜差縫一件につき口上覚他	(弘化3)	池田屋力蔵 灰屋嘉兵衛	括
2088/15-13	○〔伝六持浜の儀につき御出張下さるべき旨飛札〕 包入り	1.10	重井村庄屋椋浦徳左衛門 尾道町橋本吉兵衛	切紙
2088/15-14	○〔書簡〕(重井村塩浜引受の儀御払い済み申さずにつき要用)	3.21	川口源右衛門 橋本吉兵衛	切継紙
2088/15-15	○〔書簡〕(伝六証文一件金相場狂い延引につき要事)	午(弘化3)2.28	池田屋理喜蔵 嶋屋徳左衛門	切継紙
2088/15-16	○〔書簡〕(浜所帳切致し置き伝六永統仕りたき志願につき 下書断簡) 断簡			切継紙
2088/15-17	○口上(三原川崎屋貞助重井へ参られ願い出たきにつき)	巳(弘化2)12.15	寿紙屋万次郎 灰屋嘉兵衛	切紙
2088/15-18	○〔書簡〕(伝六の儀蔵屋敷にて内々聞き取り呉れ候様御申し越しにつき) 包入り	4.18	尾道屋仁兵衛 灰屋嘉兵衛	切紙
2088/15-19	○覚(元利領収書)	午(弘化3)8.3	三好屋庄八郎 川口源右衛門	切紙
2088/15-20	○覚(榑崎屋より重井村へ御通達これ有るにつき取り計らい願)	午(弘化3)7.23	橋本 川口御氏	切紙
2088/16	○覚(銀札渡願)	丑.7.7.	川口屋伝六 灰屋嘉兵衛	切紙
2088/17	○川口屋伝六書類入(包表題)	天保15.12.		包紙

I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地) 橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2088/18	○畑質証文二通(包表題)	天保11.12.	重井川口屋伝六	包紙
2088/19	○買受候書類数々入(包表題)	弘化2.3.8	川口屋伝六	包紙
2088/20	○〔付札〕(「保存モノ 重井村青木新開書類」)	大正8.6.21調		切紙
2088/6	○〔質物買受証文〕	弘化2.3.		括
2086	保存書類 松永塩浜売買証文今日八不用ナレトモ後日参考ノ為メ保存ス(付札表題)	大正8.7.取調		括
2086/1	○質流二相渡申塩浜之事(神嶋之内上白市屋浜一軒) 包入り(包表題「松永白市屋浜売券状」)	天保13.5.	渡主山屋六兵衛他2名 橋本吉兵衛	豎継紙
2086/2	○質流二相渡申塩浜之事(神嶋之内上瀬良屋浜一軒)	天保15.12.	渡主甲斐市左衛門・証人麻生吉兵衛 橋本吉兵衛	豎継紙
2086/3	○覚(上下世羅屋浜二軒譲状) 包入り	天保15.12.	橋本吉兵衛代人手棒屋芳助 麻生吉兵衛	切紙
2086/4	○松永世羅屋浜上下二軒売券状(包表題) 6点一括,包入り,塩浜質入証文他	文化13.~天保9.	岡本右衛門七・山屋六兵衛	括
2086/5	○相渡申塩浜之事(神嶋の内上下瀬良屋浜) 包入り	天保9.12.	渡主山屋六兵衛他2名 橋本吉兵衛	豎継紙
2086/6	○〔瀬良屋浜入質取替銀の儀につき書簡〕 7点一括	(天保14.)	甲斐一左衛門 橋本吉兵衛店嘉兵衛・好助他	括
2086/7	○〔天満屋浜売券状・同返し証文他〕 11点一括,塩浜掛り手形・質流相渡証文・塩浜本元返証書・天満屋浜買戻約定覚・山屋一件につき書簡他	(天保10.~天保14.)	先主山屋弥佐右衛門	括
2086/8	○添一札之事(籠屋浜売券証文相渡銀子借用証文) 包入り	文政11.12.	引受主松永入江屋四郎三郎・証人同所同吉助 尾道灰屋吉兵衛	豎継紙
2086/9	○〔松永村塩浜売券状・預り証文他〕 9点一括	(天保6.~天保9.)	借主竹原屋七郎右衛門・受人大崎屋貞次郎 橋本吉兵衛	括
2086/10	○〔松永村三浦屋浜掛け浜一件書類〕 9点一括,包2枚入り,三浦屋・上瀬良屋・下瀬良屋浜図・塩浜売買証文・三浦屋浜掛け浜につき書簡	(天保10.~天保13.)	松永村庄屋河本四郎左衛門他 入江屋四郎三郎他	括
2086/11	○口上(借入借用証文三通判形につき)	亥(天保10カ).12.	松永村役場 橋本吉兵衛	切継紙
2086/12	○〔書簡〕(証文引替の儀につき) 封筒・包入り	12.6	石井四郎三郎 灰屋嘉兵衛	切継紙
3308/5	塩浜二関スル証書入(袋表題) 39点一括,袋入り	弘化4.~明治29.		括

(3) 絵図 [/〔6〕その他 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2042	新地入口西側浜築調絵図面 但町御奉行様江差出し候写式枚入外書類共(袋表題) 4点一括,袋入り,新地入口西側浜築調絵図面・橋本新地雁木之願書控他	安政5.3.20	橋本吉兵衛	括
2038	塩浜図面類入(袋表題) 5点一括,肥浜図面・御調郡向島西村之内建物図面・吉和村古浜塩田四拾六番明細地図・吉和拾六番浜建物略写	(明治20.~明治22.)	建物持主橋本吉兵衛他 向島西村戸長堀内静造	括
2039	〔塩浜切絵図〕 袋入り(袋表題「拾壹号ヨリ貳拾号迄十枚入」)			豎継紙
2040	〔塩浜切絵図〕 袋入り(袋表題「三拾壹号ヨリ四拾号迄十枚入」)			豎継紙
2041	〔塩浜切絵図〕 袋入り(袋表題「貳拾壹号ヨリ三拾号迄十枚入」)			豎継紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (塩田・新開地)

番号	表題	年代	作成	形態
3313/57	広島県下第八大区七小区広村所新開地 図四枚入(包表題) 7点一括,包入り,多賀谷新開地図・弥生新開地図・〔広村新開地図〕他	明治11.1.中旬	橋本氏	括
(4) その他 [/〔6〕その他 / 3. 塩田・新開地 / I 角灰屋橋本家] 解説へ				
473	干浜灰屋治郎左衛門殿抱家二軒仕上蔵 普請裏之分借家取繕諸入用之帖書出入 有之候(袋表題) 10点一括,袋入り,灰屋治郎左衛門殿抱家二軒仕切并土蔵建申入用銀・蔵上ぬり覚・治郎左衛門殿那 家普請諸入用日記・小作人仕出書他	享保12.11.		括
2080	〔肥浜石垣普請人夫心覚他〕 10点一括,福善寺工事費受取覚・肥浜石垣普請人夫心覚・肥浜四番浜図面他	(文化13.・明治23.)		括
182	浜業替持規則書	文政8.11.	浜役場	豎冊
1413	寅年新開年貢方	寅(天保13カ)		折紙
2092/1	〔坂井出塩浜加地子請取通他〕 8点一括,坂井出塩浜加地子請取通・塩浜譲り受け約定書面・坂出塩浜代金につき書簡	(天保13)	高田屋鴻三郎他 灰屋嘉兵衛	括
183	塩浜掛主証書在判帖	天保14.12.~明治7.1.		豎冊
475	約定書三通(出羽屋栄次一件)(包表 題) 8点一括,包入り,出羽屋栄次掛浜の加地子銀等不納一件につき関係書類	(嘉永7)	六番浜出羽屋栄次	括
2138/1	金百両,前田四町余浜五六塩浜式軒 書類数通入,内式百両真七郎方出金也 (包表題) 4点一括,包入り,浜売券二付代金相廻り候迄の見合等証人一札	元治1.12.	石丸祐四郎・紺善取次	括
1011/2-14	〔小作勘定帳〕	明治15.3.~同18.3.		綴
400	堤防修繕費并二塩田製塩場建家修繕費 勘定帳	明治18.2.		横長
1230	証(浜修繕金受取証)	明治19.2.		綴
1240	みず	明治21.2.	井原 孫 十八番	横半
1227	万覚帳 拾八番	明治23.1.	石井柳造	横半
1228	万覚帳 拾五番	明治23.1.	石井柳造	横半
1125/1-8	〔元利勘定書上〕	明治26.~同.29.		切継紙
1125/1-10	〔受領証〕	明治26.	藤本直平	切紙
1125/1-9	〔受領証〕	明治27.12.	中田三六 尾道橋本	豎紙
10175	塩事二関スル書翰(袋表題) 袋入り			括
10175/1	○清国二向ヒ食塩輸出ノ意見	明治28.2.28	衆議院議員鎌田勝太郎・東京市 秀英舎刊	冊子
10175/2	○食塩ヲ清国ニ輸出スルノ建議案	明治28.2.	東京市秀英舎刊	冊子
10175/3	○遼東ノ塩業調査ノ結果ニ依テ更ニ意 見ヲ述フ		貴族院議員野崎武吉郎・衆議院 議員鎌田勝太郎	冊子
10175/4	○〔清国における製塩地の産額課税の 概況〕			豎紙
10175/5	○塩業会出頭人名(巖島市街略図と合 綴)			綴
10175/6	○塩業会出席人名			複製
49/15	〔書簡〕(正徳浜塩田修繕負担協議につ き) 封筒入り	明治36.8.17	吉和村村長 川本光太郎 塩田 地主惣代人 橋本吉兵衛	罫紙
1999	鉄釜調査書	明治44.3.		豎冊
1998	昭和二年一月尾道専売局ヨリ当家所有 塩田加地子明治三八年以降取調方申越 二対シ差出書扣へ	昭和2.1.14		豎冊

番号	表題	年代	作成	形態
1246	浜引通	子.1.	おかめ	横半
1169	銀出入算用	申.11.7~同.12.29		横長
242	覚(新開借家建物仕り候につき入用銀)	辰.12.	大工久蔵 油屋武兵衛	横長
49/18	[正徳浜塩田修復関係図面]			縦紙
245	伊勢丸買付預塩売却代決算			横長
315	[浜諸道具請取帳]			横長
1011/2-11	[東町各組人別勘定帳]			綴
1125/1-2	[入用割当控]			切継紙
1125/1-3	[米穀割当控]			折紙
1871	年誌			横半
3310/51	[請求書・領収書・荷物送り状他]	天保4.~昭和19. 62点一括,[塩田小作人反別地価加地子書上]・[漢詩文]・書簡類他		括
3308/6	塩浜二関スル雑書(包表題)	明治15.~明治29. 23点一括,包入り,拾六番浜釜家普請入費・富浜西十軒直打分・証(天保新開今般入用につき返戻補償金受取状)・[向島西村九軒島塩田期明丈量野取図]・天女浜売却端書		括
2713	[塩浜関係請求書類]	明治23.		綴
2233/2	覚(諸入用銀勘定)	6.23	中灰や 角灰屋	切継紙
2233/30	覚(仲間役御赦免願 下書)		仲間役光平	切継紙
2247	覚(新田塩浜築調につき見積)	亥.12.		横長
2438	覚(塩浜持主差上銀の儀につき願書)			縦紙
3046	[持浜日雇賃・酒手銀書付]			切継紙
3146	[書簡](新開一件御歎筋申し上げ奉り候儀につき 下書)			切継紙

4. その他経営 [/ I 角灰屋橋本家] [解説へ](#)

2231/8	[相場書上綴]	文政1.		綴
1202	文化十一戌年より辰年迄町用銀差引算用目録帖 午四月算用	文政5.		横長
1040	算用帖	辰(天保3).8.		横長
1704	天保四年癸巳盆前勘定帳	天保4.		横長
2083/2	萬ひ賀恵	嘉永3.11.	橋本や半七	横半
2083/1	書抜覚	嘉永3.10.	半七	横半
1881	進物受渡帖灰屋真七郎	安政3.11.		横半
1204	安政四巳九月七日沖直渡覚	安政4.9.7		横長
1081	茅座勘定扣	安政5.12.~万延1.12.		横半
856	口銭渡帳	明治9.	向栄社	横半
181/6	小売開業願(穀物小売商)	明治14.10.5	御調郡尾道士堂町村上新助他2名 御調郡長石川定治	縦紙
1260	米穀売控帖	明治39.	高下姓	横半
2195	[諸品受取覚帳]	巳(昭和4).8.23	新兵衛	横半
1878	釘之通	明治8.3.	かぢ定 中浜大常	横半
2145/4-4	覚(借用銀返済方につき口書)	丑.3.	幸三郎	切継紙
780	[勘定帖]	戌.7~同.12.		横長
2136/1-4	覚(受取状)	11.6	受人胡かぢや庄治郎・かぢや八三郎 伝五郎	切紙
2136/1-5	覚(受取状)	12.5	かぢや八三郎・同庄治郎 かめたや伝六	切紙

橋本家文書(198806) I 角灰屋橋本家 (その他経営)

番号	表題	年代	作成	形態
1703	巳極月勘定	巳.12.		横長
2145/4-3	口上(銀子御渡依頼状)	14		切紙
365	盆後出入勘定			横長
777	勘定帖		土居祐三郎	横長
778	勘定帖		土居祐三郎	横長
799	巳年中算用銀目録	巳.		横長
805	有物覚			横長
1008	仮帖			横長
1010	諸勘定帳(包表題) 包入り			綴
1011/1	{包紙}(表題「諸勘定帳」) 紙背文書(明治18年2月25日「証(金預り手形)」橋本納戸 上野久兵衛殿)			縦紙
1011/2	{諸勘定帳} 1011-2-1~16は一綴			綴
1046	{荒芋方勘定他}			綴
1053	入用之日記 綴紐なし			横長
1125/29-6	{勘定控}			綴
1125/29-7	{勘定控}			罫紙
1125/30	穀物検査規則並二俵装取締規則中一部 改正ノ件			綴
1186/2	{入用銀その他諸事伺書 下書}			綴
1186/5	酉之年仕入銀歩取覚			綴
1186/12	御年貢御献立		魚信 上	切継紙
1267/7	建かへウラ分		源助	横長
1267/8	建かへ表分			横長
1700	亥年算用覚			綴
2005	電話引受価格決定書			綴
2067	別帖方	寅.		綴
2173	毎日米算用帳	子.	白 長兵衛	横半
2187/6-8	{元利判除勘定覚}			切継紙
2189	{納品勘定覚} 15点一括		大多福店他 角灰屋他	括
2190	{納品勘定覚} 22点一括		鯛屋嘉兵衛他 角灰屋	括
2231/4	覚(諸品勘定)			綴
2231/6	{勘定帳断片}			綴
2231/9	覚(諸品勘定)			折紙
2232/6	覚(諸品代銀勘定)			切継紙
2935	記(白米代銀勘定) 2点一括	(明治23.4.11)	平友他 橋本他	括
3312/43	貨物預り規制	明治25.11.	備後国尾道町橋本吉兵衛	冊子
2948	覚(算用)	午.正.3		切継紙
2203/11	{諸品代銀勘定覚} 3点一括			括
2203/16	{諸品代銀勘定覚}	亥.8.20~子.正.11	三しまや 岩武様	切継紙
2203/18	{瓦代銀勘定覚}	1.晦~2.3	灰屋幾平 三嶋様	切紙
2203/19	{瓦代銀勘定覚}	2.2~2.3	灰屋幾平 三嶋屋様	切紙

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
2446	〔書簡〕(天満屋藤左衛門差上物延引につき)	2.22		切継紙
3205	覚(宿泊代銀勘定)	3.23	八木や五兵衛 尾道御客様	切継紙
2979	覚(諸品代勘定)	3.節句前	橋や次郎兵衛 越後や利助様御取次	切継紙
2980	おほへ(諸品代勘定)	3.まへ	角灰やかい 糸ちこ屋利介様	切継紙
3001	〔傘代書付覚〕	3.まへ	㊦(御用所京堺町六角下ル町住吉屋九郎兵衛御傘挑灯司) 庄野御客様	切紙
2977	〔書簡〕(蠣灰御注文仰せ付けられ候につき)	6.3	松本屋喜兵衛 灰屋真七郎様	切継紙
2950	おほへ(舟代その他入用)	6.26	平権㊦ おのみちや御家様	切継紙
2952	覚(舟代その他入用)	6.26	大川町備後屋忠兵衛 尾道屋弥助様	切継紙
3005	〔尾道屋算用, 覚(代銀受取状)他〕	丑.6.26	尾道屋弥助㊦ 灰屋様御内萬次郎様	切紙 切継紙
2984	〔古手類有物算用〕	子.7.14		切紙
2987	覚(生蠟代銀他勘定)	子.7.	住屋政兵衛	切継紙
3000	〔諸品送り状他〕 12点一括, 包入り	(酉.8.12)	いせや次郎左衛門他 山崎屋弥助他	括
2962	〔書簡〕(蒞包遣し下さるべき旨)	8.29	大坂屋治兵衛 尾道屋利兵衛様	切紙
3003	〔古手類売買数書上覚〕	酉.10.13		横長仮綴
2436	覚(指次米預り依頼書 雛形)	午.11.		豎紙
2931	覚(繰綿代銀勘定)	未.霜.		切継紙
2953	〔東城たばこ代銀受取状〕	閏11.5	御所や八郎右衛門㊦ かとほみ屋	切紙
2889	〔書簡〕(家質書物送り状)	12.20	藤中 はいや伝兵衛様	切継紙
2729	〔書簡〕(手形受け取り残銀算用成さるべき旨)	12.22	木門田村藤中(花押) はいや伝兵衛様	切継紙
2728	〔書簡〕(失せ申す手形拾い申す者これ有るにつき)	12.27	藤中 はいや内伝兵衛様	切継紙
2245/25	内証(駒・人形他代銀勘定)	寅.12.	ぬしや丈助 かど灰屋様	切継紙
2965	覚(銀勘定)	22	藤中 伝兵衛殿	切紙
10399	〔書簡〕(三百金渡し下され御高配の儀につき)	正.8	和七郎・清三郎 宮地与三兵衛	切継紙
10340	覚(諸入費勘定)	亥.2.22	宮原取次	切紙
10326	〔諸品勘定覚(断簡)〕			切紙
10327	覚(諸品勘定 断簡)			切紙
2233/41	〔平丸瓦代銀勘定覚〕		棒頭多助 上	切継紙
2242/4	〔包紙〕(「一札」)		住輪屋半兵衛	豎紙
2972	覚(出銀)			切継紙
3042	覚(筑前米代金勘定)			切紙
3047	〔諸品代金勘定書類〕 17点一括		豆腐屋太兵衛他 橋本	括
3048	〔諸品代金勘定書類〕 11点一括		蚊帳屋作兵衛他 木屋町橋本	括
3332/64	〔帳簿表紙〕 4点一括			括
3332/65	〔包紙・断簡一括〕			雑紙括

番号	表題	年代	作成	形態
1888	智仙様追善帖	享保 5. 2 .12		横長
1889	長昌院重阿宗久居士法事帳 (俗名橋本宗久)	享保 11. 9 .15		横長
1890	円珠院光弍寿照大姉	享保 14. 正 .22		横長
1891	清阿宗善童子追善帳	享保 19. 7 .20		横長
1892	常光院住弍栄春大姉法事帖	寛保元. 8 .29		横長
1893	入組法事 (帳)	寛保 2 .10.		横長
1785	家督帳	寛保 3 .正.	灰屋専右衛門	横半
1894	玉阿宗泉同時追善帳 (俗名橋本喜七郎)	寛延 2 . 9 .24		横長
10429	宝曆二壬申年八月三日二請取置申候表具古へり大小四切有外二きぬ地二山水絵二数添右後藤新八殿 預置申候也 (包表題) 包入り	宝曆 2 . 8 . 3		切(継)紙
1895	照月寿栄童女追善帳 (俗名橋本於勝十二歳)	宝曆 4 . 9 .10		横長
1896	清光院浄阿宗円居士法事帳 (俗名橋本専右衛門)	宝曆 8 . 8 . 2		横長
1786	家督帖	宝曆 10. 正.	灰屋唯吉	横半
1897	実徹院如弍栄真法事帳 (広島三原屋三郎右衛門娘俗名おらく)	宝曆 10.12. 2		横長
1788	家督算用帖	宝曆 13. 正.	橋本長右衛門	横半
10426	覚 (札銀受取状)	明和 6 .11.	新居主悦 [㊦]	縦紙
1898	法泉院賢阿宗輪居士法事帳 (俗名橋本長右衛門)	明和 7 . 2 .24		横長
1899	融光院明弍貞鏡大姉法事帳 (広島三原屋六右衛門娘俗名於紋)	明和 7 .11. 4		横長
10424	借用申銀子之事	安永 3 . 7 .12	滋野井宰相中将校殿内灌田左衛門 [㊦] ・川嶋右京 [㊦] 浜口屋藤七殿, 烏丸通下立壳上儿町鍵屋新兵衛 [㊦] 竹屋町通室町東へ入所 浜口屋藤七殿	縦紙
1900	貫阿護屋一忠倍士 (俗名手代太助)	安永 9 . 8 .16		横長
10480/6	〔芸州広嶋家中加藤久馬先祖家譜書付〕 包入り	天明 4 . 6 .10	後藤氏	折紙
1901	慈光院現弍寿栄大姉法事帖	天明 9 . 正 . 2		横長
1902	太慈院法阿宗因居士法事帖 (橋本吉兵衛徳貞)	文化 5 .10. 8		横長
1787	家督帳	文化 8 . 正.	灰屋吉兵衛	横半
1904	承智院順弍貞精大姉追善帳 (讃州高松府梶原九郎右衛門娘橋本徳聡妻俗名為保)	文化 12. 9 .19		横長
1903	智精童女追善法事帳 (橋本徳聡嫡女俗名於浦)	文化 12.11.10		横長
1905	妙静童女追善法事帳 (橋本徳聡二女俗名於利佐)	文政 7 . 4 .22		横長

番号	表題	年代	作成	形態
1906	性善院智式靈因大姉法事帖 (諦逸行年七十有二)	文政13. 2. 13		横長
3308/23	前髪虎蔵 (包表題) 包入り, 毛髪有り	天保11. 4. 1		包入
3308/28	[了覚院普請寄付金・性善院日牌料登せにつき書類] 5点一括		坂本屋武兵衛他 灰屋善助他	括
1907	俊阿智光信土法事帖 (小字忠次郎行年十有六歳)	天保13. 4. 27		横長
1872	[元服結納中元等控]	天保14.	橋本氏納戸	横半
1908	夢幻童子追善法事帳 (橋本徳温嫡子俗名勝太郎)	弘化 4. 正. 13		横長
1909	智光院音式貞恵大姉法事帖	嘉永 5. 6. 22	橋本氏	横長
1910	智光院様御苑式之節いろいろ (葬式行列控)	嘉永 5. 6. 22		横長
2199/5	覚 (相続方遺言書) 包入り (包表題「山田屋春相続方証類」)	安政 3. 正.	橋本隠居	縦継紙
1912	真阿成運童子・妙光童女法事帖 (俗名孝三郎・伊久)	安政 6. 10. 6		横長
1911	慈性院但阿宗順居士法事帖	文久 2. 3. 4	橋本氏	横長
1782	祝用記録帳	明治10. 1.	橋本氏	横長
3313/58	盟約書 (身上引受) 包入り	明治30. 1. 12	佐々木福次郎 [㊞] 宇都宮常松殿	縦紙
3313/59	若旦那様送籍書之写并二入籍届許容之書類式通 (包表題) 2点一括, 包入り, 送籍券 (木村吉次郎橋本吉兵衛方へ養子につき)・入籍届	明治10. 1.	愛媛県新居郡戸長補助近藤静朔・戸長岡田喜惣太 尾道十四日町正副戸長他	括
3307/1	[書簡] (容明院殿御一周忌につき) 封筒入り	8. 30	高橋甲次郎 橋本吉兵衛様	切紙
3307/6	[書簡] (老兄御憤懣の儀につき 下書)			切紙
3307/7	[電報] (ホクドウノゴフィンニセッシツウトウニタエズ)	明治26. 9. 9	ウツノミヤ (神田神保町) ハシモトキチヘイシツジ	電報送達紙
3307/8	[書簡] 封筒入り, 未開封のもの	(明治26) 9. 3	高橋甲次郎 橋本吉兵衛様	封書
3307/13	[書簡] (愚台死去の節御弔問につき礼状) 包入り	(明治26) 10. 22	橋本吉兵衛 高橋甲二郎様・同おつね様	折紙
3307/15	[封筒]	明治40. 1. 29	龍一 尾道市十四日町橋本祥吉様	封筒
3307/16	李唐世系 (封表題) 封入り			罫紙
3307/18	[葉書] (昨日当地へ其事安着仕につき)	明治26. 9. 7	沼田郡川内村森正氏ニテ 橋本吉兵衛様	葉書
3307/20	[書簡] 包入り, 紙縫付, 未開封のもの		辻邨信二郎 橋本吉兵衛様	封書
3307/22	[書簡] (訃書) 封筒入り, 未開封のもの	(明治26)	小川脩三 橋本吉兵衛様	封書
3307/29	橋本太吉継室再縁略譜 (封筒表題) 封筒入り			罫紙
3307/31	[書簡] (御弔書) 包入り, 未開封のもの	(明治26)	岩室雄治郎 橋本吉兵衛様	封書
3307/33	[書簡] (亡御叔母様一周忌法会につき) 包入り	8. 30	松井久次郎 橋本吉兵衛様	折紙

橋本家文書(198806) II 家 (家族・相続)

番号	表題	年代	作成	形態
3307/39	〔紙札〕(「恵称院誠式実言貞閑大姉十 周忌」)	(明治26) 9. 3	橋本陽三郎	切紙
3307/40	〔書簡〕 包入り, 未開封のもの	(明治26)	川口源右衛門 橋本静娯様・御 同吉兵衛様	封書
3307/47	〔書簡〕 封筒入り, 未開封のもの	(明治26) 9. 19	在玉島紡績所葛西太郎 橋本吉 兵衛様	封書
3307/53	〔書簡〕(御弔書) 封筒入り, 未開封のもの	明治26. 9. 5	三上郡庄原二在儿栗田完六 橋 本吉兵衛様	封書
3307/54	〔書簡〕(御弔書) 封筒入り, 未開封のもの	明治26.	在神戸矢野新蔵 橋本吉兵衛様	封書
3307/57	〔麻痺仕る右腕試用書〕			切継紙
3307/61	〔「賀橋本海鶴翁還曆寿」他〕 23点一括,〔書簡〕(橋本太吉様御永眠につき御悔状)・明治十九年丙戌家君誕辰賀宴費明細簿・大山 寺天満宮御本地観音堂再興取計・〔廉売米資金寄付金・大阪築港公債費醸出金受取状〕・毘沙門天王御 祈禱ノ儀之略図及次第書・〔橋本龍一諸種書簡下書他〕他	明治19.~昭和8.	常再拝	括
1783	祝用記録帳	明治20.	橋本氏	横長
1913	〔常光院住式栄春大姉百五十回忌法事 帳〕	明治23. 8. 29		横長
3307/9	〔書簡〕(御悔状) 封筒入り, 未開封のもの	(明治26)	江田島村久枝与三吉 尾道橋本 御祖父様・同御叔父様	封書
3307/10	〔書簡〕(御悔状) 封筒入り, 未開封のもの	(明治26)	保田芳太郎 橋本静娯様・同吉 兵衛様	封書
3307/11	〔書簡〕(御悔状) 封筒入り, 未開封のもの	(明治26)	山科禮蔵 橋本吉兵衛様	封書
3307/12	〔書簡〕(御悔状) 包入り, 未開封のもの	(明治26)	小川伊太郎 橋本静娯様・橋本 吉兵衛様	封書
3307/14	〔書簡〕(御母堂御終命につき御悔状) 封入り	明治26. 9. 5	藤沢山清浄光寺執事衆領軒(総 本山事務所)㊦ 橋本吉兵衛殿	切継紙
3307/17	〔葉書〕(御悔状)	明治26. 7. 26	香川県三野郡下高瀬村・三埜寛 淳 橋本吉兵衛殿	葉書
3307/19	〔書簡〕(御悔状) 封筒入り, 未開封のもの		府中市二於テ中津得之丞㊦ 橋 本様	封書
3307/21	〔書簡〕(御叔母様への見舞い) 封筒入り	(明治26) 9. 2	高橋甲次郎 橋本吉兵衛様	切継紙
3307/23	〔書簡〕(御尊母様御逝去につき御悔 状) 包入り	(明治26) 9. 7	藤井与一右衛門 橋本吉兵衛様	折紙
3307/25	〔書簡〕(御母上様御逝去につき御悔 状) 封入り	明治26. 9. 28	福山市早間退介 橋本吉兵衛様	切継紙
3307/26	〔書簡〕(御老母様御西往につき御悔 状) 封筒入り	(明治26) 9. 16	松浦壮一郎 橋本様	切継紙
3307/27	〔書簡〕(御尊母様御逝去につき御悔 状) 包入り	(明治26) 9. 6	東京ニテ木村由松 橋本吉兵衛 様	折紙
3307/28	〔書簡〕(御尊母様御死去につき御悔 状) 封筒入り	明治26. 9. 15	山口県堀江芳介 橋本吉兵衛殿	切紙
3307/32	〔書簡〕(御悔状) 包入り, 未開封のもの	(明治26)	松井久次郎 橋本吉兵衛様	封書
3307/34	〔書簡〕(御悔状) 封筒入り, 未開封のもの	(明治26) 9. 4	広島市幟町河野落一 橋本吉兵 衛様	封書
3307/35	〔書簡〕(御悔状) 封筒入り, 未開封のもの	(明治26)	松井亮吉 橋本吉兵衛様	封書

II 家 (家族・相続) 橋本家文書(198806)

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
3307/36	〔書簡〕(御萱堂様御遠行につき御悔状) 封筒入り	(明治26) 9 . 8	神原房次郎 橋本吉兵衛様	切紙
3307/37	〔書簡〕(御悔状) 封筒入り, 未開封のもの	明治26. 9 . 6	三原東町・大村福次郎 橋本吉兵衛様	封書
3307/38	〔書簡〕(御母公様御卒去につき御悔状) 封筒入り	明治26. 9 . 5	京都山泉涌寺山内今熊野山観音寺ニテ萱野良雄 橋本吉兵衛様	切紙
3307/41	〔書簡〕(御悔状) 封筒入り, 未開封のもの	(明治26)	山科礼蔵 橋本静娯様	封書
3307/42	〔書簡〕(御母堂様御逝去につき御悔状) 封筒入り	明治26.10.10	安芸御寺西河外之助 橋本大人公 (橋本吉兵衛様)	切継紙
3307/43	〔書簡〕(御悔状) 包入り, 未開封のもの	(明治26)	橋本吉兵衛様	封書
3307/44	〔書簡〕(御尊母様易簀につき御悔状) 封筒入り	(明治26)	三浦与惣治・同雄蔵 橋本吉兵衛様	切紙
3307/45	〔書簡〕(御母上様御逝去につき御悔状)	(明治26)	大西行与 橋本静娯様・同吉兵衛様	切継紙
3307/46	〔書簡〕(御尊母様御永逝につき御悔状) 封筒入り	(明治26) 9 . 10	中庄村伊藤嶺次郎 尾道橋本様	縦紙
3307/48	〔書簡〕(御母堂様御死去につき御悔状) 封筒入り	(明治26) 9 . 5	神田友二 橋本吉兵衛様	切紙
3307/49	〔書簡〕(御祖母様御死去につき御悔状) 封筒入り	(明治26) 9 . 9	水呑村倉田悦 橋本御叔父様	切継紙
3307/50	〔書簡〕(御悔状) 包入り, 未開封のもの	(明治26)	古川熊助・同新作 橋本吉兵衛様	封書
3307/51	〔書簡〕(容明院殿一周忌法事執行につき) 封筒入り	8 . 31	保田八十吉・同大吉 橋本吉兵衛様	切継紙
3307/52	〔書簡〕(容明院殿一周忌法事執行につき) 封筒入り	8 . 31	保田芳太郎 橋本吉兵衛様	切継紙
3307/55	〔書簡〕(御悔状) 封筒入り, 未開封のもの	明治26.	保田八十吉・同大吉 橋本静娯様・同吉兵衛様	封書
3307/56	〔書簡〕(御悔状) 封筒入り, 未開封のもの	明治26. 9 . 6	三次郡三次町三次出張所片岡祐之進 橋本吉兵衛様	封書
1914	〔容明院東式普照妙道大姉一周忌・同三回忌法事帳〕 横長2冊一綴	明治27. 9 . 2		綴
3333/9	〔徴兵猶予証書〕	大正 3 . 4 . 26 ~ 大正 5 . 4 . 30	福山聯隊区徴兵署 [㊞] 橋本龍一	一紙
2231/1	〔容明院東式普照妙道大姉七回忌仏事諸記録 下書 他〕	明治32. 5 .		綴
2231/3	百ヶ日音物到来扣			綴
1784	祝用記録帳	明治32.	橋本氏	横長
10245	〔書簡〕(見舞状) 封筒入り	明治34. 7 . 24	大西たつ 橋本静娯	切継紙
10251	〔書簡〕(礼状) 封筒入り	明治34. 7 . 28	横浜橋本太吉 橋本静娯	切継紙
10244	〔書簡〕(贈答品礼状) 封筒入り	明治34. 9 . 1	香川県大西虎之介 橋本静娯	切継紙

橋本家文書(198806) II 家 (家族・相続)

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
1915	諦教院其阿宗超静安居士法事帳	明治35.1.2	橋本氏	横長
1916	〔諦教院其阿宗超静安居士一周忌法事帳〕	明治36.1.2		綴
1917	諦教院一周忌二付書類綴込	明治36.1.		横長
3315/82	盟約証(熟縁につき将来の契約) 封筒入り(封筒表題「木之庄村木門田蔵本直平ヨリ預り書類入、但同人ノ妻ウタ離縁中中裁人ニ依リ熟縁トナリタルニ付将来ノ契約証ナリ」)	明治38.1.11	御調郡木ノ庄村木門田夫蔵本直平 同断妻ウタ殿	罫紙
3315/87	備中国玉島町字狐島岡本俊平内三好ツル子ヨリ照会アリタルニ付往復書入(封筒表題) 12点一括,封筒入り,〔書簡〕(先祖橋本家養子の者につき子供世話願他)・〔書簡〕(貞安宗意と三好家との関係につき回答)他	明治45.5.	岡本つ他 橋本番頭他	括
3276/1	金銭信託計算書	大正2.10.7	讃岐信託株式会社 橋本聰子殿	一紙
3276/2	金銭信託計算書	昭和4.10.9	讃岐信託株式会社 橋本聰子殿	一紙
3303/1	〔書簡〕(徴兵猶予証明書校訂催促他) 25点一括	大正2.~大正4.	老父他 龍一他	括
50/2	毎月忌日記			豎冊
50/3	役割(橋本家内)			切継紙
50/8	年賀記録(御主人還曆内祝記録)・年賀(還曆御祝物当来品) 横長・横半2冊綴	大正11.2.1		綴
50/23	〔除籍抄本〕	昭和19.2.12	尾道市助役田坂寧邦	罫紙
50/24	〔書簡〕(運転資本金類の儀調定致し候につき)	2.6	入澤績 橋本様	罫紙
50/29	十月慈観寺幕見積書入(封筒表題) 7点一括,封筒入り	10.		括
3304/7	〔橋本吉兵衛眼科診断書〕	5.24	田中輩 橋本綱常殿	罫紙
3304/9	〔書簡〕(御慰問御見舞品患贈につき礼状)	7.27	秀一 橋本尊台	切継紙
3304/11	〔書簡〕(御令嬢保田家へ御入嫁の儀につき)	5.1	神田友二 橋本吉兵衛	切継紙
3304/17	〔書簡〕(暑中見舞)		氏子中 橋本御伯母上様・せつ子様	切紙
3304/18	〔書簡〕(尊台様病気見舞)	大正13.2.13	住倉博佐 橋本吉兵衛様	切紙
3304/20	〔書簡〕(御主人御不快の由につき)	3.15	吉川義 橋本御奥様	切継紙
1125/15	〔戸籍抄本〕	昭和19.2.12		罫紙
2304	橋本や六右衛門病中一家方江参候手紙〔 〕信偽無心許候故返書不仕(包表題) 包入り			括
2304/1	○〔包紙〕(表題「橋本や六右衛門病中一家方江参候手紙〔 〕信偽無心許候故返書不仕」)			豎紙
2304/2	○〔私養子にいわしや治郎三郎子弥九郎仕るにつき書付〕控)	亥.2.2	はし本屋六左衛門判 灰屋宗久様他2名	折紙
2304/3	○〔私養子にいわしや治郎三郎子弥九郎仕るにつき書付〕控) 包入り	亥.2.2	はし本や六左衛門(花押) 灰屋宗久様他2名	豎紙
1919	御隠居様御死去諸扣外二数冊有之	戌.3.4		横長
1922	智光院貞恵栄大姉一周忌	丑.6.22		綴
2027	墓所世話人	子.6.22	橋本	横半
1186/16	覚(祝儀目録)			豎継紙
1186/17	〔祝儀金目録〕			豎継紙

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
1186/22	〔近火の節御駈け付け下さる儀につき礼状〕		橋本吉兵衛	切紙
1186/23	〔進上目録〕			豎紙
1186/24	〔書簡〕(正十郎殿元来不縁の儀につき下書)	8.22	小十郎 彦左衛門様	綴
1186/25	〔新開縁組の砌につき書付〕			折紙
1186/26	〔書簡〕(正十郎殿御中気煩の由につき下書)			折紙
1186/27	讓状之事(雛形)			豎紙
2258/1	〔書簡〕(正十郎殿御病気日々快気の由につき)	8.24		折紙
1920	容明院東式普照妙道大姉法事帖下書	9.4		横長
1924	〔葬式行烈次第〕	9.4		綴
3305/12	〔書簡〕(御母上様御養生叶わず候趣につき) 包入り	9.7	宮原きた 橋本吉兵衛様	切紙
3143	〔書簡〕(御隠居様御不快につき)	9.20	伴斎 橋御旦那様	折紙
1947	悔帖	亥.9.		横長
1939	〔法事帳〕	11.27		綴
2200/43	〔書簡〕(此方むめ事福山道山町久八と申す人もらい申し候)	12.17	山もり庄右衛門 はい屋おかね	折紙
10480/4	〔書簡〕(鮫喜丈内儀へ口上にて申談の趣につき)	霜・極.晦		切継紙
10480/5	〔書簡〕(鮫喜子下向結納の儀につき)			切継紙
10434	〔書簡〕(年賀挨拶)	正.22	いく	折紙
10242	〔書簡〕(年賀)	正.	雲行 晚香園大人	折紙
10250	〔書簡〕(就職につき)	3.27	吉川蒔子 橋本御叔父様	切継紙
10258	〔書簡〕(米行旅費借金につき)	3.27	吉川蒔子 橋本御主人様	切継紙
10256	〔書簡〕(時候見舞)	4.5	たつ 御父上	切継紙
10491/8	〔橋本竹下略歴覚書〕 封筒入り		(封筒表題「祖父」)	罫紙
10401	〔書簡〕(申いたみ居候儀につき)	9.25	大西たつ 橋本御父上様	切継紙
10396	〔書簡〕(出産の折子供面倒申し上げ候につき礼状)	6.28	たつ 御父上様	切継紙
10422	覚(銀子受取状)	申.7.12	滋野井殿内片山内匠 [㊦] 浜口屋 藤兵衛殿	豎紙
10255	〔書簡〕(時候見舞)	8.8	とも 御祖父様	切継紙
10228	〔書簡〕(病状見舞礼状)	9.1	御姉様	切継紙
10274	〔書簡〕(迎え依頼)	9.28	たつ 御父上様	切継紙
10421	〔三拾石船一艘差出願〕	9.	滋野井殿内後藤儀十郎 [㊦] 伏見 船方御役人中	切紙
10254	〔書簡〕(見舞行報知)	9.24	大西たつ 橋本御父上様	切継紙
10261	〔書簡〕(後見小西五郎死去一件)	10.27	たつ 御父上様	切継紙
10259	〔書簡〕(時候見舞・近況報告)	2.	太吉 祖父上様	切継紙
10225	〔書簡〕(約束裏書につき)	3	太吉 尊翁大人	切継紙
10237	〔書簡〕(見舞・延引詫状)	3	尊叔大人	切継紙
10218	〔書簡〕(礼状・隠居祖父様子伺い)	14	橋本正束 尊翁大人(橋本吉兵衛)	切紙
10226	〔書簡〕(御祖父様病状御伺いにつき)	26	太吉 尊翁大人	切継紙
10349	〔書簡〕(何角につき御配慮の儀につき)	復月.29	龍 橋本元路賢契	切継紙

橋本家文書(198806) II 家 (家族・相続)

番号	表題	年代	作成	形態
10287	〔日記〕 もと1綴だったもの,尾道商業会議所用箋使用			罫紙
10288	〔日記 断片〕			罫紙
10430	〔書簡〕(御悔状)		石田 おきは殿	折紙
10433	口上(兼々御上京成さるにつき)		竹もと内 かた岡御たね	罫紙
10481/1	〔包紙〕 括り紐付			包紙
10481/2	〔書簡〕(一橋様四男慶之丞様田安御相続等につき)	10. 8	歡喜院 御りわ殿	折紙
10481/3	〔書簡〕(礼状) 包入り		沢田・長嶋 おりわ殿	折紙
10481/5	覚(金子借用証文写)	安永 4. 4. 22 ~ 安永 6. 4. 26	近衛殿御内吉村齋宮・木村左兵衛他 俵屋(田中)孫三郎殿	罫継紙
10481/8	〔書簡〕(暑中見舞)	8. 11	梅沢 後藤数馬殿・おりわ殿	折紙
10481/10	覚(借用銀子受取状)	戌. 12. 23	清水谷領家木村小平太 [㊤] 後藤数馬殿	切紙
10481/11	〔覚書断簡(後欠)〕			切紙
10481/12	〔書簡〕(暑中見舞)		式部卿・石多・はまの おりわ殿	折紙
10481/13	〔書簡〕(残暑見舞)	文. 20	とも 御りわ殿	折紙
10481/14	〔書簡〕(新兵衛一件につき)	閏極. 3	片山内匠・滝田左衛門 後藤数馬様	折紙
10481/15	月渡通 包入り	明和 8. .	後藤与左衛門 [㊤] 御蔵年行中	折紙
10481/16	〔横長表紙〕(「人足帳」)	申. 12. 3	滋野井前大納言殿内後藤数馬殿	紙
10481/17	〔書簡〕(若葉の春祝入)		桂岩院 お里和殿	折紙
10481/18	〔備後南東部絵図〕			罫紙
10481/19	乍恐御訴訟(千切屋本家相続の儀につき)	安永 7. 7. .	千切屋茂兵衛他 御奉行様	罫継紙
10481/20	米代銀案紙(端裏表題)		御用米会所	罫継紙
10481/21	覚(札銀借用証文)	10. 18	齋木専助 [㊤] 後藤与左衛門殿	罫紙
10481/22	〔書簡〕(御合力金拝領の儀につき)	4. 6	片岡乳母 お利輪殿	折紙
10481/23	滋野井殿修復講仕様帳	安永 3. 6. .	滋野井殿役所 [㊤] 他	罫冊
10481/24	指上申済口証文之事(俵屋久左衛門跡相続の儀につき)	安永 5. 4. .	松平遠江守領分撰州兔原郡八幡村八郎左衛門他14名 辻六郎左衛門様御役所	罫冊
10481/25	〔書簡〕(祇園会につき) 包2枚入り		式部卿 お里和殿	折紙
10481/26	〔包紙〕		竹中図書 後藤与左衛門様	包紙
10481/29	借用申金子之事(写)・一札(写)	安永 3. 正. .	備中松山本町平松栄作他24名 俵屋孫三郎殿,板倉隠岐守内加藤林右衛門他6名 撰州神戸俵屋孫三郎殿	罫継紙
10481/30	〔書簡〕(御機嫌伺い他)	9. 8	桂 お里わ殿	切継紙
10481/31	〔書簡〕(大蔵卿様御逝去につき)	10. 16	毒沢 後藤数馬殿・お里輪殿	切継紙
10481/32	〔書簡〕(御機嫌伺い)		毒沢 後藤数馬殿	折紙
10481/33	〔書簡〕(大坂銀主大混乱の儀につき)	11. 5	石藤忠助(花押) 後与左衛門様	切継紙
10481/34	駅所人馬帳	天明 6. 5. .	滋野井殿内後藤数馬 [㊤] 他	横半
10481/36	〔書簡〕(御機嫌伺い)		沢た長嶋 お里輪殿	折紙
10481/37	〔切紙片〕	申. 12. 2 / 申. 12. 5	滋野井前大納言殿内後藤数馬殿 [㊤]	切紙

II 家 (家族・相続) 橋本家文書(198806)

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
10481/38	覚 (諸品詰値段につき願)	5 .29	近江屋清兵衛 後藤数馬様	切継紙
10481/39	〔 書簡 〕 (残暑見舞) 包入り		石田のしま 御里和殿	折紙
10480/7	〔 書簡 〕 (兵左衛門此度召し連れざる事 につき) 包入り	10.29	川口木二 与左衛門様	切紙
10480/8	〔 後藤数馬殿死去につき書簡他 〕 6点一括、括紐付		吉田玄亮他 橋本吉兵衛他	括
10480/15	〔 書簡 〕 (何角取紛れ御沙汰申し上げ候 につき)	12.16	正木笹兵衛 (花押) 後藤数馬 様	折紙
10480/16	〔 備中松山領百姓中借用証文写他 〕 9点一括、包入り	(安永 3 . ~ 寛政 11 .)	俵屋孫三郎他 後藤数馬他	括
10420	御預り申銀子之事	安永 5 . 6 .	請人下加茂百姓弥左衛門 [㊦] ・預 り主和泉屋幸八 [㊦] 後藤数馬様	豎紙
10450	後藤氏ノ書道具并いろいろ替物之覚	天明 6 .	橋本徳貞	横半
10444	〔 包紙 〕	正.23	斉藤儀左衛門 福山御家中後藤 与左衛門殿	包紙
10435	〔 書簡 〕 (甚だ大難儀にて関東へ銀子の 儀申し遣わし候につき)	3 . 4	伊佐主水 後藤数馬様	切紙
10448	〔 書簡 〕 (年賀御祝礼状)	4 . 朔	阿部内匠 後藤与左衛門様	折紙
10447	〔 書簡 〕 (御息錢に御暮らし成され候段 につき)	6 . 18	儀左衛門 おりわ殿	切継紙
10425	覚 (奉公人給金受取状)	亥 . 9 . 13	富小路御池上ル町綿屋伴次郎 [㊦] ・河原町鮎薬師上ル町近江屋利 兵衛 [㊦] 後藤数馬様	豎紙
10449	〔 書簡 〕 (佐助ことの外気の毒がり申し 候につき)	9 . 29	後藤数馬 おりわとの	切継紙
10446	〔 書簡 〕 (大坂御廻米の儀につき)	10 . 2	石藤忠助 (花押) 後藤数馬様	切継紙
10490/4	〔 書簡 〕 (御為筋厚く思召の儀につき) 包入り	10.13	川口木二 後藤与左衛門様	切継紙
10490/5	〔 紙札 〕 (表書「滋野井殿内後藤数馬」)			紙
10432	〔 書簡 〕 (出立相延永逗留の儀につき) 包入り	10.18	佐原屋右衛門 後藤与左衛門	切継紙
10445	〔 書簡 〕 (私母大病の儀等につき)	10.25	石藤忠助 (花押) 後藤数馬様	切継紙
10431	〔 書簡 〕 (船米積込大坂船へ積候儀につ き) 包入り	12.16	川口松 後藤与左衛門殿	切継紙
10443	〔 書簡 〕 (寒気見舞) 包入り	12.20	梅沢 後藤数馬殿	切継紙
10441	〔 書簡 〕 (今般結構の御役仰せ蒙るにつ き祝詞) 包入り	12.23	俵屋孫助 (花押) 後藤与左衛 門様	折紙
10423	覚 (銀子受取状)	巳 . 12.28	滋野井前大納言殿内瀧田左衛門 [㊦] 後藤数馬殿	豎紙
10427/1	拝借仕金子之事 雛形		滋野井前大納言様御内川嶋右 京殿・後藤数馬殿	豎継紙
10427/2	預り申御米之事 雛形		滋野井前大納言様御内川嶋右 京殿・後藤数馬殿	豎継紙
10427/3	添証文之事 雛形		滋野井前大納言様御内川嶋右 京殿・後藤数馬殿	豎継紙
10428	〔 包紙 〕		実眼 後藤数馬様	包紙
10437	〔 書簡 〕 (目出度御悦申入れ)		松山 御りわ殿	折紙
10438	〔 書簡 〕 (御祝の御事につき)		沢田・長嶋 おりわ殿	折紙

橋本家文書(198806) II 家 (家族・相続)

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
10439	〔書簡〕(盆御祝儀につき)		式部門右多はまの おりわ殿	折紙
10440	〔書簡〕(年始御祝儀につき)		梅沢 おりわ殿	折紙
10442	〔書簡〕(田安よりの壱封御届につき)		石田 後藤数馬殿	豎紙
10482	〔後藤数馬・おりわ宛書簡類他〕 65点一括,袋入り,紙縫2点付		橋本吉兵衛他 後藤数馬他	括
10484	〔後藤数馬・おりわ宛書簡類他〕 45点一括,括り紐付			括
10485	〔後藤数馬・おりわ宛書簡類他〕 41点一括,包入り,括り紐付			括
10486	〔後藤数馬・おりわ宛書簡類他〕 58点一括,括り紐付			括
10487	〔後藤数馬・おりわ宛書簡類他〕 43点一括,紙縫付			括
10488	〔後藤数馬・おりわ宛書簡類他〕 48点一括,括り紐付			括
1108	当家御長男龍一様御嫁子讃岐大西行礼 様三女節子様宇都宮常松氏媒介ニして 御婚約旨首尾能く相愍ひ御慶事ニ関す る諸記録	大正10.1.		横長
50/1	当家於神前婚礼挙式	昭和4.4.10		豎継紙
10481/9	御婚禮道具直段付	亥.7.22	つばや藤兵衛 喜多村小右衛門 様	横長
10489	〔おうの様御婚礼の儀につき書簡類他〕 12点一括,紙縫付			括
1187/7	茂久録(祝儀目録) 礼紙1枚付,印「転記済」有り			折紙
1187/8	〔年賀親戚招待者他名簿〕 印「転記済」有り			綴
1819	親類土産物			横長
1821	〔法事諸入用等勘定覚〕			横長
1822	〔法事諸入用等勘定覚〕			横長
1823	〔法事諸入用等勘定覚〕			横長
1918	葬式用		か那長	横半
1921	葬式行烈記			横長
1923	葬式調物			綴
1925	性善院様十七回忌法事仮帳			横長
1927	〔葬式行烈次第〕			綴
1928	悔帖			横長
1929	悔帳			横長
1930	悔帖			横長
1931	悔帖			横長
1932	悔帖			横長
1933	蔵方世話人帖			横長
1934	帳場世話人帳			横長
1935	音物扣			綴
1936	世話人帖			横長
1937	〔葬送届先帳〕			綴
1938	〔葬式供帳〕			綴
1940	〔悔帳〕			綴

番号	表題	年代	作成	形態
1941	酉年葬式ひかへ 3点一括, 借物ひかへ・葬式行列次第	酉.	かとはいや	括
1942	備もの仮扣・献華扣 2冊一綴			折紙綴
1943	世話人帖			横半
1944	世話人帳			横長
1945	世話人帖			横長
1946	世話人帖			横長
1948	〔葬式行列次第〕 2点一括			括
2092/3	〔葬式布施・献立〕 2点一括			括
3285/2	御位牌寸法之覚			縦紙
3305/11	〔御守〕 包入り			包
3306/40	〔橋本龍一略歴(記事抜粋)〕			一紙
3306/49	〔橋本宗久建立護摩堂他仏具書上〕			切紙
3306/50	〔法事次第書上〕			切継紙
3329/5	取調済不用書類(包表題) 42点一括, 括り紐付,〔書簡〕(龍一結婚致し候につき別荘へ来車依頼)・役附事例在中・〔書簡〕(若主人様御婚儀につき案内状・賜物の礼状)・御土産御親類へ届ケル二付書付入他			括
3329/18	於幾様庖瘡御歎			折紙綴
3303/3	〔橋本龍一芸備銀行頭取就任祝書簡類〕 明治27.~昭和8. 118点一括,〔人事興信所調査報告書〕・〔貴族院議員御在任中の御懇交につき礼状他書簡類〕・〔橋本龍一婚儀案内等につき書簡〕他			括
3306/54	〔旅費・婚嫁に遣わず費用支出書上〕 (明治36)			罫紙
3304/5	〔石井源次郎戸籍謄本〕	大正3.4.18	岡山県小田郡矢掛町戸籍吏守屋松之助 [㊞]	綴
3304/16	〔書簡〕(緑女結婚御祝品賜るにつき礼状)	2.16	小野咲太郎 橋本吉兵衛様御取次中	折紙
3304/23	〔書簡〕(保田家と御婚約につき御祝)	2.15	太吉 橋本御叔父上様・同御叔母上様	切継紙
3307/24	〔書簡〕(娘婚姻の儀仲人より交渉を受け候につき取調依頼)	2.18	橋本大人	切継紙
3213	〔櫛道具他用意催促状〕			切紙
3214/1	行例(婚礼進物分担書上)			切継紙
3214/2	結納進物持参之人数			切紙
3305/19	〔婚礼諸係分担書上〕			切継紙

2. 家政 [/ II 家] [解説へ](#)

1804	節用帳	明和9.7.	角灰屋	横長
2193/1	〔会席献立〕	昭和22.5.15	本橋本	縦継紙
2193/2	はしもと様御座敷御肴通	文化2.5.	川たやせ介	横長
10481/35	会席献立	天明2.10.	吉兵衛宅二而客浄土寺嶋居助次郎・妹尾庄左衛門	切継紙
2991	覚(茶箱・茶わん預り)	天保2.10.晦	道具屋勝兵衛・吉助 [㊞] 橋本御氏様	切紙
1239	進物受届扣	天保11.4.		横半
967	職人判請帳	天保5.1.22	慈観寺普請灰屋棟梁方	横半
965	慈観寺本堂再建諸入用帳	天保5.正.		横半

橋本家文書(198806) II 家 (家政)

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
2204/12	買物帳 包入り	天保14.3.	慈観寺	横半
2199/10	覚(御取持の転柄神事毎に神輿御供に 持ち出したき願) 包入り(包表題「弘化四未六月八日天ピン譲り遣ス」)	午(弘化3)10.	大宮崎若者共 橋本様御内御支 配人御衆中様	縦継紙
2199/11	覚(転柄一組御譲渡につき請書) 包入り(包表題「転柄申受書類式通」)	弘化4.6.	中老世話方胡屋市三郎他5名・ 若者世話方塩飽屋浅吉他15名・ 大宮崎一統 橋本様御支配御衆 中様	縦継紙
10208	手控	嘉永4.正.~ 嘉永5.閏2.		横半
10207	〔手控〕(日記)	嘉永5.9.~同.12.		横半
2981	覚(茶料等受取状)	安政6.2.8	京・鍋や勝兵衛代和三郎 橋本 様	切紙
1259	八百屋物通	明治14.12.	金屋長兵衛 橋本氏	横半
10304	證(領収書)	明治16.6.7	東京銀座中川幸七 上殿	切紙
10294	記(受取状)	明治17.3.9	林芳兵衛 橋本	切紙
10299	記(領収書)	明治17.4.21	東京日本橋丸善書舗	切紙
10302	記(領収書)	明治17.4.21	東京日本橋丸善書舗 上	切紙
10310	記(受取状)	明治17.4.27	秀英舎 对鶴館	罫紙
10298	記(領収書)	明治17.4.28	秀英舎 对鶴館	切紙
10313	覚(受取状)	(明治17カ)5.3	大橋 橋本	切紙
10293	證(領収書)	明治17.5.5	中橋松月堂 上	切紙
10303	證(領収書)	明治17.5.5	中ばし松月堂 上	切紙
10319	〔受取状 断片〕	(明治17)5.5	東京楽善堂書房 上	切紙
10316	記(領収書)	(明治17カ)5.9	高木五郎兵衛 上	切紙
10317	記(受取状)	(明治17カ)5.13	池上弥右衛門 橋本	切継紙
10297	證(領収書)	明治17.5.15	東京銀座伊勢勝分店 橋本	切紙
10301	領収證	明治17.5.15	山科元行 橋本	切紙
10314	記(受取状)	(明治17カ)5.15	東京日本橋北畠茂兵衛 上	切紙
10315	〔受取状〕	(明治17カ)5.15	東京京橋区山科元行 亀岡御客 橋本君	切紙
10320	記(受取状)	(明治17)5.15	中川屋長兵衛 橋本	切継紙
10312	記(受取状)	申(明治17)5.19	上福田屋庄平 上様	切継紙
10309	記(領収書)	(明治17カ)5.31	好文堂 上	切紙
10295	證(領収書)	明治17.6.2	東京銀座伊勢勝分店 橋本	切紙
10296	通信料確受証	明治17.6.2	橋本 尾道同	切紙
10308	記(受取状)	(明治17)6.4	三井勝 橋本	切継紙
10300	證(領収書)	明治17.6.6	京橋区銀座高山薬局有新堂 橋 本	切紙
10305	記(受取状)	(明治17)6.7	中川幸七 上	切紙
10306	〔領収書綴〕	明治18.6.28~ 同.8.10	大阪鳳文館支舗・大阪脩道館・ 桜井・兔屋支店	綴
3314/63	保険料領収帳	明治19.9.28	逓信省 契約者橋本節	一紙
10321	〔受取状・領収書・人力車之控〕	明治20.9.~同.10.		綴
10292	〔明治20年諸買物領収書綴〕 15通綴	明治20.		綴
10369	〔明治二十年諸買物領収書綴〕	明治20.		綴
1830	保険金原簿	明治21.10.		縦冊
1269/16	〔国光代算用書〕	明治24.4.~同.12.		切紙

番号	表題	年代	作成	形態
10372	記(呉服物領収書)	明治25.5.11	高しま屋新七 橋本	綴
10371	[明治二十五年諸買物領収書綴]	明治25.		綴
10405/1	證(領収書)	明治34.10.30	京都たかしま屋飯田呉服店 橋本御隠居様	切紙
10277	[書簡](筆・線香等定価表共) 封筒入り一括, 豎紙2・罫紙1	明治34.11.28	京都熊谷鳩居堂本店 橋本静娛	豎紙 罫紙
3306/1	覚(諸品仕立代見積書)	5.26	㊦「京蛸薬師通高倉東入・表具師・木村治助」 橋本吉兵衛様	豎継紙
3306/2	覚(諸品請求書)	6.7	越後や利助様	切紙綴
3306/3	覚(肴・青物代請求書)	6.12/17	はし本様	切紙綴
3306/4	覚(線香・燭台代請求書)	6.10	尾張屋勘兵衛 橋本吉兵衛様	切紙
3306/5	覚(座敷料受取状)	丑.5.27	河内屋久四郎㊦ 橋本吉兵衛様	切紙
3306/6	覚(弁当代他勘定)	6.12・14		切紙 切継紙
3306/7	覚(御入用請求書)	5.22/6.8	㊦「祇園・西二軒茶屋」 橋本(旦那)様	切紙綴
3306/8	覚(諸品代勘定)	6.13	ひしや次兵衛 橋本旦那様	折紙
3306/9	覚(諸品代受取状)	丑.5.前	おはりや勘兵衛 吉兵衛様	切紙
3306/10	[花舩代通]		あふらや甚助 京茂様	横半
3306/11	覚(薄雪代他勘定)	丑.6.11	伊勢屋源兵衛 橋本吉兵衛様・御取次衆中様	切継紙
3306/12	覚(魚代請求書)		川清 橋本様	切継紙
3306/13	覚(諸品代請求書)	6.20	荷作り喜八 橋本吉兵衛様	切紙
3306/14	覚(諸品代請求書)	4.30	津国や喜八 坂氏様御取次橋本様	切継紙
3306/15	覚(諸品代請求書)	5.19	御新屋香阿弥 橋本吉兵衛様	切紙
3306/16	覚(蠟立代請求書)	6.10	さゝや喜助 橋本様	切紙
3306/17	覚(各種衣類代請求書)	6.2	舩屋忠兵衛, 新兵衛事 橋本様	切継紙
3306/18	覚(衣類仕立代受取状)	4.朔	津国屋友兵衛㊦ 鮎屋万次郎様	切紙綴
3306/19	覚(受取状)		越後や与八 万次郎様	切継紙
3306/20	覚(御入用勘定)	6.16		切紙
3306/21	覚(代金請求書)	6.12	恒吉や九郎兵衛 庄埜様	切継紙
3306/22	覚(酒肴代請求書)	4.15	松坂屋三右衛門	切紙
3306/23	覚(諸品代請求書)	丑.6.14	いつみや文右衛門㊦「縄手通大和橋和泉屋」 橋本様(木や町三條上ル川久座敷二而)	切紙
3306/24	覚(諸品代受取状)	丑.6.18	坂本や武兵衛㊦ 灰屋万治郎様	切紙
3306/25	覚(茶釜代受取状)	丑.5.13	寺町三條上ル町いぬ井 黙翁様	切紙
3306/26	覚(油代請求書)	6.20	玉屋庄兵衛 坂武様御取次	切紙
3306/27	覚(すだれ代請求書)	丑.5.朔	よしや長兵衛 橋本様	切紙
3306/28	[差引勘定]	4.11	あわや孫三郎 御きやう様	切継紙
3306/29	覚(諸品代請求書)	5.25/6.9	金屋善助 備後尾道橋本吉兵衛様	切紙綴
3306/30	覚(樽代他受取状)	6.14	㊦「祇園新地・富永町・米屋庄兵衛」	切紙
3306/31	覚(箸代請求書)	6.	御客様・鮎屋万治郎様	切紙綴
3306/32	覚(受取状)	丑.6.20	さゝや喜助㊦「京寺町三條下ル・笹屋喜助 鮎屋万次郎様」	切紙
3306/33	覚(諸品代請求書)	6.7		切紙綴
3306/34	書出し(諸品代請求書)	丑.5.まへ	柏屋宗七 あいつ様座敷様	切継紙

橋本家文書(198806) II 家 (家政)

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
3306/35	〔差引勘定〕	20		切継紙
3306/36	覚(代金勘定)	4.26	尾張や五兵衛	切紙
3306/37	覚(諸品代請求書)		勇助 川内屋御座敷	切紙
3306/38	覚(諸品代請求書)	6.11	津国や喜八 橋本様	切継紙
3306/46	〔家庭用浄化装置見積書〕 封筒入り	大正	大阪市東区今橋四丁目須賀商会 橋本様	罫紙綴
3306/48	御献立			切継紙
3306/51	保険証(置時計保証書)	明治26.5.29	備後尾道薬師堂町・梶田明時堂 ㊞	一紙
3306/52	覚(表具仕立代請求書)	6.11	㊞「京蛸薬師通高倉東入・表具 師・木村治助」 橋本吉兵衛様	罫紙
3306/53	〔献膳料・焼香料人名書上〕			横長
3306/55	覚(入用銀差引受取状)	10.	角灰屋様	切継紙
3306/56	覚(諸品代受取状)	辰.12.24	福田屋嘉右衛門 角灰屋様又八 郎取次	切継紙
3306/58	〔表代他金銀書上〕			切継紙
3306/59	覚(銀子差引勘定)	午.10.18	灰屋要助 中野屋長兵衛様	折紙
3306/60	〔尾道町人書上〕			横長
3306/61	性善院様四七日御隠居処ニ於テ土砂加 地御勤メ西国寺并ニ御弟子御下リ			折紙綴
3306/73	証(受取状)	大正3.12.12	観山代下村仙子㊞ 橋本様	罫紙
3321/8	御献立(年忌)			切継紙 綴
3321/11	台処手伝扣	明治26.9.3		折紙綴
3333/1	〔箱〕			箱
3333/5	保険証書 封筒入り	昭和25.8.7	郵政省簡易保険局長㊞ 保険契 約者橋本龍一殿	一紙
3333/8	学資金決算報告(橋本龍一)		附属中学校寄宿舎監督	一紙
3333/11	特別当座預り金通帳	明治29.6.5	第六十六国立銀行㊞ 橋本吉兵 衛殿	折紙
3333/12	小口当座預金通帳	明治39.8.28	株式会社第六十六銀行 橋本祥 吉殿	冊子
3333/14	特別当座預金通帳	明治39.1.24	株式会社六十六銀行 橋本吉兵 衛殿	冊子
3333/15	小口当座預金通帳	明治42.12.31	株式会社六十六銀行 橋本龍一 殿	冊子
3333/16	小口当座預金通帳	明治42.12.31	株式会社六十六銀行 橋本喜久 殿	冊子
3333/17	貯蓄預金通帳	明治29.2.1	株式会社尾道貯蓄銀行 橋本繁 太郎殿	冊子
3333/18	小口当座預金通帳	明治42.12.31	株式会社六十六銀行 橋本順子 殿	冊子
3333/19	当座預金通帳	大正9.7.31	株式会社六十六銀行 橋本吉兵 衛殿	綴
3333/20	小口当座預金通帳	明治42.12.31	株式会社六十六銀行 橋本敦子 殿	冊子
3333/21	特別当座預金通帳	明治32.8.14	株式会社六十六銀行 橋本吉兵 衛殿	冊子
3333/22	貯蓄預金通帳	明治28.11.1	株式会社尾道貯蓄銀行 橋本龍 一殿	冊子
3333/23	特別当座預金通帳	明治32.12.1	株式会社尾道貯蓄銀行 橋本龍 一殿	冊子

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
3333/24	特別当座預金通帳	明治39.8.28	株式会社尾道貯蓄銀行 橋本龍一殿	冊子
3333/25	小口当座預金通帳	明治42.12.31	株式会社六十六銀行 橋本祥吉殿	冊子
3333/27	当座小切手帳	大正9.9.28	株式会社六十六銀行 橋本吉兵衛殿	綴
3333/28	〔その他一括〕			括
3311/8	日清生命保険株式会社(封筒表題) 4点一括,封筒入り	(昭和5.~昭和6.)	橋本祥吉様分	括
3311/9	国光生命保険相互会社掛金領収書入(袋表題) 2点一括	明治42.9.11~ 昭和4.5.11	国光生命保険相互会社 橋本吉兵衛	括
3311/10	東海生命保険相互会社掛金領収書入(袋表題) 2点一括	大正元.~ 昭和5.1.9	東海生命保険相互会社 橋本吉兵衛	括
3311/11	明治生命保険株式会社掛金領収書入(袋表題) 袋入り	大正13.12.30~ 昭和4.2.25	明治生命保険株式会社 橋本龍一殿	綴
3311/12	仁寿生命保険株式会社掛金領収書入(袋表題) 袋入り	大正11.1.30~ 昭和4.3.29	仁寿生命株式会社 橋本龍一殿	綴
3311/13	日華生命保険株式会社領収書(袋表題) 袋入り	大正12.6.20 (~昭和4.6.26)	日華生命保険株式会社尾道代理店店主橋本太吉 [㊞] 橋本龍一殿	綴
3311/14	第一生命保険相互会社領収書入(袋表題) 2点一括,袋入り	明治45.1.13~ 昭和4.12.26	第一生命保険相互会社 橋本吉兵衛・橋本龍一・橋本祥吉	括
3311/15	大正生命保険株式会社領収証(袋表題) 2点一括,袋入り	大正9.11.3~ 昭和4.12.13	大正生命保険株式会社 尾道市土堂町野間直兵衛	括
3311/16	〔生命保険料払込領収書〕 29点一括,紙縫付	(昭和5~昭和6.)		括
3311/17	住友生命保険株式会社掛金領収書入(袋表題) 袋入り	大正11.2.25 (~昭和4.3.28)	住友生命保険株式会社 橋本龍一殿	綴
3311/18	東京市日本橋区共同生命保険株式会社掛金領収書入(袋表題) 袋入り	明治41.1.29~ 昭和3.1.30	共同生命保険(国民生命保険)株式会社尾道代理店土屋清三郎 橋本吉兵衛殿	綴
3311/19	安田生命保険株式会社掛金領収書入(袋表題) 袋入り	大正14.12.31~ 昭和5.1.15	安田生命保険(共済生命保険)株式会社広島第一代理店店主尼子勝吉 [㊞] 橋本祥吉殿	綴
3311/20	福德生命保険領収書(袋表題) 袋入り	大正12.3.17~ 昭和4.4.24	福德生命保険株式会社 橋本竜一殿	綴
3037	〔砂糖貸売代金書付〕	明治42.10.30	きしわ 角橋本様	切紙
1187/1	役割(祝儀役割人名書上)			豎継紙
1187/2	初出入祝儀献立	癸丑(大正2)1.23		切継紙
1187/3	覚(祝儀出席者名書上)	(大正元)12.25~ 同.同.26		豎継紙
1187/4	目録・御献立(祝儀目録・祝儀献立) 目録に印「転記済」有り	大正元.12.		折紙
1187/6	献立(祝儀献立)			切継紙
1879	年賀状発送先	大正3.1.		豎冊
3313/55	本宅向座敷模様替考案図(帯表題) 帯付, 豎紙4・切紙1・豎継紙1	大正5.9.		豎紙 切紙 豎継紙

橋本家文書(198806) II 家 (家政)

番号	表題	年代	作成	形態
2230/2	〔掛金領収書〕 袋入り(袋表題「掛金領収書入」)	大正6.5.~昭和3.7.	東京市八千代生命保険株式会社	綴
1880	年賀状発送先	大正7.1.1		豎冊
3331/42	魁新聞出金方申出ザル証入(封表題) 26点一括,封入り	(大正)7.1.12		括
3331/50	〔領収書他綴〕	昭和4.5.~ 昭和4.11.		綴
3331/53	記(結納到来ノ節献立)	17	魚信 上様	切継紙
3331/54	記(献立)		魚信 上様	切継紙
3331/60	御通	(昭和)38.10.	八百徳 橋本様	横半
2034	久保町本宅火災保険証書并二領収証入(袋表題) 13点一括,袋入り,尾道市各家屋火災保険証券・領収証・火災保険契約通知書	(大正9.~昭和5.)	帝国火災保険(株)・日本火災保険(株)・共同火災保険(株) 橋本吉兵衛・同龍一	括
3323/45	〔年賀送り膳先他〕 2点一括	大正11.4.19		括
3323/46	遠方親族及故旧贈品ヲ呈スヘキ先方	(大正)11.4.21		罫紙
3323/47	還曆二付諸扣へ			横長
3307/62	〔書簡〕(時計受注につき) 封筒入り	昭和2.6.28	鈴木康治(東京市京橋区・株式会社服部時計店) 橋本御別荘内・田坂脩蔵様	便箋
3329/6	昭和貳年八月末支払(付札表題) 紙縫付	昭和2.8.		括
1125/35	〔店にて支払の請求書〕 封筒入り(封筒表題「昭和四年二月分店にて支払ノ請求書」)	昭和4.		綴
3305/2	保険料御払込期日御案内	昭和10.12.	安田生命保健株式会社広島第一代理店 橋本祥吉殿	一紙
1757	金銭出納簿	昭和26.4.		豎冊
1756	金銭出納簿	昭和29.9.		豎冊
2993	覚(雲龍釜・茶桶箱見積)	正.18		切継紙
1236	染物之御通	亥.正.	弁原屋国次郎 橋本	横半
1861	死場買物書抜	寅.2.14/同.同.15	性善院様	横半
1848	買物帳	寅.2.	細工場角灰屋本次請	横半
1849	買物帖	寅.2.	料理場角灰屋藤助受	横半
1850	買物帖	寅.2.	角灰屋	横半
1851	買物帳	寅.2.	角灰屋	横半
1852	買物帖	寅.2.	料理場角灰屋藤助受	横半
1853	買物帖	寅.2.	細工場角灰屋	横半
1854	買物帖	寅.2.	大工場角灰屋伝兵衛受	横半
1855	買物帖(払方請取も有)	寅.2.	細工場角灰屋	横半
1862	八百屋物通	2.	金屋長兵衛 加登灰屋	横半
1264	買物帳	3.8	灰や清三郎	横半
1859	買物帖	戌.3.	橋本	横半
1818	越後屋利助様御取次橋本様御通	丑.4.	松屋源兵衛	横長
178	酒之通	丑.5.	三条通小橋西多満屋 橋本吉兵衛	横半
2995	覚(羽織・染代他受取状)	6.20	柊屋市郎右衛門 橋本御氏様	切紙
1843	台所買物帖	子.6.22	橋本	横半
1844	小細工方台所買物帳	子.6.22	橋本	横半
1845	買物帖	子.6.22	橋本	横半

番号	表題	年代	作成	形態
1846	買物帖	子.6.22	橋本	横半
1847	細工場買物帳	子.6.22	橋本	横半
3040	覚(小鉢・茶碗等諸品代銀請求)	丑.6.22	山本屋喜兵衛 [㊞] (大坂・今橋筋 尼崎町二丁目淀屋橋筋・山本屋 喜兵衛)	切紙
2996	覚(残銀請求)	戌.6.晦	帯屋吉助 [㊞] 橋本様	切継紙
3017	覚(諸品代銀受取状) 2点一括	丑.6.	尾道屋弥助 灰屋, 鮎屋万次郎	括
1186/8	十一月晦日祝儀献立			縦継紙
1186/11	三日御手伝連名			綴
1186/14	酉七月酒(酒代勘定)	酉.7.14		切継紙
1186/21	御献立		嘉肴園 上	切継紙
3044	覚(金子受取状)	9.23	㊞(京四条富小路東へ入かゞみ 屋伊兵衛・御人形細工所) 橋本吉兵衛様	切紙
1858	買物帖 5冊一綴	亥.9.	角灰屋	横半
3148	入用扣 もと1綴だったもの	酉.9.		折紙
3010	覚(金子受取状)	巳.10.22	道具屋吉助 [㊞] 橋本御氏様	切紙
181/22	覚(紙代銀受取状)	亥.10.23	いつミヤ喜兵衛 御使万吉	切紙
2928	記(大島絣他請求書)	10.29	尾道市本町呉服商渡瀬屋商店	切紙
3011	[菓子代請求書]	10.31	㊞(菓子商・尾道市十四日町児 玉俊造) 本橋本様	切継紙
3140	記(大島絣他呉服地代金請求)	10.	㊞「尾道市本町・呉服・渡瀬屋 商店」 本橋本様	切継紙
3302	[献立・目録] 7点一括			括
3302/1	○御献立 赤白水引綴じ			横長
3302/2	○茂久呂久(目録) 包入り, 金銀水引付			折紙
3302/3	○茂久呂久(目録) 包入り, 金銀水引付			折紙
3302/4	○茂久呂久(目録) 包入り, 金銀水引付			折紙
3302/5	○覚書(筆筭目録) 包入り, 金銀水引付			折紙
3302/6	○受納書(松魚・小袖他目録) 包入り, 金銀水引付	11.吉	大西行礼内大西真一 橋本吉兵 衛様御内村上俊一様	折紙
3302/7	○目録(白羽二重他)		橋本サト子様	折紙
2233/24	精進献立	12.11		切継紙
50/4	祝席御姓名			切継紙
50/5	御献立			切継紙
132	[打ち上げ作法に関する書類] 19点一括, 入用之器具取調・打上ケ二付人名・御吉辰二付御入来御滞社御帰郷迄略記・婚儀作法手順 書上・祝盃席配置図・御献用道具書上他			括
479/2	記(ヒシキ代金受取状)		米吉 本橋本	切紙
1235	呉服物之通	酉.	舩屋半兵衛 橋本氏	横半
1267/1	おけん道具 布紐付			横長

橋本家文書(198806) II 家 (教育)

番号	表題	年代	作成	形態
1267/3	覚(調達品目)			横長
1841	買物帖		角灰屋	横半
1842	買物帳		角灰屋	横半
1856	料理方買物帖		角灰屋	横半
1857	細工方買物帖		角灰屋	横半
1868	八百屋物通	寅. 盆後	出 や庄兵衛 灰屋	横半
2231/5	〔名前書上綴〕 「茶之部」・「切手之部」・「米之部」他座			綴
3149	払方(米酒代他払高書付)			切継紙
3166	〔肴代金書付〕		嶋田 橋本様	切紙
3308/16	目路具(祝儀・膳料目録)			豎紙
3312/34	納税袋		尾道市役所	紙袋
3318/5	〔暮・中元祝儀帳〕			横長
3324/10	別荘用品引渡目録			罫紙綴
3324/11	隠居所用器物引渡目録			罫紙綴
10405/3	証(織物勘定)		はり物や 橋本	切継紙
10480/1	〔紙縫〕			紙縫
10480/2	〔諸品買物書付他〕 5点一括,包入り		橋本吉兵衛他	括
10480/3	〔茶道具買物書付他〕 5点一括,包入り		近江屋庄兵衛 橋本吉兵衛	括
10480/11	覚(諸品買物書付)	6.10	近江屋庄兵衛 橋本吉兵衛様	切継紙
10480/12	〔袋〕(表題「近江屋庄兵衛書状」)			袋
10480/13	覚(代金請求)	4.16	ウタ 吉兵衛様	切紙
10480/14	〔諸品買物書付他〕 20点一括,包入り		橋本吉兵衛他	括
10318	記(受取状)	6.5	永徳斎(御用雛人形) 対鶴館 橋本	切継紙
10272	〔書簡〕(薬品等代価請求)	8.27	恕 橋本	切紙
10282	〔書簡〕(注文の物品送付につき)	11.4	京都飯田呉服店花木清三郎 橋本	罫紙
10253	〔書簡〕(注文の線香送付につき)	12.13	たつ 御父上様	切継紙
10246	〔書簡〕(うに等注文につき)	12.19	(大西)たつ 御父上様	切継紙
10210	永代覚	13.		横半
10284	〔飯田呉服店請求書〕		飯田呉服店 橋本	罫紙
10307	〔領収書 断片〕			切紙
10331	〔書簡〕(手代書記の収入等につき)			切継紙
10370	〔京都領収書綴〕			綴

3. 教育 [/ II 家] [解説へ](#)

3330/31	小学生徒心得	明治7.10.	広島県白嶋学校 富春堂	折紙綴
1269/29	中教校新建築二付祠掌補助金拾円之額	明治15.1.		綴
3281/35	〔一等賞(教育勤務につき)賞状写〕	明治16.12.4	文部省 広島県御調郡私立漢学 朝陽館教員宇都宮龍山	罫切継紙
3333/2	修了記念(写真)	昭和20.3.	尾道市筒湯国民学校	豎冊
3333/3	作文帖		橋本龍一	ノート
3333/6	作文		橋本龍一	ノート

番号	表題	年代	作成	形態
3333/7	学校家庭通信簿(橋本龍一)	明治41(年度)	広島高等師範学校附属中学校	冊子
3333/10	卒業証書	明治36.3.26	尾道市立第一尾道尋常小学校長 渋谷栄造 [㊤] 橋本龍一	賞状
3333/26	学校家庭通信簿(橋本龍一)	明治45(年度)	広島高等師範学校附属中学校	冊子
3315/88	龍一若様広島中学校へ入学書類入(袋表題) 袋入り,切紙1・紙3	明治39.4.		切紙・紙
3314/64	卒業証書(橋本祥吉)	明治45.3.28	尾道市立第三尾道尋常小学校長 杉野原統太郎 [㊤]	西洋厚紙
3314/69	[橋本龍一附属中学校学資金決算報告書]	明治39.		綴
2017/4	龍一樣岡山市国富第六高等学校へ留学 中書類入(袋表題) 6点一括,袋入り,(袋朱書)「大正三年九月ヨリ東京帝国大学へ入校在学中ノ書類モ此内ニアリ」,東京帝国大学在学中入費帖・授業料領収証他	明治44.9.上旬	東京帝国大学事務官名児耶六都 橋本龍一	括
3307/2	[書簡](賢息御勸学の儀につき)	3.29	橋本様	切継紙
10241	[書簡](学資金受領につき) 封筒入り	2.23	奥愛次郎 橋本吉兵衛	切継紙
1270/8	広田学校建築開校祝詞			豎紙
1272/22	孝乃道			綴

4. 教養・文芸 [/ II 家] [解説へ](#)

10184	甫公伝書	(文禄3.~寛永2.)		横長
10147	御譜代帳(水野家)	延宝7.8.		豎紙
10146	石州銀山御手当	元禄6.正.		豎冊
10135	内侍所	(元禄11.3~同.4.)		一紙
10111	龜齡井銘并序	寛政7.3.	竹山居山	板
10178	縮景園記	文化3.7. (明治23.1.25)	頼春水(宝東海鶴道人写)	豎冊
10038	辛巳詩稿	文政4.	橋本竹下	豎冊
10060	茶山先生評 山陽先生辛巳詩	辛巳(文政4.)	(竹下庵藏)	豎冊
10079	[詩稿 詠史他] 朱筆で評有り	辛巳(文政4.)	橋本竹下	豎冊
10039	壬午詩稿	文政5.	橋本竹下 菅老先生	豎冊
10056	壬午詩稿(呈山陽先生他)	壬午(文政5.)	橋本竹下	豎冊
10040	癸未詩稿	文政6.	橋本竹下	豎冊
10087	竹下詩抄(詩稿)	丙戌(文政9.)11.	橋本竹下	豎冊
10019	丁酉倉敷児嶋尾路游草(訪暮庵先生於 倉敷学舎他)	天保8.	小野 務	豎冊
10045/1	竹下詩鈔 卷之上(初校)	天保12.	備後 橋本旋元吉	板
10045/2	竹下詩鈔 卷之中(初校)		備後 橋本旋元吉	板
10045/3	竹下詩鈔 卷之下(初校)		備後 橋本旋元吉	板
10046/1	竹下詩鈔 卷之上 再校合本	天保12.	備後 橋本旋元吉	板
10046/2	竹下詩鈔 卷之中 再校合本		備後 橋本旋元吉	板
10046/3	竹下詩鈔 卷之下 再校合本		備後 橋本旋元吉	板
10109	狂歌分限帖	嘉永2.10.	十方舎一九 述	横半
10088	草稿(己酉元日他) 朱筆で評有り	己酉(嘉永2.)	橋本旋(竹下)	豎冊

橋本家文書(198806) II 家 (教養・文芸)

番号	表題	年代	作成	形態
10089	〔詩稿 元日他〕 己酉冬日 宮原龍朱批とあり	己酉(嘉永2)	橋本竹下	豎冊
10181	囲碁人名録	嘉永4.正.	琴台 東条耕題	小横半
10107	〔詩稿 雪暎用東坡又尖韵他〕	癸丑春(嘉永6).2.	蓮波退翁(稿) 竹下先生	豎冊
10009	己未鶏助稿(對潮楼詩會憶茶山先生他)	安政6.	橋本竹下	豎冊
10172	御大老井伊掃部頭様御登城之節於桜田御門外二水戸家之浪人及刃傷乱妨一件追々聞書	安政7.3.3		横半
10168	大変事(袋表題) 袋入り2冊	(文久元.~慶応2.)		豎冊
10005	珍説梓弓(羽州山形侯儒官塩谷甲蔵上書之写他)	(文久元.2.)	橋本竹下	豎冊
10180	秀策法名 包入り	文久2.8.10		切紙
10171	防長臣民合議書	元治2.11.		豎冊
10169	風説書(長州再征他)	(慶応元)		豎冊
10170	〔毛利大膳父子裁断につき申達書写・大原三位卿御建白書写・巷丁目町門張出し写〕	慶応2./同4./同5.		綴
10289	〔漢詩〕	明治34.1.		切継紙
10247	〔書簡〕(真美大観第1冊の織物表紙送付につき請求) 封筒入り	明治34.5.6	真美協会員臼井忠三 橋本吉兵衛	罫紙
10215	〔朝日・庚子両倶楽部と決議につき通知〕	明治34.7.23	同志倶楽部幹事 橋本吉兵衛	豎紙
10279	〔朝日倶楽部移転通知〕	明治34.7.25	朝日倶楽部 橋本吉兵衛	一紙
10227	〔葉書〕(新聞購読依頼等) 7通綴	明治34.	橋本吉兵衛	葉書
10492	〔詩稿〕 括り紐付			括
10492/1	○〔橋本正義詩稿〕 括り紐付		橋本正義稿	豎冊
10492/2	○〔書簡〕(来月御上京なされ候由につき)	正.27		切紙
10492/3	○〔詩稿〕			切紙
10492/4	○廣東委員左昌垣護送日本夷歌			豎紙
10492/5	○〔書簡〕(拙詩一篇御一笑下さるべき旨)			切継紙
10492/6	○〔吾杏坪大人発広島途中即日〕			豎紙綴
10492/7	○二陳	李秋.16	有田鶴頓首再拝 橋本橋隠賢兄	切紙
10492/8	○黙齋大未定稿			豎紙
10492/9	○高尾曲			豎紙
10492/10	○〔詩稿〕		小野任拝	豎紙綴
10492/11	○〔詩稿〕		邨完拝稿	豎紙
10492/12	○〔詩稿〕		邨完拝稿	豎紙
10492/13	○〔詩稿〕		杏坪	切紙
10492/14	○〔詩稿〕		翰拝	罫紙綴
10492/15	○〔詩稿〕		邨寛録上	豎紙綴
10492/16	○〔詩稿〕			罫紙綴
10492/17	○西遊庵二章(包表題) 包入り		島田直介拝具	切紙

番 号	表 題	年 代	作 成	形 態
10492/18	○ 帰観稿 近畿淤稿			豎冊
10492/19	○〔 詩稿 〕		邨完拝稿	罫紙綴
10492/20	○〔 詩稿 〕		翰拝也	罫紙綴
10492/21	○ 詩蛆道人百絶		山陽 廣翰十五著	罫紙綴
10492/22	○ 黄葉村莊詩鈔			豎冊
10492/23	○〔 詩稿 〕		南海天放子著	罫紙綴
10492/24	○ 上菅茶山先生書			豎冊
10492/25	○〔 詩稿 〕		讃岐 梶原惇復初著	罫紙綴
10492/26	○ 茶山先生辛巳盆後之詩			豎冊
10492/27	○〔 詩稿 〕			罫紙綴
10492/28	○ 岡山遊草 附録雜詩		備中小野務	豎冊
10492/29	○〔 詩稿 〕		邨完拝草	罫紙綴
10492/30	○〔 詩稿 〕 豎紙3点・罫紙2点		邨 村)完	豎紙 罫紙
10490/2	高台寺山上かさたて御茶屋覚			豎紙
10490/3	〔 和歌 〕			豎紙
10490/6	忠海蓮菴講書附龜山内藤助・甚助罷出 取約メ帰り申候二付藤助方此書附へ金 ヲ添持越候外二此後段々受取金之高書 附も有之候(包表題) 包入り	4.24	龜山 橋本氏	切(継) 紙
10490/7	〔 作法覚書 〕			横半
10490/8	御目錄(包表題) 包入り		後藤新八則武・後藤八十郎殿	折紙
10149	御領分古城之跡 全	卯.5.5		横半
10491	〔 詩稿 〕			括
10491/1	○〔 橋本祥拝詩稿 〕		(橋本祥)	罫紙綴
10491/2	○ 宮原翁家竹下大人詩稿(封表題) 封入り			紙
10491/3	○〔 橋本旋拝詩稿 〕		(橋本旋)	切継紙
10491/4	○〔 竹下散人艸詩稿 〕		(橋本竹下(旋))	豎紙
10491/5	○〔 橋本旋拝詩稿 〕		(橋本旋)	豎冊
10491/6	○〔 橋本旋拝詩稿 〕		(橋本旋)	罫紙綴
10491/7	○〔 橋本祥拝詩稿 〕		(橋本祥)	豎紙綴
10491/9	○〔 橋本元吉詩稿 〕		(橋本元吉(旋))	罫紙綴
10491/10	○ 乙酉詩稿從端午至十月下旬			豎冊
10491/11	○ 己丑詩稿 從春勉至中夏		橋本旋拝草	豎冊
10491/12	○ 辛卯詩稿		橋本旋	豎冊
10491/13	○ 辛卯詩稿 第二 (九)		橋本旋	豎冊
10491/14	○ 辛卯詩稿 (八)		橋本旋拝	罫紙綴
10491/15	○ 庚辰詩稿			豎冊
10491/16	○ 自辛巳春到壬午秋詩稿		橋本祥再拝	豎冊
10491/17	○ 癸未詩稿 (十二)		橋本祥拝	豎冊
10491/18	○ 甲申詩稿 (十三)	閏.14	橋祥録上 山陽頼先生大正	豎冊
10491/19	○ 從甲申中冬至乙酉仲夏 (十五)	5.10	(橋本) 祥謹草 山陽先生大正	豎冊
10491/20	○ 甲申詩稿 (十四)	11.9	橋本祥稿 大正	豎冊
10491/21	○ 乙酉詩稿二編 二十首 (十六)	11.念6	(橋本) 祥謹草 山陽先生大正	豎冊
10491/22	○〔 橋本旋拝詩稿 〕		(橋本旋)	罫紙綴

橋本家文書(198806) II 家 (教養・文芸)

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
10491/23	○〔橋本祥拝詩稿〕		(橋本祥)	罫紙綴
10491/24	○己丑詩稿 從春勉至中夏 (七)		橋本旋拝	豎冊
10491/25	○壬辰詩稿 (十)		橋本旋	豎冊綴
10491/26	○甲午春詩稿 (十八)		橋本旋拝手	豎冊
10491/27	○甲午詩稿 (一)		橋本旋拝手	豎冊
10491/28	○詩稿		橋本旋拝	豎冊
10491/29	○戊戌詩稿 (十九)		橋本旋拝稿	豎冊
10491/30	○未定 竹下詩鈔 全 五山評 (廿八)		(橋本竹下)	豎冊
10491/31	○竹下詩稿 全 星巖評 (卅)			豎冊
10491/32	○第一稿草稿 (二十)		橋本旋拝	豎冊
10491/33	○第二稿草稿 (廿一)		橋本旋拝首	豎冊
10491/34	○第三稿草稿 (廿六)	8.19	橋本旋拝手	豎冊
10491/35	○第四稿 (廿三)		橋本旋拝	豎冊
10491/36	○第五稿・第六稿 (廿四)〔廿五〕		橋本旋拝	豎冊綴
10491/37	○草稿 廣瀨評・草場評 (廿九)		橋本旋拝稿	豎冊
10491/38	○草稿 (五)		橋本旋草	豎冊
10491/39	○〔橋本旋拝詩稿〕		橋本旋拝草	豎紙綴
10491/40	○草稿		橋本旋草稿	豎冊
10491/41	○爽籟軒詩抄 全 宮原評			豎冊
10491/42	○〔橋本旋拝詩稿〕 (六)		橋本旋拝	豎紙綴
10491/43	○〔橋本旋拝詩稿〕		橋本旋草	豎紙
10491/44	○〔橋本旋拝詩稿〕		橋本旋拝草	豎紙綴
10491/45	○〔橋本旋拝詩稿〕		橋本旋草	豎紙綴
10491/46	○〔橋本旋拝詩稿〕 (卅五)		橋本旋拝草	豎紙綴
10491/47	○〔橋本旋拝詩稿〕		橋本旋	豎紙綴
10491/48	○〔橋本旋拝詩稿〕 (卅三)		橋本旋拝稿	豎紙綴
10491/49	○〔橋本旋拝詩稿〕 (三十七)		橋本旋拝草	豎紙綴
10491/50	○〔橋本旋拝詩稿〕		橋本旋草	豎紙綴
10491/51	○〔橋本旋拝詩稿〕		橋本旋拝	豎紙綴
10491/52	○草稿		橋本旋	豎冊
10491/53	○〔橋本旋拝詩稿〕 (壱)		橋本旋拝	豎紙綴
10491/54	○〔橋本旋拝詩稿〕 (壱)		橋本旋草	豎紙綴
10352	〔書簡〕(卷の儀につき)	6.3	耕石 宮原先生	切紙
10229	〔書簡〕(大阪朝日社の内藤湖南来尾につき)	7.23	弟 橋本兄台	切紙
10217	〔書簡〕(亡夫遺稿発行につき)	8.5	宮原六助 橋本吉兵衛	切継紙
10493	〔川勝半右衛門直伝集成流剣術目録他〕 括り紐付			括
10493/1	○川勝半右衛門直伝集成流剣術目録 括り紐入り		後藤氏	小豎冊
10493/2	○紫家七論 2銭切手入り		空善庵恵南	豎冊
10493/3	○〔古織部茶湯作法口伝〕	寅.8.6	鎌甫	豎冊
10493/4	○風呂炭左手前覚			豎冊
10493/5	○日光邯鄲枕			豎冊

番号	表題	年代	作成	形態
10493/6	○〔目録(しろかね三枚)〕 包入り		宝寿院	折紙
10224	〔書簡〕(熊谷翁画揮毫につき)	8.7	小鷹狩元凱 橋本老台	切紙
10216	〔書簡〕(当浦着につき)	8.27	雄 海星仙史	切継紙
10354	〔書簡〕(宮原先生帰京致され候につ き)	嘉平月(12).10	雲逸 橋本賢契	切継紙
10001	草稿(暁起散歩庭上見桜花他)		橋本竹下	豎冊
10002	草稿(齒落歎他)		橋本竹下	豎冊
10003	〔今邸綽夫見示白菊什和韻以寄他〕		橋本竹下	豎冊
10004	詩稿(暁起散歩庭上見桜花他)		橋本竹下	豎冊
10006	鶏助稿(食春蔬同亀君述作遂寄懷宇好 直他)		橋本竹下	豎冊
10007	古體原稿(暁起散歩庭上見桜花他)		橋本竹下	豎冊
10008	鶏助本稿		橋本竹下	豎冊
10010	爽籟軒詩抄 星巖先生評(五言古詩 元日他)		橋本竹下	豎冊
10011	〔落齒歎他〕		橋本竹下	豎冊
10012	爽籟軒原稿(暁起散歩庭上見桜花他)		橋本竹下	豎冊
10013	草稿(萬福寺禮隱元和尚像作他)		橋本竹下	豎冊
10014	原本 甲(齒落歎他)		橋本竹下	豎冊
10015	草稿(齒落歎他)		橋本竹下	豎冊
10016	草稿(齒落歎他)		橋本竹下	豎冊
10017	竹下庵詩抄 原稿(齒落歎他)		橋本竹下	豎冊
10018	草稿(齒落歎他)		橋本竹下	豎冊
10020	茶山先生詩(元日他)		橋本竹下	豎冊
10021	竹下庵詩鈔		橋本竹下	豎冊
10022	草稿(齒落歎他)		橋本竹下	豎冊
10023	爽籟軒詩稿 五・六・七		橋本竹下	豎冊
10024	爽籟軒詩鈔卷之上(上・中・下)		備後 橋本 旋・元吉	豎冊
10025/1~2	古詩原稿・七言古詩原稿		橋本竹下	綴
10026/1~6	五言古詩・七言古詩原稿 全・五言律 原稿・七言律原稿・絶句原稿		橋本竹下	綴
10027	爽籟軒詩稿 一・二・三・四		橋本竹下	豎冊
10028	竹下詩鈔 全		橋本竹下	豎冊
10029	〔黄牛乱稿他草稿〕		橋本竹下	綴
10030	〔雲屋萬水墨山水紘装成枕上作他詩稿〕		橋本竹下	綴
10031	竹下庵隨筆		橋本竹下	豎冊
10032	〔竹下詩鈔・暁起散歩庭上看桜花他詩 稿〕		橋本竹下	豎冊
10033	〔睡庵居士海錯圖卷他詩稿〕		橋本竹下	豎冊
10034	草稿 宇都宮		橋本竹下	豎冊
10035	近體原稿		橋本竹下	豎冊
10036	草稿 秋水評		橋本竹下(長尾秋水翁評)	豎冊
10037	〔詩稿 納涼他〕		橋本竹下	豎冊
10041	〔大船歌他詩稿〕		橋本竹下	豎冊
10042	〔画鹿他詩稿〕		橋本 旋(竹下)	豎冊
10043	〔舟中二首他詩稿〕		橋本竹下	豎冊

橋本家文書(198806) II 家 (教養・文芸)

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
10044	〔事人間滄海變桑田・秋詞十題他詩稿〕		橋本 旋(竹下)	豎冊
10047/1	爽籟軒詩稿 一		橋本竹下	豎冊
10047/2	爽籟軒詩稿 二		橋本竹下	豎冊
10047/3	爽籟軒詩稿 三		橋本竹下	豎冊
10047/4	爽籟軒詩稿 四		橋本竹下	豎冊
10047/5	爽籟軒詩稿 五		橋本竹下	豎冊
10047/6	爽籟軒詩稿 六		橋本竹下	豎冊
10047/7	爽籟軒詩稿 七		橋本竹下	豎冊
10048	〔埜馬他詩稿〕 戊申六月,星巖(梁川星巖)孟偉評有り		橋本竹下	豎冊
10049	〔古松篇他詩稿〕 丙午11月14日,藤井啓敬評有り		橋本竹下	豎冊
10050	〔菊他詩稿〕 評有り		橋本竹下	豎冊
10051	〔画題他詩稿〕 評有り		橋本竹下	豎冊
10052	〔詩稿〕		橋本竹下	豎冊
10053	〔題富士圖他詩稿〕		橋本竹下	豎冊
10054	〔詩稿〕		橋本竹下	豎冊
10055	爽籟軒詩稿 一~七 帙入り		橋本竹下	豎冊
10057	栗山堂詩抄(題画他)		橋本竹下	豎冊
10058	〔詩稿綴,帰福山途中他〕		橋本竹下	豎冊
10059	〔方孝孺論〕		坂井 禎	豎冊
10061	〔諸氏漢詩〕		江木三鹿・吉良真逸・宮原謙蔵・篠崎長平・牧善助・河野俊蔵・竹鼻小左衛門・菅三郎・今村退翁・頼三木三郎・橋本通・竹鼻陶・萬福寺播州	豎冊
10062	原稿入 袋入り40冊		橋本竹下	括
10062/1	○第一稿(圍棋戲作他)		橋本竹下	豎冊
10062/2	○第二稿(暁起散步庭上見桜花他)		橋本竹下	豎冊
10062/3	○第三稿(古松篇呈菅茶山先生他)		橋本竹下	豎冊
10062/4	○第四稿(竹田翁寓爽籟軒賦呈他)		橋本竹下	豎冊
10062/5	○第五稿(画題他)		橋本竹下	豎冊
10062/6	○第六稿(即事他)		橋本竹下	豎冊
10062/7	○第七稿(蘇東坡他)		橋本竹下	豎冊
10062/8	○第八稿(楫雨抵常稱寺荷池上作二首他)		橋本竹下	豎冊
10062/9	○第九稿(携児恒游歌嶋看乳雀記感他)		橋本竹下	豎冊
10062/10	○第十稿(辛卯歲晚他)		橋本竹下	豎冊
10062/11	○第十一稿(偶拉書簾得梁星巖詠孤鷺七律憶作他)		橋本竹下	豎冊
10062/12	○第十二稿(醉草歌・倣陸放翁草書歌他)		橋本竹下	豎冊
10062/13	○第十三稿(病中偶成他)		橋本竹下	豎冊
10062/14	○第十四稿(織婦詞他)		橋本竹下	豎冊
10062/15	○第十五稿(山陽先生侍輿歸路留滯友人渡橋氏山園賦呈他)		橋本竹下	豎冊

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
10062/16	○第十六稿(端午他)		橋本竹下	豎冊
10062/17	○第十七稿(對潮樓詩會憶茶山先生他)		橋本竹下	豎冊
10062/18	○第十八稿(海月他)		橋本竹下	豎冊
10062/19	○第十九稿(詠櫻花他)		橋本竹下	豎冊
10062/20	○第二十稿(古松篇他)		橋本竹下	豎冊
10062/21	○第廿一稿(碧蹄戰)		橋本竹下	豎冊
10062/22	○第廿二稿(與秀策他)		橋本竹下	豎冊
10062/23	○第廿三稿(悼竹田翁他)		橋本竹下	豎冊
10062/24	○第廿四稿(閑吟四首他)		橋本竹下	豎冊
10062/25	○第廿五稿(元日改作他)		橋本竹下	豎冊
10062/26	○第廿六稿(元日他)		橋本竹下	豎冊
10062/27	○第廿七稿(自序他)		橋本竹下	豎冊
10062/28	○第廿八稿(無題他)		橋本竹下	豎冊
10062/29	○第廿九稿(元日他)		橋本竹下	豎冊
10062/30	○第卅稿(無題他)		橋本竹下	豎冊
10062/31	○第卅一稿(画龍他)		橋本竹下	豎冊
10062/32	○第卅二稿,第卅三稿・第卅四稿・第卅五稿・第卅六稿・第卅七稿		橋本竹下	豎冊
10062/33	○自一至二(詩題目録)		橋本竹下	豎冊
10062/34	○自五至十(詩題目録)		橋本竹下	豎冊
10062/35	○自十七至二十五(詩題目録)		橋本竹下	豎冊
10062/36	○自廿六至廿八(詩題目録)		橋本竹下	豎冊
10062/37	○自廿九至卅三(詩題目録)		橋本竹下	豎冊
10062/38	○重題録(詩題目録)		橋本竹下	豎冊
10062/39	○詩題目録一之部(卷之一~卷之卅七)		橋本竹下	豎冊
10062/40	○異同并漏殘部 漏之分八新稿附録之部二写置		橋本竹下	豎冊
10063	〔詩稿(漫吟他)綴〕		橋本竹下	豎冊
10064	〔詩稿 游声浦看松引他綴〕 朱筆で評有り		橋本竹下	綴
10065	竹下詩抄 朱筆で評有り		橋本竹下	豎冊
10066/1~2	〔詩稿綴〕 〔詩稿 次韻横井生題項王別虞姬圖詩他〕,草稿〔曉起散步庭上見桜花十韻近作他〕			綴
10067	草稿		橋本竹下	豎冊
10068	〔詩稿 古瓢他〕		橋本竹下	豎冊
10069	〔詩稿〕		橋本竹下	豎冊
10070	〔詩稿 詠史他〕 朱筆で評有り		橋本竹下	豎冊
10071	〔詩稿 落齒嘆啄硬由他〕		橋本竹下	豎冊
10072	〔詩稿 原本〕 秋水評		橋本竹下	罫紙豎冊
10073	〔詩稿 多思他〕			豎冊
10074	〔詩稿 蘓東坡他〕		橋本竹下	豎冊
10075	〔詩稿〕		橋本竹下	豎冊
10076	〔詩稿〕		橋本竹下	豎冊
10077	五言古詩(詩稿 元日他)		橋本竹下	豎冊

橋本家文書(198806) II 家 (教養・文芸)

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
10078	〔詩稿 醉草歌他〕 癸未(文政6)11月,梁卯評有り		橋本竹下	豎冊
10080	〔詩稿 牽牛花他〕 宇都宮評有り		橋本竹下	豎冊
10081	〔詩稿 送大塚雲渦東歸和具留別韻他〕 朱筆で評有り		橋旋(橋本竹下)	豎冊
10082	〔詩稿 麈鼠 他〕		橋本竹下	豎冊
10083	〔詩稿 仲穎他〕 朱筆で評有り		橋本竹下	豎冊
10084	〔詩稿綴 偶成他〕		橋本竹下	綴
10085	〔詩稿 鷄羹他〕 朱筆で評有り		橋本竹下	豎冊
10086	〔詩稿 暘谷他〕 朱筆で評有り		橋本旋(竹下)	豎冊
10090	〔詩稿 畫題他〕		橋本竹下	豎冊
10091	〔詩稿 寶鼎篇他〕 朱筆で評有り(宮原評)		橋本竹下	豎冊
10092	〔詩稿 寶鼎篇他〕 丁未七月 朱筆で評有り		橋旋(橋本竹下)	豎冊
10093	〔詩稿 食山猪他〕		橋本竹下	豎冊
10094	〔詩稿 道室他〕		橋本竹下	豎冊
10095	〔詩稿 兩船載雀他〕 朱筆で評有り(宇都宮評)		橋本竹下	豎冊
10096	〔詩稿 睡菴居士海錯圖卷他〕 朱筆で評有り		橋本竹下	豎冊
10097	〔詩稿 觀棋他〕 朱筆で評有り(廣瀬旭莊)		橋本竹下	豎冊
10098	〔詩稿〕 朱筆で評有り		橋本竹下	豎冊
10099	竹下詩鈔年表		橋本竹下	豎冊
10100/1	〔詩題目錄 第一〕		橋本竹下	豎冊
10100/2	〔詩題目錄 第二〕		橋本竹下	豎冊
10100/3	〔詩題目錄 第三〕		橋本竹下	豎冊
10100/4	〔詩題目錄 第四〕		橋本竹下	豎冊
10100/5	〔詩題目錄 第六〕		橋本竹下	豎冊
10101	〔竹下詩鈔 上卷・中卷・下卷校合綴〕			綴
10102	〔詩稿 高典客席上同勒青經形靈四韻他〕		菅惟鄰	豎冊
10103	〔詩稿〕		橋本竹下	豎冊
10104	〔詩稿 夏日偶成他〕		宇都宮靖(稿)	豎冊
10105	〔詩稿 千年藤他〕		邨寛(拝稿)	豎冊
10106	〔詩稿 己酉元日他〕		寛(拝稿) 橋本賢兄	豎冊
10108	〔詩稿 謁織田右府塑像歌他〕			豎冊
10110	錦繡段鈔		山陽頼先生遷,茶山菅先生評	豎冊
10112	臥游漫草			板
10113	詠詩十二首			豎冊
10114	寶鼎篇			豎冊
10115	遺芳湾十勝詩		小竹他	豎冊
10116	答日埜亜相公書		頼襄(山陽)	豎冊

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
10117	〔送三璞游西海歌他〕			豎冊
10118	〔賦得的々帆向浦他漢詩〕		司空曙他	豎冊
10119	〔天皇紀(神武天皇～成務天皇)〕			豎紙
10120	〔詩稿 聴 他〕 朱筆で評有り		橋本旋	豎冊
10121	〔詩稿 草書歌他〕		橋本竹下	豎冊
10122	〔詩稿〕		祥(竹下)	罫紙
10123	〔詩稿〕		橋本竹下	一紙
10124	朱子曰古文易經伝十二篇			豎冊
10125	〔屋敷平面図断簡〕			切紙
10126	賈山文帝時言治乱之道借(他)			綴
10127	癸尾路赴神辺途上賦・上国泰老和尚書			綴
10128	記夢		竹下	切紙
10129	〔島居亮左衛門好之先生〕			豎冊
10130	〔漢詩〕		宮原龍	一紙
10131	墨法集要搜煙			一紙
10132	梅辺酌月(他漢詩)		(備前にわ 武田流謙)	罫紙
10133	壬辰九月廿四日聞頼君子成訃悼痛之余 賦呈社友小石元瑞諸子盖欲以分其哀也		篠崎弼(小竹)・十二童三写	一紙
10134	蕉軒歌為林祭酒作			一紙
10136	離騷			一紙
10137	盤庚上			一紙
10138	竹翁攜詩過訪招蟹翁同賦公韻		龍山人	一紙
10139	丙子十月望訪黄葉夕陽邨舍分赤壁賦中 句為詩得如字			罫紙
10140	書竹外亭二十八字詩後三則・真偽行 (他詩稿)		罷	罫紙
10141	江戎詞三首次二章係浦賀長崎兩辺(他 詩稿)			一紙
10142	劍客行遥同越秀野(他詩稿)		狷	一紙
10143	信長秀吉論			罫紙
10144	偶成・対伊丹酒吟寄渡橋子淵兼簡山陽 先生(他詩稿)		祥(竹下)	豎冊
10145	分限帳 乾・乙			横半
10148	覚書(水野日向守大坂陣・嶋原之供他 名簿)			豎冊
10150	御系圖(水野家)			豎冊
10176	備忘録(茶道)		橋本氏	豎冊
10177	小的之次第(弓道)			豎冊
10179	〔茶道伝法書〕			横半
10182	鷺鴉のかなめ(囲棋)		梧竹深处蔵所	豎紙
10183	〔囲棋練習譜〕			綴
10276	和歌		保	短冊
10290	〔漢詩〕			豎紙 豎継紙
10330	〔書簡〕(東洋出現一読仕り候につき)			罫紙
10347	〔漢詩〕		池南主人	切紙
10351	〔漢詩〕			切紙

橋本家文書(198806) II 家 (教養・文芸)

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
10405/2	朝日倶楽部員宿取人名表		朝日倶楽部仮事務所	切紙
10411/1	茶祖伝		紫堊巨妙子撰	豎冊
10411/2	〔書幅〕			括
10412	稽古童子訓			豎冊
10436	〔詩歌〕(うきなうた)			切紙
10452	竹下詩鈔 未完 第三			豎冊
10453	寶鼎篇(竹下詩鈔)			豎冊
10454	竹下庵詩鈔 未完			豎冊
10455	鶏肋稿			豎冊
10456	竹下庵詩鈔 後集原本			豎冊
10457	五言古原稿 全 不用			豎冊
10458	〔竹下詩鈔断簡〕			罫紙・綴
10459	絶句原稿			豎冊
10460	鶏肋稿 完			豎冊
10461	冬日同宇好直橋元路飲			罫紙綴
10462	竹下詩鈔			豎冊
10463	古詩原本			豎冊
10464	鶏肋稿 全			豎冊
10465	爽籟軒詩鈔原稿			豎冊
10466	〔竹下詩鈔断簡〕			罫紙 豎切紙
10467	〔竹下詩鈔〕			豎紙綴
10468	美人十首			豎紙綴
10469	十言古詩原稿 不用			豎冊
10470	〔竹下詩鈔〕			豎冊
10471	草稿			豎冊
10472	〔竹下詩鈔〕			罫紙綴
10473	〔竹下詩鈔断簡〕			豎紙 罫紙
10474	〔竹下詩鈔〕			豎紙綴
10475	題竹下詩鈔後			豎紙
10476	甲集 鶏肋稿 完			豎冊
10477	竹下詩鈔 全 第四 原本			豎冊
10478	〔竹下詩鈔断簡〕			豎紙 罫紙綴
10479	〔竹下詩鈔〕 切紙1点付			折紙綴
10480/9	〔屏風真筆証明書〕 包入り		東洋(花押)	折紙
10480/10	〔雲谷家筆押絵山水目録〕			折紙
10481/6	〔水墨画片〕			豎紙
10481/7	〔墨絵片〕			豎紙
3293	〔納品書・請求書綴〕 クリップ綴じ	明治24.~大正7.		綴
1330	七種(生花) 袋入りカ	嘉永7.		巻物
1272/8	〔覚書〕(魚鳥他書上)			切紙

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
1272/9	〔 諸事覚書帳 〕 切紙・縦紙各1通・名刺1枚付			小横半
1272/10	珍文記			横半
1272/12	〔 和歌集 〕			横長
1272/13	〔 東大政大臣御答和歌他 〕	安政 2 . 2 .		折紙
1272/14	〔 教訓書 〕			折紙
1272/15	〔 教訓書 〕			綴
1272/16	六根清浄太被松風抄			折紙
1272/18	燈明 (和歌)			切紙
1272/19	〔 和歌集他 〕			横半
1272/20	天津詔詞考			横半
1272/21	湯立秘法 包入り	丙寅(慶応2) 8 . 10	永井常陸介 [㊦] 小泉村永井御性 江	折紙
1272/25	〔 短歌集 〕			綴
1272/26	〔 短歌集 〕			綴
1272/27	〔 教訓書他 〕			横半
1321	法源録 (法理集)	明治10.11.		横半
3321/4	エオリアンヴァカリオンレコード定価 表			綴
3321/5	INDEX of RESORD'S			綴
3321/6	三戌紀行	明治己卯(12)		罫紙綴
3321/7	文求堂唐本目録	大正 5 . 6 .		罫紙綴
1950	読史余摘 (卷之木)	明治26. 9 . 1	海風碧雲楼主	罫冊
3307/5	〔 書画 〕 封筒入り		尾道市久保町別荘橋本吉兵衛 様	罫紙
3315/90	御隠居年賀歌集調整二付小書附類入 (明治29) (封筒表題) 6点一括, 封筒入り, 罫紙綴1・罫紙1・切紙綴1・切紙2・縦紙1			括
3324/5	双括廬蔵書画目録		大阪市西区靱上通二丁目博文堂 合資会社	罫冊
3324/6	亦夢庵約章		亦夢庵同盟正員・橋本吉兵衛他 11名, 同賛助員7名	罫紙綴
3324/7	万里遊程 完			罫冊
3324/8	〔 書物目録 〕			ノート 用紙綴
3324/12	〔 蔵書目録 〕 5点一括, 罫紙綴3・罫紙1・便箋1	明治30. 4 . 30他		括
1323	高名名歌集	(明治初)	永井源実清	罫冊
1951	宝東書屋目録 (経部)	大正 5 . 3 .		罫冊
1952	彙刻書目々次	大正 5 . 6 .		罫冊
1953	続彙刻書目目次	大正 5 . 6 .		罫冊
3281	〔 書物画集目録 〕 48点一括			括
3281/1	○三十冊子目録 (新華嚴經十卷他)			綴
3281/2	○〔 美術大観他画集目録 〕			綴
3281/3	○記 (易原八卷他書物目録)	戊午. 6 . 3		綴
3281/4	○法帖 (受禅碑他目録)			綴
3281/5	○〔 殷虚書契他書物目録 〕			綴
3281/6	○上海博古齋書目抜粹	大正丁巳(6) 1 . 29	岸田	罫紙

橋本家文書(198806) II 家 (教養・文芸)

番号	表題	年代	作成	形態
3281/7	○荀悦漢記志疑(30巻目録)			綴
3281/8	○〔冊数覚書〕			罫紙
3281/9	○〔陽明世伝他書物目録〕 ピン綴じ			綴
3281/10	○〔超奇堂遺墨他画集目録〕 ピン綴じ			綴
3281/11	○法帖(柳公権法師秘 銘他目録) ピン綴じ			綴
3281/12	○〔南宗衣鉢他画集目録〕 ピン綴じ			綴
3281/13	○〔朱子孟子注草稿他書物目録〕 ピン綴じ			綴
3281/14	○〔封筒〕(表題「十三経注疏人名記 附五住新注名記」)	庚申. 6 .14		封筒
3281/15	○頼拝待尽巻中抜粹			切紙
3281/16	○〔目録書損紙〕			罫紙
3281/17	○〔王建集五巻他書物目録〕			罫紙
3281/18	○〔目録書損紙〕			罫紙
3281/19	○〔東川集三巻他歌集目次〕			罫紙
3281/20	○〔雑紙〕			罫紙
3281/21	○〔目録書損紙〕			罫紙
3281/22	○拓本目録(封筒表題) 封筒入り			切継紙
3281/23	○〔福山志料他地誌風土記目録〕 抹消筆有り			罫紙
3281/24	○〔鄭敷文書説一卷他書類詩類目録〕 紙背使用			罫紙
3281/25	○〔書類・詩類・礼類目録〕 もと1綴だったもの			罫紙
3281/26	○〔聚珍板未収書目〕			切紙
3281/27	○羅氏目録			罫紙
3281/28	○〔東洋美術大観他画集目録〕			罫紙
3281/29	○〔東洋美術大観他画集目録〕			綴
3281/30	○〔易・書・詩他書物目録〕			罫紙
3281/31	○〔北堂書鈔他書物目録〕			罫紙
3281/32	○〔日本書紀通証他書物目録〕			綴
3281/33	○〔目録書損紙〕			罫紙
3281/34	○〔皇清経解他書物目録〕 もと1綴だったもの			罫紙
3281/36	○〔集部別集類一書物目録〕			罫紙
3281/37	○〔十三経古註・新注五経書物目録〕			罫紙
3281/38	○〔別集類三書物目録〕			罫紙
3281/39	○〔四部 刊他書物目録〕			罫紙
3281/40	○〔桂園筆耕目次〕			罫紙
3281/41	○〔宋画墨筆山水直幅他書物目録〕 もと1綴だったもの			罫紙
3281/42	○〔土佐・伊予・讃岐寺院名書上〕			罫紙
3281/43	○〔亜細亜全図他地圖目録〕			罫紙
3281/44	○〔雲海詩鈔他詩集目録〕			罫紙

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
3281/45	○津逮秘書未収書目			罫紙
3281/46	○百花譜			綴
3281/47	○〔春秋類他書物目録〕 もと1綴だったもの			罫紙
3281/48	○〔集部別集七書物目録〕			綴
181/26	覚(万宝全書代銀受取状)	(亥)10.23	本や勘兵衛	切紙
1268/43	〔和歌〕		梅月山人	一紙
1269/6	〔和歌〕			折紙
1269/7	〔格言〕			罫紙
1269/8	昇進録・修身論			折紙
1269/9	〔神明罪穢を未然防御祓の法を伝える 旨〕			罫紙
1269/10	〔和歌〕			折紙
1269/11	〔国にて礎石なければ国体を維持すべ からざる旨等書上〕			罫紙
1269/12	平調甘妙			折紙
1269/13	〔狂歌・俳句〕		俗日本講記式拾冊浜田之大守判	罫紙
1269/14	唾太志舟の沙汰乎長奇			折紙
1269/28	〔漢詩文〕			折紙
1269/33	〔和歌〕			罫紙
1270/6	〔日本紀その他和歌集等抄録〕			綴
1319	国郡正訓 全			横半
1320	道三翁詠歌 孝之直授之事			横半
1322	頑化集			横半
1324	郡書要覧			罫冊
1325	医覚悟一			罫冊
1326	医覚悟二			罫冊
1327	製法覚書			罫冊
1328	産后産前中條帯刀一流伝記			横半
1329	〔ヒヤラソ妙薬他〕			横半
1333	音楽			横半
1954	〔書籍目録(子部)〕			綴
1955	〔書籍目録(子部)〕			綴
1956	〔書籍目録(子部)〕			罫冊
1957	〔書籍目録(史部)〕			罫冊
1958	〔書籍目録(史部)〕			綴
1959	〔書籍目録(史部)〕			綴
1960	〔書籍目録(史部)〕			綴
1961	〔書籍目録(集部)〕			綴
1962	〔書籍目録(集部)〕			綴
1963	〔書籍目録(集部)〕			綴
1964	〔書籍目録(経部)〕			綴
1965	知不足齋叢書目録			綴
1966	知不足齋叢書目録			綴
1967	〔知不足齋叢書目次他綴〕			綴
1968	〔御陵書上〕			綴

橋本家文書(198806) II 家 (寄付・救恤)

番号	表題	年代	作成	形態
1969	碑銘			綴
1970	鐘銘			綴
1971	佩文齋書画譜			綴
1972	丁巳目錄索引			綴
1973	宝東書屋書目索引			綴
1974	新唐書闕疑			綴
1975	〔書籍目録〕 綴2点一括			括
1976	唐本武英殿聚珍板書目未収書目			綴
1977	精忠義士実録(巻・弐)			豎冊
1978	〔習字手本〕			折本
3295	芸粟齋墨品(目録)			一紙
3306/62	〔拓本・肖像版画〕		㊤「大和吉野郡吉野山如意輪寺」	豎紙
3307/60	〔日記・書籍目録他〕 13点一括, 日記・書籍目録・書籍注文書・同受取書・漢文・橋本家収支決算勘定書・宮本氏別邸茶事・ 浄土寺後住職選定に関する評議決定事項覚書他			括
3319	秦漢瓦当文字 卷三~五合本			和本
3320/2	〔書・拓本〕			括
3334	〔拓本〕			括
3336/11	〔拓本〕			豎紙

5. 寄付・救恤 [/ II 家] [解説へ](#)

3308/2	〔本堂天井板料寄付金受取状他〕 2点一括, 包入り	文政 7. 閏8.	常称寺	括
3308/12	〔書簡〕(年賀献金への返翰なされ候旨御報)	2. 23	藤沢山衆領軒 備後尾道橋本吉兵衛様	折紙
3308/13	証(寄付金受取状)	卯. 2. 29	浄土寺納所 かと灰屋御夫	切紙
3308/22	仏殿聯料寄附領収(包表題) 包入り	文化 7. 3.	天寧寺㊤ 灰屋吉兵衛殿	豎紙
10160	〔救米相渡控他〕 横長4冊綴	天明 4. 閏正. ~ 天明 7. 6.		綴
10159	施行帳 横長4冊綴	天保 4. 12.	角灰屋	綴
10157	安売米算用	天保 5. 7.	角灰屋納戸	横長
10158	町中施行帳	天保 5. 7.	橋本氏納戸	横長
10161	施行人別扣 横長2冊綴	天保 7. 12.	世話人友七	綴
10165	難渋之分不断毎々施行帳	天保 8. 正.	かと灰屋世話人友七	横長
10163	非人粥施行諸入用帖 非人については人数のみ記載	天保 8. 3. 8	かと灰屋納戸	横半
10164	向嶋坪田難渋之者施行	天保 8. 3.		横長
10162	施行帳	天保 8. 12.	橋本氏(角灰屋友七)	横長
10167	〔施行帳〕	11.		横長
10166	亥暮施行方		橋本氏	横長
2203/2	当戌正月廻向料差上候二付受取書此内 二有坂武とも同断(包表題) 3点一括, 包2枚入り, 回向料寺納証他	戌. 正.	京都本国寺落中了覚院(橋本氏他)	括
2203/3	〔金子受取状・預り書〕 2点一括	(明治26)	棒頭弥七他 慈観寺世話方	括

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
2203/5	覚 (大川建立銀寺納証) 包入り (包表題「建立銀受取書通」)	文政 5.11.6	松永邑承天寺知事 尾道町炭 (灰) 屋吉兵衛殿	豎紙
2203/13	記 (銀札受取状)	8.13	常称寺 橋本氏様	切継紙
2203/15	六角堂新鑄鐘之略図 包入り (包表題「天保十一子年并筒屋宇兵衛取次少々寄附之請方ノ記二参」)	天保11.3.		豎紙
2203/21	袋 (表題「奇進物永代物証文」)			袋
2206/1	〔歳端の賀儀贈給につき礼状〕 14点一括		藤沢山桂光院 橋本吉兵衛他	括
2206/2-1	〔橋本寄附木幢幡注文支払明細書他〕	明治26.5.20~ 明治26.9.21		綴
2206/2-5	御返翰在中 (包表題) 2点一括, 包入り, 年頭の賀儀贈達につき礼状他	(明治 7.5)	相州藤沢山桂光院 備後尾道橋 本吉兵衛殿・同苗三郎介殿	括
2206/2-6	御返報書 (封表題) 2点一括, 封入り, 御寄附金の儀御承諾につき書簡他	明治27.6.4	藤沢山事務所 橋本静娛殿	括
2206/2-7	〔書簡〕(新築本堂略竣工致し候につ き) 封入り	明治27.4.	藤沢山執事 橋本静娛殿	切紙
2206/3	覚 (賀儀献上物目録)	8.5	遊行上人執事所 橋本吉兵衛殿	切紙
2206/4	覚 (慈光院御廻向料目録)	西.4.15	藤沢山役所 橋本吉兵衛殿	切紙
2206/5	証 (諸堂再建寄附につき賞与) 包入り (包表題「賞詞状」)	明治17.4.1	藤沢山四十二世大教正他阿尊教 橋本吉兵衛	切紙
2206/6	識 (当山再建助精金受取状) 包入り (包表題「請取書」)	戌(天保9). 4.23	藤沢山衆領軒	切紙
2206/7	遊行上人様御移之節献上之品御請取書 三通也 (包表題) 3点一括, 包2枚入り, (上包表題「御書」)	文政 8.8.	(遊行上人執事所 橋本吉兵衛)	括
2206/8-1	〔木幢幡等御寄納につき賞詞〕 封入り	明治26.9.23	時宗管長大僧正河野覚阿 橋本 静娛	豎紙
2206/8-2	〔添簡〕(木幢幡等御寄納の儀賞状御下 附につき) 封入り	明治26.10.1	時宗総本山事務処 備後尾道橋 本静娛殿	罫紙
2206/9	準備金維通 袋入り (袋表題「通入」)	明治10.3.	第七拾壹号純誠社 加登橋本氏	綴
2206/10	覚 (金子預り書)	文政 8.8.	尾道橋本吉兵衛 遊上様御役者 修領軒様・洞雲院様	切紙
2204/2	〔書簡〕(大元社石燈籠献燈料受納仕り 候ところ札価下落につき) 包入り	5.4	巖島上郷市正 橋本吉兵衛様	切継紙
2204/3	覚 (竹原明神橋寄進受書) 包2枚入り (包表題「竹原明神橋寄進銀五ノ目受書」, 「受書」)	天保 7.12.	竹原浜庄屋七左衛門・同三平 橋本吉兵衛殿	豎紙
2204/4	〔書簡〕(廻向料として南録一片御送り 下され候儀につき) 包入り	2.8	京七条同上御院代 尾道橋本吉 兵衛様	切紙
2204/10	証 (天満宮御遠忌につき寄附金受取 状) 包入り	嘉永 3.5.	天神坊鑑司 橋本氏	切紙
2204/11	大山寺庚申様之仕第仏師受取書入 (包 表題) 2点一括, 包入り	嘉永 2.正.	(大山寺他 灰屋藤助他)	括
2204/13-1	覚 (毘沙門天へ寄付金受取状) 包入り	(安政7) 閏3.25	西郷寺納所 橋本様	切継紙
2204/13-2	覚 (寄進銀受取状) 包入り	(安政7) 閏3.25	浄土寺 橋本氏	切紙
2204/14	証 (寄附金受取状) 包入り	申(嘉永元.) 4.12	浄土寺知事 橋本御支配中様	切紙

橋本家文書(198806) II 家 (寄付・救恤)

番号	表題	年代	作成	形態
2204/15	本堂再建寄進金受取書(包表題) 2点一括,包入り	弘化4.	向嶋坪田長福寺(組頭増兵衛 灰屋嘉兵衛)	括
2204/16	覚(胡社寄進金受取状) 袋入り(袋表題「町内胡社普請出来寄府請取書」)	酉(嘉永2)11.16	胡社世話方 橋本氏様	切紙
2204/17	口演(永代施餓鬼帖送上仕り候につ き) 包入り	未(弘化4)11.23	三原成就寺知英 橋本氏御内嘉 兵衛様	切継紙
2204/18	覚(施餓鬼寄附金受取状) 包入り(包表題「永代施餓鬼寄附」)	弘化5.2.	三原成就寺住持知英・同旦那世 話人 尾道橋本吉兵衛様	切紙
2204/19	〔書簡〕(奉燈三百燈代御渡し下さるべ き旨) 包入り(包表題「嘉永五壬子二月廿五日 京北野天満宮九百五十遠忌燈明」)	(嘉永5)2.16	七十屋徳左衛門	切紙
2204/20	覚(幢幡寄附銀札受取状) 包入り(包表題「天保十一子年 幢幡寄附受取書」)	子(天保11)6.13	正授院 橋本手代中様	切紙
2204/22	覚(巖嶋社へ寄附金出金につき)	天保14.8.5	木綿や禎次郎・嶋や好兵衛	切継紙
2204/23	覚(御花料受取状)	天保14.正.2	了覚院預り久成院 橋本吉兵衛 様	切継紙
2204/24-1	〔書簡〕(安蔵要用にて御隣郷へ罷り出 候につき) 包入り	(天保11)11.8	秦半左衛門・香川次兵衛 橋本 吉兵衛様	切継紙
2204/24-2	〔書簡〕(弥蔵殿より金子寄附の儀証文 これ有るにつき) 包入り	天保11.11.16	橋本吉兵衛 秦半左衛門様・香 川治兵衛様	切継紙
2204/25	覚(御寄附料神納致し候旨)	8.12	松葉忠左衛門 橋本吉兵衛様	切紙
2204/26	覚(御初穂恵贈につき礼状)	天保13.10.	松葉左衛門 橋本吉兵衛様	切紙
2204/27	覚(寄進金受取状)	5.14	京本国寺了覚院 備後尾道橋本 吉兵衛様	切紙
2204/29	覚(寄附銀札受取状) 包入り	卯.4.17	済清寺知事 橋本吉兵衛様	切紙
2204/33	覚(寄進銀札受取状)	弘化4.3.25	浄泉寺寄進処	一紙
2204/34	〔寄進金受取状〕		越前三車浄光寺 橋本吉兵衛様	切紙
2204/35	〔施餓鬼経〕	文政9.		札
2205/3	覚(仏護寺本堂再建寄進銀受取状) 包入り	卯.5.	秋田儀右衛門他2名 橋本吉兵 衛様	切紙
2205/4	金百疋請取書(包表題) 2点一括,包入り,金毘羅山金堂御用槻荒木材直段積・讃州金毘羅金堂御造営	天保10.	象頭山金堂会所(橋本吉兵衛)	括
2205/5	覚(難所取繕御奇特金受取状) 包入り	嘉永元.7.	割庄屋石井九右衛門 橋本吉兵 衛殿	豎紙
2205/6	覚(廻向料寄附金受取状) 包2枚入り(包表題「銀札拾貫目寄附請取書」,「証書」)	天保9.8.	前西国寺慈等・西国寺現住智洞 橋本吉兵衛殿	豎継紙
2205/7	覚(寄附銀受取状) 包入り	戌(文久2)12.(12)	日御碕古庄兵部手代伊藤武之助 橋本吉兵衛様御手代中様	切紙
2205/9-1	再建(縁山宗謝金等上納すべき旨) 包入り	3.1	本山役者 尾道実真寺・心行寺	切継紙
2205/9-2	〔書簡〕(御本山御山門建立御聞済の儀 につき) 包入り		敏庫尾道実貞寺 御本山黒谷御 役僧衆中様・御侍者開達	切継紙
2205/9-3	覚(新春御嘉慶金受取状) 包入り	子.2.7	了覚院 橋本吉兵衛様人々御中	切紙
2205/9-4	〔山門御建立につき勸物等頼み入り候 書付〕 包入り	3.1	本山役者 尾道実真寺・心行寺	切継紙
2205/9-5	紫雲山黒谷建立山門之図 包入り		法橋中和	豎紙

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
1237	救方名帳 久保町	天保 9 . 9 . 1		横半
2207	千光寺新西国三拾三ヶ所之内絵図(包表題) 2点一括, 包入り	天保13. 5 .	施主当家東灰屋	括
2208	光明山火葬場再建恵寄進銀扣	慶応元. 7 .	灰屋真七郎	横長
3311/1	明治初年ヨリ同十九年二至ル寄附金棄捐金領収証綴込	明治初年~明治19.		綴
3311/2	従明治二十年至同二十九年十ヶ年寄附救恤金領収証綴	明治20. ~明治29.		綴
3311/3	従明治三十年至同三十九年十ヶ年寄附・救助金領収証綴込	明治30. ~明治39.		綴
3311/4	明治四十年ヨリ明治四十九年マデ十ヶ年寄附・救恤金領収証綴込	明治40. ~明治45.		綴
3311/5	自大正元年至大正七年十ヶ年寄附・救助・会費金領収証綴込	大正元. ~大正 7 .		綴
3311/6	寄附金領収証入(袋表題) 袋入り, うち3通封筒付	大正 6 . ~昭和 2 .		一紙
3311/21	明治神宮奉賛会趣意書	大正 4 . 5 .	明治神宮奉賛会	一紙
3311/22	{ 明治神宮造営献金勧誘の趣意書 }	大正 5 . 1 .	明治神宮奉賛会尾道市委員長橋本吉兵衛	一紙
3311/23	明治神宮奉賛会の趣意	大正 4 . 10.	明治神宮奉賛会	一紙
2209	{ 福善寺御門棟上寄進受取書他 } 5点一括	(明治 2 . 2 .)	(福善寺世話方・銀預り灰屋真七郎)	括
2210	光明山本門天井寄進銀入帖	明治 3 . 8 .	世話方油屋久兵衛・銀預り灰屋真七郎	横半
3279	記(小野組より小病院衛生館へ倚恃金受取状)	明治 7 . 4 . 24	衛生館舎長福原堅哉 ^⑩ 他2名 学区取締橋本吉兵衛殿	縦紙
2206/2-2	{ 京都第四十九国立銀行為替手形領収書・木幢残額為替御執組につき礼状 } 2点一括	(明治26)	小林大空他 橋本静娯	括
2206/2-3	{ 両祖州宮殿図面・直段書 } 2点一括	(明治27) 5 . 21	岡谷惣助支店他 藤沢山他	括
2206/2-4	{ 坂戸町より出火の折節につき達書・添簡 } 2点一括	(明治13.12.20 ~明治14. 1 . 20)	藤沢山衆領軒・老僧共	括
2211/1	{ 賞状 }(愛知県下震災救恤金寄付につき)	明治26.12.20	愛知県知事時任為基 橋本吉兵衛	洋紙
2211/2	{ 賞状 }(山陰山陽交通道路開鑿費寄付につき) 付札有り	明治21. 7 . 2	広島県知事千田貞暁 橋本吉兵衛	洋紙
2211/3	証(山陰陽交通道路寄付金領収書)	明治20. 7 . 30	広島県御調郡尾道工事取締人 橋本吉兵衛殿	洋紙
2211/4	{ 賞状 }(共有家屋建築費寄付につき) 付札有り	明治21.11.22	広島県知事千田貞暁 橋本吉兵衛	洋紙
2211/5	{ 賞状 }(尾道高等教学校新築費寄付につき)	明治24.10.27	広島県知事鍋島幹 橋本吉兵衛	洋紙
2211/6	{ 賞与 }(里道修繕費寄付につき)	明治23. 7 . 3	広島県知事鍋島幹 橋本吉兵衛	洋紙
2211/7	{ 賞状 }(県道改修費寄付につき)	明治24.10.28	広島県知事鍋島幹 橋本吉兵衛	洋紙
2211/8	{ 賞状 }(尾道水上警察署建築費寄付につき)	明治22. 1 . 29	広島県知事千田貞暁 橋本吉兵衛	洋紙
2211/9-1	{ 賞状 }(広村役場建築費寄付につき)	明治23.10.31	広島県知事千鍋島幹 橋本吉兵衛	洋紙
2211/9-2	{ 添簡 }(賞状受領書差し出されたま旨)	明治23.12.15	広村役場 橋本吉兵衛	罫紙

橋本家文書(198806) II 家 (寄付・救恤)

番号	表題	年代	作成	形態
2211/10	〔賞状〕(石橋架設費寄付につき) 付札有り	明治25.6.17	広島県知事鍋島幹 橋本吉兵衛	洋紙
2211/11	〔賞状〕(共有家屋建築費寄付につき) 付札有り	明治22.12.17	広島県知事千田貞暁 橋本吉兵衛	洋紙
2211/12	〔賞状〕(尾道港暴風信号標建築費寄付につき)	明治18.4.6	広島県知事千田貞暁 橋本吉兵衛	洋紙
2211/13-1	〔賞状〕(震災救恤費寄付につき)	明治25.12.1	岐阜県知事小崎利準 橋本吉兵衛	洋紙
2211/13-2	証(帝国議会記念碑建設義捐金領収書)	明治25.11.7	大日本帝国議会記念碑建設事務所 橋本吉兵衛	洋紙
2211/14	〔賞状〕(虎列拉病予防消毒費寄付につき)	明治20.5.26	広島県知事千田貞暁 橋本吉兵衛	洋紙
2211/15	〔賞状〕(久保町商業学校創立費寄付につき)	明治22.3.6	広島県知事千田貞暁 橋本吉兵衛	洋紙
2211/16	〔賞状〕(和歌山県下洪水被害者救済金寄付につき)	明治24.3.20	和歌山県知事石井忠亮 橋本吉兵衛	洋紙
2211/17	〔賞状〕(尾道商業学校建築費寄付につき) 付紙有り	明治25.6.11	広島県知事鍋島幹 橋本吉兵衛	洋紙
2211/18	〔賞状〕(尾道高等小学校器械費寄付につき) 付紙有り	明治22.3.6	広島県知事千田貞暁 橋本吉兵衛	洋紙
2211/19	〔賞状〕(共有家屋建築費寄付につき)	明治23.10.3	広島県知事鍋島幹 橋本吉兵衛	洋紙
2211/20	〔賞状〕(尾道各町窮民救助金寄付につき)	明治18.12.17	広島県知事千田貞暁 橋本吉兵衛	洋紙
2211/21	〔賞状〕(窮民救助金寄付につき)	明治19.3.10	広島県令千田貞暁 橋本吉兵衛	洋紙
2211/22	〔賞状〕(窮民救助金寄付につき) 付札有り	明治19.7.5	広島県令千田貞暁 橋本吉兵衛	洋紙
2211/23	〔賞状〕(道路建築費寄付につき)	明治14.12.28	広島県 橋本吉兵衛	切紙
3315/89	会員証(出雲大社保存会) 袋入り	明治21.12.17	出雲大社保存会 橋本吉兵衛	西洋厚紙
3312/24	明治神宮奉建概要	大正4.5.29		冊子
3312/25	明治神宮境内附属外苑之図 包入り			地図
3312/26	令旨(明治神宮奉賛会支部長囑託)	大正4.12.8	明治神宮奉賛会総裁大勲位功二級貞愛親王	一紙
3312/27	奉答(明治神宮奉賛会支部長囑託令旨)	大正4.12.8	明治神宮奉賛会総裁正三位勲一等男爵大森鐘一	一紙
3312/28	軍人遺族新報 第十四号	明治37.3.15	発行所軍人遺族救護義会	新聞紙
3312/29	帝国軍人後援会要覧	明治39.5.	帝国軍人後援会本部	一紙
3312/30	社団法人帝国軍人後援会定款	(明治39.5.)	帝国軍人後援会本部	一紙
3312/31	軍人遺族救護義会定款 各1	明治32.12.20	軍人遺族救護義会本部	一紙 冊子
3312/32	軍人遺族救護義会救護基金蓄積法概要		社団法人軍人遺族救護義会	一紙
3312/33	伊弉諾尊・伊弉册尊御神殿建築略図			一紙
3312/36	賀茂郡郷社白鳥神社再建略図 名刺2枚付	明治40.4.	白鳥神社再建事務所	一紙
3312/37	〔日本赤十字社明治二十七八年間事務会計及救護ノ概況〕	(明治29.6.8)	日本赤十字社	一紙
3312/38	力士栄誉横綱歴代記念碑ノ趣意			一紙
3312/39	社倉創始記念祭挙行趣意書・許可書写	大正2.5.7	安芸郡矢野村郷社尾崎神社	一紙
2030	寄附・救恤金領収証綴込 (朱書)「計金壹万六千〇五拾五圓外二物品」	大正8.1.~同14.3.		豎冊

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
3289	褒状 (済生会へ寄附金につき)	大正11. 9 .30	賞勲局総裁伯爵正親町実正 勲 四等橋本吉兵衛	賞状
3335/67	議員総会議案・民本訴訟第六編競売法	大正15. 6 .10	尾道商業会議所 [㊞] 特別議員橋 本龍一殿	豎紙綴
3287	表彰状 (神社への功勞に対し記念品贈 呈)	昭和 4 . 2 .27	広島県神職会長御影池辰雄 [㊞] 橋本龍一	賞状
10278	評議員会決定通知ノ件 封筒入り	大正15.10.27	尾道港湾改築期成同盟会会長向 井団次 評議員橋本龍一	豎紙
3331/49	感謝状 (軍人家族援助義金寄付)	昭和14. 7 . 5	広島県知事飯沼一省 [㊞] 橋本龍 一殿	賞状
3310/45	感謝状 (事業資金出宝につき)	昭和17.10.19	尾道防空監視哨後援会長 [㊞] 橋 本龍一殿	一紙
3307/30	[書簡] (天神社寄附金につき礼状) 封筒入り	28	島居儀右衛門 木曾義十郎様	切紙
1267/6	[寄附帳]			横長
3321/17	[貸付帳・別貸帳書抜他] 144点一括, [天保新開田地図面]・浄土貸金利息計算・[貸付帳断片]・[日記帳断片]・[仕訳帳断片]・ 未納地租金年賦延納証書 (御調郡向島西村)・地処売渡証・合名会社食塩商会第拾八期明治三十一年 上半季勘定書・広島高等師範附属中学校寄宿舎家賃収入帳・本業部出訴見込ノモノ書抜・証券他人名 宛ノ分取調・小作証他	天保 4 . ~ 昭和12.		括
3313/54	[書簡] 153点一括, 商店設計図 (平面図・軸組展開図)・投書類 (袋表題)・[広島高等師範学校附属中学校寄 宿舎建築関係他書類] 他	明治28. ~ 昭和17.		括
3310/49	証 (普請関係金受取状)	明治41. 9 .25	澤井正吉 [㊞] 橋本様	罫紙綴
2017	高等師範附属中学校寄宿舎新築書類入 (袋表題)	明治41.11.		括
2017/1	○ [請求書綴]	昭和 4 . 4 .	広島市南竹屋町三浦熊次郎	綴
2017/2	○ 建築設計見積書類 (袋表題) 12点一括, 広島高等師範学校附属中学校寄宿舎新築費見積書類・建築用地付近絵図他	(明治41. ~ 明治42.)		括
2017/3	○ 最初ヨリ最終マデ駈合往復書翰類 (袋表題) 36点一括, 寄宿舎建築工事につき書簡類	(明治41. ~ 明治43.)	加藤源造他 宇都宮常松他	括
2017/5	○ 必用モノ領収証・証書類 (袋表題) (明治42. ~ 大正13.) 24点一括, 広島高等師範附属中学校寄宿舎新築工事明細書・寄 宿舎竣工見取証明書・寄宿舎建物契約書・寄宿舎家賃請求関係 書簡・同領収書他	(明治42. ~ 大正13.)	広島高等師範学校他 橋本吉兵 衛他	括
2017/6	○ 給水電灯見積書 (袋表題) 10点一括, 給水電灯工事見積書・同設計書・寄宿舎家賃請求書綴他	(明治42. ~ 大正 2 .)	広島水力電気株式会社	括
2017/7	○ 証書草案・雑書類・不用書類 (袋表 題) 27点一括, 袋入り, 広島高等師範学校附属中学校寄宿舎建築契約書草案・同工事請負証書・家賃請 求書・書簡類・問取り図他	(明治42. ~ 明治44.)	広島高等師範学校附属中学校	括
3308/7	御所無利裏明地建築書類 (袋表題) 2点一括, 袋入り, 見積 (字塚本, 御所講岐屋裏)・[見積書, 建家図面綴]	明治41. ~ 明治43.		括
2032	広島高等師範付属中学校寄宿舎火災保 険証書并二書類入 (袋表題) 袋入り	明治42.12. 6 ~ 昭和 4 .10.26		綴
2018	広島高等師範附属中学校第一寄宿舎一 部再建二付書類入 (袋表題) 13点一括, 袋入り, 寄宿舎建築見積書類・建物焼失破損関係書類 他	大正 4 .	広島高等師範学校・同附属中学 校・沢井正吉 橋本龍一・宇都 宮常松他	括
3315/83	筒湯小学校新築費寄附金 (封筒表題) 封筒入り	昭和 3 . 4 .		罫紙

番号	表題	年代	作成	形態
3308/1	月牌証文 包入り	寛政元. 8 .15	高野山本中院谷総持院 [㊤] 施主 橋本吉兵衛殿	豎紙
2204/28	月牌証文	寛政元.10.	洛東本山黒谷役者 備後尾道橋 本吉兵衛殿	豎紙
2204/31	〔契田皇天神宮代々神楽印札〕 包入り	辰. 7 .14	林翁助太夫	札
2203/4	京都松王社印鑑(包表題) 包入り	文化 9 .	(城州松尾社) 惣政所岩崎刑部	切紙
2203/6	〔書簡〕(橋本氏秘蔵の御神田から御琴 奉納の儀につき) 包入り	8 .26	かと屋平助 大紺屋甚兵衛様	切継紙
2203/7	〔諸品代金勘定覚〕	(亥) 4 . 1		綴
2203/8	〔本堂天井画の儀につき書簡〕 2点一括	11. 5	常称寺 橋本雅君前	括
10419	〔京師本国寺内了覚院につき一札他〕 6点一括, 紙縫付, 京師本国寺内了覚院再建記并図一枚他	寛政 2 . ~ 寛政 7 .	芸州加藤久馬・同勝三郎	括
1277	慈観寺祠堂銀請払	文化13.		横半
1777	譜請銀払帳	文政元.11.	慈観寺	横長
1270/2	牛神社地祭祝詞	天保12. 6 . 9	神主永井淡路正源実久・同苗山 巖源実清	豎紙
1270/3	豊田郡小泉村天神宮社人多次見当年上 京得不仕段申上候書附	丑.12.	小泉村天神宮社人多次見 太右 衛門他2名	豎紙
1270/13	〔祝詞〕	文政10.10.25	千家清主出雲俊信謹識	切紙
1270/15	〔祝詞〕	12. 3	権右中弁長順 侍従三位	豎紙
1270/16	〔祝詞〕			折紙
1270/51	副書	明治25. 2 .	皇典講究分所	豎紙
1270/52	〔祝詞〕 豎継紙2・切紙1	天保11.11.10他		豎継紙 切紙
1270/53-1	〔播州印南郡生石子社石宝殿由来〕			豎紙
1270/53-4	〔神宮教会設立方の負債一条償脚方につ き書付〕			綴
1270/53-5	〔書簡〕(山陽の三道の視察を命ぜられ 巡回致すべきにつき)	8 .11	西沢 永井・秦	折紙
1270/53-6	三原神宮分教会開涉始末出仕録	明治14.12.		綴
1270/53-7	〔葛藤件僧侶等より出訴につき応援依 頼状〕	6 .15	村上万之介・浮田真幸 西沢之 介他3名	豎紙
1270/53-10	〔片島・永井帰省の際通知の儀につき 一週間猶予下されたき旨覚〕			折紙
1270/53-12	〔書簡〕(三原分教会創業費一覧表写し 拝贈につき至急約め方御尽力下された き旨)	2 . 3	浮田真幸 永井	罫紙
1270/53-13	〔三原分教会創業費用用途に違い寄付 金等不約につき処分願〕	明治15.12.30	神宮三原分教会副会長心得村上 万之介 神宮教会長藤井稜威	綴
1270/53-14	〔先年分教会設置の節有志の寄付金悉 皆取り纏め相成りたき旨書付〕	明治16. 4 .20	神宮広島教会長藤井稜威代理平 賀主税	折紙
1270/53-15	寄附金残額記			折紙
1270/53-16	三原分教会寄附			切紙
1270/53-17	〔聖諭の大旨書上〕	明治15.12.	宮内卿徳大寺実則	豎紙
1270/54-7	〔社神明細帳取調方心得および書式〕	明治12.		綴

番号	表題	年代	作成	形態
1270/54-9	〔豊田郡諸神社明細書〕			綴
1270/54-11	〔安芸国豊田郡忠海村小丸居神社明細書〕	明治12.9.		綴
1270/54-12	〔巖島神社再興願〕		秦極助他	豎紙
1270/54-14	〔安芸国豊田郡福田浦大乘神社正遷宮産子信幸祈祝所他〕	明治11.9.19		綴
1270/54-15	〔御維新につき神社合併取約朱書入〕			綴
1270/54-16	御尋二付神社有無かゝり書上書	明治3.12.10		綴
2204/5-1	〔書簡〕(開眼供養執行につき)包入り	(天保3)3.18	仏通寺執事 橋本吉兵衛殿	折紙
2204/5-2	請取証文之事 包入り(包表題「寄附収契」)	天保3.3.	仏通寺執事 尾道灰屋橋本吉兵衛殿	豎紙
1186/6	〔仏具図面〕			豎紙
1186/7	注文書(仏具等)	天保6.4.		横半
1883	祇園社屋根替積り書之写	天保7.8.	常称寺	横半
1884	祇園社屋根替入用	天保7.8.	常称寺	横半
1272/1	恵美須大明神御神楽役配楽屋帖	弘化5.3.8	神主国造勘解由	横長
1272/2	例祭礼勤番仮控			横半
1272/3	〔神社祭神・神体・祭日書上〕			綴
1272/4	混神名弁		稜威輯閱・息長廻舎	横半
1272/5	君羊書集			横半
1272/6	忠海八和田氏心頼二附出雲大社・薬師両所江代参道中覚(裏書「出雲参詣雑用帖」)	弘化2.7.26	永井巖源実清	横長
1272/7	宗旨之弁 写	明治11.8.3	永井蔵本	横半
1272/11	祠掌拜命之際諸扣			横半
1272/23	謹遥爰奉願降臨弓箭之太神	嘉永6.10.18	三亭光旨一原(花押) 源繁盈水川 ^①	豎紙
1272/24	〔神主の本分教訓書〕			切紙
1272/28	毎朝神拝記			横半
1272/29	神判記実			横半
1273/3	〔慈観寺直末一件他〕 20点一括,尾道町覚書・願成寺につき覚書・慈観寺直末一件他覚書類	(万延元.~明治13.)	天寧寺周旋方他 村上新蔵他	括
1273/11	当寺調書	嘉永元.9.	備後尾道慈観寺	豎冊
2204/1	一、金五百疋御供物料として讃州琴弾八幡宮御年忘二付栗原や貞助方迄送ル(包表題) 4点一括,包入り,琴弾八幡宮御神忌法会の儀につき書簡他	嘉永4.3.12	(御恵院役者他 橋本吉兵衛)	括
2204/7	〔書簡〕(本山藤津へ発山仕り在場の儀御聞濟候儀につき) 包入り(包表題「慈観寺恵弁様上京二而本山学祭学頭被仰蒙候手紙」)	(嘉永4)4.11	京七条道場中恵弁 灰屋嘉兵衛様	切継紙
2204/21-1	〔書簡〕(宗祖大師御遠忌につき)包2枚入り	(安政5)正.18	大念寺 橋本吉兵衛様	折紙
2204/21-2	〔書簡〕(御開祖御遠忌につき寄附金御備申し上げたき旨)包2枚入り	(安政5)2.27	橋本吉兵衛 大念寺様	切継紙
2205/1	日牌証文(包表題) 2点一括,包入り	(文久2.7.5)	高野山本中院谷総持院 施主橋本吉兵衛殿	括
2205/2	〔書簡〕(実父庄右衛門遺骨寺納致し候につき)包入り	(文久2)7.5	惣持院役僧正覚院 橋本吉兵衛様	切継紙
1269/1	今五瀬宮詫附	慶応2.		綴

橋本家文書(198806) II 家 (宗教・信仰)

番号	表題	年代	作成	形態
1269/4	〔宇賀神祭略法他〕			切継紙
1269/15	〔神官合議所・皇学校維持金等定納証〕	明治15.4.5	豊田郡神官惣代4名・同改正委員3名 議長志能直人	罫紙
1269/18	天満宮御宝前奉供御初穂			罫紙
1269/30	〔やさしき言の葉を得聞かず等々書上〕			罫紙
1269/31	〔「再ヒ水玉老人ノ質問二答」他〕		松田敏定	罫紙
1269/32	引諾尊タマト天怒神々御渡し礼賜共			綴
1269/35	十八年五月廿九日第四号(第三号の書面答書すべき旨殿位)	明治18.5.29		綴
1269/37	神社祭典費支弁及人民氏神祭否ノ義二付伺	明治17.9.27	戸長長谷川多嘉助 広島県令千田貞暁	罫紙
1269/40	〔神社臨席聴衆控〕	明治15.9.		折紙
1269/41	〔大麻初穂料皆能納証書他控〕	明治14.6.		折紙
1269/46	開化千字文			折紙
1269/47	〔書簡〕(此の品御霊前へ御備下されたき旨)			切紙
1269/67	〔部下教導職中宛通達書〕	明治19.2.9	神道広島分局長少教正三上一彦	切紙
1269/69	〔靈祭祀他〕 折紙7・切継紙3	明治19.~同20.		折紙 切継紙
1269/70	復式依囑届	明治20.9.	豊田郡荻路村坂田喜作 神道広島分局長権中教正三上一彦	綴
1269/71	委囑届・改祭届	明治20.6.	豊田郡惣定村 神道広島分局	綴
1269/72	靈祭祀(復祭書類入)			罫紙
1269/73	〔式次第控〕			切継紙
1280	祝杯与〔 〕おほへ簿	明治2.9.		横長
1281	永井繁盈葬祭尊扣簿録	明治3.9.21		横長
1282/1	永井繁盈妻比佐葬儀祭奠簿	明治9.7.6		横長
1282/2	永井哲死去二付 奠録	明治11.12.17		横半
1283	今五瀬大神宮御神託願主簿	明治9.11.2		横長
1285	御神徳并歳申出納録	明治10.1.	永井氏幹事	横長
1284	今五瀬大神宮御神託願主録	明治10.10.23		横長
1286	生田神社御初穂献備姓名帳	明治10.12.	勧誘方	横長
1287	御神徳并出納録	明治11.1.	永井氏幹事	横長
1288	今五瀬社大前御神託姓名簿	明治11.10.12		横長
1290	御神徳并年中入費録	明治12.1.		横長
1289	今五瀬社大前御神託姓名簿	明治12.11.1		横長
1291	御神徳并年中入費録	明治13.1.	永井執事	横長
3308/26	証(本山永統資本奉納請書) 包入り	明治13.10.14	遊会修領軒権大教正卅山実辨㊦ 橋本静娛殿・同吉兵衛殿	折紙
3308/27	支証(永代覚阿東式号令免許) 包入り	明治13.10.14	遊行卅十九世㊦・遊会役者修領軒権大教正卅山実辨㊦ 橋本吉兵衛殿	折紙
1292	今五瀬太神宮御神託願主簿	明治13.10.20		横長
1295	御神徳量納并入費録	明治14.1.	永井執事	横長
1268/1	御被本			切紙
1268/15	〔欽明天皇十三年百濟献釈迦仏全像及経論幡蓋等の条書上〕			罫紙
1268/17	皇典講究所試験科目闡取にて祝詞作文並祭式弁解等を研究ス			綴

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
1268/22	広島県神官取締規約	明治25.7.25	広島県知事鍋島幹	豎冊
1268/23	広島県郷村社神官奉務規則	明治24.7.6	内務大臣	豎紙
1268/24	豊田郡神官取締規則	明治25.7.15	広島県神官取締本所長三上一彦	豎冊
1268/25	神楽人規則	明治25.9.15	広島県神官取締本所長三上一彦	豎冊
1268/26	〔神官取締規則に関する通達写〕	明治25.9.		豎紙
1268/27	〔本所経費全・支所経費割・中部事務取扱費書上〕			豎紙
1268/31	五県連合会規約	明治26.4.		豎紙
1268/32	上地官林復旧願書案	明治26.	戸田村神職神官案・同氏子惣代信徒惣代案 府県知事	豎紙
1268/33	〔別紙の通り本支所より通達につき御出会相成りたき旨通知〕	明治25.12.	大久保俊造	綴
1268/37	例祭二付神輿御供奉納願	明治21.9.9	小泉村氏子惣代原田敬三他4名 忠海警察署長警部三村建太郎	綴
1268/41	〔例祭礼届および例祭につき販し願他〕	明治14.9.~同21.9.		括
1293	今五瀬太神宮御神託願主録	明治14.10.28		横長
1294	今五瀬宮御神託願主録	明治14.11.8		横長
3331/57	親等教導職懲戒規約	明治14.11.	大関克白 編	冊子
1296	御神徳量納并年中入費録	明治15.1.	永井幹事	横長
1297	御神徳量納并年中入費録	明治16.1.	永井氏	横長
1298	今五瀬太神宮御神託願主簿	明治16.10.17		横長
3323/42	神官僧侶問答会広告・神官僧侶問答会組織	明治16.10.	豊田郡釜山村企望発起者菅精, 同郡七宝村児玉政之助 教導職 神官僧侶各位	豎紙
1300	御神徳并年分出納簿	明治17.1.		横長
1299	今五瀬太神宮大前御神託姓名簿	明治17.10.4		横長
1301	御神徳并年分出納簿	明治18.1.	永井執事	横長
1302	今五瀬太神宮大前御神託姓名簿	明治18.10.24		横長
1303	御神徳并年中出納簿	明治19.1.	永井執事	横長
1305	御神徳并年中出納簿	明治20.1.	永井執事	横長
1304	今五瀬太神宮御神託附氏名簿	明治20.11.2		横長
1306	御神徳并年中出納簿	明治21.1.	永井主簿	横長
1307	御神徳并年中出納簿	明治22.1.	永井主簿	横長
1308	御神徳并年中収支録	明治23.1.	永井主簿	横長
1309	明治二十三年度祭礼費扣帳	明治23.		横長
1310	御神徳并年中収支録	明治24.1.	永井主簿	横長
1311	今五瀬太神宮大前託附簿	明治24.10.19		横長
1312	明治二十五年度祭礼費徴収簿	明治25.9.27		横長
1313	御神徳并年中収支録	明治26.1.	永井執事	横長
1314	今五瀬太神宮神託附氏名簿	明治26.10.26		横長
2248	〔墓所請負金受取状他〕	(明治26.10. ~ 明治26.12.)		綴
1315	明治二十九年度収支簿	明治29.	永井執事	横長
1316	明治三十三年三月二十七日仮葬式永井真木登母アサヨ祭資簿	明治33.3.27		横長
3316/97	御隠居御内仏へ安置アリシ御仏体常称寺へ御預ケ二付同寺預り証入(袋表題) 2点一括,袋入り,仏像預り証他	明治35.7.	尾場山常称寺三十七代其阿桑田 栄俊 [㊦] ,証人宇都宮常松 [㊦] 橋 本吉兵衛殿	括

橋本家文書(198806) II 家 (宗教・信仰)

番号	表題	年代	作成	形態
3313/45	〔檀原神宮講社拡張趣旨・規約・事業概要他〕 3点一括	明治45.~大正3.	檀原神宮宮司桑原芳樹	括
3313/52	御届扣へ(浄土寺信徒総代辞退) 封筒付	大正3.9.11	橋本吉兵衛 ^印 浄土寺住職 谷礼剛殿	豎紙
3284	九州西国第三十三番筑前国観世音寺沿革略記	大正5.3.5	石田琳樹	冊子
10205	鈴木大隅雑白文 封筒入り	丁卯10. (明治18.12.17)		切継紙
10397	御願(今般仏教をもって八ヶ総教と致したきにつき)	明治32.12.17	双三郡川西村藤永長丸・岩山逸人 橋本吉兵衛	罫紙
10280	〔天満宮祭礼につき廻状〕	7.28	橋本徳光 永井君他18名	罫紙
10357	註文(毘沙門天・御厨子)	11.1	京都大仏師山口伊織・同勘之丞 備後尾道善勝寺御隠居様	豎紙
10203	〔書簡〕(喜水祈祷につき)	12.		折紙
10204	十八歳(神前御鬮)			横半
10359	家祈祷之覚			豎継紙
10417	本国寺中了覚院内墓所之図			豎紙
10483	〔日牌証文他〕 7点一括,紙縫付,妙法蓮華経観音菩薩普門品第二十五・大般若御札・〔福山城下他寺院覚書〕・万覚帳(雑記帳)他			括
1331	〔書簡〕	2.	赤坂義一郎 永井御伯父	豎紙
3197	〔元祖東漸大師五百五十年忌法事執行につき心得書〕	2.	惣本山役者永養寺他7寺社 備後三原大善寺・極楽寺	切継紙
2204/8-1	〔書簡〕(御注文仰せ付けられ候儀漸く出来上り候につき) 包入り	9.16	坂本屋武兵衛 灰屋嘉兵衛様	切継紙
2204/8-2	〔添簡〕(了覚院様へ御届物につき) 包入り	9.16	坂本屋武兵衛 灰屋嘉兵衛様	切継紙
2204/8-3	御請(書状受取状) 包入り	6.22	了覚院 橋本御氏	豎紙
2233/34	〔慈観寺茲志・料具勘定〕	10.4~10.5		切紙
2847/2	〔書簡〕(旦那中格別の御咎めは無きにつき 前欠)	亥.11.	西江寺 慈観寺旦那中四人殿	切紙
3189	覚(祠堂料受取状)	子.12.22	済法寺 ^印 灰屋長右衛門様	切紙
1276	寺院御触書写			豎冊
1278	〔祝詞〕			綴
1279	〔紙教綱領他〕			豎冊
1332	〔祭礼資金出資割当書付〕			切継紙
1335	御尋二付御祭神記し申候書附		神主永井志麻亮	豎冊
1885	〔祇園社拜所屋根惣置替調〕			綴
1886	〔祇園社玉垣他新物調〕			綴
1887	祇園社屋根替伴懸り覚			綴
1926	御寺参り人名			綴
2251	日蓮上人見読(写)	(文永3.9.14)	日蓮百拜 建長寺方丈大和尚	切継紙
2252	〔初月忌諸入用書付〕			綴
3278	〔橋本荘右衛門徳聰墓石図面・見積書他〕 10点一括		石屋常助	括
3285/1	法泉院様御墓御寸法通り拾歩壱 壱割五歩増シ之図		山根屋源四郎 橋本御氏様	豎紙

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
3285/3	〔五輪塔形状につき覚書〕			豎切紙
3294	御寺参連名控			折紙綴
3299	証(浄土寺後住職選定二付評議決定条 目案) 各1			罫紙綴 罫紙
3307/60	〔日記・書籍目録他〕 13点一括, 日記・書籍目録・書籍注文書・同受取書・漢文・橋本家収支決算勘定書・宮本氏別邸茶事・ 浄土寺後住職選定に関する評議決定事項覚書他			括
3312/35	京都円山長楽寺之図			豎紙
3320/1	醍醐天皇宸翰官弊大社菅崎宮伏敵門勅 額写(包表題) 包入り		菅崎神苑会蔵版 [㊞]	豎紙
3321/10	諷経見届帖并先供扣墓所行			折紙綴
3330/37	〔神社調査項目書上〕			切継紙
3324/13	〔天保新開売却一件書類他〕	享保 8. ~ 昭和 21.		括
	170点一括, 〔豊田郡小泉村湯原神社祠掌永井一郎関係書類〕・〔質屋営業鑑札他〕・〔永井映子家出の儀 等につき書簡類他〕・地所建家売渡証(図面・領収書共)・〔小作料仮徴収帖・疎開跡地に関する通知・ 地目変更願・各種図面他〕・〔橋本吉兵衛所有塩田・宅地・製塩場等の図面〕他			
1271	〔永井一郎関係書類〕 120点一括, 上京諸入用控・神宮要帖・中教院他通達書類・兼務 辞職願・書簡類・俳句短歌漢文他	(文化 5. ~ 明治 30.)	赤坂義一郎他 永井御尊伯様・ 同斎様他	括
1269/2	〔永井一郎関係書類〕 21点一括, 皇典講究会議案・説教届・討論題并弁者姓名他	(明治 6. ~ 明治 18.)	豊田郡本郷村他 神道事務局広 島分局他	括
1269/3	〔永井一郎関係書類〕 49点一括, 代記録扣・地所書入証・履歴書・神官賄料他領収書・ 社寺石高諸入費等算用控他	(嘉永 3. ~ 明治 19.)	永井一郎・高下良平他 副戸長 区村隆次郎他	括
1269/5	〔書簡〕(玉章相渡すべき旨)	3. 20	川崎真澄 永井一郎	切紙
1269/19	〔船積等算用書および領収書〕 各1	明治 20. 7.	西原賀雄 永井一郎, 西原宗蔵 永井一郎	豎紙 切紙
1269/34	〔書簡〕(尊下近況如何に動止靖静なり や否やの旨)	明治 14. 4. 21	井上里美 永井御尊兄	切紙
1269/38	〔領収書〕	明治 15. 7. 15	永井一郎 第三支局	罫紙
1269/39	〔領収書〕	明治 15. 7. 26	忠海田阪儀平 小泉永井一郎	切紙
1269/45	立春御祓		神主永井志摩亮	一紙
1269/63	〔支局・分局納金書〕	明治 16. ~ 同 17.		折紙
1269/64	〔会費割賦金領収書〕	6. 17	有馬俊也 小泉村永井様	折紙
1269/65	〔元利上納預金領収書〕	明治 17. 2.	改正委員秦伝蔵 第三支局, 分 局派出員三上一彦 永井一郎	豎紙
1269/66	〔維持金領収書〕	明治 17. 2. 1	神道事務局派出員菅精 支局詰 永井一郎	豎紙
1269/74	〔書簡〕(国史永々拝借につき御収蔵下 さるべき旨)		永井雅契	切継紙
1269/78	広島県勸業報告号外 穀菜撰種法		小泉村農会 [㊞]	豎紙
1268/3	〔小泉学校教員辞令〕	7. 5	垣井実太郎 永井一郎	切継紙
1268/5	例祭二付神輿行幸願	明治 32. 9. 4	永井一郎 忠海警察署長警部森 田栄	豎紙
1268/16	例祭二付神輿行幸願	明治 22. 9. 5	永井一郎	豎紙
1268/20	〔大急御送金相成りたき旨通達〕	明治 25. 10. 22	大久保	綴
1268/28	〔別紙の通り本支所より通達の分御出 会相成りたき旨通報〕	明治 26. 3.	大久保俊造 永井一郎他 3名	折紙
1268/29	〔本所経費領収仮証〕	明治 26. 3. 30	秦記伝蔵 小泉村永井一郎	豎紙
1268/30	〔本所経費上納記〕	明治 26. 3. 30	永井一郎 神官取締本所長	豎紙
1268/34	〔領収書〕	明治 26. 5. 14	大久保俊造 永井一郎	豎紙

橋本家文書(198806) II 家 (宗教・信仰)

番号	表題	年代	作成	形態
1268/38	例祭二付神輿行幸願	明治21.9.9	祠掌永井一郎他4名 忠海警察署長警部三村建太郎	綴
1268/39	例祭礼届	明治22.9.12	祠掌永井一郎 忠海警察署長警部三村建太郎	罫紙
1268/40	〔届名宛相違のため御認め替え直に本郷へ御出し下されたき旨依頼状〕	(明治21~同22カ.) 9.13	田坂 永井一郎	罫紙
1268/42	〔受領証〕	2.28	永井様	切紙
1268/44	〔永井一郎関係書簡〕 78点一括	(明治3.~明治18.)	垣井実太郎他 永井一郎他	括
1270/12	誓約書	明治16.7.30	永井一郎 西沢之助	罫紙
1270/14	履歴書(永井一郎)	明治8.5.15		綴
1270/23	〔古事記伝御渡下されたき旨依頼状〕	8.16	御文庫方 永井一郎	切紙
1270/25	〔小丸居神社当分兼務任命状〕		永井一郎	切紙
1270/26	〔忠海村八幡神社祠掌任命状〕	明治5.11.22	広島県 永井一郎	切紙
1270/27	〔教院係任命状および勤務内容書〕	明治6.11.17	中教院 永井一郎	切紙
1270/28	〔湯原神社祠掌任命状および他神社祠掌兼務任命状〕	明治7.3.29	広島県 永井一郎	切紙
1270/29	〔神道事務第三支局副長担任任命状〕	明治9.8.10	神道事務局 永井一郎	切紙
1270/30	〔出雲大社協会三等講長任命状〕	明治9.8.31	出雲大社大宮司大教正千家尊福 永井一郎	切紙
1270/31	〔神殿建築寄付金取り纏め周旋掛担任任命状〕	明治10.11.8	神道事務局 永井一郎	切紙
1270/32	〔試験相済み候通知書〕	明治10.12.17	中教院 永井一郎	切紙
1270/33	〔第一試甲号相済み候と見做し切紙送り候旨通知書〕	明治11.4.16	神道事務分局々長浅野忠 永井一郎	罫紙
1270/34	〔神風講社四等教師任命状〕	明治11.11.15	神宮宮司大教正田中頼庸 永井一郎	切紙
1270/35	〔高宮神社祠掌兼務許可状〕	明治12.5.29	広島県 永井一郎	切紙
1270/36	〔本部よりの通達御回達すべき旨通達〕	明治15.8.25	広島教会所庶務係 永井三等教師	罫紙
1270/37	〔祭典係担任任命状〕	明治12.6.8	神宮教院二等教監堀秀成 永井一郎	切紙
1270/38	〔三原分教会創業事務係任命状〕	明治13.2.3	神宮教院 永井一郎	切紙
1270/39	〔三原分教会開設諸事尽力につき感賞状〕	明治13.4.15	神宮教院 永井一郎	切紙
1270/40	〔出雲大社教会副講長任命状〕	明治13.7.30	千家尊紀 永井一郎	切紙
1270/41	〔厳島教会講社社長申談状〕	明治14.2.19	厳島教会 永井一郎	切紙
1270/42	〔神風講社教師長担任任命状〕	明治15.8.21	神宮第十五教区本部教会所 永井一郎	切紙
1270/43	〔神宮教導職社守同盟会幹事諦認状〕	明治16.8.20	神道事務分局 永井一郎	切紙
1270/44	〔客取一領賞与状〕	明治17.3.7	神道事務分局 永井一郎	切紙
1270/45	〔広島鎮台招魂祭祭典官申談状〕	明治17.10.11	神道事務分局 永井一郎	切紙
1270/46	〔広島鎮台招魂祭祭典官申談状〕	明治18.10.10	神道事務分局 永井一郎	切紙
1270/47	〔祠掌職務書〕			切紙
1270/48	〔豊田郡窮民救助として金銭寄付につき褒状〕	明治18.12.1	広島県 永井一郎	切紙
1270/49	〔分所分局寄付金募集員委嘱状〕	明治22.10.25	三上一彦 永井一郎	切紙
1270/50	〔四等司業免状〕	明治25.1.12	久我建通 永井一郎	罫紙
1270/53-2	三原神宮分教会創業費一覧表 包入り	明治15.2.	吉和村浮田真幸 小泉村永井一郎	罫冊

番号	表題	年代	作成	形態
1270/53-3	〔分教会諸費計算帳〕 包入り	明治10.	神宮広島本部 秦記伝蔵・永井一郎	綴
1270/53-8	〔書簡〕(同道伺うべきところ参らざる につき御宥察下されたき旨) 縦紙1・折紙3	7.19	永井一郎・秦記伝蔵 浮田真幸	縦紙 折紙
1270/53-9	〔書簡〕(本日御出頭下されたき旨) 包入り	7.17	浮田真幸 永井一郎	切紙
1270/53-11	〔書簡〕(三原分教会創業費の分御願立 につき)	7.18	藤井 秦記伝蔵・永井一郎	切継紙
1270/54-1	〔安芸国豊田郡小泉村湯原神社明細書〕	明治12.9.	祠掌永井一郎他	綴
1270/54-2	〔安芸国豊田郡浦福田村大乘神社明細 書〕	明治12.9.	祠掌永井一郎・戸長堀田弥一郎	綴
1270/54-3	〔寄附地原由之事他〕	明治8.4.~ 同12.5.9	永井一郎	綴
1270/54-4	〔村社取締規則許可願他〕	明治24.10.22	永井一郎他3名	綴
1270/54-5	〔第九大区五小区小泉村湯原神社天満 宮明細書〕	明治8.7.3	永井一郎	綴
1270/54-6	〔豊田郡小泉村湯原神社明細書〕	明治23.1.11	永井一郎	綴
1270/54-8	〔豊田郡小丸居神社・大乘神社明細書〕	明治10.~同12.9.	永井一郎他	綴
1270/54-10	〔第九大区五小区豊田郡小泉村湯原神 社明細書〕	明治10.3.18	祠掌永井一郎	綴
1270/54-13	〔大乘神社・天満宮宝物古器古文書目 録〕	明治11.9.19~ 同12.7.14	永井一郎他	縦紙
1270/55	故永井之案大人履歴に関する書類(包 紙表題) 16点一括, 永井一郎履歴書・試験終了証書他証書類・訓導補状・権少講義補状他	(明治5.~明治21.)	神祇官・中教院・内務省・広島 県皇典講究分所他 永井一郎	括
3330/40	〔神社費負担につき歎願一件・永井一 郎土族編入関係書類〕 26点一括, 包入り	(明治18.~明治19.)	豊田郡小泉村祠掌永井一郎 広 島県庁御中	括

7. その他 [/ II 家] [解説へ](#)

10414	服忌令	享保7.6.		小横半
1194	御参宮土産賦帳	享保14.9.18	はるやお岩	横長
10415	將軍宣下規式	天明7.4.15		横長
1270/1	〔祝詞〕	元治2.正.4		縦継紙
1270/4	見舞其他			折紙
1334	聞書簿	慶応元.	源家	小横半
1268/8	祝詞講義十一上		淡路国鈴木重胤著	綴
1268/9	〔文徳天皇実録一抜粹写〕			綴
1268/10	宋文天祥正気歌	明治4.正.	森喜山	罫紙
1268/11	稽古千文		永井弥英雄之案源菱湖先生	横半
1268/12	射法正学秘歌		永井威知良	横半
1268/13	恃仁狃恩忘奉上之通			横半
1268/14	人魂夫二復帰スルノ正伝			縦紙
1268/18	四大人靈祭次第	明治3.5.6		綴
1268/19	明治史料纂輯	明治14.1.		横半
1268/21	〔出生簿〕		戸長堀田弥一郎	綴
10291	〔東京伊東屋御止宿料帳・諸領収書綴〕 1冊32通綴	明治20.		綴

橋本家文書(198806) II 家 (その他)

番号	表題	年代	作成	形態
10243	〔書簡〕(女子出産につき命名依頼) 封筒入り	明治34.5.15	香川県木田郡水上大西行礼 橋本静娯	切紙
10232	〔書簡〕(上申方失念につき)	明治34.9.4	帯や 橋本	便箋
10220	〔書簡〕(別府の情況につき) 封筒入り	明治34.9.5	岡烈 橋本吉兵衛	切紙綴
10285	〔開業一周年祝宴開催案内状〕	明治34.9.11	めさまし新聞社長 橋本吉兵衛	厚紙
10248	〔書簡〕(忌明につき礼状) 封筒入り	明治35.2.22	志邨 橋本吉兵衛	折紙
10239	記(旅館代金明細) 封筒入り	(明治30代)	広島市吉川旅館 橋本	罫紙
3314/68	証(種痘済)	明治27.4.9	備後国御調郡尾道町字十四日松井種痘所 橋本吉兵衛妻橋本ケイ,橋本吉兵衛長女橋本トヨ	一紙
161	明治三十年一月二日夜胡小路火災二付書類入 20点一括,袋入り,見舞品到来先覚・当分買物帖・胡小路火災関係地図・手伝人連名扣他	明治29.11.29	橋本	括
53/2-34	命令書写(八幡住右衛門に係る身代限事件につき)	明治31.10.20	天野又兵衛	綴
162	明治三十七年辰二月六日土堂町本町通り植野勘三郎方ヨリ出火同家ヨリ東三戸全焼,半焼式戸,午前二時発火,同六時鎮火又書類入(袋表題) 13点一括,火災見舞状・同礼状・名刺他	明治37.2.6		括
1267/11	明治三十七年二月六日午前二時植野勘三郎方出火二付見舞相送り方角	明治37.2.6		横長
3324/9	〔紀伊半島一周旅行費用収支勘定〕	明治37.11.28		罫紙綴
50/31	〔大火につき見舞状〕 9点一括	(明治41.1.)	児玉弥吉他 橋本吉兵衛	括
163	〔火災見舞状・同礼状・名刺〕 24点一括	(明治41)		括
164	明治四十四年十月十七日夜中浜通り浜ノ小路下手火災二付書類(袋表題) 10点一括,袋入り	明治44.10.		括
165	尾道久保町橋本町一円火災二付書類入(袋表題) 20点一括,袋入り	明治45.3.23		括
166	胡小路角美藤平三郎外三戸火災二付書類入(袋表題) 20点一括,袋入り	大正1.9.26		括
2011	尾道商業会議所定款(議事細則・庶務規則・給与規則)	大正6.7.	尾道商業会議所	罫冊
3288/1	〔封筒〕(表題「広告料」)			封筒
3288/2	〔広告〕	大正6.10.改正	尾道市西久保町本通近藤朝陽堂店主近藤儀右衛門	一紙
3288/3	北京製筆紙各種價目(広告)		大阪市東区安土町松雲堂鹿田静七	一紙
3288/4	御薫物目録(広告)		京都市下長者町室町蚊堂高井十右衛門	一紙
3288/5	御銘茶録並二定価表(広告)	大正8.8.1改正	京都市寺前通二條北銘茶調進所渡辺一保堂茶舗	一紙
3288/6	御銘茶録並二定価表(広告)	大正8.8.1改正	京都市寺前通二條北銘茶調進所渡辺一保堂茶舗	綴紙
3288/7	貨真價実(広告)		本店京都市寺町姉小路宮内省御用達番筆墨老舗熊谷鳩居堂	一紙
3303/2	〔太陽印刷株式会社創立總會通知〕	大正11.8.16		葉書

番号	表題	年代	作成	形態
3310/43	東京市役所認許 大東京全図	昭和7.10.5	報知新聞社編纂	地図
479/8	〔書簡〕(昨日御近火につき見舞状)	1.11	花井貞蔵・多田正〔家カ〕 橋本	切紙
3304/1	〔実竹印・石印・押捺見本〕 括り紐付			切紙
3304/8	〔印判押捺見本〕			豎紙
3304/10	〔書簡〕(愚兄病気の儀につき)	4	宗二郎 尊大人	切継紙
3304/13	〔書簡〕(昨今の時品につき)	2.初3	卓蔵 海鶴老台	切継紙
3304/15	〔書簡〕(依頼状断簡)			切紙
3304/19	〔書簡〕(歳末御祝儀につき)	12.21	行礼 海鶴老台	切継紙
3304/21	〔書簡〕(御在京中御訓戒を賜り候二付礼状)	5.4	岡太郎 橋本尊大人閣下	切継紙
3304/24	〔鳥居万之助他書簡〕 3点一括		鳥居万之助他 橋子純兄他	括
3179	〔書簡〕(御内室手製蒸菓子の謝礼)	2.10	天寧寺隠居月峰 橋本雅友	豎紙
3075	〔書簡〕(旦那様系崎へ御給仕候筈につき)	閏2.9	常屋半兵衛 灰屋唯吉様	切継紙
2982	覚(帷子・染付につき)	3.16	竹三郎 次郎右衛門様	豎紙
2983	覚(絹帷子紋刻につき)	3.16	同竹三郎 はいや次郎右衛門様	豎紙
3200/1	覚(宿泊・食事代銀差上)	4.3	大津や伊八 おのミち弥助様・宗七様・御客様	切継紙
3200/2	覚(宿泊・食事代銀差上)	4.3	大津や伊八 宗七様・御客様	切紙
167	江戸出火(写)	4.16		横長
3220	補气温肺湯(処方箋)	5.6	益寿印	折紙
3158	〔書簡〕(昨日御隠居様へ罷り出廿両申し受け候につき)	5.21	錫や和三郎 御本家橋本御旦那様	切継紙
1110	払帖	丑.5.	橋本氏産所	横半
3305/18	〔書簡〕(在職中の御懇情への礼状)	6.	鉄太郎 橋本老堂	切継紙
2359/1	〔達書〕(細川越中守御前様勇姫出産の旨)	(午)8.6		切継紙
808/2-25	〔書簡〕(不快にて外出致し兼ね候につき) 封筒入り	8.13	山科礼蔵 橋本吉兵衛様	切継紙
3129	〔書簡〕(高木邨方為談出来申さず気の毒につき)	9.9	平賀屋万三郎 小泉邨永井厳守様他	切継紙
160	近火見舞品到来扣へ	9.26~		横長
3215	〔書簡〕(薬箱調整の儀につき)	霜.朔	さかいや喜兵衛 灰屋次郎右衛門様	切継紙
807/21	〔服着令送り状〕	11.11	平三郎 助四郎・専右衛門	切継紙
3073	〔書簡〕(岩松京都へ御上せ遊ばされ候由につき)	11.22	川方前屋幸三郎 灰や長右衛門様	切継紙
3157	小十郎祝言時分之覚書(包表題) 5点一括,包入り	戊.極.5		括
10342	〔書簡〕(結策一件案外の無頼生と相成り気の毒千万につき)	正.28	潜聞 黍巷賢契	切紙
10337	〔書簡〕(長巻五百疋受かぶり候儀につき)	2.2	中西耕石 宮原栗庵先生	切継紙
10249	〔書簡〕(表書の場所につき)	2.11	守田 兵衛 橋本	切継紙
10381	〔書簡〕(御懇話旁粗饗差し上げたきにつき)	2.19	住友吉左衛門 橋本吉兵衛	切継紙
10350	〔書簡〕(御注文の品差上候につき)	2.	潜聞 黍巷賢契	切継紙

橋本家文書(198806) II 家 (その他)

番号	表題	年代	作成	形態
10341	〔書簡〕(西大一件につき)	3.6	池南 黍巷契兄	切継紙
10355	口上(飲中八仙頭御持下され候につき)	清和(4)10.		切紙
10222	〔書簡〕(給費受取につき)	4.26	愛節 橋本先生	切紙
10373	〔大坂・京都滞在中諸経費帳〕	5.6 ~ 同.25		横半
10348	〔書簡〕(当春第一の遺憾東達の儀につき)	5.	潜聞 黍巷賢契	切継紙
10260	〔書簡〕(外国保険会社規則簿拝借願)	6.3	杏俊 橋本尊大人	切継紙
10400	〔書簡〕(御心配相備候段恐入候につき)	6.7	ミヤち忠太郎 くりた御母上様	切継紙
10263	〔書簡〕(御詫申し上げたきにつき)	6.12	橋本	豎紙
10257	〔書簡〕(面談・活版一件につき)	6.14	胖 海星大人	切継紙
10240	〔書簡〕(下命の件再考願) 封筒入り	7.26	小野 太郎 橋本吉兵衛	切継紙
10336	〔書簡〕(知恩院新門前仲ノ町に宮様方 并に諸門人稽古相始め居候につき)	8.20	潜聞 黍巷兄	切継紙
10271	〔書簡〕(贖造手形につき)	8.26	陳興 橋本	切紙
10273	〔書簡〕(中村修一來遊につき)	8.30	松右衛門 橋本大人, 網太 橋 本賢台	切紙・ 切継紙
10221	〔書簡〕(岡崎伊三郎就職・長岡徳三郎 活版印刷につき)	9.1	勝蔵 海星大人	切継紙
10270	〔書簡〕(大阪二百円被害事件問い合わせ)	9.2		切紙
10231	〔書簡〕(伊庭の公判につき)	9.3	豊 橋本賢台	切継紙
10268	〔書簡〕(一万円返納期限につき)	9.6		切紙
10233	〔書簡〕(承諾につき礼状)	9.7	橋本	切紙
10219	〔書簡〕(大坂百三十銀行において大金 引出しにつき)	9.9		切継紙
10267	〔書簡〕(帰国につき)	9.9		罫紙
10234	〔書簡〕(大西祖父二十五廻忌不参につ き詫状)	9.11	橋本吉兵衛 大西行礼	切継紙
10236	〔書簡〕(鮎狩り案内)	9.11	久 橋本	切継紙
10344	〔書簡〕(亀山氏気の毒にて観洲・冠山 父子一緒に悔遣わされ候につき)	9.17	潜聞 黍巷賢契	切継紙
10343	〔書簡〕(去月吊書差出候につき)	10.12	潜聞 黍巷賢契	切継紙
10206	〔書簡〕(暮の向につき)	10.29	六位老介 橋本吉兵衛	切継紙
10345	〔書簡〕(薬師寺御氏京都御屋敷地面の 事仰せ下され候につき)	11.2	潜聞 黍巷賢契	切紙
10388	〔書簡〕(善吉上京中種々御配意預り候 につき)	11.9	三木老母・三木カメ 橋本若旦 那樣	切継紙
10324	〔書簡〕(結構の品贈与につき礼状)	11.12	依景 橋本吉兵衛	切継紙
10384	〔書簡〕(要用の儀にて御暇乞も申し上 げざるにつき)	11.14	内海得治郎 橋本	切継紙
10339	副啓(東灰屋へ伝言につき)	11.15	潜聞 黍巷君	切紙
10391	〔書簡〕(時刻会同仕るべき旨)	11.19	橋源 井君	切継紙
10386	〔書簡〕(粗品進上につき)	11.20	竹塘 橋本海霍大人	切継紙
10398	謹啓(大和に関する件御晰合につき)	11.27	常雲 海鶴大人	切紙
10389	〔書簡〕(御協議申し上げたき儀これあ り候につき)	11.29	伴資健他2名 橋本吉兵衛	切継紙
10382	〔書簡〕(江木知事上京につき)	12.3	伴資健他2名 橋本吉兵衛	切継紙
10380	〔書簡〕(小生多年逆遇に沈候につき)	12.5	山田義之介 橋本尊台	罫紙

番号	表 題	年 代	作 成	形 態
10395	〔書簡〕(今般上京致し候儀につき)	12.13	伴資健他2名 橋本吉兵衛	切継紙
10346	〔書簡〕(アケ貝壺桶御恵につき礼状)	嘉平月(12).16	潜聞 黍巷賢契	切継紙
10385	〔書簡〕(東都より見舞)	12.16	竹中栄 橋本旦那様	切継紙
10387	〔書簡〕(取調の件にて奈良県・大阪府へ出張につき)	12.17	高橋順次郎 橋本老台	切継紙
10390	〔書簡〕(上京仕り御馳走に預り候につき礼状)	12.17	湯節 橋本大人	切継紙
10383	〔書簡〕(滞京中御厚情につき)	12.18	新十郎 橋本	切継紙
10353	〔書簡〕(御拝領物成され候につき)	12.28		切継紙
10323	〔書簡〕(校方まで御来車下されたき旨)	13	知穂 橋本	切継紙
10265	〔書簡〕(活版所上半期決算につき) 封筒入り	16	宇都宮胖蔵 橋本	原稿用紙
10269	〔書簡〕(印刷偽物につき)	25	胖蔵 海星大人	切継紙
10230	〔書簡〕(銅山資金返済期限につき)	28	太吉 尊翁大人	切継紙
10266	〔書簡〕(前活版所員長岡徳三郎辞職広告につき)	29	胖 海星大人	切継紙
10202	御家舗之事		大野宮 吉右衛門	横長
10223	〔書簡〕(新聞事件御高配につき礼状)			切継紙
10252	〔書簡〕(活版所の役員条項につき) 封筒入り		勝蔵 橋本	切継紙
10264	〔書簡〕(来着場所・時刻報知依頼)			切紙
10275	〔書簡〕(逗留勧誘) 封入り		八キ 御旦那様	切継紙
10325	〔書簡〕(御家具一切祝として御寄贈につき礼状 断簡)			切継紙
10328	〔書簡〕(生等一族着浜并に小生無事入京の儀につき 断簡)			切紙
10329	〔書簡〕(仏事に質物御送り下され候につき礼状 断簡)			切継紙
10332	〔書簡〕(聞田氏書状一覧候につき 下書)			罫紙
10333	〔包紙〕		木原春 橋本登代子	包紙
10334	〔断簡〕			切紙 切継紙
10335	〔書簡〕(草稿案じ置候儀につき)		潜聞龍 黍巷老契	切継紙
10338	追啓(筒井氏より薬師寺へ御通達につき)		池南 元路君	切紙
10392	〔書簡〕(懇談会へ御出席につき)		坂風 橋本	切紙
10393	〔書簡〕(約置候時刻につき 断簡) 断簡1片入り			切継紙
10402/6	〔樟脳包紙〕			包紙
10394	〔勘定覚〕			切継紙
10408	諸買物請取証并諸書付入(包紙表題) 3点一括,包入り		保田八十吉他 橋本吉兵衛他	括
10409	〔習字他〕 5点一括			括
10410	〔複写史料〕 6点一括(19枚),覚〔永代御廻向料寄附金受取状〕・〔書簡〕(加藤家御書翰譲状差し上げ申候儀につき)・〔永代上ヶ切寸志銀達書〕・〔年頭の健儀知納達書〕・〔加藤家家譜〕・他		西国寺幹事他	括
10413	六郡村名附			小横半
802	十二月廿三日祝言御悦衆覚	12.23		横長

橋本家文書(198806) III 公職・行政

番号	表題	年代	作成	形態
803	十二月廿三日祝言御見舞衆	12.23		横長
181/30	養胃湯(処方書上)			切紙
1105	〔年中行事之覚〕			横半
1238	杣場通	戌.	杣鳥屋 加登灰屋	横半
1269/17	祝之事			縦紙
1269/20	〔本卦・変卦書控〕			縦紙
1269/21	〔かんしゃくぎん付・からずけの事控〕			折紙
1272/17	人形(紙人形の作り方書上)			切紙
1273/2	〔御輿図面〕			一紙
1336	〔乃生男子女子載寝裁衣等につき覚書〕			折紙
1337	異路羽		源繁盈	縦冊
2092/2	〔夢幻童子・音物到来他〕 折紙3点一括			括
2259/3	〔書簡断簡〕(「幸便二付一書啓上」) 1通は白紙			切紙
3138	〔書簡〕(灰伝殿珍肴御供え仕るよう申 され候由につき)		川千 橋七大兄	切継紙
3204	〔旅宿名前覚書〕			切継紙
3286/4	三都新聞社株式組織趣意書			一紙
3286/21	〔書簡〕(三都新聞社の法人組織への変 更につき)		三都新聞社(尾道市十四日町) 株式会社発起人代表村上英相 Ⓔ 橋本龍一殿	罫紙
3306/74	〔都邑・地域・山河湖沼書上〕			罫紙綴
3306/75	〔石印・陶印押捺見本他〕			切紙
3309/31	〔米国デニング社製噴射機広告〕 封筒入り,厚紙2・冊子1		米国オハイオ州サレム・デニン グ社	洋紙

III 公職・行政 [解説へ](#)

10154	尾道町役人覚	(万治~文化)		縦冊
1273/1	後地村時宗海福寺復建願之書付 控	享保 4.	常称寺了音 町年寄市郎右衛門 他	縦継紙
10418	御定式并御條目添書 全	享保 9.		横半
3156/1	覚(野父三郎左衛門遺言銀他諸銀覚書 写)	未(享保12). 4.	灰屋弥一右衛門 町年寄平三郎 殿	横長仮 綴
3156/2	覚(新銀受取書 写)	享保 6.12.25	おかめ他 はいや弥一右衛門様 他	横長仮 綴
1197	丑年仕出シ前差引算用帖	享保 6.		横長
2687	覚(藤左衛門一家取り続き遣わし候様 仰せ付けられ候につき)	享保 7.7.	天満屋藤左衛門他2名 柳生様	縦継紙
2897	乍恐以書付奉願候口上之覚(元諸国廻 船引請問屋手代正七客方売物引込代銀 不払につき)	享保11.4.	東土堂町灰屋弥一右衛門手代弥 六・同惣四郎 町年寄市郎右衛 門殿他3名	縦継紙
2324	未之二月廿八日被仰出候(年寄次席他 地方役人役替につき仰出書写)	(享保12). 2.28		切紙
148/34	覚(平兵衛方より居宅明け戻すよう申 され候につき)	未(享保12). 3.5	灰屋正七 町年寄平三郎他3名	縦紙
181/9	覚(唐物抜荷御改につき触書)	寅. 7.	会所 町中	縦紙

番号	表題	年代	作成	形態
181/10	覚書(尾道町唐物・葉種・端物商売人上方より取り寄せ候事相止め申すべき旨)	9.19		切継紙
181/11	口上(庄七儀他国客方荷物買込代銀不埒につき)	享保12.4.	灰屋弥右衛門 町年寄平兵衛	豎継紙
181/15	覚書(酒造りその他諸事心得につき)			綴
181/16	覚(仲間衆中へ御預けの分書上)	11.5	松元貞平・盛儀右衛門 年寄弥三右衛門他2名	切継紙
181/18	覚(尾道町唐物・葉種・端物商売人上方より取り寄せ候事相止め申すべき旨)	9.		切継紙
181/21	尾道浦市兵衛船御鉄濡申候二付大坂二而差上候沖船頭仁兵衛口上書之写(端裏表題)	2.26	船頭仁兵衛 御鉄役人	豎紙
2794	[灰屋政治郎御用銀書上他] 6点一括	享保13.~享保16.	庄屋善助他	括
3317/9	[諸書付控]	(宝暦9.)		豎冊
3030	覚(小割鉄代銀借用願)	安永(元)辰.極.25	住屋十助 [㊤] 木綿御改所	切継紙
3317/7	砂寄場絵図 御勘定所江出ルひかへ(袋表題) 5点一括,袋入り	安永10.3.	(町年寄吉兵衛 町年寄本助)	括
149	尾道御用通	天明3.正.	坂出屋武兵衛 後藤	横半
2057/1	巳年町内算用下帖	午.4.16 ~同.同.18		横長
2057/2	巳年別帖			綴
2057/3	巳年分取立			切継紙
2057/4	町用銀出入			綴
2057/5	覚(諸入用算用)	午.4.	伝六	切継紙
2057/6	[貸附銀・諸入用等算用覚]			折紙
2057/7	[借用銀等算用覚]	当巳(文化6.)		折紙
2057/8	覚(諸銀取立)	午.4.	伝六	切継紙
2057/9	[伝六形入用覚]			折紙
3335/2	十歩一銀払預控	文化6.~文化10.	久保町	豎冊
3335/3	町用銀請込差引算用控	文化11.~文政3.		横長
3335/4	文政七申年町内算用下帖	戌(文政9).2.		横長
3335/5	町方下役共勤向改正仕度内御窺頭書	天保4.10.	町庄屋喜三	横長
3335/6	天保十二年丑久保町内算用控帖	天保12.		横長
3335/7	[町算用帳]			横長
3335/8	未年町用算用下帳	申.3.11		横長
3335/9	酉年町内出銀算用帳	酉.		横長
3335/10	戌年町内出銀算用帳	戌.		横長
3335/12	寅年分(町算用帳)			横長
3335/13	諸書帳	天保12.正.	橋本支[配所]	小豎冊
10201	[周蔵殿より役向書類引継書]	文化8.閏2.		切紙
10402	御勘定所御手形筐(木箱表題) 一括,木箱入り			括
10402/1	○覚(永代上ヶ銀受取証文) 包入り(包表題「永代上ヶ銀証文」)	天保12.2.	山下右仲他6名 尾道年寄格灰屋長右衛門	豎紙
10402/2	○御扶持方御奉書老通(包表題) 2点一括,包入り		灰屋次郎右衛門	括

橋本家文書(198806) III 公職・行政

番号	表題	年代	作成	形態
10402/3	○正甫病死二付家督之義願候處是迄之 通り無滞正義江被仰付(包表題) 包入り	文化8.4.		切紙
10402/4	○次郎右衛門信安方七次郎栄光讓戌三 月十五日御免被仰付(包表題) 6点一括,包入り		町御奉行所 町年寄上席橋本吉 兵衛他	括
10402/5	○御扶持方被遣候節御添書(包表題) 3点一括,包入り		御奉行所 灰屋次郎右衛門	括
2503	覚(久保町多葉粉屋勘兵衛等米拵宜し からずにつき叱り申渡)	(文化8)9.	町御奉行所 町年寄本助他3名	切継紙
2598	覚(久保町借家とら追込につき)	酉(文化10)閏11.2	町御奉行所 [㊤] 町年寄へ	切継紙
2328	覚(盗品質物に預り候一件につき裁許 状)	(文化11)6.15	町奉行所印 町年寄吉兵衛他5 名	切紙
2498	覚(新地芝居興行免許申達書)	戌(文化11)7.	町御奉行所 町年寄本助・吉兵 衛・文右衛門	切紙
2053/1	役方取替扣	文化11.12.		横半
2053/2	御城下二おみて御年頭勤方先々扣	文化13.正.7	尾道町年寄吉兵衛	横半
2400	覚(福山町奉行よりの状箱取扱方につ き申達書)	(文化12)3.19	町御奉行所 [㊤] 町年寄本助他2 名	切継紙
2068	役用書類			括
2068/1	○〔町奉行所・町年寄申渡覚〕 22点一括,問尋筋につき申付・他領へ干鯛出店の儀につき書 付・有馬湯治の儀につき申渡他覚	(文化13.~文化14.)	町御奉行所 町年寄,町年寄吉 兵衛	括
2068/2	○〔町年寄宛書簡〕 11点一括,備前屋株の儀につき書簡・家売買借用銀の儀につき 書簡他	(文化13.~文政5.)	曾川平蔵・永田小平太他 町年 寄本助他	括
2068/3-1	○〔口銭売の者共上達書〕	寅.4.	町奉行所	切継紙
2068/3-2	○覚(干鯛商売の儀につき別紙口銭売 人名のほか近方へ買送り出店の類禁 令)	寅.4.27	町奉行所町年寄	切継紙
2576	覚(新地芝居小屋興行免許申渡)	(文政元)5.22	町御奉行所 町年寄本助他3名	切継紙
2056/1	辰年町内算用下帖	巳.3.16		横長
2056/2	覚町用形指引			切継紙
2056/3	辰年文取立書抜	巳.3.	伝六	綴
2056/4	〔貸付銀・諸入用算用覚他〕 6点一括,銀札拝借証文・貸付銀諸入用等算用覚他	(文政2.閏4.他)		括
1882	八幡社為再建町割銀利息之内年々御下 銀差引算用通	文政2.6.	町年寄吉兵衛	横半
2058	文政六未年町内算用下帖 但諸入用・ 家賃地床・十歩壱銀取立ひかへ	文政7.6.		横長
2548	役中受廻文(廻状添書)	(文政7)10.1	月番町年寄吉兵衛 町年寄龜山 元助様他18名	切継紙
3317/4	文政八酉年町内算用下帳 但諸入用家 賃地床十歩壱銀取立ひかへ	戌(文政9)10.		横長
2059	文政九戌年町内算用下帳 但諸入用・ 家賃地床・十歩壱銀取立ひかへ	文政10.5.		横長
2061	丑年町内出銀算用帳・丑年家賃地床年 賦取立帳 横長2・折紙1を一綴	寅(文政13)閏3.6	肝煎平六 橋本様	横長綴
2063	丑年町内算用下帳	寅(文政13)閏3.9~ 同.同.14		横長
2384	廻状(別紙の通り仰せにつき)	(文政13)閏3.	月番町年寄橋本吉兵衛 町年寄 保右衛門様他20名	切継紙
2060	寅年町内算用下帳	卯(天保2カ)2.20~		横長

番号	表題	年代	作成	形態
2157	〔扶持方米渡・扶持方減石の儀書付他〕 26点一括	(天保3.~嘉永元.)	三原蔵奉行他 橋本吉兵衛	括
3336/3	県道府中往還吉津村字榎峠・奈良津出 字大峠道路変換之図 袋入り	嘉永6.9.改		豎紙
3336/4	〔元安橋御高札調替につき触書〕	天保4.3.		豎継紙
3336/5	御屋敷并 貸 絵図	元治元.		豎継紙
3336/6	〔城内屋敷絵図〕			豎継紙
3336/7	〔屋敷絵図〕			豎紙
3336/8	〔橋梁絵図〕			豎紙
3336/9	〔屋敷絵図 断片〕			括
3336/10	〔屋敷絵図〕			豎継紙
2358	〔触書〕(溝口信濃守様御嫡主膳正様と 改名につき)	(天保5.)2.15	町奉行所	切継紙
3317/5	天保五午年御用算用下帖并書類入(袋 表題) 9点一括,袋入り	天保5.		括
2537	〔廻状添書〕 6点一括	(嘉永2.~嘉永3.)	月番町年寄橋本吉兵衛 町年寄 上席頭取龜山元助様他	括
2537/1	○〔廻状添書〕	酉(嘉永2.)7.9	月番町年寄橋本吉兵衛 町年寄 上席頭取龜山元助様他34名	切継紙
2537/2	○廻文(端裏表題)	(嘉永3.)4.26	月番町年寄上席格橋本吉兵衛 町年寄上席頭取龜山元助様他 35名	切継紙
2537/3	○〔廻状添書〕	酉(嘉永2.)7.8	月番町年寄橋本吉兵衛 町年寄 上席頭取龜山元助様他34名	切継紙
2537/4	○〔廻状添書〕	7.8	月番町年寄上席格橋本吉兵衛 町年寄上席格頭取龜山元助様他 36名	切継紙
2537/5	○〔廻状添書〕 紙縫付	(天保7.)4.4	月番町年寄上席橋本吉兵衛 町 年寄龜山元助様他19名	切継紙
2537/6	○〔廻状添書〕	(嘉永3.)7.22	月番町年寄上席格橋本吉兵衛 町年寄上席頭取龜山元助様他 36名	切継紙
145	度々御用銀元居二ノ御下ケ銀仕出し帖 扣	天保7.11.	尾道町年寄藤三郎他2名 木村 幾三郎	豎冊
170	御調郡尾道町酒造減石辻相約候書附	天保8.11.	灰屋吉兵衛他12名 町年寄上 席橋本吉兵衛他2名	豎冊
2360	覚(木村幾三郎郡廻り同格仰せ付けら る旨触書及び廻状) 2点一括	戌(天保9.)9.8	町御奉行所 町年寄,町年寄上 席橋本吉兵衛 町年寄上席龜山 元助様他	括
2360/1	○覚(木村幾三郎郡廻り同格仰せ付け らる旨触書及び廻状)	戌(天保9.)9.8	町御奉行所 町年寄,町年寄上 席橋本吉兵衛 町年寄上席龜山 元助様他9名	切継紙 綴
2360/2	○覚(木村幾三郎郡廻り同格仰せ付け らる旨触書及び廻状)	戌(天保9.)9.8	町御奉行所 町年寄,町年寄上 席橋本吉兵衛 三木屋儀八郎様	切継紙
2204/9	問屋座預り書(包表題) 2点一括,包入り	天保10.正.	西国寺分(町年寄上席龜山元助 他 龜山元助他)	括
2394	〔松平出雲守様御嫡銘之介様御逝去に つき諸事穩便触書廻状〕	亥(天保10.)3.3	町御奉行所 町年寄上席橋本吉 兵衛 三木屋儀八郎様他6名	切継紙
2395	〔美作守様近江守様と改名につき触書 廻状〕 切継紙3通綴	亥(天保10.)3.5	町御奉行所 [㊦] 月番町年寄上席 橋本吉兵衛 町年寄上席龜山元 助様他9名	綴
2375	〔再度質素節儉の儀につき触書廻状〕 切継紙2通綴	(天保10.)3.25	町奉行所 月番町年寄上席橋本 吉兵衛 町年寄上席龜山元助様 他9名, 常称寺他23寺	綴

橋本家文書(198806) III 公職・行政

番号	表題	年代	作成	形態
2357	〔触書〕(松平和泉守様御卒去につき鳴物停止)	(天保10)12.15	町奉行所 町年寄上席橋本吉兵衛 年寄格長右衛門様他8名	切継紙
2396	〔松平和泉守様御卒去につき鳴物停止触書廻状〕	亥(天保10)12.15	町奉行所 月番町年寄上席橋本吉兵衛 常称寺他23寺	切継紙
2225	湊浚銀請渡し〔 〕	弘化元.6.	新開懸り町年寄上席格高橋七郎右衛門	横半
950	当用録	弘化5.正.		横半
2517	〔別紙免許につき通知廻状〕	酉(嘉永2)2.28	月番町年寄橋本吉兵衛 年寄格与頭儀八郎様他5名	切継紙
2547	〔廻状添書〕	酉(嘉永2)10.晦	月番町年寄上席格橋本吉兵衛 町年寄上席頭取龜山元助様他35名	切継紙
3329/8	〔新開関係諸書付控〕	(嘉永2)	町年寄上席格高橋七郎右衛門	竖冊
2327	〔孝養者褒賞につき廻状〕	(嘉永4)2.1	町奉行所・月番町年寄上席格橋本吉兵衛 町年寄上席頭取龜山本助様他36名	切継紙
2361	〔若殿様上総介様と御改名につき触書並びに羽州山県城下にて手疵負わせ候者人相書廻状〕	亥(嘉永4)4.25	町御奉行所 [㊤] 町年寄, 町年寄上席格橋本吉兵衛 町年寄上席頭取龜山元助様他37名	切継紙
2403	〔組頭役等差免につき会所触廻状〕	(嘉永4)4.26	町御奉行所 [㊤] 月番町年寄上席格橋本吉兵衛 町年寄上席頭取龜山元助様他36名	切継紙
2362	覚(尾道町当分引受・勘定奉行諏訪民次郎到着につき触書及び廻状) 切継紙2通綴	亥(嘉永4)6.24	町御奉行所 [㊤] 町年寄, 月番町年寄上席橋本吉兵衛 町年寄上席龜山元助様他9名	綴
10153	問屋座御場所之儀二付奉申上候口演	嘉永4.9.	町年寄連名	竖冊
2368	〔来夏分年頭御礼錢う調へ方につき廻状〕	子(嘉永5)12.23	月番町年寄上席格橋本吉兵衛 町年寄上席頭取龜山元助様他10名	切継紙
2369	〔御省略中年頭御礼錢差し上げ方につき触書廻状〕	子(嘉永5)12.25	町御奉行所 [㊤] 月番町年寄上席格橋本吉兵衛 町年寄上席頭取龜山元助様他10名	切継紙
2529	〔尾道町諸役人任免につき会所触廻状〕 9点一括	(嘉永5.~嘉永7.)	町御奉行所 月番町年寄上席格橋本吉兵衛 年寄格長右衛門様他	括
2529/1	○〔尾道町諸役人任免につき会所触廻状〕	子(嘉永5)12.15	町御奉行所 月番町年寄上席格橋本吉兵衛 年寄格長右衛門様他25名	切継紙
2529/2	○〔尾道町諸役人任命につき会所触廻状〕	丑(嘉永6)9.25	町御奉行所 月番町年寄上席格橋本吉兵衛 年寄格長右衛門様他27名	切継紙
2529/3	○〔穀物方組合頭任免につき会所触〕	丑(嘉永6)8.27	町御奉行所 町年寄	切紙
2529/4	○〔尾道町諸役人任命につき会所触廻状〕	丑(嘉永6)6.1	町御奉行所 月番町年寄上席格橋本吉兵衛 年寄格長右衛門様他27名	切継紙
2529/5	○〔尾道町諸役人任命につき会所触廻状〕	丑(嘉永6)9.25	町御奉行所 月番町年寄上席格橋本吉兵衛 町年寄上席頭取龜山元助様他11名	切継紙
2529/6	○〔穀物組合頭等任免につき会所触廻状〕	亥.3.1	町御奉行所 月番町年寄上席格橋本吉兵衛 常称寺他23寺	切継紙
2529/7	○覚(高橋七郎右衛門新地掛り役差免触書廻状)	(嘉永7)3.24	月番町年寄上席格橋本吉兵衛 町年寄上席頭取龜山元助様他10名	切継紙
2529/8	○〔尾道町諸役人任命につき会所触〕	戌.4.12	町御奉行所 町年寄	切継紙
2529/9	○〔尾道町諸役人任命につき会所触廻状〕	丑(嘉永6)6.1	町御奉行所 月番町年寄上席格橋本吉兵衛 町年寄上席龜山元助様他11名	切継紙

番号	表題	年代	作成	形態
1266/4-1	金預り通 袋入り	嘉永7.10.	橋本吉兵衛 船越	横長
1266/4-2	覚(用意銀受け取り)	午.正.9	町奉行所 橋本吉兵衛	切紙
1266/4-3	[寅・卯上納銀等算用]			切継紙
1266/4-4	金預り通 袋入り	嘉永6.7.	橋本吉兵衛 船越	横長
2364	[夏・年頭御礼につき触書・金銀掛合 分銅改方につき触書廻状]	丑(嘉永6)9.6~ 9.19	月番町年寄上席格橋本吉兵衛 町年寄上席頭取龜山元助様他 11名	切継紙
2367	[鳴物用捨に及ばざる旨触書廻状]	丑(嘉永6)9.22	町御奉行所 [㊦] 月番町年寄上席 格橋本吉兵衛 町年寄上席頭取 龜山元助様他11名	切継紙
2383	[將軍宣下家定様と改名につき触書]	(嘉永6)12.25	町御奉行所	切継紙
2323	[孝養者褒賞につき廻状]	(嘉永7)2.	町奉行所・町年寄上席橋本吉兵 衛 町年寄栗田始太郎様他8名	切継紙
2331	[尾道町住居士居笑吾五人扶持給付の 会所触につき廻状]	(嘉永7)4.8	町奉行所・月番町年寄上席橋本 吉兵衛 町年寄栗田始太郎様他 9名	切継紙
2372	[少将様御不快につき役方の者諸事慎 み方触書廻状] 切継紙2通綴	(安政3)正.20	町御奉行所 [㊦] 町年寄,月番町 年寄上席橋本吉兵衛 町年寄栗 田始太郎様他9名	綴
3052	覚(紫根積入為替願)	安政3.極.25	大吉丸嶋屋弥助 [㊦] (尾道・大吉 丸弥助) 木綿御改所	切紙
3051	覚(小割鉄積入届)	巳(安政4)4.9	嶋屋弥助船 [㊦] (尾道・大吉丸弥 助) 木綿御改所	切紙
2054/1	覚(別家常次郎鍛冶職家業仕らせたき につき願書) 包入り(包表題「鍛冶職仕出証文鍛冶新五郎」)	安政4.11.	仕出し主新五郎・別家常次郎 頭取役伊八・善兵衛	縦継紙
2054/2	覚(十四日町内元抱之家買戻につき書 付)	安政4.11.	永井石見守 十四日町御役方	縦紙
2054/3	覚(銀札拝借証文) 包入り(包表題「上御拝借証文新開置屋中」)	明治2.7.13	冥加銀取立役桜屋伴蔵他10名 町年寄上席橋本吉兵衛	縦継紙
2054/4	[金拝借証文・仕入金借用許可状] 2点一括	(明治3.7.)	桜屋伴蔵他 町年寄上席橋本吉 兵衛他	括
2054/5	乍恐奉歎上口上之覚(鍛冶職難渋につ き拝借銀歎願) 包入り	安政3.12.	鍛冶職惣代大鍛冶屋善兵衛・土 屋伊八 十四日町御役方	縦紙
3049	覚(鉄拝借願)	安政4.12.24	縞屋和助 [㊦] (志満和) 木綿御改 所	切継紙
2528	覚(町年寄龜山継太郎儀本助と改名許 可につき廻状)	(万延元)4.4	町御奉行所 町年寄上席橋本吉 兵衛 町年寄始太郎様他7名	切継紙
2398	[大目付永井主水正等城下止宿・石州 運上銀附出につき触書廻状]	丑(元治元)11.18	町御奉行所 [㊦] 月番町年寄上席 橋本吉兵衛 町年寄栗田始太郎 様他8名	切継紙
1838	御巻紙出入控	慶応2.8.12		横半
10173/1	良社普請入用取替	慶応2.(7.~ 明治1.10.)	町庄屋讓之助	横半
10173/2	[良社普請入用積り書綴]	(慶応2.9.~同3.5.)		綴
10173/3	永井趣法銀当分取替(算用帳共合綴)	慶応2.	町庄屋讓之助	横半
10173	良社普請入用取替并永井趣法銀共(袋 表題)	慶応2.~ (明治1.10.)		括
10192	内密(御膳用酢并御次用共御用聞につ き書簡) 包入り	7.12	林万一 灰屋三郎助	切紙

橋本家文書(198806) III 公職・行政

番号	表題	年代	作成	形態
10481/27	口演書(隠岐守勝手向の儀につき) 包入り	10.		切継紙
10490/1	覚(社人共大勢徒党押訴仕り候一件につき) 紙縫付,括り紐付	11.	寺社奉行共	切継紙
10156	〔尾道町人名鑑 上・中・下〕 「中」は2通			切継紙
10185	〔問屋中買頭役仰せ付けられ候達書〕		町年寄格灰屋次郎右衛門	切紙
10186	〔当用方兼帯仰せ付けられ候達書〕		臨時方問屋座頭取年寄格三郎助	切紙
10187	〔問屋座頭取仰せ付けられ候達書〕		当分問屋座頭取年寄格三郎助	切紙
10188	〔御膳用酢并御次用共御用聞仰せ付けられ候達書〕		尾道 灰屋三郎助	切紙
10189	〔製塩御用掛仰せ付けられ候達書〕		灰屋三郎助	切紙
10190	〔三人扶持下され候書付〕		町年寄格問屋座頭取三郎助	切紙
10191	〔灰屋三郎助の推薦状〕			切紙
10193	〔三郎助への褒美金書付〕			切紙
10194	〔三郎助への褒美金書付〕			切紙
10195	〔三郎助への褒美金書付〕 包紙1枚入り			切紙
10196	〔当分問屋・仲買頭仰せ付けられ候達書〕		年寄格長右衛門	切紙
10197	〔当分問屋座頭取臨時方仰せ付けられ候達書〕		年寄格長右衛門	切紙
10198	〔長右衛門への褒美金書付〕			切紙
10199	〔煙草問屋新株入仰せ付けられ候達書〕		灰屋太吉	切紙
10200	〔組頭半三郎への褒美金書付〕			切紙
10416	〔御用留〕		内山八十良	豎冊
1317	大政官日誌	慶応4.4.		豎冊
1318	太政官日誌	明治4.5.14		豎冊
3313/46	〔旧札場図面〕	(明治5.9)検査		豎紙
50/14	〔営業税法実施摘要〕	明治30.1.	尾道町役場	綴
10406/1	学制改革同志会要綱	明治32.11.	学制改革同志会	切紙
10406/2	〔学制改革同志会要綱送り状〕	明治32.12.5	学制改革同志会委員渡辺洪基他86名	切紙
10406/3	宗教法案の提出に就きて全国の同志者に告ぐ	明治32.12.24	発行兼印刷 中川澣	豎紙
10406/4	〔書簡〕(東京製本合資会社創設につき)	明治32.10.	東京製本合資会社社員大山勉他4名 橋本吉兵衛	切紙
10406/5	東京市街鉄道市有事業・民設事業損益比較表	明治32.10.22	宮本印刷所	豎紙
10406/6	〔書簡〕(貴族院多額納税者議員当選無効に関する弁駁書につき)	明治32.12.15	松村脩平 貴族院議員橋本吉兵衛	豎紙
10406/7	〔東京医療院囑託医員名表〕			切紙
10286	〔記念会開催案内状〕	明治34.8.30	広島偕行社幹事長男爵山口素臣 貴族院議員橋本吉兵衛	厚紙
10407/1	〔書簡〕(広島県書記官転任につき) 封筒入り	8.27	井原昴 橋本吉兵衛	切継紙
10407/2	〔封筒〕			封筒
2022	官庁往復書類(袋表題) 袋入り			括

番号	表題	年代	作成	形態
2022/1	○〔懇談につき農商務省来会依頼状〕・〔東京大正博覧会優待状および優待券〕(各封筒入り) 封筒入り一括	大正 3.5.29(消印)	広島県 橋本吉兵衛(書留親展)	括
2022/2	○〔原籍住所生年月日および経歴位勲等履歴書〕 封筒入り	大正 3.6.17	橋本吉兵衛 内務部長	綴
2022/3	○〔各大臣演説その他事項の印刷物受領書〕 封筒入り,農商務大臣秘書官よりの送り状(縦紙)1通付	大正 3.9.20	橋本吉兵衛 農商務大臣秘書官	切紙
2022/4	○〔尾道市長選挙当選推薦書につき知事より御廻報有りたき旨照会状〕 封筒入り	明治31.6.21	広島県書記官榊原以徳 橋本吉兵衛	罫紙
2022/5	○〔尾道市長候補者として推薦につき履歴書催促状〕 封筒入り	明治31.6.22	元尾道町長横山亮一 十四日町 橋本吉兵衛	罫紙
2022/6	○〔広島県農工銀行設立免許状下付につき通知状〕	明治31.6.21	広島県農工銀行設立委員長榊原以徳 橋本吉兵衛	葉書
2022/7	○〔尾道市所得税調査委員選挙人当選状〕 封筒入り(封筒差出人今田伴吉)	明治31.6.13	広島県知事男爵岩村高俊 橋本吉兵衛	罫紙
2022/8	○広島県農工銀行設立委員会決議要領通知書および設立委員会議案	明治31.6.3	広島県農工銀行設立委員長榊原以徳 設立委員橋本吉兵衛	綴
2022/9	○〔大坂築港公債募集につき応募勧誘状および公債金募集広告〕	明治31.5.20	尾道市役所 橋本吉兵衛	綴
2022/10	○〔陸軍特別大演習につき賜餐の儀伝達状および賜餐場略図・参入証〕・〔広島県物産共進会評議員任命状〕 封筒入り一括	大正 3.11.	広島県知事寺田祐之 黄授章受領者橋本吉兵衛(至急書留親展)	括
2022/11	○〔貴族院多額納税者議員名簿訂正通知状および名簿登録の別紙一葉〕 封筒入り一括	明治30.5.15	広島県知事浅田徳則 橋本吉兵衛(書留至急親展)	括
2022/12	○〔饗饌出欠通知依頼状および返書〕	大正 4.10.31	広島県知事官房主幹 橋本吉兵衛	綴
2022/13	○〔農商務省出頭辞退の旨届書〕	5.31	橋本吉兵衛 農商務大臣官房	切紙
50/9	〔尾道町会第一~九号決議書綴〕	明治31.2.		罫紙綴
3317/8	新地郡未納金一覧表	(明治32カ)	橋本	罫冊
3312/42	明治四十五年五月十五日総選挙得点表	明治45.5.15		一紙
154	十四日吉丁目街路二夜店設置方ノ儀ニツキ願書控 袋入り	大正 4.7.15		綴
2216/1	貴族院多額納税者議員互選名簿	大正 6.	広島県	罫冊
2216/2	貴族院多額納税者議員互選名簿	大正13.	広島県	罫冊
2215	昭和三年二月廿日執行ノ衆議院議員総選挙二関スル参考書在中(封表題) 封入り	昭和 3.2.		括
2215/1-1	○中国新聞尾道号外(衆議院議員開票結果)	昭和 3.2.22	中国新聞社尾道支局	新聞紙
2215/1-2	○備後時事新報号外(「大阪朝日新聞特電衆議院議員四市開票」)	昭和 3.2.21	編輯発行兼印刷人岩本梅太郎	新聞紙
2215/1-3	○吉備公論号外(大阪朝日新聞特電広島・呉市開票結果)	昭和 3.2.21	編輯兼発行人村上ヨシ,印刷人田中原六	新聞紙
2215/1-4	○中国新聞尾道号外(第三区尾道市開票結果)	昭和 3.2.21	中国新聞社尾道支局	新聞紙
2215/2	○山陽日日新聞号外(第三区開票結果)	昭和 3.2.23	編輯兼発行印刷人秋田只夫	新聞紙
2215/3	○大阪朝日新聞号外	昭和 3.2.14	大阪朝日新聞発行所	新聞紙

橋本家文書(198806) III 公職・行政

番号	表題	年代	作成	形態
2215/4	○大阪朝日新聞特別朝刊	昭和3.2.23	大阪朝日新聞発行所	新聞紙
2215/5	○満蒙積極政策の破滅	昭和3.1.27	立憲民政党遊説部	冊子
2215/6	○〔算用日日新聞切抜(「選挙の心得」(一)-(七))他〕		山陽日日新聞社	新聞紙
3317/14	尾道市例規類纂	昭和5.5.10	広島県尾道市役所	簿冊
2688	〔米価高値につき伝馬旅籠・人馬賃銭等増吟取調書,博奕・他所富等制禁触書廻状〕	亥.正.3	町御奉行所 [㊤] 町年寄,月番町年寄上席橋本吉兵衛 町年寄龜山元助様他36名	切継紙
2520	〔三町井数書付につき申達書〕	正.10	桜井直蔵・田中惣蔵 町年寄吉兵衛殿	切紙
2557/1	〔書簡〕(灰屋差紙売買差縫一件につき)	正.10	喜郎九 吉兵衛	切継紙
2557/2	〔書簡〕(大紺屋貞兵衛買米代不払い一件につき)	3.14	三野喜郎九 橋本吉兵衛様他2名	切継紙
2345	〔久保町和七召捕につき申達書〕	正.13	三上幸次郎・児玉茂助 町年寄本助殿・同吉兵衛殿	切紙
2465	〔出勤方申達書〕	正.13	桜井直蔵・田中惣蔵 町年寄本助殿・吉兵衛殿	切紙
3226	〔別紙触書廻状〕 21点一括		月番年寄橋本吉兵衛他 常称寺他	括
3226/1	○〔別紙触書廻状〕	午.6.24	月番年寄橋本吉兵衛 常称寺他23寺社	切継紙
3226/2	○〔別紙触書廻状〕	12.9	月番町年寄橋本吉兵衛 町年寄龜山本助様他9名	切継紙
3226/3	○〔別紙触書廻状〕	7.20	月番町年寄橋本吉兵衛 町年寄栗田始太郎様他8名	切紙
3226/4	○〔別紙触書廻状〕	10.5	町年寄上席橋本吉兵衛 町年寄栗田始太郎様他8名	切紙
3226/5	○〔別紙触書廻状〕	正.27	月番町年寄上席橋本吉兵衛 町年寄栗田始太郎様他9名	切継紙
3226/6	○〔別紙触書廻状〕	正.28	町年寄上席橋本吉兵衛 町年寄栗田始太郎様他9名	切継紙
3226/7	○〔別紙触書添書〕	亥.3.25	町御奉行所 [㊤] 町年寄	切継紙
3226/8	○〔別紙触書添書〕	寅.閏2.4	町御奉行所 [㊤] 町年寄	切継紙
3226/9	○〔別紙触書廻状〕	丑.12.14	月番町年寄橋本吉兵衛 町年寄上席頭取龜山元助様他11名	切継紙
3226/10	○〔別紙触書廻状〕	未.5.22	月番町年寄橋本吉兵衛 町年寄同格与三平様他19名	切継紙
3226/11	○〔別紙触書廻状〕	亥.3.3	月番町年寄上席橋本吉兵衛 町年寄上席龜山元助様他9名	切継紙
3226/12	○〔別紙触書廻状〕	亥.9.13	月番町年寄上席橋本吉兵衛 町年寄上席龜山元助様他9名	切継紙
3226/13	○〔別紙触書廻状〕	戌.6.29	月番町年寄上席橋本吉兵衛 町年寄上席龜山元助様他17名	切継紙
3226/14	○〔別紙触書廻状〕	戌.6.朔	月番町年寄上席橋本吉兵衛 常称寺他23寺社	切継紙
3226/15	○〔別紙触書添書〕	丑.6.3	町御奉行所 [㊤] 町年寄	切継紙
3226/16	○〔別紙触書廻状〕	午.8.9	月番年寄橋本吉兵衛 町年寄同格与三平様他19名	切継紙
3226/17	○〔別紙触書廻状〕	正.13	月番年寄上席橋本吉兵衛 町年寄龜山元助様他10名	切継紙
3226/18	○〔別紙触書廻状〕	丑.12.25	月番町年寄上席格橋本吉兵衛 町年寄上席頭取龜山元助様他11名	切継紙

番号	表題	年代	作成	形態
3226/19	○〔別紙触書廻状〕	未.5.19	町年寄橋本吉兵衛 年寄同格與三平様他19名	切継紙
3226/20	○〔別紙触書添書〕	亥.3.3	町御奉行所 [㊤] 町年寄	切継紙
3226/21	○〔別紙触書廻状〕	丑.6.4	月番町年寄上席格橋本吉兵衛 年寄格長右衛門様他27名	切継紙
2480	〔町年寄并綿座懸り役人中出頭方申達書〕	正.14	桜井直蔵・田中惣蔵 町年寄本助殿・吉兵衛殿	切継紙
2565	覚(奉公人宿請につき触書)	寅.正.14	町御奉行所 町年寄	切継紙
2387	〔札場へ呼出状〕	正.15	串田助右衛門・野村清六 灰屋吉兵衛殿	切紙
2485	覚(永井要蔵等呼出しにつき申達書)	正.19	児玉茂助・田中惣蔵 町年寄本助殿・吉兵衛殿	切紙
2533	〔詰所迄出勤方申達書〕	正.19	野間弥三郎・児玉茂助 町年寄吉兵衛殿	切紙
2453	覚(久保町借家あふら屋儀助等呼出しにつき差出方申達書)	正.21	児玉茂助・野間弥三郎 町年寄本助殿・吉兵衛殿	切紙
2685	〔久保町2名手鎖番付の達書〕	正.21	三上幸次郎・田中惣蔵 町年寄本助殿・同吉兵衛殿	切継紙
2515	〔浄泉寺同宿了応儀城下へ罷り出候につき申達書〕	正.22	野間弥三郎・児玉茂助 町年寄本助殿・吉兵衛殿	切継紙
2668	覚(住屋和助他6名追込差し免しの申渡)	申.正.22	町御奉行所 [㊤] 町年寄本助・同吉兵衛	切継紙
2678	〔出火の儀につき申達〕	正.22	野間弥三郎・児玉茂助 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2066	亥年町内算用下帖	子.正.23		横長
2464	〔書簡〕(新地建物惣辻免許等につき)	正.23	桜井直蔵・田中惣蔵 町年寄吉兵衛殿	切紙
2586	覚(家付諸道具・家賃・作徳書付提出の申達 下書)	正.24	三人 六左衛門様他4名	切継紙
2451	〔久保町小松屋嘉三郎組合之者呼出しにつき取計方申達書〕	正.25	桜井直蔵・田中惣蔵 町年寄本助殿・吉兵衛殿	切紙
2604	〔些銭取り捨て置き候につき申達〕	正.25	桜井直蔵・田中惣蔵 町年寄吉兵衛殿	切紙
2349	〔油方之儀につき呼出状〕	正.26	渡部伝三郎・曾川兵蔵 町年寄本助殿	切継紙
2458	〔呼出状〕	正.26	渡部伝三郎・曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	切紙
2501/1	覚(公儀勘定与頭中・御普請役止宿につき申達書) 添書付	正.26	町御奉行所 町年寄	切紙
2501/2	〔勘定組頭他御領分へ立ち寄り困初見分につき申達書〕	正.		切継紙
2373	〔久保町常福院借家久蔵筆呼出しにつき申達書〕	正.28	三上幸次郎・田中惣蔵 町年寄本助殿・吉兵衛殿	切継紙
2664	覚(吉和屋徳次郎船沖船頭嘉十郎出奔につき)	未.正.29	町御奉行所 [㊤] 町年寄本助・同吉兵衛	切継紙
2353	頭書(久保町左義長飾り物華美につき申渡)	未.正.	町奉行所 [㊤] 町年寄・庄屋江	切継紙
2390	〔別紙達書内密下置方につき申達書〕	卯.正.	町御奉行所 [㊤] 町年寄	切継紙
2588	〔南部大膳太夫様御妾服吉次郎様御同名用捨の触書〕	正.		切継紙
2704	覚(後地村時宗二ノ庵地蔵堂等修覆許可の申渡)	巳.正.	町御奉行所 [㊤] 町年寄吉兵衛	切継紙
3186	覚(御三ノ丸稻荷社へ当町泉屋次右衛門莫蔭奉納調え難きにつき申渡)	亥.正.	町御奉行所 [㊤] 町年寄	切継紙

橋本家文書(198806) III 公職・行政

番号	表題	年代	作成	形態
2701	〔久保町直兵衛法外手荒の儀につき申達書〕 2点一括	2.	桜井直蔵・田中惣蔵 町年寄吉兵衛	括
2701/1	○〔久保町直兵衛法外手荒の儀につき申達書〕	2.2	桜井直蔵・田中惣蔵 町年寄吉兵衛殿	切紙
2701/2	○〔持善院借家直兵衛御手〆置かるべき旨添書〕	2.3	桜井直蔵・田中惣蔵 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2543	〔困い入組合番に仕り候正授院借家七取計方につき申達書〕	2.5	桜井直蔵・田中惣蔵 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2985	覚(油方差縫一件につき示達書)	亥.2.5	町御奉行所 [㊟] 町年寄本助他2名	切継紙
2633	覚(久保町久松他9名問訊筋につき呼出し)	2.6	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
3178	〔常称寺取り繕いの儀につき達書〕	2.6	永田小平太・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2632	覚(久保町助次郎鬮入申すにつき申達)	亥.2.7	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2650	覚(石屋喜右衛門内幸助他8名問訊筋につき呼出状)	亥.2.7	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切紙
2201/36	覚(唐物抜荷并人相改の儀につき触書)	2.8	町御奉行所(奥印)町年寄弥三右衛門他2名 寺社中(31寺社)	綴
2603	覚(8名吟味の旨)	2.8		切継紙
2496	〔久保町府中屋利兵衛借家弥七呼出しにつき申達書〕	2.9	三上幸次郎・田中惣蔵 町年寄本助殿・幸兵衛殿	切紙
257	〔出勤方申達書〕	2.9	錦織弥源太・永田小平次 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2584	〔書簡〕(御手元酒造家につき御聞合せ)	2.9	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛様	切継紙
3061	覚(殿様御帰国の節掛日御振替につき)	亥.2.9	町御奉行所 [㊟] 町年寄へ	切継紙
2455	覚(久保町寿屋伊兵衛借屋丹蔵呼出しにつき差出方申達書)	亥.2.10	町奉行所 町年寄吉兵衛	切紙
2495	〔書面差出方につき申達書〕	2.12	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛	切紙
2553	覚(石屋勘郎弟子庄兵衛等呼出しにつき申達書)	亥.2.12	町御奉行所 町年寄吉兵衛	切継紙
2597	〔喧嘩につき書付差し出すべき旨申達〕	2.13	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2467	〔海龍寺呼出しにつき取計方申達書〕	2.14	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切紙
2975	覚(京都薬種売捌一件につき申し聞かせ)	亥.2.15	町御奉行所 [㊟]	切継紙
2549	〔正授院借家七取しらへ方申達書〕	2.17	桜井直蔵他 町年寄吉兵衛殿	切紙
2644	〔正授院借家源助倅和七問尋につき呼出状〕	2.22	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2386	〔書簡〕(山屋嘉兵衛召喚・猶兵衛狼藉一条につき)	2.23	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切継紙
3196/1	覚(後地村常称寺祇園社へ石玉垣寄進等の願聞き届けの申渡)	亥.5.25	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
3196/2	〔書簡〕(御面談申したき旨)	2.24	渡辺伝三郎・曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	切紙
2550	覚(月行事役交替につき伺書)・〔許可書〕	丑.2./丑.2.25	町年寄吉兵衛・町御奉行所	切継紙
2602	覚(久保町幸助他9名問訊につき差し出すべき旨)	亥.2.25	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙

番号	表題	年代	作成	形態
2506	覚(三成屋伊兵衛等藤三郎倅五郎松を 召し連れ阿州へ差遣し方につき申達 書)	亥. 2. 26	町御奉行所 町年寄吉兵衛	切継紙
2420	[遊所冥加銀書付差出方申達書]	2. 27	渡部伝三郎・曾川兵蔵 町年寄 吉兵衛殿	切継紙
2474	[出頭方申達書]	2. 27	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄 吉兵衛殿	切紙
2348	[後地村佐七儀狼藉一件等につき書付 差出方申達書]	2. 28	渡部伝三郎・曾川兵蔵 町年寄 吉兵衛殿	切継紙
3009	覚(小割鉄代金借用願)	巳. 2. 28	住屋十助 [㊤] 木綿御改所	切紙
3184/1	覚(後地村福善寺祖師法事聞き届けの 申渡)	未. 2.	町御奉行所 [㊤] 町年寄本助・同 吉兵衛	切紙
3184/2	覚(後地村浄泉寺祖師法事聞き届けの 申渡)	未. 2.	町御奉行所 [㊤] 町年寄本助・同 吉兵衛江	切紙
2614	人相書	閏2.		切継紙
2523	[久保町文助等呼出しにつき取計方申 達書]	3. 5	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄 本助殿・吉兵衛殿	切継紙
2305	借宅帯屋平兵衛私抱家明渡不申候二付 申上ル書附(端裏表題)	未. 3. 6	向嶋干浜灰屋次郎左衛門 [㊤] 町 年寄平三郎殿他3名	縦継紙
2532	覚(塩屋小路好兵衛等組合預け方申達 書)	3. 6	三上幸次郎・児玉茂助 町年寄 本助殿・吉兵衛殿	切継紙
2938/1	[酒造株の他銘酒商売の者人名書付差 出しの達書]	3. 6	渡部伝三郎・曾川兵蔵 町年寄 吉兵衛殿	切継紙
2938/2	[別分隠願書につき書付]	3. 14	帖元 吉兵衛殿	切紙
2971	覚(小割鉄代銀拝借願)	巳. 3. 6	大吉丸嶋屋弥助 [㊤] (尾道・木吉 丸弥助) 諸品御役所	切紙
2456	[肝煎政兵衛等呼出しにつき取計方申 達書]	3. 7	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄 本助殿・吉兵衛殿	切紙
2502	覚(殿様尾道御止宿につき触書)	申. 3. 7	町御奉行所 町年寄	切継紙
2469	[出頭方申達書]	3. 9	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄 本助殿・吉兵衛殿	切紙
2654	覚(久保町儀兵衛入牢につき申達)	3. 9	田中惣蔵・児玉茂助 町年寄本 助殿・同吉兵衛殿	切継紙
2450	覚(和七五人組等呼出しにつき取計方 申達書)	3. 10	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄 本助殿・吉兵衛殿	切継紙
2562	覚(殿様御止宿につき栗原屋与一等御 目通り申達書)	辰. 3. 12	町御奉行所 町年寄	切継紙
2330	覚(才覚銀・割符銀取立用意につき示 達書)	亥. 3. 13	年寄彦右衛門 灰屋専右衛門殿	切紙
2365	[栗原屋五郎右衛門貸家儀助追込御免 申達書]	3. 14	立川色次・世良喜平太 町年寄 上席橋本吉兵衛殿他2名	切継紙
2607	覚(久保町中嶋屋善兵衛銀札盗難につ き申達)	寅. 3. 14	町御奉行所 [㊤] 町年寄吉兵衛	切継紙
2615	[沼田屋利之助弟与兵衛召捕につき申 達]	3. 14	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄 吉兵衛殿	切継紙
2676	[ぬりや貞兵衛組合預け申達書]	3. 14	三上幸次郎・児玉茂助 町年寄 本助殿・同吉兵衛殿	切紙
2457	[別紙につき添書]	3. 16	帖元 町年寄吉兵衛殿	切紙
2706	覚(天満宮修覆許可の申渡)	未. 3. 18	町御奉行所 [㊤] 町年寄本助・同 吉兵衛	切継紙
2468	[金光屋三平借家徳兵衛等呼出しにつ き取計方申達書]	3. 20	三上幸次郎・野間弥三郎 町年 寄本助殿・吉兵衛殿	切継紙
2927	[保命酒売用願書の内類商売差留の儀 等につき申達書] 2点一括		桜井直蔵他 町年寄吉兵衛	括

橋本家文書(198806) III 公職・行政

番号	表題	年代	作成	形態
2927/1	○〔保命酒売用願書の内類商売差留の儀につき申達書〕	3.20	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2927/2	○〔保命酒事につき御尋申す書付〕	7.22	桜井直蔵 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2618/1	〔久保町九兵衛親要吉口上書入用につき取り計らい申達〕	3.21	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2618/2	〔久保町九兵衛出奔申し出につき取り計らい申達〕	10.13	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2634	〔儀右衛門書付差し出さざるにつき申入書〕	3.22	錦織弥源太・曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	切紙
139	子年町内算用下帳	丑.3.23		横長
2484	〔正念寺本堂修復一件につき申達書〕	3.23	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2558	〔臨時御用出精相勤め候につき褒美金下げ渡し方会所触廻状〕	丑.3.23	町奉行所 月番町年寄上席格橋本吉兵衛 年寄格長右衛門様他26名	切継紙
2691	〔人置方調べの儀につき書付〕	3.23	帳元 町年寄御三人中	切紙
3023	〔商過料銭支払につき達書〕	3.24	児玉茂助・柳蔵 町年寄吉兵衛殿・同保右衛門殿	切継紙
3210	覚(後地村浄泉寺住持恵照京都本願寺へ罷り越し願聞き届けの申渡)	亥.3.24	町御奉行所 [㊤] 町年寄吉兵衛	切紙
3063	〔近来条約済み国々の者御府内居留につき往来時の心得達書〕	申.3.29	町御奉行所 町年寄	切継紙
2316	口演(塩浜新規之儀につき)	卯.3.		切紙
2336/1	〔触書取計につき申達書〕	3.	児玉茂助・田中惣蔵 町年寄本助殿・同吉兵衛殿	切紙
2336/2	〔触書添書〕	西.10.晦	町奉行所 [㊤] 町年寄	切紙
2641	〔寺社町中への御触書添書〕	未.3.	町御奉行所 [㊤] 町年寄	切継紙
3006	御書出し写覚(松永村・新市等へ干鰯出店・買送り等致し候儀につき達書写)	寅.3.	町御奉行所 町年寄	切継紙
3190	覚(後地村福善寺玄関修復聞き届けの申渡)	亥.3.	町御奉行所 [㊤] 町年寄吉兵衛	切紙
2563/1	覚(綿座印鑑一枚引替願書)	卯.4.	房路御番所 町御奉行所	切紙
2563/2	〔綿座印鑑引替につき調べ方申達書〕	卯.4.4	町御奉行所 町年寄本助・吉兵衛	切継紙
2611	〔他行者につき申合せ書〕	4.4	錦織弥源太・永田小平太 町年寄本助殿・同吉兵衛殿	切継紙
2534	〔久保町ぬり屋貞兵衛呼出しにつき申達書〕	4.7	三上幸次郎・田中惣蔵 町年寄本助殿・吉兵衛殿	切継紙
2851	覚(後地村西江寺盗まれ物につき達書)	亥.4.11	町御奉行所 [㊤] 町年寄吉兵衛	切紙
2642	〔久保町嘉七困入につき申達〕	4.14	三上幸次郎・児玉茂助 町年寄本助殿・同吉兵衛殿	切継紙
2489	〔弥右衛門・兵作和解につき申達書〕	4.15	錦織弥源太・曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	切紙
2560	写(津国屋太郎左衛門代等へ示し方につき申達書)	4.15	田永格兵衛	切継紙
3256	〔書簡〕(別紙の通り取り計らわれるべき旨)	4.19	田中惣蔵・錦織弥源太 町年寄本助殿・同文右衛門殿	切継紙
2449	覚(久保町河内屋清七呼出しにつき召連方申達書)	4.20	野間柳蔵・児玉茂助 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2519	〔浄泉寺円了応等呼出しにつき申達書〕	4.20	三上幸次郎・野間弥三郎 町年寄本助殿・吉兵衛殿	切紙
2536	覚(新地芝居小屋興行免許)	亥.4.20	町御奉行所 町年寄	切継紙

番号	表題	年代	作成	形態
3014	口演(諸方上米値段引立につき当町値段御触願)	西. 4. 20	組合頭重助・儀右衛門	切継紙
2490	[常称寺近情聞合方につき申達書]	4. 21	錦織弥源太・曾川兵蔵 町年寄 吉兵衛殿	切紙
3170	覚(遊行上人当地へ罷り越すにつき申渡)	亥. 4. 21	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切紙
2566	[三之丸稻荷社祈祷につき御札納め方達書]	4. 22		豎紙
2452	[浄泉寺同宿了応呼出しにつき取計方示達書]	4. 23	三上幸次郎・野間弥三郎 町年寄 本助殿・吉兵衛殿	切紙
2796	覚(当町永代御用銀寸志銀上納差延につき聞き届けの達書)	午. 4. 23	町御奉行所 [㊟] 町年寄	切継紙
2472	[常称寺境内祇園社取繕につき願書差出方申達書]	4. 24	錦織弥源太・渡部伝三郎 町年寄 吉兵衛殿	切継紙
2567	[大紺屋保右衛門呼出しにつき申達書]	4. 25	錦織弥源太・渡部伝三郎 町年寄 本助殿・文右衛門殿	切紙
2624	覚(久保町むめ他3名申渡す儀につき呼出し)	亥. 4. 25	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2646	[寺社町中への御触書添書]	戌. 4. 25	町御奉行所 [㊟] 町年寄	切継紙
2512	[大紺屋深右衛門呼出しにつき申達書]	4. 26	錦織弥源太・渡部伝三郎 町年寄 吉兵衛殿・文右衛門殿	切紙
2583	覚(久保町池之上源兵衛呼出しにつき申達書)	4. 26	町御奉行所 町年寄吉兵衛	切紙
2703	覚(後地村西郷寺未水の庵門修覆許可の申渡)	亥. 4. 26	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
3172	[御奉行衆見分の節町方支配の寺院迎送の儀につき達書]	4. 26	錦織弥源太・曾川兵蔵 町年寄 吉兵衛殿	切継紙
2481	[勤番所出頭方申達書]	4. 晦	三上幸次郎・野間弥三郎 灰屋 吉兵衛殿	切紙
142	町内入用出銀覚	申. 4.	肝煎平六 角灰屋	横長
2610	覚(盗物申し出聞き届けにつき)	亥. 4.	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2667	覚(麦作取込時分の火用心につき触書)	丑. 4.	町御奉行所 [㊟] 町年寄	切継紙
2686/1	覚(富蔵盗賊相働き候につき追払申渡)	亥. 4.	町御奉行所 [㊟] 町年寄	切紙
2686/2	覚(久保町桜盗賊富蔵の羽織質物に置き遣わずにつき)	亥. 4.	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2686/3	覚(政吉盗賊富蔵と付き合い候につき追払申渡)	亥. 4.	町御奉行所 [㊟] 町年寄	切継紙
2686/4	覚(泉屋保兵衛盗賊富蔵所持品質物に置き候につき)	亥. 4.	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2686/5	覚(盗賊富蔵の盗品質物に置き候につき)	亥. 4.	町御奉行所 [㊟]	切継紙
3180	覚(普請諸入用勘定)	戌. 4.	十四日町 久保町	切継紙
3317/2	御用御書面等御請通	西. 4. ~ 戌. 4.	町年寄吉兵衛 [㊟] 関本権之助様 他2名	横半
2542/1	[書簡](別紙差し上げ候につき)	閏4.26	割庄屋九右衛門 町年寄橋本吉 兵衛様	切紙
2542/2	口演(封書差戻しの訳合につき)	閏4.26	九右衛門 橋本吉兵衛様	切継紙
2542/3	[書簡](再応御歎申し上げ候一件につき)	11.15	割庄屋九右衛門 尾道町年寄橋 本吉兵衛様	切継紙
2514	覚(久保町石屋八三郎倅勘蔵等呼出し状)	亥. 5. 1	町御奉行所 町年寄吉兵衛	切紙
2444	[出頭方申達書]	5. 2	田中惣蔵・錦織弥源太 町年寄 本助殿・吉兵衛殿	切継紙

橋本家文書(198806) III 公職・行政

番号	表題	年代	作成	形態
2658	覚(富吉屋又兵衛他6名呼出状)	亥.5.2	町御奉行所 [㊟] 町年寄	切紙
2715	覚(麦作取込の時節につきくわえきせる禁止の触書)	亥.5.2	町御奉行所 [㊟] 町年寄	切紙
2552	[別紙御役一件につき願書]	5.5	組頭猪右衛門 町年寄吉兵衛様	切紙
2342	[触書](徳川兵部卿廉中逝去につき鳴物停止)	5.7		縦紙
2526	[本紙差出方申達書]	5.8	錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切紙
2545	[年行司彦助呼出しにつき申達書]	5.8	桜井直蔵・錦織弥源太・渡部伝三郎 町年寄吉兵衛殿	切紙
2657	覚(盗賊三五郎出浮の申渡)	5.8	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切紙
3216	[書簡](他所医師逗留相成らざる儀につき達書)	5.8	錦織弥源太・曾川兵蔵 町年寄本助殿他2名	切紙
2643	覚(久保町儀兵衛追込差し免しの申渡)	亥.5.9	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切紙
3199	覚(江波下りの芝居興行の願并に諸入用拝借銀の儀聞き届けの達書)	丑.5.10	町御奉行所 [㊟] 町年寄本助他4名	切紙
2575	[止宿御見分につき申達書]	5.14	錦織弥源太・曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	切紙
2653	覚(岩兵衛・貞兵衛芝居にて喧嘩につき申達)	5.15	野間弥三郎・児玉茂助 町年寄本助殿・同吉兵衛殿	切紙
2333	[岩兵衛中屋敷へ差渡一件につき申達書] 3点一括		野間弥三郎・児玉茂助他 町年寄本助・吉兵衛他	括
2333/1	○覚(岩兵衛・貞兵衛しらへ所へ差出につき申達書)	5.16	野間弥三郎・児玉茂助 町年寄本助・吉兵衛殿	切紙
2333/2	○覚(岩兵衛中屋敷へ差渡につき申達書)	5.20	野間弥三郎・児玉茂助 町年寄本助・吉兵衛	切紙
2333/3	○[岩兵衛一件書付差出につき申達書]	9.7	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛	切紙
3068	覚(殿様御帰国につき当町御掛け日申付)	5.17		切紙
2409	[書簡](治定の所申達方につき)	5.18	錦織弥源太・曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	切紙
2475	[当所牢明き居候分村役人へ駈合方申達書]	5.18	錦織弥源太・曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	切紙
2544	[書簡](鞆奉行所駈合振りにつき)	5.18	灰屋真十郎 灰屋得治郎様	切紙
2417	[天満屋儀兵衛兄弟譲地所論一件につき申達書]	5.19	錦織弥源太・曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	切紙
3065	覚(殿様当町御止宿につき心得方達書)	未.5.19	町御奉行所 [㊟] 町年寄	切紙
2454	覚(久保町藤吉父幸八呼出しにつき申渡)	寅.5.20	町奉行所 町年寄吉兵衛	切紙
2630	[他行の節箱釣燈等持たせ候儀につき申達]	5.20	錦織弥源太・曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	切紙
2659	[広島城下御門夜中閉じ候儀につき触書] 添書付	(未).5.20	町御奉行所 [㊟] 町年寄	切紙
2356	[書簡](芝居願書免許の宛名につき)	5.21	錦織弥源太・曾川兵蔵 町年寄本助殿・同吉兵衛殿	切紙
2393	[常称寺弟子等勤番所差出方申達書] 3点一括		錦織弥源太・曾川兵蔵他 町年寄吉兵衛他	括
2393/1	○[常称寺歸寺一件書付差し出しにつき取り計らい方申達書]	5.23	錦織弥源太・曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	切紙
2393/2	○[常称寺勤番所へ出頭方につき申達書]	6.2	三上幸次郎・錦織弥源太 町年寄本助殿・吉兵衛殿	切紙

番号	表題	年代	作成	形態
2393/3	○〔常称寺弟子三人等勤番所へ差出方申達書〕	6.3	三上幸次郎・錦織弥源太 町年寄本助殿・吉兵衛殿	切紙
2463	覚(久保町石屋勘蔵等呼出しにつき申達書)	亥.5.23	町御奉行所 町年寄	切継紙
3207	覚(浄泉寺へ豊前国教順寺住持逗留願聞き届けの申渡)	辰.5.26	町御奉行所 [㊤] 町年寄吉兵衛	切継紙
2660	覚(町庄屋亮三追込差し免しの申渡)	丑.5.27	町御奉行所 [㊤] 町年寄	切継紙
2326/1	覚(博奕道具に似寄の品物売買禁止の触書)	戌.5.	町奉行所印 町年寄	切継紙
2326/2	覚(博奕道具に似寄の品物売買禁止の旨)		御所あがや十兵衛他	切継紙
3066	覚(殿様御泊りの節・天下送り御用の節につき達書)	未.5.15	町御奉行所 [㊤] 町年寄	切継紙
3067	覚(大守様御通行につき諸色買物代銀御払の儀触書廻状)	未.5.	会所 町中江,月番年寄橋本吉兵衛 年寄同格與三平様他19名	切継紙
2397	〔徳川刑部卿様御逝去につき諸事穩便触書〕	戌.6.1	町御奉行所	切紙
2600	覚(久保町亀蔵他2名追込差免し候につき)	丑.6.3	町御奉行所 [㊤] 町年寄吉兵衛	切紙
3187	覚(三原観音寺住持後地村西郷寺へ転住聞き届けの申渡)	辰.6.3	町御奉行所 [㊤] 町年寄	切継紙
2608	覚(石屋勘蔵差し免しにつき申達)	寅.6.4	町御奉行所 [㊤] 町年寄吉兵衛	切紙
2637	〔いつみや保兵衛御城下吟味呼出しの儀につき申達〕	6.4	桜井直蔵・渡部伝三郎 町年寄吉兵衛殿	切継紙
3007	覚(白砂糖代金借用願)	巳.6.5	蒟蒻屋文助 [㊤] (大福丸文助船) 木綿御改所	切継紙
2510	〔秤改の儀につき申達書〕	6.7	三上幸次郎・錦織弥源太 町年寄本助殿・吉兵衛殿	切紙
2378	〔尾道町奉行城下へ出立につき申達書〕	6.9	三上幸次郎・錦織弥源太 町年寄本助殿・同吉兵衛殿	切紙
2325	〔触書添書〕(差し支えの節は様子申し聞かざるべき旨)	6.12	帖元 千右衛門殿	切継紙
2656	口上(祇園社祭礼中子供舞さらえ仕りたき旨)	酉.6.12	町年寄橋本吉兵衛	切紙
2538	覚(与頭八兵衛忌中出勤免許)	亥.6.13	町御奉行所 町年寄吉兵衛	切継紙
2410	〔新地辺一件につき出勤方申達書〕	6.14	錦織弥源太・永田小平太 組頭同格八兵衛殿	切紙
2707	〔新池一件につき申達書〕	6.14	錦織弥源太・永田小平太 与頭同格八兵衛	切継紙
3062	〔殿様御発駕のところ今暫く御在国御保養につき触書廻状〕	戌.6.14~6.15	町御奉行所 [㊤] 町年寄,月番・町年寄上席橋本吉兵衛 町年寄上席亀山元助様他19名	切継紙 綴
2559	〔書簡〕(相談依頼)	6.15	笠 作右衛門 橋 吉兵衛様	切紙
2374	覚(木村幾三郎郡廻り本役仰せ付けらるにつき触書廻状)	亥.6.16	町御奉行所 町年寄上席橋本吉兵衛 常称寺他23寺	切継紙
2381	〔新地拝借銀につき申達書〕	6.16	錦織弥源太・永田小平太 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2508	〔出勤方申達書〕	6.16	錦織弥源太・永田小平太 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2581	覚(高須屋勘兵衛下人金助呼出しにつき申達書)	亥.6.16	町御奉行所 町年寄吉兵衛	切紙
2627	覚(久保町魚屋清右衛門手代他2名問訊筋につき呼出し)	6.18	児玉茂助・村田柳蔵 町年寄本助殿・同吉兵衛殿	切継紙
2551	〔奉行勤番所へ着き候につき申達書〕	6.19	錦織弥源太 町年寄本助殿・吉兵衛殿	切継紙

橋本家文書(198806) III 公職・行政

番号	表題	年代	作成	形態
3208	〔鳴物停止触書〕	6.19		豎紙
2578	〔金光屋三平等呼出しにつき申達書〕	6.20	桜井直蔵・渡部伝三郎 町庄屋 吉兵衛殿	切継紙
2382	〔細川越中守様御卒去につき諸事穩便触書〕	申.6.21	町御奉行所 [㊦] 町年寄	切継紙
3261	〔久保町町内限り割合申し付くべき儀書付〕	子.6.21	町御奉行所 [㊦]	切紙
2564	覚(札幌詰小廻り紋兵衛につき申達書)	午.6.22	野間弥三郎・児玉茂助 町年寄 本助殿・吉兵衛殿	切紙
2700	〔久保町儀兵衛法外の儀につき申達書〕	6.23	三上幸次郎・田中惣蔵 町年寄 本助殿・同吉兵衛殿	切継紙
2606	覚(灰屋吉兵衛借家儀兵衛法外手荒の儀につき急度叱り申す申達)	未.6.24	町御奉行所 [㊦] 町年寄本助・同 吉兵衛江	切継紙
2385	覚(久保町正枝院借家源助倅和七呼出しにつき申達書)	6.25	野間弥三郎・児玉茂助 町年寄 本助殿・吉兵衛殿	切継紙
2525	〔川崎屋八兵衛勤番所呼出し方申達書〕	6.26	野間弥三郎・児玉茂助 町年寄 本助殿・吉兵衛殿	切継紙
2671	覚(久保町小戸屋七兵衛等吟味筋につき)	6.26	野間弥三郎・児玉茂助 町年寄 本助殿・同吉兵衛殿	切継紙
2574	〔奉行所血忌中につき心得方通達〕	6.29	曾川兵蔵・国司庄次郎 町年寄 本助殿他2名	切紙
3188	覚(金比羅社石橋寺脇へ石玉垣建立聞き届けの申渡)	6.29	町御奉行所 [㊦] 町年寄本助・同 吉兵衛	切紙
2347	〔江戸御屋敷類焼につき御用銀仰せつけられ候一件書付写〕	6.		切継紙
2500	〔脇坂中務大輔殿通行の節心得につき触書〕	未.6.	町御奉行所 町年寄・同庄屋共	切継紙
2504	覚(宮島市立等につき触書)	未.6./未.9.	町御奉行所 町年寄	切継紙
2666	〔井上与兵衛人相書〕	未.6.		切継紙
3159	乍恐口上之覚(福善寺借家幸吉家内不埒筋につき)	子.6.	久保町福善寺借家幸吉与合・同 かし屋儀助 [㊦] 他3名 町年寄吉 兵衛殿他3名	豎継紙
3201	覚(天満宮祭礼につき町中御幸願聞き届けの申渡)	亥.6.	町御奉行所 [㊦] 町年寄吉兵衛へ	切紙
2492	〔紙包状箱常称寺へ差遣につき申達書〕	7.1	曾川兵蔵・国司庄次郎 町年寄 吉兵衛殿	切紙
2651	覚(札幌定詰小者紋兵衛家財等封印につき申達)	7.2	野間弥三郎・児玉茂助 町年寄 本助殿・同吉兵衛殿	切継紙
2424	〔書簡〕(新義冥加銀取方の儀につき)	7.3	錦織弥源太・永田小平太 町年 寄吉兵衛殿	切継紙
2471	〔常称寺へ旅僧無願にて逗留一件につき申達書〕	7.4	曾川兵蔵・国司庄次郎 町年寄 吉兵衛殿	切紙
2609	覚(組合七兵衛・丈七後家不審筋につき申達)	7.4	野間弥三郎・児玉茂助 町年寄 本助殿・同吉兵衛殿	切継紙
2690	覚(火用心・諸勸進等につき触書廻状)	申.7.4	町御奉行所 [㊦] 町年寄,月番町 年寄上席橋本吉兵衛 町年寄亀 山元助様他18名	切継紙
2321	覚(渡部忠蔵町廻り役任命状)	7.5	野間弥三郎・児玉茂助 町年寄 本助殿・平三郎殿・是一殿・吉 兵衛殿	切継紙
2636	覚(後地村煙草屋左助等問訊筋につき呼出し)	亥.7.5	町御奉行所 [㊦] 町年寄吉兵衛	切継紙
2835	覚(鮎屋利兵衛取替銀返弁方不埒につき達書)	亥.7.6	町御奉行所 [㊦] 町年寄	切継紙
2518	〔海徳寺番僧実遠吟味呼出し取計方申達書〕	7.7	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄 吉兵衛殿	切継紙

番号	表題	年代	作成	形態
3182	覚(寺社礼日の躍りにつき触書)	子.7.7	月番町年寄橋本吉兵衛 常称寺 他21寺社	切継紙
3183/1	〔宗門改達書〕	未.7.8	町御奉行所 [㊟] 町年寄江	切継紙
3183/2	〔宗門改達書添書〕	未.9.14	町御奉行所 [㊟] 町年寄へ	切紙
2443	覚(与頭儀八郎問屋座へ出勤方等申達書)	亥.7.10	町御奉行所 町年寄	切紙
2486	〔住屋儀七右衛門御城下酒取寄せ候一件につき申達書〕	7.10	曾川兵蔵・国司庄次郎 町年寄 吉兵衛殿	切紙
2513	〔書簡〕(庄八郎・益十郎につき)	7.12	帖元 町年寄吉兵衛殿	切紙
2619/1	〔久保町十吉申渡御用につき呼出状〕	9.10	三上幸次郎・児玉茂助 町年寄 本助殿・同吉兵衛殿	切紙
2619/2	覚(久保町十吉入牢申付につき申達)	7.14	田中惣蔵・児玉茂助 町年寄本 助殿・同吉兵衛殿	切継紙
2619/3	〔久保町十吉呼出状〕			切紙
2623/1	覚(久保町ちよ方へ旅人差し纏れ候儀につき申達)	7.17	児玉茂助・村田柳蔵 町年寄吉 兵衛殿	切継紙
2623/2	〔久保町ちよ并他所者虎蔵問訊筋につき申達〕	7.19	児玉茂助・村田柳蔵 町年寄吉 兵衛殿	切紙
2620	覚(倅十吉盜賊相働につき岩見屋儀三良・同女房急度叱り申渡)	7.20	町御奉行所 [㊟] 町年寄本助・同 吉兵衛	切継紙
2629	覚(石州大森読本売虎吉尾道町徘徊差し止めにつき申達)	7.20	児玉茂助・村田柳蔵 町年寄吉 兵衛殿	切継紙
2702	〔書簡〕(武兵衛の引取世話方の儀につき)	7.20	曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2412	〔御普請方より相廻り候日雇頭の儀につき申達書〕	7.21	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄 本助殿	切継紙
2488	覚(与頭格太郎右衛門向屋座出勤御免申渡書)	亥.7.23	町御奉行所 町年寄	切継紙
2414	〔先日面談不審の擬につき申達書〕	7.24	曾川兵蔵・国司庄次郎 町年寄 吉兵衛殿	切継紙
2521	〔書簡〕(金光屋差纏一件につき) 5点一括		桜井直蔵・田中惣蔵他 町年寄 吉兵衛	括
2521/1	○〔書簡〕(金光屋一件につき)	7.24	桜井直蔵・田中惣蔵 町年寄吉 兵衛殿	切継紙
2521/2	○〔書簡〕(金光屋一件につき)	7.24	桜井直蔵・田中惣蔵 町年寄吉 兵衛殿	切継紙
2521/3	○〔書簡〕(金光屋一件同方手代友七問尋につき)	7.25	帖元 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2521/4	○〔書簡〕(金光屋手代兵作につき)	8.12	桜井直蔵・田中惣蔵 町年寄吉 兵衛様	切継紙
2521/5	○〔書簡〕(金光屋差纏一件内済につき)	12.21	桜井直蔵・田中惣蔵 町年寄吉 兵衛殿	切継紙
2493	〔許可書〕	7.26	帖元 年寄吉兵衛殿	切紙
2594/1	〔順酌洛免相談一件につき申達〕	7.27	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄 吉兵衛殿	切紙
2594/2	〔順酌願書内々応否の儀御知らせにつき申達〕	臘.22	錦織弥源太・渡部伝三郎 町年 寄吉兵衛殿	切継紙
2594/3	〔町医師順酌儀目安訴状差出につき申達〕	10.6	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄 本助殿他3名	切継紙
2594/4	〔順酌一条吉兵衛殿御約め合の銀子につき申達〕	11.25	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄 本助殿・同吉兵衛殿	切継紙
2594/5	覚(医師山口順酌御尋の筋につき申達)	極.3	児玉茂助・田中惣蔵 町年寄本 助殿・同吉兵衛殿	切継紙
2352	〔当町医師順酌等呼出状〕	7.29	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄 吉兵衛	切継紙

橋本家文書(198806) III 公職・行政

番号	表題	年代	作成	形態
2580	覚(土堂町角屋用助等呼出しにつき申達書)	亥.8.1	町御奉行所 町年寄	切継紙
2596	覚(長江島屋久兵衛等門訊筋につき差し出すべき旨)	亥.8.朔	町御奉行所 [㊟] 町年寄	切継紙
2491	〔与頭人選につき申達書〕	8.2		切紙
2669	〔盗賊富蔵の儀につき申渡覚〕 15点一括		町御奉行所 町年寄吉兵衛	括
2669/1	○覚(元石屋藤吉父幸八・同人組合の者共呼出状)	卯.8.2	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2669/2	○覚(盗賊富蔵他13名呼出状)	戌.10.9	町御奉行所 [㊟] 町年寄	切継紙
2669/3	○覚(盗賊富蔵留め置き候儀につき申渡)	戌.10.9	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2669/4	○覚(鞆屋半兵衛盗賊富蔵に妻の世話致し候につき)	戌.10.9	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2669/5	○覚(盗賊富蔵夫婦逗留致させ候儀につき)	戌.10.9	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2669/6	○覚(泉屋保兵衛盗賊富蔵の盗品度々質物に取り候につき申渡)	戌.10.9	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2669/7	○覚(盗賊富蔵吉兵衛娘つちと縁組致し候儀につき)	戌.10.9	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2669/8	○覚(盗賊富蔵の儀につき急度叱り申付)	戌.10.9	町御奉行所 [㊟]	切継紙
2669/9	○覚(浮過吉兵衛娘つち尾道町追払の申渡)	戌.10.	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2669/10	○覚(山田屋伝兵衛盗賊富蔵の盗品質物に取り候につき申渡)	戌.10.9	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2669/11	○覚(海老屋嘉兵衛盗賊富蔵の盗品買い請け候につき申渡)	戌.10.9	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2669/12	○覚(尾道町浮過幸吉富蔵留め置き候につき追込の申渡)	戌.10.	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2669/13	○覚(嶋屋さん盗賊富蔵夫婦逗留致させ候につき)	戌.10.9	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2669/14	○覚(吉兵衛娘つち盗賊富蔵方へ遣わし候儀につき)	戌.10.	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2669/15	○覚(盗賊富蔵房路御境に於いて追払申付)	戌.10.	町御奉行所 [㊟]	切継紙
2350	〔奉行所より御書出につき添状〕	8.4	曾川兵蔵・国司庄次郎 町年寄 本助殿他2名	切継紙
2363	〔尾道帖元益田庄介出合組仰せ付けらるにつき触書廻状〕	午.8.4	町奉行所 月番町年寄橋本吉兵衛 常称寺他24寺	切継紙
2554	〔花の山幸吉呼出しにつき申達書〕	8.4	錦織弥源太・渡部伝三郎 町年寄 吉兵衛殿	切継紙
2655	覚(土堂町鞆屋藤兵衛追込差し免しの申渡)	亥.8.4	町御奉行所 [㊟] 町年寄	切継紙
2683	覚(久保町和七醉狂にて法外の儀これ有り候につき)	亥.8.5	町御奉行所 町年寄吉兵衛	切継紙
2359/2	〔達書添書〕(勇姫誕生の旨)	午.8.6	町御奉行所 [㊟] 町年寄	切紙
2461	〔別紙の趣につき添書〕	8.7	曾川兵蔵・国司庄次郎 町年寄 本助殿・吉兵衛殿・文右衛門殿	切紙
2640	覚(久保町惣八郎御吟味につき呼出し)	8.8	児玉茂助 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2477	〔鮓屋利兵衛出船につき取計方申達書〕	8.10	曾川兵蔵・国司庄次郎 町年寄 吉兵衛殿	切紙
2497	覚(組頭十兵衛退役願下げ戻しにつき申達書)	亥.8.10	町御奉行所 町年寄吉兵衛	切紙

番号	表題	年代	作成	形態
3195	覚(八幡宮祭礼御旅所へ御移の日変更聞き届け)	亥.8.10	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2505	[別紙下げ戻しにつき申達書]	8.11	三上幸次郎・児玉茂助 町年寄 本助殿・吉兵衛殿	切紙
2699	[久保町老火相放し候者これ有るにつき申達書]	8.12	錦織弥源太・永田小平太 町年 寄本助殿他2名	切継紙
2487	覚(久保町和七等呼出状)	亥.8.13	町奉行所 町年寄吉兵衛	切紙
2647	覚(質屋での盗品吟味につき廻状)	8.13	年寄・組頭	切継紙
2937	[綿座一件につき御尋申す書付]	8.13	錦織弥源太・永田小平太 町年 寄吉兵衛殿	切継紙
2343	[書簡](密談の書画承知につき)	8.14	曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	切紙
2711	[当所酒造家連名の書付出し候儀につき書付]	8.15		切継紙
2459	[呼出状]	8.18	錦織弥源太・渡部伝三郎 町年 寄吉兵衛殿	切継紙
2540	[町方人選の儀につき出勤方申達書]	8.18	曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2966	覚(肥後大豆着荷)	8.20	福德丸貞介 木綿御役所	切継紙
2617	[喧嘩一件内済申し出につき申達]	8.22	錦織弥源太・渡部伝三郎 町年 寄吉兵衛殿	切継紙
2692	[書簡](浜手喧嘩一条につき)	8.24	弥源太 吉兵衛様	切継紙
2595	覚(盗賊3名中屋敷へ差し出すべき旨)	亥.8.26	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2694	[久保町為九郎盗賊相働き候につき申渡書]	亥.8.26	町御奉行所 町年寄吉兵衛	括
	2点一括			
2694/1	○覚(久保町為九郎盗賊相働き候につき)	亥.8.26	町御奉行所 [㊟]	切継紙
2694/2	○[久保町為九郎盗賊相働き候につき申渡書]	亥.8.26	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	綴
3198	[書簡](新地遊女芸子自分釣燈相用させたき儀につき)	8.27	児玉茂助 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2599	覚(久保町孝七追込差免し候につき)	亥.8.28	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2334	[書簡](小役御申付方の義につき返答)	8.晦	曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2402	[聞届書]	亥.8.晦	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切紙
2442	覚(月行司役任免につき窺書)	亥.8.	町年寄吉兵衛	切継紙
2682	人相書(賀茂郡内村百姓浅右衛門・悴三之丞)	8.		切継紙
2940	覚(領内へ茶商売に罷越たる三木屋茂七郎につき問答書)	寅.8.	町御奉行所 [㊟] 町年寄	切継紙
3193	覚(本堂修復御寄進銀札受取状)	閏8.8	常称寺 [㊟] 橋本氏	切紙
3064	覚(殿様御快方成され候御発駕仰せ出され候につき申聞)	戌.9.2	町御奉行所 町年寄, 町年寄上 席橋本吉兵衛 三木屋儀八郎様 他8名	切継紙
2638	[真宗西派寺院への御触書添書]	申.9.3	町御奉行所 [㊟] 町年寄へ	切継紙
2662	覚(海徳寺多人数集まり博突取り扱いにつき)	戌.9.4	町御奉行所 [㊟]	切継紙
2663	覚(無宿盗賊善八不審筋にて召し捕えにつき)	戌.9.4	町御奉行所 [㊟] 町年寄	切紙
2366	[見明院様御逝去につき鳴物停止・諸事穩便方触書]	9.6	町御奉行所 町年寄	切継紙
2371	[少将様御忌中につき鳴物停止心得方触書廻状]	9.6	月番町年寄上席橋本吉兵衛 町 年寄龜山元助様他8名	切継紙
2476	[当町酒造家願出一件等につき面談方申達書]	9.7	曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	切継紙

橋本家文書(198806) III 公職・行政

番号	表題	年代	作成	形態
2407	〔久保町匠屋嘉七地所論差縫一件につき申達書〕	9.8	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2478	〔書簡〕(藤三郎一件につき)	9.10	錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2621	覚(久保町十吉牢舎申付の儀につき)	未.9.10	町御奉行所 ^印 町年寄本助・同吉兵衛	切継紙
2697	〔博奕宿致し候者共吟味につき申達書〕	9.10	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切紙
2416	〔水野和泉守様御通行仕構につき申達書〕	9.12	三上幸次郎・田中惣蔵 町年寄本助殿・吉兵衛殿	切継紙
2679	〔久保町岩兵衛御咎め方申達〕	9.12	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切継紙
3209	〔幾姫様御逝去につき鳴物停止・諸事穩便触書〕	9.14		豎紙
3259	〔書簡〕(別紙連名の趣御取り計らい下さるべき旨)	9.14	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切紙
2546	〔住蔵の事につき呼出状〕	9.15	帖元 町年寄吉兵衛様	切紙
2445	〔久保町天満屋佐兵衛等呼出しにつき取計方申達書〕	9.16	三上幸次郎・野間弥三郎 町年寄本助殿・平三郎殿・吉兵衛殿	切継紙
2290	口上(久保町年寄甚七病身にて役儀ゆるめるにつき)	巳.9.18		綴
2573	覚(清米御用の三上雅登来町につき申達書)	未.9.18	町御奉行所 町年寄	切継紙
2405	〔町中米小売屋共中屋敷へ呼出しにつき申達書〕	9.22	三上幸次郎・児玉茂助 町年寄本助殿他3名	切継紙
2661	覚(久保町長八他12名追込差し免しの申渡)	亥.9.23	町御奉行所 ^印 町年寄吉兵衛	切継紙
2689	〔久保町利之助困入の申達書〕	9.25	三上幸次郎・野間弥三郎 町年寄本助殿・同吉兵衛殿	切継紙
2812	覚(浄泉寺儀大町村禎助より借銀差縫一件につき達書)	寅.9.28	町御奉行所 ^印 町年寄吉兵衛	切紙
2322	〔触書〕(米・大豆の石代納相場の私曲禁止)	9.		切継紙
2332	小売屋一同呼出し(米小売屋共の商事不埒につき申渡)	未.9.	町奉行所 ^印 町年寄江	切継紙
2684/1	覚(海徳寺番僧実道永尋申付)	戌.9.	町御奉行所 ^印 町年寄吉兵衛	切紙
2684/2	〔寺社町中へ触書添書〕	未.9.	町御奉行所 ^印 町年寄江	切紙
2695	〔塗師屋藤次郎不届筋につき追込の申渡〕	戌.9.	町御奉行所 町年寄吉兵衛	括
	3点一括			
2695/1	○覚(塗師屋藤次郎行方知れざる趣につき)	戌.9.	町御奉行所 ^印	切継紙
2695/2	○覚(藤次郎儀度々立ち帰り候所不届につき)	戌.9.	町御奉行所 ^印 町年寄吉兵衛	切継紙
2695/3	○覚(塗師屋藤次郎不届筋につき追込の申渡)	戌.9.	町御奉行所 ^印 町年寄吉兵衛	切継紙
2960	覚(宮島市立・抜荷・火用心につき触書)	亥.9.	町御奉行所 ^印 町年寄	切継紙
3192	覚(年寄同格保右衛門宮島参詣願聞き届けの申渡)	亥.9.	町御奉行所 ^印 町年寄吉兵衛	切紙
3304/2	〔追込申渡書綴〕	亥.9.	町御奉行所 ^印 町年寄吉兵衛	綴
3304/3	〔追込申渡書綴〕	亥.11.21	町御奉行所 ^印 町年寄本助・吉兵衛	綴
3304/4	〔追込申渡書綴〕	亥.9.	町御奉行所 ^印 町年寄吉兵衛	綴
2612	覚(問訊筋につき久保町岩兵衛他呼出し)	10.朔	町御奉行所 ^印 町年寄吉兵衛	切紙

番号	表題	年代	作成	形態
2404	〔書簡〕(当所御訴訟方一件取計につき)	10.2	得次郎 真七郎様・林次郎様	切継紙
2681	〔町医師順酌吟味筋につき呼出状〕	10.4	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄 吉兵衛殿	切紙
2473	〔年行司三郎兵衛跡役取計方につき申達書〕	10.5	錦織弥源太 町年寄本助殿・吉 兵衛殿・文右衛門殿	切継紙
3211	覚(組頭十兵衛三原へ罷り越し願聞き届けの申渡)	亥.10.12	町御奉行所 [㊤] 町年寄吉兵衛	切継紙
2389	〔出勤方申達書〕	10.13	曾川兵蔵・永田小平太 町年寄 吉兵衛殿	切紙
2312	口達(他所塩入津禁止不徹底につき)	戌.10.14	御役所 両町・地方	豎紙
2577	覚(久保町竹原屋常十郎呼出しにつき申達書)	亥.10.14	町御奉行所 町年寄吉兵衛	切継紙
2462	覚(賀茂郡仁賀村百姓半七伴友四郎の町内居住免許申渡)	亥.10.16	町御奉行所 町年寄吉兵衛	切紙
2698	覚(久保町竹原屋常十郎追込差し免しの申渡)	亥.10.16	町御奉行所 [㊤] 町年寄吉兵衛	切継紙
2673	〔旅医賢礼当町へ逗留方の儀につき書付〕	10.18	曾川兵蔵・永田小平太 町年寄 吉兵衛殿	切紙
2605/1	覚(久保町住人難蔵不審につき肝煎武兵衛急度叱り申す申達)	亥.10.21	町御奉行所 [㊤] 町年寄吉兵衛	切継紙
2605/2	覚(難蔵不埒筋につき八間小路城美代追込の申達)	亥.11.21	町御奉行所 [㊤] 町年寄吉兵衛	切継紙
2605/3	覚(難蔵儀につき町年寄吉兵衛他3名急度叱り申す申達申達)	亥.11.21	町御奉行所 [㊤] 町年寄	切継紙
2605/4	覚(久保町難蔵困入につき申達)	亥.11.21	町御奉行所 [㊤] 町年寄吉兵衛	切継紙
2494	〔出頭方申達書〕	10.23	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄 吉兵衛殿	切紙
2635	覚(土堂町なお他4名追込差し免しの申渡)	亥.10.24	町御奉行所 [㊤] 町年寄吉兵衛・ 同文右衛門	切継紙
2351	〔泉屋次右衛門より奉納の花莫産取計方につき示達書〕	10.25	桜井直蔵・渡部伝三郎 町年寄 吉兵衛殿	切継紙
2675	覚(久保町藤次郎困入差し免しの申渡)	亥.10.28	町御奉行所 [㊤] 町年寄吉兵衛	切継紙
2591	〔渡部百平遺俗・尾道帖元仰せ付けの触書〕 各1	未.10.29	町御奉行所 [㊤] 町年寄,月番町 年寄橋本吉兵衛 町年寄龜山元 助様他19名	切紙綴 切継紙綴
2587	覚(沼隈郡松永医師良僊当町住居治療の儀聞き届け)	子.10.	町御奉行所 [㊤] 町年寄吉兵衛	切継紙
3176	〔西本願寺御使上田与左衛門安芸国郡寺法糺の儀につき触書〕	丑.10.	町御奉行所 [㊤] 町年寄	切継紙
2531	覚(新地芝居小屋興行免許)	亥.11.4	町御奉行所 町年寄	切継紙
2571	覚(久保町鳥屋保右衛門借屋政兵衛呼出しにつき申達書)	寅.11.5	町御奉行所 町年寄吉兵衛	切紙
2649	覚(町中夜廻りにつき触書)	戌.11.5	町会所衆中	豎紙
3099	〔書簡〕(宮崎家明させ候儀につき)	霜.5	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄 吉兵衛殿	切継紙
2406	〔与頭三平会津表産物等交易商売筋差縫一件につき申達書〕	11.10	桜井兵蔵・錦織弥源太 町年寄 本助殿・吉兵衛殿	切紙
2539	〔久保町灰屋吉兵衛借屋太七組合番申付方申達書〕	11.13	野間弥三郎・児玉茂助 町年寄 本助殿・吉兵衛殿	切継紙
2582	覚(久保町栗原屋善兵衛かしや十三郎呼出しにつき申達書)	11.13	野間弥三郎・児玉茂助 町年寄 本助殿・吉兵衛殿	切継紙
2568	覚(新地俄芸興行許可)	寅.11.15	町御奉行所 町年寄	切紙
2448	覚(後地村太七出頭方申達書)	亥.11.17	町奉行所 町年寄	切紙

橋本家文書(198806) III 公職・行政

番号	表題	年代	作成	形態
3069	覚(若殿様御発駕につき触書廻状)	子.11.17~11.18	町御奉行所 ^印 町年寄,月番町年寄上席格橋本吉兵衛 町年寄上席頭取亀山元助様他10名	切継紙
3202	覚(芝居興行免許の達書)	亥.11.18	町御奉行所 ^印 町年寄本助他4名	切継紙
2479	諸給銀書付(庄屋等町方諸役人)(包表題) 包入り	11.19		折紙
2569	[塩館屋惣兵衛借家幸八等呼出しにつき申達書]	11.20	三上幸次郎・田中惣蔵 町年寄本助殿・吉兵衛殿	切紙
2601/1	[宮崎御番所跡家の儀につき申達]	11.21	田中惣蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2601/2	[宮崎御番所跡につき書付]			切紙
2625	覚(灰屋幾兵衛他3名問訊筋につき呼出し)	卯.11.21	児玉茂助・村田嘉蔵 年寄保右衛門	切継紙
2645	覚(久保町嘉七問尋筋につき呼出し)	卯.11.21	児玉茂助・村田嘉蔵 年寄吉兵衛殿	切紙
2670	覚(久保町幸八御法度の大一富へ掛け銀につき申渡) 2点一括	未.11.	町御奉行所 町年寄本助・同吉兵衛	括
2670/1	○覚(久保町幸八御法度の大一富へ掛け銀致し候につき追込の申渡)	未.11.	町御奉行所 ^印 町年寄本助・同吉兵衛	切継紙
2670/2	○覚(久保町幸八御法度の大一富へ懸銀致し候につき)	未.11.21	町御奉行所 ^印 町年寄本助・同吉兵衛	切継紙
2579	覚(久保町灰屋吉兵衛かしや太七呼出しにつき申達書)	11.23	児玉茂助・野間弥三郎 町年寄本助殿・吉兵衛殿	切継紙
2439	[寸志銀永代上げ請取証文相渡すにつき出勤方申達書]	11.26	児玉茂助・村田柳蔵 町年寄吉兵衛殿	切紙
2509	[別紙歎書本書差出し方申達書]	11.28	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切紙
2693	覚(広島住人仙作不審筋につき)	寅.11.28	町御奉行所 ^印 町年寄吉兵衛	切紙
2522	[忌中組頭出勤方申達書]	11.29	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2589	覚(豊田郡南方村百姓政七当町住居の儀聞き届け)	亥.11.29	町御奉行所 ^印 町年寄吉兵衛	切紙
2234/13	覚(嶋屋栄助新開借家借受願につき廻文)	11.30	月番町年寄始太郎	切紙
2639	[小松屋嘉三郎女房調べ筋につき呼出状]	11.晦		切継紙
2370	[諸国酒減石の儀につき幕府触書]	(午).11.		切継紙
2665	覚(当所困い所替えにつき)	寅.11.	町御奉行所 ^印 町年寄吉兵衛	切継紙
2626	[小松屋嘉三郎吟味につき申達]	閏11.朔	田中惣蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切紙
2680	[久保町小松屋嘉三郎手錠番付申達]	閏11.朔	田中惣蔵・錦織弥源太 灰屋吉兵衛殿	切継紙
2921	[当町酒屋井中買共からの直入書付の儀につき様子申出方申達書]	閏霜.3	田中惣蔵・錦織弥源太 町年寄殿	切継紙
3098	[書簡](昨日御渡し申す建りにて御取り計らい依頼)	閏11.7	弥源太 吉兵衛様	切継紙
3090	[宮崎御番所跡家山本為八方へ引移らせ候旨達書]	閏霜.8	田中惣蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛	切紙
2408	[出勤方申達書]	閏11.10	田中忠蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切紙
2507	[出勤方申達書]	閏11.20	田中惣蔵・錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	切紙

番号	表題	年代	作成	形態
2355	〔相場会所差し止めの儀に関する願書 聞札につき三原屋幸助呼出状〕	12. 1	児玉茂助・野間弥三郎 町年寄 本助殿他2名	切継紙
2631	〔灰屋久郎平方旅宿吉田甚蔵の書面に つき申達〕	12. 朔	桜井直蔵・錦織弥源太 町年寄 吉兵衛殿	切継紙
3203	覚(町年寄格与一儀福山逗留願聞き届 けの申渡)	卯.12. 朔	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切紙
2924	〔三五郎家財并帯屋儀助質物につき書 付〕	12. 3	曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	切紙
2593	覚(久保町雛蔵困い入のところ今日差 免しの達)	亥.12. 6	町御奉行所 [㊟] 町年寄	切継紙
2648	覚(久保町芳助他5名牢舎差し免しの 申渡)	亥.12.11	町御奉行所 [㊟] 町年寄本助・吉 兵衛	切継紙
2466	〔勤番所へ出頭方申達書〕	12.12	児玉茂助・田中惣蔵 町年寄本 助殿・吉兵衛殿	切継紙
2391	〔三町組頭中勤番所へ召喚状〕	12.14	児玉茂助・村田嘉蔵 町年寄本 助殿他2名	切継紙
2535	〔御役所へ呼出状〕	12.14	松下八兵衛・長岡伴蔵 町年寄 格吉兵衛殿・圭助殿	切紙
2791	覚(家質改の儀銀主借主共の心得につ き触書)	丑.12.14	会所 町中へ	切継紙
2592	〔御扶持方御差紙到来の申達〕	12.16	曾川兵蔵 油屋本助他3名	切継紙
2674	〔沼田屋与兵衛兄利之助町廻り方召し 連れ罷り越し候節の飯代等につき書 付〕	12.16	桜井直蔵・田中惣蔵 町年寄吉 兵衛殿	切継紙
2340	〔新地芝居小屋冥加銀等御尋書〕	12.18	錦織弥源太・渡部伝三郎 町年 寄吉兵衛殿	切紙
2541	〔出火の節出人の者へ心附の儀につき 申達書〕	12.18	錦織弥源太・曾川兵蔵 町年寄 本助殿・吉兵衛殿・文右衛門殿	切継紙
2613	覚(申渡し御用の儀につき土堂町4名 呼出し)	12.19	児玉茂助・村田嘉右衛門 町年 寄保右衛門	切継紙
2628	覚(久保町富吉屋嘉七他5名申渡御用 の儀につき申達)	12.19	児玉茂助・村田嘉右衛門 町年 寄吉兵衛殿	切継紙
3206	〔書簡〕(新地芝居小屋冥加銀の儀につ き)	12.20	錦織弥源太・渡部伝三郎 町年 寄吉兵衛殿	切継紙
2200/37	覚(銀目利足勘定)	午.12.22	会所 灰屋政治郎	切紙
2200/41	覚(御用銀差上につき申渡状)	午.12.22	会所 灰屋政治郎	豎紙
2388	〔呼出状〕	12.22	錦織弥源太・曾川兵蔵 町年寄 吉兵衛殿	切紙
2499	覚(郡方立用銀催促)	戌.12.22	年寄平三郎 灰屋専右衛門殿	切紙
2516	覚(郡方立用銀催促)	戌.12.22	年寄平三郎 灰屋専右衛門殿	切紙
2524	〔勤番所へ出頭方申達書〕	12.22	児玉茂助 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2065	申年分町内諸入用覚・申年町内家賃取 立 横長2・折紙1を一綴	酉.12.23	肝煎平六 角灰屋	横長綴
2415	〔書簡〕(綿座褒美銀渡し方につき)	12.23	いわし屋平三郎・津の国屋太郎 左衛門 灰屋吉兵衛様	切紙
2919	覚(問屋座御場所預り金受取状)	亥.極.23	新十郎 橋本御氏	切紙
3171	〔矢野村長慶寺義空坊につき書付〕	子.12.23		切紙
3177	覚(宮嶋廻席西入口脇へ石手水鉢出来 につき達書)	丑.12.23	町御奉行所 [㊟] 町年寄吉兵衛	切継紙
2401	〔新地の者より受書差出方につき申達 書〕	12.24	弥源太・伝三郎 吉兵衛殿	切紙
2848	〔金銀貸借利息近来高歩の趣につき触 書廻状〕	12.25	町年寄上席格橋本吉兵衛 町年 寄上席頭取亀山元助様他11名	切継紙

橋本家文書(198806) III 公職・行政

番号	表題	年代	作成	形態
2561	〔住屋吉兵衛呼出しにつき申達書〕	12.26	渡部百平・世良喜平太 町年寄 上席橋本吉兵衛殿他2名	切継紙
2483	〔書簡〕(差紙売払につき)	12.晦	錦織弥源太・曾川兵蔵 町年寄 吉兵衛殿	切紙
2083/3-5	〔榎原村へ御番組様より見廻りの者御 差し越し候節の入用〕	戌.12.	用所 灰屋直平	切紙
2236/1	〔切紙〕(表書「別浮算用覚」)			切紙
2236/2	覚(出銀算用)			切継紙
2236/3	〔別浮算用覚〕			切紙
2236/4	〔別浮算用覚〕			切紙
2236/5	覚(社倉法蔵番賃等受取状)控)	子.12.	町年寄橋本吉兵衛 問屋座	切紙
2236/6	別浮算用覚			切紙
2318	覚(所務差し支えにて塩浜主より差し 出し申す銀受取)	亥.12.	向嶋東村庄屋佐兵衛他2名 御 調郡御役所	縦継紙
2338	頭書(儉約・風俗取締の達書)	午.12.		切継紙
2652	〔子供手遊等と唱え賭勝負に似寄りの 仕形につき触書廻状〕	辰.12.	月番町年寄上席橋本吉兵衛 町 年寄栗田始太郎他9名	切継紙
2511	〔中屋敷へ高須屋勘兵衛呼出しの儀に つき申達書〕	4	児玉茂助 町庄屋亮三殿	切継紙
2470	〔儀右衛門預りの代呂物出所につき申 達書〕	14	錦織弥源太・曾川兵蔵 町年寄 吉兵衛殿	切継紙
3015	〔書簡〕(御奉行様吉和浜へ廻遊につき 取持の儀伺い)	閏.17	川方銀や幸三郎 灰や長右衛門 様	切継紙
2622	〔書簡〕(松永村差縫一件沖之助広島に て相咄につき)	28	伊三郎 吉兵衛殿	切継紙
135/12	奉歎願口上之覚(御勘定所御預ケ置候 儀につき)			綴
140	卯年分仕出し指計算用帖			横長
141	酉年算用下地帳			横長
143	文政五午年町内算用下帖			横長
144	天保十一子久保町算用下こしらへ帖			横半
146	天保九年戌年分町用算用下帖			横長
168	〔洪水にて御救米割賦につき口上書・ 覚書〕 7点一括		町御奉行所他 尾道町庄屋他	括
1198	亥年仕出し前	亥.		横長
1199	子年仕出し前算用帖	子.		横長
1200	寅年町内算用仕出し前差引帖	寅.		横長
2055	戌年仕出し差引書附	戌.		横長
2062	酉年仕出し帖			横長
2064	申年分町用算用下帖			横長
2233/1	覚(建物農具取納め下作の者寝泊らせ たき願 雛形)	申.	尾道町何屋誰兵衛 荘屋 殿・ 組頭 殿	切紙
2233/36	覚(上中米荷受勘定 下書)		組合頭	切継紙
2288/1	〔布達〕(何ニモ難捨置方止ムヲ得サル ヲ弁明セシ乞フ村会議士宜シク之レヲ 諒察セヨ〔勤儉方法協議盟約につき〕) もと豎冊だったもの、安芸郡熊野村戸長役場用箋使用			罫紙
2288/2	〔書簡〕(綿座銀の事につき 下書) 包紙に使用(包表題「御書状写」)			切継紙
2344	覚(家中へ衣類等取締につき申達書)			切継紙

番号	表題	年代	作成	形態
2399	覚(五拾貫目納入者目録) 包入り			折紙綴
2419	覚(四拾貫目納入者目録) 包入り			折紙綴
2425	覚(御上様水行御普請につき銀永代差 上度旨願書 雛形)		年寄	切継紙
2440	覚(式拾七貫目余納入者名簿)			切継紙
2590	[久保町借家人連名書上]			切継紙
2672	[諸事細々調べ申し出候事覚書]			切継紙
2677	[書簡](又三郎鉄砲にて怪我一件内済 の儀につき)		曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	切継紙
2696	[御調郡市村七左衛門他2名茶屋遊び 致し候儀につき書付]			切継紙
2709	[源三郎他5名石工頭取並指免状]			切紙
2710	[丈助・小兵衛石御用頭取役指免状]			切紙
3070	覚(屋敷内引戸・大戸等設置数・場所 書上)			折紙
3077	[医師順酌につき口上書御取りの事書 上]			切継紙
3175	覚(奉幣神事差縫につき内済願)			切継紙
3185	覚(常称寺住持出奔につき願書下げ戻 しの旨 下書)			切紙
3194	御神能組(銀勘定書付)			切継紙
3254	[包紙](表題「内密」)		曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	包紙
3255	[包紙]		錦織弥源太 町年寄吉兵衛殿	包紙
3258	[書簡宛名書]		桜井直蔵・田中惣蔵 町年寄吉 兵衛殿	紙札
3260	[書簡宛名書]		三上幸次郎・錦織弥源太 町年 寄本助殿・同吉兵衛殿	紙札
3305/9	[包紙](表題「尾道港修築起工式記 念」)		尾道市役所	包紙
3306/44	[問屋座金他出入勘定帳 断片] もと横長だったもの			折紙
3317/10	尾道字限一町全図 袋入り(袋表題「尾道絵図」)			豎継紙
3318/9	[県会議員総選挙各候補者宣伝書他] 明治4.~昭和2. 53点一括,拾五番釜家・拾八番助坪建替并[]・明治十三年度塩相場取調書類(袋表題)・御調郡東 村新浜樋積り証・覚(東厓先生門弟他書上)・巳九月会入札銀預り他			括
3304/22	[書簡](花井氏当選につき祝意表した き旨)	8.15	退蔵 橋本奥室	切継紙

IV 雲州廻米御用 [解説へ](#)

938/1	[雲州三刀屋駅より尾道駅まで所々問 (文化4.~文化6.) 屋中へ触書・富浜塩売払算用書類] 47点一括,人足本馬養い置くべき旨触書・塩浜諸入用銀算用目 録・塩浜勘定覚・塩売払算用につき徳永屋書簡他	(雲州黒川太兵衛他 雲州三刀 屋駅より備後尾道駅迄所々問屋 中他)	括
2241/1	問屋座御役所へ取替覚 紙縫付,もと横半だったもの		折紙
2241/2	[諸勘定帳用紙等断簡] 紙縫1点付,実綿代金拝借願1通含む		一紙

橋本家文書(198806) IV 雲州廻米御用

番号	表題	年代	作成	形態
2241/3	御隠居様六十一御年賀至来物仮扣 嘉永三年庚戌正月月中旬 <small>ぶ</small>	嘉永 3.1.		横長
2241/4	〔近来不融通につき半方位にて御済まし下されたき旨書付〕 白紙1通付	申.7.14	いわしや庄平	切紙
2241/5	〔上納金勘定〕			切紙
2241/6	覚(保命酒第代銀請求)	申.7.	入作亦蔵 いわしや庄平様	切継紙
2241/7	〔包紙〕		塩や庄平 上	豎紙
2241/8	献立 もと小横半だったもの			切紙
2241/9	〔包紙〕断片		橋本吉兵衛様	豎紙
2241/10	〔包紙〕(表題「廻勤帖面入」)			豎紙
2241/11	〔諸役人名書上〕 もと横長だったもの		松井勝平様	折紙
2241/12	勘定 断片			折紙
1672	雲州廻米諸雑費日記	嘉永 5.11.	問屋座頭取役	横長
917	雲州諸受払帳	嘉永 6.3.	橋本	横半
1673	廻米方書雑費仕出帖	嘉永 6.7.	問屋座御役所	横長
859	雲州御米仕切帖	嘉永 6.9.	橋本吉兵衛 問屋座御役所	横長
1674	丑納御米仕切帖	嘉永 6.9.	橋本吉兵衛 中村惟七	横長
2238	雲州廻米勘定帖扣へ 罫冊1冊分(綴じ紐が外れたもの)	嘉永 6.9.	問屋座御役所	豎紙
860	雲州御米算用帳	嘉永 6.	橋本吉兵衛	横長
861	雲州御米仕切帳	嘉永 6.	橋本吉兵衛	横長
1705	金納通	嘉永 6.	雲州廻米方 問屋座御役所	折紙
1708	嘉永七年寅三月八日尾道出立いたし道中并松江にて逗留中日記荒増に書置	嘉永 7.3.8		横長
1707	人馬帳	嘉永 7.3.20	雲州橋本吉兵衛	横半
1706	雲州廻勤之節日記 包入り(包表題「雲州廻米方処勤用」)	嘉永 7.3.	代人帯屋次郎右衛門他2名	豎冊
1709	雲州廻勤手扣帳	嘉永 7.3.		横長
918	雲州算用帳	嘉永 7.5.	橋本	横半
2168/1	雲州方戌五月 <small>ぶ</small> 亥四月迄約メ(雲州米買入代勘定書)	亥.6.4		切継紙
2168/2	覚(雲州廻米仕向銀受取状) 包入り(包表題「元治元子十月改 雲州方御仕向銀請取書」)	元治元.9.	魚屋清右衛門 橋本御氏	切紙
2168/3	御賄料入用仕出し扣(包表題) 3点一括,包入り,雲州方諸入用勘定覚他	子・丑兩年分	(雲州御屋敷)	括
2168/4	覚(請取状) 包入り(包表題「安政二卯三月五日 雲州沢弥蔵殿請取書」)	卯(安政2).3.4	沢弥蔵 灰屋嘉兵衛	切紙
2168/5	証文壱通(包表題) 2点一括,包入り,借入金返上約定一札他	(安政2.7.)	栗六他(橋本様御納戸嘉兵衛・林次)	括
2168/6	覚(借用証文) 包入り(包表題「証文壱通」)	嘉永 7.7.	くり原屋由兵衛 橋本	豎紙
2168/7	覚(借用証文) 包入り(包表題「証文壱通」)	嘉永 7.12.	くり原屋由兵衛 橋本	豎紙
2168/8	覚(諸品代金請求)	辰.10.	米屋重右衛門 嘉兵衛	綴
2168/9	〔当季拝借願書〕	29	大紺屋喜兵衛 灰屋嘉兵衛・同林治	切継紙
862	寅納御米仕切帳	嘉永 7.9.	橋本吉兵衛 船越金右衛門	横長

番号	表題	年代	作成	形態
863	雲州御米仕切帖	安政 2.9.	橋本吉兵衛 問屋座御役所	横半
864	卯納御米仕切通	安政 2.9.	橋本吉兵衛 和田義八郎	横長
2166/1-1	覚(仕切取懸り願)	6.11	井川 真七郎・林次	切紙
2166/1-2	覚(諸入用勘定)	卯.10.	鶴齋 橋本	切継紙
2166/1-3	廻勤略進物差立支度諸入用之仮り控	安政 3.8.		折紙
2166/1-4	覚(買入米代勘定)	12.5	くり由兵衛 は 喜兵衛	切継紙
2166/2	覚(雲州切符) 包入り(包表題「嘉永六年丑三月二日改 雲州為替切符入」)	午.11.27~未.4.21	井川丹市 橋本吉兵衛	綴
1711	雲州廻勤諸入用覚日記	安政 3.9.24		横長
919	雲州諸受払帳	安政 3.9.	橋本	横半
1675	辰納御米仕切通	安政 3.9.	橋本吉兵衛 荻野九兵衛	横長
1710	雲州廻勤覚日記	安政 3.		横長
2160/1	御歩行荻野氏雲州御切符入(包表題) 包入り一括(99通)	安政 3.~安政 4.	井川丹市 橋本吉兵衛	括
2160/2	覚(雲州切符) 包入り一括(85通)	申.4.~西.10.	井川丹市 橋本吉兵衛, 松井勝平 橋本吉兵衛	括
2160/3	覚(雲州切符)	未.正.~申.4.	井川丹市 橋本吉兵衛	綴
865	雲州御米仕切帖	安政 4.9.	橋本吉兵衛 問屋座御役所	横長
2175	三度目雲州廻米方廻勤用(袋表題) 13点一括,袋入り,雲州廻米方廻勤覚日記・同諸入用勘定覚・橋本吉兵衛代林次進物控・御逗留中御取替者書出し帳・雲州米代銀出入覚・塩物類他諸品通他	安政 5.8.	代人林治・舛取庄平・宰領与兵衛	括
866	午納御米仕切帳	(安政 5.)	橋本吉兵衛 森田助一郎	横長
867	未納御米仕切帳	安政 6.9.	橋本吉兵衛 森田助一郎	横長
2181/1	〔雲州廻米方算用書〕 7点一括	(文久元.~文久 2.)	問屋座役所	括
2181/2	〔雲州廻米方算用書〕 4点一括	(文久 2.~慶応元.)	問屋座役所	括
2181/3	廻勤二付進物帳	子(元治元).12.	橋本吉兵衛	横長
2181/4	午九月方未四月迄雲州廻米方算用書	(安政 6カ)		綴
1712	雲州御米勘定帖	安政 7.正.	橋本吉兵衛	豎冊
1714	雲州廻米別算用控	万延元.5.	橋本氏	横半
1715	雲州廻米諸雜費控	万延元.5.	橋本氏	横半
1713	雲州廻番緒入用覚日記 袋入り(袋表題「雲州廻勤進物諸入用帖」)	万延元.9.10	宰領与兵衛	横長
920	雲州諸受払帖	万延元.9.	橋本	横半
2176/1	尾道御米問屋橋本氏進物帳	万延元.9.	飛脚与兵衛	横長
2176/2	雲州廻勤進物并二入用帖(袋表題) 3点一括,袋入り,雲州廻勤進物書抜帖・取替物帳・進物勘定覚	万延元.9.	才料与兵衛	括
2943	覚(雲州米売払代金上納)	万延元.9.	備後尾道橋本吉兵衛 井川丹市様	切継紙
868	申納御米仕切帖	万延元.10.	橋本吉兵衛 矢嶋蔵七郎	横長
2169/1	雲州御屋敷雪印繰綿御買入仕切書控	万延元.10.	橋本氏	横長
2169/2	〔書簡〕(金子御取替の儀につき) 2点一括	5.29	天野泰兵衛・山本久右衛門 橋本吉兵衛	括
2240	〔「万延元申年為替飯」「差弁扣」他〕 もと横半だったもの	万延元.		豎紙
1676	酉納御米仕切帖	文久元.9.	橋本吉兵衛 伊原権六	横長
2177/1	橋本吉兵衛代進物控	文久 2.正.		横長

橋本家文書(198806) IV 雲州廻米御用

番号	表題	年代	作成	形態
2177/2	酉極月五人増扶持被仰付進物扣(袋表題) 3点一括,袋入り,橋本氏進物帳他	文久2.正.12	御銀送二付才料兼代人舛取見習塩屋儀助	括
2177/3	雲州廻勤進物諸入用書附入(袋表題) 5点一括,袋入り,雲州御廻米御用二付廻勤罷出候節諸入用控・橋本吉兵衛代喜兵衛進物控・御逗留中御取替入用帳・廻勤入用勘定覚	文久2.8.	代人大紺屋喜兵衛他	括
1716	酉納御米仕切帖	文久2.8.	橋本吉兵衛	豎冊
1718	雲州廻米方船々受米銀納通 袋入り(袋表題「雲州御益銀上納通入」)	文久2.11.	橋本吉兵衛 問屋座御役所	横半
1677	戌納御米仕切帖	文久2.カ.	橋本吉兵衛 滝台八	横長
2178	雲州方諸方為御聞合与御飛脚御さし立自然路用不足之節八取替可申段御役人方御頼書至来之事(包表題) 4点一括,包2枚入り,廻米の儀につき書簡類	文久3.6.22	(天野泰兵衛・山本久右衛門他橋本吉兵衛)	括
2239	戌納御米仕切帖 もと豎冊だったもの(手習に使用)	文久3.8.	橋本吉兵衛 松井勝平様	豎紙
869	亥納御米仕切帖	(文久3)	橋本吉兵衛 松本健八	横長
2165/1	雲州御用塩買入之節書類不用物二候得共為念除置(包表題) 19点一括,包入り,雲州御用塩買入代勘定覚・塩代銀請取目録・松永塩買仕切・雲州切符他	文久3.	松井勝平他 橋本吉兵衛他	括
2165/2	金三百四拾両・綿百七拾本買附間銀也,子(文久4)正.15 綿座手形・綿方受取書共在中 7点一括,包入り,繰綿受取書・繰綿切手引当借用証文	子(文久4)正.15	雲州御屋鋪(綿座御役所・綿方市兵衛他 灰屋林次郎他)	括
2165/3	覚(やき場左官工料・日雇賃請求)	10.6	大工善兵衛	切継紙
2165/4	〔日雇賃勘定覚〕	10.6	もりおかや茂兵衛 福善寺	切紙
2165/5	覚(石灰代銀)		さかん周助 福善寺	切紙
921	料理仕出し御通 雲州御屋鋪	子(文久4)正.	大紺屋佐兵衛	横半
922	料理仕出し御通 雲州御屋鋪	子(元治元).10.	大紺屋佐兵衛	横半
2179	出雲廻勤諸入用扣帖(包表題) 2点一括,包入り,廻勤用進物控・雲州廻勤諸入用扣帖	元治元.12.	才料与兵衛	括
1678	子納御米仕切帖	元治元カ.	橋本吉兵衛 高橋勘蔵	横長
1679	寅納御米仕切帖	慶応2.	橋本吉兵衛 大野林八,橋本吉兵衛 加藤平七(卯納)	横長
923	御料理仕出し御通 雲州御屋敷	卯(慶応3).9.	大紺屋佐兵衛	横半
1717	雲州方算用帖	慶応3.10.	問屋座御役所	横半
924	御料理仕出し御通 雲州御屋敷	辰(慶応4).8.	大紺屋佐兵衛	横半
2180/1	道中入用扣	慶応4.9.7	才料与兵衛	横長
2180/2	雲州廻勤進物并二御名前控	慶応4.9.7	才料幾兵衛	横長
2180/3	廻勤進物帖	慶応4.9.8	才料幾兵衛	横長
1680	辰納御米仕切帖	明治元カ.	橋本吉兵衛 大野林八	横長
3336/16	〔文書用木箱〕(表題「慶応・万延頃雲州藩ヨリ廻米二関スル帳簿」)			木箱
925	料理仕出し御通 雲州御屋鋪	巳(明治2)正.	大紺屋佐兵衛	横半
926	料理仕出し御通 雲州御屋鋪	巳(明治2).9.	大紺屋佐兵衛	横半
927	料理仕出し御通 雲州御屋鋪	午(明治3)閏10.	大紺屋佐兵衛	横半
928	料理仕出し御通 雲州御屋鋪	未(明治4).9.	大紺屋佐兵衛	横半
929	料理仕出し御通 雲州御屋鋪	申(明治5).8.	大紺屋佐兵衛	横半
930	料理仕出し御通 雲州御屋鋪	酉(明治6).9.	大紺屋佐兵衛 橋本御酢支所	横半
931	御料理仕出し御通 雲州御屋鋪	酉(明治6).9.	大紺屋佐兵衛 橋本御酢支所	横半
932	料理仕出し御通 雲州御屋鋪	亥(明治8).7.	大紺屋佐兵衛	横半
933	料理仕出し御通 雲州御屋鋪	亥(明治8).10.	大紺屋佐兵衛	横半

番号	表題	年代	作成	形態
937	塩もの類・かつをぶし・正種物・筑前 ろうそく・さとうるい御通	子.正.	大根屋喜三 雲州御屋鋪	横半
1719	人馬帳	巳.5.	尾道町年寄橋本吉兵衛	横半
2233/10	〔諸品代銀勘定覚〕・覚(雲州廻米仕切)	申.12.		切継紙
2233/20	覚(諸品代銀勘定) 写	申.8.4	酒店 御本家雲州方	切継紙
2233/47	口上(引替・上納金品書上)	7.3	井川 灰屋真七郎様・同林次様	切紙
2233/48	覚(人別勘定)			切紙
2192/1	未納分古米御払二付勘定	申.8.22		綴
2192/2	喜三出入勘定	子.9.21		切継紙
2192/3	橋本さん用覚(出入勘定)	子.9.22		切継紙
2192/4	覚(料理仕出勘定) 2点一括	丑.11.	大佐 橋本御氏	括
2192/5	〔諸入費勘定覚〕	丑.7.12	大根屋喜三 いつも御屋敷	切継紙
2192/6	〔諸入費勘定覚〕	戌.9.~亥.8.	瀧氏	切継紙
2192/7-1	覚(御銀次送り状)			切継紙
2192/7-2	覚(廻勤入用別勘定)			折紙
2192/7-3	〔諸入費勘定覚〕	亥.9.~子.4.	松本氏分	切継紙
2192/7-4	〔伊原氏分勘定覚〕		伊原氏分	切紙
2192/7-6	覚(雲州 \times 高・奥納め勘定)			切継紙
2192/7-7	覚(諸入費勘定)	閏5.17		切紙
2192/7-9	覚(橋本渡勘定)	亥.12.26		切継紙
2192/7-10	〔諸預り金勘定覚〕	子.9.24		折紙
2192/7-11	〔松本氏分勘定覚〕			折紙
2192/7-12	〔滝氏分勘定覚〕	9.29~3.15		折紙
2192/7-13	差引勘定(問屋座)			折紙
2192/7-14	〔取引勘定覚〕			折紙
2974	〔仕切 \times の儀につき願書〕	9.10	井川 林次様	切紙
2164/2	覚(雲州切符) 付札付,(付札表題「一、卯九月 \times 辰八月迄」)	卯.9.21~辰.7.25	沢弥蔵 橋本吉兵衛,井川丹市 橋本吉兵衛	綴
2164/3	覚(雲州切符) 一括(1綴・7通)	申.8.26~(酉).正.3	井川丹市 橋本吉兵衛	括
2164/4	覚(雲州切符) 一括(1綴・8通)	巳.9.16~未.10.1	井川丹市 橋本吉兵衛	括
936	御料理仕出し通 雲州御屋敷	寅.9.	大紺屋佐兵衛	横半
3317/3	御屋鋪御用御通	寅.9.より	大紺屋佐兵衛 橋本様御支配所	横半
2237/1	〔勘定帳 断片〕			折紙
2237/2	廻米方諸入用仕出し 横長断片	午.10.~未.9.		折紙
2237/3	別算用 横長断片			折紙
2237/4	覚(問屋座より受取高勘定)			折紙
2237/5	覚(浜方諸入用勘定 横長断片)			折紙
2237/6	別物算用			折紙
2237/7	〔別物算用覚〕			折紙
2237/8	本勘定覚			折紙
2237/9	〔横長〕断片	午.9.~未.4.		折紙
2237/10	森田様分午納勘定 横長断片	午.秋.~未.4.		折紙
2144/11	戌納雲州廻米方	亥.11.19	問屋座御役所	切継紙

橋本家文書(198806) V 灰屋甚七 (店)

番号	表題	年代	作成	形態
2188	人馬帳	巳.12.	尾道町年寄橋本吉兵衛	横半
934	御屋鋪毎日献立 横長3点一括			括
935	酒御通 雲州御屋敷様 横半4点一括		灰屋酒店	括
2161	〔雲州切符〕 8点一括		大野林八他 橋本吉兵衛	括
2162	〔雲州切符〕 3点一括		松井勝平 橋本吉兵衛	括
2163	覚(雲州切符) 5点一括		沢弥蔵 橋本吉兵衛	括
2167	乍恐口上書之覚(雲州廻米買受継続願 下書)			豎継紙
2242/1	〔廻勤につき書簡他〕 28点一括,〔書簡〕(金子拝借願)・〔書簡〕(昨年の廻勤進物につき)他			括
2242/2	銀助老歩式朱(金子勘定覚) 綴じ穴2ヶ所有り(もと横半だったもの)			折紙

V 灰屋甚七 [解説へ](#)1. 店 [/ V 灰屋甚七] [解説へ](#)〔1〕質屋・金融 [/ 1. 店 / V 灰屋甚七] [解説へ](#)

940	万覚帳	元禄 8.正.	橋本甚七	横半
941	万覚帳 大福	元禄 8.正.	灰屋甚七	横半
2230/6	〔質物勘定帳 断片〕	宝永亥(4).		綴
2230/7	〔質物勘定綴〕	元禄 9.		綴
148/1	〔袋〕(表題「田中銀貸手形入」) 括り紐付			袋
148/2	銀かし手形入(包表題) 5点一括,包入り			括
148/3	質物二入申家屋敷之事	正徳 3. 2. 20	かり主元屋又兵衛・証人元屋勘 十郎 山上執的老	豎紙
148/4	口上(銀子手形調い申さずにつき)	5. 1	半兵衛 甚七	切継紙
148/6	西はいや借家手形式通(包表題) 2点一括,包入り			括
148/12	銀式ノ目手形一通(包表題) 2点一括,包入り			括
148/13	覚(銀子請貸手形) 包入り	西.12. 4	嶋屋清右衛門 灰屋甚七	豎紙
148/16	簀屋孫右衛門家手形入(包表題) 8点一括,包入り	申(享保元).11.13		括
148/21	覚(御蔵紙代銀受取手形) 包入り	子. 8. 19	岩国屋与三右衛門 灰屋甚七	切紙
148/30	借用申銀子之事	元禄16.正. 4	借り主小坂や久次郎・請人角や 小左衛門 灰屋甚七	豎紙
148/31	銀子借用申事	宝永 3. 2. 1	借主山田屋与三郎・請人門ノ半 三郎 はゐ屋甚七	豎紙
148/36	預申銀子之事	享保 5. 12. 31	山田屋半三郎 はゐや甚七	豎紙

番号	表題	年代	作成	形態
148/38	覚（銀子受取状）	未.正.28	筆屋伝蔵(花押) 甚七様御内様	切紙
148/39	借用申銀子之事	宝永6.12.23	かり主権兵衛・土堂町うつほや かしや安三郎 はいや甚七	豎紙
830	暦年勘定帖 大福	(元禄年間)	灰屋	横半
2085/7	永代売渡干浜手先之事(干浜六軒嶋)	宝永4.4.26	向東村庄屋保兵衛・証人干浜三 郎右衛門・同紺屋一心 灰屋三 郎左衛門	豎紙
2200/1	口上(郡の御用銀取揃の儀赦免願)	寅(宝永7).3.11	甚七 徳右衛門	豎紙
2200/5	覚(福山領十九軒屋伝六繰綿質入証 文)	享保12.9.15	西灰屋甚七 かと灰屋政治郎	豎紙
2200/6	灰や甚七口上書并銀預り手形(包表 題)	(宝永7.3.)	(灰屋甚七 町年寄徳右衛門他)	括
	2点一括, 包入り, 郡の御用銀取揃の儀赦免願・借用証文			
2200/10	〔質物取替依頼書付〕	2.5	山守村庄右衛門 はみ屋甚七	切継紙
2200/12	〔質物依頼書付類〕		山守村庄右衛門他 灰屋甚七	括
	3点一括, 質物依頼書付・借銀依頼につき書簡			
2200/15	〔書簡〕(内証白銀御心付下され候につ き礼状)	2.3	福善寺中為 灰や甚七	豎紙
2200/16	〔書簡〕(広島にて受取申し候銀子その 他受取下さるべき旨)	8.23	泉屋新九郎 灰屋甚七	切紙
2200/23	口上(爰元平七年貢指払に銀入用につ き借銀願)	12.11	山守村庄右衛門 はみ屋甚七	切継紙
2200/24	〔庄屋市右衛門質物請に次郎八頼まれ 候につき且又拙者借銀につき書付〕	10.4	山守村庄右衛門 はみ屋甚七	折紙
2200/25-1	〔書簡〕(森脇村忠右衛門口上借銀御渡 し下さるべき旨)	12.11	山守村庄右衛門 はみ屋甚七	切継紙
	包入り			
2200/25-2	〔書簡〕(御約束通り質物差出申したき につき)	12.12	森脇村忠右衛門 はみ屋甚七	切継紙
	包入り			
2200/33	〔書簡〕(今年も銀子御無心申したきにつ き)	10.26	山守村庄右衛門 尾道はい屋甚 七	折紙
2200/34	覚(年普受取方につき)	戌(享保15).7.1	尾道灰屋甚七 福山御領十九軒 屋村伝六	切継紙
2200/44	〔書簡〕(銀子有合申さずにつき借用 願)	7.8	神村五左衛門 はいや甚七	切紙
	包入り			
2200/45	口上(権六質物請貸し遣わさるべき 旨)	12.5	山守村庄右衛門 尾道西はみ屋 甚七	切継紙
2200/46	〔書簡〕(手前入用銀御世話下さるべき 旨)	6.25	神村五左衛門 はいや甚七	切継紙
2200/48	〔書簡〕(質物請借りにつき)	12.13	森脇村忠右衛門 はいや甚七	切継紙
2202/2	〔諸品代銀勘定覚他〕		岩国屋与三右衛門 灰屋甚七 他	括
	9点一括			
2202/3	〔書簡〕(小脇指遣わし申し候につき)	9.6	岩国や与三右衛門 橋本甚七様	切継紙
2202/4	〔書簡〕(干鯛代銀相調につき)	2.11	和田宇左衛門 灰や甚七様	折紙
2202/5	〔書簡〕(去年の脇指の拵え御氣に入り 申し候哉承りたきにつき)	正.28	岩国や与三右衛門 橋本甚七様	折紙
2202/6	〔書簡〕(尾道屋善兵衛殿・山手や孫兵 衛殿へ逢い申し候儀につき)	3.13	平田や与右衛門 はいや甚七様	切紙
2202/7	〔書簡〕(御紙面の趣御待ち下さるべき よう宗久様へ仰せ下さるべき旨)	8.9	神村七郎右衛門 はいや甚左衛 門様	切継紙
2202/8	〔銀子受取状〕	8.3	孫右衛門 はいや甚七様	切紙
2202/10	〔書簡〕(脇指出来遣わし申し候につ き)	2.15	いわくにや与三右衛門 橋本甚 七様	切継紙

橋本家文書(198806) V 灰屋甚七 (店)

番号	表題	年代	作成	形態
2202/11	〔書簡〕(先日脇指遣わし申し候儀につき)	8.1	いわくにや与三右衛門 橋本甚七様	切紙
2202/12-1	〔書簡〕(ほくしはかり遣わし申し候儀につき)	8.3	いわくにや与三右衛門 橋本甚七様	切継紙
2202/12-2	〔書簡〕(御船手荷物能く埒明け, 脇指の儀も出来申し候につき)	8.19	岩国屋与三右衛門 橋本甚七様	折紙
2202/14-2	〔書簡〕(家代遅く渡り歩銀申し参り候由につき)	8.12	はいや甚七 いわしや平三郎様	切継紙
2202/15	追啓(宇左衛門借用銀相届け申す覚)	正.5	可支や甚兵衛 灰屋甚七様御手代衆	切紙
2202/16	〔岩見やに質米請け候て新古銀寄せ申すにつき覚〕		宗久 甚七殿	切紙
2202/17	〔福山より人参り申さず候につき惣中方へ御借銀仕るべき旨覚〕	閏8.23	宗久 甚七殿	切紙
2202/18	〔書簡〕(今一度御相談申したき儀御座候につき)	5.10	鑰屋兵九郎 はいや甚七様	切継紙
2202/21	〔書簡〕(銀子請け申し候につき)	11.19	岩国や与三右衛門 灰屋甚七様	切継紙
2202/23	〔右残銀遣わさるべき旨書付〕	8.7	孫右衛門 はいや甚七様	切紙
2202/25	〔書簡〕(買物残り受け取り申し候につき)	3.15	岩国や与三右衛門 橋本甚七様	切紙
2202/26	覚(諸品代銀受取状)	10.22	海老や善次郎代甚六 橋本甚七様	縦継紙
2202/27	〔書簡〕(古手壱丸御登せ下され候儀につき)	3.16	尾道や与三兵衛 はいや甚七様	切継紙
2202/28	〔書簡〕(買物遣わし申し候脇指相届け候哉承りたき旨)	12.14	岩国や与三右衛門 灰屋甚七様	切継紙
2202/29	〔書簡〕(つば 鏝 三枚受け取り申し候につき)	9.4	いわくにや与三右衛門 橋本甚七様	折紙
2202/30	〔郡方より借用銀の儀今に申し出御座なく候につき書付〕	12.17	平三郎 甚七様・新助様	切紙
2202/31	塩浜質物二入銀子借用申仕事	正徳元.12.	借主加村専右衛門他3名 はいや甚七殿	縦紙
2202/32	〔書簡〕(菅田屋与兵衛より質物持たせ遣わし候につき)	3.15	山守村庄右衛門 尾道にしはみ屋甚七様	切継紙
2202/34	〔書簡〕(御頼み申し候銀子の儀成り申さず候につき)	3.13	次左衛門 甚七様	切紙
2202/36	〔書簡〕(金さやの儀につき)	9.23	いわくにや与三右衛門 橋本甚七様	切継紙
2202/39	〔麹・わらび代銀勘定〕 2点一括		鱒屋武助 灰屋甚七殿	括
2202/42	〔銀子の儀日限次第受取申すべき旨書付〕	12.1	いわしや徳右衛門 はいや甚七様	切紙
2202/43	〔書簡〕(銀高御済仰せ下さるべき旨)	28	兵右衛門 甚七様	切紙
2202/45	〔書簡〕(そこもと参り申し候つかにふち御座なく候につき)	8.12	いわくにや与三右衛門 灰屋甚七様	切紙
2202/48	〔旧冬御商事の儀在方痛にて諸事指問につき諸書付〕	正.7	弥三兵衛 甚七様	切継紙
2202/49	〔書簡〕(脇指出来仕り申し候儀につき)	11.15	いわくにや与三右衛門 灰屋甚七様	折紙
2202/50	〔文庫御渡し下さるべき旨書付〕	12.17	専右衛門 甚七様	切紙
2202/51	〔書簡〕(脇指御気に入り候儀につき)	9.15	いわくにや与三右衛門 橋本甚七様	切継紙
2202/52	〔甚懸銀御貸し下されたき旨書付〕	11.23	重井や助兵衛 橋本甚七様	切紙
2202/54	〔書簡〕(米代永々延引致し候儀につき)	4.7	かねや孫右衛門 甚七様	切紙

番号	表題	年代	作成	形態
2202/58	〔書簡〕(銀子差詰まり候儀につき)	9.17	宗久 甚七殿	切継紙
2202/62	覚(諸値段書上)	8.21	いわくにや与三右衛門 灰屋甚七様	切紙
2202/64	〔書簡〕(借り仕る御書物忘却仕り延引につき)	11.2	はいや甚七様	切紙
2202/66	〔書簡〕(先日御調下され候儀につき)	7.11	孫右衛門 はいや甚七様	切紙
2202/67	〔書簡〕(貴札脇指も大形出来申し候儀につき)	8.21	岩国や与三右衛門 橋本甚七様	切継紙
2202/68	〔書簡〕(本艸払い申すべき内御用仰せられ候儀につき)		山氏 橋本章貞様	切紙
2202/69	〔書簡〕(脇指の儀その意を得申し候につき)	9.29	いわくにや与三右衛門 橋本甚七様	切紙
2811	覚(米預り手形質入銀子借用証文 雜形)	正徳2.9.	何や誰判・証人何や誰判 何屋誰判	豎紙
942	万用覚 大福	正徳3.正.	はみや甚七	横半
943	歴年万要帖	正徳3.正.	橋本章貞	横半
807/2	塩浜御郡用銀(包表題) 2点一括,包入り,郡中村々御所務方差し支えにつき御郡用銀高書上	亥(享保16).12.17	灰屋甚七他 塩浜庄屋市兵衛	括
807/3	覚(銀子預り手形)	正徳3.5.27	屋善五郎 橋本甚七	豎紙
807/5	覚(米借用証文)	享保7.2.23	松永か村や孫右衛門・同五郎右衛門 尾道いわしや次郎三郎・同灰屋甚七	豎紙
807/10	覚(干浜元々より郡御用銀手形)包入り	亥(享保16).12.	富浜庄屋市兵衛 干浜主灰屋甚七	切紙
807/11	覚(御用銀受取状)包入り,未開封だったもの	亥(享保16).6.8	庄屋七郎右衛門 灰屋甚七	切紙
807/12	〔銀子借用依頼〕	亥(享保16).3.9	西甚七 かとはいや伝兵衛・同伝七	切紙
807/13	覚(質物元利勘定)	戌(享保15).7.1	にしはみや 十九間や伝六	切継紙
807/14	覚(質物元利勘定)	戌(享保15).7.1	にしはみや 十九間や伝六	切継紙
807/15	〔銀子借用依頼〕	12.27	同(灰屋)次郎左衛門 灰屋甚七	切継紙
807/16	〔書簡〕(銀子借用手形送り状)	(享保16).9.25	田中正十郎 灰屋甚七	折紙
807/17	覚(御用銀受取状)包入り	亥(享保16).9.15	庄屋七郎右衛門 灰屋甚七	切紙
807/19	〔包紙〕(表題「銀壱貫五百目手形壱通」)		竹原田中屋正十郎	豎紙
807/24	買入質札(包表題) 7点一括,包入り,諸払銀書上覚・有物銀高覚・尾道町地子下札・今津人足賃切符他	(享保14)	はいや伝兵衛他 西ノ灰屋殿他	括
807/26	送り状(銀子・計口・書状)	巳.6.20	尾道や与三兵衛 橋本甚七殿	豎紙
807/27	享保拾年巳十月十八日尾道町綿方御運上銀預り指引仕候而泉屋新助殿へ相渡し則請取書壱通同役市右衛門殿・平三郎殿方之相済候返書一通・綿方吉右衛門算用銀手前目録扣々四通(包表題)包入り,未開封	享保10.10.18		包
807/28	〔元利銀覚〕		灰屋甚七	切紙
807/29	送り状(銀子)	巳(正徳3)閏5.24	尾道や与三兵衛 橋本甚七様	豎紙
807/30	覚(「古手元銀流帖面之通」)			綴
807/33	西ノ年次郎左衛門殿抱家之家賃銀年普銀之手形与さし引仕次郎左衛門殿方三拾七匁八分七厘参申筈(包表題) 3点一括,包入り,未開封だったもの	酉(享保14).12.24	灰屋甚七 はみや次郎左衛門	括
807/34	おほへ(金銀勘定)	5.29	ゑひや善五郎 橋本甚七様	切紙

橋本家文書(198806) V 灰屋甚七 (店)

番号	表題	年代	作成	形態
807/35	〔年内請取残銀請求書〕	1.28	同(灰屋)次郎左衛門 はいや甚七殿	切紙
807/36	覚(手前差し支えにつき年普銀断り手形) 包入り	享保13.12.24	同(灰屋)治郎左衛門・証人山田屋半三郎 はゐや甚七殿	豎紙
807/37	灰屋次郎左衛門殿抱家二居申手形式通(包表題) 2点一括,包入り,西灰屋甚七宛借家請状	享保12.12.	灰屋伝兵衛・木頃屋三右衛門	括
807/39	〔御用銀人別書上〕			折紙
807/40	干浜塩浜御用銀百廿匁受取書式通(包表題) 2点一括,包入り	亥(享保16カ).6.17/ 同.9.14	はいや弥一右衛門他 はいや甚七他	括
807/41	〔包紙〕(表題「干浜次郎左衛門殿銀壹貫九百九拾匁未ノ年方亥ノ年迄五年賦手形老通」)	享保12.正.15		包紙
807/43	田中や伝左衛門殿証文(包表題) 2点一括,包入り,田中屋伝左衛門借用証文類	亥(享保16).10.	田中や伝左衛門 灰屋甚七	括
807/44	干浜勝十郎殿銀手形(包表題) 2点一括,包入り,銀借用証文・銀子請求書	巳(享保10).	灰屋次郎左衛門 灰屋甚七	括
807/45	借用申銀子之事	享保12.12.2	借主竹原田中屋正十郎・請人同小十郎 福山鍵屋甚左衛門殿・尾道灰屋政治郎殿	豎紙
807/46	京池小路通丸太町上所上田玄三出手形(包表題) 3点一括,包2枚入り,銀子預り証文・銀子借用礼状等書簡	享保15.5.18	上田玄三他 橋本甚七	括
807/48	〔塩浜算用目録納め申し候儀・秋方より塩一円売れ申さざる儀他書付〕	12.1	田中屋小十郎 灰屋甚七様	切継紙
807/49-1	覚(子年普銀受取状)	戌(享保15).7.10	にしはゐや 山田や半三郎殿	切紙
807/49-2	〔銀子勘定〕			切紙
807/50	〔書簡〕(銀当分借用申したき旨)	戌(享保15).10.3	西灰屋甚七 かとはいや伝兵衛殿・同伝七殿	切紙
807/52	竹原田中や伝左衛門殿書状老通有(包表題) 2点一括,包入り,田中屋伝左衛門銀子取替願の儀につき書簡	亥(享保16).9.24	田中屋伝左衛門 灰屋甚七様	括
807/56	銀八百目十一月朔日正十殿(包表題) (享保15).11.1 2点一括,包入り,竹原田中屋正十郎銀子借用証文類		竹原より田中屋正十郎	括
807/57	重河翁様遺物銀外畠干浜二在之候(包表題) 4点一括,包入り,西灰屋甚七銀子借用証文他	享保11.11.	西灰屋甚七 角灰屋政治郎	括
807/60	覚(干浜塩浜質銀算用状) 未開封だったもの	享保8.正.19	灰屋政治郎 神村五郎兵衛殿・同重三郎殿	切継紙
807/61	宗久様御手紙・宗繁様御手紙(包表題) 3点一括,包入り,灰屋甚七より銀子受取につき書簡類		灰屋宗久・灰屋三郎左衛門 灰屋甚七	括
807/63	覚うつし(諸品代銀送り状)	10.6	(灰屋)甚七 彦左衛門・おたみとの	折紙
807/66	福山領十九軒や村伝六殿銀壹貫目之預り手形(包表題) 2点一括,包入り,十九軒屋村伝六銀子借用証文	未(享保12).10.6	十九軒屋村借主伝六 西灰屋甚七	括
807/67	預り申銀子之事	享保10.12.29	預り主灰屋勝十郎 新屋弥三兵衛・灰屋甚七取次	豎紙
807/69	覚(塩浜仕入元手銀年普返済約定証文) 包入り(包表題「御手形五通・御手紙老通入」)	享保12.正.15	干浜灰屋勝十郎他2名 西灰屋甚七殿	豎紙
807/70	覚(御所務方御差し支えにつき御用銀受取状) 包入り	戌(享保15).12.26	塩浜庄や市兵衛 干浜灰や甚七殿	切紙

番号	表題	年代	作成	形態
807/72	覚（船頭五兵衛より銀子受取状）	享保16.10.19	おの道や与三兵衛 橋本甚七殿	豎紙
807/73	売申入銀塩之事	享保 4.12.2	干浜天女浜中間 灰屋甚七殿	豎紙
1546	金銀錢通帖	正徳 5.正.	橋本章貞	横半
2733	覚（金子借用証文）	正徳 5.極.晦	西はみや甚七 [㊦] かとはいや宗久様	豎紙
2732	〔治郎左衛門様御抱家の分取替銀請求書〕	未(正徳5).12	かと灰屋 西灰屋	切紙
2867	近藤随流老 天寧寺へ預り銀相談申候手形並私預り手形共二二通在申候（包表題） 2点一括，包入り，銀子預り証文他	享保 4.3.5	天寧寺他 灰屋甚七	括
2867/1	○〔包紙〕（表題「近藤随流老 天寧寺へ預り銀相談申候手形並私預り手形共二二通在申候」）	享保 4.3.5		包紙
2867/2	○覚（預り手形引当銀子受取状）	享保 4.3.5	天寧寺 [㊦] 灰屋甚七殿	豎紙
2867/3	○預り申銀子之事	享保 3.11.2	灰屋甚七 [㊦] 近藤随流様	豎紙
1547	金銀錢之通	享保 5.正.	橋本章貞	横半
3122/2	讓状之事（跡式・家屋敷・銀子不残 控）	享保 5.4.	阿賀や時庵 はみ屋甚七様	豎紙
3122/3	〔書簡〕（私今日出舟仕る筈につき）	（享保5）卯.19	阿賀屋時庵 はみや甚七様	切紙
3123	〔書簡〕（京都にて後藤才一郎殿と違い申すにつき）	（享保5）5.11	三木時庵 橋本甚七様	切紙
1191	毎年諸用格式之帖	享保 6.7.	西灰屋	横長
2760	岡本内蔵金方江取替銀一卷（包表題） 5点一括，包入り，銀子借用証文・書簡類	丑(享保6).10.5	岡本内蔵進（橋本）甚七・（勝嶋）平三郎・（勝嶋）徳右衛門	括
2124/3	来寅歳塩浜預り申請状之事	享保 6.12.25	浜かり主灰屋勝十郎 灰屋甚七	豎紙
2807	〔銀子借用証文・書簡〕 2点一括，包入り	（享保 7.5.）	神村屋善十郎 灰屋甚七	括
2989	〔福山鑰屋兵九郎酒商売相続の儀につき書簡類〕 3点一括，包入り	（享保10.7.）	鑰屋兵九郎 灰屋甚七他	括
2803	覚（灰屋手代存知なき質物百姓与助・惣次郎へ遣わし申すにつき請取手形）	享保10.12.4	高須村十兵衛 [㊦] 灰屋甚七殿	豎紙
1192	留主中諸用日記	享保11.2.19	にし灰屋	横長
1548	銀請払	享保11.11.	灰屋得兵衛	横半
3038	〔玄的諸品代銀算用書類〕 4点一括，包入り	（享保11.極.28）	玄的他 灰屋甚七他	括
2201/8	〔書簡〕（質物持たせ申し上げ候につき借銀願）	3.16	こんた屋与兵衛 にし灰屋甚七	折紙
2201/10	〔書簡〕（手棒屋七郎次殿一儀の事以後何たる儀も仰せ聞かされず候につき）	10.20	川口屋新七 いわしや弥三右衛門他2名	折紙
2201/11	〔書簡〕（ここもと江野口屋助十郎預け荷物の儀下にて宜しく成されたき思し召し御座候につき）	10.28	川口屋新七 いわしや弥三右衛門他2名	折紙
2201/12	〔書簡〕（江野口屋助十郎預け荷物手棒屋七郎次質物に置き申され候儀につき）	10.13	川口屋新七 弥三右衛門他2名	折紙
2201/15	覚（御具供膳納品書付）	午.10.5	村上传兵衛 橋本甚七	豎紙
2201/17	覚（受取状）	辰.11.22	いわしや平三郎 はみや甚七	切紙
2201/18	覚（蔵之進様へ参銀受取状）	午.12.14	神や半兵衛 灰や甚七	切紙
2201/19	口上（生綿質物に御取り遊ばされ候由につき）	9.5	内伝兵衛・どう伝七 灰屋甚七	切紙
2201/20	覚（売米代差引）			綴
2201/23	御追答（孫兵衛方銀出入の儀につき）	3.8	甚兵衛 真七	折紙

橋本家文書(198806) V 灰屋甚七 (店)

番号	表題	年代	作成	形態
2201/24	覚(米代銀等残銀請求)	午.12.17	はいや次郎右衛門 西はいや甚七殿	切継紙
2201/28	〔書簡〕(御約束の注文の通り進上仕り候につき)	4.16	油雲堂 灰屋甚七様	折紙
2201/29	〔付札〕(表題「西灰屋分」)			一紙
2201/31	〔書簡〕(御見廻下され候につき礼状)	7.6	高橋久蔵 灰屋甚七様	切紙
2201/32	〔書簡〕(三原より持ち越し申す銀子受け取り下さるよう鯛屋へ頼み申し候儀につき)	9	半兵衛 甚七様	切紙
2201/35-1	〔書簡〕(こんたや質物の事返事相届け候哉承りたき旨) 包入り	閏2.13	山守村庄右衛門 西はゐ屋甚七様	切紙
2201/35-2	〔書簡〕(村の内質物の事少々請貸し仕りたき由につき) 包入り	2.13	庄右衛門 甚七様	切紙
2201/37-1	〔よきふとん御貸し下さるべき旨書付〕	3.16	浄土寺 灰屋甚七様	豎紙
2201/37-5	〔書簡〕(木屋氏へ頼み申し候儀御許容下され候由につき礼状)	2.2	山上桃酌 はい屋甚七様	切紙
2201/38	〔書簡〕(その刻仰せ置かれ候趣につき)	5.4	岡野清右衛門 灰屋甚七様	切紙
2201/39	覚(諸入費勘定)		甚七様	切紙
2201/40	覚(酒壺売仕切)	巳.12.7	ぬしや庄六 はいや甚七様	豎紙
2201/55	覚(銀子請借証文)	享保12.12.3	木原屋忠右衛門・嶋屋市兵衛 灰屋甚七殿	豎紙
181/12	覚(小形朝鮮大人参代銀受取状・礼状)	申(享保13).8.24	播磨屋権兵衛 橋本甚七	切継紙
181/14	橋本専右衛門殿方江返済銀之通 袋入り	亥.9.27~同.11.5	西灰屋甚七	折紙
137	〔質証文控〕	享保13.		横長
1195	京都諸用受渡帳	享保14.5.10	章貞	横長
944	万覚帖	享保14.5.	西はゐや	横半
2784	〔銀子預り証文〕 2点一括	享保14.5.	借り主福山領安那郡拾九軒屋村伝六他2名 芸州御調郡尾道灰屋政治郎・同甚七	括
2799	〔銀子借用証文〕 2点一括	享保14.5.	福山領安那郡拾九間屋村伝六 [㊦] 他2名 芸州御調郡尾道慈観寺住持・灰屋甚七	括
523	金銀錢通帖	享保14.	橋本甚七	横半
2734	吉永田中屋小十郎殿手形式通在之候 (包表題) 2点一括,包入り,銀子預り証文・塩浜家業抜立合力銀受取書	戌(享保15).12.21	田中屋小十郎他 灰屋甚七	括
2735/1	○〔包紙〕(表題「吉永田中屋小十郎殿手形式通在之候」)	戌(享保15).12.21		包紙
2735/2	○預り申銀子之事	享保15.12.21	預り主田中屋小十郎 [㊦] ・証人山田屋半三郎 [㊦] 灰屋甚七様	豎紙
2735/3	○覚(塩浜家業抜立合力銀受取書)	享保15.12.21	田中屋小十郎 [㊦] 灰屋甚七殿	豎紙
2810	預り申銀子之事	享保16.7.8	灰屋甚七 [㊦] ・かと灰屋伝兵衛 [㊦] 土生弥三兵衛殿	豎紙
3134	入日記(売払着類品々書上)	享保16.10.23	見世支配佐一郎 同弥助・同源八	折紙綴
2798	覚(郡中村々所務差し支えにつき銀子借用証文)	享保16.12.	割庄屋五人 灰屋甚七殿他8名	豎紙
524	金銀錢之通	享保16.	橋本章	横半

番号	表題	年代	作成	形態
2839	いわしや次郎三郎殿米預り手形壱通但銀式 \times め取替(包表題) 2点一括, 包入り, 周防米預り手形・借銀皆済勘定覚	子(享保17).5.13	鯛屋治郎三郎他 灰屋甚七	括
2839/1	○〔包紙〕(表題「いわしや次郎三郎殿米預り手形壱通但銀式 \times め取替」)	子(享保17).5.13		包紙
2839/2	○覚(周防米預り手形)	享保17.5.13	鯛屋治郎三郎 $\text{\textcircled{R}}$ ・請人はし本や六左衛門 $\text{\textcircled{R}}$ 灰屋甚七殿	豎紙
2839/3	○覚(借銀皆済勘定)	(享保17).5.13	いわしや次郎三郎 灰や甚七殿	切継紙
3308/10	〔質物預ケ切手〕	享保20.12.11	西灰屋 $\text{\textcircled{R}}$ はりまや惣助殿	切紙
3330/29	覚(切手米受取につき)	申.極.10	庄や七郎右衛門 はいや甚七殿	切継紙
525	西はみ屋受払帖	延享2.~宝暦9.	灰屋 右衛門	横半
945	万覚帖	宝暦6.3.		横半
2886	〔書簡〕(専右衛門方去年七月の算用につき) 端裏表題「土生弥三兵衛殿へ書状之扣」	亥.正.13		切紙
118/2	郡御用銀御手形壱通・借状壱通袋のみ			袋
118/3	御米代銀掛改包銀替銀引替差上申候書付	寅.正.27	西灰屋甚七 進藤久兵衛	豎紙
2829	石屋町家質手形(包表題) 4点一括, 包入り, 家屋敷質入証書類	丑.正.	いわしや弥三右衛門他 灰屋甚七他	括
2829/1	○〔包紙〕(表題「石屋町家質手形」)	丑.正.		包紙
2829/2	○〔包紙〕(表題「くり原や長兵衛貸主年行司好右衛門家質手形」)			包紙
2829/3	○〔包紙〕		いわしや弥三右衛門 はみや甚七様	包紙
2829/4	○家屋舗質物二入借用申銀子之事	享保3.10.8	借り主高松屋好右衛門 $\text{\textcircled{R}}$ ・証人鍛冶屋清兵衛 $\text{\textcircled{R}}$ 栗原屋長兵衛殿	豎紙
2829/5	○質物二入申家屋舗之事	享保3.10.8	借主高松屋好右衛門・証人かぢや清兵衛 石屋忠蔵殿	豎紙
2882	〔書簡〕(御所屋諸色売物天満屋へ引取につき)	2.11	岩田屋甚右衛門(花押) 灰屋甚七様	切継紙
2786	金屋七郎右衛門殿請取其外覚書有之(包表題) 4点一括, 包入り, 未開封だったもの	酉.2.12		括
2909	〔書簡〕(水かけ足袋未だ相届かざるにつき)	2.16	天満屋藤左衛門(花押) 灰屋甚七様	切継紙
2890/1	○〔包紙〕		沖太左衛門 灰や甚七様	包紙
2890/2	○〔書簡〕(御無心申し置き候鯉節の儀につき)	3.2	沖太左衛門 灰や甚七様	切紙
2890/3	○〔書簡〕(鯉節払底難渋致し候につき)	2.19	沖猪平殿 灰屋甚七様	切継紙
2865/3	〔書簡〕(次郎左衛門殿抱家の儀につき)	2.29	いわしや平三郎他2名 灰屋甚七様	切継紙
2865/7	〔書簡〕(次郎左衛門殿抱家の儀土堂町役人中より承り候につき)	3.4	くり原や市郎右衛門・いつみや新助 灰屋甚七様	切継紙
3164/3	〔書簡〕(銀子の儀申し参り候書状御高覧に入れ申すにつき)	10.22	田中屋小十郎 灰屋甚七様	切紙
2898	〔書簡〕(銀入御状箱御登につき)	3.6	尾道屋理兵衛 橋本甚七様	切継紙
2194/2	〔書簡〕(貴様御不勝手金銀の費多候由につき)	10.17	芥河元恭 橋本甚七	折紙
2194/6	〔甚七色々お世話の段等につき書簡〕 3点一括	3.22	橋本専右衛門母 橋本甚七	括

橋本家文書(198806) V 灰屋甚七 (店)

番号	表題	年代	作成	形態
2194/7	松永孫四郎殿へ書状扣一通・神村石井千右衛門殿へ書状扣一通(包表題) 3点一括,包入り,神村屋孫四郎方へ取次銀未済につき書付他	午.7.20	(灰屋甚七 神村屋孫四郎他)	括
2194/8	〔引越申候跡の儀首尾よく仕廻につき礼状〕 包入り	8.7	木村三周 灰屋甚七	折紙
3034	〔歩入古銀の取扱方等につき書簡類〕 2点一括,包入り		橋本宗久 橋本甚七	括
3034/1	○〔包紙〕		同(橋本)宗久 橋本甚七様	包紙
3034/2	○〔書簡〕(歩入古銀の取扱方等につき)	3.28	灰や宗久 灰や甚七様	切継紙
3034/3	○〔筆代御払につき書付〕		同(灰や)宗久 灰や甚七殿	切紙
1104	御乗物注文	午.3.晦	乗物師七郎兵衛 橋本甚七	豎冊
2787	〔書簡〕(質物御請貸しにつき) 包入り	卯.9	上嶋治郎八 はいや甚七様	切継紙
2727	〔書簡〕(干浜先年質入浜に借用候につき)	卯.15	宗久 甚七殿	切継紙
3124	〔書簡〕(今晚掛屋敷にて平三郎殿御出候哉御尋ね)	卯.15	宗久 甚七殿	切継紙
2778	〔書簡〕(吉和庄介借銀仲間貸し等につき)	卯.19	宗久 橋本甚七殿	切継紙
2527	〔書簡〕(銀子差遣し方につき)	4.23	宗久 甚七殿	切紙
2782	口上(銀子借用証文) 包入り	申.4.26	中嶋や瑞心 ^印 灰屋甚七様	切紙
2460	〔書簡〕(当城主町近況につき) 包入り	閏4.20	鑰屋甚兵衛 灰屋甚七様	切紙
2885	口叙(塩浜銀子御指延の儀につき)	5.2	田中屋小十郎 灰屋甚七様	切継紙
2888	〔唐蒼求・和蒼求代銀請求書〕	5.7	かしまや源兵衛 灰や甚七様	切紙
2947	〔書簡〕(彼地参られ候儀につき御相談申し上げたき旨)	5.12	嶋屋兵九郎 はいや甚七様	切継紙
2842	〔郡方御用銀願につき町御奉行所へ同道依頼状〕 2点一括	5.17	くり原や市郎右衛門他2名 灰屋甚七	括
2959	〔書簡〕(晒御帷子出来合の儀につき)	5.19	かきや儀兵衛・徳兵衛 橋本甚七様	切継紙
2901	〔書簡〕(銀子の儀仰せ述べられ候につき)	5.24	尾道や与三兵衛 橋本甚七様	切継紙
2741	〔書簡〕(借用仕る銀子の儀につき) 包入り	6.朔	神村屋孫八(花押) 灰屋甚七様	切継紙
2413	〔書簡〕(武藤金寿老様よりの来状送り方につき) 包入り	6.2	岩国屋与三右衛門 灰屋甚七様	切継紙
2258/2	〔書簡〕(小十郎儀別紙の趣拝見につき) 包入り	6.3	田中屋正十郎(花押) 灰屋甚七様	切紙
2258/5	〔書簡〕(石塔の儀御無心申し進らせ候につき)	7.24	松本甚兵衛(花押) 灰屋甚七様	切紙
2819	〔書簡〕(矢掛町いつみ源治郎銀御用願御断りの旨)	6.3	いつみや新助 灰屋甚七様	切継紙
2894	〔書簡〕(専右恙なく帰京の由につき)	6.3	土生弥三兵衛 橋本甚七様	切紙
2900	〔書簡〕(越後屋より取り申し候帯の儀につき)	6.11	半兵衛 甚七様	切継紙
2896	〔書簡〕(御袴地代過上銀指下しの儀につき)	6.12	紙屋勘兵衛・店重右衛門 橋本甚七様	切継紙

番号	表題	年代	作成	形態
2742	〔書簡〕(銀子有り合わせ無きにつき)	6.13	栗原屋市郎右衛門 灰屋甚七様	切継紙
2743	〔書簡〕(銭持参につき)	6.21	宮屋半蔵 灰屋甚七様	切継紙
2869	〔書簡〕(平三郎等へ銀子取替につき) 2点一括,包入り		岡本内蔵進 橋本甚七	括
2869/1	○〔包紙〕		岡本内蔵進 橋本甚七様	包紙
2869/2	○〔書簡〕(京都殊の外万端高値につ き)			切紙
2869/3	○〔書簡〕(平三郎等へ銀子御取替くれ 候につき)	6.24	岡本内蔵進(花押) 橋本甚七 様	切紙
2753	土生弥三兵衛殿・鍵屋甚左衛門殿・田 中屋小十郎殿入用之手紙(包表題) 7点一括,包入り,婚儀入用銀につき書簡・三原竹原より売荷物大坂登せにつき書簡他	子.6.	土生弥三兵衛他 橋本甚七他	括
2823	〔書簡〕(京人より銀子受取につき)	午.7.4	舛や半兵衛(花押) 灰屋甚七 様	切紙
2918	〔書簡〕(人參代その他受取申すにつ き)	7.9	かきや甚左衛門(花押) はい や甚七様	切継紙
2887	覚(土生弥三兵衛殿より人參代受取 状)	7.11	橋本専右衛門(花押) 橋本甚 七様	切紙
2719	覚(借銀返済算用)	戌.7.12	はいや弥一右衛門 はいや甚七 殿	切継紙
2793	〔書簡〕(銀子返済方につき) 包入り	7.20	神村や孫四郎 はい屋甚七様	折紙
3008	〔銀子手形〕 包入り	巳.7.20	高須久四郎 橋本甚七様	紙札
2908	〔書簡〕(当春頼み進候莫産共早々御世 話につき)	7.21	湊甚之丞(花押) 灰屋甚七殿	切紙
3053/4	覚(大坂尾道屋にて買物につき銀子送 り状)	午.7.24	はいや伊三郎 はいや甚七様	切紙
3053/8	〔灰屋甚七分銀子書上〕			切紙
2752	〔書簡〕(銀子取替申し越し候儀につ き) 包入り	7.26	土生弥三兵衛(花押) 橋本甚 七様	折紙
2767	覚(銀請取通) 包入り(包表題「銀之通」)	巳.9.6	同(灰屋)政次郎 [㊤] 灰屋甚七殿	折紙
2801	覚(家業元手銀借用証文)	丑.9.7	生口屋甚兵衛 [㊤] ・請人同三郎右 衛門 [㊤] 灰屋甚七様	豎紙
2932	〔書簡〕(十九軒屋より繰綿引当借銀依 頼につき)	9.15	西甚七 かとはいや伝兵衛との	切継紙
2722	〔書簡〕(宗久様死去の儀并に銀子才覚 の儀につき)	9.21	田中屋正十郎(花押) 灰屋甚 七様	切継紙
2731	〔書簡〕(御頼み申す銀子の儀につ き) 包入り	9.21	田中や小十郎 灰屋甚七様	折紙
2933	〔書簡〕(十九軒屋より繰綿引当借銀依 頼につき) 2点一括	未.9.	西灰屋甚七 角灰屋伝兵衛	括
2750	〔書簡〕(小十郎預り浜の儀につ き) 包入り	10.4	田中屋正十郎 灰屋甚七様	切継紙
2903	〔書簡〕(兼々御世話成し下さる塩浜の 儀につき)	10.4	田中屋小十郎 灰屋甚七様	折紙
3020	繰綿受取之通,銀渡シ之通	10.6	尾道灰や甚七 [㊤] 十九軒屋伝六 殿	折紙
2755	〔書簡〕(銀壱貫目借用願)	未.10.21	西 甚七 かとはいや代伝兵衛 殿	切継紙

橋本家文書(198806) V 灰屋甚七 (店)

番号	表題	年代	作成	形態
1186/9	〔書簡〕(去年加判の銀子延引の儀につき) 包入り,紙縫付	11.2	石井文左衛門(花押) 灰屋甚七様	切紙
2530	〔書簡〕(すみや・みよしや出入の儀につき相談依頼)	11.14	いつみや新助 はみや甚七様	切紙
2804	〔書簡〕(神村屋借用銀返済の儀につき) 2点一括		石井千右衛門 橋本甚七	括
2736	〔書簡〕(盗品脇差等の儀につき) 2点一括	11.	十兵衛 灰屋弥六	括
2969	覚(銀受取状) 包入り(包表題「いわしや徳右衛門殿請取書」)	午.極.3	いわしや徳右衛門 [㊤] 灰屋甚七殿	切紙
2717	〔書簡〕(借銀等につき)	12.5	田中屋小十郎 灰屋甚七様	切継紙
2307	覚(差次米代銀受取書)	12.9	藤右衛門 はみや甚七様	切紙
2447	〔書簡〕(手棒屋一儀負債一件につき)	12.11	土生弥三兵衛 橋本甚七様	綴
2891	〔書簡〕(吉和浜組下方銀子埒明申すにつき)	12.15	浜庄や市兵衛 灰屋甚七様	切紙
2892	〔書簡〕(当夏莫産請取につき)	12.15	湊甚之丞(花押) 灰屋甚七殿	切継紙
2883	〔書簡〕(売家の儀・銀子借用願の儀につき)	極.16	土生弥三兵衛(花押) 橋本甚七様	切継紙
2881	口上(御下銀相渡し申すにつき)	極.17	塩浜庄や市兵衛 はみ屋甚七様	切継紙
2754	覚(瀬戸田平八他2名へ質札返し申すよう手紙遣わずにつき)	戌.12.23	甚七	豎継紙
2809/1	覚(御用銀受取状) 切継紙・切紙各1通,紙縫付	亥.12.25	はいや専右衛門(花押) 灰屋甚七殿	切紙 切継紙
2809/2	覚(郡方への取替銀受取状)	亥.12.24	灰屋弥一右衛門 [㊤] 灰屋甚七殿	切紙
2841	〔書簡〕(銀子取替依頼)	極.24	同(灰屋)次郎左衛門 [㊤] 灰屋甚七殿	切継紙
2428	〔書簡〕(弥一右衛門と兩人にて貳貫目差し出しにつき)	12.25	塩浜庄屋市兵衛 灰屋甚七様	切紙
2429	〔書簡〕(弥一右衛門と兩人にて壹貫目宛差し出しにつき)	12.25	塩浜庄屋市兵衛 はいや甚七様	切紙
2430	〔書簡〕(此度仰せ付けられ候銀子差し出し方につき)	12.25	浜庄屋市兵衛 はいや甚七様	切紙
2790	〔書簡〕(銀子借用の儀につき) 包入り(包表題「戌十二月二十七日 伊藤十蔵殿御受取書」)	(戌).12.26	伊東十蔵 橋本甚七様	豎紙
2942	覚(天女浜嶋屋吉左衛門家付長石代金受取状)	酉.12.27	たうふや保兵衛 [㊤] 灰屋甚七様	豎紙
2946	覚(取替銀差引勘定) 包入り(包表題「はみや弥一右衛門御さん用目録」)	未.12.27	はいや弥一右衛門 はみや甚七殿	切継紙
2422	覚(過銀戻し方)	申.12.29	庄屋七郎右衛門 [㊤] はいや甚七	切継紙
2912	覚(米屋喜四郎質粕銀受取状)	卯.極.29	はいや弥一右衛門 [㊤] 西灰屋甚七様	切紙
2802	〔書簡〕(昨日の手形控御戻し下されたき旨)	極.晦	同(灰屋)次郎左衛門 灰屋甚七殿	切紙
2809	〔西灰屋分取替銀受渡覚〕 3点一括	亥.12.	灰屋専右衛門他 灰屋甚七他	括
2951	覚(塩浜諸入用銀)	戌.12.	灰屋弥一右衛門 灰屋甚七殿	切継紙
2718	〔書簡〕(郡方へ取替銀につき) 3点一括	15	泉屋新助他 灰屋甚七	括
2718/1	○〔書簡〕(郡方へ六貫取替候儀につき)	15	いつみや新助 はみ屋甚七様	切継紙
2718/2	○〔書簡〕(町方預り居り申さずにつき)	15	灰屋甚七 天満や市兵衛様・壺屋庄助様	切紙

番号	表題	年代	作成	形態
2718/3	○〔書簡〕(銀高六貫目の儀につき)	15	いつみや新助 はみ屋甚七様	切継紙
474/21	〔銀札借用願他〕 14点一括, 銀札借用願・献立表・日記・預り証文・池田屋力蔵袖控他		灰屋甚七他 中村徳太夫他	括
2245/19	〔灰屋甚七年賦銀覚〕			切紙
2245/32	〔灰屋甚七年賦銀覚〕			切紙
2723	〔柳屋元八借銀算用書〕			切紙
2737	〔利息調達難儀につき書・算用書上〕 2点一括		大林林右衛門 灰屋嘉兵衛	括
2749	覚(橋本甚七より取立銀)			切紙
2751	〔灰屋甚七利銀書付〕			切紙
2766	〔書簡〕(金子両替につき)		宗久 甚七殿	切紙
2884	覚(人名書上)			折紙
2890	〔書簡〕(鯉節払底難渋につき) 2点一括, 包入り		沖太左衛門他 灰屋甚七	括
2899	〔書簡〕(苧刺足袋御無心等につき) 2点一括, 包入り		天満屋藤左衛門他 尾道町灰屋甚七	括
3122	〔包紙〕			包紙

〔2〕不動産経営 [/ 1. 店 / V 灰屋甚七] [解説へ](#)

2730	口上(家貸借差違一件につき)(写)	未(正徳5).4.7		切継紙
2313	預り申塩浜之事	享保元.12.26	天野屋三郎兵衛 はみ屋甚七殿	豎継紙
2880	奉公人手形・質請貸手形(袋表題) 7点一括, 袋入り, 借屋請状	(享保2.2.2 ~正徳6.2.2)	請人鍛冶屋清次郎他 灰屋甚七	括
2201/53	覚(本家附畠入作証文)	享保4.10.	孫右衛門・惣四郎 簀屋与右衛門	豎紙
2201/54	覚(本家附畠入作証文)	享保4.10.	畠主簀屋孫右衛門・証人大八屋惣四郎 灰屋甚七殿	豎紙
3002	永代売渡申家屋敷之事	享保8.12.5	売主灰屋甚七 証人かんしや久右衛門殿	豎紙
148/5	借屋請状之事 包入り	享保17.2.	借主嶋屋清右衛門・請人神嶋屋源兵衛 西灰屋甚七	豎紙
148/7	覚(明地借用証文) 包入り	享保12.3.29	かり主かんしや久右衛門・証人左くまや保兵衛 はみや甚七	豎紙
148/8	借屋請状之事 包入り	享保15.2.	家借り主れうし惣四郎・証人おけや助三郎 灰屋甚七	豎紙
148/9	借家請状之事	享保15.正.22	かり主たうふや平助・請人紺屋弥八 灰屋甚七	豎紙
148/10	借家受状之事 包入り	享保15.2.	借主かや・証人かちや長右衛門 はみや甚七	豎紙
148/11	借家請状之事 包入り	享保15.2.	借家かり主市三郎・請人うつほや与十郎 灰屋甚七	豎紙
148/14	借屋請状之事 包入り	享保15.2.	請人塩屋清八・借主塩屋多八 灰屋甚七	豎紙
148/15	借屋請状之事 包入り	享保9.2.2	家借り主長助・請人かちや八兵衛 はいや甚七	豎紙
148/19	覚(家代銀受取状)	未.12.27	才前紺屋勘十郎 はみ屋甚七	豎紙
148/22	借家手形入(袋表題) 15点一括, 袋入り		うつほや文三郎他 灰屋甚七	括
148/40	借屋請状之事	享保15.8.12	借り主山下道格・請人匠屋兵三郎 西灰屋甚七	豎紙

橋本家文書(198806) V 灰屋甚七 (店)

番号	表題	年代	作成	形態
148/42	覚(家売却証文)	西.12.22	嶋屋十左衛門・豆腐屋保右衛門 灰屋甚七	竪紙
2990	借屋請状之事	享保10.8.2	借主三宅謙徳 [㊤] 受人豊屋仁兵衛 [㊤] 灰屋甚七殿	竪紙
3121	岡灰屋抱家一卷(包表題) 5点一括,包入り,抱家売却の儀につき書簡他	未(享保12).10	灰屋勝三郎他 灰屋甚七	括
807/7	借家請状之事 包入り,未開封だったもの	享保15.2.	借主孫次郎・請人山田屋七三郎 はみや甚七	竪紙
807/18	借家請状之事 包入り,未開封だったもの	享保15.2.	借主助三郎・請人太兵衛 はみや甚七	竪紙
807/23	覚(抱家普請入用銀借用証文) 包入り	享保15.4.	借主塗師屋文五郎・請人十兵衛 はみや甚七	竪紙
807/31	借家請状之事 包入り	享保15.2.	請人嶋や吉兵衛・借り主はかり や長右衛門 灰屋甚七殿	竪紙
807/32	髪結長八家請状(包表題) 包入り,未開封	享保14.2.15	請人豊屋善左衛門	包
807/42	借屋請状之事 包入り,未開封だったもの	享保15.2.	かり主舟頭太郎兵衛・請人入船 屋八三郎 灰屋甚七様	竪紙
807/51	借屋請状之事 包入り	享保15.正.9	借主山や甚吉・請人山や吉左衛 門 灰屋甚七殿	竪紙
807/64	請状之覚(借家請状)	寛永7.8.9	御調郡畠村善兵衛・尾道町久保 町胡屋家子忠三郎 灰屋甚七殿	竪紙
2232/5	覚(手形送り状)	午閏(文政5).正.24	石原や勘四郎 はみや甚助様	切紙
2315	勝十郎殿塩浜預ケ申時道具受取(包表 題) 包入り	寅.2.1	干浜はい屋勝十郎 [㊤] 灰屋甚七 殿	竪紙
2720	〔書簡〕(帯屋平兵衛借宅明け渡し不埒 の儀につき)	2.26	いわしや平三郎他2名 はいや 甚七様	切紙
3078	〔書簡〕(寺小路御座敷借用依頼)	3.10	いわしや徳右衛門 灰屋甚七様	切紙
2202/14-1	〔書簡〕(売券の儀につき)	8.12	孫右衛門 はいや甚七様	切紙
2202/19	〔書簡〕(孫右衛門より家代銀子遅く渡 り申す儀埒明き申すにつき)	8.12	いわしや平三郎 はいや甚七様	切紙
2202/20	〔売券の儀幾度にてもいたし替え進す べき旨書付〕		孫右衛門 はみや甚七様	切紙
2202/24	〔御抱の家賃銀相済み申し候旨書付〕	19	孫右衛門 甚七様	切紙
2202/46	〔書簡〕(御預り浜破損の由につき)	6.20	灰屋甚七 塩屋市右衛門様・田 中屋小十郎様	切紙
3094	〔書簡〕(私持分家屋敷の儀につき)	8.15	天満屋藤左衛門(花押) 灰屋 甚七様	折紙
2200/9	覚(家売申すにつき畠相添申さざるよ う御断りにつき)	未.10.12	天目屋半十郎 灰屋甚七	切紙
2200/21	〔書簡〕(茂左衛門殿田地借り申したき につき)	11.13	山守次郎八 はいや甚七郎	折紙
3031	覚(天女浜・干浜入銀塩代受取状 写)	亥.12.3	はみや甚七印 はやし屋善七殿	竪紙
10360	申置事(干浜仕置につき)		次郎右衛門 はいや甚七	竪紙

〔3〕 租税公課 [/ 1. 店 / V 灰屋甚七] [解説へ](#)

3335/64	正徳三年分御調郡尾道町御年貢下札	巳(正徳3).10.	庄屋伝右衛門 [㊤] 灰や甚七	切紙
2200/7	〔年貢下札・塩薪御運上銀并諸入用割 符下札〕 6点一括	(正徳3.~享保4.)	庄屋市兵衛他 灰屋甚七他	括
2200/13	干浜新開(年貢下札出し申す迄延引に つき御知らせ)	11.1	東村庄屋藤兵衛 はいや甚七	切紙

番号	表題	年代	作成	形態
2431	福原与一右衛門支配正徳五年分御調郡尾道町御年貢下札 土堂町(灰や七兵衛抱地)	正徳5.10.	庄屋空右衛門	切紙
2202/37	{包紙}(表題「享保元申極月御年貢下札」)	享保元.12.		包紙
2202/65	享保元年分御調郡尾道町御年貢下札	享保元.10.	庄屋空右衛門 灰屋甚七	切紙
2201/5	享保貳年分塩薪御運上銀并諸入用割付下札	酉(享保2).12.	庄屋市兵衛 灰屋甚七	折紙
2201/25	尾道町地子下札	酉.12.	いわしや徳右衛門組 はみや甚七	切紙
2201/27	享保拾貳年地子下札	享保12.12.	いわしや徳右衛門 灰屋甚七	切紙
2201/47	尾道町地子下札	申.12.	与頭徳右衛門 はいや甚七	切紙
2300	享保七年分御調郡向嶋東村干浜新開塩薪御運上并入役割府下札	寅(享保7).12.	庄屋市兵衛 [㊤] はい屋甚七	折紙
2301	享保七年分御船手御用加子船苫大縄代并御用浜用諸入用割府下札	寅(享保7).12.	庄屋市兵衛 [㊤] 御調郡向嶋東村干浜主甚七	折紙
2302	享保八年御船手御用加子船とま大縄并御用浜用諸入用割賦下札	卯(享保8).12.	庄屋市兵衛 [㊤] 御調郡向嶋東村干浜主甚七	折紙
2432	享保八年分御調郡向嶋東村干浜新開塩薪御運上并厘米繫船米下札(灰屋甚七分)	享保8.12.	庄屋市兵衛	切紙
2296	{御調郡栗原入作御年貢下札} 7点一括	(享保9.~享保14.)	庄屋兵右衛門他 灰屋甚七	括
2296/1	○栗原入作御年貢下札	享保9.10.	庄屋兵右衛門 [㊤] 灰屋甚七	切紙
2296/2	○御調郡栗原入作御年貢下札	享保10.10.	庄屋七郎右衛門 [㊤] はいや甚七	切紙
2296/3	○御調郡栗原入作御年貢下札	享保11.10.	庄屋七郎右衛門 [㊤] 灰屋甚七	切紙
2296/4	○御調郡栗原入作御年貢下札	享保12.10.	庄屋七郎右衛門 [㊤] 灰屋甚七	切紙
2296/5	○御調郡栗原入作御年貢下札	享保13.10.	庄屋七郎右衛門 [㊤] 灰屋甚七	切紙
2296/6	○御調郡栗原入作御年貢下札	享保14.10.	庄屋七郎右衛門 [㊤] はいや甚七	切紙
2296/7	○覚(過米につき戻し銀書上)	辰.12.27~12.29		切紙綴
2303	享保十一年分御船手御用水主船苫大縄并御用浜用諸入用割賦下札	午(享保11).12.	庄屋市兵衛 [㊤] 御調郡向嶋東村干浜主甚七	折紙
2299/1	{包紙}(表題「丙戌塩庄屋市兵衛殿下札」)			切紙
2299/2	享保十四年分御調郡向嶋東村干浜新開塩薪御運上銀并厘米繫船米下札	酉(享保14).12.	庄屋市兵衛 [㊤] 灰屋甚七	綴
2299/3	享保十五年分御調郡向嶋東村干浜新開塩薪御運上銀并厘米繫船米下札	戌(享保15).12.	庄屋市兵衛 [㊤] はい屋甚七	綴
2437	御調郡栗原入作御年貢下札(灰屋甚七) 包入り	享保15.10.	庄屋七郎右衛門	切紙
3329/14	{地子下札}			切紙綴括
3329/15	地子下札・総割下札 折紙綴6・切紙12・切紙綴7	明治7./明治8.	戸長 橋本吉兵衛	折紙綴切紙切紙綴
2306	覚(過米代銀返済証文) 4点一括	12.	庄屋七郎右衛門 灰屋甚七	括
2306/1	○覚(過米代銀返済証文)	未.12.26	庄屋七郎右衛門 [㊤] 灰屋甚七	切紙綴
2306/2	○覚(過米代銀返済証文)	戌.12.晦	庄や七郎右衛門 [㊤] はいや甚七	切紙
2306/3	○覚(過米代銀返済証文)	酉.12.28	庄や七郎右衛門 [㊤] はみや甚七	切紙綴
2306/4	○覚(過米代銀返済証文)	午.12.27	庄屋七郎右衛門 [㊤] 灰屋甚七	切紙

橋本家文書(198806) V 灰屋甚七 (家)

番号	表題	年代	作成	形態
2295	辰之年尾道町下札(包表題) 2点一括,包入り		(与頭徳右衛門組・九兵衛組 灰屋甚七)	括
2295/1	○〔包紙〕(表題「辰之年尾道町下札」)			切紙
2295/2	○尾道町地子下札	辰.12.	与頭徳右衛門組 忠右衛門	切紙
2295/3	○尾道町地子下札	辰.12.	与頭徳右衛門組・九兵衛組 灰 屋甚七	切紙
2308	尾道町地子下札 4点一括	12.	鯛屋三郎右衛門組他 灰屋甚七	括
2308/1	○尾道町地子下札	午.12.	いわしや三郎右衛門組 灰屋甚 七	切紙
2308/2	○尾道町地子下札	卯.12.	与頭徳右衛門組 灰屋甚七	綴
2308/3	○尾道町地子下札	卯.12.	与頭九兵衛組 灰屋甚七	切紙
2308/4	○尾道町地子下札	寅.12.	与頭九兵衛組 灰屋甚七	切紙
2309	寅歳下札(包表題) 包入り,尾道町地子下札	寅.12.	与頭徳右衛門組 灰屋甚七	切紙

〔4〕 その他 [/ 1. 店 / V 灰屋甚七] [解説へ](#)

2201/52	覚(銭三百目請求)	亥(享保4カ)9.5	ひめしや庄介 西はみや左市郎 殿	切紙
3074/2	〔書簡〕(御預り置候物いまだ借手無き につき 後欠)			折紙
3074/3	〔書簡〕(人參代銀吉兵衛へ送り状)	正.15	土生弥三兵衛 橋本甚七様	切紙
2201/49	仕切状之事(古手巻丸)	卯.4.19	尾道や与三兵衛 灰屋甚七殿	豎紙
3113	口上(証文奥印の儀につき)	閏4.15	安楽寺 灰屋清二郎様	切継紙
2200/27	覚(諸品代銀勘定)	午.6.19	ちん七 おそめ	切紙
2201/34	〔半六と申す者別条なく相勤め申す儀 書付〕	卯.7.	南之坊	豎紙
3095	〔書簡〕(当年両家酒造込成るまじく御 察し下され候につき) 包入り	8.10	鑰屋甚左衛門(花押) 灰屋甚 七様	折紙
1186/1	〔書簡〕(竹原へ正十郎殿人遣し候節甚 七殿より書状預り御返事仕らざるにつ き)	8.17	政休 佐伯丈	折紙
3080	覚(椀・平四他代銀請求)	8.24	守口屋庄右衛門 三も十屋貞右 衛門様	豎紙
2988	〔書簡〕(清六奉公人召抱願) 包入り	8.25	田中や小十郎 灰屋甚七様	折紙
2191/2	仕切状(土佐泊干か) Ⓜ「尾道・塩飽屋善七」	丑.11.20	しあく屋善七 灰屋甚八殿	豎継紙
181/13	〔書簡〕(甘露酒仕込方につき) 包入り	(亥).11.23	鈴屋兵九郎 灰屋甚七	切継紙
2956	有物之覚(着類・秋田米他)			切継紙
3086	覚(葛籠入諸品書上)			切継紙
3111	惣算用之覚(買入米高勘定)			切継紙

2. 家 [/ V 灰屋甚七] [解説へ](#)〔1〕 家族・相続 [/ 2. 家 / V 灰屋甚七] [解説へ](#)

2201/2	〔書簡〕(御息女殿御婚礼御調候ように 承り候につき祝儀)	12.11	沖三郎太夫 はいや甚七	折紙
--------	---------------------------------	-------	-------------	----

番号	表題	年代	作成	形態
2201/14	〔書簡〕(貴娘御縁組相調申す儀并弟子孫兵衛子供数多御座候儀につき) 包入り	正.21	富川屋勘兵衛 はい屋甚七郎	折紙
2200/19	〔書簡〕(法事心能く相調い千万大慶につき)	2.22	山守村庄右衛門 はみ屋甚七	折紙
2200/26	〔書簡〕(法事のこしらえ物御持下され候につき)	2.5	山守村庄右衛門 はみ屋甚七	折紙
3059/2	追啓(御息女様御不快につき)	3.15	束や市蔵 灰や甚七様	切紙
3060	〔書簡〕(御下向以後有馬御入湯成され候由につき)	4.11	美濃屋助右衛門(花押) 橋本甚七郎様	切紙
2194/1	〔書簡〕(眼病見舞につき)	7.10	油屋甚兵衛 灰屋甚七	折紙
3071	〔書簡〕(小子留守中につき)	未.7.		切継紙
3142	〔書簡〕(御息女御養生につき) 包入り	9.23	松屋琳庵(花押) 灰屋甚七様	折紙
3162	〔書簡〕(御息様御病気につき)	11.7	小林又兵衛(花押) 橋本甚七様	折紙
3174	御袋様江申上候(法事取り計らい方につき)	霜.	橋本甚七 橋本専右衛門様	切継紙
3072	〔書簡〕(賢娘御養生御逗留中につき)	極.8	松屋琳庵(花押) 灰屋甚七様	切紙

〔2〕 家政 [/ 2. 家 / V 灰屋甚七] [解説へ](#)

807/20	覚(鯉節代請求)	2.27	いわしや治郎三郎 はみや甚七	切紙
807/55	覚(晒代等受取勘定)	巳(正徳3)閏5.4	日野屋長兵衛 橋本甚七様	縦継紙
3104	奉改御判形	享保9.閏4.吉	権大僧都鏡和法印 [㊤] はいや甚七郎様	折紙
3056	酒之通 包入り	享保11.正.吉	はみや弥一右衛門 灰屋甚七殿	横半
2994	御染物之通	享保14.10.	石坂屋治兵衛 橋本甚七様	横長仮綴
1186/10	〔進上品目録(ゆり皿・きく皿)〕	6.16	小野源右衛門他3名 橋本甚七様	切紙
1186/19	御染物通	享保15.正.~ 同.7.18	石坂屋治兵衛 橋本甚七様	折紙
1233	呉服之通	享保16.7.	いせや半兵衛 灰屋甚七	横半
1234	呉服之通	享保17.1.	いせや半兵衛 灰屋甚七	横半
3165	〔書簡〕(橋本甚七・政治郎殿御出京の趣等につき)	2.19	橋本甚七郎様	折紙
3013	〔書簡〕(御注文の石堤相調え申したきにつき)	7.6	木村屋忠右衛門内松山甚兵衛(花押) 灰屋甚七様	折紙
3105	〔書簡〕(御頼み申し入れ候石塔出来致し候につき)	8.21	松山甚兵衛(花押) 灰屋甚七様	折紙
3033	〔京石坂屋より蕙1丸送り状〕	9.1	尾道や利兵衛 [㊤] はい屋甚七様	切紙
3016	〔むしろ包送り状〕	9.12	尾道や利兵衛 [㊤] 橋本甚七様	切継紙
3021	〔書簡〕(御頼の服着出来につき)	9.27	唐津や彦左衛門(花押) 灰屋甚七様	折紙
2201/1	〔書簡〕(宗久隠居家普請の儀并諸色相場・入船数承りたき儀等につき)	10.15	土生弥三兵衛 橋本甚七	折紙
158/3	本家格相私共存知寄申上ル口上之覚	10.	手代共 灰屋甚七	縦継紙
3018	覚(紙代割符受取状) 包入り	巳.11.晦	いつみや新助 [㊤] はみや甚七殿	切継紙
181/5	覚(運賃等書上)		とよたや新蔵 はみ屋甚七	切継紙

橋本家文書(198806) V 灰屋甚七 (家)

番号	表題	年代	作成	形態
3041	〔古手染地注文関係書類〕 8点一括,包2枚入り		石坂屋治兵衛他 備後尾道橋本甚七他	括
〔3〕 その他 [/ 2. 家 / V 灰屋甚七] 解説へ				
1123	余福銀帖袋 (袋表題) 15点一括,袋入り,外置福育銀息帖・秋田屋藤左衛門為替銀調達方につき覚書・同書簡類	(享保8.~享保9.)	橋本章貞娘名岩	括
3083	二ノ寮ノ事 (包表題) 2点一括,包入り,二ノ寮の儀につき書簡・覚書	享保12.	玄察 灰屋甚七	括
2725	〔書簡〕(専右母子の儀并に普請家業の儀等につき) 包入り	(享保16カ)11.4	土生弥兵衛(花押) 橋本甚七様	切継紙
2724	〔書簡〕(持病保養の儀等につき) 包入り	(享保16カ)11.5	土生弥兵衛(花押) 橋本甚七様	折紙
3118	〔書簡〕(山田新十郎病死の儀等につき) き)	(享保17)閏5.21	冲猪平太(花押) 灰屋甚七様	切継紙
3100/2	〔書簡〕(当方拙家無異迎年致し候につき挨拶)	正.7	大石弥兵衛(花押) 灰屋甚七様	折紙
3100/3	〔書簡〕(去年始め老父・拙者夫婦共相煩い候につき)	正.14	大石弥兵衛 灰屋甚七様	切継紙
3119	〔書簡〕(新町出火,京都専右衛門母子等の儀につき 下書)	正.7	灰屋甚七(花押) 土生弥三兵衛様	折紙
3120	〔書簡〕(子供衆下拙方にて御越年成され候につき)	正.11	源右衛門 はいや甚七様	折紙
3074/1	〔書簡〕(山守庄右衛門殿御死去につき)	10.4	土生弥三兵衛(花押) 橋本甚七様	折紙
3074/4	〔書簡〕(三原西町問屋治部屋喜右衛門事御尋ねの趣につき)	極.14	土生弥三兵衛(花押) 橋本甚七様	折紙
2200/14	〔書簡〕(御心やすく思召下さるべき旨)	正.16	河内や しん・五郎兵衛 しん七	折紙
2200/17	〔書簡〕(先頃御尋ねに預り殊更一樽持参につき礼状) 包入り	8.19	横田庄助・岩村十左衛門 はい屋甚七	切紙
2200/20	〔書簡〕(先日菊松殿御出につき礼状)	2.22	山守次郎八 はいや甚七	折紙
2200/28	〔書簡〕(娘忝の稼ぎ奉公等につき) 包入り	11.16	新市孫兵衛 はい屋甚七	切継紙
2200/36	〔書簡〕(貴意を得申したき事共御座候につき)	13	寺方 はいや甚七	切継紙
2200/39	〔書簡〕(遠路思召寄につき礼状)	2.7	奥田柳白 橋本甚七	折紙
2200/42	〔書簡〕(妹おとめ婚礼并源蔵婚礼につき)	8.11	伊藤重蔵 橋本甚七	切紙
2200/47	〔書簡〕(年頭祝詞)	正.23	亀山九兵衛 橋本甚七	折紙
3112	〔書簡〕(忝瘡瘡につき) 包入り	正.25	松本琳庵(花押) 橋本甚七様	切継紙
807/22	〔書簡〕(耳の痛・書症共心能く御座候につき) 包入り	10.4	土生弥三兵衛 橋本甚七	折紙
807/25	勝十郎此方へ参候二付七通人方手紙二 て御座候(包表題) 包入り,未開封	亥.正.26		包
3160	〔書簡〕(児玉氏息女縁組の儀につき)	2.2	土生弥三兵衛(花押) 橋本甚七様	切紙
3097	〔書簡〕(私恙なく越年につき挨拶) 包入り	2.7	芥河元泰(花押) 橋本甚七様	折紙
3101	〔書簡〕(改春慶賀の挨拶)	2.8	米屋市蔵(花押) 灰屋甚七様	折紙

番号	表題	年代	作成	形態
3133	〔書簡〕(上京延引につき)	2.14	黙庵 灰屋甚七様	切継紙
3114	別幅(元蔵大字進上の儀,平蔵久留米へ罷り越し候儀につき)	2.25	才蔵 甚七様	切継紙
2201/4	〔書簡〕(御聞帖につき参詣仕り候よう仰せ下され候儀貴意を得難きにつき詫状)	3.25	田中屋正十郎 灰屋甚七	切継紙
2201/13	〔書簡〕(御馳走千万につき礼状)	閏8.17	青木定左衛門 松本甚七	切紙
2201/16	〔書簡〕(御病用御礼として方金一緡御恵投につき礼状)	初秋.11	松坂立安 灰屋甚七	切紙
2201/26	〔書簡〕(婚儀相調候につき)	7.3	伊藤七蔵 橋本甚七様	折紙
2201/30	〔書簡〕(中元の祝儀につき礼状)	7.12	関野友松 橋本甚七様	切紙
2201/33	〔御瘡人御輕御座候哉承りたきにつき書付〕	12.8	や弥三兵衛 橋本甚七様	切紙
2201/37-2	〔書簡〕(御祝儀御出し下され候につき礼状)	3.4	村上難軒 灰屋甚七様	切紙
2201/41	〔書簡〕(珍しき花簞贈り下され候につき礼状)	6.15	伊藤源蔵 橋本甚七様	折紙
2201/50	覚(靈供一膳御調下さるべき旨)	午.9.22	橋本甚七 京押小路車屋東へ入所・村上伊兵衛様	豎紙
3110	〔書簡〕(近況につき)包入り	3.5	孫市 干浜二てはいやおむめとの	折紙
3059/1	〔書簡〕(象の儀当月中頃貴地通路につき)	卯.3.	束屋市蔵(花押) 灰屋甚七様	切継紙
3115	〔書簡〕(御祝儀の扇子1箱他忝なき儀につき)	3.15	米屋市蔵(花押) 灰屋甚七様	折紙
2202/13	〔書簡〕(菊松殿御儀につき)	11.2	丹羽清吉 灰や甚七様	折紙
2202/22	〔書簡〕(宗久夫婦明日発足にて上京候由につき)	3.19	こうや弥三兵衛 はいや甚七様	切継紙
2202/33	〔書簡〕(養生の品仰せ聞かされ候につき)	閏8.23	和田重左衛門 炭(灰)や甚七様	切継紙
2202/35	〔書簡〕(下拙保養のため浦辺嶋方へ御暇につき)	3.23	浜甚之丞 灰屋甚七殿	切継紙
2202/38	〔書簡〕(灰屋おまつ死去の由につき)	12.8	こうや弥三兵衛 橋本甚七様	折紙
2202/47	口上(祝儀一封の礼状)	12.17	炭(灰)屋甚七様	切継紙
2202/53	〔書簡〕(玄幸事上方より別条なく罷下り居り申し候儀につき)包入り	5.24	天神町宮本伊兵衛 灰屋甚七様	切紙
2202/56	〔書簡〕(甚左衛門殿御縁組相済み申し候儀につき)	11.28	倉光や徳左衛門 灰屋甚七郎様	折紙
2202/57-1	〔書簡〕(宮内の時分鱒屋治郎三郎様御寄遊ばされ候につき)包2枚入り	11.27	みよしや勘兵衛 はいや甚七郎様	切紙
2202/57-2	〔書簡〕(伊勢槌罷り越し御世話成され候儀につき)包2枚入り	11.27	新市孫兵衛 はい屋甚七様	折紙
2202/63	〔書簡〕(妻相果て申し難儀につき)	4.13	小見山涼甫 橋本甚七郎様	切紙
3181	〔書簡〕(日光表御社参等の儀につき)包入り	3.27	芥河元泰 橋本甚七様	折紙
3152	〔書簡〕(御上京成なされ東涯公と御対面の由につき)包入り	3.29	芥河元泰(花押) 橋本甚七様	折紙
3103	〔書簡〕(当春御上京成さるべき旨につき)	4.9	芥河元泰(花押) 橋本甚七様	折紙
3126	〔書簡〕(御内室お岩養生の儀につき)	卯.10	木村厚庵(花押) 灰屋甚七様	折紙

橋本家文書(198806) V 灰屋甚七 (家)

番号	表題	年代	作成	形態
3125	〔書簡〕(老父死去および遺品の儀につき)	4.29	芥河元泰(花押) 橋本甚七様	切継紙
3076	〔書簡〕(留守中御尋ね下され候につき)	5.2	かぎや甚左衛門 はいや甚七様	切紙
3131	〔書簡〕(入湯御祝儀につき)	5.2	鍵屋甚左衛門(花押) 灰屋甚七様	折紙
3222/1	〔書簡〕(病人思召の御薬仰せ聞かされたき儀につき)	5.3	鶴岡次兵衛 灰や甚七様	切紙
3222/2	〔書簡〕(去年より病氣つよく起こり候儀につき)			切紙
3161	〔書簡〕(丹羽正伯様御旅行の儀につき)	5.10	三原屋新三郎(花押) 灰屋甚七様	折紙
2258/4	〔書簡〕(田中屋御母義様先頃より御不快につき)	8.6	鍵屋仁左衛門 灰や甚七様	切紙
3116	〔書簡〕(田中屋一卷双方の志呑み込み難き儀につき 下書)	6.6	甚七 彦左衛門殿	切継紙
3087	〔書簡〕(家族近況, 伊藤東涯門弟の事につき)	6.7	伊藤木庵(花押) 橋本甚七様	折紙
3225	書簡(服部氏様へ御意を得候趣につき)	6.7	田中屋小十郎 灰屋甚七様	切紙
3058	〔書簡〕(紋右衛門・甚右衛門大坂仕并に松平大隅鞮津沖御通につき) 包入り	6.10	鑰屋兵九郎(花押) はみ屋甚七様	切継紙
2955	〔書簡〕(宗久御苦勞懸け候儀につき) 包入り	6.17	妹尾次郎七(花押) 橋本甚七様	折紙
3081	〔書簡〕(小重郎婚儀の儀につき)	6.18	正十郎(花押) 灰屋甚七様	切継紙
3191	〔書簡〕(了心儀御懇情の段につき) 包入り	6.19	三原宗光寺 尾道二て灰屋甚七様	折紙
3092/1	〔書簡〕(広島唐津屋彦左衛門殿方より伝左衛門殿入訳の事申し談じ候につき 下書)	6.22	甚七 正十郎様	折紙
3092/2	〔書簡〕(田中屋の儀申し談じにつき 下書)	6.22	甚七 彦左衛門様	折紙
3221	〔書簡〕(小林金十郎病躰の儀につき)	6.29	芥河元泰時亭 橋本甚七様	折紙
3107	〔書簡〕(平蔵久留米へ仕官の儀等につき) 包入り, 紙縫付	7.3	伊藤十蔵(花押) 橋本甚七様	折紙
3127	覚(石塔・花生相調え差し上げ申すべき旨請書)	巳.7.11	石屋作三郎 灰屋甚七様	豎紙
3096	〔書簡〕(三月廿七日大火事にて拙宅類焼につき)	7.24	芥河元泰(花押) 橋本甚七様	折紙
3306/57	〔書簡〕(当地逗留中さしたる風情も御座なき旨)	8.3	亀屋善兵衛 橋本甚七様	切継紙
3079	〔書簡〕(京都長逗留にて無難に罷り帰り候につき) 包入り	8.8	土生弥三兵衛(花押) 橋本甚七様	折紙
3085/1	〔書簡〕(玄珠六拾匁に御取り成さるべき由)	8.23	松田卜隠 はみ屋甚七様	切紙
3085/2	〔書簡〕(書物代六拾目受取状)	8.23	松田卜隠 はみ屋甚七様	切継紙
3109	〔書簡〕(山内殿御戻りにつき思し召し聞かされたき旨)	8.24	庄や奎右衛門 御三人様	切紙
3218	〔書簡〕(本山別録の頭書三品の事につき) 包入り	9.10	芥河元泰時亭 橋本甚七様	折紙
3102	〔書簡〕(病氣見舞につき)	9.20	はみや多介 橋本甚七様	折紙

番号	表題	年代	作成	形態
181/24	〔書簡〕(如意輪観音再興の儀松生院書状の趣につき) 包入り, 紙縫付	10.28	橋本甚七 岡本内蔵進	折紙
3130	〔書簡〕(御袋御不快の儀・田中屋伝左病気見舞の儀・政次来春元服の儀等につき)	霜. 6	土生弥三兵衛(花押) 橋本甚七様	切継紙
3089	〔書簡〕(御深志につき礼状)	12.11	横内宗左衛門 灰屋甚七様	切継紙
3224	〔書簡〕(夜前申請の趣返事承りたき旨)	12.15	浜庄や市兵衛 はいや甚七様・いはしや平三郎様	切紙
3163	〔書簡〕(子細伝兵衛殿へ断り大形納得申され候につき)	極.19	慈観寺 橋本甚七様	切継紙
2335	野村順庵老一卷入(袋表題) 4点一括, 袋入り, 野村順庵生所につき書簡	西.12.	(灰屋甚七 泉屋新助)	括
2335/1	○〔袋〕(表題「野村順庵老一卷入」)	西.12.		袋
2335/2	○〔書簡〕(野村順庵生所につき問合書)	(西).12.21	灰屋甚七 泉屋新助様	切継紙
2335/3	○〔書簡〕(順庵生所につき請人より申し来るにつき)	(西).12.23	いつみや新助 はるや甚七様	切継紙
2335/4	○〔書簡〕(順庵生所につき請書)	(西).12.23	鉄屋四郎右衛門 いつミヤ新助様	切紙
2335/5	○〔書簡〕(順庵生所一件)	(西).12.23	灰屋甚七 泉屋新助	切紙
3106	〔書簡〕(歳末・寸志の御祝儀心付申し候)	極.25	鑰屋甚兵衛(花押) 灰屋甚七様	折紙
3088	〔書簡〕(米一俵遣わされ候につき礼状)	極.28	嶋や忠左衛門 灰屋甚七様	切継紙
3219	追啓(疵の療法・施薬の法につき) 包入り	17	芥河元泰 橋本甚七様	折紙
3145	〔書簡〕(紋右衛門殿・甚七殿近日出足致さるにつき)	20	宗久 甚七殿	切紙
2865/6	手代共仕着			切継紙
3082	〔書簡〕(跡目等の儀につき)			切紙
3084	〔書簡〕(三原に罷り在り候平治郎と申す者の儀につき 下書)			切継紙
3093	急用 従京都(包表題) 2点一括, 包入り, 爰元相続の儀につき上京依頼書簡		名古屋保春 橋本甚七様	括
3100	〔紙縫〕			紙縫
3108	〔書簡〕(新年の挨拶 下書) 包紙に使用されたもの			豎紙
3117	産後食物禁物			切継紙

3. 尾道町年寄 [/ V 灰屋甚七] [解説へ](#)

147	〔町行政達他〕 39点一括, 年行司好右衛門御咎につき書付・福山出火聞書御注進書付扣・諸入用銀につき書付他	(正徳元. 8. 8 ~ 享保12.)	尾道町年寄甚七他 進藤久兵衛他	括
2201/6	〔書簡〕(京都大火の儀弊宅別なく悦び申す事につき)		伊藤源蔵 橋本甚七	切紙
2201/7	〔大坂米相場書付〕 包入り, 未開封だったもの	正. 5	かわちや庄兵衛 はい屋甚七	折紙
2201/9	覚(瓦代銀借用証文)	正徳6. 閏2. 8	借主地藏堂三四郎・請人釘屋又四郎 久保町年寄甚七他2名	豎紙
2201/21	〔初相場書付〕 包入り(包表題「寺社触状」)	正. 4	尾道や与三兵衛 橋本甚七	折紙

橋本家文書(198806) V 灰屋甚七 (尾道町年寄)

番号	表題	年代	作成	形態
2201/37-3	〔書簡〕(檢地奉行衆いまだ到着の儀御座なく候につき)	3.7	村上難軒 灰屋甚七様	切紙
2201/37-4	〔書簡〕(昨晚御他行の由につき御返進らせ下さるべき旨)	3.5	村上難軒 灰屋甚七様	切紙
2201/43	〔書簡〕(年頭祝詞) 包入り,未開封だったもの	正.7	紀伊国屋六兵衛 灰屋甚七郎様	折紙
2201/44	〔光岡権右衛門死去致し候につき書付〕 包入り	2.28	木村善八 いわしや九右衛門様 他3名	折紙
2201/45	〔書簡〕(御巡見様御通り成され候儀につき)	8.1	河もとや三郎右衛門 橋本甚七様	折紙
2201/46	〔書簡〕(宮嶋御鳥居奉加銀の事につき)	6.27	灰屋甚七 弥三右衛門様・金や市郎右衛門様	切紙
136	〔尾道町御役用控帳〕	申(正徳6.)	灰屋甚七	豎冊
3317/1	役用帳	享保4.正.吉	灰屋甚七	豎冊
3168/1	〔包紙〕	(享保5.4.)	阿賀屋時庵 灰屋甚七様	包紙
3168/2	讓状之事(跡式・家屋敷・銀子養子梅松に讓与)	享保5.4.	阿賀や時庵 ^印 はみ屋甚七様	豎紙
3168/3	〔書簡〕(私今日出舟仕る筈につき)	(享保5.)卯.19	阿賀や時庵 ^印 はみや甚七様	切紙
1273/4	覚(廊下修理御赦免願)	卯.8.	後地村天神坊住持了海 ^印 町年寄甚七殿	豎紙
1273/10	〔寺社明細届書・尾道米大豆相場覚書他〕 52点一括	(享保6.~天保4.)	常称寺他 灰屋甚七他	括
1273/12	後地村西郷寺記録	享保6.正.	後地村西郷寺住持窓玄 町年寄甚七殿	豎冊
1273/13	御調郡尾道町并後地村之内小社寄帖	享保7.12.	尾道町年寄甚七他3名 ^印 進藤久兵衛様	豎冊
1275	御調郡尾道町支配後地村之内寺社方寄帖	享保7.12.	尾道町年寄甚七他2名 進藤久兵衛	豎冊
2426	覚(十分一銀差引残銭受取書) 包入り	享保10.12.17	いつみや新助 ^印 はみや甚七殿	切紙
3154	手紙式通(包表題) 6点一括,包入り,厚庵正七手紙・灰屋ノ正七返答口上他	(享保12.)閏正.2・ (享保12.)3.10	柏原孝庵 灰屋甚七	括
3335/1	御役用控	享保13.正.		豎冊
2435	口上(御用銀銀高減少につき)	(享保16.)5.4	尾道町年寄甚七他3名	切紙
118/1	覚(知行目録)	宝暦12.2.14	村岡十太夫他2名 小池武大夫	豎紙
118/4	覚(御払米代箱二入符印附ケ置二付心得)	巳.11.22	町御奉行所 町年寄甚七他	豎紙
2200/29	〔書簡〕(蔵之進玄庵名跡相続申すよう成さるべき儀につき) 包入り	9.18	岡本春沢 橋本甚七	切紙
2200/30	〔書簡〕(先日の儀御出に及ばざるにつき)	9.24	六左衛門 甚七・次郎三郎	切紙
2200/31	〔書簡〕(天目屋半十郎居宅灰屋政次郎御買取成され候由につき)	10.6	金や七郎右衛門 灰屋甚七	切紙
2200/32	〔書簡〕(下拙渡世の儀につき)	正.15	伊藤五八 橋本甚七	折紙
2200/35	〔書簡〕(此元むめ事福山道山町にて久八と申者貰い申す)	12.17	山守村庄右衛門 はみ屋甚七	折紙
2200/40	〔書簡〕(兄弟茂左衛門田地預り申したきにつき)	11.13	山守村庄右衛門 はみ屋甚七	切紙
2555	〔書簡〕(服部半兵衛殿へ書状渡し方依頼)	正.29	山中権左衛門・多田保左衛門・草井藤一郎 尾道浦年寄甚七殿・組頭平三郎殿	切紙

V 灰屋甚七（尾道町年寄）橋本家文書(198806)

番号	表題	年代	作成	形態
2482	口上（年寄平三郎病気につき月番勤務方）	未.正.晦	町年寄甚七	切紙
2865/4	〔書簡〕（土堂町役人中共相談につき）	2.29	くり原や市郎右衛門・いつみや新助 灰屋甚七様	切紙
2865/5	〔書簡〕（土堂町役人中よりの手紙披見につき）	3.晦	くり原や市郎右衛門 灰屋甚七様	切紙
3164/1	〔書簡〕（諸役替り人しばらく御指控下さるべき儀につき）	3.4	田中屋小十郎 灰屋甚七様	切紙
3164/2	〔書簡〕（醬塩仕込み人歩遣したき事につき）	6.4	田中屋小十郎 灰屋甚七様	切継紙
181/1	覚（大風にて御鉄荷物濡れ申し候につき大坂にて口上書の写）	辰.3.11	尾道浦市兵衛船沖船頭仁兵衛 年寄甚七他3名	豎継紙
181/2	手形注文（東城多葉粉代銀算用につき）	寅.4.	三浦屋新蔵他2名 葉伊屋新蔵	豎紙
181/3	覚（問屋座御役所買物代銀借用証文）	嘉永6.6.	借主灰屋新蔵・受人胡屋長兵衛 問屋座御役所	豎紙
181/4	覚（問屋座御場所買物代銀借用証文）	弘化4.6.	灰屋新蔵・山田屋利助 問屋座御場所	豎紙
181/8	覚（酒樽御用につき）	寅.7.15	灰や甚七 中村徳太夫	豎紙
181/29	口上覚（家主長兵衛漆木割にて打ち申す一件につき）	卯.9.13	御調屋小四郎 町年寄甚七他2名	豎継紙
2202/9	〔書簡〕（彼一儀宿老殿罷り出申し候につき） 包入り	3.13	孫兵衛 灰や甚七様	折紙
2202/44	〔書簡〕（兵右衛門御船手首尾能く埒明き候儀につき）	8.25	岩国や与三右衛門 橋本甚七様	切継紙
2585	〔書簡〕（吉和坪屋勝介への手紙御吟味につき）	3.27	いわしや平三郎 はいや甚七様	切紙
3173	口上（私儀一女子危急の煩いにつき伊勢参宮願）	4.29	町年寄甚七	切紙
3012	〔割賦銀人別書上〕	亥.5.4	尾道町年寄甚七他3名	横長仮綴
2570	町御奉行所御札座並（御改につき通知）	5.8	くり原屋市郎右衛門・いつみや新助 はるや甚七様	切継紙
2616/1	〔書簡〕（御所屋出入の儀埒明き申さざるにつき） 包入り	5.11	鍵屋甚左衛門（花押） 灰屋甚七様	折紙
2616/2	〔書簡〕（御所屋の儀追啓） 包入り	(5).11	甚左衛門 甚七様	切継紙
2842/1	○〔郡方御用銀願につき町御奉行所へ同道依頼状〕	5.17	くり原や市郎右衛門他2名 灰屋甚七様	切紙
2842/2	○〔書簡〕（郡方御用銀につき 下書）	5.17		切継紙
2726	〔書簡〕（豊田郡御普請成就につき） 包入り	5.18	岡崎半七・飯田金右衛門 尾道町年寄甚七様	切継紙
2346	〔書簡〕（西村伊左衛門願書付へ加筆依頼）	5.21	いつみや新助 はる屋甚七様	切継紙
3128	〔書簡〕（当地御番所様御堅固の旨挨拶）	5.21	石田久兵衛（花押） 橋本甚七郎様	折紙
2320	〔書簡〕（大西屋太郎兵衛居住につき願書）	5.24	くり原屋市郎右衛門 灰屋甚七様	切紙 切継紙
2281	御役儀奉蒙御赦免度奉存御願申上書付（端裏表題）	巳.7.20	尾道町年寄甚七 [㊦] 青木弥太夫様	豎紙
3212/1	〔包紙〕	(8)	鑰屋甚左衛門 灰屋甚七様	包紙
3212/2	〔書簡〕（殿様有馬御湯治の儀につき）	8.17	鑰屋甚左衛門（花押） はる屋甚七様	折紙

橋本家文書(198806) VI その他

番号	表題	年代	作成	形態
3212/3	〔書簡〕(御湯治につき追啓)	(8).19	かきや甚左衛門 はいや甚七様	切紙
2910	〔書簡〕(爰元綿改所へ御用につき)	8.19	天満屋藤左衛門(花押) 灰屋甚七様	折紙
2392	〔書簡〕(文箱一ツ書簡一通届け方依頼) 包入り	8.23	松平讃岐守大石弥兵衛 灰屋甚七様・鯛屋平三郎様	切紙
2329/1	○〔書簡〕(目録調べの儀につき依頼)	9.12	はし本屋六左衛門 はいや甚七様	切継紙
2329/2	○覚(久保町五人組帖他諸帳目録)			切継紙
2714	久保町海龍寺小路畠一卷ノ事(包表題) 3点一括,包入り,久保町海龍寺小路の菜園召上の儀につき書簡		(松本徳左衛門他 灰屋甚七)	括
2714/1	○〔包紙〕(表題「久保町海龍寺小路畠一卷ノ事」)			包紙
2714/2	○〔書簡〕(金三郎菜園の儀につき)	9.13	松本徳左衛門 灰屋甚七様	切紙
2714/3	○〔書簡〕(金三郎掛り居り申す菜園引渡の儀につき)	10.21	後地村与三右衛門 灰屋甚七様	切継紙
2714/4	○〔書簡〕(久保町海龍寺小路の菜園召し上げられ候儀につき)	10.21	灰や甚七 後地村庄屋与三右衛門様	切継紙
807/47	御口上書(包表題) 5点一括,包入り,町年寄甚七御役儀御赦免願の儀につき口上書他	巳.9.18	町奉行所他 灰屋甚七他	括
807/54	覚(質札紛失届)	辰.12.5	はいや忠蔵 西はいや甚七様	豎紙
2556	〔書簡〕(一昨日半兵衛参り候刻一件)	10.21	沖太左衛門 灰屋甚七様・鯛屋平三郎様	切紙
3155	〔書簡〕(懸医爰許滞留の趣につき)	10.23	柏原孝庵 灰屋甚七様	切紙
2433	覚(極月運上銀・同薪運上銀上納方につき)	午.11.12	灰屋弥一右衛門 西灰屋甚七殿	切継紙
2354	口上(他国僧の談義説法等取締の儀につき尋合書)	11.18	山中喜右衛門 町年寄甚七様	切継紙
2926	〔書簡〕(諸事御公用相違御座無きにつき)	極.3	西尾吉右衛門 橋本甚七様	折紙
2411	〔書簡〕(塾居宥免再役仰せ付けられ候につき通知) 包入り	12.16	天満屋藤左衛門 灰屋甚七様	折紙
2434	〔書簡〕(保春尼公御養育銀差登せ方につき)	16	玄寿・玄恂・勝立 甚七様	切継紙
2421	〔書簡〕(塩浜御割符銀差上方につき)	25	栗原屋市郎右衛門 灰屋甚七様	切継紙
155	〔口上書・覚書〕 18点一括,町方風俗につき・御用水主増賃金受取手形につき・御蔵米代銀の掛役の儀につき・諸浜不引合の年柄につき・新浜地震損につき・籠屋長兵衛罷り越し候につき		大嶋屋清四郎 御年寄甚七	括
2329	六左衛門書状一通・久保町諸道具受取書一通(包表題) 2点一括,包入り		(橋本屋六左衛門 灰屋甚七)	括
2721	〔去戌年郡御用銀御下ケにつき申達書〕			切継紙

VI その他 [解説へ](#)

1274	今度岩城社家者諸与山伏出入二付於此方以相続之上申付候条々	寛文3.	鈴鹿采女正他	豎冊
10151	条々(靱津目付役勤方につき) 包入り	貞享元.3.28	(水野)勝慶 近藤左太夫とのへ	豎継紙
10152	覚(靱津目付役勤方につき) 包入り	貞享元.3.28	上田四郎左衛門他3名 近藤左太夫殿	豎継紙

番号	表題	年代	作成	形態
10214/1	松平重茂判物(水母・梅干進上)	8.4	松平重茂 鶴殿出雲守	折紙
10214/2	浅野重晟判物(西条柿進覧)	12.9	浅野重晟 鶴殿出雲守	折紙
10214/3	浅野重晟判物(歳暮祝儀進覧)	12.15	浅野重晟 鶴殿出雲守	折紙
10214/4	松平重就判物(家来差越候につき)	3.9	松平重就 鶴殿出雲守	折紙
10214/5	奥平昌邦判物(滞府許可につき礼状)	3.18	奥平昌邦 鶴殿出雲守	折紙
10214/6	松平直純判物(時候見舞)	2.18	松平直純 鶴殿出雲守	折紙
10214/7	有馬頼潼判物(越年祝詞)	正.3	有馬頼潼 鶴殿出雲守	折紙
10214/8	黒田継高判物(阿蘭陀船帰帆・参勤国許発足の報告)	10.5	黒田継高 鶴殿出雲守	折紙
10214/9	小笠原忠依判物(越年祝儀)	正.4	小笠原忠依 鶴殿出雲守	折紙
10214/10	吉川経永判物(歳暮祝儀)	12.11	吉川経永 鶴殿出雲守	折紙
10214/11	水野勝慶判物(公方様牧野殿へ御成の儀承知)	12.23	水野勝慶 大加賀守他3名	切紙
10214/12	渡辺登綱判物(在所到着報告)	7.24	渡辺登綱 興津能登守・鶴殿出雲守	折紙
1186/3	〔尼子忠蔵様他名前書上〕 印「転記済み」有り			豎継紙
1186/13	〔包紙〕(表書「彦左衛門 ^ぶ 之書状」) 紙背文書			切紙
1186/18	覚(屋敷請け戻し願) 包入り(表書「上」)	享保7.正.25	御鷹小路魚や伊右衛門 町庄屋 左右衛門様	豎紙
1087	万覚帳	享保14.6.	橋本氏おいわ	横半
1223	ひつしの年 はなかミ	宝暦13.		横半
1088	於保恵	享和3.閏正.		横半
1091	越後屋利助様音物通	文化2.4.	大和屋市兵衛	横長
1273/6	〔明神社拝殿建普請願 下書〕			切紙
1273/7	覚(浄泉寺につき申合書)	寛.7.21	木頃や清九郎他7名	豎紙
1273/8	琴弾八幡宮御迎え人名(包表題) 包入り	文政8.9.20	野田善兵衛他10名	切継紙
1273/9	〔神名書上〕			豎紙
1979	〔京三条通寺町西へ入北側絵図〕	天保4.春.	竹原好兵衛板	豎紙
2212	銀払帳	天保15.9.	西郷寺世話方	横半
3036	〔田畑売切証文例文 雛形〕	弘化3.		切継紙
1268/2	〔世界中人口および魯人兵・仏兵数書上〕			切紙
1268/4	官等及月給表			折紙
1268/6	〔位願〕	嘉永2.3.	公文所 豊田郡小泉村武助	切紙
1268/7	夏の記		高橋はく	豎紙
2217	其角翁書牘写・大石内蔵助様書牘并奥 方文・天野屋九郎兵衛殿自跡記	安政2.2.10	落葉老人 灰屋重助君	豎冊
3305/8	〔包紙〕(表題「きん銭無上帛」)	万延元.8.改		包紙
3305/16	〔白紙〕 罫紙2・豎紙9, 切紙断片1点			罫紙・ 豎紙
3305/20	〔雑紙〕			一紙
3305/21	〔包紙他〕 12点一括,〔図面〕(山波村字倉ノ内北側)・SPRAYING for PROFIT・〔銀行職員取調書〕・他郡二 テ地所々有者地価金高順・出金伝票他			括
1097	万覚帳	文久2.正.		横半
39	諸郡高附并豊田郡七組別ケ沼田八郷事	(慶応3.10.写)	小泉・永井繁盈	横半

橋本家文書(198806) VI その他

番号	表題	年代	作成	形態
1270/5	此度御一新御变革被為仰出候御制札之 写し	慶応4.正.		豎紙
1270/7	御誓文			豎紙
1270/9	〔書簡〕(運動方法并に費用等につき)	10.25	池松 筑紫大兄	折紙
1270/10	〔久敬舎へ雇入につき届書および履歴 書〕	明治8.5.	結社木村了造他3名 広島県令 藤井勉三	綴
1270/11	河辺臣舶			豎紙
1270/17	〔書簡〕(文人勸酒につき斐公隆公御同 伴にて御出浮下されたき旨)	正.5	義一郎 逸徴	豎紙
1270/18	〔祝詞〕			綴
1270/19	〔書簡〕(信子の賀物立て替え金につ き)		叔母 真木登	豎紙
1270/20	痰之妙薬			折紙
1270/21	〔気象報文送り状〕	明治40.12.11	台北測候所 永井真木登	罫紙
1270/22	〔書簡〕(兼ねて御嘶の一件粟根氏へ御 相談申し上げるにつき 添簡共) 封筒入り	11.22	垣井驥 永井真木登	切紙
1270/24	務成子蚩火丸之法			折紙
3330/35	評論新聞 第十六号	明治8.7.	東京浅草黒船町・集思社	冊子
117	諸収納請取簿	明治11.1.~	小泉村高下良平	横半
1269/22	〔預り証文〕	6.19	谷伊兵衛 小池田土佐守	切紙
1269/23	〔領収書〕	寅.7.6	泉屋宗兵衛 小池田様	切紙
1269/24	〔宿料等算用書〕	4.7 ~ 同.14		折紙
1269/25	〔神は天地の主宰等々書上および勤業 掛・租税掛事務内容書上〕			折紙
1269/26	〔領収書〕	4.16	横山市造	切紙
1269/27	人間一生之仕事			豎紙
1269/42	〔上半季証書控〕	明治15.		罫紙
1269/43	家附物品	明治20.9.30	小田理八郎 村上新助	綴
1269/44	〔雑紙〕 10通			一紙
1269/48	〔人別代金書上控〕			折紙
1269/49	〔領収書〕	8.20	向井 高下, 栗岡 高下	切紙
1269/50	〔請求書〕	1.27	松浦 高下	切継紙
1269/51	〔干鯛代・小作代不足金等勘定書控〕	明治36.		綴
1269/52	〔勘定書控〕			折紙
1269/53	〔品種・石高・反別書上控〕	明治38.3.		折紙
1269/54	灰買諸入費控			折紙
1269/55	〔支払代金不足勘定書〕	30	松浦	切紙
1269/56	〔品種・石高・反別書上控〕	明治35.3.19		折紙
1269/57	〔人別買灰俵数書上控〕			折紙
1269/58	〔差引不足分勘定書控〕			切紙
1269/59	〔灰俵買入代金勘定書控〕			折紙
1269/60	〔勘定書控〕			折紙
1269/61	〔米麦人別勘定書控〕	明治22./同23.		折紙
1269/62	〔金銭人別勘定書〕			綴
1269/68	〔村上清之進略歴〕	明治15.2.	頼元啓	折紙

番号	表題	年代	作成	形態
1269/75	気吹舎御蔵板入費		取次所皇都麩屋町通御池下儿池 村久兵衛	豎紙
1269/76	〔幸徳大町夫出夫書上〕 各1			綴 折紙
1269/77	〔領収書〕	明治35.2.4	児玉 高下様	切紙
1269/79	売渡及び保険証	明治34.10.3	中村健次郎・岡村弥吉 高下伊 平	切紙
1269/80	〔穀物等買物書〕	明治36.		綴
1269/81	〔領収書〕	2.13	西垣井 高下様	切継紙
1269/82	〔諸入費算用書〕	明治33.		折紙
1269/83	〔諸入費算用書〕	明治35.		折紙
1269/84	〔田畑石高品種書上〕			折紙
1269/85	〔代人別割当書〕			折紙
1269/86	〔高下にて借用金算用書〕	明治41.7.		折紙
1269/87	〔諸入費算用書〕			折紙
1269/88	〔植野与十郎地代領収書〕	9.13	岡田平蔵 高下様	豎紙
1269/89	〔領収書〕	12.17	西垣井店 高下様	切紙
1269/90	〔共同苗代整理につき各戸作付反別報 告すべき旨通知書〕	12.29	高畦 高下伊平	切紙
1269/91	〔諸品代金算用書〕			折紙
1269/92	〔諸品代金算用書〕			切紙
1269/93	〔人別石高算用書他〕 切紙絵図3通付			折紙
1269/94	〔年次別代金算用書〕	明治31.~同40.		折紙
1269/95	〔雑紙〕			一紙
1098	御通	明治19.	松浦 蔵 小泉村高下様	横半
1101	万覚帳	明治23.1.	石井柳造	横半
1840	節用字引	明治23.1.	灰屋真七郎	横半
3331/52	加入之証	明治26.6.20	安芸郡中野村受益舎長石堂国太 郎 [㊦] 高原文吉殿	一紙
3331/58	入日記(諸品送り状)	9.21	香呂源右衛門	豎紙
169/1	小泉村共有貯米借用証	明治27.12.	永井真木登	豎冊
2010	〔広島盲啞教育慈善会趣意書他〕	大正7.6.~ 昭和3.5.		綴
1125/17	ホーヨクソにて 附百余名実験成績報 告集		東京日本土地改良研究所	冊子
1125/34	〔東京ヨリノ急電につき書信〕	昭和6.10.12	定森商店 宇都宮常松	葉書
1125/37	沼隈郡農会米穀共同販売斡旋規程			綴
3336/1	御歴代様・御前様方御年数(徳川家・ 浅野家)			横半
3336/13	〔包紙・罫紙一括〕			一紙括
3336/14	歳入徴収額計算書(集計)	昭和36(年度)	広島県教育委員会事務局総務調 査課	綴
3336/15	〔東鑑用木箱蓋〕			木板
2187/6-9	〔改暦の御吉慶につき御祝詞〕	正.5	銭屋甚兵衛	折紙
3247	〔元銀差引勘定覚〕 包紙に使用	未.正.27		折紙
1991/4	〔書簡〕(地方より広島辺へ御遊の趣に つき御吹聴下されたき旨) 封筒入り	2.18	金井之恭 橋本吉兵衛	切継紙

橋本家文書(198806) VI その他

番号	表題	年代	作成	形態
1991/5	〔金井之恭書〕		金井之恭 橋本雅君	一紙
1226	よろつひかへ帖	未.2.25	菜園御留守	横半
2203/10	覚(銀札受取状)	戌.11.15	三木屋芳兵衛 角灰屋様	切紙
2203/12	記(金銭受取状)	3.30	上	切紙
2203/14	覚(銀札受取状)	申.4.3	金屋友兵衛	切紙
2203/17	覚(板代受取状)		米吉 大工屋様	切紙
2203/20	記(金子受取状)	3.27	角屋(印「尾道・御所町渡場・瀬戸物瓦類」) 大常様	切紙
1106	たけはらひかへ	亥.3.		横長
3229	〔包紙〕(表題「手形巻通」)	子.5.朔	服部半兵衛	包紙
2202/1	〔箱寸法書上〕	申.6.2	讃州引田かさや七之丞 紀州田辺清三郎殿	折紙
3043	入日記(土用干仕候ところ鼠入候衣類書上)	庚戌.6.16	佐一郎	切紙
1670/23	〔杉戸返上申すべき旨書上〕	丑.7.8	狩野宋 佐将監	豎紙
1670/24	〔都合二十一ヶ年十二支書上〕			折紙
2174	算用附	亥.7.	帳場(尾道大梁) 連中子供衆	横半
2941	〔書簡〕(下村より一昨日帰宅につき)	10.3	俊卓 美助様	切紙
181/23	覚(中嶋屋甚左衛門他住所書上)			豎紙
181/27	覚(朱墨代銀受取状)	亥.10.23	きや与七郎 鑰屋甚兵衛	切継紙
181/31	覚(大嶋屋清四郎抱家につき)			折紙
2992	〔書簡〕(薬種屋より薬代申し越し難儀につき)	11.20	中津原村桑田惣五郎(花押) 神村石井七郎右衛門様	折紙
2878	〔書簡〕(深江屋庄兵衛手錠仰せつけられ候につき)	12.28	かきや甚左衛門 はいや弥助様	切継紙
3241	〔包紙〕(表題「かとはみやさん用受取控」)	未.極.29		包紙
10322	記(差引勘定)	10.24	広島森本為八 尼子	切紙
10311	〔人別受取品書上覚〕			切継紙
10451	〔白紙〕			折紙
10481/4	〔播州加東郡来住野村浪人赤松武兵衛儀につき書付〕			切継紙
366	〔勝御連中口数・亀山預ケ金〕			横長
808/2-30	〔雑紙〕			洋紙
900	諸方書通扣 もと横長だったもの			折紙
939	東海道五拾三駅行程			横半
1103	御通	戌.	忠海宮岡 小泉村高下様	横半
1267/2	〔尾道町内・向嶋・店・寺名簿〕			横長
1824	〔各組人別出納勘定覚〕			横長
2037	〔中国各省地図〕			巻物
2083/3-4	覚(人別書上)			切継紙
2145/4-2	〔処方箋〕		おきよ	切紙
2201/48	〔箆笥図面〕			豎紙
2230/8	〔勘定帳用紙(白紙)〕			綴
2230/11	〔簿冊裏表紙〕		橋本吉兵衛	一紙
2231/2	万手控			横半
2970/1	乍恐口上書之覚(丹後由良湊野村屋七左衛門古手注文差縫の儀につき)		富吉屋源吾	切継紙

番号	表題	年代	作成	形態
2970/2	〔書簡〕(富吉屋源吾相頼み申す古手売買差縫の儀につき)		竹原屋〔 〕	切継紙
2998	御薬酒名酒品々附 木版刷		㊦「寺町通保命酒屋吉兵衛」	切紙
3153	京流唐うす仕掛(寸法他書上)			切継紙
3217	〔山科好安他居所書上〕			切継紙
3223	〔須弥堂他諸庵室絵図〕			豎紙
3227	〔紙札〕(「廿四 五冊 幼科百効全書」)			紙札
3228	〔広島出入国者届書 雛形 〕			切紙
3230	〔証文断簡〕		㊦「極上夏物」	切紙
3231	〔書簡断簡〕			切紙
3232	〔包紙〕(表題「唐津屋彦右衛門殿書出」)			包紙
3233	〔書簡断簡〕(恩借仕り候儀につき)			切紙
3234	〔書簡〕(首尾よく御祝儀御付届等の儀につき 下書)			切紙
3235	〔三原行賃・中背賃他書上断簡〕			切紙
3236	〔白紙〕			切紙
3239	〔鼓・造鼓法覚書〕			豎紙
3240	〔包紙〕(表題「朝鮮御物人参」)			包紙
3242	〔包紙〕		曾川兵蔵 町年寄吉兵衛殿	包紙
3244	〔包紙〕(表題「所々証拠書状」)			包紙
3245	〔包紙〕(表題「朋友取替銀手形」)			包紙
3246	〔包紙〕(表題「借家手形」) 書簡断簡を使用		かり六久六・孫六や与三兵衛	包紙
3262	〔日時書付〕		石弥十三郎悱喜助・後地村小七	紙札
3263	〔芝居興行模様・逗留医師の事書付〕			紙札
3264	〔常称寺旦那名前書出し候事他書付〕			切紙
3265	〔明日は煩にして置かるべき儀につき申値書付〕			切紙
3266	〔帯紙〕			帯紙
3268	〔横長帳簿 断片 〕 もと横長だったもの			折紙
3270	〔包紙〕		年寄彦右衛門 灰や専右衛門様	包紙
3271	〔書簡断簡〕 包紙に使用		阿賀屋内半六 はる屋半三郎様	豎紙
3304/6	〔反古紙綴〕			綴
3306/76	〔雑紙〕			括
3310/53	〔帳簿表紙・包紙・袋地雑紙〕			紙・布
3317/15	〔雑記帳〕			ノート
3318/10	〔包紙・断簡類一括〕			括
3335/68	〔その他雑紙〕 各1			紙縫 雑紙

変更履歴

2010.11.02 作成

2012.11.27 文書群名冠称の読みを変更（おのみちまち おのみちちょう）